

## 1 鳥取県出身のオリンピック出場者

西暦	氏名	競技名	種目	回数	開催地	参加時の所属	備考
1936	三橋 誠	バスケットボール	監督兼コーチ	11	ベルリン	京都大学助手	
1956	藤田 学	バスケットボール	-	16	メルボルン	日本鋼管	
1960	浅川 正一	陸上	ヘッドコーチ	17	ローマ	東京教育大学教授	
1960	福田 紘史	漕艇	フォア	17	ローマ	東京大学	
1960	安田 矩明	陸上	棒高跳	17	ローマ	旭化成	
1964	岸本 幸子	陸上	走幅跳	18	東京	日立	
1964	大坪 敏郎	水泳	高飛込	18	東京	日本体育大学	
1968	大杖 美保子	スキー	滑降・大回転	冬10	グルノーブル	日本大学	
1968	福益 敏	漕艇	エイト	19	メキシコシティ	同志社大学	
1968	阿部 直紀	陸上	走幅跳・400mリレー	19	メキシコシティ	東急	
1968	大坪 敏郎	水泳	高飛込	19	メキシコシティ	太平洋工業	
1972	谷 公市	レスリング	グレコローマン90kg級	20	ミュンヘン	和歌山県教育庁	7位
1972	大杖 正彦	スキー	滑降・大回転	冬11	札幌	デサント	
1984	山下 (旧姓森) 美乃里	陸上	やり投げ	23	ロサンゼルス	智頭中職員	
1984	小野田 博之	体操	-	23	ロサンゼルス	米子東高校教諭	
1984	高野 裕光	柔道	-	23	ロサンゼルス	鳥取エフワン	
1992	山下 佐知子	陸上	マラソン	25	バルセロナ	京セラ	4位
1992	森下 広一	陸上	マラソン	25	バルセロナ	旭化成	2位
1992	西本 宣充	ウエイトリフティング	100Kg級	25	バルセロナ	布勢総合運動公園	8位
1992	安田 矩明	陸上	コーチ	25	バルセロナ	中京大学教授	
1996	西本 宣充	ウエイトリフティング	99Kg級	26	アトランタ	鳥取西工業高校教諭	15位
1996	大部 由美	サッカー	女子	26	アトランタ	日興証券	
2000	中田 浩二	サッカー	男子	27	シドニー	鹿島アントラーズ	
2000	森本 朱美	自転車	女子ポイントレース	27	シドニー	若桜中学校教諭	16位
2000	小原 工	トライアスロン	-	27	シドニー	テイケイ (株)	21位
2004	大部 由美	サッカー	女子	28	アテネ	YKK東北フラッパーズ	
2006	小林 竜一	ボブスレー	男子	冬	トリノ	布勢総合運動公園	
2008	和田見 里美	自転車	女子ポイントレース	29	北京	中京大学	
2008	山本 隆弘	バレーボール	男子	29	北京	パナソニックパンサーズ	
2010	小林 竜一	ボブスレー	男子	冬	バンクーバー	布勢総合運動公園	
2012	佐藤 雅子	ホッケー	女子	30	ロンドン	ソニー HC BRAVIA Ladies	
2012	川中 香緒里	アーチェリー	女子	30	ロンドン	近畿大学	団体3位
2016	川中 香緒里	アーチェリー	女子	31	リオデジャネイロ	ミキハウス	
2016	富田 千愛	ボート	女子	31	リオデジャネイロ	明治大学院(こうほうえん)	12位
2016	阪口 真紀	ホッケー	女子	31	リオデジャネイロ	ソニー HC BRAVIA Ladies	

## 参考

2012	大家 涼子	ホッケー	女子	30	ロンドン	グラクソ・スミスクライン	
2016	(交代要員として派遣)			31	リオデジャネイロ		

## 2 国民体育大会入賞者

### 第48回（平成5年）

競技	種別	種目	チーム・選手名（所属）	順位
重量挙げ	成年男子	70 <sup>キ</sup> 級スナッチ	升田友也（早稲田大）	7位
		99 <sup>キ</sup> 級スナッチ	西本宣充（鳥取西工高教）	1位
		99 <sup>キ</sup> 級ジャーク		1位
ライフル射撃	成年	B P 20	長谷川勝己（粟村製作所）	4位
レスリング	成年男子	フリー 62 <sup>キ</sup> 級	杉谷 忍（国土館大）	5位
		グレコ68 <sup>キ</sup> 級	小川元司（赤碕高教）	5位
	少年男子	フリー 54 <sup>キ</sup> 級	斎藤和樹（由良育英高）	3位
		フリー 68 <sup>キ</sup> 級	御船征治（倉吉工高）	5位
自転車	成年男子	1000 <sup>メートル</sup> T T	福井敬司（倉吉西高教）	2位
		スプリント	小里 司（鳥取大）	6位
	少年男子	400 <sup>メートル</sup> 速度	山榎尚夫（倉吉工高）	7位
相撲	少年男子	団体	県選抜 田宮啓司、倉本慎太郎、石飛浩二（鳥取城北高） 河本敦志（由良育英高）	4位
馬術	少年男子	トップスコア	高野肇之（境高）	5位
陸上	少年男子共通	やり投げ	石破清志（鳥取西高）	3位
	少年男子B	800 <sup>メートル</sup>	常田昌司（鳥取東高）	5位
	少年男子A	5000 <sup>メートル</sup>	魚住直毅（由良育英高）	7位
	少年女子共通	3000 <sup>メートル</sup> 競歩	上川亜矢（由良育英高）	2位
	少年女子A	400 <sup>メートル</sup> H	谷 真理子（由良育英高）	6位
	少年女子B	砲丸投げ	植松博美（鳥取女子高）	6位
		100 <sup>メートル</sup> H	吉野涼子（由良育英高）	3位
カヌー	成年男子	K-1 25G	広池善博（西伯町役場）	5位
	成年女子	WWK-1 500 <sup>メートル</sup>	小林直美（ジェミニ物産）	5位
		K-1 300 <sup>メートル</sup>	藤本美穂（東京女子体育大）	6位
	少年男子	C-1 500 <sup>メートル</sup>	岩山浩司（倉吉産高）	5位
	少年少女	K-2 500 <sup>メートル</sup>	福本かな子（倉吉東高）長田いづみ（倉吉産高）	3位
		K-2 300 <sup>メートル</sup>		3位
ヨット	成年男子2部	シーホッパー	角谷真行、鳥井 保（米子高専）	5位
	成年女子	シーホッパーSR	入江博子（米子高専）	7位
フェンシング	成年男子	エペ	県選抜 景山英雄（鳥取銀行）山宮順一（河原中教） 松本芳彦（大阪電子専門学校）	8位
水泳	成年男子	板飛び込み	宮本基一郎（日体大）	6位
		高飛び込み		6位
少年男子	水球	久後貴央、鈴木太一郎、坂林琢磨、田北恭寛、服島義信、 川口 良、原 充、前田寿雄、加藤憲三、金森正途、 真山健児、西田卓也、中山亮（由良育英高）	6位	
ボート	少年男子	ダブルスカル	谷口貴之、浜田智広（鳥取西工高）	6位
		シングルスカル	富田真行（米子工高）	7位
スキー	成男1部C	クロスカントリー	宮本孝志（中電工米子）	3位
	成男1部B	クロスカントリー	石津 満（陸自米子）	9位
	成年男子	クロカンリレー	県選抜 清水博樹（ワイビーエム）宮脇宏和（県体協） 岩波孝宏（大山消防署）石津 満（陸自米子） 柴崎剛吉（ワイビーエム）	5位
	成年女子2部	クロスカントリー	小松千代子（陸自米子）	5位
	少年男子	クロスカントリー	伊藤崇智（米子工高）	9位

## 第49回（平成6年）

競技	種別	種目	チーム・選手名（所属）	順位
重量挙げ	成年男子	76 <sup>キロ</sup> 級スナッチ	升田友也（早稲田大）	5位
		99 <sup>キロ</sup> 級スナッチ	西本宣充（県教委）	1位
		99 <sup>キロ</sup> 級ジャーク		1位
クレー射撃	成年	トラップ団体	県選抜 安田正信（自営）御古武雄（自営）金谷 満（自営）	7位
ライフル射撃	成年	A R・K 20	長谷川謙二（由木鉄工所）	5位
軟式野球	成年男子1部	一般	田中 誠、田村薫司、井上裕志、西尾英美、山根 忠、片岡寛功、堀場雅博、河内覚治、川戸邦義、俵 敏宏、植田 工、西川真也、坂根辰直、三上和幸（鳥取三洋電機）	7位
自転車	成年男子	1000 <sup>メートル</sup> T T	福井敬司（倉吉西高教）	2位
		400 <sup>メートル</sup> 速度	穀本久美（天理教東陰分教会）	6位
レスリング	成年男子	フリー 57 <sup>キロ</sup> 級	岡本亮史（倉吉西中教）	5位
		フリー 74 <sup>キロ</sup> 級	高橋松博（鳥取盲学校教）	5位
		グレコ68 <sup>キロ</sup> 級	小山元司（赤碕高教）	5位
	少年男子	フリー 54 <sup>キロ</sup> 級	斎藤和樹（由良育英高）	3位
		フリー 63 <sup>キロ</sup> 級	御船征治（倉吉工高）	5位
		グレコ46 <sup>キロ</sup> 級	小竹宏明（倉吉工高）	3位
		グレコ81 <sup>キロ</sup> 級	谷口周平（倉吉工高）	5位
相撲	成年男子1部	A	山田聡喜（倉吉消防署）	5位
	成年男子2部	個人	三好登志彦（J A東伯）	4位
		団体	県選抜 石飛浩二（東伯振興）中野三幸（自営）	5位
	少年男子	個人	田宮啓司（鳥取城北高）	2位
個人		田中健治（鳥取城北高）	5位	
陸上	成年男子共通	砲丸投げ	笹川勝彦（筑波大）	2位
	少年男子A	走り高跳び	阿部雄一（倉吉工高）	6位
	少年男子B	3000 <sup>メートル</sup>	橋本 淳（由良育英高）	5位
	少年男子共通	やり投げ	石破清志（鳥取西高）	1位
	成年女子B	3000 <sup>メートル</sup>	日下部和子（芙蓉）	3位
	少年女子A	1500 <sup>メートル</sup>	大塚 茜（由良育英高）	7位
	少年女子共通	3000 <sup>メートル</sup> 競歩	上川亜矢（由良育英高）	1位
		やり投げ	岡村亜季（由良育英高）	4位
カヌー	成年男子	C-1 200 <sup>メートル</sup>	金田裕之（日体大）	5位
		C-1 250 <sup>メートル</sup>		6位
		K-1 25 G	広池善博（西伯町役場）	6位
		K-1 15 G		7位
	少年女子	K-4 200 <sup>メートル</sup>	石原小百合、小椋美穂、坂出知子、米原弥生（倉吉産高）	6位
		K-4 250 <sup>メートル</sup>		8位
成年女子	WW K-1 500 <sup>メートル</sup>	小林直美（ジェミニ物産）	7位	
	WW K-1 1500 <sup>メートル</sup>		4位	
ヨット	成年男子	470級	柏木規孝（日本大）角谷伸二（米子高専）	3位
		スナイプ級	坪倉靖志、黒柳和宏（ウルマンセールズ出雲）	3位
		ボードセーリング	山内和幸（琉球大）	3位
成年女子	スナイプ級	福田弘美（境港市教育福祉事業団）木村理絵（家事手伝い）	5位	
水泳	成年男子	高飛び込み	宮本基一郎（日体大）	4位
		板飛び込み		2位
	少年男子A	200 <sup>メートル</sup> 平泳ぎ	森田直樹（米子東高）	5位
	少年男子A	高飛び込み	宮本幸太郎（米子西高）	1位
板飛び込み		1位		

競 技	種 別	種 目	チーム・選手名(所属)	順位
ス キ ー	成年男子2部	クロスカントリー	中村健二(陸自米子)	6位
ス ケ ー ト	少年女子	フィギュア	今井恵子(鳥取西高)	7位
空 手 道	少年女子	形	若林春日(境水産高)	4位

#### 第50回(平成7年)

競 技	種 別	種 目	チーム・選手名(所属)	順位
アーチェリー	少年女子	団体	県選抜 後藤美絵(米子北高) 平山真弓、小林恵美(鳥取商高)	3位
重 量 挙 げ	成年男子	76 <sup>キ</sup> 級スナッチ	升田友也(早稲田大)	8位
		76 <sup>キ</sup> 級ジャーク		5位
		99 <sup>キ</sup> 級スナッチ	西本宣充(鳥取西工高教)	1位
		99 <sup>キ</sup> 級ジャーク		1位
		108 <sup>キ</sup> 級スナッチ		6位
クレー射撃	成 年	トラップ	金谷 満(金谷保温)	1位
フェンシング	成年男子	エペ	県選抜 山口 隆(県協会) 景山英雄(鳥取銀行) 西垣利哉(明治生命鳥取) 土谷征宏(白兔あすなろ)	8位
	少年男子	フルーレ	上田雄介、坂本豪志、光浪潤一、山田和行、藤原健二(鳥取西工高)	5位
レスリング	成年男子	フリー 68 <sup>キ</sup> 級	高橋松博(鳥取盲学校教)	5位
		グレコ74 <sup>キ</sup> 級	小山元司(赤碕高教)	3位
		グレコ82 <sup>キ</sup> 級	伊勢智則(倉吉工高教)	5位
	少年男子	フリー 46 <sup>キ</sup> 級	小竹宏明(倉吉工高)	3位
		グレコ54 <sup>キ</sup> 級	杉谷武志(由良育英高)	3位
弓 道	少年男子	総合	丸橋洋平、藤井 潤、増田純吾(倉吉西高)	2位
	成年女子2部	総合	県選抜 武田美和子(シンヤクトー境) 田村美智子(鳥取ダイハツ販売) 池沢容子(皆生養護学校教)	4位
空 手 道	成年女子	形	若林春日(東大阪短大)	4位
	少年女子	形	高見美里(倉吉西高)	4位
自 転 車	少年男子	エリミネーション	岩本晋也(倉吉西高)	8位
	成年男子	1000 <sup>メ</sup> TT	福井敬司(倉吉西高教)	3位
相 撲	少年男子	個人	大田 守(鳥取城北高)	4位
体 操	少年女子	新体操総合	県選抜 福山久代、安田佳奈枝、北村 愛、佐々木彩乃、平木久美子、佐藤真理子、佐々木留美(鳥取西高) 田中奈緒子(鳥取城北高)	8位
軟 式 野 球	成年男子1部	壮年	県選抜 三上政憲(米子市水道局) 鍵谷秀夫、中田雄二(米子市役所) 森田秀次郎、須崎良孝(鳥取三洋電機) 田口真平(山陰労災病院) 間田亮一(JR後藤車両所) 安藤健一(新王子製紙米子) 南葉克宏(日成工業) 高橋伸也(タカハシスポーツ) 榎野良輔(大山ロイヤルホテル) 長井貞憲(西部広域消防) 大滝雅彦(中電鳥取) 福井秀幸(山陰合銀江府) 河田悦夫(空自美保)	5位
		一般	福田克典、田中 誠、井上裕志、西尾英美、山根 忠、片岡寛功、西川真也、河内寛治、俵 敏宏、小山泰一、谷口 剛、植田 工、坂根辰直、三上和幸、後藤 真(鳥取三洋電機)	7位
陸 上	成年男子共通	砲丸投げ	笹川勝彦(筑波大)	5位
	成年女子共通	5000 <sup>メ</sup> 競歩	上川亜矢(東京女子体大)	4位
	少年男子A	1500 <sup>メ</sup>	常田昌司(鳥取東高)	6位
		3000 <sup>メ</sup> 障害	藤田将弘(由良育英高)	4位
	少年女子共通	やり投げ	岡村亜季(由良育英高)	1位





競技	種別	種目	チーム・選手名(所属)	順位
サッカー	成年男子		県選抜 瀬尾徹治(中山小教) 清水博之(米子富士通) 石河慎太郎(岩美高教) 実近浩二(住吉小教) 邨上克也(境水産高教) 渡瀬慎太郎(余子小教) 永林 昭(米子東高教) 坂金 毅(中国電力) 吉川尚男(木山木型製作所) 城市徳之(米子北高教) 西村健吾(尚徳小教) 森野 謙、 谷本孝文(皆生養護学校教) 高垣正和(鳥取市役所) 若林卓美(トヨタ部品岡山共販)	2位
レスリング	成年男子	フリー 82 <sup>キ</sup> 級	谷口周平(徳山大)	5位
	少年男子	フリー 68 <sup>キ</sup> 級	岩佐康博(倉吉工高)	5位
		グレコ 81 <sup>キ</sup> 級	河本 誠(倉吉工高)	3位
弓道	少年男子	団体	県選抜 石田直士、中嶋博喜(境港工高) 藪中大輔(鳥取東高)	4位
	少年女子	団体(遠的)	小椋郁美、藤田菜扇子、吉田洋子(倉吉西高)	8位
空手道	成年女子	形	若林春日(プティックモイラ)	3位
	少年女子	形	鳥羽文絵(境水産高)	6位
自転車	成年男子	1000 <sup>メ</sup> TT	福井敬司(倉吉西高教)	2位
		スプリント	澤住直行(自営)	5位
相撲	成年男子	個人	田宮啓司(日本大)	1位
陸上	成年男子	3000 <sup>メ</sup> 障害	徳田義和(県体協)	7位
		110 <sup>メ</sup> H	富田 学(県スポーツセンター)	4位
	成年女子	5000 <sup>メ</sup> 競歩	上川亜矢(東京女体大)	6位
		1500 <sup>メ</sup>	大塚 茜(鹿屋体大)	5位
	少年男子共通	走り高跳び	河本衣里子(大阪体大)	6位
		やり投げ	上坂裕介(鳥取城北高)	8位
	少年男子B	800 <sup>メ</sup>	有田正寿(八頭高)	4位
		400 <sup>メ</sup>	高見剛志(由良育英高)	3位
	少年女子B	砲丸投げ	荒木麻美(由良育英高)	7位
		100 <sup>メ</sup> H	伊民沙由里(鳥取西高)	3位
少年女子A	400 <sup>メ</sup> H	磯江美和(由良育英高)	8位	
	800 <sup>メ</sup>		6位	
カヌー	成年男子	K-1 500 <sup>メ</sup>	都田祐道(境港市役所)	7位
		K-1 25G	真島祐二(日野中教)	7位
		K-1 15G		6位
	成年女子	K-1 400 <sup>メ</sup>	長田いづみ(東京女体大)	4位
	少年男子	K-2 200 <sup>メ</sup>	河野宏明、山本邦夫(倉吉工高)	7位
		少年女子	K-2 400 <sup>メ</sup>	徳田久美子、澤田久子(倉吉産高)
K-2 200 <sup>メ</sup>	7位			
ヨット	成年男子	総合	県選抜 坪倉靖志(コーワ建設) 松本 充(鳥取三洋電機) 西野大介、下田大高(鳥取大) 高下三嗣(エッグ)	4位
		スナイプ級	県選抜 坪倉靖志(コーワ建設) 松本 充(鳥取三洋電機)	2位
	成年女子	総合	県選抜 福田弘美(境港市教育福祉事業団) 木村理絵(ホールサムインかいけ) 小川智子(米子高専)	2位
		スナイプ級	福田弘美(境港市教育福祉事業団) 木村理絵(ホールサムインかいけ)	6位
		シーホッパーSR	小川智子(米子高専)	5位
水泳	成年男子	板飛び込み	宮本基一郎(県スポーツセンター)	3位
		高飛び込み		5位
	成年女子	高飛び込み	野中恵美(米子高教)	6位
スキー	成年男子C	クロスカントリー	宮本孝志(中電工米子)	2位
	成年男子B	クロスカントリー	宮脇宏和(大山中教)	8位















競 技	種 別	種 目	チ ャーム・選 手 名 (所 属)	順 位
レスリング	成年男子	フリー 74 <sup>キロ</sup> 級	岩佐康博 (倉吉養護学校教)	5 位
	少年男子	フリー 54 <sup>キロ</sup> 級	三浦鉄矢 (由良育英高)	5 位
重量挙げ	成年男子	62 <sup>キロ</sup> 級スナッチ	山本徳広 (鳥取大附中教)	7 位
自転車	成年男子	1000 <sup>メートル</sup> TT	福井敬司 (倉吉産高教)	4 位
		スプリント	河端朋之 (倉吉工高職)	3 位
軟式野球	成 年		県選抜 倉鋪武志 (県産業振興機構) 松本清栄 (西部消防局) 佐野忠明 (合同印刷) 田口真平 (山陰労災病院) 安場健司 (ヤスバハーネス) 岡村高巳 (日本たばこ米子) 金田眞吾 (米子市水道局) 生田栄治 (米子市役所) 本庄政寿 (鳥取三洋電機) 野海善久 (J R 西日本米子) 平家 悟 (鳥取三洋電機) 三谷宏志 (J R 西日本米子) 小谷幸敏 (県産業技術センター) 猪口政治 (J R 西日本米子) 斉藤孝志 (西部消防局)	6 位
相撲	少年男子	個人	木村 雄 (鳥取城北高)	2 位
	成年男子	六段障害飛越	田村成彦 (鳥取県庁)	7 位
弓 道	少年男子	近的	県選抜 中野卓哉 (境港工高) 米田敬一、押本徑有 (倉吉西高)	5 位
	少年女子	近的	県選抜 古川峰央 (鳥取西高) 前畑恵子、森本良子、平信千恵 (倉吉西高)	4 位
		遠的		1 位
ライフル射撃	成年女子	B R T60W	舩田紀子 (明治生命境港)	5 位
山 岳	少年男子	クライミング	武元彰宏、瀬戸啓太、河本 陽 (由良育英高)	7 位
		縦走		4 位
	少年女子	クライミング	小川沙起、大塚理加、友定 愛 (由良育英高)	7 位
		縦走		1 位
空 手 道	成年女子	形	若林春日 (海産物のきむらや)	1 位

## 第59回 (平成16年)

競 技	種 別	種 目	チ ャーム・選 手 名 (所 属)	順 位
スキ ー	成年男子C	クロスカントリー	宮脇宏和 (若桜中教)	9 位
バイアスロン	成年男子	競技銃リレー	県選抜 高野真一 (人形峠環境技術センター) 柴田 税 (アスファルト合材) 小原輝巳 (長谷自動車整備)	5 位
		競技銃個人	小原輝巳 (長谷自動車整備)	4 位
水 泳	少年女子A	100 <sup>メートル</sup> 背泳ぎ	野嶋史絵 (世安吾東高)	6 位
	成年男子	板飛び込み	宮本幸太郎 (県スポーツセンター)	3 位
		高飛び込み	宮本基一郎 (溝口中職)	1 位
カヌー	成年男子	K-1 500 <sup>メートル</sup>	藤井功輔 (大正大)	3 位
		K-1 500 <sup>メートル</sup>	長田いづみ (倉吉養護学校教)	7 位
	K-1 200 <sup>メートル</sup>	8 位		
	成年女子	WW K-1 1500 <sup>メートル</sup>	福本かな子 (日野高教)	7 位
		WW K-1 S P		1 位
		K-1 25G	遠藤絵里子 (滋賀県立大)	5 位
	少年女子	K-4 500 <sup>メートル</sup>	寺崎 忍、山本裕恵、鋤崎真紀、松本 円 (倉吉産高)	7 位
K-4 200 <sup>メートル</sup>		7 位		
ボート	成年男子	ダブルスカル	堀 英紀 (三協商会) 濱田寛顕 (境港魚市場)	8 位
		シングルスカル	杉谷晃直 (明治大)	8 位
陸 上	成年男子	100 <sup>メートル</sup>	福長正彦 (県体協)	5 位
		1500 <sup>メートル</sup>	田子康宏 (立命館大)	2 位
		3000 <sup>メートル</sup> 障害	山下聖人 (明治大)	7 位
	成年女子	三段跳び	湊 つばさ (鳥根大)	7 位
ハンマー投げ		牧 和穂 (県スポーツセンター)	4 位	































競技	種別	種目	チーム・選手名(所属)	順位
ホッケー	少年男子		道端 良、中蔦 直人、小林 凱皇、垣屋 仁、 中口 膳真、平木 創大、池ノ内 拓磨、毛利 真也、 山中 基矢、佐藤 瑠星、中西 星陽、安部優真、 井上 皓介(八頭高)	5位
レスリング	成年男子	グレコ77 <sup>キ</sup> 級	前田 祐也(鳥取中央育英高職)	2位
		グレコ87 <sup>キ</sup> 級	岡 太一(自衛隊体育学校)	1位
	少年男子	グレコ60 <sup>キ</sup> 級	辻村 海聖(鳥取中央育英高)	5位
セーリング	成年男子	レーザー級	瀬川 和正(県体協)	1位
	成年女子	スピリッツ級	山本 佑莉・木村沙耶佳(県スポーツ課)	2位
重量挙げ	成年男子	56 <sup>キ</sup> 級スナッチ	錦織 亮(明治大)	7位
自転車	成年男子	ケイリン	山根 将太(中央大)	2位
	男子	チームスプリント	県選抜 金田 聡士(県スポーツ課) 山根 将太、 保田 浩輔(中央大) 池田 倫之(鳥取西高)	4位
相撲	少年男子	団体	當眞 嗣斗、藪ヶ崎 蓮斗、須藤 直、志戸 俊輔、 小関 拓道、アリュウナーダワーニンジ、向中野 真豪(鳥 取城北高)	3位
		個人	アリュウナーダワーニンジ(鳥取城北高)	5位
馬術	成年女子	ダービー	山林 真由美(ミネベアミツミ)	8位
		トップスコア		5位
	少年	団体障害飛越	県選抜 青戸 友紀子(米子東高) 本田 萌果(米子松蔭高) 青戸 彬真(尚徳中)	2位
		トップスコア	青戸 彬真(尚徳中)	4位
弓道	成年女子	近的	県選抜 矢野 郁美(福部保育園職) 種田 薫(かいけ心 正こども園職) 小原 綾佳(県体協)	6位
	少年男子	近的	県選抜 東本 永遠、田熊 健太(倉吉西高) 田中佑樹(米 子工高)	1位
		遠的		1位
少年女子	遠的	絹見 翼、石笠 のあ、西 菜央(倉吉西高)	1位	
ライフル射撃	成年女子	10 <sup>メートル</sup> S40W	中口 遥(同志社大)	7位
山岳	成年男子	リード	県選抜 高田 知堯(県体協) 河上 紘輝(神奈川大)	6位
カヌー	少年男子	SP K-1 200 <sup>メートル</sup>	竹内 祐太郎(倉吉総合産業高)	5位
	成年女子	K-1 25G	遠藤 絵里子(みのぶ観光センター)	4位
		K-1 15G		5位
		C-1 25G	福馬 つばさ(早稲田大)	5位
		C-1 15G		5位
		WW K-1 1500 <sup>メートル</sup>	福本 かな子(皆生養護学校教)	2位
WW K-1 SP	1位			
アーチェリー	少年女子	団体	県選抜 坪倉 麻衣、高島 美純(米子北高) 山本 志織(米 子南高)	3位
トライアスロン	成年男子		岩本 敏(流通経済大)	7位
			小原 北斗(流通経済大)	2位



































































































































全日本実業団駅伝、芙蓉は30位に終わる	1・3
全国都道府県対抗女子駅伝県代表チームが高知で最終合宿	1・6
女子マラソンの大江光子（郡家町出身）が引退	1・7
陸上150人が各地で合宿、インターハイへ始動	1・7
鳥取西工勢が大健闘～JOCジュニアオリンピックカップフェンシング大会	1・8
男子は山崎一孝が2年連続総合ラップ～大山リーゼンスラローム大会	1・9
県高校ソフトテニスインドア大会兼国体県予選開会	1・9
高橋雅樹・吉村真輝組が2年ぶり～鳥取室内テニス選手権	1・10
全国中学スケート大会に県選手団6人	山1・11
全国高校スケート大会、県選手は今井恵子ら7人	1・11
冬季国体県選手団は38人、旗手は藤野純一	1・12
船越練二（八頭）が高校距離フリー連覇～県高校・中学総体スキー	1・12
西村和司(鳥取城北)が大回転高校男子制す～県高校・中学総体スキー	1・13
西村和司がアルペン2冠～県高校・中学総体スキー	1・14
引率教員出せず米子商の有望2選手が出場できず～県高校総体スキー	1・15
スケート国体結団式で決意新たに	1・16
田宮啓司選手の偉業たたえ県スポーツ顕彰受賞祝賀会	1・16
成年男子2部の宮本孝志が圧勝～フィッシャー杯大山クロスカントリー	1・16
今井恵子が健闘15位～フィギュアスケート全日本選手権	1・16
県勢過去最高の12位～全国都道府県対抗女子駅伝	1・17
鳥取でバドミントン講習会、全国レベルの指導法学ぶ	1・18
県卓球選手権で青卓クが13連覇	1・18
距離クラシカル男子は宮本孝志が総合V～国体スキー県予選	1・19
スーパー大回転女子・丸山三也子が2冠～国体スキー県予選	1・20
全国高校スケート選手権、今井恵子が初日トップ	1・21
中学生・山崎広美が回転で総合ラップ～国体スキー県予選	1・21
鳥取西工がタイトル独占～県高校フェンシング選手権	1・22
男子Bクラスで前田知憲がV、須寄功典も3位～全国高校スケート選手権	1・22
鳥取城北が3年ぶり栄冠、全国へ～全国高校柔道選手権県大会	1・22
盛山玲世が日本歴代3位で日本人トップ～東京シティハーフマラソン	1・23
今井恵子は惜しくも3位～全国高校スケート女子フィギュア	1・23
全国高校スキー大会県選手団は29人、県高体連が発表	1・25
全国中学校スキー大会県選手団は26人	1・26
やり投げの石破清志が豪遠征へ	1・27
内田絵美が4位入賞～JR西日本カップスキー女子回転	1・28
由良育英が準優勝、全国切符～中国高校選抜レスリング	1・29
50kg級で小竹宏明（倉吉工）が優勝～中国高校選抜レスリング	1・30
鳥取陸協は21位～中国駅伝	1・30
今井恵子は5位スタート～国体スケートフィギュア少年女子	1・30

重政淳が2年連続予選突破～鳥取オープンインドアテニス選手権	1・31
フィギュア少年女子が初の競技得点、都道府県順位6位～国体スケート	1・31
山本聡が初戦を突破、重政は敗退～鳥取オープンインドアテニス選手権	2・1
全中スケート大会に岩本英嗣ら3選手が出場	2・1
伊藤幸士が2回戦に進出～鳥取オープンインドアテニス選手権	2・2
鳥取県勢は善戦及ばず～鳥取オープンインドアテニス選手権	2・3
大回転女子で山崎広美が健闘37位～全国中学校スキー	2・4
鳥取県勢、決勝リーグに進めず～高校選抜卓球中国予選	2・5
県なぎなた春季大会開催、70選手が参加	2・6
リレー少年男子Bは大山中が圧勝～県体冬季大会スキー	2・6
東日本バイアスロン、鳥取はリレーで2位	2・7
全国高校スキー大会、県勢は振るわず	2・7
県高体連表彰、36人、21チームにスポーツ賞	2・8
鳥取インターハイの「手作り記念品」各校の試案まとまる	2・8
岩本英嗣が4位入賞（フィギュア男子A）～全国中学校スケート大会	2・9
男子回転で西村和司が49位～全国高校スキー大会	2・9
特別賞に相撲の田宮啓司～県体協6年度スポーツ表彰	2・10
女子・米子西43位、男子・八頭46位～全国高校スキー距離リレー	2・10
鳥取東男子がベスト4、V候補広島南破る～中国地区選抜バスケット	2・12
スキー国体県選手団が結団式	2・12
女子は岩田幸子（鳥取西高）が初の栄冠～県柔道選手権	2・14
鳥取西工男子がV4、女子も2位で全国切符～高校選抜フェンシング中国予選	2・14
鳥取商がアベックV～全国高校バレー県優勝大会	2・14
青卓クが11連覇～全山陰卓球選手権	2・15
鳥取東クが準優勝、全日本出場権を獲得～中国クラブバスケット選手権	2・15
米原正人が山陰最高マークし15位～唐津10マイルロード	2・15
鳥取インターハイの「献立の手引き」が完成	山2・16
西村和司（鳥取城北）が大回転でV～中国高校スキー選手権	2・17
境港工が全国切符逃がす～全国高校ハンドボール選抜大会中国地区予選	2・20
岩本英嗣、今井恵子らが華麗な演技～県フィギュアスケート選手権	2・20
女子D100m平泳ぎで川口望が大会新。昭和59年以来の更新～鳥取・鳥根対抗水泳	2・20
倉吉市体協がスポーツ表彰、功労賞に3氏	山2・20
スキー国体、県勢健闘も入賞ならず	2・21
バイアスロン、鳥取5位、3年連続入賞飾る～スキー国体	2・22
倉吉産は中国地方の補欠校に～選抜高校野球	2・22
鳥取成年男子が距離リレーで13位に、昨年上回る～スキー国体	2・23
山崎広美（大山）が大回転女子で準優勝～中国中学スキー	2・24
山口隆（鳥取クラブ）が初優勝～県フェンシング選手権エペ	2・27
吉村真輝（根雨高教）が3連覇～県室内テニス選手権	2・28

44の県記録誕生～短水路室内マスターズ水泳	3・1
県中体連が7人と2団体を表彰	3・1
前任孝行が中四国九州学生スキー大回転準優勝	3・3
坂本豪志と田中千穂がフェンシング世界大会へ出場	山3・3
鳥取インターハイの残日計を設置	3・5
日下部和子（芙蓉）が7位入賞～福岡国際クロスカントリー	3・6
鳥取県勢予選リーグで敗退～中国地区柔道選手権	3・6
山陰ベンチプレス大会が開催	3・7
鳥取県ハンドボール協会新会長に石黒豊氏	3・9
鳥取インターハイ協賛企業は1社だけ	3・9
鳥取県スポーツセンター設置、県民スポーツの拠点に	3・11
全山陰小学生卓球選手権男子団体で蒲生スポ少Aが初V	3・12
大栄少年育成会が全国大会へ～鳥取県少年柔道	3・13
坂本敦子が2連覇～県女子剣道選手権	3・13
佐藤源信（芙蓉）がゴールドコーストマラソン出場へ	3・14
名和さくらハーフマラソンに米重修一、盛山玲世選手の参加決まる	3・17
県ソフトテニス連盟が10人と2校を表彰	3・18
米原正人が県最高記録マーク～びわ湖毎日マラソン	3・20
鳥取城北が団体3位～全国高校相撲新人選手権	3・20
県軟式野球連盟が研修会、3人制審判の動きなど学ぶ	3・20
全国高校選抜バレー・鳥取商女子は初戦敗退	3・21
水本恵（鳥取西）が女子56kg級でベスト16入り～全国高校柔道選手権	3・21
鳥取商男子も初戦敗退～全国高校選抜バレー	3・23
全国選抜高校テニス、米子東男子初戦で敗退	3・23
柔道全国高校選手権団体戦、鳥取城北1回戦敗退	3・23
マラソンの盛山玲世が世界陸上出場へ	3・23
鳥取県選抜が11位と健闘～全日本ボウリング選手権	3・24
境港クがアベックV～県室内ハンドボール選手権	3・24
日本海マラソン開催、10kgは県勢が制す	3・27
湯原徹がD100背泳ぎB決勝で1位～全国ジュニアリンピック春季水泳	3・27
米子クラブが7連覇～全山陰アイスホッケー選手権	3・28
鳥取西工男子が4位、インターハイシード権確保～全国高校選抜フェンシング	3・29
鳥取西女子が6位、男子智頭農林9位～全国高校新体操選抜大会	3・29
鳥取県勢が健闘～都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	3・29
小竹宏明が3位、県勢10年ぶりの快挙～全国高校選抜レスリング	3・30
弓ヶ浜中男子、国府中女子ともに3位～カデット卓球大会	3・30
西日本鳥ヶ山スラローム、県勢が4部門を制覇	3・31
由良育英4強ならず～全国ジュニアオリンピック春季水泳大会水球	3・31
ミズノ杯全国ジュニア選抜ソフトテニス大会で県勢2組がベスト16入り	3・31

鳥取インターハイ「成功させる会」発足、民間サイドで	3・31
波当根弓彦が4位～全国高校ゴルフ選手権	4・1
最優秀に宮本幸太郎を選出～県水泳連盟	4・6
吉村真輝が9年連続トップ～県テニス協会のランキング発表	4・6
県スポーツセンターが始動、県教委の新部門	4・6
山陰屈指のサッカー場がほぼ完成、定礎式	4・6
西本宣充が始動、重量挙げ北京世界大会出場	4・7
鳥取市なぎなた連盟が発足、初の錬成大会を開催	4・12
インターハイムード盛り上げへ3市で100日前キャンペーン開催へ	4・12
北京国際重量挙げ大会で西本宣充が2年ぶりに優勝	4・13
田中千穂（鳥取西工）が日本人トップの31位～世界カデフェンシング選手権	4・15
倉吉工・小竹宏明が準V～ジュニア五輪杯レスリング選手権	4・16
中国高校選手権県予選が開幕	4・17
第1回「みささ陣所カップ全国綱引大会」を開催、全国32チーム参加	4・17
男子複で堀裕太・高橋優作（米子東）が連覇～中国高校テニス県予選	4・18
吉田きぬ代（鳥取商出）が21位～ボストンマラソン	4・19
鳥取インターハイ集団演技の合同練習会開催	4・22
鳥取インターハイ100日前で高校生が市中パレード	4・24
日本自転車競技連盟がインターハイ会場を査察、お墨付き	4・28
県カヌー選手権、過去最高の100人がエントリー	4・29
山田太平（鳥取城北）と福庭直子（米子西）が総合V～中国高校体操県予選	4・29
織田記念国際陸上ジュニア男子400 <sub>メートル</sub> で井上卓也（由良育英）が2位	5・1
第34回鳥取県陸上記録会開催	5・1
鳥取県カヌー選手権、小林直美が3連覇	5・1
弓道で倉吉西が2年連続アベックV～中国高校選手権県予選	5・1
中国高校新体操県予選で女子団体鳥取西Aが連覇	5・2
鳥取西工男子が全勝で初V～瀬戸大橋架橋記念近県フェンシング大会	5・2
関西地区府県対抗ラグビー大会、県選抜が決勝に進出	5・2
関西地区府県対抗ラグビー大会、県選抜チームV逸す	5・3
ライト級林善博、バンタム級松本崇弘が準優勝～日本実業団ボクシング選手権	5・4
第7回常盤旗中学校剣道大会が開催	5・5
男子青谷19連覇、女子鳥取女子3連覇～中国高校卓球選手権県予選	5・7
鳥取西工男子が健闘4位～大垣フェンシング選手権	5・7
鳥取西が20年ぶり春の覇者～高校野球春季県大会	5・7
鳥取東クラブは2回戦で敗退～全日本クラブバスケット選手権	5・8
鳥取大女子が健闘、4位～中国学生バスケット春季大会	5・8
盛山玲世が県新で7位に～水戸国際陸上女子1万 <sub>メートル</sub>	5・8
下田正毅（鳥西工出）がフェンシング世界選手権へ	5・9
県勢5種目で優勝～全日本マスターズ水泳短水路選手権	5・10

県射撃選手権大会開催、トラップは池上和典が制す	5・10
市民挙げて盛り上げへ、インターハイ鳥取市実行委が総会	5・12
鳥取県陸上選手権が開幕	5・13
県ラグビーリーグが開幕	5・13
鳥取西工勢が3種目制す～中国高校選手権フェンシング	5・14
県民体育館が完成、こけら落としに中国高校バスケット選手権を開催	5・14
竹中健太郎（八頭高）が山中洋介（鳥取西高）の9連覇阻止～県教職員剣道	5・15
矢吹奎氏に荣誉賞～鳥取陸協	5・16
天草国際トライアスロンで小原工が日本人トップの4位	山5・16
浜納一志が4年ぶりに優勝～県ゴルフ選手権	5・18
男子やり投げ石破清志が準優勝～関東学生陸上対校選手権	5・20
110メートル障害で富田学が優勝～関東学生陸上対校選手権	5・21
SC鳥取が中国予選へ～天皇杯サッカー県予選	5・22
男子砲丸投げ・笹川勝彦が準優勝～関東学生陸上対校選手権	5・22
女子3種目Aで中村純（倉西中）が全中標準記録突破	5・22
インターハイ開会式のマーチング隊が初の合同練習	5・22
吉田平（芙蓉）が1500メートルで優勝～中国実業団陸上選手権	5・23
県教委がヨット競技指導母船を購入	山5・23
重政淳（鳥取城北出）が男子単優勝、ダブルスも準V～毎日テニス	5・24
鳥取インターハイ集団演技、初の通し練習開催	5・26
鳥取市美保南体育館が完成	5・26
鳥取市営サッカー場の芝、低温で生育遅れる～インターハイ会場	5・26
布勢総合運動公園に都道府県の木を植樹、インターハイで初の試み	5・27
東伯町で世界陸上マラソン出場の盛山玲世の激励会開催	5・28
打吹クラブが全日本クラブソフトボール選手権全国大会へ、中国予選突破	5・29
鳥取三洋電機Aが3位～中国実業団バドミントン選手権	5・29
西本宣充が5年ぶりのV～全日本重量挙げ選手権99キログラム級	5・30
小原工が3度目の王者～トライアスロンアジア選手権	5・30
インターハイ開会式一般観覧者2000人を再募集	6・2
男子100メートル板飛び込みで宮本基一郎が3位～飛び込み室内選抜大会	6・3
県高校総体が開幕	6・4
宮本基一郎が男子300メートル板飛び込み優勝	6・4
インターハイ総合開会式リハーサル開催	6・4
サッカー通じた国際交流目指し鳥取市が基金創設	6・4
春季中国高校野球、鳥取西は2回戦で敗退	6・5
西日本ライフル射撃選手権で県勢が活躍	6・7
小林直美がワイルドウォーター世界選手権日本代表に	6・7
西本宣充が重量挙げアジア選手権日本代表に	6・7
インターハイ総合開会式運営本部が発足	6・8

中国アマゴルフ選手権、浜納一志が4位	6・10
八頭女子が4年連続でインターハイ切符～中国高校ホッケー選手権	6・11
富田学が男子110 <sup>メートル</sup> 障害で5位、走り高・川本衣里子も5位～日本陸上選手権	6・13
八頭男子、県勢初のインターハイ出場決める～中国高校ホッケー選手権	6・13
飛び込み・宮本基一郎がユニバーシアード日本代表に	6・14
倉吉市でJOCジュニア自転車選手権を開催	山6・15
倉吉農高生がインターハイ選手迎える入り口のナシのアーチを育成	山6・15
宮本幸太郎が男子高飛び込み3連覇～中国5県対抗水泳	6・19
水球で由良育英が全勝V～中国5県対抗水泳	6・19
高見美里（倉吉西高）ら空手道国体強化選手を決定	6・20
常田昌司（鳥取東）が1500 <sup>メートル</sup> でV～中国高校対校陸上選手権	6・24
鳥取市役所サッカー部が創部3年で全国大会へ	6・27
インターハイ本番迫り選手指導者会議	6・30
剣道町道場から4人のインターハイ選手、智頭町の右武館	6・30
波当根弓彦が日本勢最高の3位～世界ジュニアゴルフチーム選手権	7・1
米子で中国実業団連盟の長距離合宿	7・1
鳥取市で世界陸上マラソン日本代表の盛山玲世を励ます会	7・2
鳥取県アマチュアレスリング選手権、50 <sup>キログラム</sup> 級は小竹宏明が連覇	7・2
鳥取市でインターハイ東部地区の選手激励会	山7・2
中学生浅野雅和が大活躍～県アマチュアレスリング選手権	7・3
中四国ライフル射撃選手権で長谷川謙二が準優勝	7・3
IBM全日本テニス選手権県予選が開幕	7・3
県教委インターハイ推進室、本番迫り準備追い込み	7・3
倉吉市でインターハイ出場選手の激励会	山7・4
石田勝彦さんの国際アビリンピック出場決まる。県内初	7・5
標準記録突破者はなし。全日本中学通信陸上県大会開幕	7・9
男子砲丸・笹川勝彦が2位、女子1万 <sup>メートル</sup> ・西村忍3位～陸上日本学生対校選手権	7・9
6人が全中標準記録突破～全日本中学通信陸上県大会閉幕	7・11
女子5000 <sup>メートル</sup> で西村忍が5位～陸上日本学生対校選手権	7・11
富田学がユニバーシアード福岡大会日本代表に	7・11
サッカー中国社会人選手権に鳥取キッカーズとFCQ	7・11
インターハイ県選手団発表、過去最高の770人	7・13
県なぎなた選手権開催	7・14
県水泳選手権女子200 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで松田恵里が大会新	7・16
全日本大学選抜相撲七尾大会で田宮が初V	7・17
鳥取マスターズ陸上開催、大会新が23	7・17
インターハイ高校生審判員がジャッジに磨き	山7・19
空手道東京世界女子選手権個人形で若林春日が3位	7・21
開幕まで10日、盛り上がる歓迎ムード～インターハイ鳥取大会	7・22

鳥取県中学総体がスタート	7・23
鳥取商高生がインターハイ歓迎袋の袋詰め	山7・24
尚徳錬武館の山根幸恵館長が居合道・範士の称号を受称	7・25
インターハイ鳥取県選手団が結団式	7・26
鳥取インターハイ式典総合リハーサルを開催	7・26
鳥取市営サッカー場・バードスタジアムが完工	7・26
中国ジュニアゴルフ選手権で波当根春道（中ノ郷中）が3位入賞	7・28
中国高校選手権水泳、県勢7人がインターハイ切符	7・28
倉吉東が初の夏の甲子園出場	7・29
中国高校選手権水泳で県勢2人が新たにインターハイ切符獲得	7・29
鳥取インターハイ県外選手団第一陣が鳥取入り	7・29
インターハイ記録センターで高校生らがりハーサル	山7・30
鳥取インターハイ選手団来県ピーク	7・31
鳥取インターハイきょう開幕、皇太子ご夫妻来県	8・1
カヌー6種目に出場権獲得～国体中国ブロック予選	8・1
鳥取インターハイ準備OK、高校生ら歓迎装飾	山8・1
鳥取インターハイが開幕	8・2
やり投げで岡村亜季（由良育英）がV～インターハイ	8・3
体育施設など高校生以下の土、日の使用料無料に、県が対応	8・3
相撲団体で鳥取城北が準優勝～インターハイ	8・5
飛び込み日本選手権男子1 <small>分</small> 板飛び込みで宮本基一郎が2位	8・5
男子800 <small>メートル</small> で常田昌司が県高校新で4位入賞～インターハイ	8・5
レスリング46 <small>キログラム</small> 級で小竹宏明（倉吉工）が金～インターハイ	8・6
中国中学柔道選手権女子48 <small>キログラム</small> 級で生田尚美（北条）が優勝	8・6
東伯中が団体2位～中国中学相撲選手権	8・7
世界陸上選手権女子マラソンで盛山玲世が日本勢最高の9位	8・7
全国高校野球が開幕、初出場倉吉東も胸張り行進	8・8
由良育英が優勝、国体出場決める～水球中国地区予選	8・8
ヴィッセル神戸が鳥取で夏合宿	8・9
登山男子団体Aで鳥取東が初優勝～インターハイ	8・10
倉吉東、反撃届かず初戦で敗退～全国高校野球	8・10
新体操男子・智頭農林が準優勝、女子・鳥取西は5位～インターハイ	8・11
波当根弓彦が健闘5位～第1回ジュニアゴルフ選手権	8・12
竹中健太郎が初優勝～全国教職員剣道大会	8・12
インターハイ総合開会式に高い評価、裏方生徒の活躍見直す	8・12
中国中学選手権で県勢5種目に優勝	8・13
全国高校選抜相撲十和田大会で鳥取城北が団体V	8・16
小原工が日本人過去最高の5位入賞～95トリアスロンW杯第7戦	8・17
鳥取インターハイ水泳競技が開幕	8・18

全日本教職員ソフトテニス選手権男子シニアで福田博巳（米子西高教）が優勝	8・18
男子板飛び込みで宮本幸太郎が優勝～インターハイ	8・19
ゴルフ全国高校個人選手権で波当根弓彦が2位	8・20
宮本幸太郎が飛び込み2冠～インターハイ	8・21
布勢総合運動公園陸上競技場で全国高校混成陸上を開催	山8・22
夏季国体県選手団は110人	8・23
矢野加奈子（由良育英）が2冠～中国5県陸上選手権	8・23
女子3種競技Aの中村純（倉吉西）が5位入賞～全国中学校体育大会	8・23
全国中学校体育大会で県勢が健闘	8・24
福井希（鳥取女子）が400 <sub>メ</sub> 障害で5位入賞～全国高校混成陸上	8・25
第50回県民体育大会が開幕	8・27
全国ジュニアオリンピック水泳で宮本幸太郎が4連覇	8・28
夏季国体県選手団が結団式	8・30
全国中学校体育大会重量挙げで鎌田歩（後藤ヶ丘）が2位	8・30
石原端子がプロ初勝利～RNCレディース・ハリマカップ	9・1
鳥取県ジュニア陸上選手権開催、河北が標準突破	9・3
女子砲丸で西村京子（倉吉西中）が標準突破～県ジュニア陸上選手権	9・4
山本隆弘（鳥取商）活躍、日本銅メダル～世界ユースバレー選手権	9・4
全国ベテラン卓球東郷大会500人が熱戦	9・4
男子400 <sub>メ</sub> リレーで米子高専が初V～全国高専大会	9・6
国体中国ブロック大会で10競技17種目に本大会出場権を獲得	山9・6
日本学生水泳選手権男子高飛び込みで宮本基一郎が3連覇	9・7
県体協の秋季ジョギング教室が開講	9・7
ダンロップテニストーナメント県大会が開催	9・8
夏季国体少年男子板飛び込みで宮本幸太郎が連覇	9・10
宮本幸太郎が高飛び込みも優勝、再び2冠～夏季国体	9・11
寺西覚が8位入賞、県勢初～夏季国体ボウリング	9・11
男子高飛び込み・宮本基一郎も優勝、兄弟で栄冠	9・12
水球少年男子・由良育英6位入賞～夏季国体	9・13
少年女子カヤックシングル200 <sub>メ</sub> で松本めぐみ7位入賞～夏季国体	9・13
鳥取県シニアバドミントン選手権開催	9・14
山中洋介7段が6連覇～県剣道選手権	9・16
玉造マラソン・20 <sub>キ</sub> の部で米原（芙蓉）が2位	9・16
大会新男子6、女子2～県高校新人水泳大会	9・17
一般は国府町が6連覇～岩美郡駅伝	9・17
男子6、女子9の大会新が誕生～県中学学年別水泳大会	9・18
一般女子シングルスで中村美鈴（鳥取女子高）が3冠～全日本卓球県予選	9・19
秋季国体県選手団は25競技に334人	9・20
盛山玲世、采谷義秋選手を招待、綾木杯マラソン	9・22

過去最多7部門に164組が熱戦～久松クラブ杯全国ソフトテニス大会開催	9・23
鳥取県秋季アーチェリー選手権開催	9・26
角尚子(境港一)が女子100で県中学新～県中学・高校新人陸上	10・1
高校男子5000mで橋本淳(由良育英)が大会新～県中学・高校新人陸上	10・2
188人が参加し鳥取市で中国レディースソフトテニス大会	10・2
日野町が全日本マスターズ駅伝の招致に事務局開設	山10・3
秋季国体(ふくしま)県選手団が結団式、健闘誓う	10・6
全日本マスターズ駅伝の日野町開催が決定	山10・8
全国から156チーム参加して日本海駅伝開催	10・9
境港市のスポーツ広場サッカー場に待望の照明施設	山10・9
トリアスロンW杯で小原工が日本人最高の14位	山10・10
岩本英嗣が優勝～関東フィギュアスケート選手権	10・12
箕蚊屋が中国大会へ～ジュニアユースサッカー選手権	10・12
「ねんりんピック95」の県選手団激励式	山10・12
団体高校の部で鳥取城北Aが全勝4連覇～県相撲選手権	10・13
鳥取西工勢が3、4位～大阪フェンシング選手権	10・14
秋季国体が開幕。県選手団元気よく行進	10・15
垣屋美怜、須寄功典が西日本選手権出場へ～中四国九州フィギュア選手権	10・15
岡村亜季(やり投げ)が優勝、県勢好スタート～ふくしま国体	10・16
福井敬司(倉西高教)が自転車3位入賞～ふくしま国体	10・16
岸本町の体力づくりの拠点全施設整う	山10・16
弓道少年男子・倉吉西が準優勝～ふくしま国体	10・17
鳥取陸協の生田正さんが秩父宮章を受章	10・17
クレー射撃・金谷満が個人優勝、重量挙げ・西本宣充がV3～ふくしま国体	10・18
空手道女子型で若林春日、高見美里がダブル入賞～ふくしま国体	10・18
レスリング・グレコで小山元司、杉谷武志が3位～ふくしま国体	10・19
秋季単独で過去最高得点、天皇杯42位に浮上～ふくしま国体	10・20
ふくしま国体・県勢ギリ貧に歯止め。ジュニア選手強化課題	10・21
森下広一復活、九州一周駅伝で区間賞	10・22
藤田志保美(由良育英)が女子100mV～中国高校新人陸上	10・22
男子5000mは橋本淳(由良育英)が大会新V～中国高校新人陸上	10・23
県ラグビーリーグで鳥取大が10年ぶりV	10・23
鳥取県が連覇、京都府と接戦制す～環日本海新潟駅伝大会	10・23
岩本英嗣(鳥取東中出)が全日本ジュニア選手権へ、東日本ジュニアで5位	10・24
米子少年野球連盟が創立20周年、多彩な記念事業企画	山10・24
県中学駅伝は赤碕がアベックV	10・28
米子北斗が初の女王、中国選抜へ～県高校テニス新人戦	10・29
倉吉西中・西村京子が砲丸投げ5位入賞～ジュニアオリンピック陸上大会	10・29
男子CDクラス400mリレー、河北が4位入賞～ジュニアオリンピック陸上	10・30

松本めぐみ（倉吉産）が2種目制覇～西日本高校カヌーレーシング新人戦	10・30
姉妹都市姫路でソフトボール交流	山10・31
中村美鈴・岩田望（鳥取女子）が初優勝～近県硬式卓球選手権	11・1
倉吉北は初戦突破ならず～秋季中国地区高校野球大会	11・3
小原工がメキシコのトリアスロン世界選手権に日本代表で出場	11・3
女子・八頭が初V、男子・由良育英9連覇～県高校駅伝	11・4
山中洋介は2回戦敗退～全日本剣道選手権	11・4
米子北が5年ぶりにV～県高校サッカー選手権	11・6
米子工と鳥取女子が全国切符～高校選抜弓道県予選会	11・6
鳥取県勢5種目で全国出場～全国高校選抜競漕大会中国地区予選	11・6
鳥取県勢は準決勝で涙～中国総合バスケット選手権	11・6
米子東が準優勝、センバツほぼ手中に～秋季中国地区高校野球大会	11・6
中学・高校のホープが32種目に熱戦～会長杯陸上選手権	11・6
岩本英嗣が全日本強化選手に、国際大会派遣決まる～フィギュア	11・9
ふくしま国体入賞者94人を知事表彰	11・10
団体は由良育英が連覇～県高校レスリング新人戦	11・11
鳥取城北・梅林亮仁が2冠、団体も鳥取城北が全国選抜へ～県高校相撲新人戦	11・11
マラソンの山下佐知子がアトランタ五輪断念、後進の指導に専念	11・12
県高校剣道新人戦、男子は宮内彰が優勝、女子は佐藤友子が連覇	11・12
由良育英が5階級を制す～県高校レスリング新人戦	11・12
由良育英が全国選抜大会の出場権獲得～選抜高校ソフト男子・山陰予選	11・14
県高校ヨット新人戦、新谷・安達組がF J級で優勝	11・14
女子・八頭が薄氷の連覇、男子は鳥取西～県高校剣道新人戦	11・14
鳥取城北が組手制す～県高校空手道新人戦	11・14
男子は鳥工が3年ぶり優勝、女子は米子西～県高校バレー新人戦	11・14
日置健生、平山真弓が初優勝～全国高校アーチェリー選抜県予選	11・14
選抜予選勝者が各種目で順当勝ち～県高校レスリング新人戦	11・14
トリアスロン世界選手権で小原工が健闘の13位	山11・14
ジュニア層の底辺拡大目指し第4回県ジュニア体操選手権開催	11・15
国体入賞をたたえ選手・監督らを知事表彰	山11・15
中国なぎなた選手権で鳥取市連盟が3位	11・16
女子は青谷が鳥取女子のV4阻み優勝～県高校卓球新人戦	11・19
高校・一般で米子市が2連覇～日本海女子駅伝開催	11・20
米子工が2年ぶり6回目の花園切符～全国高校ラグビー県予選	11・20
芙蓉が4年連続全国大会へ～中国実業団駅伝で5位	11・20
倉吉西男子が初優勝～中国高校弓道新人戦	11・20
鳥取勢が3階級を制覇～5県対抗高校レスリング選手権	11・21
境港工の木下潤、佐々木啓介が優勝～県高校ボクシング新人戦	11・21
米工男子と米西女子が全勝V～選抜高校ソフトテニス県予選	11・21

鳥取東がアベックV～全国高校バスケット選抜大会県予選	11・21
今井恵子が全日本選手権へ～西日本フィギュア選手権で7位	11・21
鳥取聾学校卓球部が全国大会3位	11・21
男子・鳥取東、女子・鳥取西ともに初V～県高校バドミントン選手権新人戦	11・25
八頭女子が県高校新で5位、男子由良育英は8位～中国高校駅伝	11・27
垣屋美怜、谷尾公平が制す～県スケート選手権兼国体予選フィギュアジュニア選手権	11・27
県弓道選手権49人が熱戦	11・29
全日本空手道選手権で三朝町スポーツ少年団の3人が優勝	11・29
米原正人が福岡国際マラソン国内招待選手に	11・30
盛山がハーフマラソン初V、日下部も10 <sup>キロ</sup> 制す～山陽女子ロード	12・4
県車椅子バスケットクラブが準優勝～中国地区車椅子バスケットボール選手権	12・5
都道府県対抗駅伝男女県選抜チームが初の合同練習	12・10
成年男子が国体切符～アイスホッケー国体中国ブロック大会	12・12
田宮啓司は準決勝で敗退～全日本相撲選手権	12・12
鳥取県軟式野球連盟が創立50周年祝う	12・13
田宮啓司が世界相撲選手権団体に出場	12・16
全国中学駅伝出場の赤碕男女仕上がり順調、本番へ闘志	12・17
重量級で高校県新3～県高校重量挙げ新人戦	12・17
赤碕男子が県勢過去最高の17位と健闘～全国中学駅伝	12・18
女子ジュニア選手権クラスで垣屋美怜が連覇～県中学総体フィギュア	12・18
スポーツ医科学研究会が誕生。指導者の悩みなど解決へ	12・18
入江承司（米子商）が道路県高校最高タイで連覇～防府マラソン10 <sup>キロ</sup> の部	12・19
全日本フェンシング男子サーブルで下田正毅（鳥取西工出）が2位	12・20
全国少年サッカー地域選抜研修会に米子市の小学生2人が参加	山12・22
鳥取西工高にフリークライミング練習壁、山岳部顧問が私費で設置	12・23
県室内水泳選手権で県新6、大会新18	12・24
鳥取東女子は弘前聖愛に雪辱ならず初戦敗退～全国高校選抜バスケット	12・24
男子・由良育英24位、女子・八頭29位～全国高校駅伝	12・25
鳥取東男子も初戦敗退～全国高校選抜バスケット	12・25
少年男子が国体出場権獲得～アイスホッケーブロック予選	12・25
中国高校新人バレーボール大会で米子西女子が3位	12・25
境港でフットサル全日本選手権県予選開催、10チーム参加し初の公式戦	山12・25
米子工、ノートライで作新に敗退～全国高校ラグビー	12・28
鳥取インターハイ県実行委が記録ビデオを作製	山12・28
日野女子が初優勝、個人戦も制す～中国地区中学ソフトテニスインドア大会	12・31
米子北無念の惜敗、帝京に2-3～全国高校サッカー	H8・1・1
全日本実業団対抗駅伝、芙蓉は出遅れ最下位	1・3
鳥取オープンインドアテニス大会、トッププロ出場し28日開催	1・4

過去最多の400人が参加し大山リーゼンスラローム大会開幕	1・8
全国中学スケート大会に5人の選手が出場	山1・9
スケート国体県選手団は53人、旗手はフィギュアの須寄功典	1・10
鳥取室内テニス選手権で高橋親子組が優勝	1・10
高校男女距離フリーで船越練二が3連覇～県高校総体・中学総体スキー大会	1・11
全国高校フィギュアに須寄功典、谷尾公平ら5選手出場	1・11
船越練二が距離2冠～県高校総体・中学総体スキー大会	1・12
高校男子回転は島岡信行が初優勝～県高校総体・中学総体スキー大会	1・13
高校スポーツ振興に遺産1億円、沢巖氏遺族が基金設立	1・13
米子西女子は3位で全国出場ならず～全国高校選抜バドミントン中国予選	1・14
県チーム粘り見せ25位～都道府県対抗女子駅伝	1・15
わかとり国体優勝の高知商OBらが三朝温泉で同窓会	1・15
村上菜穂子が全国切符～中国高校バドミントン選手権	山1・15
スケート国体県選手団が結団式	1・16
一般男子団体で青卓クラブが14連覇～県卓球選手権	1・17
スキー国体県予選兼全日本スキー選手権県予選大会開催	1・18
県勢の低年齢部門が活躍～西日本新年フェスティバル水泳大会	1・19
内田絵美がアルペン2冠～国体スキー競技県予選	1・20
谷尾公平が22位でフリー出場権獲得～全国高校スケート選手権	1・21
高校柔道選手権県大会で鳥取城北が2連覇	1・21
米子南商高の野球部復活へ後援会が設立総会	1・21
鳥取、目標通りの20位～第1回都道府県対抗男子駅伝	1・22
鳥羽文絵（境水産）が女子型で優勝～中国高校空手道選手権	1・22
佐々木啓介（境港工）が初V～全国高校選抜ボクシング中国地区選考会	1・22
240人が参加し開催、日本室内標準突破も～春季ジュニアオリンピック水泳県予選	1・23
北九州選抜女子駅伝で八頭高は16位	1・23
小原工がMVP賞～第1回JTU日本トライアスロン・グランプリ	1・23
県ソフトテニス選抜インドア選手権で日野中ペアが健闘2位	1・24
JR西日本カップスキー大会、県勢は苦戦	1・24
全国高校スキー県選手団32人を発表	1・25
活用されない大山シャンツェ	1・26
今井恵子ショートプログラムは6位～スケート国体	1・28
由良育英が全国切符～中国高校選抜レスリング	1・28
重量挙げの西本宣充が五輪候補に	山1・28
鳥取、過去最高の5位～スケート国体	1・29
県勢8人が全国へ～中国高校選抜レスリング	1・29
中国山口駅伝で米子商健闘10位、入江が区間賞	1・29
盛山玲世が自己新で6位～大阪国際女子マラソン	1・29
今井恵子が成年女子フィギュア総合3位～冬季国体	山1・29

リレー総合で鳥取3位～東日本バイアスロン	1・31
重政淳が2回戦へ～鳥取オープンインドアテニス選手権	2・1
都道府県対抗ジュニアクロスカントリーの県選手が決まる	山2・1
米子東に球春届く、センバツ出場決定	2・2
重政淳、県勢初の8強入りならず～鳥取オープンインドアテニス選手権	2・2
夏の県大会に休日導入、県高野連が決める	2・4
前田武頼（湖東中）が健闘2位～全国中学スケートフィギュア男子B	2・5
女子・前住伊久江（若桜中）がV～氷ノ山スラローム大会	2・5
スキー国体県選手団57人を発表	2・7
49人21団体を県高体連スポーツ表彰	2・10
根雨女子が距離リレーで33位～全国高校スキー	2・10
雪の精鋭が健闘誓う、スキー国体県選手団が結団式	2・11
女子・米子西、男子・鳥取工がV～選抜高校バレー県大会	2・12
高橋祐樹が連覇、女子は本間加織が初栄冠～県柔道選手権	2・12
由良育英8位、八頭9位～中国女子駅伝	2・12
鳥取三洋が3位～バドミントン女子チャレンジリーグ	2・12
鳥取西工男女が全国大会へ～選抜高校フェンシング中国地区予選	2・12
米子北・土佐実が距離フリー5位入賞～中国高校スキー	2・14
男子は石原・川上ペアがV～県高校ソフトテニスインドア大会	2・14
県民体育大会を衣替え、県スポーツ振興審議会が原案	2・15
森下広一、五輪マラソン断念、びわ湖欠場	2・15
入江承司が旭化成入社、第2の森下、目指す	2・15
男子大回転で中村博史が優勝～中国高校スキー	2・16
県高体連が個人3人と1団体を追加表彰	2・17
県体協が73人と29団体を7年度スポーツ表彰	2・18
370人が参加し県体冬季スキー大会	2・18
県内トップスケーター24人参加し県フィギュア選手権開催	2・19
鳥取・鳥根両県対抗水泳が開催	2・20
福留史朗さんが盲人ハーフマラソンで日本最高記録	山2・20
男女16選手が出場し全山陰スピードスケート選手権	2・21
スキー国体が開幕、距離成年男子10 <sup>キロ</sup> で宮本孝志が優勝、県勢初の快挙	2・22
スキー国体バイアスロン、県連盟が6位入賞	2・23
クレール射撃の金谷満がW杯米国大会に日本代表で出場	山2・23
スキー国体天皇杯得点、鳥取は19点獲得	2・24
鳥取県水連が2校、43人、2団体を7年度表彰	2・25
地域スポーツ振興へ県教委が競技力向上計画手直し	2・29
中四国九州学生スキー選手権、志水真美が大回転3位	3・1
米原正人が県最高記録更新して8位、大江英之は9位～びわ湖マラソン	3・4
上川亜矢がびわ湖全日本女子競歩5000 <sup>メートル</sup> で2位	3・4

県弓道連盟が優秀選手らを表彰	3・6
県バレーボール協会新会長に真壁誠一氏	3・8
淀江で女子サッカー講習会、全日本監督らが技術指導	山3・10
盛山玲世が自己最高で2位、五輪候補に名乗り～名古屋国際女子マラソン	3・11
田中賢二が新弟子検査合格、中村部屋に入門	3・11
米子東、初戦の相手は釜石東～センバツ高校野球	3・16
五輪マラソン代表、盛山玲世は惜しくも選考漏れ	3・18
日本代表候補の大部由美が淀江町で開催の女性サッカー教室で指導	3・18
男子・須壽、女子は保木本が優勝～全山陰フィギュアジュニア選手権の部	3・19
鳥取東・平野美佳が初戦を突破～高校柔道選手権	3・20
少年女子チームに優秀賞～県アーチェリー教会	3・20
鳥取工、米子西ともに初戦で敗退～選抜高校バレー	3・22
鳥取城北初戦で涙～全国高校柔道選手権	3・22
トライアスロンの小原工が兵庫の実業団入り、五輪目指す	3・23
境港出身大部由美が女子サッカー五輪代表候補に	3・23
智頭農林が5位入賞～高校選抜新体操	3・28
全国高校アーチェリー選抜大会で日置健生が4位入賞	3・29
杉谷武志が50kg級で3位～全国高校選抜レスリング	3・30
鳥取県ゴルフ連盟が正式発足、設立総会開催	3・30
県水泳連盟が春季強化合宿開催	3・30
全国ジュニア選抜ソフトテニス大会で日野中の長谷部・長尾組が優勝	3・31
日本海マラソン、1200人が健脚競う	4・1
米子東が30年ぶりのセンバツ白星。逆転で釜石南下す	4・1
早春の奥日野路で全日本マスターズ駅伝開催	4・1
米子東、8強はならず。大院大高に屈す～センバツ高校野球	4・3
美保クラブの井上貴恵・中山知未組が中国一に～中国地区小学生バドミントン	4・3
鳥取県スポーツセンターが「ティーボール」実技指導講習会	4・4
鳥取ジュニアRSG演技発表会。児童らが華麗な演技	4・4
男子100m自由形で小村和敬が53秒92の県新、初の54秒切り～水泳日本選手権	4・6
水泳室内選抜大会1m板飛び込みで宮本基一郎が2位	4・6
安田千万樹が3m板飛び込み制す～水泳室内選抜大会	4・7
山下佐知子が第一生命陸上部監督に、実業団の女性監督は異例	4・7
本格的なテニス教室が開講	4・8
なぎなた剣士30人が腕磨く。鳥取で錬成大会	4・8
日本新連発して西本宣充が4位～重量挙げアジア選手権	4・9
重量挙げ西本宣充がアトランタ五輪出場決定、2大会連続の快挙	4・10
西本選手の五輪連続出場祝い岩美町役場に懸垂幕	4・11
西本選手勤務先の鳥取西工高に五輪出場祝う横断幕	4・13
中国高校選手権の県予選がスタート	4・14

倉吉農が初の中国大会出場権～中国高校選手権バレーボール	4・16
第51回ミニ国体の県実行委を設立、運営方針など確認	4・16
鳥取県実業団バドミントン大会開催、男子は鳥取三洋が初V	4・17
クレー射撃の金谷満がW杯出場へ、県選手初の快挙	4・18
岩本英嗣が4位～国際フィギュアスケートジュニア競技会	4・18
男子・鳥取東が4連覇～中国高校選手権県予選バスケット	4・23
藤田志保美（由良育英）が2冠、西村尚之（鳥取西）もV～織田記念陸上	4・30
大部由美がアトランタ五輪目指す日本代表メンバーに～サッカー	5・1
県内3地区で県陸上記録会	5・1
県水泳連盟が選手強化合宿を再開、県内トップスイマーが参加	5・4
全日本マスターズ短水路水泳・男女混合200メートルリレーで鳥取がV	5・5
全国少年柔道大会初出場の佐治クラブ、健闘及ばず初戦敗退	5・6
鳥取女子短大リーグ優勝逃す～西日本女子ホッケーリーグ	5・6
鳥取県勢、3階級で準優勝～日本実業団ボクシング選手権	5・6
全国高校選抜ヨット選手権で境高の黒見・新谷が準優勝	5・6
朝日レガッタで米子漕艇5位、米子東高6位	5・8
60キロ級で浅野雅和（赤碕）が準優勝～西日本中学生レスリング選手権	5・8
淀江小の真野将徳君が日本一に～全日本極真空手道大会小6の部	5・9
柳田訓子（鳥取西工）が大会史上初の2種目完全制覇～中国高校フェンシング	5・12
中国高校選手権で県勢活躍、フェンシング・レスリング・相撲	5・13
鳥取県ゴルフ選手権が開幕、県内トップ184人が出場	5・16
鳥取県陸上選手権開幕、女子5000メートルは小倉望（八頭高）が初代女王に	5・18
中学女子で内田敦子が型と組手の2冠～県空手道選手権大会	5・20
土田豊和（芙蓉）が2種目に大会新～中国実業団対抗陸上	5・21
男子・境港クラブが全国大会出場権～ジャパンオープンハンドボール中国予選	5・21
坂本敦子3段がV3～鳥取県女子剣道選手権	5・24
田中三奈子と久保真美が日本女子アマ出場権獲得～中国女子アマゴルフ	5・25
世界選手権メダリストらを講師に倉吉でジュニア柔道教室	5・26
成年女子ワイルドウオーターで小林直美が圧勝～ミニ国体カヌー	5・27
県春季ジュニア陸上選手権で好記録ラッシュ	5・28
陸上男子5000メートルで土田豊和が山陰新、県新	5・29
30競技に7000人参加して県高校総体開幕	6・2
米子北は惜しくも準優勝～春季中国高校野球	6・3
天草国際トライアスロンで小原工が4位	6・3
川口望（鳥取工）が200メートル平泳ぎで県新～中国5県対抗水泳県予選	6・5
鳥取陸協の平野寿光理事長が日本陸連の有功章を受章。県内初	6・6
松本めぐみがドイツ国際カヌー大会へ出場	山6・6
波当根弓彦が首位タイ、県勢5人が決勝ラウンドへ～中国アマゴルフ選手権	6・7
波当根弓彦後退、5位で終了。浜納一志が6位に～中国アマゴルフ選手権	6・8

富田学（男子110 <sup>㊦</sup> 障害）、安養寺俊隆（男子3000 <sup>㊦</sup> 障害）が6位～陸上日本選手権	6・9
米子に山陰初の女子軟式野球チームが誕生	山6・12
鳥取西V37逃がす、智頭農林は14連覇～中国高校選手権新体操	6・16
女子200 <sup>㊦</sup> 平泳ぎの川口望が県新連発～中国5県対抗水泳	6・16
水球・由良育英が準優勝、100 <sup>㊦</sup> 自由形・小村和敬が2位～中国5県対抗水泳	6・17
アーチェリーで米子北2位、鳥取商3位～中国高校選手権	6・17
米子西高出の三島裕が日本代表メンバーに～日米大学野球	6・17
女子サッカーの大部由美がアトランタ五輪出場	6・18
鳥羽文絵、早川慎一郎が2種目制す～県空手道選手権	6・18
境港市役所に大部選手祝福の懸垂幕、27日に激励会	6・18
鳥取で西本宣充選手の激励会	6・18
第1回鳥取県女子ゴルフ選手権大会を開催	6・20
橋本淳が男子1500 <sup>㊦</sup> で大会新V～中国高校選手権・陸上	6・22
橋本淳、5000 <sup>㊦</sup> も完勝、男子やり投げ・岡垣俊輔1位～中国高校選手権	6・23
54 <sup>キ</sup> 級、58 <sup>キ</sup> 級で杉谷兄弟がV～県アマチュアレスリング選手権	6・23
総体切符、前年上回る35を獲得～中国高校選手権	6・24
湯原徹が男子100 <sup>㊦</sup> 背泳ぎで県高校新、総合得点は鳥取工～県高校総体水泳	6・24
倉吉産高の松本めぐみがドイツ国際カヌー競技大会でダブル入賞	6・25
中国5県剣道大会で鳥取準優勝、総本数で1本及ばず	6・25
福留史朗さんが長野パラリンピックスキーの強化選手に	山6・26
女子サッカー五輪出場の大部由美が帰郷、母校などで激励会	6・28
ワコール女子選手ら名和町で陸上合宿のラッシュ	7・2
全日本アマチュア自転車選手権で森本2位、福井が3位	7・6
西村京子（倉吉西）が女子砲丸で16年ぶり県中学新～中学通信陸上県大会	7・7
森本朱美が女子ロードを制す～全日本アマチュア自転車選手権	7・8
富田学が日本学生陸上110 <sup>㊦</sup> 障害で大会新優勝、14秒の壁破る	山7・8
鳥取生まれのバウンスポール、14日に普及委員会発足式	7・11
山梨インターハイの県選手団435人を発表	山7・11
郷原孝明陸上競技審判員が日体協の五輪視察員でアトランタへ	山7・12
林原・加藤組（米子商）が県勢10年ぶりの4強～中国高校ソフトテニス選手権	7・24
男子団体で米子工が準優勝～中国高校ソフトテニス選手権	7・25
波当根春道（中ノ郷中）が独走で初V～中国ジュニアゴルフ選手権	7・27
西本宣充選手の岩美町応援団がアトランタへ出発	7・27
トリアスロン長良川国際大会で小原工が優勝	7・29
鳥取県成年男子が国体出場決める～ボウリング国体中国ブロック大会	7・29
飛び込み・宮本幸太郎、鳥取工400 <sup>㊦</sup> メドレーリレー総体出場～中国高校水泳	7・29
八頭が3回目の甲子園～高校野球県大会	7・30
重量挙げ・西本宣充は15位～アトランタ五輪	7・30
女子走り高の磯江さつきが自己新で8位入賞～インターハイ	8・4

ハンドボール・境港工が県勢初の8強～インターハイ	8・5
湯原徹が3冠～県水泳選手権	8・5
八頭は2回戦から登場～全国高校野球	8・6
男子やり投げ・岡垣俊輔が自己新で4位入賞～インターハイ	8・6
鳥取西、土付かずの優勝、個人も上位独占～中国中学相撲選手権	8・7
磯江俊浩（北浜）が男子2年100 <sup>㌢</sup> で大会新V、角尚子も～中国中学陸上	8・9
女子カヤック4で倉吉産が8位入賞～インターハイ	8・10
男子シングルスカルで稲田陽平（米子工）が6位～インターハイ	8・11
中国中学新体操選手権で県勢が上位独占	8・11
レスリング50 <sup>キ</sup> 級で杉谷武志（由良育英）が3位～インターハイ	8・13
井上俊男（鳥取西）が準優勝～全国都道府県中学生相撲選手権	8・13
後藤ヶ丘の高橋・佐々木組が優勝～全国中学テニス選手権中国地区予選	8・15
八頭、福井商に無念の完封負け～全国高校野球	8・15
全国中学校体育大会県選手団は9競技に115人	山8・17
第51回県民体育大会が開催	8・18
水球・由良育英が8位入賞～インターハイ	8・18
中国5県陸上、県勢が4種目制す	8・19
板飛び込み・宮本幸太郎は2連覇ならず～インターハイ	8・19
ミニ国体サッカー、鳥取成年男子1部が国体切符獲得	8・20
宮本幸太郎、高飛び込みは準優勝～インターハイ	8・21
3000 <sup>㌢</sup> 競歩の加嶋久子と1万 <sup>㌢</sup> ・橋本淳が6位入賞～全国高校混成陸上	8・21
鳥取西の井上俊男が3位入賞、団体もベスト8入り～全中相撲	8・23
波当根弓彦がプレーオフ制し初優勝～日本学生ゴルフ選手権	8・24
ソフトボール成年女子が11年ぶりの国体切符～ミニ国体	8・25
テニス・少年女子が国体出場権獲得～ミニ国体	8・25
男子10 <sup>キ</sup> で堀尾典臣が5位～北海道マラソン	8・26
54 <sup>キ</sup> 級田中理規（岩井あすなろ）が2連覇～中国重量挙げ選手権	8・26
県勢10競技で国体出場決める～ミニ国体	8・26
男子3 <sup>㌢</sup> 板飛び込みで宮本幸太郎3位～ジュニア五輪水泳	8・27
夏季国体・県選手団は111人	8・28
元五輪選手の大杖正彦氏が県スキー強化選手を实地指導	8・29
鳥取成年女子が決勝へ、少年男女は国体切符逃がす～ミニ国体ホッケー	9・1
鳥取県勢は初戦で敗退～ミニ国体ラグビー	9・1
鳥取成年女子が2年ぶり国体出場決める～ミニ国体ホッケー	9・2
米子東高が鳥取代表に。社会人チーム破る～天皇杯サッカー	9・2
雨の中、鳥取さわやか車椅子マラソン。90人が駆け抜ける	9・2
夏季国体県選手団が結団式	9・3
過去最高の219人が参加して開催～全山陰ゴルフ選手権	9・3
板飛び込みで宮本基一郎が圧勝～水泳日本学生選手権	9・5

ゆうあいピック県選手団が結団式。6競技に健闘誓う	9・5
浜納一志が5年ぶり7度目の優勝～全山陰ゴルフ選手権	9・6
宮本基一郎が高飛び込みで史上初の4連覇～日本学生水泳選手権	9・6
男子110 <sup>メートル</sup> 障害で富田学が大会新で優勝～日本学生対校陸上	9・8
西伯郡が韓国の少年ら招待してサッカーで日韓交流	9・8
少年男子板飛び込みで宮本幸太郎が準優勝～夏季国体	9・9
カヌー成年女子ワイルドウォーター500 <sup>メートル</sup> で小林直美が6位入賞～夏季国体	9・9
カヌーカヤックで松本めぐみが3位入賞～夏季国体	9・10
飛び込みの宮本兄弟が3度目の兄弟入賞～夏季国体	9・10
少年ダブルスカルの浜本裕志・稲田陽平組が県勢3年ぶりの入賞～夏季国体	9・11
ヨットの福田弘美・木村理絵組が3位～夏季国体	9・12
湯原徹(米子西)が200 <sup>メートル</sup> 背泳ぎと100 <sup>メートル</sup> バタフライで大会新V～県高校新人水泳	9・15
県剣道選手権で山中洋介7段が7連覇達成	9・16
ジュニア陸上教室を開催、日本陸連派遣コーチが指導	9・23
県営ライフル射撃場が老朽化、選手育成ままならず	9・23
秋季国体県選手団は353人	9・28
女子1年100 <sup>メートル</sup> で境港二中の中沢瑠衣子が中学県新～県中学高校新人陸上	9・29
福長正彦(鳥取西高)が短距離2冠～県中学高校新人陸上	9・30
全国都道府県対抗アマゴルフで鳥取県は36位	10・4
全山陰女子ゴルフ選手権で久保真美が初優勝	10・5
157チームが出場して開催～日本海駅伝・日本海高校駅伝	10・6
高校野球秋季県大会は鳥取城北が13年ぶりの優勝	10・7
秋季国体県選手団が結団式。順位底上げ誓う	10・8
県ソフトテニス選手権開催、男女10種目別に熱戦	10・9
秋季国体(ひろしま国体)が開幕	10・13
弓道少年女子遠的で県選抜が過去最高の3位～秋季国体	10・15
自転車少年男子ロードで岩本晋也が4位～秋季国体	10・15
新体操男子・智頭農林が4位～秋季国体	10・15
レスリング・杉谷兄弟が3位～秋季国体	10・15
馬術成年女子2段階障害飛越で北垣喜美恵が3位～秋季国体	10・15
県内初のフリークライミング競技会を鳥取市で開催	山10・15
重量挙げの西本宣充が4年連続優勝～秋季国体	10・16
弓道少年女子種別総合で県チームが2位～秋季国体	10・16
成年男子110 <sup>メートル</sup> 障害で富田学が2位～秋季国体	10・16
ライフル射撃成年・井上一男が4位射止める～秋季国体	10・16
空手道成年女子形の若林春日が3年連続で4位入賞～秋季国体	10・16
ラグビーで国際交流目指し米子ラグビークラブが台湾へ	10・16
鳥取県勢、天皇杯37位、皇后杯31位～秋季国体	10・18
女子走り高跳びで磯江さつき(倉吉工)が初優勝～中国高校新人陸上	10・20

全国身障者スポーツ大会の県選手団が結団式	山10・20
環日本海新潟駅伝で鳥取県が大会新で3連覇	10・21
福長正彦、松浦周平が優勝、中村純も2位～中国高校新人陸上	10・21
男子・大栄が6年ぶり、女子・鳥取南が初～県中学駅伝	10・26
磯江俊浩（北浜）が山陰新で100 <sup>メートル</sup> 6位入賞～ジュニア五輪陸上	10・27
倉吉産が女子リレー優勝、男子リレー倉吉工が2位～西日本高校カヌー新人戦	10・28
川本衣里子が女子走り高跳び優勝～関西学生学年別陸上	10・28
高校サッカー県大会、米子東が3年ぶり優勝。米子北に競り勝つ	10・28
男子は由良育英10連覇、女子は八頭が大会新で連覇～県高校駅伝	11・2
県高校レスリング選手権、由良育英が4連覇	11・2
八頭が8強入り、秋季中国高校野球	11・2
倉吉北、鳥取城北も8強に～秋季中国高校野球	11・3
片桐（鳥取城北）が2階級制覇、団体も鳥取城北～県高校相撲新人戦	11・3
男子は鳥取東・石黒一嘉、女子は米子東・山本暁子がV～県高校弓道新人戦個人	11・3
男子・鳥取城北、女子は倉吉北～県高校柔道新人戦	11・3
全国学生相撲選手権、田宮は3位	11・3
天皇杯サッカー、県代表・米子東は関大に0-4、初戦敗退	11・4
鳥取城北が4強入り、八頭、倉吉北は敗退～秋季中国高校野球	11・4
倉吉西が新人戦アベック優勝～県高校弓道	11・4
鳥取東クラブが全国切符～全日本総合バスケットボール選手権中国予選	11・4
鳥取城北、準決勝で敗退～秋季中国地区高校野球	11・5
県中学生ソフトテニスの強化選手決まる	11・8
高崎由香（米子商）が個人完全制覇～県高校新人戦体操・女子	11・9
団体・男子は米子工、女子は米子西がV～県高校ソフトテニス新人戦	11・9
卓球団体で青谷がアベック優勝～県高校新人戦	11・10
県ジュニア体操選手権を開催	11・10
高下真美子・山本陽香組（境）が優勝～県高校ヨット新人戦	11・10
200人参加して柔道錬成大会、警視庁の指導者らがアドバイス	11・10
女子・米子西が8連覇達成～県高校新人戦バレー	11・12
川口寛明（米子北）が30 <sup>メートル</sup> 、50 <sup>メートル</sup> を制す～全国高校アーチェリー県予選	11・13
全日本フィギュアスケートJ選手権で岩本英嗣が4位、国際大会へ	11・14
鳥取西中の井上俊男が全日本相撲選手権に出場	11・14
男子・米東が5年ぶり、女子は境～県高校バドミントン新人戦	11・16
米子東が6年ぶり花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・18
県スケート選手権兼国体予選に18選手参加	11・18
倉吉北がアベック優勝～センバツ高校バスケット県予選	11・19
今井恵子が6位入賞、全日本への出場決める～西日本フィギュア選手権	11・19
倉吉西が女子団体に準優勝中国高校弓道新人大会	11・19
男子・羽戸豊二、女子は本城典子が優勝～県弓道選手権	11・20

大差で今井智子が初優勝～中部インカレフィギュア選手権	11・22
土田豊和（芙蓉）が山陰新で3位入賞～名古屋ハーフマラソン	11・24
5県対抗高校レスリングで県勢が4階級制す	11・24
全国高校ソフトボール選抜大会山陰予選で由良育英がV2	11・24
米子工と米子西が全勝でV、中国予選へ全日本高校団体ソフトテニス県予選	11・24
女子・八頭が県勢女子最高の3位、男子・由良育英4位～中国高校駅伝	11・25
田中理規（54 <sup>kg</sup> 級）、小山隆次（108 <sup>kg</sup> 超級）が3位～全日本実業団重量挙げ	11・25
近畿・中国・四国剣道優勝大会で県選抜が3位	11・26
由良育英高・杉谷武志が高校レスリング米国遠征選手団メンバーに	11・26
都道府県対抗男子駅伝の県代表候補14人を選出	11・29
県内のスポーツ指導者が研修会、選手育成法や障害治療を学ぶ	山12・1
全日本相撲選手権で田宮啓司（鳥取城北出）が初の日本一	12・2
体育指導員がバウンスボールを体験	山12・2
県西部の小学生対象にジュニア合同練習会	12・8
アイスホッケー鳥取成年男子が国体切符獲得～中国ブロック大会	12・9
安部洋一郎（鳥西工）が県高校新～県高校重量挙げ新人戦	12・9
岸本友花（中央）が初の総合優勝～県中学総体フィギュア	12・9
全国都道府県対抗駅伝、男女県選抜チームが初の合同練習	12・9
柏梨田陽子が敢闘賞受賞～日本初の女子ボクシング公式戦	12・10
57人、19チーム参加して県ボウリング選手権兼全日本予選	12・10
鳥取から初のJリーガー誕生、米子市出身の塚野真樹が神戸と契約	12・11
鳥取城北出身の田宮啓司、小村仁志が世界相撲選手権に出場	12・12
波当根弓彦（鳥取市）がプロゴルファーテストに挑戦	12・13
防府マラソン10 <sup>kg</sup> 高校の部で米子商1年生が1、2位	山12・17
鳥取県水泳連盟が50周年記念式典を開催	12・17
小村仁志が軽量級で優勝～世界相撲選手権	12・17
いじめ発覚で日本学生野球協会が米子東野球部に警告	12・18
女子・八頭が県最高マークし20位、男子の由良育英25位～全国高校駅伝	12・23
全国高校バスケット選抜大会、倉吉北女子は初戦で敗退	12・23
県室内水泳選手権で48の新記録誕生、ジュニア五輪は6人が標準突破	12・24
都道府県対抗クロスカントリーで県選抜は11位	12・24
大部由美がサッカー日本女子リーグのベストイレブンに選出	12・24
倉吉北男子も初戦敗退～全国高校バスケット選抜大会	12・25
鳥取南が県勢女子過去最高の26位～全国中学駅伝	12・27
柳田訓子（鳥取西工）がフルーレで県勢初入賞～ジュニア五輪杯フェンシング	12・27
バードスタジアムで第1回少年サッカー教室、Jリーガーが指導	12・27
鳥西工・田中元がサーブルで優勝、世界ジュニアの代表内定～ジュニア五輪杯フェンシング	12・28
高校西日本レスリングで倉工・河本誠がV、来春の国際大会へ	12・28
全国高校ラグビー、米子東は初戦敗退	12・29

鳥取県勢初の5位入賞～全国小学生バドミントン選手権	12・29
鳥取北中・中沢友紀子が中学生の部を制す～中国ジュニア新体操	12・29
1日2万5千円泳ぎこみ、県水泳連盟が強化合宿	12・29
中国地区中学ソフトテニスインドア大会で県勢が男女で優勝	12・29
米子東初戦で敗退、光星学園に0-2～全国高校サッカー	H9・1・3
県勢11年ぶり出場の鳥取東クラブは初戦敗退～全日本総合バスケット選手権	1・6
都道府県対抗女子駅伝県代表チームが最後の調整合宿	1・7
日本学生氷上競技選手権で今井恵子がSP5位	1・8
冬季国体スケート県選手団決まる、アイスホッケーなど総勢36人	1・9
日本学生氷上競技選手権で今井恵子が総合6位	1・9
全国選抜ジュニアテニス選手権県予選会は佐々木宏樹が優勝	1・10
都道府県対抗女子駅伝、県代表振るわず30位	1・13
女子単で日野由希江（境）が準優勝～全国高校選抜バドミントン中国予選	1・13
宮脇宏和が総合2連覇～フィッシャー杯大山クロスカントリー選手権	1・16
スケート国体県選手団が結団式	1・16
全国都道府県対抗男子駅伝県代表チームが最終練習	1・16
男子距離は米子北・小谷智也が優勝～県中学、高校総体スキー	1・17
小谷智也（米子北）、山本圭子（根雨）が2冠～県中学、高校総体スキー	1・18
中学女子回転は村尾歩美（溝口）が2冠～県中学、高校総体スキー	1・19
米子工と米子西が全国大会へ～中国高校選抜ソフトテニス	1・19
全国都道府県対抗男子駅伝、鳥取は42位	1・20
境港工と米子西が中国予選へ～全国高校ハンドボール選抜大会県予選	1・20
1年の古川武（鳥取城北）が優勝～全国高校柔道選手権県大会	1・20
春季ジュニアオリンピック水泳県予選で7人が標準記録を突破	1・21
相撲・小村仁志選手に県スポーツ顕彰を授与	1・22
都道府県対抗中学生バスケットボール大会の県選抜選手決まる	1・22
山崎広美（米子北）が総合3位に～大山アルペン大会	1・22
全国高校スキー大会の県選手団決まる	1・23
須喜功典17位、垣屋玲香18位～全国高校スケートフィギュア選手権	1・23
小中学生対象に赤碓でレスリング教室	1・23
女子大回転・内田絵美が3位入賞～JR西日本カップスキー	1・24
内田絵美、回転でも4位に～JR西日本カップスキー	1・25
芙蓉陸上部の監督・選手が大量移籍、県陸上界に衝撃	1・25
スケート国体が開幕。アイスホッケー成年男子は初戦敗退	1・26
男女とも鳥取西工勢が優勝～全国高校フェンシング県予選	1・26
県東部初の女性サッカーチーム（TFAレディース）が誕生	1・26
冬季国体フィギュア、今井姉妹がフリー進出	1・27
鳥取、種別総合で7位～冬季国体スケートフィギュア	1・28

スケート国体閉幕、天皇杯24位、皇后杯16位	1・29
リレーで鳥取3位～東日本バイアスロン	2・1
倉吉工準優勝、由良育英5位、ともに全国切符～中国高校選抜レスリング	2・2
鳥取城北は補欠校に～センバツ高校野球	2・2
鳥取県勢が5階級制覇～中国高校選抜レスリング	2・3
西垣美由喜が2種目制す～なぎなた県春季大会	2・3
全国中学スキー、県選手団は7種目に23人出場	2・4
高校の部は米子商が4連覇～県中学・高校剣道選手権	2・4
福留史朗選手がプレパラリンピックに出場決まる	2・5
全日本綱引き選手権で打吹レディースが優勝	2・5
全国中学校スケートフィギュアで保木本望（桜ヶ丘）が5位入賞	2・6
八頭高女子が2位、由良育英男子も4位～金甲山駅伝	2・7
竹本茂さん（倉吉工出）がプロ選手へ、競輪学校試験に合格	2・9
スキー国体県選手団は総勢55人	2・11
高校選抜フェンシング中国予選で鳥取西工が男女アベックV	2・11
中国地区クラブバスケット選手権で鳥取東クラブ連覇逃す	2・11
男子は林昌平、女子は田中美奈子に栄冠～県柔道選手権	2・11
男子は鳥取商、女子は米子西が全国へ～春高バレー県大会	山2・11
全国ジュニアオリンピック春季水泳水球競技中国予選で由良育英が2年連続優勝	2・13
下田正毅選手（鳥取西工出）が2年連続フェンシング世界選手権へ	2・14
前住早苗（八頭）が女子回転で2位～中国高校スキー	2・14
福留史朗が日本人トップの4位～冬季パラリンピックプレ大会	2・15
だいせん国体終わって4年、ジャンプ台使われず	2・15
福留史朗、距離フリーでも4位～冬季パラリンピックプレ大会	2・16
境港工が5年ぶり全国切符～全国高校選抜ハンドボール中国予選	2・17
垣屋玲香が初優勝、男子・須壽功典も高得点～県フィギュアスケート選手権	2・17
国体スキー・バイアスロンの県選手団が結団式	2・17
県の体育施設を県体協への管理一元化で県議会2会派が反対	山2・17
鳥取県勢振るわず、ジュニア五輪標準記録突破は2～鳥取・鳥根両県対抗水泳	2・18
男子は吉村真輝が5連覇～県室内テニス選手権	2・19
鳥取西中が準優勝～山陰中学選抜バスケット	2・19
村尾歩美（溝口）がアルペン2冠～中国中学スキー選手権	2・19
県高体連が36人、20団体を表彰	2・21
宮本孝志が距離成年Cで2位～冬季国体スキー	2・22
田宮啓司、小村仁志に特別賞、県体協が220人をスポーツ表彰	2・22
鳥取県連盟が4位入賞～冬季国体スキー・バイアスロン競技銃A	2・23
鳥取県女子は26位、男子35位～全国都道府県対抗ジュニアクロカン大会	2・24
距離リレーで成年男子が健闘13位～冬季国体スキー	2・24
県バスケットボール協会が優秀選手を発表	2・27

西村忍（鳥取西出）がトップと4秒差の3位～日本学生マラソン選手権	3・3
びわ湖マラソンで依田雅文19位、米原正人は43位	3・3
田中一彦・柴田健次組が初優勝～県室内テニス選手権	3・4
倉吉市のサッカークラブの3選手がアルゼンチンにサッカー留学	3・4
県弓道連盟が20人、14団体を表彰	3・5
距離クラシカルで大山町の福留史朗さん優勝～ジャパンパラリンピックスキー	3・7
鳥取市テニス協会がテニス教室。朝日生命の村上孝志選手らが指導	3・9
県スポーツ少年団本部が2団体と11人を表彰	3・14
富田学が東アジア陸上代表に、堀尾典臣はマラソン再建チームメンバーに	3・15
堀尾典臣がロッテルダムマラソンに出場へ	3・17
県バレーボール協会が中学生対象の新大会を設置	3・18
全山陰アイスホッケー選手権で米子市選抜が9連覇	3・19
全国高校柔道選手権無差別級で鳥取城北・古川武が16強	3・20
県水泳連盟の強化合宿スタート。選抜30人が泳ぎこみ	3・21
米子西女子は1回戦負け～全国高校バレー選抜大会	3・21
倉吉北、初戦で敗退～全国高校柔道選手権	3・21
女子・米子南商、初戦突破ならず～全国高校ソフトボール選抜	3・22
中国地区代表・鳥取東クが初戦突破～全日本クラブバスケット選手権	3・23
男子・鳥取商も初戦敗退～全国高校バレー選抜大会	3・23
安治直人が1点差の準優勝～全日本室内アーチェリー選手権	3・24
鳥取城北・片桐裕策が個人3位～全国高校相撲新人選手権	3・24
女子ダブルスカルで米子東が6位入賞～全国高校選抜競漕大会	3・24
由良育英男子が初戦を突破～全国高校ソフトボール選抜	3・24
弓道・倉西女子、ソフトボール由良育英男子8強ならず～全国高校選抜	3・25
鳥取県勢が6部門制す～全山陰フィギュアスケート選手権	3・26
男子団手で青卓クが13連覇達成～全山陰卓球選手権	3・26
入賞4選手を表彰、指導者3人に感謝状、冬季国体で知事表彰	3・27
鳥取西工男女が決勝トーナメントへ～全国高校フェンシング選抜大会	3・28
山陰高校サッカー選抜大会、米子北が初優勝	3・28
男子鳥取県選抜が優勝、女子も8強入り～都道府県対抗全中ソフトテニス	3・29
女子団体形・初陣の境水産が4位入賞～全国高校空手道選抜大会	3・29
鳥取西工女子・8強、男子は16強～全国高校フェンシング選抜大会	3・29
63kg級・浜本哲也（由良育英）の3回戦が県勢の最高～全国高校選抜レスリング	3・30
森岡浩二と奈良尾玲子が優勝～中国高校新人スキー	3・30
日本海マラソンで1300人が健脚競う	3・31
森岡浩二、奈良尾玲子がアルペン2冠～中国高校新人スキー	3・31
倉吉工・河本誠がイランジュニア国際レスリング大会の日本代表に、県初の選出	4・2
フェンシング全国高校オープン戦で鳥取西工男子が初の3位入賞	4・4
宮本基一郎が3位入賞、野中恵美も6位～飛び込み室内選抜	4・6

鳥取西工・田中元が日本人最高の36位に～世界ジュニアカデ選手権	4・6
境港出身の木下桂が米プロサッカーに挑戦、下部リーグ入団決定	4・7
スロベニアの国際ジュニアフィギュア大会で岩本英嗣が準優勝	4・8
垣屋美怜が中四国ナンバーワンに～中四国フィギュアスケート選手権	4・8
県水泳連盟の新会長に山口享氏	4・11
宮本基一郎が東アジア大会の代表メンバーに	4・11
カヌー・松本めぐみがジュニア国際大会派遣選手団に選出	4・19
堀尾典臣は18位～ロツテルダムマラソン	4・22
鳥取県ゴルフ選手権に188人がエントリー	4・26
鳥取市西品治地区に市内初の屋根付き相撲場が完成	4・26
西日本各地から80人参加して鳥取県カヌー選手権開催	4・28
県勢、ジュニアの部で活躍～織田記念陸上	4・30
国体予選兼ねて3地区で県陸上記録会が開催	5・2
小、中、高のホープ30人が強化合宿～県水泳連盟	5・5
第1回県中学校バレーボール男女選抜優勝大会が開かれる	5・5
女子高校ダブルスカルで米子東が3位入賞～朝日レガッタ	5・7
全中ソフトテニス大会優勝の2中学校8人を県教育長表彰	5・10
岩美町の中嶋政幸さんが重量挙げ1級審判員に認定。山陰初	5・10
レスリングで由良育英が初優勝～中国高校選手権	5・11
鳥取西工・田中元がサーブル連覇～中国高校選手権	5・11
倉吉産高勢が3種目を制覇～中国カヌーレガッタ高校女子	5・11
県サッカー選手権大会開催、SC鳥取が王座奪回	5・12
鳥取城北が7連覇達成～中国高校選手権相撲団体	5・12
鳥取西工が男女アベック優勝～中国高校選手権フェンシング	5・12
磯江達也、岩佐康博、河本誠が中国2冠～中国高校選手権レスリング	5・12
1メートル板飛び込みで宮本基一郎が日本人最高の3位入賞～東アジア大会	5・13
大部由美がサッカー対中国戦の日本代表に選出	山5・16
富田学（110メートル障害）、宮本基一郎（高飛び込み）が4位～東アジア大会	5・17
布勢リレーカーニバル開催、7種目で13の大会新	5・19
坂本敦子が2年連続4回目の優勝～県女子剣道選手権	5・19
第19回鳥取県ラグビーリーグが開幕	5・19
境港クラブが初V、全国切符～ジャパンオープンハンドボール中国予選	5・20
女子走り幅跳び・浅村理恵、女子100メートル・河本ゆかりがV～中国陸上団対抗陸上	5・20
2000年の全日本実業団対抗陸上選手権の鳥取開催が決まる	5・21
男子1000メートルTTで福井敬司が初優勝～全日本アマチュア自転車選手権	5・25
全国高校相撲金沢大会で鳥取城北が3位、個人・片桐裕策も3位	5・26
鳥取県チームが優勝～全日本アマチュア自転車選手権	5・26
女子ロードで森本朱美が2連覇、アジア選手権切符～全日本アマ自転車選手権	5・27
新体操ジュニアスクールが開講、女子児童60人が初練習	5・27

金谷満が3位入賞、アジア選手権切符獲得～クレ射撃選考会	5・31
レスリング団体、倉吉工が王座を奪回～県高校総体	6・1
鳥取東と倉吉農が初優勝～県高校総体柔道団体	6・1
ハンドボール女子・米子西が初優勝～県高校総体	6・2
相撲・倉吉北が7年ぶりに優勝～県高校総体	6・2
鳥取西は準決勝で敗退～中国地区高校野球	6・2
弓道・倉吉西が5年ぶりのアベックV～県高校総体	6・3
バスケット男子・鳥取東が9連覇～県高校総体	6・3
サッカー・米子工が3年ぶりに王座～県高校総体	6・3
女子平泳ぎ200 <sup>㍎</sup> で川口望が県新～中国5県対抗水泳県予選	6・4
少年女子フルレで岡本啓子（鳥取西工）が4位～中日本フェンシング選手権	6・5
男子200 <sup>㍎</sup> 背泳ぎで湯原徹、高瀬元気が大会新～県高校総体水泳	6・8
男子100 <sup>㍎</sup> 背泳ぎで湯原徹が大会新、女子平・川口望は2種目制覇～県高校総体水泳	6・9
山陰高校野球・鳥取城北が初優勝	6・9
成年女子ワイルドウオーターで沢まことが優勝～カヌーミニ国体	6・10
陸上短距離・跳躍記録会開催、中学男子に好記録	6・12
川本礼子が優勝、桑田紗矢香が3位～中国高校自転車選手権2000 <sup>㍎</sup> 追い抜き	6・13
倉吉西の3選手が健闘、2、3位入賞～中国高校自転車選手権	6・14
110 <sup>㍎</sup> 障害で富田学が5位～全日本陸上団対抗陸上選手権	6・15
新体操女子・鳥取西が女王の座を奪回～中国高校選手権	6・15
アーチェリー女子団体が鳥取商が12年ぶりのV～中国高校選手権	6・17
田宮啓司が初の栄冠～東日本学生相撲選手権	6・17
三島裕内野手（米子西出）が日米大学野球の代表入り	6・18
伊民沙由里（鳥取西）が女子100 <sup>㍎</sup> 障害全国切符～中国高校選手権	6・21
磯江さつきが女子走り高跳びで優勝～中国高校選手権	6・22
弓道・倉吉西女子が4年ぶりのV～中国高校選手権	6・23
磯江美和が女子800 <sup>㍎</sup> 制す～中国高校選手権	6・23
小原工が世界選手権へ、アジアトライアスロンで2年ぶり優勝	6・24
宮本基一郎が男子飛び込み3種目制す～中国5県対抗水泳	6・24
鳥取県チーム、惜しくも準優勝～中国5県剣道大会	6・24
鳥取北中・中沢友紀子が全国大会へ、県勢初。中国ジュニア新体操で総合4位	6・25
76 <sup>㍎</sup> 級・升田友也が2位入賞～全日本重量挙げ選手権	6・29
鳥取で小学生陸上教室、陸連スタッフが指導	6・29
小山隆次が108 <sup>㍎</sup> 超級で5位～全日本重量挙げ選手権	6・30
鳥取西工勢の3人が3位に入賞～中国高校重量挙げ選手権	6・30
宮本基一郎が2位、野中恵美も高飛び込み4位～飛び込み関西選手権	7・2
スキートAで服部薫が優勝～クレ射撃鳥取公式大会	7・2
小泉寿幸（赤碕）が男子110 <sup>㍎</sup> 障害で標準突破～中学通信陸上鳥取大会	7・6
男子走り高・小谷彰、女子走り幅・湊つばさが標準突破～中学通信陸上鳥取大会	7・7

男子ハンドボールの強豪・日新製鋼が境港で合宿	7・8
トライアスロンW杯第4戦で小原工が日本人最高の9位	7・8
鳥取西工・田中元がベスト16～東京都ジュニア・カデフェンシング大会	7・11
ソフトテニスのミニ国体出場選手決まる	7・11
日本アマチュアゴルフ選手権で浜納一志は13位	7・12
県アマチュアレスリング選手権が開幕。新設の団体戦は引き分け2チーム優勝	7・13
国体陸上県予選開催、中学生が活躍	7・15
県社会人サッカー選手権開催、鳥取キッカーズが優勝	7・15
空手道女子世界選手権形で若林春日が準優勝	7・15
国体水泳県予選会開催、中学県新など誕生	7・16
国体柔道団体の代表メンバー決まる	7・16
東京都ジュニア・カデフェンシング大会で柳田訓子が3位入賞	7・16
2選手が全国切符～県中学総体水泳	7・22
中国ジュニアゴルフ選手権で石川裕貴（境港二中）が大差で優勝	7・27
大山舜亮、湯原徹、川口望がインターハイ切符～中国高校水泳選手権	7・27
山陰初の女子軟式野球チーム・ホワイトエンジェルスが全国大会出場	7・29
陶、湯原、大山、鷺見が全国切符～ジュニアオリンピック県予選	7・31
八頭が2年連続で甲子園～高校野球鳥取大会	8・1
由良育英が4年ぶりの優勝、インターハイへ～中国高校水泳水球	8・1
ニューカレドニア国際マラソンで西村忍（鳥取西出）が初優勝	8・2
小原工がシドニー五輪トライアスロン強化指定選手に	8・2
インターハイ弓道女子個人で倉吉西・吉田洋子が優勝、県勢女子初	8・3
福長正彦（鳥取西）が200 <sup>㍉</sup> 6位入賞～インターハイ	8・5
弓道女子団体に倉吉西ベスト8～インターハイ	8・5
空手道女子形で鳥羽文絵（境水産）が8位～インターハイ	8・5
68 <sup>㍉</sup> 級・岩佐康博（倉吉工）が5位～インターハイレスリング	8・6
ボート・女子Dスカルの松岡志保・矢吹可奈子（米子東）が6位～インターハイ	8・6
湯原徹と川口望が県新～県選手権水泳	8・6
トライアスロン選手権長良川大会で鳥取県チームが優勝	8・6
サーブルで田中元（鳥取西工）が3位入賞～インターハイ	8・7
アーチェリー女子団体に鳥取商が7位入賞～インターハイ	8・9
1 <sup>㍉</sup> 板で宮本基一郎が日本一～飛び込み日本選手権	8・9
新体操団体・智頭農林12位、鳥取西は13位～インターハイ	8・10
中国中学卓球選手権で弓ヶ浜が4強入り	8・12
飛び込み日本選手権で宮本兄弟が兄弟入賞果たす	8・12
中国中学サッカー選手権で境港三中が初優勝、全国大会へ	山8・12
八頭は初戦敗退、強力打線が不発～全国高校野球選手権	8・13
由良育英が全勝で国体切符獲得～水球中国ブロック	8・14
尚徳・鷺見歩が県新で女子100 <sup>㍉</sup> 自由形2位～中国中学校水泳選手権	8・14

全国選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が2年ぶりV	8・16
西本宣充、升田友也が優勝、田中理規、吉村昌洋が3位～中国重量挙げ選手権	8・18
中国高体連が布勢陸上競技場で夏季強化合宿	8・19
マラソンの森下広一が引退を表明	8・21
岩見英幸（鳥西工）が空手世界大会で組手・金、型・銅の快挙	8・23
岩美の小谷彰が全国中学選手権男子走り高跳びで優勝	8・24
谷口弘美・長尾裕美組（日野）が2位～全国中学ソフトテニス大会	8・24
新体操少年男女が国体切符～ミニ国体	8・24
男子110 <sup>㍑</sup> 障害で富田学が大会新V～中国5県対抗陸上	8・24
男子・江府、女子・日野がアベック初V～全国中学ソフトテニス大会	8・25
女子400 <sup>㍑</sup> リレーで境港二が4位～全国中学陸上選手権	8・25
弓道少年男女がともに国体切符獲得～ミニ国体	8・25
馬術で国体切符4枚獲得～ミニ国体	8・25
男子走り高跳びで関口暁が優勝～中国5県対抗陸上	8・25
成年男子が3年連続出場権～ミニ国体サッカー	8・26
県スキー連盟がジュニア強化合宿を開催	8・26
井田桃子が板飛び込み7位、水球・赤碕中が県勢初勝利～JOCジュニア五輪水泳	8・27
芙蓉陸上部の廃部決定、最後の盛山玲世が退社	8・28
男子1 <sup>㍑</sup> 板飛び込みで木下勇飛が優勝～JOCジュニア五輪水泳	8・29
50 <sup>㍑</sup> 平で大山舜亮が4位入賞JOCジュニア五輪水泳	8・30
県教委が生涯スポーツ指導者研修会を開催	9・2
夏季国体県選手団100人が決まる	9・3
決意新たに夏季国体県選手団が結団式	9・6
全日本学生レスリングで谷口周平（倉吉工出）が3位入賞	9・6
アジア相撲選手権で田宮啓司が無差別級優勝	9・7
谷口純基と向井禎幸がジュニア五輪参加記録を突破～県ジュニア陸上選手権	9・7
県競泳陣が国体に向け一丸の練習	9・7
日本学生水泳板飛び込みで宮本幸太郎が優勝	9・7
宮本幸太郎が高飛び込みも優勝し2冠～日本学生水泳飛び込み	9・8
田宮啓司が貫録の優勝、倉本慎太郎も135 <sup>㍑</sup> 級準V～東日本学生相撲	9・8
原園謙介が標準記録突破～県ジュニア陸上選手権	9・8
中国地区アーチェリー選手権で安治直人が好記録で優勝	9・9
アジアカヌー選手権で松本めぐみが銅獲得	9・12
なみはや国体夏季大会開幕、県勢5競技に出場	9・12
成年女子高飛び込みで野中恵美が6位入賞～夏季国体	9・14
カヌー成年男子ワイルドウオーター500 <sup>㍑</sup> で都田祐道が7位入賞～夏季国体	9・14
飛び込み成年男子3 <sup>㍑</sup> で宮本基一郎が3位～夏季国体	9・15
長田いづみがカヌー成年女子Kシングルで4位～夏季国体	9・15
川本衣里子が走り高跳び2位～日本対抗陸上選手権	9・15

社スポーツ少年団の田中由貴が2年生以下バンビの部で日本一に～全日本卓球選手権	9・17
山中洋介が8連覇～県剣道選手権	9・17
ヨット成年男子スナイプ級で松本充・坪倉靖志が2位～夏季国体	9・17
鷺見歩が女子200 <sup>m</sup> 自由形で中学県新～中国小・中学校水泳選手権	9・21
中学女子100 <sup>m</sup> 自由形で鷺見歩が県新で中国一に～中国小・中学校水泳選手権	9・22
トリアスロンW杯バミューダ大会で小原工が7位	9・24
ゴルフの波当根弓彦（鳥取市出身）がプロ合格	9・27
日本代表の岩本英嗣は5位～フィギュアソフィアカップジュニア国際競技会	10・2
130チームが参加して日本海駅伝開催	10・6
トリアスロンジャパンカップで小原工が3位	10・6
全日本実業団対抗自転車ロードレース大会で森本朱美が優勝	10・6
高校野球秋季県大会は米子西が45年ぶりの優勝	10・9
秋季国体県選手団は25競技に総勢310人	10・9
秋季国体にドクター6人が帯同	10・10
南部杯くらし女子駅伝は77チームが参加して開催	10・12
原園謙介が110 <sup>m</sup> 障害で8位～陸上ジュニア五輪	10・12
「山陰マスターズレガッタ」を創設、県境越え漕艇交流の輪	10・14
木村理絵がヨット全日本女子スナイプ級選手権で2度目の優勝	10・15
鳥取県チームは40位～全国都道府県対抗アマゴルフ選手権	10・17
倉吉の還暦野球チームが全日本大会に出場	10・19
顔ぶれ一新の鳥取は11位～環日本海新潟駅伝。4連覇はならず	10・20
鳥取大が3年連続、7回目優勝～県ラグビーリーグ	10・20
男子は湖東が初、女子は鳥取南が連覇～県中学駅伝	10・22
鳥取県勢は金3、銀3、堂堂の活躍～ゆうあいピック名古屋大会	10・22
県スポーツセンター新設のビームライフル教室が人気	10・24
馬術成年男子トップスコアで北垣和宏が6位入賞～秋季国体	10・27
日韓の児童がバードスタジアムでハツラツサッカー交流	10・27
鳥取陸協の福井時雄副理事長に秩父宮章	10・28
自転車成年男子・福井敬司は惜しくも準優勝、15 <sup>分</sup> の差～秋季国体	10・28
弓道少年男子が快進撃、総合4位～秋季国体	10・29
サッカー成年男子が4強進出～秋季国体	10・29
相撲成年男子Aで田宮啓司が日本一～秋季国体	10・30
サッカー成年男子が11年ぶりの決勝進出～秋季国体	10・30
中田浩二（後藤が丘中出）がJリーグへ	10・30
森下広一が復帰めざし手術、シドニー五輪再挑戦へ	10・30
サッカー成年男子が準優勝～秋季国体	10・31
田宮啓司が学生横綱、アマタイトル15個目	11・2
男子・由良育英が11連覇、女子は八頭が3連覇～県高校駅伝	11・3
女子団体、男女個人、倉吉西が3冠～県高校新人戦弓道	11・3

ホッケーは八頭男女が中国予選へ～県高校新人戦	11・3
山中洋介は準々決勝で涙～全日本剣道選手権	11・4
全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会で岩本英嗣が4位、国際大会へ	11・7
由良育英が5連覇、2位倉吉工も中国選抜へ～県高校新人戦レスリング	11・8
男子は米子東、女子は米子西に栄冠～県高校ソフトテニス新人戦	11・8
境が5年ぶりのアベック優勝～県高校新人戦ハンドボール	11・9
全日本テニス選手権で重政淳が本戦へ、伊藤幸士はランキング26位獲得	11・9
米子工が3年ぶり優勝～高校サッカー県大会	11・10
河内敬昭と清水優が全国選抜大会出場決める～全国高校アーチェリー県予選	11・10
塚本あやが3冠～西日本高校カヌーレーシング新人戦	11・10
男子・組手は村尾将寛、型は南原潤が優勝～県高校新人戦空手道	11・11
試合男子の部で湯浅星悟が準優勝～なぎなた中国選手権	11・15
米東男子と境女子が中国大会へ～県高校バドミントン選手権	11・15
体操団体男子で鳥取城北が2年連続10度目～体操・新体操県高校新人戦	11・16
全国女子駅伝県選抜チーム代表候補に19人決まる	11・18
選手権クラス女子・保木本望が初V～県スケート選手権フィギュア	11・18
ゴルフ・伊藤園レディースで石原端子が健闘15位に	11・18
米子東が2年連続で花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・18
倉吉北がアベック優勝～全国高校バスケット県予選	11・18
バードスタジアムをW杯練習会場に誘致目指す	11・18
北村早苗が中学の部制す～新体操県ジュニア選手権	11・19
小原工が日本人最高の22位～トライアスロン世界選手権パース大会	11・19
3階級で中国予選出場者決まる～県高校ボクシング新人戦	11・19
高校生の運動部離れが加速、人気のサッカーにも波及	山11・22
鳥取県勢7校が決勝トーナメント進出～中国高校弓道新人大会	11・23
青谷（男子）と鳥取女子が優勝～県高校卓球新人戦	11・23
男子・由良育英が2位、女子・八頭は5位～中国高校駅伝	11・24
倉吉西女子が4年ぶりに優勝～中国高校弓道新人大会	11・24
83 <sup>kg</sup> 級で徳山秀樹が優勝～5県対抗高校レスリング選手権	11・24
青卓クラブが2年連続3回目の優勝～近県硬式卓球選手権	11・25
米子東が3年ぶり優勝～県高校サッカー新人戦	11・25
小山隆次（ウエスコ）が108 <sup>kg</sup> 超級で3位～全日本実業団重量挙げ選手権	11・26
境高出身の山口文子がハンドボール世界選手権日本代表入り、県内から初	11・29
酒井昇、道江昭弘さんに文部大臣表彰～全国体育指導委員研究協議会	11・30
全日本相撲選手権で田宮啓司が2連覇	12・1
26チームが参加して県綱引き選手権、3チームが全国大会へ	12・1
初出場の鳥取女子短大が全勝V～秋季関西学生ホッケーリーグ2部	12・2
なみはや国体で入賞の65人を知事表彰	12・3
鳥取女子短大がリーグ初出場で1部昇格～関西学生女子ホッケーリーグ	12・8

選手権クラスは保木本望がV～県中学総体フィギュアスケート	12・8
都道府県対抗駅伝候補選手選考記録会を開催	12・8
中田浩二がアントラーズ入り	山12・12
県中学総体スピードスケートで安部龍一が2冠	12・14
鳥取成年男子が国体切符獲得～アイスホッケー中国予選	12・14
重量級・田宮啓司が3年ぶりに優勝～世界相撲選手権	12・16
都道府県対抗クロスカントリーリレーで鳥取健闘の7位	12・16
防府マラソンで米子商高勢が活躍	山12・16
全日本フェンシング選手権で下田正毅と西垣仁志が優勝	12・18
長野五輪聖火リレーの鳥取市各区分走者が決定	山12・19
男子・由良育英9位、女子・八頭は29位～全国高校駅伝	12・22
柳田訓子が2種目V～県フェンシング選手権	12・22
倉吉北男子は初戦敗退～全国高校バスケット選抜大会	12・23
西垣美由喜が2冠～大阪市なぎなた連盟大会	12・23
倉吉北女子も初戦敗退～全国高校バスケット選抜大会	12・24
女子・鳥取南追い上げ31位、男子・湖東は46位～全国中学駅伝	12・24
鳥取選抜決勝トーナメントならず～JOCジュニアさわやか杯中学バレー	12・26
県代表のSC鳥取が全日本出場権～全日本フットサル選手権中国大会	12・29
東伯小の竹中裕紀君が全国小学生バドミントン選手権で見事5位	12・29
米子工が初戦を突破、PK戦で駒場を破る～全国高校サッカー	H10・1・1
米子工2回戦で敗退～全国高校サッカー	1・3
男子・田中健一、女子は横山佳織が優勝～県オープンアーチェリー室内選手権	1・6
ライフルの長谷川勝寿氏が長野五輪に審判で出場	山1・6
全日本少年フットサル大会、西伯町スポ少が準々決勝で惜敗	1・7
中国地区教職員バドミントン選手権で県勢が4種目を制す	1・7
藪田光昭が世界選手権代表に。JOCジュニア五輪カップ・フェンシングで優勝	1・8
鳥取市バウンスポール協会が発足、全国普及目指す	山1・8
国体スケート・アイスホッケー県選手団は37人	1・10
都道府県対抗ジュニアバスケット大会の県チームが初の合同練習	1・11
米東、境とも全国切符ならず～全国高校選抜バドミントン選手権中国予選	1・11
都道府県対抗女子駅伝で鳥取は35位	1・12
柳田訓子が10位に～JOCジュニア五輪カップ・フェンシング	1・12
樋口彰紀が成年男子部門で3連覇～全山陰インドアアーチェリー選手権	1・12
日野由希江（境）が再び中国一に～高校選抜バドミントン選手権中国予選	1・12
全日本学生アルペンスキーチャンピオン大会回転で内田絵美が優勝	1・12
県高校総体スキー・県中学総体スキーが大山で開催	1・13
距離クラシカルは小谷智也が連覇～県高校総体スキー	1・14
学校対抗で米子北が3連覇～県高校総体スキー	1・14

成年男子一部で宮脇宏和が3連覇～大山クロスカントリー	1・16
鳥取市内で長野五輪聖火リレー、34年ぶり	山1・16
国体スケート・アイスホッケーの県選手団が結団式	1・17
鳥取城北が2年ぶり優勝、全国大会へ～全国高校柔道選手権県大会	1・18
米子工が全国切符獲得～中国地区高校団体選抜ソフトテニス大会	1・18
男子エベは藪田光昭が優勝～県高校フェンシング新人戦	1・18
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は38位	1・19
浅野真由美（境水産）が形で優勝～中国高校空手道選抜大会	1・19
米子西は全国出場ならず～中国地区高校団体選抜ソフトテニス	1・19
池本久美・佐々木公子組が2年ぶり優勝～西日本教員ソフトテニス選手権	1・19
女子相撲全日本新相撲選手権で県勢は初戦で涙	1・19
八頭高は16位～選抜女子駅伝北九州大会	1・19
国体スキー県予選が開幕、椎木と内田が総合ラップ	1・20
内田絵美が女子総合2位に～高松宮杯大山アルペン大会	1・21
12人が標準記録を突破～春季ジュニアオリンピック水泳県予選	1・21
全国高校総体スキー県選手団は男女11種目に29人	1・24
倉吉工が2年連続で全国へ～中国高校選抜レスリング大会	1・25
鳥取合同がリレー6位～東日本バイアスロン大会	1・25
スケート、アイスホッケー国体が開幕。今井と垣屋がフリーへ進出	1・25
木村三三男が11位～東日本バイアスロン大会	1・26
鳥取県勢は初戦で涙～全国高校ボクシング選抜大会中国地区選考会	1・26
米子商が6位と健闘～中国山口駅伝	1・26
浅野雅和（倉吉東）が65 <sup>キロ</sup> 級で優勝～中国高校選抜レスリング	1・26
鳥取が種別総合（フィギュア成年女子）で7位～スケート国体	1・26
鳥取陸協が小学生大会を新設	1・27
全中スキー、スケート大会に30人を派遣	1・27
女子10 <sup>キロ</sup> で浅田倫世が10位～日本選手権競歩	1・27
全国中学スキースケート大会出場選手29人決まる	山1・27
内田絵美が大回転5位入賞～J R西日本カップスキー	1・28
フィギュア少年女子・垣屋美怜は総合20位～スケート国体	1・28
フィギュア少年男子で岩本英嗣が総合2位～スケート国体	1・29
ジュニアテニス教室開催、プロが小中高生を指導	2・1
鳥取県選抜は中国予選で敗退～全日本女子ジュニアユースサッカー	2・1
青谷、鳥取女子ともに予選リーグ突破～全国高校選抜卓球中国予選会	2・1
鳥取県勢、本戦出場ならず～鳥取オープンインドアテニス予選	2・3
青谷・鳥取女子全国出場ならず～全国高校選抜卓球中国予選会	2・3
高校の部は西垣美由喜が連覇～県なぎなた春季大会	2・4
距離リレーで男子が17位～全国中学校スキー大会	2・4
福留史朗さんが障害者スキー国際交流会に参加	山2・6

全国高校相撲選抜弘前大会で鳥取城北が準優勝	2・9
沢住直行さんがプロ競輪選手に、県内6人目	2・9
男子・高橋祐樹がV、女子は田中美奈子2連覇～県柔道選手権	2・9
鳥取工16回目V、女子は八頭～高校バレー選抜大会県予選	2・9
世界選手権出場経験者招き体操の小学生強化練習会	2・10
県ローイングエルゴメーター競漕大会を開催	2・12
スキー国体県選手団55人を発表	2・14
湊山中1年の釜田佳吾君がサッカートレセンU-14の中国選抜に	2・14
県体スキー大会が開幕	2・15
県高校インドアソフトテニス大会が開かれる	2・15
県勢男子は椎木伸の3位が最高～大山リーゼンスラローム	2・16
選手権女子は保木本望が初V～県フィギュア選手権	2・16
距離リー成年男子は陸自米子～県体スキー大会	2・16
来年度から運動部活動専門委員会を設置～県スポーツ振興審議会	2・17
距離クラシカルで福留史朗さんが優勝～米国の視覚障害者スキー研修会	2・18
小杉美由紀が3位に食い込む～中国高校スキー選手権	2・19
県選抜女子が5位入賞～バドミントン全国小学生都道府県対抗	2・19
中学生下村香織が健闘12位～高松宮杯西日本アルペンスキー選手権	2・19
42人と19団体にスポーツ賞～県高体連	2・20
相撲の田宮啓司に特別賞。県体協が9年度のスポーツ表彰	2・21
スキー国体県選手団が結団式	2・23
池本・景山、田中・吉田ペアが優勝～県ソフトテニスインドア大会	2・23
中3の高橋洋介が優勝～県室内テニス選手権	2・24
県バスケットボール協会が優秀選手129人を発表	2・25
佐々木啓介(境港工出)はプロデビュー戦飾れず～プロボクシング	2・25
距離成年男子Cで宮本孝志が7位入賞～冬季国体スキー	2・27
バイアスロン競技銃Bで西村浩一が4位、3年連続入賞～冬季国体スキー	2・28
成年男子距離リレー21位、天皇杯29位につける冬季国体スキー	3・1
境港市体協が109人、7団体をスポーツ表彰	山3・1
境高出身の山口文子がMVP～ハンドボール女子日本リーグ	3・3
461人が参加して大山で全日本スキーマスターズ大会	3・6
大回転で大杖正彦が連勝～全日本スキーマスターズ大会	3・7
米子商・井中将貴が2位、団体・鳥取県4位～都道府県対抗Jクロスカントリー	3・16
県漕艇連盟が「鳥取県ボート協会」に名称を変更	3・21
女子48kg級の上井世都子が健闘し16位～全国高校選抜柔道選手権	3・21
鳥取工、八頭ともに初戦負け～全国高校選抜バレーボール	3・22
全国高校相撲新人選手権で鳥取城北が初の団体優勝	3・23
全国高校弓道選抜大会で倉吉西女子は16強	3・27
智頭農林は13位～全国高校選抜新体操	3・27

女子・清水優が18位に～全国高校アーチェリー選抜大会	3・29
桑田紗矢香が女子500メートルタイムトライアルで9位～全国高校選抜自転車大会	3・29
浅野雅和がベスト8～全国高校選抜レスリング	3・30
桑田紗矢香が女子ロードでも9位～全国高校選抜自転車大会	3・30
選手権クラス女子で保木本望が優勝～中四国フィギュア選手権	4・1
1年の浜口陸美（湖東中）が総合4位～ヨットジュニアチャンピオンレガッタ	4・1
男子1メートル板飛び込みで宮本基一郎が念願の初優勝～飛び込み室内選抜	4・5
高飛び込みで宮本幸太郎が初制覇～飛び込み室内選抜	4・6
日本トリアスロン連合が小原工を最優秀選手に選出	4・7
フェンシング世界カデ・ジュニア選手権で薮田光昭が総合35位に	4・21
第1回県民ゴルフ大会に345人が熱戦展開	4・23
全国トップ級が参加して鳥取県カヌー選手権	4・25
中国春季水泳大会で県勢が快泳	4・27
東、中、西部で一斉に県陸上記録会を開催	5・1
子供のスポーツ離れが進む	5・4
境が8年ぶりに春の頂点に～高校野球春季県大会	5・7
県水連が舞鶴で強化合宿。選抜の35人が泳ぎこむ	5・7
水戸国際陸上男子110メートル障害で富田学が2位	山5・7
八頭女子が準優勝～西日本高校ホッケー選手権	5・9
フェンシング女子エペの岡本啓子（鳥取西工）が準優勝～中国高校選手権	5・10
鳥取キッカーズが2年ぶりに優勝～県サッカー選手権	5・11
三段跳びで中川貴志が15・74メートルの県新～県陸上選手権	5・11
浅野雅和と小谷龍弘が中国一に～中国高校選手権レスリング	5・11
38の大会新が誕生～県春季室内学童水泳大会	5・12
中沢瑠衣子（境湊二中）が100メートル、200メートルで中学県新連発～全山陰陸上	5・12
トリノ・マラソンで盛山玲世が3位入賞	5・12
小学生100メートルで好記録ラッシュ～布勢リレーカーニバル	5・18
坂本敦子が3年連続で女王～県女子剣道選手権	5・18
鳥取城北が団体で8連覇～中国高校相撲選手権	5・18
男子シングルスで景山潤が3連覇～県春季バドミントン選手権	5・19
富田学がアジア陸上選手権の日本代表に	5・20
長田いづみがカヌー世界選手権日本代表に選出	5・20
久保真美が日本女子アマ選手権の出場権獲得、中国女子アマゴルフで5位	5・23
境港三中が県代表に～全日本ジュニアユースフットサル大会	5・24
高校相撲金沢大会で鳥取城北が団体3位	5・25
松下電器バレー部の春田政幸監督が中学生らを指導	5・25
春季ジュニア陸上で大会新15が誕生	5・26
小原工がトリアスロンアジア選手権代表に	5・27
柔道は倉吉北、ホッケーは八頭がアベック優勝～県高校総体	5・31

重量挙げで鳥取西工が27回目の優勝～県高校総体	6・1
倉吉北がバスケットで初のアベック優勝～県高校総体	6・2
持田広行が日本アマ選手権出場権獲得、中国アマゴルフで5位	6・6
石塚美和子（啓成小）が卓球東アジアグランプリホープス選手権出場権	6・7
田宮啓司が2連覇～東日本学生相撲選手権	6・8
境が7回目の優勝～山陰高校野球	6・8
県内3地区で陸上短距離・跳躍記録会を開催	6・9
鳥取県勢の3組が鈴鹿国際シニアテニス親善大会出場権獲得	6・11
升田友也（77 <sup>キ</sup> 級）が自己新で2位～全日本重量挙げ選手権	6・14
全日本実業団陸上男子110 <sup>メートル</sup> 障害で富田学が3位	山6・14
宮本基一郎が3種目を制覇～中国5県対抗水泳・飛び込み	6・16
倉吉東女子が8強入り～中国高校剣道選手権	6・16
男子3000 <sup>メートル</sup> 追い抜きで徳山修司が8位入賞～中国高校自転車選手権	6・19
棒高跳びで田中雅人が優勝～中国高校陸上	山6・20
新体操女子団体は鳥取西が2年連続優勝～中国高校選手権	山6・21
トライアスロンアジア選手権で小原工が優勝	6・22
男子3000 <sup>メートル</sup> 障害で井中将貴が13年ぶり大会新～中国高校選手権	6・22
森下広一がコーチ業専念を表明、「世界に通用する選手育てる」	6・28
福井敬司が準優勝～全日本アマチュア自転車選手権	6・28
69 <sup>キ</sup> 級で川口貴裕が初優勝～中国高校重量挙げ選手権	6・29
国体・体操少年男子県代表の6人が決まる	7・1
山根、清水、安倍、中沢が標準記録を突破～全中通信陸上県大会	7・5
走り幅跳びで湊つばさが中学山陰新～全中通信陸上県大会	7・6
湯原徹が2種目で標準を突破～夏季ジュニアオリンピック水泳県予選	7・7
郷土陸上選手育成支援を目指し「森下広一スポーツ振興会」を発足	7・11
Jリーグコーチが中学生対象に鳥取市でサッカー教室	山7・12
国体陸上県予選を開催	7・13
第1回県クラブカップバスケットボール大会が開催	7・13
由良育英が優勝、粘る修道振り切る～中国高校選手権水球	7・25
女子400 <sup>メートル</sup> リレーで米子東が6位入賞～中国高校水泳選手権	7・27
境が8年ぶりに甲子園出場～高校野球県大会	7・28
湯原徹が男子100背泳ぎで標準記録突破～中国高校水泳選手権	7・28
関西漕艇選手権大会で米子工・児玉千尋が4位	7・29
全日本小学生ソフトテニス選手権で鳥取県選抜女子が3位	7・31
弓道女子個人で倉吉西・小椋郁美が準優勝～インターハイ	8・3
ソフトテニスで米子西の長谷部・堀口組がベスト4～インターハイ	8・3
女子砲丸投で米子西・牧和穂が4位入賞～インターハイ	8・4
米子商・井中将貴が男子3000 <sup>メートル</sup> 障害で優勝～インターハイ	8・6
宮本基一郎が1 <sup>メートル</sup> 板飛び込み連覇、宮本幸太郎も3位～飛び込み日本選手権	8・7

倉吉明倫小の市川亮君が少年サッカー世界大会に出場	8・7
宮本基一郎、高飛び込みは2位～飛び込み日本選手権	8・9
境高、初戦で惜敗～全国高校野球	8・11
倉吉西男子が全国切符獲得～中国中学バスケットボール選手権	8・11
空手道女子個人形・浅野真由美が会心の演武で7位入賞～インターハイ	8・11
アーチェリー女子団体が鳥取商が日本一～インターハイ	8・12
揚本真由が女子200 <sup>メートル</sup> で中国一に～中国中学陸上選手権	8・12
倉吉産Aが女子500 <sup>メートル</sup> カヤックフォアで4位入賞～全国高校カヌー選手権	8・13
全国選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が2連覇	8・16
県スケート連盟が夏季強化合宿	8・17
由良育英が4強入り逃がす～高校水泳選手権水球	8・20
由良育英・西野珠美が6位～全国高校混成陸上	8・20
中村純（鳥取西）が女子7種で5位～全国高校混成陸上	8・21
石川裕貴が日本ジュニアゴルフ選手権で7位と健闘	山8・22
新体操・鳥取西と智頭農林が国体切符～ミニ国体	8・23
真島祐二が日本カヌー選手権男子カヤックで優勝	8・24
弓道少年女子が3年連続国体切符を獲得～ミニ国体	8・24
馬術少年で上村欣也が優勝～ミニ国体	8・24
アーチェリー少年女子の鳥取商が貫録のV～ミニ国体	8・24
全国中学校体育大会女子走り幅跳びで湊つばさが中学山陰タイで3位	山8・25
夏季国体県選手団108人を発表。10位台狙う	8・26
自転車のツールとうほくで森本朱美が個人総合優勝	山8・26
日本カヌー選手権男子カヤックで真島祐二が初優勝	山8・26
宮本基一郎がアジア大会飛び込み日本代表に選出	8・27
JOCジュニアオリンピック夏季大会高飛び込みで木下勇飛が準優勝	8・28
木下勇飛が1 <sup>メートル</sup> 板飛び込み優勝～JOCジュニアオリンピック夏季大会	8・29
米子で飛び込み日本選手権開催へ。11月に正式決定	8・29
全国都道府県対抗自転車女子ロードで森本朱美が準優勝	8・30
1000 <sup>メートル</sup> タイムトライアル福井敬司が準優勝～全国都道府県対抗自転車	8・31
全国都道府県対抗自転車女子タイムトライアルで森本朱美が準優勝	9・1
牧和穂が女子円盤投げで県高校新～中国5県陸上対校選手権	9・1
松本めぐみが500、5000 <sup>メートル</sup> で2位～全日本学生カヌー選手権	9・2
フリー 54 <sup>キログラム</sup> 級の杉谷武志が3位入賞～日本学生レスリング選手権	9・2
日本学生水泳板飛び込みで宮本幸太郎が2連覇	9・5
宮本幸太郎が2年連続で2冠～日本学生水泳飛び込み	9・6
アジア相撲選手権で田宮啓司が2連覇	9・6
石原端子がツアー初V、プロ5年目～フジサンケイ女子ゴルフ	9・7
県秋季総合バドミントン選手権大会が開会、初代女王に中学生の藤原由衣	9・8
王子製紙米子の野球部が廃部、15年の歴史に幕	山9・11

若林春日が空手道世界選手権の代表に、県選手では2人目	9・12
フィギュアスケート・メキシコカップで岩本英嗣が準優勝	9・13
油野利博さんに日本学生陸連の功労章	9・13
上川亜矢が5000 <sub>米</sub> 競歩で2位～日本学生対校陸上	9・15
S C鳥取が2年連続で天皇杯県代表に～県サッカー選手権	9・15
竹中健太郎が初優勝～県剣道選手権	9・16
8強に県勢6組、一般ダブルスで景山潤・山本直樹組が準優勝～中国総合バド	9・28
井上俊男が初の高校日本一～選抜高校相撲宇佐大会	9・29
須壽、保木本が3位～中四国九州フィギュアスケート選手権	9・29
小原工が8位～トリアスロンW杯メキシコ・カンクン大会	9・29
中学生石川裕貴が3位に～全山陰ゴルフ選手権	10・1
鳥取西工の藪田光昭が日本代表に～フェンシングアジアユース・カデ選手権	10・2
岩本英嗣がフィギュアスケート東京選手権優勝	10・2
松本・右田組がカヤック1000 <sub>米</sub> で優勝～日本カヌーレーシング選手権	10・2
中田浩二がサッカーU-19日本代表に選出	山10・3
アジアシニアソフトテニス大会に県内から2組が出場	10・4
カヌー日本レーシング選手権で長田組が4位に	10・4
秋季国体県選手団は24競技に総勢269人	10・7
カヌー競技の長田いづみがアジア大会日本代表に	10・7
141チームが参加して日本海駅伝開催	10・11
倉吉女子駅伝、県内高校は八頭Aが4連覇達成	10・13
女子全日本学生ホッケー選手権に鳥取女子短大が初出場	10・14
鳥取県チーム健闘し28位～全国都道府県対抗アマゴルフ選手権	10・16
秋季国体県選手団が結団式	10・16
2016インターハイは鳥取県で3競技を実施	山10・16
走り高跳びで小谷彰が2位～ジュニア五輪陸上	10・18
鳥取県勢が6種目で入賞～ジュニア五輪陸上	10・19
鳥取チームは9位でゴール～環日本海新潟駅伝	10・19
角尚子が短距離2冠、有田正寿も2種目制す～中国高校新人陸上選手権	10・19
世界空手道選手権で若林会心の演武、日本代表が優勝	10・20
男子は湖東が連覇、女子は鳥取東が初V～県中学駅伝	10・21
バンコク・アジア大会の女子サッカー日本代表に大部由美が選出	山10・22
女子の福田・長谷川組に敢闘賞～アジアシニアソフトテニス選手権	10・23
自転車成年男子1000 <sub>米</sub> タイムトライアルの福井敬司が僅差で2位～秋季国体	10・26
少年女子やり投げで中村純が4位入賞～秋季国体	10・26
少年男子A3000 <sub>米</sub> 障害で井中将貴が優勝～秋季国体	10・27
重量挙げ77 <sub>キ</sub> 級で升田友也が総合4位～秋季国体	10・27
成年女子5000 <sub>米</sub> 競歩で上川亜矢が5位入賞～秋季国体	10・27
西日本高校カヌーレーシング新人戦で県勢が気を吐く	10・27

成年男子遠的で鳥取県選抜が優勝～秋季国体	10・28
空手道女子形・若林春日がノーミス演武で準優勝	10・28
手石正一郎さんに平沼章、森本克己さんに河野謙三章	10・28
重量挙げ・西本宣充が2位～秋季国体	10・28
全国障害者スポーツ大会県選手団の36人が結団式	山10・28
相撲男子個人で田宮啓司がV2～秋季国体	10・29
秋季国体閉幕、天皇杯は45位	10・31
田宮啓司が2年連続学生横綱。久島以来史上6人目	11・1
米子商が男女アベックV～県高校駅伝	11・2
高校選抜ボート中国地区予選、児玉千尋らが全国切符	11・3
倉吉西の男女が全国選抜大会へ～弓道県高校新人戦	11・3
短距離種目に好記録～第9回会長杯陸上選手権	11・4
23チームが参加して第16回日本海女子駅伝開催	11・10
米子東が2年ぶり全国へ、鳥取工に逆転勝ち～高校サッカー県大会	11・10
米子東が3年連続で花園出場～全国高校ラグビー県予選	11・16
男子は米子工8連覇、女子は米子西がV4～全国高校選抜ソフトテニス県予選	11・16
男子・米子北が初優勝～県高校卓球新人戦	11・17
鳥取東男子が3年ぶりV、女子は倉吉北が3連覇～全国高校バスケット県予選	11・17
藪田光昭が日本人最高の5位～フェンシングアジアユース・カデ選手権	11・19
夏季・秋季国体入賞者59人を知事表彰	11・21
全日本女子レスリングオープントーナメントで中島美紀がベスト8入り	11・22
米子商男子が中国高校駅伝で初優勝、女子は7位	11・23
米子商男子が5年ぶりに全国へ～中国高校ソフトボール新人戦	11・23
県勢対決制して倉吉西がV～中国高校弓道新人大会	11・24
鳥取勢が3階級を制覇～5県対抗レスリング選手権	11・24
小原工が日本トライアスロン連合の1998年最優秀選手に選定	山11・28
SC鳥取は善戦及ばず1回戦敗退～天皇杯サッカー	11・30
鳥取三洋電機女子バレーボールチームが休部、部員不足	12・3
空手道世界選手権優勝の若林春日さんに県スポーツ顕彰、5人目	12・5
田宮啓司が27個目のタイトル、世界相撲選手権で優勝	12・7
男子は須喜功典、女子は保木本望がV～県スケート選手権・フィギュア	12・7
日体大長距離競技会で米子商勢が快走	12・8
田宮啓司、大相撲デビューは初場所か春場所	12・8
男子高飛び込みの宮本基一郎は6位～アジア大会	12・9
全国都道府県対抗男子駅伝の県代表候補13人を発表	12・10
米子商男子9位、女子は波乗れず53位～全国高校駅伝	12・21
保木本望が連覇～県中学総体フィギュアスケート	12・21
倉吉北女子は初戦で敗退～全国高校バスケット選抜大会	12・23
鳥取東女子が県勢最高の17位、男子湖東も19位～全国中学駅伝	12・24

男子・鳥取東は初戦敗退～全国高校バスケット選抜大会	12・24
米子東、今年も初戦敗退～全国高校ラグビー	12・28
高橋洋介が本大会の出樹切符～全日本ジュニア選抜室内テニス選手権中国予選	12・28
1日2万 <sub>円</sub> 泳ぎこみ。30人参加して県水泳連盟が年末強化合宿	12・29
女子団場で日野女子が4連覇～中国地区中学生ソフトテニスインドア大会	12・30
米子東、先制実らず初戦で逆転負け～全国高校サッカー	H11・1・3
都道府県対抗女子駅伝の鳥取県チームが合宿	1・7
国体スケート・アイスホッケー県選手団35人を発表	1・9
全国高校スケートフィギュア県代表に大谷、三島の2選手	1・9
男子サーブルで石原顕が8位入賞～JOCジュニア五輪杯フェンシング・カデ	1・10
大山リーゼンスラローム大会女子総合は山崎満朱子が連覇	1・11
今川喬子が全国選抜に出場～全国高校選抜バドミントン中国予選	1・11
高校距離リレーは八頭男女が優勝～県中学・高校総体スキー	1・13
藪田光昭が5位入賞果たす～JOCジュニア五輪杯フェンシング	1・13
男女大回転で中村臣輔、日置千耶子が連覇～県中学・高校総体スキー	1・14
冬季国体スケート、アイスホッケー県選手団が結団式	1・14
大山クロスカントリー選手権で県勢が5部門を制す	1・16
福留史朗さんがフェスピック・バンコク大会マラソン優勝	1・16
米子西女子が全国へ、高校選抜ソフトテニス中国予選で2位	1・17
鳥取はリズム乗れず38位～全国都道府県対抗女子駅伝	1・18
高一の高橋洋介が初優勝～鳥取室内テニス選手権	1・19
県高校新人バスケット大会は倉吉北が男女V	1・19
好記録ラッシュ、12種目で全国切符～水泳春季ジュニアオリンピック県予選	1・21
全国高校スケートフィギュアで岩本英嗣（鳥取東中出）が優勝	1・24
高校生が快走、鳥取は最高位の12位に～全国都道府県対抗男子駅伝	1・25
中学男子・三好英幸が12人抜き達成～県中学・高校剣道選手権	1・26
県協会がW杯サッカーのキャンプ誘致に意欲	1・27
大回転で高校生・遠藤司が健闘～J R西日本カップスキー開幕	1・27
女子回転で福本希世美が県勢最高の14位に～J R西日本カップスキー	1・28
全中スキー、スケートの県選手メンバー決まる	1・31
県連盟がリレー競技銃で2位～東日本バイアスロン大会	1・31
高校演技で杉山善子・岡本直子がV2～県春季なぎなた大会	2・1
田中、伊佐田、徳山が2位～中国高校レスリング	2・1
木村4位、小原が6位～東日本バイアスロン大会	2・1
中田浩二がサッカーU-20日本代表メンバーに	山2・3
上川亜矢が3位、加嶋久子も8位～競歩日本選手権女子20 <sup>キ</sup> 。	2・3
冬季国体スキー県選手団47人を発表	2・5
重政淳は初の4強ならず～鳥取オープンインドアテニス	2・6

桐林俊和が王座に復活、女子は中島美紀が圧勝～県柔道選手権	2・8
鳥取西工女子が準優勝～全国高校選抜フェンシング中国予選	2・8
県勢は決勝リーグで苦杯～全国高校選抜卓球中国予選	2・8
女子サッカーの大部由美が移籍、新天地へ	2・10
都道府県対抗ジュニアバスケット大会の県選抜チームの調整順調	2・14
永井・影山ペアが優勝～県高校ソフトテニスインドア選手権	2・14
県フィギュア選手権で29人が7種目に熱戦	2・16
上位入賞に決意新た、スキー国体県選手団が結団式	2・16
木下奈津がジュニアオリンピック標準記録を突破～鳥取・島根両県対抗水泳	2・17
田宮啓司が佐渡ヶ嶽部屋入り、アマタイトル27	2・18
県高体連が17団体と62人にスポーツ賞	2・19
宮本孝志が4年連続11回目の入賞～スキー国体	2・20
女子距離リレーで鳥取県勢は20位～スキー国体	2・21
鳥取県天皇杯順位は30位～スキー国体	2・22
井中将貴が世界選手権代表に、千葉国際クロカンで3位	2・22
田宮、若林、宮本基に特別賞、県体協が199人をスポーツ表彰	2・23
県体スキーが閉幕、距離リレー少年C女子は石見東がV	3・1
鳥取市で田宮啓司の大相撲入りを祝う会	3・1
男子は森本一義、女子は岩本明美が優勝～県室内テニス選手権	3・2
県室内マスターズ水泳開催、大会新52が誕生	3・3
森下広一さんがトヨタ自動車九州陸上部の監督に	3・4
男女78人が参加して大山で西日本マスターズスキー大会	3・6
びわ湖全日本女子競歩大会で川上亜矢が7位、4年連続入賞	3・8
全日本学生マラソン選手権で小倉望が女子5位入賞	3・8
県バスケットボール協会が審判講習会、50人が受講	3・8
全山陰アイスホッケー選手権で米子クラブが11連覇14度目のV	3・9
八頭郡体育会が45人、20団体を表彰	3・12
冬季国体で宮本孝志選手と池田晴重監督を知事表彰	3・13
中田浩二（後藤ヶ丘中出）が世界ユースサッカー日本代表に	3・16
全日本実業団ハーフマラソンで小倉誠は4位	3・16
仙台ハーフマラソンで桑本聡が3位	3・16
京都シティハーフマラソンで堀尾典臣が4位	3・16
男子個人フルーレは松本芳彦が優勝～県フェンシング選手権	3・16
中国地区小学生バドミントン大会で馬野杏菜が準優勝	3・17
鳥取商男子は初戦で敗退～全国高校選抜バレー	3・21
全国高校柔道選手権で鳥取県勢は初戦で涙	3・21
全国高校相撲新人選手権で鳥取城北が団体3位	3・22
全国高校バレー選抜大会で八頭女子は初戦で敗退	3・22
中国・四国アイスホッケー選手権で米子クラブが3位	3・22

県水泳連盟が強化合宿、ホープ40人が参加	3・22
全国高校選抜競漕大会女子シングルスカルで小玉千尋が3位入賞	3・23
中田浩二がサッカー世界ユースU-20の日本代表入り	3・25
W杯サッカーキャンプ地誘致目指し鳥取市が本格始動	3・26
4指導者と2団体に県スポーツ少年団表彰	3・27
1000人が参加して日本海マラソン開催	3・29
南原潤が空手道世界ジュニア大会の日本代表候補に選出	3・29
中国少年サッカー大会でアミーゴが3位入賞	3・29
県マスターズ水泳協会新会長に川本善教氏	3・31
全国高校選抜自転車大会女子2000m追い抜きで福島千晶が8位	3・31
石川裕貴（境港二中）が1打差の準優勝～全国高校・中学ゴルフ選手権	4・1
室内選抜飛び込みで宮本基一郎が連覇	4・2
全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会で日野中が3位	4・3
室内選抜飛び込み3m板飛び込みで宮本兄弟が2、6位	4・3
宮本兄が初V、弟は2位～室内選抜飛び込み高飛び込み	4・4
岩本英嗣がトリグラフトロフィーを制覇、国際大会で初優勝	4・13
ソフトボールは鳥取女子が5年ぶり優勝～中国高校選手権県予選	4・19
バレーボール女子で八頭が23回目の栄冠～中国高校選手権県予選	4・19
ハンドボールは境が男女V～中国高校選手権県予選	4・19
全国から60人参加して県カヌー選手権	4・19
盛山玲世が日本人最高の8位～長野マラソン	4・19
八頭高・小谷直樹が男子ジュニア10kmで2位～日本選手権競歩大会	4・20
倉吉に県内初の中学生ラグビースクールが誕生	4・20
中国高校サッカー県予選で境が初優勝	4・21
サッカー世界ユース代表の中田浩二に出身地・米子から熱い声援	4・23
陣内貴美子さんが境港でバドミントン技術講習会	4・25
米子のYSPスケート場が閉鎖	4・25
弓道は倉吉西が男女優勝～中国高校選手権県予選	4・26
西日本実業団相撲選手権で倉本慎太郎が準優勝	4・26
自転車アジア選手権ロードレース代表候補選考会で森本朱美が優勝	4・27
米子市に県内初の室内サッカー専用コート	山4・29
織田記念国際陸上で県勢も活躍	4・30
県内3地区で県陸上記録会開催	5・4
Jリーガーの指導で少年サッカー教室、120人が参加	5・4
鳥取県勢は上位進出ならず～常盤旗中学校剣道大会	5・5
両見・永見ペアがFJ級を制す～全国高校選抜ヨット大会	5・5
米子東が11年ぶりに優勝～高校野球春季県大会	5・7
中田浩二が五輪サッカー代表候補に選出	5・7
大栄の飛川貴寛が県勢初の16強～全国少年柔道大会	5・7

朝日レガッタで小玉千尋が3位	5・8
米子西女子が初戦を突破～中国高校ハンドボール選手権	5・8
ホワイトエンジェルスは2回戦で敗退～関西女子野球選手権	5・8
女子走り幅跳びで湊つばさが県高校新で連覇～県陸上選手権	5・9
中国高校選手権レスリングで由良育英が準優勝	5・9
三木真輔が8種競技で高校県新～県陸上選手権	5・10
森本朱美が自転車アジア選手権日本代表に選出	5・11
中学生の草瀬大志が優勝、史上初の快挙～県ゴルフ選手権	5・14
布勢リレーカーニバル開催、小学生短距離で好記録	5・17
中国高校相撲選手権で鳥取城北がV9、個人戦も全階級制す	5・17
県女子剣道選手権で竹中友美が初優勝	5・17
県春季学童水泳大会で好記録ラッシュ	5・18
啓成小の石塚美和子が東アジアグランプリホープス卓球選手権に連続出場	5・25
女子100m障害で青砥菜々美が大会新連発～春季ジュニア陸上	5・25
サッカー五輪アジア予選日本代表候補に中田浩二ら26人	5・26
県高校総体重量挙げに大会史上初の女子選手が出場	5・28
バスケット男子は鳥取東王座奪回、女子は倉吉北7連覇～県高校総体	6・1
バレー女子で八頭が21年ぶりの優勝～県高校総体	6・1
中国5県対抗水泳県予選女子100mバタフライで仲本あずさが大会新	6・2
米子東は初戦で敗退、広陵にコールド負け～中国高校野球	6・6
境が米子工破って初栄冠～県高校総体サッカー	6・7
鳥取農高ゴルフ同好会が部昇格めざし地道な活動	6・7
日本選抜混成陸上で広沢里佳がジュニア女子5000m競歩5位	6・8
中国5県剣道大会で鳥取県が12年ぶり6回目の優勝	6・8
ワールドジュニア日本代表監督が小中学生にテニスレッスン	6・8
県内3地区で第4回県陸上短距離・跳躍記録会	6・9
中田浩二がサッカー五輪日本代表メンバーに	6・9
中国アマゴルフ選手権で波当根春道が準優勝	6・12
鳥取西が4年ぶりの優勝逃す～山陰高校野球	6・15
アジア自転車選手権女子個人ロードで森本朱美が3位	6・15
中国高校自転車選手権男子ポイントレースで金平和也が3位	6・15
八頭男女ともインターハイ出場を逃す～中国高校ホッケー選手権	6・15
男子1500mで県勢が3位までを独占～中国高校選手権陸上	6・19
400mリレーで由良育英(男子)、境(女子)が優勝～中国高校選手権陸上	6・20
新体操で智頭農林が17連覇～中国高校選手権	6・20
ボート女子全種目を県勢が制す～中国高校選手権	6・21
倉吉西女子が弓道団体優勝、2本差で境港工を振り切る～中国高校選手権	6・21
伊民沙由里が110m障害で優勝～中国高校選手権	6・21
宮本基一郎が3冠、鳥取が男女総合優勝～中国5県対抗水泳飛び込み	6・21

女子200 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで川口望が大会新～中国5県対抗水泳	6・22
若林春日が世界女子空手道選手権形の日本代表に	6・22
中国高校剣道選手権女子個人で水下美穂子がベスト8に	6・27
バドミントン男子で嶋田純也・本池拓也組が準優勝～中国高校選手権	6・28
重量挙げ69 <sup>キログラム</sup> 級で川口貴裕が準優勝～中国高校選手権	6・28
卓球女子団体で鳥取女子が2年連続ベスト4に～中国高校選手権	6・28
鳥取城北が剣道団体で県勢男子14年ぶりの3位	6・28
実業団・学生対抗陸上女子100 <sup>メートル</sup> で沢田博美が2位	6・28
県中体連と県水連が全中水泳に向け初合宿、41人が意欲の泳ぎ	6・29
全日本アマチュア自転車選手権女子500 <sup>メートル</sup> トライアルで森本朱美8位	7・3
福井敬司らメンバーの中国選抜が優勝～全日本アマチュア自転車選手権	7・3
篠村梢子、野儀晋一が全中切符獲得～中学通信陸上県大会	7・4
青砥菜々美が県新で全中切符獲得～中学通信陸上県大会	7・5
県内小学生がJリーガーから指導受ける。バードでサッカー教室	7・6
全日本アマ自転車女子個人ロードで森本朱美が3位	山7・6
東京世界女子空手道選手権個人形で若林春日が準優勝	7・13
県社会人サッカー選手権で元気S Cが初優勝	7・13
小村仁志が相撲ハンガリーオープンに出場決まる	7・16
日本アマゴルフ選手権で波当根春道が20位タイと健闘	7・17
鳥取打吹クと鳥取女子短大が全国出場決める～全日本ソフトボール選手権	7・19
中国高校水泳水球で由良育英が3連覇、インターハイ切符獲得	7・25
東京都ジュニアフェンシングで麻木由紀子が県勢初の優勝	7・26
倉吉北が7年ぶり4回目の甲子園へ～高校野球	7・27
ボート6種目で国体切符獲得～ミニ国体	7・28
西日本ソフトテニス選手権で安達和則組が優勝	7・28
中国高校水泳男子200 <sup>メートル</sup> 自由形で小沢徹が3位、インターハイ切符	7・29
高校の部で石川裕貴（境港二中出）が優勝～中国ジュニアゴルフ選手権	7・30
小村仁志が軽量級を制す～相撲ハンガリーオープン	7・30
高橋洋介が単複の2冠～中国ジュニアテニス選手権	7・31
川口望が女子100 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで3位入賞～日本実業団水泳大会	8・1
弓道女子個人で杉信裕美が準優勝～インターハイ	8・4
重量挙げ69 <sup>キログラム</sup> 級川口貴裕が3位入賞～インターハイ	8・4
男子1 <sup>メートル</sup> 板飛び込みで宮本基一郎がV、幸太郎も6位～飛び込み日本選手権	8・7
男子3 <sup>メートル</sup> 飛び板で宮本兄弟が2、5位～飛び込み日本選手権	8・8
ソフトテニスで米子西の長谷部・長尾組が3位～インターハイ	8・8
新体操女子団体で鳥取北が優勝～中国中学選手権	山8・8
倉吉北は静岡に敗れ初戦突破ならず～全国高校野球	8・9
ソフトテニス女子団体で米子西が16強入り～インターハイ	8・9
男子高飛び込みで宮本幸太郎が2位～飛び込み日本選手権	8・9

女子・日野が2年ぶり中国一～中国中学ソフトテニス選手権	8・10
全国高校ゴルフ選手権で石川裕貴が優勝	山8・10
河津・長岡ペアが女子ダブルスカルで5位～インターハイ	8・11
フェンシング・サーブルで松葉大作が8強入り～インターハイ	8・11
全国高校カヌー選手権で県勢は入賞なしで終わる	8・11
全日本レディースソフトテニスすみれの部で秋葉泉・長尾さゆみ組が初優勝	8・12
全日本小学生ソフトテニス選手権女子団体が県選抜が8強	8・12
ヨット女子FJ級デュエットで境が4位、県勢初の入賞～インターハイ	8・12
世界ジュニア相撲選手権に井上俊男と森友樹が日本代表で出場	8・12
フェンシング女子団体、鳥取西工8強ならず～インターハイ	8・13
日本トリアスロン選手権で小原工選手が優勝	8・14
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が3年連続優勝	山8・17
夏季国体県選手団は118人、20位台目指す	8・18
高校混成陸上女子3000 <sup>メートル</sup> 競歩で広沢里佳が5位入賞	8・18
全国高校混成陸上男子8種競技で三木真輔が4位入賞	8・19
智頭農林と鳥取西が国体切符～ミニ国体新体操	8・19
全中ソフトテニスで長谷部千晶・牧田宏美が4強入り	8・19
全日本中学生ホッケー選手権中国代表の中央中が最後の調整に汗	8・20
石川裕貴が追いついて3位～日本ジュニアゴルフ選手権	8・21
全国中学校体育大会女子3種競技で篠村梢子が8位	8・22
都道府県対抗自転車選手権1000 <sup>メートル</sup> タイムトライアルで福井敬司が優勝	8・23
鳥取県勢14種別種目で国体切符～ミニ国体	8・23
自転車ツール・ド・とうほくで森本朱美が総合3位	山8・23
都道府県対抗自転車選手権で鳥取県が総合優勝	8・24
沢田博美が100 <sup>メートル</sup> 、200 <sup>メートル</sup> で優勝～中国5県対抗陸上	8・25
中田浩二がサッカー五輪代表候補に	山8・25
全国中学校相撲団体が鳥取西が準優勝	8・26
JOCジュニアオリンピック水泳夏季大会で山田和久が学童中国新	8・27
2002W杯サッカー公認キャンプ地に鳥取市が正式申請	8・29
第54回県民体育大会が開催、9800人が参加	山8・29
夏季国体県選手団が結団式、活躍誓う	9・1
JOCジュニア五輪夏季大会飛び込みで木下勇飛が優勝、優秀選手に	9・1
中田浩二がサッカー五輪代表メンバーに	山9・2
日本ジュニア陸上選手権で県勢の入賞相次ぐ、牧は円盤で2位	9・5
県ジュニア陸上選手権で篠村が標準突破、ジュニア五輪出場へ	9・5
日本学生水泳飛び込みで宮本幸太郎が2位入賞	9・5
走り高跳びで池田大介、寺岡夏希が標準突破～県ジュニア陸上	9・6
宮本幸太郎、高飛び込みは3位～日本学生水泳飛び込み	9・6
石川裕貴、波当根弓彦ともに19位タイで終了～中四国オープンゴルフ選手権	9・6

成年女子カヤックシングルで長田いづみが6位入賞～くまもと夏季国体	9・14
カヌー少年男子で倉吉工勢が入賞～くまもと夏季国体	9・14
成年男子高飛び込みで宮本幸太郎が2位、成年県勢全員が入賞～くまもと国体	9・14
境高がSC鳥取破り初優勝、天皇杯サッカー出場へ	9・14
福長正彦が日本学生対校陸上男子200mで初優勝	山9・14
竹中健太郎5段が2連覇～県剣道選手権	9・16
夏季国体、天皇杯順位は29位、前年の32位上回る	9・16
全日本競歩根上大会で県勢の入賞が相次ぐ	9・21
くまもと秋季国体県選手団306人を発表	9・25
加藤淳がゴルフ・プロテストに合格、県出身男子で2人目	9・27
鳥取城北が団体3位～選抜高校相撲宇佐大会	9・27
女子カブの田中由貴が4強～全日本卓球選手権ホープス・カブ・バンビの部	9・27
全日本実業団自転車選手権で福井敬司が1000mで準優勝	9・28
森本朱美が自転車ロード世界選手権日本代表に選出	9・28
石川裕貴が史上初の高校生チャンピオンに～全山陰ゴルフ選手権	10・1
沢田博美、福長正彦の二人そろって入賞～日本陸上選手権	10・3
山田和久が50m、100mバタフライで学童中国新～中国小学・中学水泳大会	10・3
138チームが参加して日本海駅伝大会	10・4
女子200mで矢野加奈子が4位入賞～日本陸上選手権	10・4
県ラグビーリーグで打吹クラブが2年連続優勝	10・5
アジアジュニア陸上選手権で原和司（米子商出）が3位	10・8
東伯中の藤原由衣が県勢過去最高の5位～JOC全日本ジュニアバドミントン選手権	10・9
倉吉東が12年ぶりの優勝～高校野球秋季県大会	10・13
カヌー日本レーシング選手権カヤックペア1000mで長田いづみが1位	10・15
くまもと秋季国体県選手団が結団式	10・16
寺岡夏希がD女子走り高跳びで大会新の優勝～ジュニアオリンピック陸上	10・16
高校野球が深刻な部員減、合同チームで新人戦に出場	山10・16
長田いづみが女子500mカヤックでも優勝、2冠～カヌー日本レーシング選手権	10・17
生田美香子さんの作品が日本ライフル射撃協会キャラクターマスコットに採用	10・17
男子走り高跳びで池田大介が優勝～ジュニアオリンピック陸上	10・17
広沢里佳が女子3000m競歩大会新で優勝～中国高校新人陸上	10・17
カヌー日本レーシング選手権で安村香がカヤックで6位入賞	10・18
福井涼子、小谷彰が優勝～中国高校新人陸上	10・18
篠村梢子がB女子100m障害8位入賞～ジュニアオリンピック陸上	10・18
男子は湖東が3連覇、女子は鳥取南が2年ぶり～県中学駅伝	10・20
鳥取チーム健闘の25位～全国都道府県対抗アマゴルフ選手権	10・22
少年女子走り幅跳び・湊つばさが4位、2年連続入賞～秋季国体	10・25
ソフトテニス少年女子が14年ぶりの入賞～秋季国体	10・25
少年男子走り幅跳びで安倍翔太が優勝～秋季国体	10・26

鳥取城北が相撲少年団体で優勝～秋季国体	10・26
自転車成年男子1000 <sup>㍓</sup> で福井敬司が3年連続準優勝～秋季国体	10・26
弓道少年女子遠的で3位～秋季国体	10・26
鳥取陸協・柴田利幸さんに秩父宮章	10・26
重量挙げ・川口貴裕が2種目入賞果たす～秋季国体	10・26
弓道少年女子近的で県選抜が優勝～秋季国体	10・27
空手道成年女子形で若林春日2位～秋季国体	10・27
軟式野球で7位入賞～秋季国体	10・27
レスリング・グレコローマンで4人が5位入賞～秋季国体	10・27
少年女子A100 <sup>㍓</sup> 障害で伊民沙由里が7位入賞～秋季国体	10・28
少年男子B3000 <sup>㍓</sup> 障害で田子康宏が6位入賞～秋季国体	10・28
国体天皇杯順位は43位、皇后杯は36位、前年上回る	10・29
スポレクやまがた大会に県勢158人が参加して交流	11・1
県高校レスリング新人戦で由良育英が6連覇	11・6
ヨットファイナルレースで浜口睦美が初の総合優勝、妹篤子もシーホッパー制す	11・7
県高校駅伝で由良育英男女が優勝	11・8
境がPK戦で米子東を下し初優勝～全国高校サッカー県大会	11・8
県高校新人戦アーチェリーは鳥取商が男女優勝	11・9
県高校新人戦柔道女子団体で倉吉農が初優勝	11・9
県高校新人戦相撲団体は鳥取城北が圧勝、個人も3階級制覇	11・10
岩本英嗣がフィギュアスケートジュニア国際大会日本代表に	11・13
後藤が丘、桜ヶ丘ともに予選で敗退～ジュニアユースサッカー中国予選	11・14
男子は鳥取西が15年ぶり代表に、女子は4年連続倉吉北～全国高校バスケ県予選	11・16
ライフル射撃西日本秋季大会で森本秀樹が3位入賞	11・16
細木拓也が個人総合を制す～県ジュニア体操選手権	11・17
鳥取で近県硬式卓球選手権を開催	11・18
女子・米子西5連覇、男子米子東9年ぶり～全日本高校選抜ソフトテニス県予選	11・19
男子は境港工が20回目優勝～県高校バドミントン選手権新人戦	11・20
女子・米子商が県勢過去最高の2位～中国高校駅伝	11・22
倉吉西女子が2季連続の中国王座～中国高校新人弓道	11・22
米子東が4年連続6回目の花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・22
由良育英佐伯智秀が76 <sup>kg</sup> 級で優勝～5県対抗高校レスリング選手権	11・23
日本海女子駅伝が開催	11・24
26選手が参加して県スケート選手権・フィギュア競技開催	11・25
国体入賞者19人を知事表彰	11・26
都道府県対抗男子駅伝の県代表候補15人を発表	12・9
男子団体は鳥取工が30年ぶりの優勝～全国高校選抜卓球県予選	12・12
鳥取成年男子が国体出場決める～ミニ国体アイスホッケー	12・12
米子でプロテニスプレーヤーが指導講習	12・12

岩本英嗣が総合優勝、世界選手権出場権獲得～全日本フィギュアジュニア選手権	12・14
全日本空手道選手権女子個人型で若林春日が準優勝	12・14
都道府県対抗クロスカントリーリレー大会で鳥取10位	12・14
男子フルーレで田中元が初優勝、女子は田中千穂がV～県フェンシング選手権	12・20
男子湖東20位、女子鳥取南34位～全国中学校駅伝	12・24
倉吉北女子は2回戦で土浦日大に敗北～全国高校選抜バスケット	12・24
男子の鳥取西は初陣飾れず～全国高校選抜バスケット	12・25
竹中健太郎が剣道世界選手権日本代表メンバーに、県内初	12・26
日野女子、接戦で5連覇を逃す～中国中学生ソフトテニスインドア大会	12・27
由良育英女子は健闘の24位、由良育英男子は31位～全国高校駅伝	12・27
米子東が県勢悲願の花園初勝利～全国高校ラグビー	12・28
米子東、2回戦で完敗～全国高校ラグビー	12・31
西谷健氏が日本体育協会から公認スポーツ指導者表彰を受ける	12・31
全国高校サッカー、境は初陣飾れず	H12・1・1
宇田川貴生さんがバスケットボール国際審判員資格を取得	1・5
鳥取女子が準優勝、青谷女子も3位～西日本選抜高校卓球選手権	1・7
冬季国体スケート、アイスホッケー選手団37人を発表	1・8
ナショナルトレーニングセンター専任コーチがジュニアテニス教室で指導	1・8
全国高校選抜バドミントン中国予選で県勢上位ならず	1・9
由良育英が全国切符を獲得～全国JOC水球中・四国予選	1・9
岩本英嗣が3位入賞～日本学生氷上選手権	1・9
氷ノ山で県高校・中学スキー総体開催	1・11
県室内テニス選手権が冠に尾坂杯を付け開催	1・13
県卓球協会が卓球普及講習会を開催	1・14
境高出身の米田哲也氏が野球殿堂入り	1・15
青森冬季国体スケート、アイスホッケー選手団が結団式	1・15
全国高校ハンドボール選抜大会県予選は境が男女優勝	1・16
倉吉北が2連覇、5回目の全国切符～全国高校柔道選手権県大会	1・16
県高校フェンシング選手権、男女とも鳥取西工勢	1・16
全国都道府県対抗女子駅伝で鳥取は36位	1・17
倉吉農勢が女子3階級を制覇～全国高校柔道選手権県大会	1・17
鳥取県勢が6部門を制す～フィッシャー杯大山クロスカントリー	1・17
6月に鳥取で全日本実業団陸上を開催	1・18
女子は倉吉北4連覇、男子は鳥取西15年ぶり～県高校新人バスケット	1・18
米子西女子が2年連続で全国へ～全日本高校選抜ソフトテニス中国予選	1・18
依藤香織が県外勢を抑えて優勝～大山アルペンスキー大会	1・20
男子は38位に終わる～全国都道府県対抗駅伝	1・24
鳥取県勢が5部門を制す～大山リーゼンスラローム大会	1・24

ショートプログラム・保木本望は17位～全国高校スケート・フィギュア	1・24
中学女子で溝口Aが初優勝～県中学・高校剣道選手権	1・25
依藤香織が6位入賞～J R西日本カップスキー	1・27
高校総体スキー県選手団は7種目に16選手	1・30
県バイアスロン連盟チームが競技銃で初V～東日本大会	1・30
中田浩二がサッカー日本代表入り	1・30
小原輝巳が7・5 <sup>*</sup> 。競技銃で優勝～東日本バイアスロン競技	1・31
日本選手権20 <sup>*</sup> 。競歩で上川亜矢が2位、ジュニアで県勢4人入賞	1・31
距離フリー男子で茂上智之が県勢最高に2位入賞～中国高校スキー選手権	2・1
県勢はフリーに進めず～冬季国体フィギュア	2・2
男子・小椋恵二初V、女子は依藤香織が連覇～中国高校スキー大回転	2・2
冬季国体スケート、アイスホッケーで鳥取県は2年連続入賞ゼロ	2・3
鳥取陸協が平成17年の日本陸上選手権誘致を申請	山2・3
由良育英が2年連続で全国へ～中国高校選抜レスリング	2・4
男子は鳥取商2年連続、女子は八頭がV3～選抜高校バレー県大会	2・7
5人が全国切符を獲得～中国高校選抜レスリング	2・7
鳥取県勢は全国逃す～全国高校選抜卓球中国予選	2・7
男子は山岡史朗が初出場で優勝～県柔道選手権	2・7
男子・鳥取西工が全勝で全国へ～全国高校選抜フェンシング中国予選	2・8
冬季国体スキー、バイアスロンの県選手団55人を発表	2・8
全国高校スキーで県勢振るわず	2・9
境がアベックで全国切符～全国高校選抜ハンドボール中国予選	2・15
力強く決意表明、スキー国体県選手団が結団式	2・16
中学生が活躍～県体スキー	2・20
成年男子10 <sup>*</sup> 。で宮本孝志が4位入賞～スキー国体	山2・21
大回転成年女子で山崎満朱子が6位入賞、県勢16年ぶり快挙～スキー国体	2・22
鳥取県天皇杯順位は15位と健闘～スキー国体	2・23
新田益也氏らに体育功労賞、県体協が278人スポーツ表彰	2・25
県高体連が鳥取城北相撲部らをスポーツ表彰	2・25
239人がエントリーして大山リーゼンスラローム大会	3・6
8月に米子でバレーボールミニ国体	3・10
ソフトボールミニ国体は8月、米子で開催	3・11
米子北高・遠藤司が回転で13位～高松宮杯西日本アルペンスキー大会	3・14
玉名ハーフマラソンで野畑麻衣が2位、団体は米子商が連覇	山3・15
8月に東郷町でアーチェリーミニ国体開催	3・16
河原町で8月、フェンシングミニ国体	3・16
山本隆弘（鳥取商出）がバレーボール日本代表メンバーに	3・16
一般男子は境港クラブが優勝～県室内ハンドボール選手権	3・20
八頭女子は初戦で涙、勝負どころでミス～全国高校選抜バレー	3・21

倉吉農・国本美津子が16強入り～全国高校柔道選手権	3・21
全山陰フィギュアジュニア選手権クラス女子で吉岡樹里が初優勝	3・21
鳥取商男子、サブミスで初戦敗退～全国高校選抜バレー	3・22
赤碕中女子水球部がJOCジュニア五輪カップ水球大会に出場	3・24
スキー国体で知事表彰	3・24
初陣の境男子が初戦を突破～全国高校選抜ハンドボール大会	3・26
1000人が参加して日本海マラソン	3・27
倉吉西・杉信裕美が個人優勝、団体でも準優勝～全国選抜弓道	3・27
鳥取西工男子が5位と健闘～全国高校選抜フェンシング	3・27
剣道世界選手権で竹中健太郎が準優勝	3・27
全国JOCジュニア五輪水泳50メートルバタフライで山田和久が6位入賞	3・28
ホープ32人が水泳強化合宿	3・28
山田和久、100メートルも6位入賞～全国JOCジュニア五輪水泳	3・29
山田和久が総合で10位～全国JOCジュニア五輪水泳	3・30
米子西女子が初の初戦突破～全国高校選抜大会ソフトテニス	3・30
県ラグビー協会が3年連続でラグビーカーニバル開催を決定	4・1
アジア水泳選手権男子3メートル板飛び込みで宮本基一郎が5位入賞	4・2
高飛び込みで宮本兄弟が5、8位～アジア水泳選手権	4・3
県体協新会長に片山知事、西尾前会長は名誉会長に	4・3
中四国フィギュア選手権で須寄功典が優勝	4・4
新体操女子ジュニア講習会開催、85人が基本から学ぶ	4・4
県弓道連盟新会長に妹沢徹氏	4・4
飛び込み室内選抜男子1メートル板で宮本基一郎が優勝	4・8
飛び込み室内選抜大会で宮本基一郎が2冠	4・9
W杯トリアスロンで小原工が日本男子初の3位	4・11
ミニ国体の県実行委員会が発足、日程決める	山4・15
鳥取城北高にモンゴルから相撲留学生2人	4・16
競歩日本選手権女子ジュニア5キロで広沢里香が3位	4・21
倉吉でラグビーカーニバル、200人が楽しむ	4・24
大相撲琴光喜が新入幕	4・25
県カヌー選手権ワイルドウオーター都田、福本が3連覇	4・25
中国地域春季水泳で山田和久が3冠	4・26
全日本アマチュア自転車選手権1000メートルで福井敬司が優勝	4・30
8月に県民スポレク祭、新種目が大幅増加	5・1
米子商が8年ぶり優勝～高校野球春季県大会	5・4
県水泳連盟が舞鶴市で強化合宿	5・7
中国高校ラグビー、県勢は振るわず	5・7
全日本マスターズ短水路水泳大会で県勢21種目に優勝	5・9
県ゴルフ選手権で山本和明が初優勝、2位は浜納一志	5・12

小原工がシドニー五輪トライアスロン日本代表に	5・14
フェンシング男子個人サーブルで石原顕が連覇～中国高校選手権	5・14
相撲団体、鳥取城北が4連覇、個人も制す～中国高校選手権	5・15
竹中5段が2年連続優勝～県女子剣道選手権	5・15
西部健康増進センター屋内プールが県営で再スタート	5・15
米子北高・高橋洋介が3種目に優勝～山陰テニス選手権	5・16
男子シングルスは足立幸夫が初優勝～県春季総合バドミントン選手権	5・16
中国高校サッカー選手権、境が3位	5・16
中国カヌーレガッタで県勢が9種目を制す	5・19
倉吉西高・高嶋美咲紀が3位入賞～JOCジュニア五輪カップ自転車	5・19
第15回布勢陸上リレーカーニバルを開催	5・22
2016年度全国高校総体は中国5県で開催	5・27
県勢は2人が優勝、4人が富山国体出場権獲得～カヌーミニ国体	5・29
福長正彦が100 <sup>㍉</sup> の五輪参加A標準を突破～陸上春季選抜	5・30
全国中学校体育大会の県実行委員会を設立	山6・1
新体操女子は鳥取西が35連覇～県高校総体	6・4
柔道男子で倉吉北3連覇、女子は倉吉農が2年連続～県高校総体	6・4
フェンシングで鳥取西工が全種目優勝～県高校総体	6・4
女子やり投げで山根愛子が県高校新～県高校総体	6・5
アーチェリーは鳥取商が男女優勝～県高校総体	6・5
剣道で米子商が男女優勝飾る～県高校総体	6・5
福長が200 <sup>㍉</sup> 優勝、100 <sup>㍉</sup> に続き五輪標準A突破～日本選抜混成陸上	6・5
バスケット男子は鳥取西が15年ぶりのV～県高校総体	6・6
石川裕貴は4位タイで終わる～中国アマチュアゴルフ選手権	6・10
布勢陸上競技場で全日本実業団対抗選手権大会開幕	6・10
中国ジュニア新体操選手権で鳥取北中が初優勝	6・11
男子やり投げで石破清志が2位～全日本実業団陸上選手権	6・11
新体操中国ジュニア選手権で山中歩里が3位、全国切符獲得	6・13
県高校総体サッカー、境が2連覇	6・13
女子100 <sup>㍉</sup> で沢田博美が健闘4位～全日本実業団陸上選手権	6・13
走り幅跳び男女で湊、安倍が優勝～中国高校選手権	6・17
シドニーパラリンピックに福留史朗さん出場決まる	6・17
安住宏が中国高校体操・新体操で2冠	山6・17
新体操男女団体は智頭農林、鳥取西が制す～中国高校選手権	山6・18
陸上女子3000 <sup>㍉</sup> で米子商勢が1-3位を独占～中国高校選手権	6・18
自転車・森本朱美のシドニー五輪出場決まる	6・19
ホッケー八頭女子が5年ぶりインターハイ出場決める～中国高校選手権	6・19
森本朱美が自転車アジア選手権日本代表に	6・21
中国高校自転車選手権で高嶋美咲紀が2冠	6・23

女子重量挙げで駒井、田中が準優勝～中国高校選手権	6・25
福長正彦が200㍓で再び五輪A標準を突破～日本学生種目別陸上	6・25
弓道女子個人で杉信裕美が優勝～中国高校選手権	山6・25
鳥取が男子団体で2連覇～中国5県剣道大会	7・1
福本かな子がカヌー・ジャパンカップ女子カヤックシングルで優勝	7・2
県サッカー選手権でキッカーズが優勝	7・3
岡本啓子がフェンシング・アジアユース選手権日本代表に	7・4
石川裕貴が3位で予選突破、中学生草瀬大志も～日本アマゴルフ選手権	7・6
田辺ら3人が標準突破～中学通信陸上県大会	7・7
男女リレーで加茂、鳥取北、個人も2人標準突破～中学通信陸上県大会	7・11
女子100㍓、沢田博美が山陰新で3位～南部記念陸上	7・17
福長正彦がアジア陸上選手権代表に選出	7・20
20回記念の皆生トライアスロン大会開催	7・24
米子西女子がベスト4～中国高校ソフトテニス選手権	7・26
県選抜少年男女ら国体出場決める～ミニ国体ボート	7・26
長田、宮治らが国体切符獲得～ミニ国体カヌー	7・26
米子商が12年ぶりの甲子園～高校野球県大会	7・27
中学男子で草瀬大志、高校は石川裕貴が優勝～中国ジュニアゴルフ選手権	7・28
森本朱美が自転車W杯日本代表に	8・3
田子康宏が男子1500㍓で準優勝～インターハイ	8・3
境がサッカーで県勢初の16強入り～インターハイ	8・4
舞鶴市長杯ヨットで浜口睦美が男女総合優勝	8・4
湊つばさが女子走り幅跳び4位入賞～インターハイ	8・5
宮本兄弟がシンクロ飛び込みV～飛び込み日本選手権	8・5
宮本兄弟が3㍓板飛び込みで1、2位～飛び込み日本選手権	8・6
弓道男子団体で倉吉西が4位射止める～インターハイ	8・6
男子個人サーブルで石原顕が4位～インターハイ	8・7
全国高校東西対抗相撲で森友樹が優勝	8・7
フェンシング女子団体で鳥取西工が県勢初の8強～インターハイ	8・8
ミニ国体水球で鳥取優勝、国体出場へ	8・8
日本実業団水泳100㍓平泳ぎで川口望が2位	8・8
地中海で文部大臣賞国際交流全国少年少女ヨット大会開催	8・8
米子商は初戦で仙台育英に敗退～高校野球全国大会	8・9
新体操男子・智頭農林が5年ぶり入賞、7位～インターハイ	8・13
石川裕貴が2連覇～全国高校ゴルフ選手権	8・13
全国中学ゴルフ選手権で草瀬大志が準優勝	8・15
鳥取城北・団体4連覇逃し3位～全国高校選抜相撲十和田大会	8・16
石前辰徳（鳥取城北出）が優勝～全日本大学選抜相撲十和田大会	8・17
全日本中学生ホッケー選手権に中央中男女が出場	8・17

夏季国体県選手団は126人	8・19
石川3位、草瀬は8位～日本ジュニアゴルフ選手権	8・19
中央中男女とも決勝トーナメントへ～全日本中学生ホッケー選手権	8・19
由良育英が14年ぶりに4強～インターハイ・水球	8・20
県勢6競技で国体切符、弓道は出場全種目で総合1位～ミニ国体	8・21
鳥取県勢のサッカー国体切符獲得ならず～ミニ国体	8・22
全中体育大会男子板飛び込みで木下勇飛が準優勝	8・23
向山将基が高飛び込み5位入賞～全中大会	8・24
辻中孝彦氏がバドミントン国際審判員資格を取得、県内初	8・25
第1回県民スポレク祭兼体育大会開催、1万人が汗	8・27
中田浩二が五輪サッカー日本代表メンバーに	8・28
体操少年女子が4年ぶりに国体切符～ミニ国体	8・29
中国相撲選手権で県勢が総合優勝	8・29
県水泳連盟が国体に向け強化合宿	8・30
県立武道館が完成、9月1日にオープン	8・31
とやま国体夏季大会県選手団が結団式	9・1
蓮仏真莉子が1年女子砲丸でジュニアオリンピック標準記録を突破～県ジュニア陸上	9・3
陸上アジア選手権で福長正彦が男子200 <sup>㊦</sup> 優勝	9・3
松本、新が標準記録を突破～県ジュニア陸上選手権	9・4
SC鳥取が2年ぶり天皇杯出場～県サッカー選手権	9・4
福長正彦が200 <sup>㊦</sup> 連覇～日本学生対校陸上選手権	9・4
中田浩二選手に県体協などが激励金	9・8
成年高飛び込みで宮本幸太郎が初優勝～とやま国体	9・12
カヌー少年男子C1で宮治雄三が準優勝～とやま国体	9・12
成年板飛び込み・宮本基一郎が準優勝～とやま国体	9・12
ヨットで作野、原田・木下が上位入賞～とやま国体	9・13
全日本競歩根上大会女子20 <sup>キロ</sup> で上川亜矢が準優勝	9・15
竹中健太郎5段が3年連続で優勝～県剣道選手権	9・18
小原工が日本勢最高の21位に～シドニー五輪・トライアスロン	9・18
男子3000 <sup>㊦</sup> 障害で井中将貴が優勝～日本ジュニア陸上	9・21
森本朱美が自転車女子ポイントレース16位と健闘～シドニー五輪	9・22
とやま国体秋季大会県選手団を発表、36競技に310人	9・23
一般男女13種目で県ソフトテニス選手権開催	10・4
中尾望が全日本大会へ～フィギュアスケート中四国・九州選手権	10・4
BBC Tと米子西高が優勝、中国予選へ～女子全日本総合バスケット選手権県予選	10・4
男子が藪下・青木、女子は生田・梅林組～県ソフトテニス選手権	10・4
気高町スポーツ少年団が文部大臣表彰を受賞	10・5
とやま秋季国体県選手団が結団式	10・5
秋季県高校野球で鳥取城北が2年ぶり優勝	10・12

一般は打吹レディースが初優勝～県ホッケー選手権	10・14
少年女子A三段跳びで湊つばさが5位、跳躍3年連続入賞～秋季国体	10・16
馬術成年男子ダービーで北垣和宏が7位入賞～秋季国体	10・16
ライフル成年女子で舩田紀子が8位入賞～秋季国体	10・16
米子出身のプロテニスプレーヤー・伊藤幸二選手がテニス教室	10・16
5000m競歩で広沢里佳が2位～秋季国体	10・17
少年男子A800mで田子康宏が国体初優勝～秋季国体	10・18
弓道少年男子と成年女子が準優勝～秋季国体	10・18
成年男子200mで福長正彦が2位入賞～秋季国体	10・18
女子・北条が初優勝、男子は湖東がV4～県中学駅伝	10・18
軟式野球で鳥取三洋がベスト4～秋季国体	10・19
天皇杯得点は42位、皇后杯は39位～秋季国体	10・20
鳥取県は38位～全国都道府県対抗アマゴルフ	10・20
走り幅跳びで安倍翔太が23年ぶり県記録更新～中国高校新人陸上	10・22
中国高校新人陸上で岡村、湊、田子が優勝、田子の中距離2冠	10・23
選手権クラスは須寄、保木本がV～県フィギュア選手権	10・23
環日本海新潟駅伝、鳥取は9位	10・24
シドニーパラリンピックマラソン男子で福留史朗選手大健闘の5位	10・30
中国サッカーリーグでS C鳥取が初優勝	10・30
ジュニア五輪陸上で池田大介が優勝	10・31
県高校レスリング新人戦団体は由良育英が7連覇	11・4
女子は米子東、男子は境が優勝～県高校ハンドボール新人戦	11・4
竹中健太郎5段は3回戦で敗退～全日本剣道選手権	11・4
男子は米子東が初、女子は鳥取東が9年ぶり～県高校柔道新人戦	11・5
女子は米子商が大会新V、男子は由良育英が25度目～県高校駅伝	11・6
高校サッカー県大会、境が連覇	11・6
県中学ソフトテニスの第一次強化選手36人を決定	11・8
中田浩二選手が里帰りサッカー教室を開催	11・10
鳥取県マスターズ水泳協会が設立10周年記念誌	11・11
中田浩二選手に県がスポーツ顕彰を授与	11・14
近県硬式卓球選手権で県勢が2種目優勝	11・16
米子商女子は惜しくも2位～中国高校駅伝	11・20
米子東が7回目の花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・20
倉吉西女子が準優勝～中国高校新人弓道大会	11・20
倉吉北が3年ぶりの男女優勝～全国高校バスケット県予選	11・21
県秋季室内水泳で中学3年の鷺見歩が2種目優勝	11・22
国体入賞選手77人を知事表彰	11・23
奈良オープンテニスで米子出身・伊藤幸二が準優勝	11・23
2002W杯サッカー公認キャンプ地鳥取など84候補地全部を承認	11・23

全日本フェンシング選手権サーブル個人で下田正毅（鳥取西工出）が優勝	11・25
5県対抗高校レスリング選手権で倉吉工・山口竜志が優勝	11・28
鳥取県出身の船沢泰隆がヨットで世界挑戦	11・30
都道府県対抗男子駅伝県代表候補に松原、岡村ら15人	12・4
男子は青谷が3年ぶり、女子は鳥取女子が2年ぶり～全国高校選抜卓球県予選	12・10
少年女子と成年男子が冬季国体フィギュア出場決める～長野での予選会	12・12
女子個人形で若林春日が3位～全日本空手道選手権	12・12
岩本英嗣が冬季ユニバーシアードの代表選手に	12・12
高山淳氏がボブスレーのアメリカズカップに日本代表監督で出場	12・14
高校女子選手権クラスは保木本望が優勝～県高校・中学総体フィギュア	12・18
波当根弓彦が本格的にプロゴルフツアーに参戦へ	12・19
琴光喜が関脇に、初場所番付を発表	12・21
女子・北条が粘って30位、男子・湖東32位～全国中学駅伝	12・24
都道府県対抗クロスカントリーリレーで鳥取は10位	12・24
倉吉北男子は初勝利ならず～全国高校選抜バスケット	12・24
バードスタジアムで天皇杯サッカー横浜・鹿島戦、中田浩二らに声援	12・24
米子商女子が8位入賞、男子・由良育英は36位～全国高校駅伝	12・25
倉吉北女子も初戦で涙～全国高校選抜バスケット	12・25
米子東は初戦で敗退も花園で県勢最多得点（17点）の健闘	12・28
中国・四国・九州高校新人ホッケー選手権で八頭女子が4位	12・28
1日2万円の泳ぎこみ、県水泳連盟が強化合宿	12・31
境は初勝利果たせず～全国高校サッカー	H13・1・1
陸上元旦競歩大会女子5キロで上川亜矢が5位	1・5
サッカー全国社会人地域リーグ中国代表のSC鳥取が初戦飾る	1・7
鳥取女子6位、男子の青谷9位～西日本選抜高校卓球選手権	1・7
サッカー全国地域リーグ決勝大会でSC鳥取が予選突破	1・9
冬季国体スケート・アイスホッケー選手団35人発表	1・11
境港工が選抜高校野球21世紀枠の候補に	1・13
全国高校総体スケートの県選手団を発表	1・13
山梨冬季国体スケート・アイスホッケーの選手結団式	1・13
SC鳥取は決勝リーグ初戦を落とす～サッカー全国地域リーグ決勝大会	1・13
米子西が3年連続で全国出場～高校選抜ソフトテニス中国予選	1・14
女子団体の境、県勢初優勝、全国へ～全国高校選抜バドミントン中国予選	1・14
SC鳥取はJFL入りに黄信号～サッカー全国地域リーグ決勝大会	1・14
全国都道府県対抗女子駅伝で鳥取快走の17位	1・15
SC鳥取はJFL入り逃がす～サッカー全国地域リーグ決勝大会	1・15
国体スキー県選考会、福本一敬が総合ラップ	1・16
フィッシャー杯大山クロスカントリー選手権で県勢が7部門を制す	1・16

国体スキー県選考会男子10 <sup>キ</sup> は宮脇宏和が総合ラップ	1・17
大山アルペンスキー女子で福本希世美が総合3位	1・17
全山陰インドアアーチェリー選手権で県勢3人が優勝	1・17
鳥取城北が3年ぶり優勝～全国高校柔道県大会	1・21
男子は米子東が逆転V、女子は境が3連覇～全国高校選抜ハンドボール県予選	1・21
全国都道府県対抗男子駅伝で鳥取は38位	1・22
ライトウェルター級で渡部雅彦が優勝～全国高校選抜ボクシング中国予選	1・22
女子の本庄姉妹が2階級制覇～全国高校柔道県大会	1・22
吉田美穂が女子個人形で初優勝、全国へ～全国高校選抜空手道中国予選	1・22
大山リーゼンスラローム大会で県勢が7部門にV	1・22
男子は米子工が初、女子は米子西41年ぶりV～県高校新人バスケット	1・23
全国高校スケート、保木本がフリーに進出	1・23
高校の部で米子商が5位～選抜女子駅伝北九州大会	1・23
フェンシング県選手権で山田和行が2種目制覇	1・23
大回転で依藤香織が4位～J R西日本カップスキー	1・24
女子回転で福本希世美が3位～J R西日本カップスキー	1・25
保木本望は20位～全国高校スケート選手権	1・25
茂上智之が軽快な滑りで距離C初V～中国高校スキー選手権	1・27
男子回転は鳥取県勢が上位独占～中国高校スキー選手権	1・28
鳥取県勢で初、由良育英が優勝～中国高校選抜レスリング	1・28
フィギュアスケート、須寄功典が19位～スケート国体	1・29
鳥取室内テニス選手権で高校生の高橋洋介が3連覇	1・29
赤松祐樹と小林聖司が優勝～中国高校選抜レスリング	1・29
フィギュア少年女子の保木本がフリーに進出～スケート国体	1・30
保木本は総合21位～スケート国体	1・31
選抜高校野球、境港工は21世紀枠の補欠校に	2・1
高校総体スキー県選手団は5種目に17選手	2・1
男子は山岡士朗が連覇、女子は瀬尾麻世が初タイトル～県柔道選手権	2・5
女子は八頭が4年連続、男子は鳥取工3年ぶり～全国高校バレー県大会	2・5
鳥取西工男子が全国選抜へ～高校フェンシング中国予選	2・5
フィギュア男子Bで竹田津彰太が8位～全国中学スケート	2・6
2001年6月に米子で県選抜とハワイ州選抜が対戦へ、県高野連が決定	2・7
冬季国体スキー・バイアスロン県選手団は58人	2・8
女子リレーで米子北が27位～全国高校スキー	2・8
団体で鳥取城北が初優勝～全国高校相撲選抜弘前大会	2・12
ジュニア女子走り幅跳びで湊つばさが優勝～日本ジュニア室内陸上	2・12
由良育英高と赤碓中が全国へ～J O C春季水泳水球中国予選	2・12
冬季国体スキー・バイアスロン県選手団が結団式	2・15
青卓クラブの15連勝ならず～全山陰卓球選手権	2・15

冬季ユニバーシアード大会フィギュア男子で岩本英嗣は11位	2・16
県スポーツ少年団本部が優秀指導者や団体を表彰	2・17
小学生秋季大会を新設、県ソフトテニス連盟が方針	2・17
大回転成年女子Bで尾関絵美が3位入賞～スキー国体	2・21
鳥取県連盟が8回連続入賞～スキー国体バイアスロン	2・21
県高体連スポーツ賞に田子康宏ら64人と29団体	2・21
中田浩二らに特別賞、県体協のスポーツ表彰	2・22
距離リレーで女子14位、成年男子16位、少年男子23位～スキー国体	2・22
テニスの普及に寄与、日体協が佐々木英人氏を表彰、県内2人目	2・24
男子走り幅跳びで安倍翔太が優勝～日本ジュニア陸上室内横浜大会	2・25
8月に東伯で全国中学相撲開催、日本相撲連盟が決定	山2・25
大山で全国身障者スキー大会開催、西日本で初	山2・25
山本隆弘がバレーボールWリーグ男子日本代表に選出	山2・27
鳥取県チーム男子が準優勝～中国5県中学生対抗バスケット	2・28
女子選手権クラスで保木本望が4連覇～県フィギュアスケート選手権	3・5
小椋恵二が2年ぶりに優勝～フィッシャー杯大山リーゼンスラローム	3・5
中田浩二がサッカー国際試合フランス戦の代表候補に	3・7
福本一敬が男子総合優勝～大山上の原ジュニアスキー	3・10
八頭郡体育会が優秀選手らを表彰	3・10
フェンシング元五輪代表コーチが鳥取西工選手らを指導	3・11
団体は大栄育成会が3連覇～鳥取県少年柔道選手権	3・13
県室内総合ハンドボール選手権女子は境高が境港ク破りV	3・13
高校トップの監督招きバスケット指導者講習会	3・14
玉名ハーフマラソン女子10 <sup>キロ</sup> 団体で米子商が2位	3・14
安治直人が6位入賞～全日本室内アーチェリー選手権	3・15
女子距離フリーは米子北が上位独占～中国高校新人スキー	3・17
選手、指導者のレベル向上へ県ボート協会が強化合宿	3・20
県勢は初戦で姿消す～全国高校柔道男女個人戦	3・20
男子団体の八頭は決勝トーナメントベスト8止まり～中国高校新人剣道	3・20
鳥取工、八頭ともに1回戦敗退～全国高校選抜バレーボール	3・21
順天堂大生らが米子でサッカー教室	3・21
2004年陸上日本選手権の鳥取開催が決定、アテネ五輪の代表選考会に	3・21
山下佐知子さんが陸連理事に	3・21
福長正彦が東アジア陸上日本代表メンバーに	山3・22
冬季国体で活躍の4人を知事表彰	3・23
鳥取西工は決勝トーナメント進めず～全国高校選抜フェンシング	3・25
全国高校選抜漕艇大会女子Dスカルで松尾・小林ペアが準決勝へ	3・25
全国高校剣道選抜大会で米子商女子が悲願の勝利、県勢初の決勝Tへ	3・28
鳥取男子が初の16強入り～都道府県対抗ジュニアバスケット	3・29

本内絵美子が総合17位に～全国高校アーチェリー選抜大会	3・29
都道府県対抗ジュニアバスケットで男子鳥取選抜が初入賞	3・30
全国中学生ゴルフで草瀬大志が2位	山3・30
ジュニア選手権女子で三島温子が3位～フィギュアスケート中四国選手権	4・1
JFLが開幕、SC鳥取は開幕戦飾れず	4・2
県水泳連盟が宮本基一郎に特別功労賞	4・6
宮本兄弟がシンクロを制す～室内選抜飛び込み競技大会	4・7
大屋翼がサッカーU-15日本代表メンバーに	山4・8
宮本兄弟が男子高飛び込み2、3位～室内選抜飛び込み	4・10
宮本兄弟が飛び込み世界選手権日本代表に	4・11
県体操協会の新会長に野田修氏	4・15
全日本競歩輪島大会男子ジュニア10キロで蓮仏友紀が3位入賞	4・18
倉吉農が男女団体優勝～中国高校選手権県予選柔道	4・22
米子西女子が初栄冠～中国高校選手権県予選バスケット	4・24
宮本兄弟がアジア大会飛び込み日本代表に	4・24
佐々木英人氏が日本シニアテニス連盟中国支部長に	4・25
女子2000メートルの矢野加奈子が2位、女子ジュニア3000メートルで岡田雅未3位～織田記念陸上	山4・30
米子西が12年ぶりの春の頂点に～高校野球春季県大会	5・4
バンタム級の加藤秀一が優勝の快挙～全日本アマチュアボクシング選手権	5・10
鳥取県勢が6種目を制覇～全山陰テニス選手権	5・10
高校1年の草瀬大志が優勝～中国アマゴルフ選手権県予選	5・11
女子は鳥取女子が9連覇、男子は青谷が3年ぶり～中国高校卓球県予選	5・12
鳥取西工・池沢春光が2種目制覇～中国高校選手権フェンシング	5・13
女子走り幅跳びで湊つばさが大会記録更新～県陸上選手権	5・13
鳥取城北が圧勝でV11、個人も全階級制覇～中国高校選手権相撲	5・14
由良育英男子が準優勝～中国高校選手権ソフトボール	5・14
井田真理子が女子10000メートルで県高校新～県陸上選手権	5・14
鳥取県勢が11種目中9種目を制覇～中国カヌーレガッタ	5・16
宮本基一郎が1メートル板飛び込みで連続銅獲得～東アジア大会	5・23
3メートル板飛び込みで宮本幸太郎が6位入賞～東アジア大会	5・24
宮本基一郎が高飛び込みでも銅～東アジア大会	5・26
池田大介が中学男子3種競技Aで中学山陰新～春季ジュニア陸上	5・28
名和町出身の角田晃一騎手がダービーを制覇	5・28
柔道男子・鳥取城北が5年ぶりの王座～県高校総体	6・3
ソフトテニス団体女子、米子西が6連覇～県高校総体	6・3
ホッケーは八頭が男女優勝～県高校総体	6・3
ソフトボール女子、鳥取女子が7年ぶり～県高校総体	6・4
バスケット男子は倉吉西が初優勝～県高校総体	6・5
小林礼佳・松尾美佳組は惜しくも代表ならず～ボート世界ジュニア選手権	6・6

米子で全日本実業団柔道団体対抗大会を開催	6・6
草瀬大志が逆転で初優勝、石川裕貴も日本アマ出場権～中国アマゴルフ選手権	6・9
石破清志が男子やり投げで4位入賞～陸上日本選手権	6・9
県勢決戦で八頭が初V～山陰高校野球	6・12
県高校総体サッカー、境が3連覇	6・12
中国ジュニア新体操選手権で鳥取北中、鳥大付中が1、2位	6・13
高嶋美咲紀が大会新で3連覇～中国高校対抗自転車選手権	6・14
石川裕貴が2年ぶりのV～全山陰ゴルフ選手権	6・15
2004年全国総体は県内で3競技開催	6・16
米子で日米親善高校野球、県選抜逆転負け	6・17
岡田雅未が2冠、男子5000 <sub>メートル</sub> で岡村輝将が制す～中国高校陸上	山6・17
新体操男子で智頭農林がV19～中国高校選手権	山6・17
男子3000 <sub>メートル</sub> 障害で山下聖人がV、岡田雅未は800 <sub>メートル</sub> も制して3冠～中国高校陸上	山6・18
「由良塾」が関西選手権水球の部で3位	6・19
弓道女子団体で倉吉西が優勝～中国高校選手権	6・25
池田愛（日南中出）が世界ユース陸上に出場へ	6・28
県ゴルフ選手権で沢田英巳が初優勝	6・29
サッカーW杯キャンプ地誘致、遅れ取る鳥取市の活動	6・29
安倍翔太が世界ユース陸上に出場	6・30
世界ジュニア相撲に境沢賢一と森友樹が出場	7・12
若林春日が準優勝～世界女子空手道選手権個人形	7・16
安倍翔太は2走で日本5位～世界ユース陸上	7・22
鳥取県勢が3種目で国体切符～ミニ国体ボート	7・25
カヌーは12人が国体出場へ～国体ブロック大会	7・25
米子西女子が準優勝～中国高校選手権ソフトテニス	7・25
八頭が4年ぶりの甲子園～高校野球県大会	7・27
朝妻勇太が2種目を制覇～中国高校競泳競技会	7・29
由良育英が完全優勝～中国高校選手権水球	7・29
中国高校飛び込み選手権で常松友美が優勝	7・30
石川裕貴がV3、草瀬大志は3位～中国ジュニアゴルフ選手権	8・2
サッカー、境が2年連続で初戦突破～インターハイ	8・3
バスケット女子、倉吉北が4年ぶり初戦突破～インターハイ	8・3
藤原享が男子弓道で優勝～インターハイ	8・4
ハンドボールで境が17年ぶりの16強～インターハイ	8・4
男子1500 <sub>メートル</sub> で田子康宏が3位～インターハイ	8・4
男子走り幅跳びで安倍翔太が3位～インターハイ	8・5
ホッケー女子、八頭は4強ならず～インターハイ	8・5
田子康宏が男子800 <sub>メートル</sub> 優勝～インターハイ	8・6
本内絵美子がアーチェリー女子個人3位、県勢初～インターハイ	8・6

女子走り幅跳びで湊つばさが3位～インターハイ	8・6
武信二三枝がアジアジュニア太極拳で優勝	山8・6
バレーボール鳥取商男子が決勝トーナメント進出～インターハイ	8・8
新体操団体の智頭農林、鳥取西ともに7位～インターハイ	8・9
フェンシング男子サーブル個人で池沢春光が3位～インターハイ	8・10
飛び込み日本選手権1日板飛び込みで宮本兄弟が1、2位	8・11
八頭は大激戦の末に惜敗～高校野球選手権大会	8・13
ボート女子Dスカルで小林礼佳・松尾美佳組が6位入賞～インターハイ	8・14
都道府県対抗中学バレー鳥取県選抜の20人が決定	8・14
全国高校カヌー選手権で倉吉産Aが2種目で6位入賞	8・14
みやぎ国体夏季大会県選手団は124人	8・17
中央中が全日本中学生ホッケー選手権に2年連続で男女出場	8・17
鳥取北が新体操で準優勝～全中体育大会	8・19
全中水泳県選手団が山口県選手団と合同合宿	8・19
由良育英が水球で準優勝～インターハイ	8・21
全中陸上選手権男子3種競技Aで池田大介が優勝	8・22
中川貴志ら県勢5人が優勝～中国5県対抗陸上	8・22
池田大介が3種競技2冠に輝く～全中陸上選手権	8・23
女子水泳400メートルリレーで智頭が県勢初の入賞～全中体育大会	8・23
陸上全国小学生大会に県内から男女20人が出場	8・24
全国中学校ソフトテニス大会で日野中、中川静香・中川奈美ペアが優勝	8・25
鳥取県が4年ぶりサッカー成年男子の国体切符獲得～ミニ国体	8・28
野嶋史絵が50メートル背泳ぎで県新、県中学新樹立し総合13位～JOCジュニア五輪杯	8・29
男子サーブルで鳥取県が団体優勝～フェンシング中国王座戦	8・30
みやぎ国体夏季大会県選手団が結団式	9・1
米子高専が初の頂点に～全国高専ハンドボール選手権	9・4
全日本実業団相撲選手権で県体協が8強入り	9・4
軟式野球一般Aが3年連続で1位突破～ミニ国体	9・5
カヌーでアベック入賞、県勢17年ぶり快挙～みやぎ国体	9・9
高飛び込み成年男子で宮本幸太郎が優勝～みやぎ国体	9・11
SC鳥取が2年連続で天皇杯サッカーに出場	9・11
県勢女子がボート2種目で入賞～みやぎ国体	9・11
競泳成年男子30歳以上200メートルメドレーで6位入賞～みやぎ国体	9・11
カヌーで県勢入賞ラッシュ～みやぎ国体	9・11
水球県選抜が惜しくも準優勝～みやぎ国体	9・12
県剣道選手権で竹中健太郎5段が4連覇	9・16
秋季国体県選手団は301人	9・22
大相撲秋場所で琴光喜が初優勝	9・23
中国シニアゴルフ選手権3位の朝田脩三が日本シニア選手権へ	9・29

鳥取城北・森友樹が3位、団体も8位～選抜高校相撲宇佐大会	10・1
鳥取県チームが健闘、21位～都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権	10・5
桑名伸一郎さんが全日本男子バレーボールのチームマネージャーに	10・5
県身体障害者体育大会開催、900人がさわやかな汗	10・8
境港で第1回「きたろうカップ駅伝」を開催へ	10・10
馬術で北垣和宏が3位入賞～みやぎ秋季国体	10・16
レスリング少年フリーで小林聖司が2位～みやぎ秋季国体	10・16
山本英範が少年男子やり投げ3位～みやぎ秋季国体	10・16
鳥取城北が相撲少年団体準優勝～みやぎ秋季国体	10・16
田子康宏が少年男子800mを連覇～みやぎ秋季国体	10・17
空手道成年女子形で若林春日が2位～みやぎ秋季国体	10・17
山口竜志がレスリング少年男子グレコで3位入賞～みやぎ秋季国体	10・18
弓道成年男子近的が5位入賞～みやぎ秋季国体	10・18
鳥取は天皇杯44位～みやぎ秋季国体	10・19
藤井功輔、反甫貴美が4位入賞～日本カヌー選手権	10・21
第1回「みんなで遊ぼうレクリエーション大会」を開催	10・21
選手権クラスで吉岡樹里が初、男子は須寄功典が連覇～県スケート選手権	10・22
県中学駅伝は河原が男女優勝、女子は大会新マーク	山10・24
赤松静枝が3連覇～全山陰女子ゴルフ	10・26
第2回県民スポレク祭を開催、11競技で熱戦	10・28
ジュニア五輪陸上で加藤秀治が100m障害で日本一	10・29
鳥取商が男女V、個人も上位占める～県高校アーチェリー新人戦	10・29
県高校レスリング新人戦、由良育英が8連覇	11・3
倉吉北、鳥取城北ともに初戦敗退～秋季中国地区高校野球	11・3
東日本フィギュア選手権で岩本英嗣が総合2位	11・5
由良育英男女が優勝～県高校駅伝	11・5
全国高校サッカー県大会で境が3連覇	11・5
山名枝里が女子シングルスカルで中国一～全国高校選抜ボート中国予選	11・6
山本隆弘がバレーボール日本代表メンバーに	11・8
桜井麻菜美が中量級で準優勝～西日本選抜新相撲大会	11・14
近県硬式卓球選手権で青卓クラブ、鳥取女子高が4強	11・17
由良育英男子が2位、女子も3位～中国高校駅伝	11・19
倉吉東が抽選で花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・19
智頭農林・大原秀一がこん棒4位～全日本新体操選手権	11・19
国体入賞選手らを知事表彰	11・23
日本海女子駅伝に26チームが力走	11・24
S C鳥取が県勢で天皇杯サッカー初勝利	11・26
八頭女子が13年ぶり優勝～中国高校新人ホッケー選手権	11・26
倉吉西女子が4回目の優勝、男子も3位～中国高校弓道新人大会	11・27

倉吉東が5位入賞、女子・北条も健闘9位～中学駅伝金沢大会	11・27
鳥取市がキャンプ地有力、サッカーW杯エクアドルが視察し意欲	11・29
倉吉産をセンバツ高校野球21世紀枠に推薦へ	11・30
都道府県対抗男子駅伝の鳥取県代表候補決まる	12・3
芦田陽子が快走、9位に～陸上女子山陽ロード	12・3
S C鳥取は2回戦で大分に惜敗～天皇杯サッカー	12・3
エクアドルがW杯キャンプ地を鳥取に、近く仮契約	12・3
サッカーW杯エクアドル招致に全力、鳥取市長表明	12・4
エクアドルが宮城を視察	12・5
エクアドル、鳥取市をキャンプ地に内定	12・7
米子で県青少年弓道大会を開催	12・9
全日本空手道選手権女子形で若林が2年連続3位	12・11
吉岡樹里が選手権クラス女子で連覇～県中学・高校総体フィギュア	12・17
7種目でジュニア五輪参加標準記録を突破～県室内水泳選手権	12・18
鳥取市W杯キャンプ地誘致委がエクアドルの契約条件承認	山12・21
高校選抜バスケット、県勢初戦で涙	12・23
由良育英男女とも14位～全国高校駅伝	12・24
河原男子は18位、女子は33位～全国中学校駅伝	12・25
鳥取女子の国体出場ならず～冬季国体フィギュア予選	12・25
成年男子の国体出場決まる～アイスホッケー中国ブロック大会	12・26
八頭女子が8年ぶりの準優勝～中四国九州高校新人ホッケー	12・27
県水泳連盟が恒例の強化合宿、未来担うホープが特訓	12・28
日野男子が団体初優勝～中国中学インドアソフトテニス	12・29
境、勝利逃がす、PK戦で敗退～全国高校サッカー	H14・1・1
国体スケート県選手団は3競技に33人	1・9
高校大回転で鳥取城北がアベックV～県高校・中学総体スキー	1・9
岩本英嗣が総合2位に～全日本学生氷上選手権	1・10
全国高校選抜バドミントン中国予選で倉吉工女子が団体準優勝	1・13
鳥取は追いついて29位～全国都道府県対抗女子駅伝	1・14
鳥取県勢が全部門で1位獲得～全山陰インドアアーチェリー選手権	1・15
池沢諭司が6位、石原顕7位～JOCジュニアフェンシング	1・16
冬季国体県選手団が結団式	1・17
鳥取、大健闘の18位、高校生トリオが活躍～全国都道府県対抗男子駅伝	1・21
境がアベック優勝～高校選抜ハンドボール県予選	1・21
米田良現が男子個人形で2位、全国切符～空手道高校選抜中国予選	1・21
鳥取東男子が6年ぶりV～県高校新人バスケット	1・22
鳥取市がエクアドルとW杯キャンプ地仮契約	1・24
中学生・松田桃子が女子回転で4位～J R西日本カップスキー	1・25

全国高校総体スキー県選手団は総勢29人	1・27
谷尾公平と須寄功典がフリーに進出～スケート国体フィギュア成男	1・27
八頭と倉吉東がV～全国高校選抜剣道県予選	1・27
須寄が15位、谷尾が21位、都道府県成績10位に～冬季国体	1・28
松本早代が距離女子2種目に準優勝～中国高校スキー選手権	1・29
回転男子で福本一敬が準優勝～中国高校スキー選手権	1・30
山本修平がジュニア選抜競歩3 <sup>キロ</sup> で6位入賞	1・31
米子西男子が初の全国切符、女子は八頭が5連覇～選抜高校バレー県大会	2・4
鳥取西工女子が2年ぶりに全国へ～中国高校選抜フェンシング	2・4
山口竜志が76 <sup>キロ</sup> 級制し全国へ～中国高校選抜レスリング	山2・4
スキー国体県選手団は総勢56人	2・8
女子選手権クラスで三島温子が初優勝、25人参加し県フィギュア選手権	2・11
鳥取城北が3位入賞～全国高校相撲選抜弘前大会	2・11
境女子は全国出場ならず～全国高校ハンドボール中国予選	2・11
八頭高岡村が健闘の5位～唐津10マイルロード	2・11
一般の部で由良育英が3位～中国女子駅伝	2・11
ジュニア女子走り幅跳びで湊つばさが連覇～日本ジュニア室内陸上	2・13
スキー国体県選手団が結団式	2・17
中学生の小山慶大が予選突破～鳥取オープンインドアテニス	2・19
県ソフトテニス連盟の新会長に原田公夫氏	2・21
鳥取県勢は1回戦で姿消す～鳥取オープンインドアテニス	2・21
距離成年女子Aで小杉美由紀が健闘23位～スキー国体	2・22
バイアスロン競技銃リレーで県連盟が6位～スキー国体	2・23
県スポーツ表彰246人を表彰	2・23
スキー国体閉幕、天皇杯順位は33位	2・24
古川雄一が男子大回転で3位～中四国九州学生スキー	3・1
女子13、14歳200 <sup>メートル</sup> バタフライで国岡千春が標準突破～中国室内水泳	3・1
エクアドル鳥取キャンプ委がボランティア募集	3・2
2005年に鳥取で天皇杯全日本軟式野球大会	3・4
W杯鳥取キャンプ委がエクアドルと本契約	3・6
回転女子Dは松田桃子が連勝～大山上の原ジュニアSL大会	3・9
東伯町体協が功労者175人を表彰	3・9
男子選手権クラスは須寄が高難度の技でV～全山陰フィギュア選手権	3・12
山田和行、恒松直子が2冠～フェンシング県選手権	3・12
市民団体がエクアドルキャンプ地歓迎Tシャツを発売	3・15
男子回転は鳥取県勢が上位独占～中国高校スキー	3・19
男女とも力及ばず～全国高校選抜バレー	3・21
鳥取県勢は初戦で姿を消す～全国高校柔道選手権個人戦	3・21
男子団体の倉吉北は初戦で敗退～全国高校柔道選手権	3・22

米子でサッカー教室、高校生らが学ぶ	3・22
倉吉東男子、鳥取女子ともに力及ばず～ソフトボール全国高校選抜	3・23
川上大輔が3位に食い込む～日本海マラソン	3・25
河端朋之が県勢初の4位入賞～全国高校選抜自転車	3・25
新体操男子個人総合で大原秀一が優勝～全国高校選抜大会	3・26
JOCジュニア五輪杯水泳に県から朝妻ら10人出場	3・26
全日本室内アーチェリー選手権で安治直人が準優勝	3・27
八頭女子が快勝で初戦突破～全国高校選抜ホッケー	3・28
由良育英が県勢初の4強～ジュニア五輪杯春季水泳水球	3・28
ホッケー八頭女子は準々決勝敗退～全国高校選抜	3・29
水球・由良育英決勝ならず、延長で惜敗～ジュニア五輪杯春季水泳	3・29
全国高校選抜重量挙げで山本健介が4位入賞	3・30
都道府県対抗全日本中学生ソフトテニスで県選抜女子が8強	3・30
全国高校ゴルフ選手権で草瀬大志が14位	3・31
米子などでソフトボール全日本総合女子選手権開催へ	3・31
県ソフトボール協会新会長に斉木正一氏	3・31
鳥取県水泳連盟が優秀選手を表彰	4・3
宮本基一郎が日本一、シンクロは宮本兄弟が連覇～室内選抜飛び込み	4・3
長田いづみが7位入賞～カヌー海外派遣選考会	4・3
宮本幸太郎が3位～室内選抜飛び込み	4・4
団体男子で日野中が優勝～全国ジュニアソフトテニス研修会	4・4
カヤックシングルで長田いづみが5位～カヌー海外派遣選考会	4・5
岸星美がサッカーU-19日本代表に選抜	4・5
中川静香・頭本志穂が優勝～全国ジュニア選抜ソフトテニス	4・5
八頭高に県内初の人工芝ホッケー場建設へ	4・11
県アーチェリー選手権で西本恭博と山崎麻衣が優勝	4・16
長田いづみがアジアカヌー選手権日本代表に	4・19
渡辺学が西日本春季S B・A R射撃大会で県勢初の優勝	5・1
京都・瑞穂町ホッケーフェスティバルで中央中女子が準優勝	5・1
県がスポーツ国際交流員を派遣	5・3
大栄でバウンドテニス指導者講習会を開催	5・3
青谷が24回目、鳥取女子が19回目V～中国高校卓球県予選	5・11
レスリングで由良育英が2年連続の準優勝～中国高校選手権	5・11
相撲団体で鳥取城北が12連覇～中国高校選手権	5・13
鳥取西工が5年ぶりV、鳥取工も4位～中国高校選手権フェンシング	5・13
中国カヌーレガッタ高校女子カヤックで反甫貴美が2冠	5・15
山陰テニス一般の部で県勢が5種目制す	5・15
県空手道選手権大会を開催	5・15
W杯鳥取キャンプ委員会の会長に鳥取市長	5・15

関西学生対校陸上走り高跳びで高尾剛志が優勝	5・16
中田浩二選手がサッカーW杯日本代表に決定	5・18
サッカーW杯エクアドルチームが鳥取入り、8日までキャンプ	5・19
エクアドルチームが初練習、市民ら感嘆の声	5・20
バードスタジアムで国際試合、エクアドル・セネガル戦	5・24
成年女子カヤックペアで長田いづみ組が3位～アジアカヌー選手権	5・25
サッカーW杯エクアドル代表選手が児童にサッカー指導	山5・26
サッカーW杯エクアドル代表選手と市民が交流会	山5・27
東、西部2地区で県民ゴルフ大会	5・30
ソフトテニス男子は米子西が初栄冠～県高校総体	6・2
陸上女子1500 <sup>㍎</sup> は由良育英勢が上位独占～県高校総体	6・2
ソフトボール男子は倉吉東が16年ぶり～県高校総体	6・2
フェンシング男子は鳥取西工が14連覇～県高校総体	6・3
男子は鳥取工、女子は八頭がV～県高校総体バレー	6・3
弓道は倉吉西が男女で全国切符～県高校総体	6・4
800 <sup>㍎</sup> 自由形で雑賀みなみが中学県新～中国5県対抗水泳	6・5
石川裕貴が初優勝～中国アマゴルフ選手権	6・8
西日本ヨット選手権シーホッパー級で浜口睦美が準優勝	6・12
新体操中国ジュニア選手権で鳥取大付中が初優勝	6・12
エクアドル政府から鳥取市に国家功労章	山6・12
大原秀一が男子総合でV2～中国高校選手権新体操	6・15
新体操女子で鳥取西が6連覇、智頭農林は連勝止まる～中国高校選手権	6・16
空手道男子形で米田良現が初優勝～中国高校選手権	6・17
宮本兄弟が貫録のV～中国5県対抗飛び込み	6・17
国体中国ブロック山岳競技で鳥取県少年男子が国体へ	6・17
中国高校学校対抗自転車オリンピックスプリントで倉吉工が優勝	6・20
河端朋之、桜井太士がV2～中国高校学校対抗自転車	6・21
芦田陽子が女子1500 <sup>㍎</sup> で大会新～中国高校学校対校陸上選手権	6・22
弓道女子は鳥取勢が上位独占～中国高校選手権	6・24
中国5県剣道大会で鳥取県男子が準優勝	6・25
県ゴルフ選手権は沢田英巳が連覇	6・28
女子ハンマーで池田愛が連覇～陸上日本ジュニア選手権	6・30
西日本実業団相撲選手権で鳥取県体協が初優勝	7・1
陸上日本ジュニア選手権男子1500 <sup>㍎</sup> で田子康宏が優勝	7・1
飛び込みワールドカップ、宮本幸太郎は決勝ならず	7・3
山根絵美と新里菜が標準記録を突破～中学通信陸上県大会	7・8
JOCジュニア五輪杯水泳県予選で8人が標準記録突破	7・10
草瀬大志が世界ジュニアゴルフ日本代表に	山7・10
ゴルフ日本アマチュア選手権で石川裕貴が予選通過	7・11

中国高校選手権女子高飛び込みで杉川沙織が2位	7・19
国体ボート中国ブロック、鳥取は7種目で出場権	山7・24
全日本武道錬成大会弓道で桜ヶ丘中女子が4位	7・26
倉吉北が3年ぶり5回目の甲子園へ～高校野球県大会	7・29
中国高校水泳で県勢が活躍	7・29
米子で全日本学生体操選手権が開幕	7・30
全中テニス選手権中国予選で鳥取県勢が3種目制す	7・30
草瀬大志と中学生桐谷龍平が各クラス準優勝～中国ジュニアゴルフ選手権	8・2
成年男子が国体出場へ～ボウリング中国大会	8・2
女子小学4年で飯塚愛が準優勝～全国少年レスリング選手権	8・2
バスケット女子倉吉北が2年連続初戦突破～インターハイ	8・3
レスリング男子団体で由良育英が県勢初の16強入り～インターハイ	8・3
ホッケー女子の八頭が2回戦へ～インターハイ	8・3
境が平安に快勝～インターハイサッカー	8・3
境はPK戦で涙も全国級の力を証明～インターハイサッカー	8・4
バスケット倉吉北が県勢初のベスト16～インターハイ	8・4
境港でVリーグ選手が中高生のバレーボール教室	山8・4
境港三が男女ともに3位～中国中学校ハンドボール選手権	8・5
長田いづみ、藤井功輔が優勝～カヌー国体中国ブロック大会	8・5
相撲団体で鳥取城北が3年連続3位～インターハイ	山8・5
中国中学ソフトボール選手権で倉吉東が準優勝	8・6
小学生バレー中国大会で弓ヶ浜小女子が3位入賞	8・6
福生中の本田大志が14位～JOCジュニア五輪杯飛び込み	8・6
重量挙げの山本健介が自己新で6位入賞～インターハイ	8・6
ボートダブルスカルで米子東の倉敷・谷上が4位入賞～インターハイ	8・6
水球中国地域国体予選で県チームが国体切符	8・6
ライフル射撃で武田幸子が国体切符	8・8
ソフトテニスの4ペアが全国大会へ～中国中学選手権	8・8
卓球男子の青谷は2回戦で涙～インターハイ	8・8
ソフトテニス男子米子西が初戦突破～インターハイ	8・9
境港の剣道道場が全日本少年剣道錬成大会で山陰勢初の準優勝	8・9
宮本基一郎が史上初の6連覇～飛び込み日本選手権	8・10
水泳女子総合で智頭が連覇～中国中学選手権	8・10
倉吉北、初戦の桜美林に敗退～全国高校野球	8・11
宮本兄弟、3人板飛び込みは4、5位～飛び込み日本選手権	8・11
全国教職員剣道大会で鳥取県が初の日本一	8・13
飛び込みの宮本兄弟がアジア大会代表へ	山8・13
井上俊男と森友樹が日本代表に～相撲アジア選手権、世界ジュニア選手権	8・14
由良育英が3年連続の4強～インターハイ水球	8・19

門脇幸子が女子100 <sup>メートル</sup> 自由形で県勢初の1分切る県新～インターハイ	8・20
全国中学校ソフトテニス女子団体で日南が優勝	8・21
水球・由良育英が3位～高校総体	8・21
全中体育大会新体操女子団体で鳥取大付が5位入賞	山8・23
全中体育大会水泳女子100 <sup>メートル</sup> バタフライで国岡千春が9位	山8・24
新体操少年男女、フェンシング少年女子が国体切符～ミニ国体	8・25
中国相撲選手権で鳥取が団体全種目を制覇	8・27
全国都道府県対抗中学バレー県選手団が結団式	9・1
石川裕貴がアマトップの12位～中四国オープンゴルフ選手権	9・1
大会新4が誕生～県高校新人水泳	9・2
桜井麻菜美初段が2階級で銅～西日本選抜新相撲大会	9・2
W杯鳥取キャンプは2116万円の赤字	9・3
高知国体夏季大会の県選手団は総勢175人	9・4
SC鳥取が3年連続で天皇杯出場～県サッカー選手権	9・10
女子ハンマー・牧、女子7種・中村が3位入賞～日本学生対校陸上	9・10
女子ポイントで森本2位、男子チームスプリント7位～都道府県対抗自転車	9・11
県勢が活躍誓う、夏季国体県選手団が結団式	9・12
菊川省吾5段が初優勝～県剣道選手権	9・16
カヌーで2年連続アベック入賞～夏季高知国体	9・22
弓道遠的の少年女子が準優勝～夏季高知国体	9・23
ヨット、水球で日本一～夏季高知国体	9・25
カヌーで県勢が入賞ラッシュ～夏季高知国体	9・25
天皇杯27位、皇后杯は25位～夏季高知国体	9・25
高知国体秋季大会県選手団は22競技に281人	10・3
都道府県対抗アマゴルフ選手権で鳥取健闘の11位	10・4
中尾望と浜尚子が全国切符～中四国・九州フィギュア選手権	10・7
シニア男子で須壽功典が3位～中四国・九州フィギュア選手権	10・8
宮本兄弟はメダル届かず4位～アジア大会	10・9
高知秋季国体県選手が結団式	10・11
秋季県高校野球は境が14年ぶり9回目の優勝	10・16
夏季国体活躍選手ら11人が知事を表敬	10・19
八頭が5年連続でアベック優勝～県高校新人ホッケー	10・20
男子選手権クラスは須壽功典が優勝～県スケート選手権	10・21
高木壽蔵さんが秩父宮章を受章	10・23
少年男子5000 <sup>メートル</sup> 競歩で北村廸人が3位入賞～秋季国体	10・23
男子は大山が初、女子は鳥取南が優勝～県中学駅伝	10・23
松本佳江と田子康宏が日本一に～秋季国体	10・24
牧和穂が2年連続の2種目入賞～秋季国体	10・24
安倍翔太が成年男子走り幅跳び優勝～秋季国体	10・25

浜尚子が全日本フィギュアノービス選手権で準優勝	10・27
長田いづみがかヤックペアで優勝～日本カヌーフラットウオーター選手権	10・27
男女とも由良育英が優勝～県高校駅伝	10・28
自転車の福井敬司が準優勝～秋季国体	10・29
自転車スプリントで河端朋之が3位入賞～秋季国体	11・1
秋季国体閉幕、天皇杯順位は46位	11・2
田子康宏が5000mで優勝～アジアジュニア陸上	11・5
岩本英嗣が総合2位、全日本切符獲得～東日本フィギュア選手権	11・5
高校選抜ボート中国地区予選、県勢5種目で全国切符	11・7
全国高校バスケ県代表に鳥取東と倉吉北	11・12
高知国体棒高跳び優勝の松本佳江さんに倉吉市民栄誉賞	11・12
由良育英女子が初優勝、男子も2位～中国高校駅伝	11・18
ユニバーシアード冬季大会フィギュア選考会で岩本英嗣が優勝	11・19
男子40歳以上の部で吉村真輝が優勝～全日本ローンコートベテランテニス	11・19
都道府県対抗女子駅伝県代表チーム候補者19人	11・24
都道府県対抗男子駅伝県代表候補の14人が決まる	11・25
岩本英嗣が日本代表に決定～ユニバーシアード冬季大会フィギュア	11・26
国体入賞選手を知事表彰	11・27
センバツ21世紀枠の県推薦校に鳥取城北	11・29
県中部初の中学硬式野球チームが誕生	11・30
県立武道館で第2回全日本なぎなた選手権、宮田は初戦で涙	12・1
天皇杯サッカー、SC鳥取が初戦を突破	12・2
沢田、陶山が最高の中者賞～全山陰教職員弓道選手権	12・4
SC鳥取は2回戦で敗退～天皇杯サッカー	12・10
女子個人形で若林が準優勝～全日本空手道選手権	12・10
演技一般段外の部で松本・明穂が優勝～なぎなた大阪市連盟錬成大会	12・10
青谷、鳥取女子が3連覇～高校選抜卓球県予選	12・15
全中都道府県対抗11人制ホッケーで県選抜は初戦敗退	12・15
94kg級は古田惇也が優勝～高校選抜重量挙げ県予選	12・15
都道府県対抗クロスカントリーリレーで鳥取県が4年ぶり入賞	12・16
防府読売マラソンで加藤一機が高校男子10kg級優勝	12・16
中国社会人サッカーで鳥取KFCが昇格、中国リーグ入り	12・16
米子水泳協会が40年余の歴史まとめた協会誌発行	12・16
タンペレ国際フィギュア競技会で浜尚子が優勝	12・17
鳥取城北高のモンゴル出身2人が角界へ	12・19
県武道教育研究会が大阪から講師招き空手道を学ぶ	12・19
大部由美が日本サッカー協会米遠征日本代表チームに選出	山12・20
由良育英女子が6位入賞～全国高校駅伝	12・23
鳥取南女子33位、男子大山は43位～全国中学駅伝	12・24

中国四国九州高校新人ホッケーで八頭女子が準優勝	12・26
国際フィギュア大会優勝の浜尚子（上道小）に県教育長表彰	12・26
都道府県対抗中学バレーは県勢男女とも予選敗退	12・27
米子東は1回戦で秋田工に敗退～全国高校ラグビー	12・28
中国地区中学生インドアソフトテニスで日南女子が優勝	12・29
境、初戦・北越に0-1で涙～全国高校サッカー	H15・1・3
倉吉北、鳥取東ともに初戦で敗退～全国高校選抜バスケット	1・4
大山リーゼンスラローム大会に西日本各地から237人	1・6
日本学生氷上選手権フィギュア男子で岩本英嗣が優勝	1・9
国体スケート・アイスホッケー県選手団は35人	1・10
全国都道府県対抗女子駅伝、県勢中盤で失速24位	1・13
高校選抜バドミントン中国予選で竹中裕紀が準優勝	1・13
JOC春季水球中国予選で由良育英が中国一	1・13
JOC五輪カップフェンシングジュニア男子で池沢春光が準優勝	1・15
国体アイスホッケー・スケート選手団が結団式	1・16
全中スキー大会県選手はアルペンとクロスカントリーに22人	1・18
日体協の国体改革方針に県関係者は猛反発	1・18
高校選抜ハンドボール県予選で境が2年連続で男女優勝	1・19
県チームは流れに乗れず23位～全国都道府県対抗男子駅伝	1・20
鳥取県軟式野球連盟新会長に前田宏氏	1・21
冬季ユニバーシアードフィギュア男子で岩本英嗣が5位	1・22
前垣悠10位、吉岡樹里19位～全国高校スケートフィギュア	1・22
鳥取県勢は大回転で今川恵里加が10位～大山アルペンスキー	1・22
冬季国体フィギュアで岩本英嗣が日本一、県勢初の快挙	1・27
冬季国体フィギュア鳥取は4位	1・27
由良育英高が健闘の4位～中国山口駅伝	1・27
東日本バイアスロン銃リレーで鳥取は健闘の3位	1・29
男子大回転で安田直也が3位入賞～中国高校スキー	1・29
男子回転で那須慎也が準優勝～中国高校スキー	1・30
県高体連が卓球元世界チャンピオン招いて講習会	2・2
八頭女子が6年連続、男子は鳥取商～高校選抜バレー県大会	2・3
由良育英の3人が全国切符～中国高校選抜レスリング	2・3
鳥取工が12年ぶり全国へ～高校選抜フェンシング中国予選	2・3
鳥取県新4が誕生～鳥根・鳥取両県対抗水泳	2・4
瀬尾麻世が3連覇、男子は西森大が連覇～県柔道選手権	2・4
スキー国体県選手団は60人	2・5
鳥飼明子が連覇、演技は高橋澄加・船越仁美～なぎなた春季県選手権	2・5
サッカー、SC鳥取の愛称は「ガイナール」に	2・7

全国高校スキー大会で県勢は上位に入れず	2・8
全国高校選抜ハンドボール中国予選で境女子が3位全国へ	2・11
倉吉北男子が準優勝～中国高校新人バスケット	2・11
陸上唐津10マイルロード女子10 <sup>キロ</sup> で大塚茜が3位	2・11
山根絵美が中学女子60 <sup>キロ</sup> 優勝～日本ジュニア室内陸上大阪大会	2・12
2005年天皇杯全日本軟式野球実行委が発足、会長に前田宏氏	2・14
岡本啓子がフェンシングナショナルチームのメンバー入り	2・15
県体協がスポーツ表彰、足立高光氏らに体育功労賞	2・15
女子選手権クラスは浜尚子が初優勝～県フィギュアスケート選手権	2・17
鳥取関係選手は予選突破ならず～鳥取オープンインドアテニス	2・18
鳥取市体協が270人をスポーツ表彰	2・18
ヒロシマフィギュア選手権女子ジュニア選手権クラスで浜尚子が優勝	2・25
バイアスロン競技銃・一般銃で鳥取ダブル入賞～スキー国体	2・25
スキー国体閉幕、天皇杯順位は26位	2・26
中国地区柔道選手権女子で瀬尾麻世が5位	3・3
女子ジュニア・浜尚子が2連覇～全山陰フィギュア	3・3
一般男子は池本・泉組が優勝～県選抜インドアソフトテニス	3・4
池沢春光がフェンシング世界ジュニア選手権日本代表に	3・7
男子成年は鳥取県勢が上位を独占～西日本烏ヶ山スラローム	3・11
団体で県銃剣道連盟Aが2位～中国・四国銃剣道大会	3・11
全日本実業団ハーフマラソンで原和司が5位入賞	3・12
大回転鳥取県勢は松尾理絵の15位が最高～高松宮杯西日本アルペンスキー	3・12
気高郡体育指導委員がニュースポーツなどの研修会	3・12
松本芳彦が2冠～県フェンシング選手権	3・16
バードスタジアムで女子サッカーの指導者講習会	3・16
県室内総合ハンドボール選手権で境港クラブが男女優勝	3・17
田子康宏が海外レースで2勝	3・18
女子・八頭はフルセットで惜敗～全国高校選抜バレーボール	3・21
全国高校選抜ソフトボール、由良育英男子がベスト16	3・22
弓道・境港工と相撲・鳥取城北が日本一～全国高校選抜大会	3・24
県サッカー協会がバードスタジアムでサッカー教室	山3・25
八頭女子が8強入り～全国高校選抜ホッケー	3・27
JOCジュニア五輪カップ水泳で大山志保が7位入賞	3・28
男子ジュニアAクラスで堀之内雄基が初優勝～中四国フィギュア	4・1
全日本女子選抜ソフトテニスに三好由佳子・箕浦愛が出場	4・3
全国ジュニア王座決定ソフトテニスで日野中と日南中が準優勝	4・3
ミズノ杯全国ジュニア選抜ソフトテニスで埜田・伊藤組が16強	4・3
県水泳連盟が宮本兄弟らを特別賞表彰	4・5
男子シンクロで宮本兄弟が2位～飛び込み室内選抜大会	4・5

八頭高に県内初の人工芝ホッケー場が完成	4・6
男子シンクロ高飛び込みで宮本兄弟が初優勝～飛び込み室内選抜	4・7
全中選抜卓球大会で東郷男子が16強	4・8
県バスケットボール協会が優秀選手に101人	4・18
柔道で八頭が初の男女優勝～中国高校県予選	4・20
バレーボール男子で米子東が34年ぶりV～中国高校県予選	4・21
ハンドボールは境男女が3年連続で優勝～中国高校県予選	4・21
境が5連覇～中国高校サッカー県予選	4・23
ソフトボール女子・鳥取敬愛が連覇～中国高校県予選	4・23
鳥取西中が団体ベスト8～浪速武道館小中学生近畿相撲大会	4・24
上田英恵がジュニア女子3キロで7位～全日本競歩選手権	4・24
体操日本代表選抜チームが7月に鳥取で合宿	4・25
男子は倉吉西5連覇、女子は鳥取西が14年ぶり～中国高校県予選弓道	4・27
野嶋史絵が女子50メートル背泳ぎで県新～競泳日本選手権	4・27
剣道で鳥取東男女が優勝～中国高校県予選	4・28
女子無差別400メートル個人メドレーに門脇沙緒莉が県新～中国春季水泳	5・2
境が無安打無得点試合で秋春連覇～高校野球春季県大会	5・3
大山が県勢初の優勝～常盤旗中学校剣道大会	5・5
男子スプリントで河端朋之が5位～JOCジュニアカップ自転車	5・5
藪内伸道がライト級優勝、フェザー級福島正剛も準優勝～全日本実業団アマボクシング	5・7
高校女子シングルスカルで稲田真弓が4位～朝日レガッタ	5・7
中国高校卓球県予選、青谷がアベック優勝	5・10
鳥取城北が13連覇、個人も3階級制す～中国高校選手権相撲	5・12
男子・鳥取工が初優勝、女子鳥取湖陵が2位～中国高校選手権フェンシング	5・12
森麻美がカヤック3冠、県勢が5種目制す～中国カヌーレガッタ	5・13
渡辺悦朗が準優勝～全日本マスターズ重量挙げ選手権	5・14
男子走り高跳びで高尾大吉が県新～関西学生対校陸上	5・16
加藤淳が県勢初の予選突破～ゴルフ日本プロ選手権	5・17
男子走り幅で安倍翔太が県新V～関東学生対校陸上	5・19
中国5県都市対抗軟式野球で鳥取三洋電機が優勝	5・19
自転車全日本アマ選手権女子ポイントレース16キロで森本朱美が初優勝	5・26
鳥取西が県勢初優勝～中国地区高校軟式野球	5・27
鳥取短大が22回目の全国へ～全日本大学ソフトボール選手権中国大会	5・28
柔道男子、八頭が初の頂点に～県高校総体	6・1
バドミントンで倉吉工がアベック優勝～県高校総体	6・1
ホッケーは八頭が男女優勝～県高校総体	6・2
男子は米子東が28年ぶり、女子は倉吉北が25年ぶり～県高校総体剣道	6・2
男子400メートル障害で田辺剛が18年ぶり大会新～県高校総体	6・3
山名枝里が女子エイト優勝、ペアも準優勝～全日本ボート選手権	6・6

鳥取県勢男子が活躍、チーム戦で優勝～中国地区ボウリング選手権	6・7
石川裕貴2位、連覇を逃す～中国アマチュアゴルフ選手権	6・8
走り幅で安倍翔太が3位～陸上日本選手権	6・10
米子東が5年ぶりの優勝～県高校総体サッカー	6・10
中国高校ボート選手権女子、米子南が3連覇	6・11
和田見里美が自転車女子2000 <sup>メートル</sup> で大会新V～中国高校選手権	6・14
和田見が自転車女子500 <sup>メートル</sup> タイムトライアルでも大会新V～中国高校選手権	6・15
ホッケー、八頭女子が優勝、全国切符～中国高校選手権	6・16
鳥取県勢、男女とも縦走1位～ミニ国体山岳	6・16
新体操女子個人総合で山中歩里が優勝～中国高校選手権	6・16
中国馬術大会で川近詩織が初優勝	6・17
境が7回目の優勝～山陰高校野球	6・17
鳥取Aが男子団地で優勝～中国地域自転車道路競走大会	6・20
塩谷佳奈子が女子走り高跳び優勝～中国高校選手権	6・21
男子100 <sup>メートル</sup> 、岩本拓也が高校中国新V～中国高校選手権	6・22
弓道個人男子で米田敬一が優勝～中国高校選手権	6・22
女子4×400 <sup>メートル</sup> リレーで境が優勝～中国高校選手権	6・23
由良育英女子が陸上女子で6年ぶり総合優勝～中国高校選手権	6・23
田辺剛と池田大介が世界ユース日本代表に	6・27
全日本自転車選手権ロードで森本朱美が2位	6・30
久米中クラブが中国大会に出場～全日本少年軟式野球	7・1
森本朱美が自転車アジア選手権ロード種目の日本代表に	7・4
小原未華と加藤秀治が標準突破、全国へ～中学通信陸上県大会	7・6
河端朋之がジュニアアジア自転車選手権日本代表に	7・6
県サッカー選手権で鳥取大が2年ぶりV	7・7
国岡千春が日本選手権参加標準を突破～JOCジュニア水泳県予選	7・8
世界ユース陸上男子400 <sup>メートル</sup> 障害で田辺剛が4位	7・15
赤碕と由良塾が全国切符獲得～全国JOC水球中国地域予選	7・15
八頭が2年ぶりに甲子園～高校野球鳥取大会	7・30
サッカー、米子東が初戦突破～インターハイ	7・30
平林幸が女子1500 <sup>メートル</sup> で6位入賞～インターハイ	7・31
鳥取県勢が5種目で標準記録を突破～中国高校水泳	7・31
飯塚愛が女子小学5年クラスで優勝～全国少年レスリング選手権	8・1
バドミントン女子で藤原由衣が県勢初の16強入り～インターハイ	8・2
ホッケー女子、八頭は準々決勝で涙～インターハイ	8・3
弓道女子個人で酒井美穂が優勝～インターハイ	8・4
鳥取選抜（由良育英高）が全勝優勝～国体中国ブロック水球	8・4
相撲、鳥取城北は無念の3位～インターハイ	8・5
西尾浩美・宇田彩夏組が県勢初の6位入賞～全国中学競漕	8・5

鳥取県勢が全国切符5枚獲得～ミニ国体カヌー	8・5
シングルスカルで杉谷晃直が準優勝～インターハイボート	8・6
八頭高の山田武主将が選手宣誓～高校野球選手権	8・8
鳥取湖陵が優勝候補撃破し3回戦へ～インターハイフェンシング女子	8・8
クライミングジュニア五輪で河本陽が6位入賞	8・8
鳥取湖陵女子が大健闘の3位～インターハイフェンシング	8・9
宮本基一郎が11連覇で7連覇～飛び込み日本選手権	8・9
宮本基一郎が高飛び込みで初優勝、シンクロも兄弟で制す～飛び込み日本選手権	8・12
八頭が初戦を突破、県勢9年ぶり甲子園白星～高校野球選手権	8・13
河端朋之が3種目で銅～ジュニアアジア自転車選手権	8・15
全国高校カヌー選手権で倉吉産が6位	8・15
毎日テニス選手権で吉村真輝が県勢初の優勝	8・15
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が4年ぶり優勝	8・16
八頭は2回戦で静岡に惜敗～高校野球選手権	8・19
由良育英がベスト4～インターハイ水球	8・20
都道府県対抗中学バレーボール県代表の12人決まる	8・20
夏季国体の県選手団137人を発表	8・21
全中陸上で県勢が入賞ラッシュ	8・23
フェンシング、サッカーなど国体切符獲得～ミニ国体	8・24
全国中学校体育大会相撲団体で鳥取西中が準優勝	山8・25
中国5県陸上女子400m障害で安達加奈が優勝	8・26
都道府県対抗自転車少年男子個人ロードで村出真一郎が6位入賞	8・26
北海道マラソンで野畑麻衣が5位入賞、堀尾典臣は12位	9・2
夏季国体県選手団95人が結団式	9・4
大部由美が女子W杯サッカー日本代表に	9・4
全国スポレク祭に県からは18種目に19チームが出場	9・5
イギリス・ハーフマラソンで原和司が7位入賞	9・12
日米大学対抗ゴルフ、石川裕貴が逆転優勝	9・12
カヌー成年男子で藤井功輔が3位入賞～夏季国体	9・15
成年男子板飛び込みで宮本幸太郎が2位～夏季国体	9・15
成年男子高飛び込みで宮本喜一郎が8年ぶり5度目の優勝～夏季国体	9・17
成年男子ウインドサーフィン級で高下翼が準優勝～夏季国体	9・17
カヌーの長田いづみ、森麻美・寺崎忍組が5位～夏季国体	9・17
ボート少年スカルの杉谷晃直が3位～夏季国体	9・17
菊川省吾5段が2連覇～県剣道選手権	9・18
県内初の女子サッカーリーグが始動、7チーム参加	9・24
秋季国体県選手団発表、総勢315人	9・27
中国シニアゴルフ選手権で朝田脩三が初優勝	9・27
女子3000m競歩の松本直子が大会新で優勝～県高校新人陸上	9・27

選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が準優勝	9・29
秋季国体県選手団が結団式	10・10
日本海駅伝、くらよし女子駅伝が開催	10・13
高校野球秋季県大会は鳥取商が24年ぶり優勝	10・15
男子は白石直紀、女子は山田愛子が2冠～県テニス選手権	10・16
堀之内雄基と浜尚子に全国切符～中四国フィギュアスケート選手権	10・16
合併を控え最後の八頭郡民体育大会を開催	10・17
女子選手権クラスは川上翔子が初優勝～県フィギュアスケート選手権	10・20
女子400 <sup>メートル</sup> 障害で新里菜が優勝、学校対抗女子は由良育英1位～中国高校新人陸上	10・20
男子・倉吉東、女子・鳥取大付が初優勝～県中学駅伝	10・22
都道府県対抗アマチュアゴルフ選手、鳥取は躍進の11位	10・24
ジュニア五輪陸上中3女子走り高飛びで佐々木エルザが優勝	10・26
新体操のロシア人メダリストが米子で児童らを指導	山10・26
少年男子100 <sup>メートル</sup> で岩本拓也が4位入賞～秋季国体	10・27
弓道少年女子遠的で県選抜チームが優勝～秋季国体	10・28
自転車成年1000 <sup>メートル</sup> タイムトライアルで福井敬司が4位入賞～秋季国体	10・28
相撲少年で木村雄が準優勝～秋季国体	10・28
空手道成年女子形で若林春日が優勝～秋季国体	10・29
山岳クライミングで少年が男女入賞～秋季国体	10・29
成年女子ハンマー投げで牧和穂が準優勝～秋季国体	10・30
成年男子1500 <sup>メートル</sup> で田子康宏が準優勝～秋季国体	10・30
田中成彦が馬術成年男子障害飛越で7位入賞～秋季国体	10・31
自転車成年男子スプリント、河端朋之が2年連続で3位～秋季国体	10・31
県高校駅伝は由良育英が3年連続の男女優勝	11・3
米子北が8年ぶりの優勝～高校サッカー県大会	11・3
団体、個人で米子西勢がVを独占～県高校ソフトテニス新人戦	11・4
境港工と倉吉西が全国選抜へ～県高校弓道新人戦	11・5
団体で鳥取大府中が3連覇～県新体操ジュニア選手権	11・5
近県硬式卓球選手権で青卓クラブが2種目制す	11・7
県高校レスリング新人戦、由良育英が10連覇、中国大会へ	11・8
男子は倉吉北が10度目、女子は八頭が連覇～県高校柔道新人戦	11・9
男子は境港工7年ぶり、女子は境が3連覇～県高校ハンドボール新人戦	11・9
男子、鳥取工が2年ぶり優勝～県高校バレー新人戦	11・10
男子は米子北が初優勝～県高校バドミントン新人戦	11・14
女子は鳥取敬愛7連覇、男子は青谷5連覇～県高校卓球新人戦	11・16
米子東が2年連続全国へ～高校ラグビー県予選	11・17
由良育英女子が3位～中国高校駅伝	11・17
男子は鳥取東、女子は倉吉北が連覇～選抜高校バスケット県予選	11・17
女子は米子西と青谷が1、2位～中国高校新人弓道	11・17

米子で青少年空手道錬成大会、形や組手の実技指導	11・17
宍戸命が4試合フォール勝ち～5県対抗高校レスリング	11・18
原田空将と長尾儀弘が中国予選へ～高校ボクシング選抜県予選	11・18
都道府県対抗男子駅伝県代表候補13人決まる	11・25
県高校サッカー新人戦で境がV3	11・25
国体の活躍たたえ、91人を知事表彰	11・27
米子で鳥取発の新スポーツ、バウンスボールの初公式戦	山11・27
センバツ21世紀枠県推薦校は2年連続で鳥取城北	11・28
天皇杯サッカー、県代表のSC鳥取が初戦を突破	12・1
天皇杯サッカー、SC鳥取は2回戦敗退	12・8
全日本アマ相撲、石前辰徳が3位	12・8
全日本空手道選手権女子形で若林春日が準優勝	12・16
高校選手権クラスは吉岡樹里が連覇～県中・高校総体フィギュア	12・16
足立哲也が防府マラソン高校10 <sup>区</sup> の部で2位	山12・16
岡本啓子がサーブルで県勢初の3位～フェンシング全日本選手権	12・17
鳥取城北がセンバツ21世紀枠の候補校に	山12・18
竹川・森本、矢倉・森山が8強～高校選抜バドミントン中国予選	12・21
男子倉吉東が健闘の18位、女子鳥取大付は29位～全国中学駅伝	12・22
由良育英女子は20位、男子は27位～全国高校駅伝	12・22
倉吉北女子が初戦突破～高校選抜バスケット	12・23
女子が初の8強入り～都道府県対抗中学生ホッケー	12・23
倉吉北女子は16強入り逃がす～高校選抜バスケット	12・24
鳥取東男子、強豪相手に初戦敗退～高校選抜バスケット	12・25
男子鳥取選抜が6年ぶり初戦突破～都道府県対抗中学バレーボール	12・26
全国小学生バドミントン選手権で県選抜男子がベスト16	12・26
県水泳連盟がW杯自費出場の宮本兄弟へ支援募金を呼びかけ	12・27
鳥取選抜男子が予選突破～都道府県対抗中学バレーボール	12・27
中国四国九州高校ホッケーで八頭女子が準優勝	12・28
米子東は1トライで初戦敗退～全国高校ラグビー	12・29
三好由・箕浦組が3位～中国中学ソフトテニスインドア大会	12・29
県水泳連盟、県柔道連盟がそれぞれに強化指導講習会	12・30
米子北、市立船橋の壁に阻まれ初戦敗退～全国高校サッカー	H16・1・3
大山リーゼンスラローム大会、県勢が7部門を制す	1・5
60人が参加して県ボート協会の初漕ぎ	1・5
全関西中学生バスケットボール交歓会で鹿野女子が県勢初の準優勝	1・6
冬季国体スケート・アイスホッケー県選手団28人を発表	1・10
帆苺淳が角界入り、初場所前相撲デビュー	1・10
都道府県対抗女子駅伝、出足つまずき鳥取は35位	1・12

高校男子の部で由良育英が優勝～ J O C ジュニア五輪杯水球中国予選	1 ・ 12
男子米子工が3年ぶり頂点～県高校新人バスケットボール	1 ・ 13
男子サーブルで池沢春光が4位～ J O C ジュニア五輪杯フェンシング	1 ・ 14
冬季国体スケート・アイスホッケー県選手団が結団式	1 ・ 16
全日本少年フットサル大会で米子のチームが3位入賞	1 ・ 17
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は28位	1 ・ 19
高松宮杯大山スキーで三笠宮寛仁さんが選手に励ましの言葉	山 1 ・ 20
フィギュア女子Bクラスで吉岡樹里が健闘の11位～全国高校スケート	1 ・ 24
J F A 中国 U - 12 女子 8 人制サッカーで鳥取選抜が初代王者に	1 ・ 28
由良育英が3位、全国へ～中国高校選抜レスリング	2 ・ 1
女子は瀬尾麻世が4連覇、男子は山岡士朗が3度目～県柔道選手権	2 ・ 2
鳥取県勢5人が全国切符～中国高校選抜レスリング	2 ・ 2
剣道の指導者研修会で審判の心構え、実技など学ぶ	2 ・ 8
男子・鳥取工18回目、女子は八頭が7年連続15回目～選抜高校バレー県大会	2 ・ 10
冬季国体スキー県選手団は総勢53人	2 ・ 10
全国高校相撲弘前大会で鳥取城北が準優勝	2 ・ 10
堀之内雄基が3位入賞～全中スケートフィギュア	2 ・ 10
塩谷佳奈子がジュニア女子走り高跳びで準優勝～日本ジュニア室内陸上大阪大会	2 ・ 12
槇原歩美が女子フリー距離を制す～中国高校スキー	2 ・ 13
女子距離クラシカルで槇原歩美が準優勝～中国高校スキー	2 ・ 14
6月に鳥取で陸上日本選手権	2 ・ 15
高校・一般男子の部は郡家クラブが4連覇～県インドアホッケー選手権	2 ・ 16
山根一浩が県勢12年ぶりに回転で優勝～中国・西日本中学スキー選手権	2 ・ 17
J O C ジュニア五輪杯春季水泳県予選で10人が全国出場権	2 ・ 17
75人、24団体が鳥取市スポーツ賞を受賞	2 ・ 17
山根一浩、大回転は2位～中国・西日本中学スキー選手権	2 ・ 18
田辺剛に特別賞、県体協がスポーツ表彰	2 ・ 21
男子60 <sup>kg</sup> で岩本拓也が2位～日本ジュニア室内陸上	2 ・ 22
森本朱美がアジア自転車選手権の日本代表メンバーに	2 ・ 28
女子選手権クラスは浜尚子が連覇～県フィギュア選手権	3 ・ 1
鹿島祐徳ロードレース女子一般・高校10 <sup>kg</sup> で松原由貴子が優勝	3 ・ 1
自転車W杯ロードで森本朱美は24位	3 ・ 1
岸本中の三好・箕浦ペアが2年連続全日本女子選抜ソフトテニス大会に出場	3 ・ 2
鳥取高校総体のプレ大会「フェンシング鳥取オープン」を開催	3 ・ 7
五輪代表選考の日本陸上選手権鳥取大会のポスター図案決定	3 ・ 9
8月に米子で全国高校弓道大会	3 ・ 11
ジュニア選手権女子で浜尚子が3連覇～全山陰フィギュア選手権	3 ・ 16
男子は弓ヶ浜ク、女子は境高Aが優勝～県室内総合ハンドボール選手権	3 ・ 18
上田幸史がリカーブで銅～全日本室内アーチェリー選手権	3 ・ 20

山本はるかがベスト16～全国高校柔道選手権	3・20
新田真司が2冠～中国高校新人スキー	3・21
八頭、今一歩で初戦突破ならず～全国高校選抜バレーボール	3・21
由良育英高・川上大輔が初V～日本海マラソン男子	3・22
全国高校選抜相撲で鳥取城北が準優勝	3・22
中国地区高校10人制ラグビー、鳥取Aが3位	3・22
中央女子が初の4強入り～西日本6人制ホッケー中学の部	3・25
陸上日本選手権鳥取大会実行委を開催、布勢を9レーンに改修	3・26
和田見里美が自転車女子2000 <sup>㊦</sup> 追い抜きで5位～全国高校選抜大会	3・28
大山志保が50 <sup>㊦</sup> 平泳ぎで6位～JOCジュニア五輪杯水泳	3・28
全中選抜卓球で東郷男子が16強入り	3・28
鳥取県女子選抜が準優勝～都道府県対抗中学生ソフトテニス	3・29
全中選抜卓球で東郷男子が県勢初のベスト8	3・29
鳥取県女子チームが決勝トーナメント進出～都道府県ジュニアバスケット	3・29
野嶋史絵が県新で100 <sup>㊦</sup> 背泳ぎ8位～JOCジュニア五輪杯水泳	3・29
河端あゆみが女子500 <sup>㊦</sup> で4位～全国高校選抜自転車	3・29
県代表のTF倉吉が16位～全国小学生クロスカントリー	3・29
女子ロードで和田見里美が県勢女子初の準優勝～全国高校選抜自転車	3・30
三好・箕浦がベスト16入り～全中ソフトテニス	3・30
全日本ユースクライミングで大塚理加ら3人が入賞	3・31
全国高校・中学ゴルフ選手権高校の部で桐谷龍平が6位	4・1
宮本基一郎のV8はならず～飛び込み室内選抜大会	4・3
岸本女子が3位、江府男子は4位～全中選抜ソフトテニス大会	4・4
日南中女子が日本一～全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会	4・4
3 <sup>㊦</sup> 板で宮本幸太郎が3位～飛び込み日本選手権	4・4
鳥取市のクレ射撃場を一時閉鎖、鉛害を懸念	4・4
男子高飛び込みは宮本兄弟で1、2位～飛び込み日本選手権	4・5
全日本選抜ソフトテニスで岸本中の三好・箕浦が健闘	4・6
6月に倉吉で日米親善高校大会、県レスリング協会が決定	4・7
8月22日に鳥取でミニ国体、県柔道連盟が日程	4・7
7月に中国レーシング選手権とミニ国体、県カヌー協会が発表	4・7
8月15日にミニ国体、県ソフトテニス連盟が日程決定	4・8
宮本基一郎が飛び込みアジア選手権日本代表に選出	4・8
大部由美が女子サッカー五輪日本代表チームに選出	山4・8
県水泳連盟が日本選手権トライアルを新設	4・9
アジア自転車選手権女子ロードで森本朱美が3位	4・11
三好・箕浦が西日本中学ソフトテニス大会優勝	4・15
福留史朗が2大会連続でアテネパラリンピックマラソンに出場	4・17
石川裕貴が2年連続でゴルフ日本代表入り	4・22

中国2004総体の準備着々、看板など設置	4・23
全日本自転車選手権女子ロードレースで森本朱美が3位	5・2
布勢競技場の改修工事など陸上日本選手権の準備着々	5・4
全日本都道府県対抗剣道で県チームが強豪愛知に善戦	5・4
第1回鳥取県因幡旗中学校剣道大会を開催、西日本から135チーム	5・5
中国総体で県立武道館に弓道場看板を設置	5・5
春季高校野球県大会は鳥取西が2年ぶり優勝	5・7
西田大輔が全日本実業団アマボクシングバンタム級で準V	5・7
全国高校選抜ヨット選手権で足立出が初優勝	5・7
第1回アザレアオープンテニスで北島史基が8強入り	5・8
中国高校選手権相撲で木村雄が個人2冠	山5・10
西日本選抜学生相撲で柘田貴博が準優勝	5・11
高校軟式野球の春季大会を設置、米子東が初代王者に	5・13
磯江正規が男子棒高跳びで優勝～中四国学生対校陸上	5・16
男子400m障害で横原和真が優勝～中四国学生対校陸上	5・17
県青少年空手道大会、女子形中学の部は松本由香子が優勝	5・18
大山に屋根付き馬場が完成、雨でも馬術練習がOK	5・18
倉吉工・倉吉総合高合同チームがK4で優勝～中国カヌーレガッタ	5・18
陸上日本選手権に県内から16人が出場	5・20
福本かな子が6度目のV～中国カヌー選手権	5・31
全日本アマチュア自転車選手権で県選抜が準優勝	5・31
全日本弓道選手権中国予選で有沢千秋が優勝	5・31
鳥取で陸上日本選手権が開幕、石破清志がやり投げ3位	6・5
浜崎芳宏氏に日本陸連から有功章	6・6
棒高跳び五輪出場の安田矩明さんの遺品を母校境高に寄贈	6・6
サッカー女子は鳥取東が初代女王に～県高校総体	6・7
井中將貴が男子3000m障害で3位～日本陸上選手権	6・7
男子走り幅で安倍翔太が4位入賞～日本陸上選手権	6・7
境沢賢一が初優勝～東日本学生相撲選手権	6・7
日本陸上選手権、鳥取大会の観衆は異例の3万人が参集	6・8
フェンシングの近藤、小林が中国一～中国高校選手権	6・13
和田見里美と河端あゆみが自転車2000m追い抜きで1、2位～中国高校選手権	6・13
自転車男子ポイントレースで数馬明展が県勢25年ぶり優勝～中国高校選手権	6・15
木村雄が世界ジュニア相撲団体戦日本代表に	6・16
鳥取西中が初の日本一～親善相撲金沢大会	6・16
ベテラン卓球横浜大会で中田博文さんが世界8強	6・16
女子1500mで由良育英勢が金、銀～中国高校選手権	6・19
女子走り高跳びで佐々木エルザが準優勝～中国高校選手権	6・19
陸上、加藤幸真、西村健士郎が中国一に～中国高校選手権	6・20

陸上、田中久美子、平木敬太が優勝～中国高校選手権	6・21
アーチェリー女子団体で米子南が初優勝～中国高校選手権	6・21
中国5県対抗水泳水球で鳥取が全勝優勝	6・22
砂本幸輝がグレコ、フリーの2冠～県レスリング選手権	6・22
米子南高出身の3選手が全日本ボートで活躍	6・26
日本ジュニア陸上で池田大介が10種競技ジュニア日本新	6・28
田辺剛と池田大介が世界ジュニア陸上日本代表に	6・30
倉吉で日米親善高校レスリング、県選抜チーム及ばず	7・1
札幌ハーフマラソンで岡村輝将が健闘の17位	7・5
鳥取県サッカー選手権で鳥取大がV2	7・5
岡村輝将が世界ハーフマラソン日本代表に	7・6
野嶋史絵が日本選手権標準を突破～JOC夏季水泳県予選	7・6
石川裕貴が県勢初の8強入り～日本アマゴルフ選手権	7・9
県内で初の国体ゴルフ少年女子チームが誕生	7・10
井上晴之が男子1年1500 <sub>メートル</sub> で20年ぶりの県新～全日本中学通信陸上県大会	7・11
河端朋之が男子スプリントで県新～全日本自転車トラック	7・11
7選手が標準突破し全国大会へ～全日本中学通信陸上県大会	7・12
木村雄が3戦全勝、日本5連覇に貢献～世界ジュニア相撲選手権	7・12
男子チームスプリントで鳥取チームが準優勝～全日本自転車選手権	7・13
全国実業団テニス中国予選で鳥取銀行が健闘の4位	7・13
県バドミントン協会が50年史を発行	7・15
大部由美が2度目のサッカー女子五輪代表メンバーに選出	7・16
成年女子猛追及ばず2位、少年女子は4位～ミニ国体ゴルフ	7・16
中学女子・赤碕と高校女子・鳥取クラブが全国へ～JOC水球	7・19
鳥取成年女子が国体切符～ボウリング中国ブロック大会	7・19
ボート4種目で国体切符～ミニ国体	7・24
鳥取商が悲願の甲子園～高校野球県大会	7・26
水球・由良育英が8連覇、競泳の10人が全国切符～中国高校水泳	7・27
県勢6種目で国体切符～中国ブロックカヌー	7・28
中央中がアベック全国切符～全日本中学ホッケー中国予選	7・28
桐谷龍平が優勝、全国へ～中国ジュニアゴルフ選手権	7・29
沢田佳那らが全国へ～JOC飛び込み中国予選	7・29
バスケットボール西日本オープントーナメントでBBC Tが準優勝	7・29
中国2004総体が開幕、ボクシング県勢4人は初戦敗退	7・31
鳥取県代表の24人決まる～JOC都道府県対抗中学バレーボール	8・1
14歳以下女子の大竹愛香・大麻智尋が優勝～中国ジュニアテニス	8・2
野嶋史絵が50 <sub>メートル</sub> 背泳ぎで中国高校新～県選手権水泳	8・3
池田大介が陸上8種で優勝～インターハイ	8・4
弓道の鳥取西が県勢女子で初の優勝～インターハイ	8・5

境港工・境港総合が弓道男子で準優勝～インターハイ	8・5
相撲の鳥取城北が5年連続3位～インターハイ	8・5
男子110 <sup>メートル</sup> 障害で平木敬太が4位入賞～インターハイ	8・7
池口正志・岩間才一組がカヤックペア4位～全国高校カヌー選手権	8・8
近藤祐樹がサーブルで8強～インターハイ	8・10
全日本小学生ソフトテニスで県選抜が16強入り	8・11
水泳男子400 <sup>メートル</sup> リレーで湊山が初優勝～中国中学選手権	8・11
バレーボール・鳥取南女子が8強～中国中学選手権	8・11
鳥取商は初戦突破ならず～全国高校野球	8・12
新体操女子団体で鳥取西7位～インターハイ	8・12
サッカー鳥取成年男子が国体切符獲得～中国ブロック大会	8・17
狩野千晴・池田久美子ペアが全日本教職員バドミントン選手権優勝	8・17
水球・由良育英は準決勝で惜敗～インターハイ	8・20
水球・由良育英が3位、決定戦で快勝～インターハイ	8・21
女子走り高跳びで佐々木エルザが中国一に～中国5県対抗陸上	8・22
全国都道府県対抗自転車女子ロードで森本朱美が優勝	8・23
銃剣道少年男子がわかとり以来の国体出場決める～ミニ国体	8・23
山田和行がフルーレ、岡本啓子がサーブルを制す～フェンシング中国王座戦	8・24
岩間・池口がカヤックペア5位～日本カヌーフラットジュニア選手権	8・24
森本朱美、ポイントレースも優勝～都道府県対抗自転車	8・24
鳥取県女子チームが初の総合優勝～全国都道府県対抗自転車	8・25
夏季国体県選手団103人を発表	8・25
県スケート連盟がフィギュアの夏季強化合宿	8・25
全中陸上女子走り高跳びで駒場萌美が優勝	8・26
水球の鳥取クラブが県内女子初の全国大会勝利で8強～JOCジュニア五輪杯	8・28
新体操少年女子が国体切符～ミニ国体	8・29
水球中学女子で赤碓も8強入り～JOCジュニア五輪杯	8・29
体操少年男子が準優勝で国体出場権～ミニ国体	8・30
全国スポレク祭の日程決定、スローガンを募集	9・1
ボート全日本大学選手権で県勢が入賞ラッシュ	9・2
沢田英巳が初優勝～全山陰アマゴルフ選手権	9・3
中国アーチェリー選手権男子コンパウンドで安治直人が準優勝	9・6
S C鳥取が5年連続サッカー天皇杯鳥取県代表に	9・6
全日本女子サッカー県予選はT F Aレディースが連覇	9・6
箕浦愛、三好由佳子がベスト8入り～JOCジュニアソフトテニス	9・8
男子50歳以上で安達和紀組が2年ぶりに優勝～全日本シニアソフトテニス	9・8
カヌー成年女子の福本かな子が6年連続入賞～夏季国体	9・12
サッカー成年男子の県選抜がまさかの1回戦敗退～夏季国体	9・12
成年男子高飛び込みの宮本基一郎が2連覇、6度目のV～夏季国体	9・14

竹中健太郎が5度目の優勝～県剣道選手権	9・14
カヌーで県勢が入賞ラッシュ～夏季国体	9・14
ボートダブルスカルで米子漕艇クが県成年勢15年ぶり入賞～夏季国体	9・14
福本かな子がカヌーワイルドウォーターで県勢初の日本一～夏季国体	9・15
桜井太土ら3人が優勝～中国地域対抗自転車選手権	9・17
鳥取城北高野球部が秋の県大会を辞退	9・18
JOC杯都道府県対抗中学バレー県選手団が結団式	9・19
全日本小学生新相撲で上田幸佳が3位入賞	9・20
鳥取で車椅子マラソン	9・20
全国レクリエーション大会が閉幕	9・21
全日本競歩根上大会で北村廸人が準優勝	9・22
SC鳥取が天皇杯サッカー初戦を突破	9・24
SC鳥取、2回戦で惜敗～天皇杯サッカー	9・27
坂田修三が三段跳びで大会新～県高校・中学新人陸上	9・27
アテネパラリンピックマラソン、福留史朗は11位	9・27
秋季国体県選手団316人を発表	9・28
日本陸上選手権の成功を報告、県実行委が解散	9・28
全日本実業団相撲選手権2部で県体協が優勝、1部に昇格	10・4
池田大樹が男子走り幅跳びで21年ぶりの学童県新～県小学生陸上	10・7
都道府県対抗アマゴルフ選手権、鳥取チームは43位	10・8
高野真一、港浩二が優勝～山陰ライフル射撃選手権	10・8
鳥取商が連覇～高校野球秋季県大会	10・13
秋季国体県選手団が結団式	10・14
因幡FCが岡山代表破り全国切符～クラブサッカー選手権中国大会	10・14
浜尚子が優勝、女子ノービス全日本選手権へ～中国四国九州フィギュア	10・14
男子65歳以上で原田・森本ペアが3連覇～全関西ソフトテニス	10・14
中学2年の大竹愛香が最年少優勝～県テニス選手権	10・15
天皇杯軟式野球鳥取開催に備え審判員が技術講習	10・17
浜崎芳宏氏に国体功労者表彰	10・24
女子選手権クラスは保木本望が優勝～県フィギュア選手権	10・25
山岳少女縦走で鳥取チームがV2～秋季国体	10・26
弓道少年女子遠的で県選抜チームが準優勝～秋季国体	10・26
弓道少年女子近的も3位入賞～秋季国体	10・27
アーチェリー成年女子が4強入り～秋季国体	10・27
横山隆義氏に秩父宮章、朝倉健氏に河野謙三章、長田清氏に平沼亮三章	10・27
駒場萌美が女子走り高跳びで全中に続きV～ジュニア五輪陸上	10・30
由良育英が4年連続で男女優勝～県高校駅伝	11・1
鳥取選抜が男子400メートルリレー中学県新で6位～ジュニア五輪陸上	11・1
前田健一郎、森原麻由美が全国切符～全国高校選抜アーチェリー県予選	11・2

T F A レディースは初戦で涙～全日本女子サッカー中国予選	11・2
杉谷晃直ら県出身選手がチーム優勝に貢献～全日本新人ボート選手権	11・3
51クルーが参加して県スカル選手権を開催	11・3
関西少年少女レスリングで宮川郁、宮近由が3位と健闘	11・5
県高校レスリング新人戦で鳥取育英が11連覇	11・6
境沢賢一が全国学生相撲選手権で準優勝	11・7
女子は鳥取敬愛が8連覇～県高校新人卓球	11・7
能見篤史投手が阪神入団へ	11・7
高校サッカー県大会は米子北が連覇	11・8
県高校新人ハンドボール大会は男女とも米子東が優勝	11・8
全国都道府県女子駅伝の県代表候補15人が決まる	11・8
男子は鳥取工が初優勝～県高校バドミントン新人戦	11・12
全日本カデット卓球選手権が鳥取で開幕	11・14
女子は鳥取西が初、男子は米子西3連覇～県高校選抜ソフトテニス	11・14
八頭女子が優勝、男子は準優勝～中国高校新人ホッケー	11・15
男子・米子工が3年ぶり優勝～高校選抜バスケット県予選	11・15
全日本教職員パワーリフティング選手権で小原越史が初優勝	11・16
加納大地が男子個人優勝、男女8校が決勝Tへ～中国高校新人弓道	11・21
倉吉東が3年ぶりの花園へ～高校ラグビー県予選	11・22
由良育英女子が健闘2位～中国高校駅伝	11・22
女子は米子が初優勝～県高校新人サッカー	11・22
中学駅伝金沢大会で桜ヶ丘男子が準優勝	11・22
鳥取敬愛女子が2年ぶりに全国へ～中国高校新人ソフトボール	11・22
田子康宏が日本学生選抜で出場～国際千葉駅伝	11・23
前垣悠が高校女子選手権クラスで初優勝～県高校・中学総体フィギュアスケート	11・23
都道府県対抗男子駅伝の県代表候補13人が決まる	11・25
第1回県女子サッカーリーグが閉幕、初代女王にロータス	11・25
田中聖二がボクシングスーパーフライ級日本王者に	11・28
センバツ21世紀枠に米子西を推薦～県高野連	11・30
フェンシング全国高校交流戦で鳥取工が8強	11・30
宮川郁と野間英知が優勝～中四国少年レスリング選手権	12・1
西日本少年柔道で古川太一が5位入賞	12・1
全日本相撲選手権で森友樹が準優勝、小学6年の部で網谷勇志が3位	12・14
全日本空手道選手権女子形で若林春日が2年連続準優勝	12・14
男子・桜ヶ丘が4位、県勢初の入賞～全国中学駅伝	12・20
能登博康が高校10 <small>キロ</small> の部で優勝～防府マラソン	12・20
女子・鳥取大付が粘って17位～全国中学駅伝	12・20
中国高校新人バレーボールで米子西女子が3位	12・20
浜田浩見がレスリング日本選抜入り、米に武者修行へ	12・23

倉吉北女子は初戦敗退～全国高校選抜バスケット	12・23
三好由佳子がソフトテニス日本ジュニア選抜入り	12・25
中四国九州高校新人ホッケーで八頭女子が初優勝	12・28
倉吉東はノートライで初戦敗退～全国高校ラグビー	12・29
全日本ジュニア室内テニス中国予選で楠瀬優樹が女子単準優勝	12・31
米子北、残り5分に痛い失点、1回戦で惜敗～全国高校サッカー	H17・1・1
アルペンで今川姉弟が制覇～県中学・高校総体スキー	1・7
女子団体で日南が3年ぶりに優勝～中国中学インドアソフトテニス	1・8
県フェンシング協会が元五輪選手迎え講習会、新ルール対処法学ぶ	1・9
全日本中学バドミントン選手権の県代表8人が決まる	1・9
県インドアアーチェリー選手権、リカーブは樋口彰紀、岩田奈美がV	1・10
宮脇宏和が圧勝でV2～フィッシャー杯大山クロスカントリースキー	1・10
鳥取で女子サッカー教室、南米の技術を学ぶ	1・11
アイスホッケー国体選手団23人を発表	1・12
寺坂沙織が女子サーブルで4位～ジュニア五輪フェンシング	1・12
林谷・森田ペアが男子個人4年生以下で16強～全国小学生バドミントン	1・12
男子55歳以上で九鬼光夫・後藤栄次組が優勝～西日本教員インドアソフトテニス	1・13
桜井琢真、伊藤亮太ともに2回戦で涙～全日本卓球選手権	1・13
ジュニア女子単で石塚美和子が優勝～全日本卓球選手権	1・16
全国高校柔道県大会で倉吉北が10度目栄冠	1・16
初代女王に中川智絵～県高校フェンシング新人戦女子サーブル	1・16
中高校生が中盤で好走も鳥取33位～都道府県対抗女子駅伝	1・17
初出場の米子南が新風～県高校フェンシング新人戦	1・17
冬季国体アイスホッケー県選手団が結団式	1・20
松田桃子が女子回転で4位～高松宮杯大山アルペンスキー	1・20
松田桃子が女子回転で県勢最高の3位～J R西日本杯スキー	1・21
米子松蔭と倉吉北が全国切符～高校選抜剣道県予選	1・23
雲丹亀司が女子3冠～県卓球選手権	1・24
中学生の山田が7人抜きも鳥取40位～都道府県対抗男子駅伝	1・24
県水泳連盟が競泳日本選手権トライアルを開催、8人が標準突破	1・25
県水泳連盟の吉田英二コーチがジュニア日本代表のコーチに	1・26
鳥取城北の松田慎哉が角界へ、大嶽部屋入門	1・26
サッカーの中田浩二が鹿島からマルセイユへ移籍	1・27
フィギュア男子Bで鷹取吾一が銀～全国高校スケート	1・27
女子距離で日野勢の槇原早苗、山形陽子が1、2位～中国高校スキー	1・27
女子距離クラシカルで山形陽子が初優勝～中国高校スキー	1・28
女子距離リレーは日野が圧勝～中国高校スキー	1・29
中国高校選抜レスリングで由良育英が準優勝	1・30

中国高校選抜レスリングで県勢7人が全国切符獲得	1・31
スキー国体県選手団51人を発表	2・5
スケート国体が閉幕、天皇杯順位は鳥取30位	2・7
全中スキー大会、鳥取は振るわず	2・7
女子は瀬尾麻世がV5～県柔道選手権	2・7
青谷、鳥取敬愛ともに全国ならず～高校選抜卓球中国予選	2・7
鳥取工、八頭が全国切符～選抜高校バレー県予選	2・7
鳥取市体育協会が329人をスポーツ表彰	2・11
日本ジュニア室内陸上男子60 <sup>メートル</sup> 障害で平木敬太が優勝	2・12
日本バレーボール協会公認講師の草野健次さんが実践指導	2・13
鳥取工男子が全国大会出場へ～高校フェンシング中国大会	山2・13
選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が3位	2・15
今川雅大、高橋和宏が男子大回転で2、3位～中国中学スキー	2・18
田子康宏が千葉国際クロスカントリー一般4 <sup>キロ</sup> で2位	2・21
県体協特別賞に福留史朗さん、広田秀子さんら5人に功労章	2・24
距離成年男子で宮脇宏和が6位～冬季国体	2・24
バイアスロン銃競技リレーで県チームが12年連続入賞～冬季国体	2・24
県卓球連盟が指導者講習会開催	2・27
野嶋史絵が女子100 <sup>メートル</sup> 背泳ぎで県新～日本短水路競泳	2・28
女子選手権クラスは浜尚子が3連覇～県フィギュアスケート選手権	2・28
西日本フェンシング選手権少年男子団体で鳥取工3位、選抜に弾み	3・1
斎藤舞が2位～ヒロシマフィギュア選手権女子ジュニア	3・1
大阪国際招待卓球女子ジュニア単で雲丹亀司が8強	3・2
西日本マスターズスキーで由比浜美和が女子総合2位	3・3
自転車W杯女子ロード開幕戦で森本朱美は25位	3・4
岸本千幸が女子総合2位、松田桃子が3位～大山上の原スラローム	3・5
兵庫県ジュニアレスリングオープンで宮近由が準優勝	3・5
田子康宏がアジア室内陸上1500 <sup>メートル</sup> で準優勝	3・5
フィッシャー杯大山リーゼンスラロームで県勢が4部門を制覇	3・7
田子康宏が世界クロスカントリー選手権の代表に	3・9
定常博敬県スポーツ少年団指導者協議会長にミズノスポーツメントール賞	山3・9
9月に県西部で天皇賜杯全日本軟式野球大会開催	3・10
大栄少年育成会が2年ぶり優勝～県少年柔道選手権	3・15
県室内総合ハンドボール選手権で弓ヶ浜クラブBが連覇	3・15
女子ジュニア選手権クラスで県勢がトップ3を占める～全山陰フィギュア	3・16
中国高校新人スキー距離女子フリーで山形と槇原が1、2位	3・16
12月に鳥取で日本リーグ開催、県バドミントン協会が日程	3・19
「全国の壁」県勢初戦で涙～全国高校柔道選手権	3・20
加納大地が全国高校弓道選手権で「銀」	3・21

弓道全国高校選抜で倉吉西女子が8強、男子も16強	3・22
8月に米子でミニ国体開催、県弓道連盟が日程	3・23
新体操全国高校選抜で鳥取西女子が7位	3・25
和田見里美が県勢初の決勝進出～全国高校選抜自転車	3・26
和田見里美が県勢女子初の優勝～全国高校選抜自転車	3・27
八頭が大差で1回戦を突破～全国高校選抜ホッケー女子	山3・27
鳥取育英が中国勢初の団体3位入賞～全国高校選抜レスリング	3・29
ジュニア五輪水泳水球で鳥取育成が4強入り	3・29
クライミング日本選手権で浜根佳代が9位と健闘	3・29
八頭女子・準々決勝で敗退～全国高校選抜ホッケー	山3・29
県バレーボール協会新会長に足立幹夫氏	4・1
高浜穆史氏に日本水泳連盟から功労章	4・2
須藤大貴・加藤敬三が県勢初の3位入賞～全国小学生ソフトテニス	4・7
室内選抜飛び込み1メートルで宮本幸太郎が初優勝	4・9
宮本幸太郎、3メートル飛び込みは4位～室内選抜飛び込み	4・10
男子高飛び込みは宮本幸太郎が連覇～室内選抜飛び込み	4・11
競歩日本選手権女子10キロで松本直子が3位入賞	4・18
JOC全日本レスリングで山口竜志が優勝、世界ジュニア選手権へ	4・27
中国高校サッカー県予選で境が7連覇	4・27
織田記念陸上女子ハンマー投げで牧和穂が優勝	4・30
強豪滋賀に1-2、鳥取初戦で涙～全日本都道府県対抗剣道	5・2
田子康宏が静岡国際陸上男子1500メートルで県新の2位	5・4
全国高校選抜ヨット選手権で木村収・前田将が7位	5・5
春季高校野球県大会は鳥取西が連覇	5・5
全日本実業団アマチュアボクシングで長尾儀弘、西谷和宏が初優勝	5・7
フェンシングで小坂真吾が2冠達成～中国高校選手権	5・8
男子1500メートルで前田恵一が4連覇～県陸上選手権	5・8
レスリング団体で鳥取育英が3位～中国高校選手権	5・8
レスリング50キロ級で荒木秀作が優勝～中国高校選手権	5・9
湊つばさが女子三段跳びで県新～県陸上選手権	5・9
相撲団体で鳥取城北16度目優勝、個人も4階級制す～中国高校選手権	5・9
選抜陸上石川大会男子200メートルで福長正彦が優勝	5・9
県選抜が2年連続で4強～関西・一宮テنزラグビー大会	5・10
竹中友美が3年ぶり女王に～県女子剣道選手権	5・10
若林春日がアジア空手道選手権女子個人形で日本代表に	5・11
県春季総合バドミントン選手権男子単は宇治克樹が連覇	5・11
ソフトボールは鳥取育英、鳥取敬愛が4強～中国高校選手権	5・15
鳥取敬愛が11年ぶりにソフトボール女子で優勝～中国高校選手権	5・16
牧和穂が砲丸とハンマー投げの2冠、福長正彦も100メートル制す～中国実業団陸上	5・17

鳥取県勢は上位進出ならず～ジャパンオープンハンドボール中国予選	5・18
中国小学ソフトテニス選手権で鳥取県の男女が準優勝	5・21
中国実業団バドミントン選手権で鳥取三洋電機男子が県勢初の3位に	5・23
山岳の国体リハーサル大会で河本陽が6位入賞	5・23
北野成明、島崇人、安田陽一が水球国際大会日本代表に	5・24
男子一部1500 <sup>㊦</sup> で田子康宏が2連覇～関西学生対校陸上	5・24
アジア空手道選手権女子個人形で若林春日が優勝	5・25
男子は倉吉総合、女子は境が優勝～県高校総体バドミントン	5・29
女子2000 <sup>㊦</sup> 追い抜きで和田見里美が県新～全日本アマ自転車トラックレース	5・29
男子チームスプリントで県選抜が優勝～全日本アマ選手権	5・30
JOCジュニア五輪自転車女子2000 <sup>㊦</sup> 追い抜きで和田見里美が県勢初の優勝	5・30
中国高校軟式野球で米子東が初優勝	5・30
牧和穂が女子ハンマー投げで3位～日本陸上選手権	6・4
田子康宏が1500 <sup>㊦</sup> 県新で3位、棒高跳び江口茜が4位～日本陸上選手権	6・5
バレーボール女子で八頭がV7、男子鳥取工もV4～県高校総体	6・6
米子南女子が初の栄冠～県高校総体アーチェリー	6・6
ソフトテニス男女とも米子松蔭が優勝～県高校総体	6・7
女子フェンシングで鳥取湖陵が15年連続優勝～県高校総体	6・7
サッカー女子は米子が初栄冠～県高校総体	6・7
ホッケー八頭女子がインターハイ切符獲得～中国高校選手権	6・12
自転車女子個人2000 <sup>㊦</sup> 追い抜きで和田見里美が3連覇～中国高校選手権	6・12
ホッケー八頭男子もインターハイ切符～中国高校選手権	6・14
自転車スクラッチで鳥取県勢が上位を独占～中国高校選手権	6・14
全日本ボート選手権で米子出身の山名、松尾、杉谷が活躍	6・15
男子棒高跳びで小谷健人が大会新V～中国高校選手権	6・18
女子400 <sup>㊦</sup> 障害で定常銘美が大会新、県高校新でV、新里菜も銀～中国高校選手権	6・19
坂田修三が三段跳び中国新で優勝～中国高校選手権	6・20
鹿野町出身の石橋直也が佐渡ヶ嶽部屋入り、名古屋場所デビュー	6・20
ヨットで境の3ペアが全国切符～中国高校選手権	6・21
沢田英巳が2年連続4回目のV～県ゴルフ選手権	6・24
日本学生対校陸上1500 <sup>㊦</sup> で田子康宏が2位	7・2
全日本自転車トラック女子3000 <sup>㊦</sup> 追い抜きで和田見里美が県新の3位	7・3
日本学生対校陸上女子三段跳びで湊つばさが3位	7・3
全中都道府県対抗相撲県代表選考会では中居佑太が全勝	7・3
和田見、ポイントレースで日本一～全日本自転車	7・4
湊つばさ、走り幅も3位、池田大介は10種競技で3位～日本学生対校陸上	7・4
県サッカー選手権は元気SCが初優勝	7・4
斉木俊樹が男子110 <sup>㊦</sup> 障害で標準を突破～全中通信陸上鳥取大会	7・10
男子砲丸の千葉貴之が標準突破、全国大会へ～全中通信陸上鳥取大会	7・12

男子の鳥取打吹クラブが代表権得る～全日本ソフトボール中国予選	7・12
田子康宏が男子3000mで10年ぶりに山陰記録更新	山7・12
高下翼が6年連続で国体切符～スカラップ杯ウインドサーフィン	7・15
竹中健太郎が2年連続6回目の優勝～県剣道選手権	7・18
成年男子が15年ぶりの国体切符～ミニ国体バドミントン	7・20
西日本オープンバスケット大会でB B C Tが初優勝	7・23
鳥取西が12年ぶりの甲子園～高校野球県大会	7・25
鳥取県勢が7種目で国体切符～ミニ国体ボート	7・26
鳥取育英がインターハイ出場決める～水球中国高校選手権	7・26
飛び込み全国J O C中国予選で安永元樹が2種目で標準突破	7・26
県勢3人が全日本出場権～フェンシング中国地区大会	7・26
和田見里美が世界ジュニア自転車選手権日本代表に	7・28
中国中学ホッケーで中央女子が全国切符	8・1
男子200mリレーで鳥取大が県記録更新～県水泳選手権	8・1
相撲個人で山口雅弘が優勝～インターハイ	8・4
女子走り高跳びで駒場萌美が4位入賞～インターハイ	山8・4
相撲団体戦で鳥取城北が2位～インターハイ	8・5
男子110m障害で西沢真徳が胸の差の2位～インターハイ	8・7
男子砲丸投げで千葉貴之が中国一に～中国中学選手権	8・10
鳥取西は初戦で敗退～全国高校野球	8・12
タイムトライアル・和田見は40位～世界ジュニア自転車	8・14
楠瀬優樹、ペアで3位～全日本ジュニアテニス	8・17
おかやま国体夏季大会の県選手団161人を発表	8・18
全国高校グレコローマン選手権で岩間奨平が3位入賞	8・21
和田見が優勝、森本が2位～都道府県対抗自転車	8・23
鳥取県女子チームが2連覇～全国都道府県対抗自転車	8・24
J O C中学バレーボール県選抜が結団式	8・28
日本バドミントンジュニアグランプリの県代表が決まる	8・28
J O C水泳水球で赤碕中女子が8強入り	8・28
赤碕中女子は4強ならず～J O C水泳水球	8・29
県サッカー選手権でS C鳥取が優勝、天皇杯大会へ	8・29
団体の成年A、Bと少年が優勝～中国相撲選手権	8・30
夏季国体県選手団が結団式、総勢173人が決意	8・31
J O C杯ジュニア五輪水泳飛び込みで安永元樹が8位入賞	8・31
山口竜志が全日本学生レスリンググレコローマンで優勝	9・3
県体協の力士3人がオランダで相撲披露へ	9・7
成年女子ワイルドウォーターで福本かな子が4位入賞～岡山夏季国体	山9・11
バドミントン少年男子が「わかとり」以来の16強～岡山夏季国体	9・12
カヌースラロームカヤックSで遠藤絵里子が5位～岡山夏季国体	9・12

高飛び込みで宮本基一郎が3連覇～岡山夏季国体	9・13
カヌー成年女子の福本かな子が連覇～岡山夏季国体	9・14
水球の鳥取育英が「銀」～岡山夏季国体	9・14
全日本実業団相撲で県体協が日本一、県勢初の快挙	9・19
全日本小・中学生新相撲で上田幸佳が3位	9・19
天皇杯サッカー、県代表のSC鳥取は2回戦敗退	9・20
天皇杯賜杯全日本軟式野球で鳥取三洋電機がベスト4	9・27
全国小学生バドミントン選考会開催、県選抜に村尾圭太ら	9・27
中、高校生らが柔道の基本を学ぶ、鳥取で錬成会	9・28
ボブスレーの小林竜一が日本代表に、目標は五輪	10・1
ヨットの浜口睦美が世界選手権日本代表に	10・3
斎藤舞が中四国・九州フィギュア選手権で準優勝	10・4
一般女子フルーレで岡本啓子が8強入り～フェンシング大阪選手権	10・5
シングルスA級は北畠史基が2連覇～県テニス選手権	10・6
鳥取、大健闘の14位～都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権	10・7
堂本克樹が男子単を連覇、県勢が健闘～中国地区総合バドミントン選手権	10・8
米子西が8年ぶりの優勝～秋季県高校野球	10・12
全日本青年相撲選手権でガントックスが個人準優勝	10・13
秋季国体県選手団の327人が結団式	10・14
山口竜志が96kg級優勝～全日本大学グレコローマン選手権	10・15
中国高校新人陸上で鳥取育英勢が3種目制す	10・16
鳥取県小学生バレーボール選手権を創設、初代王者に浜村、中山	10・18
男子は桜ヶ丘、女子は赤碕が10年ぶり～県中学駅伝	10・19
全国障害者スポーツ大会県選手団が結団式	10・20
2006年開催の「スポレク鳥取」盛り上げに懸垂幕	10・22
銃剣道少年が「わかとり」以来の入賞～秋季国体	10・24
少年男子棒高跳びで小谷健人が5位入賞～秋季国体	10・24
相撲少年男子で鳥取城北が6年ぶり優勝～秋季国体	10・25
山岳縦走、鳥取育英女子が3連覇～秋季国体	10・25
少女走り高跳びで駒場晴美が3位入賞～秋季国体	10・25
山岳縦走、鳥取育英男子も3位入賞～秋季国体	10・25
少年男子110kg級障害で西沢真徳が優勝～秋季国体	10・26
相撲成年団体で県選抜が優勝～秋季国体	10・26
レスリング成年男子で山口竜志が優勝～秋季国体	10・27
成年男子1500kg級で田子康宏が3年ぶり優勝～秋季国体	10・27
相撲団体で総合優勝～秋季国体	10・27
天皇杯順位39位、9年ぶりの30位台～秋季国体	10・28
日本シニアカヌー女子で福本かな子が準優勝	10・29
浜口睦美がヨット江ノ島オリンピックウイーク女子レーザーで優勝	11・1

ジュニア五輪陸上で井上晴之が5位入賞	11・1
全国空手道選手権、中国空手道選手権で県勢が活躍	11・1
男子個人形で西小路紀之が2連覇～中国高校空手道選抜県予選	11・2
全日本剣道選手権で竹中健太郎が堂々の8位入賞	11・4
東アジア大会陸上1500 <sub>メートル</sub> で田子康宏が2位	11・5
学生相撲選手権で森友樹が準優勝	11・6
県高校ホッケー新人戦で八頭男子が11連覇	11・6
鳥取育英が男女優勝～県高校駅伝	11・7
中国地区小学生バドミントン選手権で山本理香、中島未来が準優勝	11・7
広田俊がヨット世界選手権に出場へ	11・12
中国なぎなた選手権試合団体で県連盟が3位	11・12
鳥取育英女子が2位、男子は7位～中国高校駅伝	11・20
中国高校新人弓道で県勢11校が決勝トーナメントへ	11・20
エアライフル男子10 <sub>メートル</sub> 立射で港浩二が優勝～山陰ライフル射撃選手権	11・23
森本朱美がアジア自転車選手権日本代表に	11・24
全国都道府県対抗男子駅伝県代表候補14人発表	11・24
センバツ21世紀枠に米子西を推薦	11・29
男子桜ヶ丘が2年連続の準優勝～中学生駅伝金沢大会	12・3
県内唯一のスケートリンクが閉館へ	12・3
レスリングハパラダ国際大会で山口竜志がグレコ96 <sub>キログラム</sub> 級3位	12・7
鳥取県に山陰初の社会人硬式野球クラブチーム誕生へ	12・9
米子松蔭の曾根大二郎投手が四国リーグ入り	12・10
全日本相撲選手権で石前辰徳が8強	12・13
全日本空手道選手権女子形で若林春日は準優勝に終わる	12・13
国体の健闘たたえ135人に知事表彰	12・16
全日本フェンシング選手権で高校生小坂真吾が大学生破り1勝	12・17
全国高校選抜バドミントン中国予選で鳥取工男子が優勝	12・18
山陰選抜高校ハンドボールで境港総合男子が初V	12・18
米子西がセンバツ21世紀枠候補校に	山12・18
桜ヶ丘男子が2年連続入賞の5位～全国中学駅伝	12・19
湯谷亮介・山本達矢ペアが優勝、県勢25年ぶり～高校選抜バドミントン中国	12・19
中国高校新人バレーボール大会で鳥取工男子が5位	12・19
全国中学駅伝女子で赤碕が17位	12・19
山口竜志が全日本レスリング選手権で惜しくも3位	12・22
全国高校選抜バスケット開幕、倉吉北女子は初戦で敗退	12・25
全国高校駅伝、鳥取育英は男女とも25位	12・26
男子鳥取東も初戦で敗退～全国高校選抜バスケット	12・26
N T S 中四国高校レスリングで鳥取県勢が4階級を制覇	12・27
少年女子と成年女子が国体切符～国体フィギュア予選	12・28

森田慎司が男子4年生以下で8強～全国小学生バドミントン選手権	12・28
倉吉東が執念のトライ、試合は仙台育英に力及ばず～全国高校ラグビー	12・29
ボブスレーの小林竜一が五輪代表候補に	12・30
中国教職員バドミントン選手権で鳥取Aが9年ぶり団体優勝	12・30
境沢賢一が角界入りを表明	12・30
全日本ボブスレー選手権4人乗りで小林組が優勝	12・31
米子北、残り1分で痛恨の失点、浦和東に敗退～全国高校サッカー	H18・1・1
冬季国体スケート県選手団総勢36人を発表	1・7
鳥取陸協がサイパンで国際交流事業	1・8
鳥取室内テニス選手権女子複A級は山田姉妹が2年ぶり優勝	1・8
宮脇宏和が成年2部男子で3連覇～フィッシャー杯大山クロスカントリースキー	1・9
県高校バスケット新人戦で男子は米子西が初、女子は鳥取西が50年ぶりV	1・10
男子複A級は玉川裕康・白根雄一ペアが初優勝～鳥取室内テニス選手権	1・10
回転高校男子は山根祐介が連覇、女子は岸本千幸が初～県中学・高校総体スキー	1・14
スケート国体選手団が結団式	1・14
選手権クラスで福安美和が初の女王に～県フィギュア選手権	1・15
県スケート連盟の新会長に岩本章嗣氏	1・15
都道府県対抗女子駅伝、県チームは序盤遅れて42位	1・16
大山リーゼンスラロームで県勢が4部門を制す	1・16
県高校フェンシング新人戦で鳥取湖陵女子が13連覇、男子は鳥取工7度目V	1・16
スポレク祭控え県ソフトボール協会が公認審判員養成講習会	1・16
高校男子は鳥取育英が全勝～JOC水球中国予選	1・17
小林竜一がトリノ五輪ボブスレー日本代表に初選出	1・17
鳥取を大阪世界陸上の合宿地に鳥取陸協が誘致申請へ	1・18
全国高校柔道県大会に女子団体の部を新設、初代女王に八頭	1・22
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は44位	1・23
野嶋史絵が女子50 <sup>メートル</sup> 背泳ぎで標準を突破～競泳日本選手権トライアル	1・23
山根一真が優勝、全国切符～高校選抜ボクシング中国大会	1・23
対抗駅伝に「強化費」、県教委が方針	1・23
鷹取吾一が男子A決勝に進出～全国高校スケート・アイスホッケー	1・24
男子個人形の西小路紀幸が初優勝～中国高校選抜空手道	1・24
県勢は「全国」届かず～中国高校選抜ソフトテニス	1・24
全国高校スケート・フィギュア女子B2で川上翔子が6位入賞	1・25
女子距離フリーで山形陽子が健闘の2位～中国高校スキー	1・25
バドミントン日本リーグ2部で鳥取三洋電機が5位	1・25
めじろんカップ水球で鳥取育英が4位	1・25
女子大回転で松田桃子が初優勝～中国高校スキー	1・26
岸本千幸が女子回転優勝、学校対抗は日野女子が連覇～中国高校スキー	1・27

鳥取育英が団体制覇、個人も県勢9人が準決に名乗り～中国高校レスリング	1・29
長尾儀弘が全日本社会人ボクシングでバンタム級王者に	1・30
中国高校選抜レスリングで県勢5人が優勝	1・30
中国高校選抜フェンシング男子団体で鳥取工が初優勝	1・30
トリノ五輪出場のボブスレー小林竜一選手の地元が激励会	1・30
男子は鳥取工が3年連続、女子は9年ぶり米子西～高校バレー県予選	2・6
女子の瀬尾麻世が6連覇～県柔道選手権	2・6
全国ホープス選抜卓球の鳥取代表10人が決まる	2・7
試合一般の部は鳥飼明子が5連覇～県春季なぎなた選手権	2・7
プロバスケットの提嶋政志選手が子供たちを指導	2・7
冬季国体県選手団42人を発表	2・9
西沢真徳が男子60kg障害で優勝～日本ジュニア室内陸上	2・12
谷口彰さんがトリノパラリンピック日本代表に	2・14
スキー国体県選手団が結団式	2・16
NHKなどにトリノ五輪ボブスレー放映を要請	2・16
小林竜一、夢舞台は27位～トリノ五輪ボブスレー	2・21
成年男子距離クラシカルで宮脇宏和が6位入賞～国体スキー	2・21
成年男子複合で岩井良が県勢初の8位入賞～国体スキー	2・22
スキー競技の男女総合は18位～スキー国体	2・23
県体協、県高体連が活躍選手234人を表彰	2・24
境港市体協が功労者3名など表彰	2・24
中国室内水泳で上村楽が3冠、県勢17人が全国大会へ	2・26
斎藤舞がジュニア女子Aで4位～スケートヒロシマフィギュア選手権	3・1
県教委が鳥取育英高にボルダリング壁設置	3・3
今川恵里加が2位、岸本千幸が3位～高松宮杯西日本アルペン回転	3・7
今川恵里加、大回転も3位入賞～高松宮杯西日本アルペン	3・8
中四国地区銃剣道選手権団体少年で県選抜が3位	3・8
中学生対象にサッカーの審判員講習会を開催	3・12
全日本室内アーチェリー選手権で安治直人が初優勝	3・13
女子ジュニア選手権クラスで川上翔子が連覇、福安美和2位～全山陰フィギュア	3・14
滑降男子座位の谷口彰選手は14位～トリノパラリンピック	3・14
回転で男子の森岡良平、女子の岸本千幸が優勝～中国高校新人スキー	3・15
岸本千春が大回転もV、県勢が4種目制す～中国高校新人スキー	3・16
S回転と距離で男女とも県勢が優勝～中国高校新人スキー	3・17
鳥取県野球連盟が8年ぶりに復活	3・19
全国高校選抜弓道で河本悠平が5位入賞	3・20
山口雅弘と石浦将勝が3位入賞～全国高校選抜相撲新人戦	3・20
任意団体の米子ボート協会がNPO法人に移行	3・20
男子座位回転で谷口彰が11位～トリノパラリンピック	3・20

全国高校選抜バレーボール、米子西女子は持ち味不発で初戦敗退	3・21
男子の鳥取工も善戦及ばず～全国高校選抜バレーボール	3・22
八頭女子が全国1勝、2回戦で敗退～全国高校選抜柔道	3・22
中国高校新人剣道で川口皓が準優勝、黒田拓也も8強入り	3・23
冬季国体で好成績の3選手を知事表彰	3・24
フェンシング男子団体で鳥取工が初の16強入り～全国高校選抜	3・26
湯谷亮介・山本達矢ペアが県勢30年ぶりの8強～全国高校選抜バドミントン	3・27
西小路紀幸が男子個人形で3位～全国高校選抜空手道	3・27
男子単で湯谷亮介が県勢初の3位～全国高校選抜バドミントン	3・28
鳥取育英が男子団体で2年連続3位～全国高校選抜レスリング	3・29
男子ジュニアの吉田誠が健闘の5位～全日本ユースクライミング	3・29
岩間奨平が84kg級3位～全国高校選抜レスリング	3・30
全国ホープス選抜卓球で鳥取男子がベスト16	4・1
自転車チャレンジサイクルロードジュニア40kgで松田隆寛が6位	4・3
全国スポーツ少年団バレー交流会で大栄小育成会がベスト16	4・6
室内選抜飛び込み1m板で宮本基一郎が2位	4・8
室内飛び込み3m板で宮本幸太郎2位	4・9
高飛び込みは宮本兄弟が1、2位～室内選抜飛び込み	4・11
宮本兄弟が国際水連グランプリ飛び込みの日本代表に	4・13
村田暁がヨットの世界大会に出場	4・13
塩谷佳奈子、山田庸介が優勝～大阪学生対校陸上	4・13
鳥取選抜が健闘の14位～全日本マスターズ駅伝富山大会	4・18
国公立大学フリースケーティング女子選手権クラスで保木本望が優勝	4・20
JOCジュニア五輪レスリング選手権で岩本雄祐が8強入り	4・23
岩間奨平が優勝、アジアカデット大会へ出場～JOC全日本ジュニアレスリング	4・24
女子5000mで原美紀子が3位入賞～日本グランプリ陸上	4・26
石浦外喜義氏がミズノスポーツメントール賞を受賞	4・29
山本健司が関西学生陸上ロードハーフマラソンで7位入賞	4・29
空手道団体組手で米子北の男女が4連覇～中国高校選手権県予選	5・2
アーチェリー団体で鳥取商が男女優勝～中国高校選手権県予選	5・2
高校野球春季県大会で鳥取城北が初優勝	5・5
全国大学選抜相撲宇佐大会で森友樹が初優勝	5・5
全日本実業団アマチュアボクシングで県勢3人が決勝へ	5・5
藤井功輔が世界カヌー日本代表に選出	5・8
高校生の西村あかねが県女子剣道選手権で県一に	5・8
フェンシングで田村昇平、田中士朗が中国一に～中国高校選手権	5・14
レスリング団体で鳥取育英が準優勝～中国高校選手権	5・14
バスケット女子、倉吉北が4強～中国高校選手権	5・14
女子走り幅跳びは湊つばさが優勝～県陸上選手権	5・14

フェンシングで鳥取工が3年ぶり優勝、鳥取湖陵は準優勝～中国高校選手権	5・15
相撲は鳥取城北が団体17度目、個人も4階級制覇～中国高校選手権	5・15
レスリングで鳥取育英の岡、岩間、砂本が優勝～中国高校選手権	5・15
中田浩二が2度目の日本代表メンバーに～独W杯サッカー	5・16
八頭は3位～中国高校選手権サッカー	5・16
井上晴之が男子1500mで2年連続の大会新～県春季ジュニア陸上	5・21
大学・実業団対抗相撲和歌山大会で鳥取県体協が8強	5・22
県高校総体自転車・ロードの男子団体は倉吉総合Aが優勝	5・22
田辺剛が400m障害に県新～九州学生陸上	5・23
大学ソフトボール選手権中国予選で鳥取短大が全国切符	5・23
男子1500mで赤羽竜之が連覇～県高校総体	5・28
成年女子500mタイムトライアルで河端あゆみが6位～全日本アマチュア自転車	5・28
成年男子チームスプリントで県選抜チームが優勝～全日本アマ自転車	5・29
女子3000m追い抜きで和田見里美が優勝～全日本アマ自転車	5・29
一般女子100m背泳ぎで大場智子が標準を突破～中国5県対抗水泳県予選	5・30
鳥取三洋電機男子が準優勝、女子はベスト4～中国実業団バドミントン	6・3
中国地区ソフトテニス選手権で県勢は3組が優勝	6・3
山口竜志がグレコ96kg級を初制覇～全日本選抜レスリング	6・7
和田見里美が全日本学生ロードレースで2位	6・7
W杯サッカードイツ大会出場の中田浩二選手に県体協が激励金	6・10
八頭女子が県勢初の4強～中国高校選手権柔道	6・11
ホッケー八頭女子が7年連続で全国大会へ～中国高校選手権	6・12
女子走り高跳びで駒場萌美が優勝～中国高校陸上	6・17
男子1500mの赤羽竜之、砲丸投げ黒松直人が優勝～中国高校陸上	6・17
男子やり投げの松本知也が優勝～中国高校陸上	6・18
テニス女子団体で鳥取東が準優勝～中国高校選手権	6・18
自転車男子個人追い抜きで松田隆寛が優勝～中国高校選手権	6・18
米井詩織と山根健史が2冠～中国5県対抗水泳	6・19
陸上、弓道、空手道、自転車で相次ぎ県勢が優勝～中国高校選手権	6・19
体操で智頭農林が準優勝～中国高校選手権	6・19
山岳の鳥取少女チームが国体切符～国体中国予選	6・19
宮本幸太郎が飛び込み3冠～中国5県対抗水泳	6・20
県レスリング選手権は鳥取育英高勢が完勝	6・20
バドミントン男子で県勢30年ぶりの単複制覇～中国高校選手権	6・26
日本混成陸上男子10種競技で池田大介が3位	6・26
全日本自転車選手権ロードで和田見里美が3位	6・26
陸上日本選手権で牧和穂は7位、岩田絵里子が8位	7・1
日本陸上選手権女子400m障害で定常銘美が決勝進出	山7・2
JOC夏季水泳県予選で池田魁登ら4人が標準突破	7・3

「スポレク2006鳥取」の前イベントで「歩け歩け」大会	7・3
中四国少年レスリング選手権で鍛治川太佑が初優勝	7・4
高松市水泳飛び込み大会で宮本幸太郎が2冠	7・4
全日本実業団バドミントン選手権で鳥取三洋電機が健闘	7・6
安田陽一が水球ジュニア国際大会の日本代表に	7・7
日本ジュニア陸上女子400 <sup>㍉</sup> 障害で定常銘美が4位入賞	7・9
全日本学生自転車ロード15 <sup>㍉</sup> で和田見里美が優勝	7・9
井上晴之が2種目で標準を突破～中学通信陸上県大会	7・9
坂本聖一、田中智己が標準突破～中学通信陸上県大会	7・11
日本ジュニア陸上110 <sup>㍉</sup> 障害で西沢真徳が3位	7・11
県剣道選手権は竹中健太郎が3年連続7度目V	7・11
全日本自転車トラック3000 <sup>㍉</sup> で和田見が初優勝	7・16
ニュースポーツ体験で「スポレク2006鳥取」を盛り上げ	7・16
県勢は3回戦で敗退～中国高校ソフトテニス選手権	7・23
カヌー5種目、ボート4種目が国体へ～中国ブロック大会	7・25
鳥取銀行女子チームが初の全国大会へ～実業団対抗テニス中国予選	7・26
倉吉北が4年ぶりの甲子園～高校野球県大会	7・27
渡辺悦朗が85 <sup>㍉</sup> 級で4位～全日本マスターズウエイトリフティング	7・28
楠瀬優樹が女子単複制して2冠～中国ジュニアテニス選手権	7・28
鳥取聾学校の前島博之君が高校総体へ出場の快挙	7・30
バドミントン男子団体に鳥取工が県勢初の16強～インターハイ	8・3
レスリング団体に鳥取育英が初の「銅」～インターハイ	8・4
男子1500 <sup>㍉</sup> で赤羽竜之が準優勝～インターハイ	8・4
女子400 <sup>㍉</sup> 障害で定常銘美が準優勝～インターハイ	山8・5
ボートシングルスカルで岩本勇祐が準優勝～インターハイ	8・6
飛び込み日本選手権高飛び込みで宮本幸太郎が初優勝	8・7
水球鳥取チームが国体出場へ～中国ブロック大会	8・7
サーブルで田中士朗が7位入賞～インターハイ	8・7
空手道女子団体組手で米子北が県勢初勝利～インターハイ	8・8
倉吉北は延長で無念のサヨナラ負け～インターハイ	8・9
弓道女子団体に鳥取西が3位～インターハイ	8・10
柔道男子90 <sup>㍉</sup> 級で杉川康平が準優勝の快挙～インターハイ	8・11
アジア・カデットレスリングで岩間奨平が5位	8・16
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が準優勝	8・16
全日本ジュニアテニス選手権18歳以下複で楠瀬優樹が8強	8・16
世界ジュニア相撲選手権日本代表に鳥取城北から2人	8・19
中国5県対抗陸上棒高跳びで小谷健人が優勝	8・20
山口雅弘が世界ジュニア相撲選手権で優勝、石浦将勝は準優勝	8・28
全日本学生レスリングで山口竜志が連覇	8・29

関西オープンテニスで吉村真輝が県勢初の準優勝	8・31
岡本飛竜がJOMOバスケットジュニア日本代表に	9・2
全日本大学対抗自転車追い抜きで和田見里美が準優勝	9・3
一般は鳥取育英が大差で連勝～県水球選手権	9・3
選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が3位	9・5
自転車の和田見里美がアジア大会代表に	9・6
石川裕貴、波当根春道がゴルフのプロテストに合格	9・10
国体県選手団386人を発表	9・13
池田愛が女子ハンマー投げで優勝～全日本学生チャンピオンシップ	9・13
自転車アジア選手権で和田見里美が3位	9・15
天皇杯サッカー県代表のSC鳥取が初戦を突破	9・18
全日本中学新相撲で上田幸佳が優勝、世界大会日本代表に	9・18
宮本幸太郎がアジア大会飛び込み日本代表に	9・20
国体県選手団が結団式	9・22
SC鳥取は4失点で2回戦敗退～天皇杯サッカー	9・24
全日本学生自転車3000m追い抜きで和田見里美が初優勝	9・26
カヌーレーシング選手権で藤井功輔が優勝	9・26
バレーボール少年男子が10年ぶりに初戦を突破～秋季国体	10・2
山岳少女縦走で鳥取育英が2位～秋季国体	10・3
尾形遥が女子の2部門を制す～全日本卓球選手権県予選	10・3
北畠史基と松田望実がそれぞれ2冠～県テニス選手権	10・3
空手道成年女子形の若林春日は準優勝～秋季国体	10・4
秋季県高校野球は倉吉北が5年ぶりに優勝	10・4
相撲成年A団体で鳥取が初優勝、総合も2年連続のV～秋季国体	10・5
青年男子ケイリンで桜井太志が準優勝～秋季国体	10・5
自転車男子チームスプリントで鳥取が初代王者に～秋季国体	10・6
カヌー女子カヤックシングルで福本かな子が5位入賞～秋季国体	10・7
全国聾学校陸上大会で鳥取聾が団体3位	10・7
全国身障者スポーツ大会の県選手団が結団式	10・7
男子高飛び込みで宮本基一郎が準優勝～秋季国体	10・8
カヌー・カナディアンシングルで藤井功輔が準優勝～秋季国体	10・8
女子スラロームカヤックシングルで遠藤絵里子が3位～秋季国体	10・8
ヨット成年女子で浜口睦美が3位入賞～秋季国体	10・11
軟式野球の鳥取三洋電機は4位～秋季国体	10・11
「スポレク鳥取2006」の県選手団が結団式	山10・16
全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権で鳥取チームが奮闘の6位	10・20
男子は桜ヶ丘が3連覇、女子は鳥取大付が優勝～県中学駅伝	10・21
「スポレク鳥取2006」の県外選手団が続々鳥取入り	10・21
「スポレク鳥取2006」が華やかに開幕	10・22

境港ジュニアサッカーフェスに5県から36チーム参加	10・22
全日本ベテラン卓球選手権で吉村真輝が県勢初の4強	10・22
中国地区バドミントン総合選手権男子単で堂本克樹がV3	10・27
岸本浩樹と坂本成翔奎が国際ホッケージュニアユース日本代表に	10・29
フェンシング県高校新人戦で鳥取湖陵女子が14連覇	11・5
森友樹が学生横綱に	11・5
男子は米子松蔭が8年ぶり、女子は鳥取育英6年連続～県高校駅伝	11・6
高校サッカー県大会は境が5度目頂点	11・6
高校選抜ボート中国予選で米子南と鳥取東が全国切符	11・6
県高校選抜ソフトテニスで米子西、米子松蔭が優勝	11・12
全国高校選抜バスケット県予選で鳥取商女子が初優勝	11・14
男子は倉吉総合、女子は米子北が優勝～県高校新人バドミントン	11・18
鳥取工男子と鳥取湖陵女子が全国切符～中国高校フェンシング	11・19
高校ラグビー県予選は倉吉東が3連覇	11・20
鳥取育英女子が2位～中国高校駅伝	11・20
都道府県対抗男子駅伝県チーム代表候補15人を発表	11・24
金本太一が水泳ジュニアニュージーランド遠征派遣選手に選出	11・26
女子団体で八頭が8位入賞～中国高校新人弓道	11・26
センバツ21世紀枠に3年連続で米子西を推薦	11・28
中四国少年レスリング選手権で倉吉クラブ勢が活躍	11・28
レスリング学生王者の山口竜志がプロレス入り表明	11・30
都道府県対抗女子駅伝県チームの候補選手20人を発表	12・4
中原翔太が西日本少年柔道で5位、県勢初の入賞	12・8
全日本空手道選手権女子個人形で若林春日が3位	12・9
アジア大会、自転車の和田見里美が9位	12・12
飛び込みシンクロで宮本幸太郎組が5位～アジア大会	12・13
全日本セーリングで村田暁が初優勝	12・14
男子高飛び込みで宮本幸太郎が7位～アジア大会	12・16
全国中学駅伝で桜ヶ丘男子が13位と健闘	12・17
加藤瞳が大相撲入り、初場所初土俵	12・19
菊池大介選手がサッカーU-16日本代表候補に	12・20
瀧本弘氏、阿藤幸二郎氏が日体協の公認スポーツ指導者表彰を受ける	12・26
鳥取西男子は3点差の惜敗～全国高校選抜バスケット	12・26
八頭男子が準優勝、女子は3位～中四国九州高校新人ホッケー	12・28
全国高校ラグビー、倉吉東は東農大二に力及ばず	12・29
全国高校サッカーで境が初勝利、県勢初戦突破は9年ぶり	H19・1・3
境、PK戦で惜しくも3回戦で敗退～全国高校サッカー	1・4
全日本ボブスレー選手権で小林竜一が6位	1・8

第1回ジュニアウインターカップ水球大会で鳥取水球クラブが優勝	1・8
宮脇宏和が成年2部4連覇～フィッシャー杯大山クロスカントリー	1・9
日本学生氷上選手権フィギュアで竹田津彰大が準優勝	1・10
丸谷拓也がサッカーU-18日本代表に選出	1・11
スケート冬季国体県選手団33人を発表	1・12
スケート国体県選手団が結団式	1・14
男子は境港総合が5連覇～全国高校選抜ハンドボール県予選	1・14
赤碓中が「中国女王」に～JOC水球中国地域予選	1・15
米子松蔭女子は代表決定戦で敗退、全国逸す～全日本高校ソフトテニス	1・15
全国都道府県対抗女子駅伝で鳥取チームは34位	1・15
全日本都道府県対抗男子駅伝で鳥取チームは30位に飛躍	1・22
競泳日本選手権トリアル大会で岡田朋哲が標準突破	1・22
山口竜志がグレコ96キ級で準優勝～全日本レスリング選手権	1・27
中国高校選抜レスリングで鳥取育英が3位、全国切符	1・28
県勢6人が全国切符～中国高校選抜レスリング	1・29
中田望、山田晃子が決勝へ～スケート国体フィギュア	1・30
鳥取水球クラブが全国切符～JOC水球西日本予選	1・30
スキー国体県選手団は総勢50人	2・3
米子松蔭女子が初の県代表に春高バレー県大会	2・5
高校生の杉川康平がチャンピオンに、史上初～県柔道選手権	2・5
鳥取が13年ぶりに総合優勝～鳥取・島根両県対抗水泳	2・6
全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が日本一に	2・12
中国高校新人バスケットで鳥取西男子が初の頂点に	2・12
成年C5キクラシカルで宮脇宏和が4位、3年連続入賞～スキー国体	2・12
山崎一孝が成年C大回転で7位入賞～スキー国体	2・14
森友樹が角界入り、追手風部屋へ	2・16
中国中学選抜卓球で湖東女子が準優勝	2・24
県体協が活躍選手らを表彰	2・25
岡本飛竜がジュニア・NBA日本チームの米国遠征に参加	山2・25
金本太一が銅メダル獲得～競泳ニュージーランドチャンピオンシップ	3・13
吉村真輝が世界ベテランテニスの日本代表に	3・16
スキー国体の活躍選手を知事表彰	3・17
山口雅弘が初優勝、富田春樹も3位～全国高校選抜相撲	3・18
鳥取城北、団体は準優勝～全国高校選抜相撲	3・19
全国高校選抜弓道で倉吉西女子が3位	3・20
西日本6人制ホッケーで八頭クラブが優勝	3・20
全国高校選抜柔道大会で八頭男女は初戦で惜敗	3・22
松本世良が自転車女子500mで快走4位～全国高校選抜大会	3・25
松本世良、女子個人ロードは3位、山平茜も同4位～全国高校選抜自転車	3・26

全国高校選抜バドミントンで倉吉総合男子が県勢初の8強	3・28
卓球男子単で河野芙雅が県勢初の5位入賞～全国高校選抜大会	3・29
ソフトテニス盛んな日野郡で有力ジュニアが県外流出	3・30
鈴木愛実が全日本少年少女空手道選手権個人形で優勝、県内初	山3・30
中四国フィギュア選手権で竹田津彰太、斎藤舞が優勝	4・3
男子高飛び込みで宮本幸太郎が準優勝～室内選抜飛び込み	4・9
兼本将志が片男波部屋に入門、5月場所で初土俵	4・14
フェンシング男子団体は鳥取工が5連覇～中国高校県予選	4・16
バレーボール男子は米子西が54年ぶりに制覇～中国高校県予選	4・23
京丹波町ホッケーフェスティバルで中学男子の中央中が初優勝	5・2
高校野球春季県大会は鳥取西が2年ぶり	5・4
中西健人、末吉佳が高校選抜ヨットFJ級で準優勝	5・6
吉村真輝が世界ベテランテニス日本の13位に貢献	5・9
朝日レガッタで米子勝陵艇友会が5位と健闘	5・10
県剣道連盟の新会長に宮石憲士氏	5・11
フェンシング女子の中原智子、真田美幸が優勝～中国高校選手権	5・13
中国高校サッカーで境が準優勝	5・15
県相撲連盟の新会長に淵本寿博氏	5・17
全日本レディースバド中国地区大会で森山・今若組が準優勝、県勢20年ぶり	5・22
全日本アマチュア自転車選手権で松本世良が優勝	5・27
全日本アマチュア自転車女子3000m追い抜きで和田見里美が連覇	5・28
中国高校軟式野球で八頭が準優勝	5・29
中国実業団バドミントンで鳥取三洋電機が準優勝	6・2
ホッケーは男女とも八頭が優勝～県高校総体	6・3
空手道女子形で松本由香子が3連覇～県高校総体	6・3
カヌーは倉吉総合勢が「独占」～県高校総体	6・3
バドミントン女子は米子北が初優勝～県高校総体	6・3
全日本学生自転車選手権女子ロードで和田見里美が初優勝	6・3
ワイルドウオータージャパン杯カヌーで福本かな子が優勝	6・3
バレーボール男子で米子工が初優勝～県高校総体	6・4
剣道女子で米子東が初優勝～県高校総体	6・4
日本学生対校陸上男子10種競技で池田大介が連覇	6・10
アジア杯自転車で和田見里美が準優勝	6・10
桐谷龍平が3位で日本アマの出場切符獲得～中国アマゴルフ	6・10
中国高校自転車トラックで松田淳也が優勝	6・13
井伊拓哉が男子5000m競歩で優勝～中国高校選手権	6・16
弓道女子個人で俵麻美が優勝～中国高校選手権	6・17
新体操の女子鳥取西優勝、男子智頭農林は準優勝～中国高校選手権	6・17
相撲は鳥取城北が完全制覇、団体、個人全種目制す～中国高校選手権	6・18

アーチェリー女子団体で鳥取商が10年ぶりV～中国高校選手権	6・18
山岳中国ブロック予選で少年男女が国体切符獲得	6・19
都道府県対抗少年剣道の県代表候補選手16人が決定	6・25
日本選手権混成陸上で池田大介が10種競技準優勝	6・25
自転車世界選手権女子3000 <sup>m</sup> 追い込みで和田見里美が準優勝	6・28
自転車の和田見里美が北京五輪出場枠を獲得	山6・29
自転車世界選手権女子スクラッチで和田見里美が優勝	6・30
田子康宏が男子1500 <sup>m</sup> で4位～陸上日本選手権	7・1
道前志保、池田史織、中村晃希が標準突破～JOCジュニア夏季水泳県予選	7・2
上田幸佳が無差別級で初優勝～西日本選抜女子相撲	7・2
安田陽一、池本享史が水球男子ジュニア世界選手権日本代表に	7・3
鳥取市が世界陸上のジャマイカ合宿地に	7・7
古田周作と山田莉己が標準突破～中学通信陸上鳥取大会	7・8
6種目で5人が標準突破～国体県予選	7・9
田川諒、藤田雅隆が標準突破～中学通信陸上鳥取大会	7・9
国体柔道県代表の16人が決まる、ボクシング代表も	7・10
全日本社会人レスリング女子フリーで塚本真紀が準優勝	7・11
選抜の高校生60人がトップの練習法を学ぶ	7・22
篠田亮子が女子飛び込み2冠～中国高校水泳	7・25
林映里と油井霞が全国切符～JOCジュニア水泳中国予選	7・25
琴光喜が大関昇進	7・26
境が9年ぶり甲子園～高校野球県大会	7・27
ホッケー八頭男子が県勢男子初のベスト8に～インターハイ	7・31
サッカー、境は2回戦で藤枝東に逆転負け～インターハイ	8・1
中央中男女が全国へ、中国中学生ホッケーで準優勝と3位	8・3
相撲個人・山口雅弘が準優勝～インターハイ	8・4
県、県体協、鳥取陸協が世界陸上事前合宿の県受け入れ本部を設置	山8・4
相撲団体で鳥取城北が惜しくも準優勝～インターハイ	8・5
女子走り高跳びで駒場萌美が4位入賞～インターハイ	8・5
徳山利範がレスリング個人で3位入賞～インターハイ	8・6
男子やり投げで高力裕也が7位入賞～インターハイ	8・6
飛び込み日本選手権男子高飛び込みで宮本幸太郎が3位	8・6
全日本少年剣道錬成大会で「倉吉道場」が8強入り	8・6
石浦将勝と山口雅弘が世界ジュニア相撲選手権に出場決定	8・7
ソフトボール女子で米子松蔭が5位入賞～インターハイ	8・8
卓球男子で久米が全国大会出場へ～中国中学選手権	8・8
全国中学相撲で鳥取県チームが8強入り	8・8
真田美幸、有沢知輝が16強～インターハイ・フェンシング	8・10
フェンシング女子サーブルで真田美幸が3位入賞～インターハイ	8・11

フェンシング女子団体で鳥取湖陵が8強～インターハイ	8・12
ボート女子ダブルスカルで米子東が健闘の8位～インターハイ	8・14
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が4年ぶり優勝	8・16
ジャマイカ鳥取合宿の公開練習に市民ら感嘆	8・17
安永元樹が男子3段板飛び込みで4位入賞、11年ぶり快拳～インターハイ	8・19
ジャマイカのコーチ陣が小中学生対象に陸上教室	山8・19
網谷勇志が県勢初の中学横綱に	8・20
レスリング全国高校グレコローマン選手権で徳山利範が準優勝	8・21
全日本中学生ホッケーで中央女子が16強入り	8・21
田中緑が全国中学生弓道女子個人で優勝	8・22
全中体育大会、県勢は振るわず	8・22
田川諒が男子砲丸投げで5位～全中体育大会	8・23
丸谷拓也がサッカーU-18の日本代表に選出	8・23
全中体育大会新体操団体で鳥取大付は12位	8・24
松本世良が都道府県対抗自転車県勢女子初の優勝	8・28
関西オープンテニス45歳単で吉村真輝が初優勝	8・31
選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が初の頂点に	9・3
鳥取でオリンピックデー・ラン、五輪選手と市民740人がランニング	山9・4
カヌー日本選手権で藤井功輔が2位	9・8
カヌー日本選手権C2500級で藤井功輔組が優勝	9・11
自転車アジア選手権女子ロードで和田見里美が5位	9・12
中国地域自転車選手権で松本世良が女子3冠	9・14
国体県選手団381人を発表	9・15
全日本実業団相撲選手権で石前辰徳が3位	9・18
国体県選手団が結団式	9・20
全日本社会人バドミントン選手権で県勢の5人が4回戦へ	9・24
全日本クレール射撃選手権トラップで小島康男が3位	9・24
男子複と混合複で県勢が初の8強～全日本社会人バドミントン選手権	9・26
ボブスレー小林竜一選手応援の特製Tシャツを販売	9・29
空手道成年女子形で若林春日が準優勝～秋田国体	10・1
カヌーカヤックシングルで都田祐道が5位入賞～秋田国体	10・1
山岳少女縦走で鳥取育英が4度目のV～秋田国体	10・2
相撲少年男子個人で山口雅弘が優勝～秋田国体	10・2
相撲成年団体で県チームが2年ぶり優勝～秋田国体	10・3
飛び込み高飛び込みで宮本幸太郎が7度目の優勝～秋田国体	10・3
ボウリング女子で角真理子が準優勝～秋田国体	10・3
軟式野球一般Aで鳥取三洋電機が初優勝～秋田国体	10・4
カヌー成年女子で福本かな子が3位入賞～秋田国体	10・4
自転車成年男子スプリントで河端朋之が初優勝～秋田国体	10・5

中四国九州フィギュア選手権で斎藤舞が準優勝	10・6
弓道少女遠的で鳥取チームが3位～秋田国体	10・7
レスリング成年フリーで杉谷武志が準優勝～秋田国体	10・7
少女走り高跳びで駒場萌美が3位～秋田国体	10・7
弓道少女、近的は準優勝～秋田国体	10・8
田子信朗がクレ射撃スキート個人6位、県勢初入賞～秋田国体	10・9
成年走り幅跳びで安倍翔太が5位～秋田国体	10・9
全国少年相撲選手権で因幡道場Aが16強入り	10・9
秋田国体、鳥取県の天皇杯順位は43位	10・10
自転車全日本選手権で和田見里美が女子3000 <sup>ドル</sup> 追い抜きで日本一	10・14
全日本自転車選手権トラック種目で和田見が2冠	10・16
男子は河北、女子は河原が優勝～県中学駅伝	10・20
全日本社会人ホッケー選手権、八頭クラブは2回戦で敗退	10・23
鳥取県自転車秋季大会で松本世良が2冠	10・23
和田見里美が自転車トラック競技の日本代表入り、五輪目指す	10・24
中国一般男子ソフトボール選手権で鳥取打吹クラブが優勝	10・24
全国中学校新人競漕で石畑祥太郎が優勝	10・24
大家涼子がホッケー日韓定期戦の日本代表に	11・2
和田見里美がアジアカップ自転車の日本代表入り	11・3
高校野球秋季中国地区大会で八頭が準優勝、センバツ当確	11・5
フェンシングは米子南と鳥取工～県高校新人戦	11・5
バレーボールは鳥取商と米子松蔭が優勝～県高校新人戦	11・5
男女とも鳥取育英が制覇～県高校駅伝	11・5
中国地区小学生バドミントン選手権で男子複、女子単で県勢がV独占	11・5
中国総合バスケット選手権男子でB B C Tが県勢11年ぶりの優勝	11・6
高校選抜ボート中国予選で県勢が活躍	11・7
世界相撲選手権に鳥取県関係者6人が出場	11・8
和田見里美が自転車世界選手権の日本代表に	11・8
中四国少年レスリング選手権で県勢3人が優勝	11・9
男子は鳥取工が36年ぶり、女子は倉吉北25度目～全国高校選抜バスケ県予選	11・13
センバツ21世紀枠県推薦校に鳥取工	11・16
全日本バドミントン選手権で清水隆志・日野由季江組が県勢初の4強入り	11・17
県高校新人バスケットで倉吉東女子が初優勝	11・17
全日本バドミントン選手権混合複で清水・日野組が県勢初の3位	11・18
フェンシング全国高校選抜中国予選で米子南女子が初優勝	11・18
倉吉東が4年連続で花園切符～高校ラグビー県予選	11・19
鳥取育英の女子が2位、男子は3位～中国高校駅伝	11・19
全国高校選抜テニス中国大会で米子東男子が6位	11・19
石浦将勝と山口雅弘がジュニア世界一に～世界相撲選手権	11・20

藤原良平が西武から指名受ける～プロ野球ドラフト会議	11・20
フェンシング全国高校選抜中国予選で山根啓敬が優勝	11・20
近県硬式卓球選手権で尾形遙が女子3冠	11・22
丸谷拓也がサッカー、サンフレッチェに入団	11・24
都道府県対抗男子駅伝の県チーム候補選手を発表	11・24
全国高校サッカーは2年連続で境が県代表に	11・24
中国高校弓道新人大会で個人は男女とも県勢が1、2位	11・25
中国高校新人弓道女子で倉吉西が優勝、2位に米子西、男子八頭も2位	11・26
西日本小学生ホッケーで県選抜が8強	11・28
都道府県対抗女子駅伝の県チーム候補選手を発表	12・3
国体好成績の95人に知事表彰	12・4
全日本相撲選手権で石前辰徳が準優勝	12・11
藤原良平が西武球団入団発表	12・14
女子の河原が粘って28位、男子河北は37位～全国中学駅伝	12・16
全日本フェンシング男子団体に鳥取クラブが8強	12・17
アイスホッケーで鳥取成年男子が国体切符	12・17
鳥取育英女子が13位、男子は30位～全国高校駅伝	12・24
男子・鳥取工が初戦突破、女子倉吉北は敗退～全国高校選抜バスケット	12・24
鳥取県選抜男子が決勝トーナメントに進出～JOC中学バレー	12・26
全国高校選抜バドミントン中国予選で鳥取工が準優勝	12・26
N T S 中四国高校レスリングで県勢5人が準優勝	12・28
倉吉東が1トライ～全国高校ラグビー	12・29
境、PK戦で惜敗～全国高校サッカー	H20・1・1
徳山利範がレスリング高校日本選抜入り、米へ武者修行	1・1
鳥取県勢が7部門を制す～大山リーゼンスラローム	1・7
スケート・アイスホッケー国体県選手団30人を発表	1・9
女子距離フリー3キョで田辺智夏が3連覇～県中学・高校総体スキー	1・10
1年生の小原早紀が2冠～県中学・高校総体スキー	1・12
八頭が男女優勝～全国高校柔道県大会	1・13
男子は米子松蔭が3年ぶり、女子は米子北が初制覇～高校選抜剣道県予選	1・13
スケート・アイスホッケー国体県選手団が結団式	1・13
都道府県対抗女子駅伝で県チーム県歴代2位のタイムで25位	1・14
成年2部で宮脇宏和が5連覇～フィッシャー杯大山クロスカントリー	1・14
県高校新人バスケット男子は鳥取西が24年ぶりV	1・15
故鬼塚喜八郎氏に関西スポーツ賞特別功労賞	1・16
小倉典子がアメフト米女子プロテスト合格、日本人5人目の快挙	山1・19
成年女子Aは今川恵里加が大回転を制覇～国体スキー県選考会	1・20

都道府県対抗男子駅伝で県チームは37位	1・21
全国高校選抜ハンドボール県予選は男女とも境がV	1・21
中村晃希ら3人が標準を突破～競泳日本選手権トライアル	1・21
八頭のセンバツ初出場が決定、県勢12年ぶり	1・26
鳥取県勢5人が全国へ～中国高校選抜レスリング	1・27
春高バレー県予選、男子は鳥取工が初の5連覇	2・4
鳥取オープンインドアテニスで県関係の5人が初戦突破	2・4
男子は湯川純が初優勝、女子は瀬尾麻世がV8～県柔道選手権	2・4
18歳以下女子の鳥取水球クラブが全国へ～全国JOC水球西日本予選	2・6
境男子が全国切符～全国高校選抜ハンドボール中国予選	2・11
田子康宏が千葉国際クロスカントリー優勝	2・11
鳥取工男子がベスト16入り～西日本フェンシング選手権	2・13
スキー国体県選手団が結団式	2・16
片桐佑がJOC標準を突破～中国室内水泳	2・18
県高体連が2007年スポーツ表彰	2・21
宮脇和宏が5位、4年連続入賞～スキー国体	2・21
山崎一孝が大回転4位～スキー国体	2・22
和田見里美らに特別賞～県体協が2007年度表彰	2・22
スキー国体が閉幕、鳥取は総合14位	2・23
米子市のサッカー場整備計画は財政難で計画縮小か	3・1
大山リーゼンスラローム大会で県勢が5部門を制す	3・3
和田見里美が自転車世界選手権トラック種目の日本代表に	3・5
中国四国学生弓道新人戦で鳥取大男子が初優勝	3・6
布勢運動公園の命名権で県体協とコカ・コーラが調印	山3・6
中国地区柔道選手権で県勢は予選突破ならず	3・10
今川雅大、岸本千幸が大回転で3位と健闘～高松宮杯西日本アルペンスキー	3・12
真田泰希が中国高校新人剣道大会で県勢初の優勝	3・16
全日本室内アーチェリー選手権で安治直人は3連覇を逃す	3・18
八頭男子が中国高校新人剣道で8強	3・18
全国高校選抜バレーで鳥取工、米子松蔭とも初戦で涙	3・21
自転車全国高校選抜で松本世良が2位	3・23
全国高校選抜相撲で鳥取城北が準優勝	3・24
全国高校選抜ボート女子ダブルスカルで米子東6位	3・24
八頭がセンバツ初勝利、宇都宮南に1-0	3・26
JOC水泳・競泳・水球大会で鳥取育英が水球8強	3・29
八頭、ベスト8はならず～センバツ大会	3・30
全国高校選抜弓道女子個人で戸崎泉が準優勝	3・30
全国高校選抜レスリング、遠藤翔太が3位	3・30
全国高校選抜弓道女子団体会で青谷が8強	3・31

飛び込み日本選手権男子シンクロで宮本幸太郎・安永元樹が3位	4・5
日野由季江が4強を逃す～大阪国際バドミントン	4・5
県卓球連盟の会長に武田一彦氏を再任	4・6
飛び込み日本選手権男子板飛び込みで宮本幸太郎が4位	4・6
宮本幸太郎、高飛び込みは3位～飛び込み日本選手権	4・7
上田幸佳が国際相撲ロサンゼルス大会に出場	4・11
県ソフトボール協会の会長に斉木正一氏	4・11
県ゴルフ連盟が県ゴルフ協会に1日付で改称	4・12
ハンドボールで境女子が10連覇～中国高校選手権県予選	4・21
サッカーは米子北が11年ぶり～中国高校選手権県予選	4・22
県自転車連盟の新会長に上村忠史氏	4・24
上田幸佳が国際相撲グランプリ・ロス大会で準優勝	4・25
斎藤勇司がホッケー日本リーグに強化選手で出場	4・26
和田見里美選手に県スポーツ顕彰を授与	4・26
中国高校県予選空手道女子組手で境港総合が初優勝	4・27
中国高校県予選弓道女子で八頭が25年ぶり優勝	4・28
サン・ビレッジ浜田杯フィギュアで斎藤舞が2連覇	5・2
関西女子水球リーグ戦で鳥取クラブが準優勝	5・2
谷口彰選手に特別賞、県体協の表彰式	5・3
全日本実業団アマボクシングで西谷和宏が準優勝	5・6
自転車の和田見里美が北京五輪出場	5・8
フェンシングで有沢知輝、吉川由華が優勝～中国高校選手権	5・11
フェンシングは県勢が男女で優勝～中国高校選手権	5・12
レスリング県協会の松田敏夫氏に中国高体連から功労賞	5・13
中国地区小学生ソフトテニスで県女子チームが11年ぶりの優勝	5・14
全日本アマ自転車女子ポイントで和田見が優勝、松本が3位	5・25
全日本アマ自転車女子3000m追い抜きで和田見が3連覇	5・26
バドミントンは鳥取工、倉吉東が2年ぶり制覇～県高校総体	6・1
テニス男子は米子東が2年ぶり優勝～県高校総体	6・1
空手道組手男子は鳥取西が初優勝～県高校総体	6・1
全日本自転車選手権で森本が5位、和田見は8位	6・2
山陰高校野球で鳥取商は準優勝	6・2
ソフトボールは男女とも米子松蔭が優勝～県高校総体	6・2
ソフトテニス男子で倉吉総合が初優勝～県高校総体	6・2
バスケットボール女子は倉吉北が13連覇～県高校総体	6・3
ハンドボールは男女とも境が優勝～県高校総体	6・3
弓道で男子は鳥取西、女子は倉吉西が連覇～県高校総体	6・3
森口雄貴が世界少年野球大会日本選抜入り	6・4
成年男子形は西小路紀幸が制覇～県空手道選手権	6・4

日本学生陸上個人選手権男子1500mで赤羽竜之が2位	6・7
松浦七実が女子5000mで大会初の2位～日本学生陸上個人選手権	6・8
中国アマゴルフ選手権で小谷一弘が4位、全国切符	6・8
県高校総体サッカーで米子北が4年ぶりV	6・10
日本学生陸上個人選手権男子110m障害で平木敬太が優勝	6・10
2010全中大会の陸上、相撲は鳥取市で開催	6・11
新体操女子で浜本春菜が全種目を制覇～中国高校選手権	6・15
全日本自転車選手権トラック追い抜きで和田見が3連覇	6・15
アーチェリー男子、米子北が15年ぶりV～中国高校選手権	6・16
新体操は県勢が団体にアベック優勝～中国高校総体	6・16
中国高校陸上男子ハンマー投げで長石匡が大会初で優勝	6・21
中国高校陸上男子棒高跳びで県中部勢が1-4位を独占	6・21
バドミントン男子は鳥取水準優勝、女子は倉吉東3位～中国高校選手権	6・22
中国5県水泳で宮本幸太郎が飛び込み3種目制覇	6・24
八頭クラブが全日本社会人ホッケー選手権に出場～中国予選準優勝	6・24
陸上日本選手権男子1500mで田子康宏が2位	6・30
男子バレーボールの山本隆弘が北京五輪代表に選出	7・1
男子シニア高飛び込みで宮本幸太郎が優勝～飛び込み関西選手権	7・1
日本ジュニア・ユース陸上の県実行委が設立総会、運営体制確認	7・2
野嶋将至、武良竜也、中村晃希が全国切符～JOCジュニア夏季水泳	7・8
アメフト米女子プロの小倉典子が契約更新、帰国で自主トレ	山7・11
萩原くらら、山田莉己が全国切符～全中通信陸上県大会	7・13
ボートの8種別で国体出場権～ミニ国体	7・16
米村亮悟が標準突破、国体へ～競泳国体県予選	7・18
鳥取西が3年ぶりの甲子園出場	7・22
乗本志考が県剣道選手権を連覇	7・23
中国高校ジュニアクライミングで中村隆寛が優勝	7・23
成年女子の田中久代・足羽美穂子ペアが3位～西日本ソフトテニス選手権	7・27
フェンシング少年が3年ぶりに男女で出場権～ミニ国体	7・28
水球・鳥取育英が全勝で16度目優勝～中国高校水泳選手権	7・28
バドミントン女子で倉吉東が県勢初の16強～インターハイ	7・30
男子ハンマー投げの長石匡が県勢初の3位入賞～インターハイ	7・31
弓道男子で鳥取西が4位～インターハイ	8・1
上村智志が日本ジュニアの出場権～中国ジュニアゴルフ	8・2
夏の甲子園、鳥取西は初戦で敗れる	8・3
新体操女子で鳥取西が5位に～インターハイ	8・3
レスリング55kg級の遠藤翔太が3位～インターハイ	8・5
フェンシングの山根啓敬が6位～インターハイ	8・6
全日本教職員バドミントン選手権で清水隆志・佐藤伴哉組が優勝	8・7

柔道女子の森綾香が16強入り～インターハイ	8・9
ボート・ダブルスカルで男女とも入賞～インターハイ	8・11
都道府県対抗中学バレーの県選抜メンバーが決定	8・12
全国教職員剣道大会で菊川省吾が初優勝、団体も16強入り	8・13
水球の鳥取育英はベスト8～インターハイ	8・20
軟式野球の三洋電機鳥取が国体本番へ～ミニ国体	8・24
ボクシング成年男子が21年ぶり出場決める～ミニ国体	8・25
体操少年男子が国体出場へ～ミニ国体	8・26
新体操少女も国体切符～ミニ国体	8・27
全国JOC夏季水泳水球女子で鳥取クラブが初の4強で3位	8・31
中国相撲選手権・小学生相撲中国大会で男子団体の全部門を制覇	9・2
北海道マラソン女子で松原由貴子が5位	9・2
大分国体の県選手団392人を発表	9・3
全日本社会人バドミントン選手権で堂本克樹・花本大地組が8強	9・4
全日本学生レスリング選手権で岡太一が8強	9・4
大分国体先陣5競技の激励会開催	9・4
中国地区総合バドミントン選手権で堂本克樹・藤原由衣組が優勝	9・6
中国テニス選手権で小原組、松居組が各初優勝	9・6
中国地区総合バドミントン選手権女子複で藤原由衣・宮崎優花組が優勝	9・7
中国地区総合バドミントン選手権男子単で花本大地が初優勝、堂本克樹が準V	9・8
男子は気高クラブが全国大会へ～全日本9人制バレーボール	9・10
大屋翼がJ1神戸に入団	山9・11
大分国体男子飛び込みで宮本幸太郎は4位	9・15
宮本幸太郎、男子高飛び込みは2位～大分国体	9・17
大分国体の県選手団が結団式	9・20
つま恋カップアーチェリーで松林夏美が準優勝	9・22
前島兄弟が第1回世界ろう者陸上選手権に日本代表で出場	9・22
JOCカップ都道府県対抗中学バレーボール県選抜が結団式	9・28
カヌー成年女子の遠藤絵里子が5位入賞～大分国体	9・29
自転車少年ロードで森下祐司が11位と健闘～大分国体	9・29
レスリング少年男子で遠藤翔太が3位、新体操女子鳥取西5位～大分国体	9・30
カヌーの福本かな子が2年連続の3位～大分国体	10・1
バドミントン成年女子で「わかとり」以来の5位～大分国体	10・1
馬術成年女子トップスコアで山林真由美が3位～大分国体	山10・1
少年男子100mで石原寛之が4位～大分国体	10・4
軟式野球の三洋電機鳥取は2回戦で敗退～大分国体	10・5
弓道少年女子遠的で県選抜チームが優勝～大分国体	10・6
相撲成年団体で県選抜チームが初優勝～大分国体	10・7
柏村亮太が少年男子ハンマー投げで2位～大分国体	10・7

ボート成年男子シングルスカルで浜本裕志が3位入賞～大分国体	10・7
鳥取は天皇杯46位、皇后杯は38位～大分国体	10・8
中国地域自転車競技選手権で岩本晋也が圧勝、女子の松本世良は2冠	10・12
上田幸佳が世界ジュニア女子相撲選手権無差別級の初代女王に	10・13
日本ジュニア・ユース陸上選手権が鳥取市で開幕	10・17
柏村亮太が日本ユース男子ハンマー投げで優勝	10・20
田川諒一がユース男子やり投げで2位	10・20
男子は桜ヶ丘、女子は河原が優勝～県中学駅伝	10・22
陸上ジュニアオリンピック女子走り高跳びで萩原くららが「日本一」	10・26
アーチェリー女子シングルラウンドで川中香緒里が優勝～県高校新人戦	10・27
アディア・バーサンドルジが貴乃花部屋に入門	10・28
サッカーの住田貴彦がJ1の大分に入団が内定	11・2
県高校駅伝は男女とも鳥取育英が優勝	11・3
高校選抜ボート中国地区予選で鳥取商、鳥取東が優勝	11・3
クライミングアジアユース選手権で泉香奈子が6位	11・4
全日本女子相撲選手権無差別級で上田幸佳が3位	11・11
増田恒幸がフィンスイミングアジア選手権で2種目8位	11・13
森田望ペアがアジアジュニアボート選手権で4位	11・14
バドミントン全日本総合選手権で堂本・藤原組がベスト8	11・14
若林春日が空手道世界選手権で銅メダル	11・15
堂本・藤原組が混合ダブルスで3位に～全日本バドミントン選手権	11・16
鳥取育英は男子3位、女子7位～中国高校駅伝	11・17
フェンシング男子で鳥取工が3年ぶり栄冠～中国高校新人戦	11・17
センバツ21世紀枠の県推薦校に鳥取東	11・21
都道府県対抗駅伝の男女チーム代表候補30人を発表	11・24
北京五輪体操日本代表選手団が米子産業体育館で帰国演技会	山11・25
鳥取西高が22年ぶりに新体操全日本選手権に出場	12・4
全日本新体操選手権で鳥取西高は種目別で健闘、4位	12・8
大分国体の選手らの健闘たたえ知事表彰	12・9
中国インドアアーチェリー個人女子で松林夏美が優勝	12・9
箱根駅伝に県関係選手6人がエントリー	12・11
田中裕之が全日本びわ湖クロスカントリー男子5000メートルで優勝	12・16
全日本空手道選手権女子形で、宇佐美里香が銀、若林春日が銅	12・16
サッカーの重成俊弥がF C岐阜に入団	12・18
野上怜が尾車部屋に入門	12・20
アイスホッケー成年男子が32年連続で国体切符～中四国最終予選	12・21
全国高校選抜バドミントン中国予選で井田・石原が県勢初の優勝	12・21
男子・桜ヶ丘は19位、女子・河原は25位～全国中学駅伝	12・22
鳥取育英、男子は26位、女子21位～全国高校駅伝	12・22

全国高校選抜バスケット大会で県勢は男女とも1回戦で敗退	12・24
都道府県対抗中学バレーで男子は決勝トーナメントへ、女子は予選敗退	12・27
倉吉東はノートライで敗退～全国高校ラグビー	12・28
鳥取男子、16強入りはならず～都道府県対抗中学バレー	12・28
全日本ボブスレー選手権で小林竜一組が2冠	12・30
境は初戦で敗退、前年準優勝の藤枝東に屈す～全国高校サッカー	H21・1・3
男子は2回戦で涙、女子は初戦敗退～全国小学生バドミントン選手権	1・5
宮城吏応・田中貴大組が16強入り～全国小学生バドミントン選手権	1・6
県中学・高校総体スキーが開幕	1・7
県勢は8強届かず～全国小学生バドミントン選手権	1・7
ラグビーU-18合同チーム東西対抗に倉吉総合から3人出場	1・8
スケート国体の県選手団は29人	1・9
積極レースで鳥取23位、県歴代2位のタイム～都道府県対抗女子駅伝	1・12
鳥取県勢が4部門制覇～大山リーゼンスラローム	1・13
冬季国体県選手団が結団式	1・13
女子は倉吉北が3連覇～県高校新人バスケット	1・13
小林竜一がボブスレー世界選手権へ出場	1・15
都道府県対抗男子駅伝で鳥取男子は35位	1・19
前田和貴子ら3人が標準突破～競泳日本選手権トライアル	1・19
丸岡航平が初優勝～中国高校新人ボクシング	1・19
岩佐希が県勢決戦制して優勝～中国高校選抜空手道女子形 センバツ、鳥取城北は選出されず	1・19 1・24
県体協が鳥取でナショナルコーチ招きフェンシング講習会	1・25
伊井野慎也が85kg級で3位～中国高校重量挙げ選抜大会	1・26
鳥取育英が3位、全国出場決める～中国高校選抜レスリング	2・1
男子・米子工、女子は米子北が初優勝～春高バレー県大会	2・2
96kg級の安田翔が優勝～中国高校選抜レスリング	2・2
柔道県選手権女子で瀬尾麻世が9連覇	2・2
全中スケートフィギュア女子Bで斎藤舞が6位入賞	2・7
スキー国体県選手団51人を発表	2・7
男子・境港総合、女子・境が全国へ～高校ハンドボール中国予選	2・10
大藤翔太が接戦制して大回転優勝～中国高校スキー	2・10
中国女子駅伝で鳥取育英が6位	2・10
中西真穂が女子ジュニア60kg障害で8位～日本ジュニア大阪室内陸上	2・12
新潟スキー国体県選手団が結団式	2・15
全山陰フィギュア女子ジュニアで斎藤舞が2連覇	2・18
サッカーU-18日本代表候補の住田貴彦がキャンプに初選出	2・19
宮脇宏和が粘って9位～国体スキー距離	2・19

山本隆弘、和田見里美ら7人に特別賞～県体協表彰	2・20
バイアスロン競技銃で鳥取が14年連続の入賞～スキー国体	2・20
鳥取は天皇杯33位、スキー競技は入賞なし～冬季国体	2・21
競泳日本短水路選手権男子自由形1500メートルで米村亮悟が6位入賞	2・22
武良竜也が短水路200メートル平泳ぎで学童日本新	2・23
瀬戸啓太が日本代表でボルダリングW杯出場へ、県勢初	3・3
西日本アルペンスキー選手権男子回転で大藤翔太が優勝	3・10
大藤翔太が2位、山本紋子が3位～中国高校新人スキー	3・14
中国高校新人スキー女子距離で田辺智夏が優勝	3・15
中国高校新人剣道男子団体で八頭が準優勝	3・16
木井さくらが全国少年少女選抜レスリングで3位入賞	3・16
全国高校選抜自転車女子2000メートル追い抜きで鈴木遊が5位	3・24
武良竜也がJOC水泳100メートル平泳ぎで県勢初の優勝	3・30
中村隆寛がクライミングユース選手権で3位、世界切符獲得	3・31
全国中学校選抜ソフトテニスで江府男子が初優勝、女子県選抜が3位	4・1
中四国フィギュアジュニア選手権クラスで鷹取吾一、斎藤舞が優勝	4・1
県バケットボール協会の新会長に藤縄喜和氏	4・1
全国ジュニア選抜中学ソフトテニスで日南女子が準優勝	4・3
坂本・稲田、長谷川・坪倉が16強入り～全国小学生ソフトテニス	4・3
飛び込み日本選手権男子シンクロで宮本幸太郎・安永元樹が2位	4・4
県水泳連盟の新会長に藤縄喜和氏	4・5
飛び込み日本選手権男子板飛び込みで宮本幸太郎は7位	4・5
陸上選抜中・長距離大会で池谷竜が男子1500メートルで6位	4・5
宮本幸太郎、男子高飛び込みは2位～飛び込み日本選手権	4・6
徳岡広太が中国選抜で活躍～セブンズラグビー高校の部	4・12
競泳日本選手権女子50メートル背泳ぎで野嶋史絵が8位	4・19
池田大介が選抜陸上和歌山大会男子10種競技で3位	4・20
JOCレスリング男子ジュニアグレコで岩間奨平が優勝、世界切符	4・28
織田記念陸上男子1500メートルで田子康宏が2位	4・30
都道府県対抗剣道、県選抜は2回戦で敗退	4・30
サン・ビレッジ杯フィギュアで斎藤舞が優勝	5・1
高校野球春季県大会は八頭が初優勝	5・4
全日本実業団アマボクシングで曾田浩司が準優勝	5・6
安田陽一が水球ユニバ大会日本代表入り	5・8
国際グランプリ陸上大阪大会男子1500メートルで田子康宏が4位	5・10
中国高校選手権フェンシングで田中宏和が2冠	5・10
中国高校選手権レスリング団体で鳥取育英3位	5・10
フェンシング女子団体で鳥取工が初優勝～中国高校選手権	5・11
県自転車選手権ロードで石井博康が初優勝、インターハイへ	5・11

アーチェリー世界ユース選考会で川中香緒里が優勝、代表入り	5・17
男子10種競技で雁津が初優勝、男子200 <sup>メートル</sup> で笹鹿が優勝～陸上中四国インカレ	5・18
県空手道選手権成年女子形で宇佐美里香が優勝、中学男子形は松村嶺吾	5・19
中尾翔が自転車2種目を制覇～県高校総体	5・24
高校相撲金沢大会で鳥取城北が初優勝	5・25
中尾翔が自転車個人4冠を達成～県高校総体	5・25
全日本軽量級ボート女子ダブルスカルで竹崎希が3位	5・26
第1回県障害者スポーツ大会を開催、全国大会予選を兼ね	5・27
ソフトテニス男子で米子松蔭が20年ぶり優勝～県高校総体	5・31
テニス男子は米子北斗が19年ぶりの栄冠～県高校総体	5・31
フェンシング男子は鳥取工勢が個人タイトルを独占～県高校総体	5・31
卓球男子で米子東が38年ぶり優勝、女子は鳥取敬愛11年連続～県高校総体	6・1
柏村亮太が投てき3冠～県高校総体	6・2
弓道団体男子で米子工が20年ぶり、女子は鳥取西～県高校総体	6・2
ハンドボール女子は境が12連覇～県高校総体	6・2
日本陸連陸上部長らがジュニアに走りの技術指導	6・7
自転車全日本アマチュア選手権トラックで森本朱美が2位	6・7
布勢陸上競技場で福島千尋が女子100 <sup>メートル</sup> で日本新記録	6・8
自転車全日本選手権女子追い抜きで和田見里美がV4	6・8
県高校総体サッカーは米子北が連覇	6・8
自転車女子個人追い抜きで鈴木遊が優勝～中国高校選手権	6・14
日本学生陸上個人選手権女子5000 <sup>メートル</sup> で高力香織が優勝	6・14
西沢真徳が男子110 <sup>メートル</sup> 障害で優勝～日本学生陸上個人選手権	6・16
剣道男子で八頭が県勢50年ぶり決勝で準優勝～中国高校選手権	6・16
柏村亮太が大会新でハンマー投げ優勝～中国高校陸上	6・20
アーチェリー女子団体で米子南が5年ぶり優勝～中国高校選手権	6・22
柏村亮太が投てき3冠～中国高校陸上	6・22
野嶋将至が男子50 <sup>メートル</sup> 自由形で中学中国新～中国5県水泳	6・23
ボクシングの足塚友哉が初の王座～中国高校選手権	6・23
男子10種競技で池田大介が優勝、世界陸上代表に～陸上日本選手権	6・27
女子走り幅跳びの湊つばさが2年連続で入賞～陸上日本選手権	6・29
自転車全日本選手権ロードで森本朱美が2位	6・30
鳥取打吹クラブが全国切符～全日本ソフトボール中国予選	6・30
都田輝夏がカヌー国際大会の日本代表に	山7・10
ユニバーシアード女子ハーフマラソンで津崎紀久代が銀メダル	7・12
西沢真徳が西日本学生陸上対校選手権110 <sup>メートル</sup> 障害で大会新優勝	7・13
中国高校クライミングで長谷川諒が優勝	7・14
国体の卓球県代表が決まる	7・14
アーチェリー世界ユース最終選考会で優勝の川中香緒里を県教育長表彰	山7・17

国体のバドミントン県代表が決まる	7・22
中国高校ソフトテニス選手権で米子松蔭男子が3位、女子はベスト8	7・24
空手道女子形で宇佐美里香、岩佐希が優勝～ミニ国体	7・27
上田幸佳が無差別級でV3～西日本選抜女子相撲	7・27
鳥取城北が初の甲子園～高校野球鳥取大会	7・29
バスケットボール女子で倉吉北が4年ぶり初戦突破～インターハイ	7・30
クライミングのアジアユース選手権で山本貴範が9位	7・31
ハンマー投げの柏村亮太が県勢初の優勝～インターハイ	8・1
弓道女子団体で鳥取西が3位～インターハイ	8・1
サッカー、米子北がV候補の水戸商を撃破～インターハイ	8・3
サッカー、米子北が県勢初の8強～インターハイ	8・5
ボート男子シングルスカルで池口開が6位入賞～インターハイ	8・5
アーチェリー女子個人で松本ゆりあ3位～インターハイ	8・6
アーチェリー女子団体で米子南が初優勝～インターハイ	8・7
サッカー、米子北が初の4強～インターハイ	8・7
サッカー、米子北が決勝進出、山陰勢初の快挙～インターハイ	8・8
サッカー、米子北が準優勝、県サッカーに新たな歴史～インターハイ	8・9
男子サーブルで田中宏和が5位～インターハイ	8・11
鳥取城北は初陣飾れず～高校野球	8・15
自転車アジア選手権で和田見里美が準優勝	8・16
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が準優勝	8・16
都道府県対抗自転車女子個人ロードで鈴木遊が7位	8・18
全日本学生弓道選手権女子個人で中江明美が優勝	8・18
全中ソフトテニスで江府男子が「銅」	8・20
全国高専大会卓球で米子高専が33年ぶりの優勝	8・26
JOC夏季水泳飛び込みで安田竜大が初優勝	8・27
新潟国体水泳県選手団19人を発表	8・28
全日本大学対抗自転車ポイントレースで和田見里美が初優勝	8・29
和田見里美が2冠～全日本大学対抗自転車	8・30
中国相撲選手権で県勢が団体全制覇	8・31
JOC夏季水泳50m自由形で野嶋将至が6位入賞	8・31
高校総体アーチェリー優勝の米子南を県教育長表彰	9・1
新潟国体水泳・飛び込み県選手団の激励会	9・1
新潟国体の県選手団293人を発表	9・5
日本学生対校陸上男子やり投げで高力裕也が6位	9・5
新潟国体県選手団が結団式	9・10
成年男子板飛び込みで安永元樹が4位入賞～新潟国体	9・13
全国小学生陸上女子400mリレーで米子陸上クラブが3位	山9・15
全日本学生レスリング・グレコローマンで岡太一が優勝	9・16

全日本ユースU-18サッカー選手権で米子北高が8強	9・24
アーチェリー少女個人で川中香緒里が県勢24年ぶり優勝～新潟国体	9・28
高校野球秋季県大会で倉吉東が10年ぶり優勝	9・28
相撲成年団体の県選抜がV2～新潟国体	9・30
弓道成年女子遠的で県選抜が3位～新潟国体	9・30
弓道成年女子、近的は2位、弓道女子総合で皇后杯2位～新潟国体	10・1
アジア空手道選手権女子個人形で宇佐美里香が優勝	10・1
全日本都道府県少年剣道大会で県チームが健闘、8強	10・1
全国障害者スポーツ大会県選手団が結団式	10・1
カヌー成年女子の遠藤絵里子が6年連続の入賞～新潟国体	10・3
少年男子ハンマー投げで柏村亮太が日本新で優勝～新潟国体	10・4
空手道成年女子形で宇佐美里香が優勝～新潟国体	10・4
少年女子共通走り高跳びで中学生の萩原くららが2位～新潟国体	10・5
110m障害で西沢真徳が県勢初の優勝～新潟国体	10・6
上田幸佳が無差別級準優勝～全日本女子相撲選手権	10・6
ボルダリングで成年男子と少年女子が入賞～新潟国体	10・6
天皇杯は16年ぶりの最下位～新潟国体	10・7
男子やり投げで田川諒が2連覇～中国高校新人陸上	10・11
西日本女子ホッケーリーグで鳥取クラブが初優勝	10・12
女子やり投げの朝倉知美が優勝～中国高校新人陸上	10・12
全日本自転車トラックレース女子個人追い抜きで和田見が4連覇	10・18
全日本新体操選手権鳥取西高がリボン4位	10・19
全日本自転車トラックレース女子ポイントで森本朱美が優勝	10・19
男子は気高、女子は東伯がそれぞれ初優勝～県中学駅伝	10・21
陸上ジュニア五輪女子走り高跳びで萩原くららが3位	10・24
全日本アーチェリー選手権で川中香緒里が13位	10・26
JOC水球中国地域予選で鳥取育英高が2連覇	10・27
山本理香がアジアユースバドミントン選手権に出場	10・28
増田恒幸がアジア室内競技大会フィンスイミングの日本代表で出場	10・29
鳥取でスイムフェスティバル、トップ選手の泳ぎに触れる	11・1
カヤックペアで山田・遠藤が2位～西日本高校カヌースプリント新人戦	11・1
男女とも鳥取育英が優勝～県高校駅伝	11・2
県勢が全種目で全国大会出場～全国高校選抜ボート中国予選	11・2
境が執念の4連覇、高校総体準優勝の米子北を破る～県高校サッカー	山11・2
都田輝夏がジュニア日本代表候補に～カヌースラローム	11・3
つま恋杯アーチェリー女子ジュニアで川中香緒里が県勢初の優勝	11・10
県高校校新人バドミントン女子団体の鳥取敬愛が初優勝	11・14
全国高校選抜フェンシング中国予選で鳥取工男子が準優勝	11・15
鳥取で日本陸連中学生陸上教室を開催	11・17

中央中の3選手がホッケーU-16の日本代表に	11・18
山陰地区ライフル射撃で県勢が7部門で優勝	11・21
センバツ21世紀枠に鳥取育英を推薦	11・21
倉吉総合が花園切符～高校ラグビー県予選	11・23
都道府県対抗男子駅伝と女子駅伝の県チーム代表候補を発表	11・24
近県硬式卓球で鳥取敬愛高が女子団体優勝	11・26
日本バドミントンジュニアグランプリ大会、県選抜は予選突破ならず	11・29
中国高校新人相撲で鳥取城北が全部門を制覇	12・1
陸上・池田大介とホッケー・佐藤雅子が東アジア大会に出場	12・3
西村美咲と埜田光理が国際ジュニアソフトテニスの日本代表入り	12・6
川中香緒里が1点差の2位に～中国インドアアーチェリー選手権	12・8
箱根駅伝に県関係の3選手がエントリー	12・11
10種競技の池田大介が「銀」～東アジア大会	12・12
全日本空手道選手権女子形で宇佐美里香が圧勝	12・15
びわ湖クロスカントリーで田中裕之が優勝、3部の女子中学も飯田双葉がV	12・15
全国中学駅伝で男子気高は19位、女子の東伯は40位	12・20
鳥取育英は女子が26位、男子は39位～全国高校駅伝	12・21
都道府県対抗中学バレーボール大会県代表の壮行会	12・21
西村美咲、埜田光理はともに3位～国際ジュニアソフトテニス	12・22
全日本ボブスレー2人乗りで小林竜一組が連覇	12・27
小林組、4人乗りも制す～全日本ボブスレー	12・28
全国高校選抜バドミントン中国大会で井田詩織が優勝	12・28
全国高校ラグビー、倉吉総合は初陣飾れず	12・28
中四国九州高校新人ホッケーで八頭が男女とも準優勝	12・29
中国中学インドアソフトテニスで江府、日南が準優勝	12・30
全国高校サッカーで境が3大会ぶりに初戦突破	H22・1・1
全日本実業団対抗駅伝に県出身の3選手が出場、補欠に4人	1・1
全国高校サッカー、境が16強	1・3
全日本実業団駅伝で岡本直己が5区の区間賞	1・3
境、8強はならず～全国高校サッカー	1・4
スケート国体の県選手団は21人	1・8
西日本高校弓道選手権で倉吉西女子が3位	1・8
全国高校選抜剣道県予選で女子は鳥取西が初優勝	1・10
スケート国体県選手団が結団式	1・11
県高校新人バスケットで女子は鳥取商が初優勝	1・12
鳥取城北高相撲部が日本武道協議会から2009年度武道優良団体に	1・13
都道府県対抗女子駅伝、県チームは39位	1・18
中国高校選抜ソフトテニスで米子松蔭男子が準優勝、全国へ	1・19

中国高校空手道選抜大会女子組手で米子北が4強入り	1・24
小林竜一組などボブスレー2人乗り男女で五輪出場枠獲得	1・24
都道府県対抗男子駅伝、県チームは42位	1・25
中国高校空手道女子形で岩佐希がV2	1・25
ボブスレーの小林竜一が2大会連続で五輪出場	1・26
谷口彰がパラリンピック、アルペンスキー日本代表に	1・26
中国高校スキー男子回転で大藤翔太が優勝	1・28
中国高校選抜レスリングで鳥取育英が4年ぶりに優勝	1・31
全中スケート、フィギュアで斎藤舞が6位入賞	2・2
冬季五輪ボブスレー出場の小林竜一選手に県体協などが激励金	2・3
女子は鳥取東が初、男子は鳥取商が7年ぶり～春高バレー県大会	2・9
県柔道選手権女子の瀬尾麻世が10連覇	2・10
西日本フェンシングカデ男子で山根一貴が準優勝	2・10
中央競馬会の角田晃一騎手が引退、調教師へ	2・11
スキー国体県選手団は44人	2・13
中国中学スキー男子大回転で山本悠司が優勝	2・18
ボブスレーの小林組は21位～バンクーバー冬季五輪	2・23
スキー国体県選手団が結団式	2・23
倉敷市長杯少年少女レスリングで県勢の6人が3位入賞	2・23
鳥取陸上競技協会の新会長に横山隆義氏	2・25
武良竜也がジャパンオープンの標準突破～中国室内水泳	2・27
日本短水路水泳男子自由形1500mで米村亮悟が4位	2・28
距離リレーで成年男子が健闘の18位～国体スキー	3・1
県高体連が本年度の連盟表彰団体、個人を発表	3・2
宇佐美里香、小林竜一ら4人に特別賞～県体協が表彰	3・3
スケートヒロシマフィギュア選手権で斎藤舞が3位	3・3
溝口剣道教室が全日本剣道連盟の少年剣道教育奨励賞を受賞	3・3
バイアスロン日本選手権で渡部和幸が11位、中野敏寛が12位	3・4
県体協が表彰式、108人28団体晴れ晴れ	3・7
和田見里美がアジア自転車選手権トラック日本代表に	3・11
全国高校選抜アルペン大会に県内の3選手が出場	3・13
サッカーU-18JFAメンバーに昌子源が選出	3・18
バンクーバー冬季パラリンピック、谷口彰は11位	3・18
アーチェリーアジアグランプリで川中香織里が11位	3・19
全国高校選抜ボートシングルスカルで池口開が3位	3・21
川中香緒里がアーチェリーアジアグランプリ団体で「銅」	3・21
谷口彰が男子大回転座位で18位～バンクーバーパラリンピック	3・21
全国高校選抜バレー、鳥取東女子が初勝利	3・22
全国高校選抜自転車女子追い抜きで神庭睦実が6位	3・25

全中ソフトテニス女子で県選抜が初の日本一に	3・29
全国高校選抜バドミントン女子で井田詩織が3位	3・29
JOC春季水泳で武良竜也が出場全種目で入賞	3・30
全国高校選抜新体操女子で鳥取西がノーミスの2位	3・30
中四国フィギュア選手権男子ジュニアで鷹取吾一が2位	3・31
瑞浪・土岐市長杯中学ソフトテニスで県選抜男子が優勝、女子は4位	4・2
全国小学生ソフトテニスで下前・河本、木村・坪倉が16強	4・2
全国中学選抜ボートで古田直輝が11位	4・2
中国高校レスリング県予選、団体は鳥取育英、個人も5階級制す	4・11
カヌー全日本スラロームで都田輝夏が10位	4・13
県ラグビーフットボール協会の会長に河本義永氏	4・14
アジア自転車選手権で和田見里美が5位	4・15
全日本競歩輪島大会で井伊拓哉が5位	4・18
昌子源がサッカーU-19日本代表候補に	4・24
都道府県対抗剣道、鳥取は初戦で敗退	4・30
織田記念陸上男子5000 <sup>㍉</sup> で岡本直己が3位	5・1
日本ジュニア選抜陸上男子5000 <sup>㍉</sup> 競歩で藤田和麻が優勝	5・3
全日本ノルディック・ウオーク連盟鳥取県支部が発足	5・3
全国高校選抜ヨット選手権SR級で平岡拓洋が4位	5・5
朝日レガッタ高校女子ダブルスカルで清水保菜美・松本愛理組が優勝	5・5
全日本実業団アマチュアボクシングで丸岡航平と広沢倫明が優勝	5・7
中国カヌーレガッタで県勢が7種目を制す	5・7
中国高校レスリング選手権で鳥取育英が優勝	5・9
国際グランプリ陸上大阪男子1500 <sup>㍉</sup> で田子康宏が6位	5・9
増田恒幸がフィンスイミング日本選手権で初優勝、アジア競技会の代表に	5・12
川中香緒里が世界学生アーチェリー選手権の日本代表に	5・18
遠藤絵里子がカヌー成年女子スラロームの国体切符～ミニ国体	5・24
県自転車選手権トラック競技で福井敬司が4種目を制覇	5・26
弓道女子団体で八頭が27年ぶりの優勝～県高校総体	6・1
全日本アマ・JOC自転車追い抜きで鈴木遊が2位	6・1
サッカー女子で鳥取西が初の栄冠～県高校総体	6・1
西日本学生アーチェリーで川中香緒里が2位	6・2
陸上日本選手権男子110 <sup>㍉</sup> 障害で西沢真徳が6位入賞	6・6
陸上日本選手権女子走り幅跳びで湊つばさが5位、3年連続入賞	6・8
中国高校ボート選手権で米子東が初優勝	6・8
少年相撲金沢大会で木崎伸之助が初優勝	6・9
中国中学ボートシングルスカルで古田直輝が優勝	6・11
中国高校選手権柔道女子団体で八頭が5位、県勢4年ぶり入賞	6・13
西日本選抜女子相撲で上田幸佳が2冠、県内初開催	6・14

中国高校選手権ホッケーで八頭男子が2位、高校総体へ	6・14
県サッカー協会の新会長に広江正氏	6・16
ホクレン陸上中長距離男子1万で丸健一が3位	6・18
都田輝夏がカヌースラロームジュニア世界選手権に出場	山6・18
全日本学生陸上で池谷竜、高力裕也が2位	6・19
米子で弓道研修会、指導法など学ぶ	6・23
100mの元日本記録保持者が陸上教室	6・25
琴浦で空手道の強化練習合宿、元世界チャンピオンらが指導	6・25
西日本実業団相撲選手権で鳥取県体協は3位	6・28
飛び込み関西選手権男子高飛び込みで宮本幸太郎が優勝	7・1
川中香緒里がアーチェリーアジア大会の日本代表入り	7・5
西日本学生対校陸上男子5000mで田中裕之が優勝	7・6
山中健嗣が全日本社会人レスリング選手権で3位	7・7
スポーツ力向上へ鳥取大学、県教委、県体協が協定	7・16
全日本都道府県対抗女子剣道大会、鳥取は初戦敗退	7・18
ボート7種目、カヌー4種目で国体切符～ミニ国体	7・20
八頭が7年ぶりに甲子園～高校野球	7・26
弓道男子個人で沢山洸也が3位入賞～沖縄インターハイ	7・31
ホッケー男子で八頭は8強逃す～沖縄インターハイ	8・1
元五輪選手らが倉吉でソフトボールの指導	8・1
自転車男子スプリントで佐伯亮輔が8位入賞～沖縄インターハイ	8・1
ボウリング鳥取少女が3年連続国体へ～ミニ国体	8・3
サッカー・米子北が8強、相撲・木崎信志が3位～沖縄インターハイ	8・4
相撲団体で鳥取城北が県勢初の優勝～沖縄インターハイ	8・5
サッカー・米子北は4強逃す～沖縄インターハイ	8・6
全国小学生カヌー大会で倉吉の2人が日本一	8・6
新体操女子で鳥取西が6位入賞～沖縄インターハイ	8・10
ボートの3種目で入賞～沖縄インターハイ	8・11
八頭は初戦で涙～高校野球	8・13
全国中学校体育大会が鳥取市で開幕	8・19
相撲団体で鳥取西が5位入賞～全国中学校体育大会	8・20
水球鳥取育英、4強はならず～沖縄インターハイ	8・20
男子高飛び込みで前谷健佑が4位入賞～沖縄インターハイ	8・21
アーチェリー成年女子が6年ぶりに国体へ～ミニ国体	8・23
都道府県対抗自転車ロードで村出真一朗が県勢初の優勝	8・23
女子高飛び込みで宇田恵理子が2位～全国中学校体育大会	8・24
中国5県対抗陸上女子400m障害で谷村美穂が優勝	8・25
米子北高の谷尾昂也、昌子源がJリーグへ	8・28
岡太一が全日本学生レスリングで連覇	8・28

国体水泳競技の県選手団32人を発表	8・28
全国夏季JOC水泳飛び込みで清水日向が2位	8・28
岡太一がフリーも制して2冠～全日本学生レスリング	8・30
千葉国体水泳競技の県選手団の激励会	9・1
丸亀近県ソフトテニス大会で原田公夫・森本勲組が初優勝	9・2
中四国学生剣道で鳥取大が準優勝	9・3
千葉国体県選手団333人を発表	9・4
全日本女子相撲郡上大会で上田幸佳が初代女王に	9・6
インカレ男子板飛び込みで安永元樹5位、女子高飛び込み篠田亮子7位	9・7
W杯アーチェリー女子団体で川中香緒里が6位	9・7
中国地区アーチェリー選手権で安治直人が優勝	9・7
千葉国体県選手団が結団式	9・8
全日本バドミントン選手権女子単で宮崎優花がベスト8	9・10
少年男子高飛び込みで前谷健佑が2位～千葉国体	9・12
成年男子高飛び込みで宮本幸太郎が2位～千葉国体	9・14
日本学生対校陸上男子砲丸で黒松直人が9位	9・14
水球少年男子で鳥取育英が3位～千葉国体	9・18
ゴルフの成年男子、女子ともに初入賞～千葉国体	9・24
一流選手から「夢」学ぶ、鳥取市がJFAと事業委託契約	9・25
高校野球秋季県大会で鳥取育英が初優勝	9・27
世界学生アーチェリー選手権で川中香緒里が16強入り	9・28
自転車少年1000 <sup>㍓</sup> で八田憲が7位入賞～千葉国体	9・28
相撲少年団体で鳥取城北が3年連続の5位～千葉国体	9・28
バスケット少年男子で鳥取が25年ぶりの5位入賞～千葉国体	9・29
相撲成年団体が3連勝を逃す～千葉国体	9・29
ボートの4種目で入賞果たす～千葉国体	9・30
自転車少年スプリントで佐伯亮輔が4位入賞～千葉国体	10・1
馬術成年女子で山林真由美が8位入賞～千葉国体	10・1
レスリング少年フリーで安田翔が準優勝～千葉国体	10・3
空手道少女形で岩佐希が4位入賞～千葉国体	10・3
空手道成年女子形で宇佐美里香が連覇～千葉国体	10・4
バドミントン成年女子が県勢過去最高の4位～千葉国体	10・5
少年男子3000 <sup>㍓</sup> で藤原匠平が3位～千葉国体	10・6
鳥取は天皇杯46位、最下位を脱す～千葉国体	10・6
女子走り幅跳びで藤井麗、女子砲丸で岡田悠が優勝～中国高校新人陸上	10・11
全国身障者スポーツ大会の県選手団が結団式	10・14
全日本大学グレコローマン選手権で岡太一が初優勝	10・16
世界相撲、世界ジュニア相撲で木崎信志、上田幸佳が優勝	10・19
ジュニア五輪陸上男子110 <sup>㍓</sup> 障害で加藤研三が優勝	10・23

ジュニア五輪陸上女子1500mで山本亜利沙が6位入賞	10・24
全日本ターゲットアーチェリー選手権で安治5位、川中9位	10・27
都道府県対抗アマゴルフ選手権で鳥取は24位タイ	10・28
全国高校サッカー県大会は米子北が5年ぶりに優勝	11・1
空手道世界選手権女子形で宇佐美里香が「銅」	11・2
全日本ジュニア新体操選手権で鳥取大府中が18位に	11・2
中国マスターズ駅伝で鳥取が男女とも優勝	11・3
世界学生レスリングで岡太一が5位	11・3
全日本剣道選手権で乗本志考が8強、県勢5年ぶりの快挙	11・4
西日本カヌースプリント少年女子カヤック4で倉吉総合が優勝	11・4
都道府県対抗ボウリング選手権で加藤幸雄が初優勝	11・7
県高校新人レスリングは倉吉総合が17年ぶりの優勝	11・7
県高校卓球新人戦で米子高専が初優勝	11・10
全国高校選抜ボート中国予選で県勢の3クルーが優勝	11・10
フィンスイミング短水路日本選手権で増田恒幸が優勝	11・11
広州アジア大会に宇佐美里香と川中香緒里が出場	11・12
全日本大学レスリング選手権で岡太一が学生4冠達成	11・14
大山町がアマ公式戦サッカー場整備計画を示す	山11・18
広州アジアパラ大会の陸上日本代表が鳥取で合宿	11・19
中国高校新人弓道で湯谷知大が優勝	11・21
全国高校ラグビー県予選、倉吉総合が2年連続で花園へ	11・22
都道府県対抗駅伝の県代表候補31人を発表	11・24
広州アジア大会空手道女子形で宇佐美里香が優勝	11・25
全日本なぎなた選手権で鳥飼明子がベスト16入り	12・6
レスリングの安田翔が日韓交流、北米遠征のメンバー入り	12・7
倉吉出身の女子プロゴルファー永田あおい選手の後援会が発足	12・8
アイスホッケー成年男子が2年ぶりの国体出場決める	12・12
全日本空手道選手権で宇佐美里香が2連覇	12・14
全日本びわ湖クロスカントリーで田中裕之が2位	12・14
全国中学駅伝で河北は30位、箕蚊屋31位	12・20
競技関係者が国体の反省会、30位台定着へ協議	12・20
ガントルガが大相撲の間垣部屋入り	12・21
防府読売マラソンで曾禰綾乃が3位	12・21
全日本レスリング選手権で岡太一が初優勝	12・22
全国高校選抜バスケットで倉吉北が7年ぶりに初戦突破	12・24
鳥取育英、男子は33位、女子34位～全国高校駅伝	12・27
米子北の初勝利ならず～全国高校サッカー	H23・1・1
全日本実業団駅伝に県関係の5人がエントリー	1・1

女子鳥取東は接戦及ばず、男子鳥取工も初戦敗退～全日本高校バレー	1・6
県高校総体スキー大回転は青砥童心と下村彩恵が優勝	1・7
回転は秋山竜輝、下村彩恵が優勝～県高校総体スキー	1・8
男子米子松蔭2連覇、女子は鳥取城北が初～全国高校選抜剣道県予選	1・9
アイスホッケー・スケート国体県選手団は36人	1・14
都道府県対抗女子駅伝、鳥取は40位	1・17
大回転成年男子は吉村真徳が2年ぶりV～国体スキー県選考会	1・17
スケート国体県選手団が結団式	1・18
ソフトテニス全日本高校選抜中国予選で米子松蔭が準優勝、初の全国へ	1・18
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は36位	1・24
中国高校空手道女子団体組手で米子北が3位、全国へ	1・24
中国高校重量挙げ105kg超級で山本峻平が優勝	1・24
県選抜は全国逃がす～女子フットサル中国地域大会	1・26
中国中学スキー女子クラシカルで佐伯美幸が初優勝	1・26
中国中学スキーで佐伯美幸が距離2冠	1・27
中国高校スキー大回転男子で青砥童心が初優勝	1・27
中国高校スキー男子回転で戸田ひかりが初優勝	1・28
スキー国体県選手団は43人	1・29
スケート国体フィギュア成年男子の鷹取吾一、竹田津彰太がフリー進出	1・29
中国高校選抜レスリングで倉吉総合が準優勝、12年ぶり全国へ	1・30
国体スケート成年男子フィギュアで鳥取は13位	1・30
中国高校選抜レスリングで宮近由が優勝、3人が全国へ	1・31
スキー国体県選手団が結団式	2・3
倉吉北女子が全国切符、全国高校選抜卓球中国予選でベスト4	2・6
日本ジュニア陸上大阪大会で加藤研三が中学男子60m障害4位	2・6
中学女子800mで山本亜利沙が3位～日本ジュニア陸上大阪大会	2・7
全国高校スキー女子回転で下村彩恵が12位	2・10
距離成年男子で宮脇宏和が6位入賞～スキー国体	2・15
全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が4年ぶり3度目の優勝	2・15
成年男子距離リレーは18位、天皇杯得点33位～スキー国体	2・16
アテネ・スペシャルオリンピックに米子の手島阿友美さんが出場	2・20
鳥取東女子が準優勝、男子鳥取工は3位～中国高校新人バレーボール	2・21
近県少年少女レスリングで中江勇太、伊勢珠維が準優勝	2・22
宇佐美里香、上田幸佳らに特別賞、県体協が表彰	2・26
アーチェリー全日本室内選手権で安治直人3位、川中香緒里9位	3・1
瀬戸啓太がボルダリングW杯の出場権	3・2
西日本アルペンスキー大回転で浜田空が3位	3・8
県体協の表彰式、138人21団体をたたえる	3・8
西日本アルペンスキー男子回転で今川提二郎が3位	3・9

西日本アルペンスキー男子回転で小谷峻慈が2位	3・10
中国高校新人スキー男子回転で小谷峻慈が優勝	3・18
スキー国体入賞の宮脇宏和選手を知事表彰	3・18
中国高校新人スキー男女の回転で今川提二郎、吉儀美波が優勝	3・19
中国高校新人剣道男子団体が八頭が準優勝	3・21
戸田ひかりが男子大回転で2位～大山カップアルペンスキー	3・28
鳥取県体協の新会長に油野利博氏	3・31
飛び込み国際大会代表選考会男子高飛び込みで安永元樹が3位	4・4
レスリングジュニアクイーンズカップで木井たからが3位	4・6
中四国ショートトラックスケート3000メートルで厨子龍太郎が3位	4・6
鳥取県ゴルフ協会の新会長に安住庸雄氏	4・7
カヌースラロームジャパンカップで遠藤絵里子が6位	4・12
カヌー全日本スラロームで都田輝夏が10位	4・12
鳥取県ラグビーフットボール協会の新会長に長見奠文氏	4・13
フェンシング男子は鳥取工が10連覇～中国高校県予選	4・17
空手道の団体は米子北が独占～中国高校県予選	4・24
柔道女子は八頭が7連覇～中国高校県予選	4・24
弓道男子は八頭が31年ぶりに優勝～中国高校県予選	4・25
ソフトボール男子、倉吉東が16年ぶり～中国高校県予選	4・25
JOCレスリングジュニア選手権で前田裕也が優勝、日本代表に 岡太一が世界選手権代表入り	4・26 5・1
OHK杯フィギュア女子ジュニアで山路幸奈が3位	5・2
全国高校選抜ヨットで砂原香菜栄・西尾知美ペアが3位	5・7
サン・ビレッジ浜田杯フィギュアで斎藤舞が2位	5・7
中国高校ハンドボール選手権で境港総合が3位	5・9
安治直人と川中香緒里が代表入り～アーチェリー世界選手権選考会	5・11
増田恒幸がフィンスイミング世界選手権に出場	5・14
中国実業団陸上で県勢の3人が優勝	5・19
川中香緒里が優勝、ユニバーシアード代表に～アーチェリー選考会	5・22
県高校総体自転車で佐伯亮輔が個人4冠	5・23
ハンドボールは男女とも境が優勝～県高校総体	5・31
弓道団体が倉吉西が男女優勝～県高校総体	5・31
全日本アマ・JOC自転車選手権で佐伯亮輔が2位	5・31
高校相撲金沢大会で鳥取城北が2度目の王座	5・31
陸上で鳥取城北男女が総合で初優勝～県高校総体	6・1
サッカーは米子北が4連覇～県高校総体	6・6
軟式野球、米子工が26年ぶりに優勝～県高校総体	6・6
陸上日本選手権男子ハンマー投げで赤穂弘樹が県新の4位	6・12
中国高校選手権自転車男子スプリントで佐伯亮輔が優勝	6・14

JOC全日本ジュニアボートで富田千愛が9位	6・15
ハンマーで広瀬悠次、棒高跳びで福井広葉、女子1500mで前川祐紀優勝～中国高校	6・18
厨子遥が女子7種競技で優勝～中国高校選手権	6・20
日本学生個人陸上選手権ハンマー投げで赤穂弘樹が優勝	6・21
少年男子と成年女子が山岳の国体切符～ミニ国体	6・21
布勢スプリント2001に合わせ小学生対象に陸上教室	6・26
遠藤絵里子がカヌースラロームジャパンカップで優勝	6・28
桐谷、小谷、原田が県代表に～ゴルフ国体選考会	7・2
今治少年レスリング選手権で井勢珠維が優勝	7・6
アジアユースバドミントン選手権で桜本絢子が複8強入り	7・8
桜本絢子組が準決勝へ～アジアユースバドミントン選手権	7・9
森山大成、松尾直樹が走り幅で標準突破～全中通信陸上県大会	7・10
桜本組は準決勝で敗退～アジアユースバドミントン選手権	7・10
茅原雅人、宮本健太郎が標準突破～全中通信陸上県大会	7・12
アーチェリー世界選手権、川中香緒里、安治直人ともに上位ならず	7・16
スペシャルオリンピック水泳で手島阿友美さんが銀	7・16
都道府県対抗女子剣道、鳥取は初戦敗退	7・17
新体操少女など7種目で国体出場権～ミニ国体	7・23
鳥取商が7年ぶりの甲子園～高校野球県大会	7・25
清水日向、三上紗也可が優勝～JOC夏季飛び込み中国予選	7・26
日本体育協会の作文コンクールで牧はるかさんが最優秀賞	7・26
若林龍、山根愛が全国切符～中国ジュニアテニス選手権	7・27
平尾優衣が2冠、全国切符～中国高校水泳	7・28
佐々木耕大が高校横綱に～インターハイ	7・31
バレーボール男子、鳥取工は16強逃がす～インターハイ	7・31
相撲団体で鳥取城北がV2～インターハイ	8・1
フェンシング男子で浦林勇太が5位入賞～インターハイ	8・2
全国高校軟式野球中国大会で県勢が30年ぶり全国大会決める	8・2
中央男子が準優勝、全国大会へ～中国中学生ホッケー	8・2
中国中学選手権相撲団体で鳥取西が2連覇	8・5
馬術の13種目で国体出場権～ミニ国体	8・5
県体協が国体ユニホームを21年ぶりに更新	山8・6
弓道女子団体で倉吉西が4位～インターハイ	8・8
山陰少年ソフトテニス選手権で県勢が全部門に優勝	8・9
ボート女子ダブルスカルで鶴田・安井ペアが5位入賞～インターハイ	8・10
鳥取商の初勝利はならず～高校野球全国大会	8・10
自転車チームスプリントで倉吉西が5位、県勢初の入賞～インターハイ	8・11
福馬つばさが全国少年少女カヌー大会で2種目を制覇	山8・11
選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が7度目の優勝	8・16

バドミントンの米子北、鳥取敬愛はベスト16ならず～インターハイ	8・17
水球、鳥取育英が2年連続で8強進出～インターハイ	8・19
ソフトボール少女、ホッケー少女が国体切符～ミニ国体	8・21
アーチェリー成年男子、同少女が国体切符～ミニ国体	8・22
弓道成年男子、ライフル武田幸子が国体切符～ミニ国体	8・22
全国少年少女カヌー大会で福馬つばさが初出場で2冠	読8・23
武良竜也が100 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで7位、県勢初の入賞～全中水泳	8・24
清水日向が全国JOC水泳男子飛び込みで初優勝	8・27
全国JOC水泳女子飛び込みで三上紗也可が2位	8・28
全国小学生陸上交流会女子走り高で石賀早紀が5位入賞	8・28
ハンドボール少女が26年ぶりに国体切符～ミニ国体	8・29
40種別で国体出場権～ミニ国体	8・31
山口国体会期前実施競技の選手団6競技51人を発表	9・2
全日本大学対抗自転車ポイントレースで鈴木遊が8位	9・3
高校相撲宇佐大会で鳥取城北が優勝	9・5
都道府県対抗自転車成年男子1000 <sup>メートル</sup> で八田憲が6位	9・9
自転車ロード全日本ステージレースで森本朱美2位、神庭睦実6位	9・9
都道府県対抗自転車女子ポイントレースで神庭睦実が4位	9・10
成年男子板飛び込みの安永元樹が3位入賞～山口国体	9・11
成年男子50 <sup>メートル</sup> 自由形で松浦稔が県勢競泳7年ぶりの入賞～山口国体	9・13
日本学生陸上男子ハンマー投げで赤穂弘樹が優勝、柏村亮太が2位	9・13
水球少年男子で鳥取育英高が準優勝～山口国体	9・16
山口国体県選手団323人を発表	9・17
全日本社会人ホッケー選手権で女子鳥取クラブが8強入り	9・18
天皇杯全日本軟式野球で三洋電機鳥取が25年ぶり日本一	9・23
全日本実業団陸上女子走り幅跳びで湊つばさが初優勝	9・25
レスリング少年で浜本翼が5位入賞～山口国体	10・4
全日本女子相撲無差別級で上田幸佳が2連覇	10・4
セーリング成年男子シングルで八木谷允が7位入賞～山口国体	10・5
レスリングで前田祐也（少年）、山中健嗣（成年）が5位入賞～山口国体	10・5
馬術少年団体障害飛越で鳥取が26年ぶりの優勝～山口国体	10・6
自転車少年1000 <sup>メートル</sup> で佐伯亮輔が2位～山口国体	10・6
カヌースラロームで遠藤絵里子が8位～山口国体	10・8
ゴルフ成年男子で桐谷龍平が優勝、ハンマー投げ赤穂弘樹が3位～山口国体	10・9
ゴルフ女子団体で6位、2大会連続入賞～山口国体	10・9
空手道女子形で宇佐美里香が3連覇～山口国体	10・10
相撲少年団体、鳥取城北高が2冠～山口国体	10・10
鳥取天皇杯44位、皇后杯41位～山口国体	10・12
全日本自転車トラックで河端朋之が2位	10・16

中国高校新人陸上で前田勝也が円盤とハンマーの2冠	10・17
女子は気高が初、男子は中央が33年ぶり～県中学駅伝	10・19
カヌースラロームジュニア選手権で都田輝夏が優勝、日本代表内定	10・24
県勢5クルーが全国大会へ～全国高校選抜ボート中国地区予選	10・31
西日本高校新人カヌースプリントで岩本玖人が2冠	11・1
カヌーぎふ清流国体リハ大会で遠藤絵里子が優勝	11・2
県高校新人ソフトテニス、男子は米子東が13年ぶり、女子は米子松蔭7年連続	11・3
男子は鳥取城北が初優勝、女子は鳥取育英11連覇～県高校駅伝	11・7
秋季中国高校野球で鳥取城北が県勢47年ぶりの優勝	11・8
竹田津彰太が全日本出場切符～西日本フィギュア選手権	11・12
鳥取工2位、8年連続で全国へ～フェンシング高校選抜中国予選	11・13
八頭男女ともに準優勝、全国は逃がす～中国高校新人ホッケー	11・15
長見奠文県協会長に日本ラグビー協会から功労賞	11・16
選抜高校テニス中国大会で山根愛が優勝	11・21
中国高校新人弓道女子団体で米子西が準優勝	11・21
明治神宮野球大会高校の部で鳥取城北が県勢初勝利	11・24
都道府県対抗駅伝の県チームのメンバー29人を発表	11・24
鳥取城北は決勝進出ならず、準決勝敗退～明治神宮野球大会	11・27
全日本空手道選手権女子形で宇佐美里香が3連覇	12・13
中四国中学生選抜剣道女子団体で米子北斗が県勢初の優勝	12・14
JOC中学バレーの壮行会、県選抜チームが決意新た	12・18
女子気高32位、男子中央39位～全国中学駅伝	12・19
アイスホッケー成年男子が2年連続で国体切符～中四国代表決定戦	12・19
成年女子が2年ぶりの国体切符、少女は逃す～フィギュア国体予選会	12・20
全日本びわ湖クロスカントリー男子ジュニア5000 <sup>メートル</sup> で田村健人が2位	12・23
全国高校選抜バスケットで倉吉北女子が初戦を突破	12・24
倉吉北女子、16強は逃す～全国高校選抜バスケット	12・25
鳥取育英女子は16位、鳥取城北男子は44位～全国高校駅伝	12・26
全国高校選抜バスケット、鳥取東男子16強はならず	12・26
鳥取は男女とも決勝トーナメント進めず～JOC中学バレーボール	12・27
全国小学生バドミントンで鳥取男子が10年ぶりに8強	12・28
JOC杯レスリング中・四国予選で安田成が初優勝	12・29
中四国九州高校新人ホッケーで八頭女子が2連覇、男子も3位	12・30
県内高校出身者が2人エントリー～箱根駅伝	12・31
米子北、1回戦で星稜を退ける～全国高校サッカー	H24・1・1
米子北は16強ならず～全国高校サッカー	1・3
全日本高校バレー、男子・米子西初戦で涙	1・6
全日本高校バレー、女子・米子松蔭3回戦進めず	1・7

全国高校剣道選手権県予選、男女とも米子松蔭が優勝	1・8
県高校新人バスケットボール、女子は米子西が7年ぶり優勝	1・10
フィギュア・アイスホッケー国体県選手団36人を発表	1・13
都道府県対抗女子駅伝、県チームは粘走し27位	1・16
全国高校選抜ハンドボール県予選、境が男女制覇	1・16
スケート・アイスホッケー国体県選手団が結団式	1・17
男子大回転で山本啓太が優勝、県勢が6位まで独占～中国高校スキー	山1・20
中国高校スキー、回転で牧大智と吉儀美波が制す	1・21
中国中学スキー女子距離フリーで遠藤花奈が3位	1・21
中国高校空手道選抜大会男子組手で小林誠也が全国選抜へ	1・22
都道府県対抗男子駅伝、県チームは過去最低の46位	1・23
多田圭佑が標準突破、全国切符～中国高校重量挙げ	1・23
男子回転で牧大智2位、女子回転で宇田川茜3位～高松宮杯西日本アルペン	1・25
鳥取城北がセンバツ出場、県勢4年ぶり	1・28
アイスホッケー成年は1回戦敗退～スケート国体	1・29
フィギュア、鳥取青年男子は11位～スケート国体	1・31
スキー国体の県選手団は42人	2・3
全日本ジュニア大阪室内陸上女子走り高跳びで萩原くららが優勝	2・6
鳥取敬愛女子が9年ぶり4度目の全国出場権～全国高校選抜卓球中国予選	2・7
中国高校バスケットボール新人大会で鳥取東男子が3位	2・14
全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が準優勝	2・14
宮脇宏和が成年男子距離で8位入賞～スキー国体	2・16
アジアレスリング選手権で岡太一が5位	2・18
大阪国際招待卓球選手権で福本卓郎がベスト16入り	2・21
倉敷市長杯近県少年少女レスリングで木井たからが準優勝	2・21
フルーレー一般男子は大阪立が優勝～フェンシング県選手権	3・4
黒見友紀子が女子2冠～フェンシング県選手権	3・5
鳥取城北相撲部、鳥取育英水球など表彰～県高体連	3・6
鳥取県体協が124人、21団体を表彰	3・7
フィッシャー杯大山リーゼンラロームで県勢が3部門を制す	3・8
男子回転で秋山竜輝が21位と健闘～全国高校選抜スキー	3・12
高松宮杯大山アルペンスキーで宇田川茜が14位	3・14
中国高校新人剣道で斎江照美が県勢で初の優勝	3・19
全国高校選抜相撲、鳥取城北は8強ならず	3・19
選抜高校柔道、吉田咲也花は2回戦で涙	3・20
鳥取城北は開幕戦を飾れず～センバツ高校野球	3・22
全国少年少女レスリングで桜井タケルが準優勝	3・23
全国高校選抜自転車スプリントで佐伯亮輔が初優勝	3・25
鳥取陸上競技協会が2012年度から財団法人に改組	3・25

全国高校選抜重量挙げで多田圭佑が4位入賞	3・26
全国JOCジュニア五輪カップ水泳に県勢は7人が16種目に出場	3・26
全国高校選抜バドミントン男子の米子北は4強ならず	3・27
全国高校選抜アーチェリーで松下文香が3位	3・29
全国高校選抜レスリングで宮近由が5位	3・30
県弓道連盟新会長に斎木幸雄氏	3・31
全国中学校選抜ボートで石畑修一郎が準優勝	4・1
県ウエトリフティング協会の会長に中嶋政幸氏	4・4
ジュニアクイーンズ杯レスリングで徳井綾香が3位	4・11
全国小学生ソフトテニスで小竹花・長谷川憂華ペアが3位	4・11
飛び込み日本選手権、板で安永元樹が5位	4・17
川中香緒里がアーチェリーワールドカップ日本代表に	4・23
佐藤雅子と大家涼子がホッケー「さくらジャパン」のメンバーに	4・24
都道府県対抗剣道、鳥取は2回戦で敗退	5・2
松下文香がアーチェリージュニアナショナルチームのメンバー入り	5・13
金田聡士がインターハイへ～自転車ロード県選手権	5・14
西日本選抜女子相撲重量級で藤原愛がV2	5・15
全国カヌースラロームカヤックシングルで遠藤絵里子が準優勝	5・15
国体剣道成年男女の県代表決まる	5・16
赤穂弘樹が男子ハンマー投げ大会新で優勝～関西学生対校陸上	5・16
県春季バドミントン総合選手権で林谷理貴が初の高校生王者に	5・17
パナソニック鳥取が中国王者に～中国都市対抗軟式野球	5・18
柔道の必修化で県内指導者らが研修	5・20
河端朋之が全日本プロ自転車選手権スプリントで優勝	5・22
全日本アマ自転車選手権男子1000 <sub>米</sub> で佐伯亮輔が優勝	5・27
石田華子が競泳ジャパンオープン女子50 <sub>米</sub> 平泳ぎで高校中国新	5・27
佐伯亮輔、スプリントは準優勝～全日本アマ自転車選手権	5・28
男子8種競技で佐々野和也が大会新～県高校総体陸上	5・28
総合女子は倉吉東が初優勝、男子は鳥取城北連覇～県高校総体陸上	5・29
バスケット女子で倉吉北が17連覇～県高校総体	6・5
女子かじ付きで米子南2連覇、ダブルスカルで米子東がV～中国高校ボート	6・6
カヌーミニ国体、遠藤絵里子が本大会出場決める	6・6
全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権で安治直人が5位	6・9
中国高校ロード自転車で伊藤花歩が準優勝	6・12
親善少年相撲金沢大会で鳥取西中が4年ぶり優勝	6・12
日本陸上選手権男子110 <sub>米</sub> 障害で西沢真徳が3位	山6・12
高田知堯がアジアユース代表に～リード・ジャパンカップ岐阜大会	6・13
佐藤雅子がホッケー五輪代表に	6・15
中国高校柔道女子57 <sub>キ</sub> 級で吉田咲也花が優勝	6・15

日本陸上選手権女子3000 <sup>㊦</sup> 障害で新井悦加が優勝	6・15
中国高校選手権陸上、県勢が活躍	6・16
中国高校選手権女子3000 <sup>㊦</sup> で前川祐紀が優勝	6・17
川中香織里がアーチェリー日本代表で五輪へ	6・23
西日本実業団相撲選手権で鳥取県体協が3位	6・25
カヌースラロームジャパン杯で遠藤絵里子が優勝	6・29
アーチェリー五輪代表の川中香緒里選手応援団を結成	6・30
川中香緒里選手の壮行会、地元で決意披露	7・2
岡本直己が世界ハーフマラソン日本代表に選出	7・4
前島さん兄弟が2年連続で世界ろう者陸上競技選手権に出場	山7・5
土岐恵里佳ら3人が標準突破～中学通信陸上県大会	7・8
吉田咲也花がJOCジュニア柔道全国大会へ県内から初出場	7・12
ゴルフ少年男子が6年ぶりに国体切符	7・14
クライミングアジアユース選手権で高田知克が3位入賞、県勢初	7・17
岡村将広が県勢組手勢17年ぶりの優勝～空手道中国選手権	7・20
陸上、競泳で標準突破が次々～県中学総体	7・22
宇田恵理子が高飛び込み優勝～中国高校飛び込み	7・23
平尾優衣が女子200 <sup>㊦</sup> 平泳ぎ県新で優勝～中国高校競泳	7・23
石畑修一郎が男子シングルスカルで3位～全中ボート選手権	7・28
鳥取城北が春夏連続の甲子園決める～高校野球県大会	7・30
男子400 <sup>㊦</sup> で岸田健太が4位入賞～北信越インターハイ	7・30
アーチェリー女子団体、川中が銅メダル～ロンドン五輪	7・31
自転車男子1000 <sup>㊦</sup> で佐伯亮輔が2位～北信越インターハイ	8・1
テニス成年女子が2年ぶり国体出場～ミニ国体	8・1
アジアシニア空手道成年女子形で宇佐美里香が3連覇	8・2
男子やり投げで小椋健司が自己新で4位～北信越インターハイ	8・2
川中香緒里、個人は初戦で敗退～ロンドン五輪	8・2
重量挙げで多田圭佑がトータルで4位、県勢10年ぶり入賞～北信越インターハイ	8・3
弓道男子、倉吉西が8位～北信越インターハイ	8・5
中国中学校選手権剣道女子で米子北斗が優勝	8・5
剣道女子で米子松蔭が県勢初の16強～北信越インターハイ	8・8
中国中学選手権ソフトテニス男子で日野が全国大会へ	8・9
鳥取城北が甲子園初勝利～高校野球	8・11
県サッカー選手権で米子北高が3連覇	8・12
全国都道府県中学生相撲選手権で鳥取チームが3位、14年ぶり入賞	8・12
アマの鈴木愛が日本女子オープンゴルフ出場権	8・12
全国高校ゴルフ選手権で鈴木愛が2位	8・13
馬術3競技で国体出場権～ミニ国体	8・13
上井周平が県勢初のベスト8～全日本銃剣道選手権	8・13

鳥取城北は2回戦で敗退～高校野球	8・17
女子高飛び込みで宇田恵理子が6位～北信越インターハイ	8・18
中国5県対抗陸上女子やり投げで田中晴菜が県新で優勝	8・21
全国中学校体育大会新体操団体で鳥取大付が6位入賞	8・22
全国中学校体育大会女子砲丸で土岐恵理佳が8位入賞	8・23
佐伯亮輔が自転車ジュニア世界選手権に出場、団体5位	山8・25
五輪アーチェリー銅メダルの川中香緒里に県民荣誉賞	8・25
全日本学生レスリング選手権で安田翔がベスト8	8・26
全日本自転車選手権男子ケイリンで河端朋之が優勝	8・26
河端朋之、スプリントも優勝～全日本自転車選手権	8・27
全日本少年少女空手道選手権女子組手で吉田千笑が健闘、3位	9・1
天皇杯サッカーで3年連続出場の米子北高は善戦及ばず	山9・3
2016年インターハイは鳥取で4競技	山9・4
ぎふ国体水泳県選手団19人を発表	9・5
国体競泳、飛び込み陣の激励会	9・8
ロンドン五輪アーチェリー団体「銅」の川中香緒里に県民荣誉賞授与	山9・8
日本学生選手権飛び込み3人板で安永元樹が初優勝	9・9
全国都道府県対抗自転車成年男子1000mで八田憲が準優勝	9・9
安永元樹、高飛び込みは2位～日本学生選手権飛び込み	9・11
全国都道府県対抗自転車女子ロードで鈴木遊が11位	9・11
ぎふ国体県選手団376人を発表	9・12
全日本学生アーチェリー個人選手権で川中香緒里が初優勝	山9・15
少年女子高飛び込みで宇田恵理子が優勝～ぎふ国体	9・16
成年男子板飛び込みで安永元樹は4位～ぎふ国体	山9・17
少年男子100m平泳ぎで武良竜也が優勝、29年ぶり～ぎふ国体	9・18
全日本社会人ホッケー、鳥取クラブが4強逃す	9・18
中国地域弓道選手権、鳥取国体チームが優勝	9・21
ぎふ国体県選手団が結団式、決意	9・24
カヌー成年女子で遠藤絵里子が7位入賞～ぎふ国体	10・1
相撲少年個人でトゥルボルトが準優勝～ぎふ国体	10・2
レスリング少年で安田成が5位入賞～ぎふ国体	10・2
バレーボール男子日本代表の山本隆弘が引退	10・2
山岳少年男子ボルダリングで3位入賞～ぎふ国体	10・3
アーチェリー成年女子個人で川中香緒里が3位～ぎふ国体	10・3
レスリング成年で徳山利範が3位～ぎふ国体	10・4
自転車少年1000mで佐伯亮輔が県勢初の優勝～ぎふ国体	10・5
自転車成年スプリントで中尾翔が8位入賞～ぎふ国体	10・6
重量挙げ少年で多田圭佑が準優勝～ぎふ国体	10・7
成年男子ハンマー投げで赤穂弘樹が7位～ぎふ国体	10・7

空手道成年女子形で宇佐美里香が4連覇～ぎふ国体	10・8
セーリング少年女子の平岡沙希・西尾知美が県勢10年ぶり優勝～ぎふ国体	10・8
ボート成年女子で森田望・富田千愛ペアが準優勝～ぎふ国体	10・9
弓道少年女子近的で県選抜（倉吉西高）が3位～ぎふ国体	10・9
天皇杯は44位、皇后杯は36位～ぎふ国体	10・10
自転車ワールドカップ・ケイリンで河端朋之が準優勝	10・14
女子やり投げで田中晴菜、男子やり投げで小椋健司が優勝～中国高校陸上	10・17
無差別級の上田幸佳が3連覇～全日本女子相撲選手権	10・17
女子シニアの斎藤舞が4位～中四国九州フィギュア選手権	10・17
陸上日本ジュニア・ユース選手権女子走り高で萩原くららが優勝	10・20
柔道は八頭男女が4連覇～県高校新人戦	10・21
日本ユース陸上女子走り高飛びで寺谷諭美が10位	10・21
男子は湖東が12年ぶり、女子は鳥取大付が4度目～県中学駅伝	10・24
鳥取県ラグビーリーグは打吹クラブが4連覇	10・26
西日本学生レスリンググレコで大川太一が優勝	10・30
ガントックス、上田幸佳が世界一～世界相撲選手権	10・30
天皇杯全日本軟式野球でパナソニック鳥取が2連覇	11・1
石田華子が競泳W杯に初出場	11・4
高校サッカー県大会は米子北が3連覇	11・5
男子は米子北が6年ぶり、女子は鳥取育英が県最高記録～県高校駅伝	11・5
鳥取育英女子が2位、男子の米子松蔭は4位～中国高校駅伝	11・18
鳥取湖陵女子2位、鳥取工男子3位、ともに選抜へ～中国高校フェンシング	11・18
倉吉西男子が優勝、同女子も準優勝～中国高校新人弓道	11・19
選抜高校野球21世紀枠に倉吉東を推薦	11・21
スポーツチャンバラ世界選手権で広芳寛治が二刀の部で「銅」	11・22
世界空手道選手権女子形で宇佐美里香が初優勝	11・26
レスリングの宮近由がアメリカ遠征メンバーに選出	11・28
県東部に鳥取ジュニア・ベースボールリーグが来春発足	12・1
近県硬式卓球で坂根佳奈・松本恵利ペアが優勝	12・4
中国マスターズ駅伝、鳥取男子が7連覇	12・5
全日本空手道選手権女子形で宇佐美里香が4連覇	12・11
全日本総合バドミントン選手権で堂本克樹・西川由衣ペアが5位	12・12
錦織亮が標準記録を突破～重量挙げ高校選抜県予選	12・12
西日本小学生ソフトテニス選手権で小竹花・長谷川憂夏ペアが優勝	12・14
国体入賞者66人を知事表彰	12・15
女子鳥取大付33位、男子湖東46位～全国中学駅伝	12・17
田村健人がびわ湖クロスカントリー男子ジュニア5000mで優勝	12・18
石浦将勝が大相撲の宮城野部屋入り	12・20
中江勇太が兵庫県ジュニアレスリング大会で準優勝	12・20

フリー 96 <sup>キ</sup> 級の安田翔が3位～レスリング全日本選手権	12・22
グレコ84 <sup>キ</sup> 級の岡太一が2年ぶりに優勝～レスリング全日本選手権	12・23
男子・米子松蔭は24位、女子の鳥取育英は途中棄権～全国高校駅伝	12・24
全国高校選抜クライミング男子団体が鳥取育英が優勝	12・24
男子鳥取東1回戦で、女子倉吉北2回戦で敗退～全国高校選抜バスケット	12・25
全国高校弓道選抜大会男子個人で加藤陸が優勝、県勢男子個人初のV	12・26
全国高校弓道選抜大会男子団体が倉吉西が5位	12・27
全国高校選抜バドミントン中国予選男子単で湯谷郁斗が県勢27年ぶり優勝	12・28
全国高校ラグビー、倉吉総合は完封負け	12・29
高校レスリングJOC杯中四国予選で福本寿輝が優勝	12・30
箱根駅伝に鳥取育英高出身者2人がエントリー	12・31
全国高校サッカー、米子北が初戦快勝	H25・1・1
米子北は2回戦で無念のPK戦負け～全国高校サッカー	1・3
鳥取商、八頭ともに初戦で涙～全日本高校バレーボール	1・6
佐伯美幸が小学時代から通算7連勝～フィッシャー杯大山クロスカントリー	1・7
カヌー豪州ユースオリンピックフェスティバルに都田輝夏が出場へ	1・8
遠藤花奈が距離フリー中学女子でV2～県中高総体スキー	1・9
下村彩恵が大回転高校女子で2年ぶり優勝～県中高総体スキー	1・10
高校男子回転は秋山竜輝が3連覇～県中高総体スキー	1・11
スケート・アイスホッケー国体の県選手団15人を発表	1・12
都道府県対抗女子駅伝で鳥取は36位	1・14
女子は米子南が初、男子は鳥取東5連覇～県高校新人バスケット	1・15
国体県選手団が結団式	1・15
米子高専、県教委、県体協がスポーツ振興協定を締結	山1・17
石田華子が日本水泳連盟シンガポール遠征メンバーに	1・18
県高校新人バレーボール男子は米子工が39年ぶり優勝	1・20
鳥取、躍進の26位～都道府県対抗男子駅伝	1・21
米子松蔭女子が全国切符～高校選抜ソフトテニス中国予選	1・21
クラシカル成年男子は木村広輝が初優勝～スキー国体県選考会	1・21
フィギュア成年女子が10位～国体スケート	1・29
廃部のパナ鳥取の軟式野球部とバドミントン部はクラブ化で存続へ	1・29
国体スキー県選手団は43人	1・31
中国高校スキー男子回転で秋山竜輝が優勝	1・31
鳥取オープンインドアテニス選手権が23年の歴史に幕	2・1
スキー国体県選手団が結団式	2・3
佐伯亮輔選手、萩原くらら選手に倉吉市民栄誉賞	2・3
県柔道選手権女子は妹山美沙希が初優勝、男子は村上俊太	2・4
ジュニア室内陸上女子走り高で萩原くらら連覇逃して3位	2・4

山陰2チーム目の硬式少年野球チーム「八頭ボーイズ」が誕生	2・5
全国高校スキー女子回転で下村彩恵が13位と健闘	2・9
全国高校選抜相撲弘前大会で鳥取城北が2年ぶりに優勝	2・10
全国高校スキー男子回転で秋山竜輝が12位	2・10
全国高校選抜ハンドボール中国予選で境港総合男子が3位	2・11
ホッケー女子の大家涼子が日本代表入り	2・17
距離クラシカル成年男子の加藤郁海が14位～国体スキー	2・18
成年男子大回転で糸乗克が16位～国体スキー	2・19
田村実結と木井たからが準優勝～近県少年少女レスリング選手権	2・19
全日本幼年アマチュアボクシングで県勢の3選手が優勝	2・19
距離リレー成年男子が16位、天皇杯順位は34位～国体スキー	2・20
ボルダリングジャパンカップで瀬戸啓太9位、高田知堯10位、W杯へ	2・25
福岡国際クロスカントリー女子ジュニアで山本亜里沙が2位	2・25
山田和行が2冠～県フェンシング選手権	3・4
川中香緒里ら6人に特別賞～県体協が130人、2団体、27チームを表彰	3・5
大山リーゼンスラロームで県勢が7部門を制覇	3・5
空手道世界女王の宇佐美里香が現役引退、指導者に	3・6
高松宮杯大山アルペンスキー女子回転で下村彩恵が8位	3・12
下村彩恵、女子大回転は7位～高松宮杯大山アルペンスキー	3・13
全国少年少女選抜レスリング選手権で中江勇太と木井たからが準優勝	3・13
全国高校選抜相撲大会で中島望が優勝	3・17
中国高校新人剣道男子個人で斎江貴大が優勝、女子初鹿野美幸も3位	3・17
植村恵太が回転を制し2冠、女子中林彩も優勝～中国高校新人スキー	3・19
新体操高校選抜で智頭農林が11位	3・20
全国高校選抜自転車女子500 <sup>メートル</sup> で伊藤花歩が4位	3・24
全国高校選抜ボート男子シングルスカルで古田直輝が7位	3・25
都道府県対抗中学女子ソフトボール、鳥取選抜は2回戦で涙	3・25
競泳シンガポールエージ選手権で石田華子が銀2、銅1	3・26
全国JOC水泳で稲垣大智が男子50 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで6位	3・29
稲垣大智、100 <sup>メートル</sup> 平泳ぎも6位～全国JOC水泳	3・30
稲垣大智、男子200 <sup>メートル</sup> 平泳ぎは4位～全国JOC水泳	3・31
クライミング日本ユース選手権で高田知堯が優勝、世界ユースへ	4・1
全国中学生空手道選抜大会女子形で岩佐愛が8強	4・2
川中香緒里が2大会連続でアーチェリー世界選手権日本代表に	4・8
カヌーNHK杯全日本スラロームで遠藤絵里子が準優勝、都田輝夏も7位	4・17
女子は米子東が25年ぶり2度目の優勝～中国高校バスケット県予選	4・23
女子カヤックシングルは遠藤絵里子が6連覇～県カヌー選手権	4・24
弓道は倉吉西が男女を制覇～中国高校選手権県予選	4・29
後藤ヶ丘中女子が400 <sup>メートル</sup> リレーで大会新優勝～全山陰陸上	5・1

高田知堯が19位～ボルダリングW杯	5・1
中国カヌーレガッタで松下七彩が3冠、天野睦貴、松原有希も優勝	5・9
福田寛巳・宮田啓資ペアが優勝～全国超壮年ソフトテニス	5・9
全国少年柔道大会で牧浦太陽が16強入り	5・11
エベの能勢葉月、サーブルの杉本かりんが準優勝～中国高校フェンシング選手権	5・12
ソフトボール鳥取城北女子、フェンシング鳥取湖陵女子が準優勝～中国高校選手権	5・13
男子は青谷、女子は鳥取敬愛が優勝～中国高校卓球選手権	5・14
全国選抜女子相撲で上田幸佳が重量、無差別級の2冠	5・14
女子カヤックSで遠藤絵里子、ジュニア女子で福馬つばさが準優勝～カヌージャパンカップ	5・15
杉本かりん4位、全国逃がす～全日本フェンシング中国予選	5・19
能勢葉月、川口智恵美、古田佳奈子がベスト8～全日本フェンシング中国予選	5・20
花本大地・湯谷亮介が2連覇～県春季総合バドミントン選手権	5・22
第1回中四国身障者陸上大会を6月末に米子で開催	5・23
中国女子アマゴルフで鈴木愛が2年ぶりに優勝	5・25
小泉優太が男子個人6冠～県高校総体自転車	5・27
ヨット・トッパー級全関西選手権で森田智典が3位	6・1
剣道は米子松蔭が男女とも制覇～県高校総体	6・3
ソフトボール男子は倉吉総合が初優勝～県高校総体	6・3
陸上男子、倉吉総合が初の総合1位～県高校総体	6・4
女子飛び込み、宇田恵理子が2冠～県高校総体	6・9
中国高校選手権自転車男子3000 <sup>メートル</sup> で小泉優太が優勝	6・9
陸上日本選手権男子やり投げで高力裕也が山陰新で3位	6・9
高力裕也が陸上アジア選手権の代表に選出、柏村亮太と東アジア大会代表にも	6・11
知事が鳥取マラソンに力入れると議会で答弁	6・11
レスリング女子個人で徳井綾香が準優勝～中国高校選手権	6・16
全日本選抜レスリング選手権で岡太一が優勝、世界選手権へ	6・17
倉吉総合が自転車団体が初優勝～中国高校選手権	6・17
津村優斗が東アジアホープス卓球の日本代表入り、県勢初	6・18
廃部のバドミントン「パナ鳥取」NPOの新チーム結成	山6・19
女子やり投げの田中晴菜が初優勝～中国高校選手権	6・22
女子3000 <sup>メートル</sup> で山本亜里沙、男子やり投げ小椋健司が優勝～中国高校選手権	6・23
バドミントン女子団体、鳥取敬愛が準優勝～中国高校選手権	6・23
弓道個人、男子・今井徹、女子・村田知佳が優勝～中国高校選手権	6・23
剣道男子団体が米子松蔭が県勢54年ぶりの優勝～中国高校選手権	6・24
坂田育斗が中学男子100 <sup>メートル</sup> で県新の優勝～布勢スプリント	7・2
西日本実業団相撲で鳥取県体協、鳥取城北高OBがベスト8	7・2
坂田育斗と村上拓哉が標準記録を突破～中学通信陸上県大会	7・7
若原怜太ら6人が標準記録を突破～中学通信陸上県大会	7・8
落部緋菜子ら3人が国体出場権～競泳国体県予選	7・9

女子の宇田恵理子が2冠～飛び込み県選手権	7・16
知事がバドミントンの国体候補選手を激励	7・19
鳥取育英が2年ぶりインターハイ切符～中国高校水泳水球	7・23
カヌージャパンカップスラロームで遠藤絵里子が優勝	7・26
中国地区空手道選手権成年女子組手で岩佐希が準優勝	7・26
鳥取城北が2年連続で甲子園、粘る八頭を振り切る～高校野球	7・28
ソフトテニス女子で伊田鈴・坂本茉莉乃ペアが5位～インターハイ	7・31
女子走り高跳びで寺谷諭美が7位入賞～インターハイ	8・1
中山瞬がカル・リプケン世界少年野球大会日本代表に選出	8・2
鈴木愛がゴルフプロテストに合格	8・2
サッカー・米子北が優勝候補下し初戦突破～インターハイ	8・2
弓道の今井徹と山本璃奈が個人優勝～インターハイ	8・3
女子ソフトボールの鳥取城北が県勢6年ぶりの8強～インターハイ	8・3
木崎伸之助が高校横綱に～インターハイ	8・4
重量挙げの錦織亮が自己新で5位入賞～インターハイ	8・4
自転車女子ケイリンで伊藤花歩が3位入賞、小泉優太は4位～インターハイ	8・4
弓道男子・倉吉西が日本一～インターハイ	8・5
相撲団体・鳥取城北が準優勝～インターハイ	8・5
アーチェリー女子団体で米子南が3位～インターハイ	8・6
ボート男子シングルスカルで古田直輝が優勝、県勢50年ぶり～インターハイ	8・7
2016インターハイは県内で弓道など4競技を開催	8・7
バドミントン女子団体で鳥取敬愛が16強～インターハイ	8・8
卓球男子個人の福本卓郎が全国大会出場権～中国中学選手権	8・9
鳥取城北は1回戦で惜敗～全国高校野球	8・10
バドミントン男子シングルスで森田慎司が県勢初の8強～インターハイ	8・11
水球、2年ぶりに国体切符	8・13
クライミングのJOCジュニア五輪カップで古川日南子が4位	8・14
全国教員柔道で県勢が初の準優勝	8・14
鳥取城北が8度目の優勝～選抜高校相撲十和田大会	8・16
宇田恵理子が女子高飛び込みで2位、県勢女子初～インターハイ	8・18
宇田恵理子、女子板飛び込みは3位～インターハイ	8・20
鳥取男子が準優勝～全日本教職員バドミントン選手権	8・20
水球男子、鳥取育英4強を逃がす～インターハイ	8・20
JOCジュニア五輪カップ全国中学弓道男子個人で木下寛章が優勝	8・21
全国中学大会競泳男子200m平泳ぎで稲垣大智が準優勝	8・23
全国中学生弓道大会で木下寛幸が県勢初の優勝	読 8・23
新体操少女が国体切符～ミニ国体	8・25
県サッカー選手権は米子北高が4連覇	8・26
全国小学生陸上交流大会男子走り高跳びで角啓汰が8位入賞	8・26

JOC夏季水泳飛び込み女子1メートル板飛び込みで安田舞が優勝	8・27
全国都道府県対抗自転車女子タイムトライアルで伊藤花歩が5位	8・28
JOC夏季水泳男子200メートル平泳ぎで稲垣大智が2位、女子飛び込みで宇田恵理子3位	8・30
川村拓矢が男子砲丸で2年連続優勝～県ジュニア陸上	9・1
天皇杯サッカー、米子北高は初戦敗退	9・2
スポーツ祭東京2013（国体）の水泳・ボートの県選手団62人を発表	9・3
東京国体県選手団の激励会	9・6
東京国体の県選手団300人を発表、28競技に出場	9・11
少年女子高飛び込みで宇田恵理子が2連覇、県勢初～東京国体	9・14
少女板飛び込みで柏原沙羅が8位入賞～東京国体	9・15
ビーチバレー成年男子で松本大翼・庄司憲右ペアが3位～東京国体	9・15
ボート少年の古田直輝、成年女子の富田千愛が優勝～東京国体	9・16
水球の鳥取育英高が4位、天皇杯順位32位～東京国体	9・16
全日本実業団相撲で県体協は3位、個人はイチンノロブが優勝	9・17
東京国体県選手団が結団式	9・18
飛び込み日本選手権女子3メートルシンクロで清水咲・三上紗也可ペアが2位	9・22
飛び込み日本選手権女子高飛び込みで宇田恵理子が5位	9・23
全日本青年相撲選手権でガントックスが優勝、イチンノロブ2位	9・25
全日本実業団陸上男子やり投げで高力裕也が初優勝	9・25
山根麻衣子がホッケーU-16アジアカップ日本代表メンバーに	9・27
東京国体県選手団が現地で結団式	9・29
相撲少年団で鳥取城北高が優勝～東京国体	10・1
弓道少年男子遠的で倉吉西高が7位入賞～東京国体	10・1
倉吉西高、弓道少年男子近的は優勝～東京国体	10・2
自転車成年男子1000メートルトライアルで佐伯亮輔が5位入賞～東京国体	10・2
相撲成年団で鳥取が5位、種目総合で優勝～東京国体	10・2
セーリング成年女子、平岡・西尾ペアが8位入賞～東京国体	10・3
成年男子走り幅跳びで松浦憲吾が3位入賞～東京国体	10・5
カヌー成年女子で福本かな子が4位入賞～東京国体	10・5
カヌー成年女子スラロームで遠藤絵里子が3位入賞～東京国体	10・6
重量挙げ少年スナッチで錦織亮が3位入賞～東京国体	10・6
小椋健司が少年男子やり投げで3位入賞～東京国体	10・7
カヌー成年女子カヤックで福本かな子が準優勝～東京国体	10・8
鳥取、天皇杯は45位、皇后杯は44位～東京国体	10・9
男子は倉吉東、女子は米子松蔭が全国へ～県高校ソフトボール新人戦	10・14
男子やり投げで山本謙信が優勝～中国高校新人陸上	10・14
ヨット全日本トッパー級で森田智典が6位	10・17
中四国大学陸上女子走り幅で飛び岩本理沙が連覇	10・19
県高校柔道新人戦男子団で米子工が43年ぶりに優勝	10・20

岩本理沙が女子三段跳びも制し2年連続で2冠～中四国学生陸上	10・21
日本ジュニアユース陸上女子走り高跳びで寺谷諭美が2位	10・21
男子は鳥取南、女子は後藤ヶ丘がともに初優勝～県中学駅伝	10・23
寺坂真一氏が障害者アーチェリー世界選手権に連続出場	10・23
カヌー日本ワイルドウォーター選手権で福本かな子が準優勝	10・27
女子は米子、男子は倉吉西が全国へ～全国高校選抜弓道県予選	10・29
イチンノロブが大相撲湊部屋入り	10・29
アーチェリー全日本選手権で安治直人が準優勝	10・29
男子平の武良竜也、男子バタの塩沢雅人がそれぞれ2冠～中国高校新人競泳	10・30
女子選手権クラスは浜尚子が優勝～県フィギュア選手権	10・31
カヌースラローム日本選手権で遠藤絵里子が5位	11・2
県高校ソフトテニス新人戦は米子松蔭が男女とも制覇	11・3
高校サッカー県大会は米子北が4連覇	11・4
県高校駅伝、男子は米子松蔭が初の連覇、女子は鳥取育英がV13	11・4
県高校テニス新人戦は米子東が男女とも優勝	11・5
古田直輝、林原悠が優勝全国大会へ～高校選抜ボート中国予選	11・5
水球中国高校新人戦で鳥取育英が初代王者に	11・6
ボブスレーの小林竜一がワールドカップに出場	11・9
全国高校選抜フェンシング中国予選で鳥取工男子が3位、全国へ	11・10
男子は鳥取東が5年連続、女子は33年ぶり米子南～全国高校バスケット県予選	11・12
全日本中学生対抗ホッケー選手権で鳥取女子選抜が8強	11・14
中国高校新人弓道で倉吉西勢が個人男女を制覇	11・17
男子の米子松蔭が2年連続の4位～中国高校駅伝	11・18
中国高校新人弓道男子団体が倉吉西がV2	11・18
ホッケーU-16豪州遠征日本代表に中央中から3人	11・20
都道府県対抗駅伝県代表候補を発表	11・24
中村開知君が全国聾学校陸上男子100 <sup>メートル</sup> で優勝	山11・26
全国高校ライフル射撃選抜中国予選で中口遥、柴田萌が優勝、県勢初の全国へ	11・27
県弓道連盟が60周年記念誌を発行	12・5
2016年高校総体ポスター優秀賞に上村遥さんの作品	山12・5
水田健斗が貴乃花部屋入り	12・13
東京国体入賞者60人を知事表彰	12・14
高校柔道県予選で男子は米子東、女子は倉吉北が初優勝	12・15
男子鳥取南が18位、女子後藤ヶ丘は43位～全国中学駅伝	12・16
クライミングのアジアユース選手権で高田知堯が2位	12・17
フィギュアスケート成年女子が3年連続で国体切符	12・17
全国高校選抜弓道男子個人で宮坂大成が6位入賞	12・23
原田貴秀が宮城野部屋入り	12・25
谷口彰がソチ冬季パラリンピックに出場、3大会連続で	12・25

全国高校ラグビー、倉吉北は初戦敗退	12・29
全国高校サッカー、米子北はPK戦で敗退	H26・1・1
佐伯美幸が8年連続優勝、県勢が6部門制す～フィッシャー杯大山クロカン	1・5
全日本高校バレー、米子北斗、米子工とも初戦敗退	1・6
県が知事部局にスポーツ担当部署を新設、知事が表明	山1・7
西日本高校弓道選手権で倉吉西が女子団体優勝、男子団体も2位	1・9
中学は森下海渡、宇田川真優が初優勝～県高校中学総体スキー大回転	1・10
瀬戸葵、宇田川真優が2冠～県中学高校総体スキー	1・11
冬季国体県選手団を発表	1・11
スケート・アイスホッケー国体県選手団が結団式	1・13
全国都道府県対抗女子駅伝、鳥取は31位	1・13
男子は境が2年ぶり、女子は米子東2年連続～全国高校選抜ハンドボール県予選	1・13
男子は倉吉東、女子は米子南が優勝～県高校新人バスケットボール	1・14
ソチ五輪ボブスレー、小林竜一は代表に選ばれず	1・18
女子距離フリーは山形陽子が5連覇～スキー国体県選考会	1・19
県高校新人バレーボール男子は鳥取商が4年ぶり	1・19
県チームは県最高タイムで18位～都道府県対抗男子駅伝	1・20
米子松蔭女子が2年連続全国へ～全日本高校選抜ソフトテニス中国予選	1・21
浜本、吉田、長谷が全国へ、団体鳥取育英も出場権～中国高校レス	1・26
男子は境港三、女子は境港一が全国切符～春の全中ハンドボール県予選	1・26
前佳汰が5位で全国へ～中国高校選抜レスリング	1・27
西日本アルペンスキー女子大回転で中林彩が4位	1・28
西日本アルペンスキー女子回転で下村彩恵が優勝	1・29
河端朋之が自転車国際トラックスプリントで4位、ケイリンで7位	1・29
佐伯美幸が3年連続で2冠～中国高校スキー	1・31
森下海渡が男子大回転で2位～中国中学スキー	1・31
成年女子フィギュアの浜尚子がフリー進出～スケート国体	1・31
スケート国体、鳥取は14位	2・1
河端朋之が2年連続で自転車世界選手権日本代表に選出	2・5
バドミントン日本代表コーチが高校生らを指導	2・6
スキー国体県選手団は44人	2・8
日本ジュニア室内陸上大阪大会女子走り高跳びで寺谷諭美が2位	2・10
中国中学新人バレーボール大会で気高男子が準優勝	2・10
レスリングの元五輪日本代表らが技術指導	2・11
県のスポーツ担当部署は文化観光局を改編し新設	山2・13
県が五輪向け選手発掘・育成、中学生30人	山2・15
中国高校新人バレーボールで鳥取東女子が3位	2・17
スキー国体県選手団が結団式	2・17

石田華子が女子500m平泳ぎで10位～日本短水路競泳選手権	2・18
近藤咲羅、本田祥太郎が優勝～近県少年少女レスリング	2・18
成年男子大回転で大藤翔太が2位、県アルペン勢13年ぶり表彰台～スキー国体	2・23
距離女子リレーで鳥取は12位～スキー国体	2・24
高田知堯、瀬戸啓太が2年連続ボルダリングW杯へ出場	2・26
ソチパラリンピック出場の谷口彰ら日本選手団が出発	3・1
功績をたたえ県体協が表彰式	3・4
県フェンシング選手権フルーレ男子個人は谷口敦彦が優勝	3・9
県フェンシング選手権で谷口敦彦がサーブルも制し2冠	3・11
ソチパラリンピック、スーパー複合で谷口彰が7位	3・15
川中香緒里がアーチェリーアジアグランプリで3位	3・16
女子距離で遠藤花奈が優勝、女子大回転で福井理恵が2位～中国高校新人スキー	3・16
中国高校新人サッカーで米子北が初優勝	3・17
中国高校新人スキーで金釘千夏と川上光隆が優勝	3・17
県ボート協会の新会長に前田八寿彦氏	3・17
田村舞が女子2000m個人で6位～全国高校選抜自転車	3・21
スキー国体大回転2位の大藤翔太選手を知事表彰	3・22
全国高校選抜自転車で山根将太、伊藤花歩が4位	3・23
全国高校選抜ボートで古田直輝が県勢初の優勝	3・24
全国高校選抜エアライフルで中口遥が県勢初の3位入賞	3・24
全国高校選抜バドミントン個人で中原拓也が5位	3・25
全国高校選抜重量挙げで錦織亮が優勝	3・27
JOC水泳春季大会男子100m平泳ぎで武良竜也が3位	3・31
昌子源がサッカー日本代表候補合宿に初招集される	4・4
ソチパラ五輪入賞の谷口彰選手に県スポーツ顕彰	4・5
遠藤絵里子がカヌーNHK杯カヤックで4位、都田輝夏が6位	4・8
国際女子相撲で水沼ひかる、上田幸佳が準優勝	4・16
カヌー選手権女子カヤックで遠藤絵里子が7連覇	4・16
全日本自転車選手権トラックで河端朋之が準優勝	4・22
前田祐也がレスリング世界ジュニア選手権へ出場	4・30
カヌーワイルドウォータージャパンカップで福本かな子が4位	4・30
県障がい者スポーツ強化指定選手・団体を激励	5・1
全日本都道府県対抗剣道大会、鳥取は初戦で敗退	5・2
高田知堯と瀬戸啓太がボルダリングW杯に出場	5・3
中国カヌーレガッタで森美咲がカヤック3冠、沢田拓矢も2冠	5・8
朝日レガッタ高校女子シングルスカルで高島美晴が初優勝	5・8
中国高校選手権女子ソフトボールで鳥取城北準優勝、倉吉総合ベスト4	5・13
カヌージャパンカップで遠藤絵里子と福本かな子が優勝	5・14
県ゴルフ選手権は16歳の斉藤拳汰が優勝	5・16

岡本啓子が女子サーブルで優勝～全日本フェンシング中国予選	5・18
ボートアジアカップ女子ダブルスカルで富田千愛が優勝	5・21
自転車トラック男子の山根翔太が3冠、女子500 <sub>メートル</sub> は伊藤花歩が優勝～県高校総体	5・25
県高校総体自転車で山根将太が7冠、伊藤花歩が5冠	5・26
高校相撲金沢大会団体で鳥取城北が準優勝	5・27
県勢の4人が全国大会へ～全日本弓道選手権中国地区予選	5・31
椎木秀映がヨットの北米選手権、ユース世界選手権に出場	6・4
県高校総体新体操男子で米子松蔭が初優勝	6・5
全日本ジュニアボート選手権で古田直輝、高島美晴が準決勝進出	6・7
寺谷諭美が陸上日本選手権女子走り高跳びで4位	6・7
古田と高島がともに最高タイムで決勝進出～全日本ジュニアボート選手権	6・8
中国高校選手権カヌーで倉吉総合がカヌー2冠	6・8
中国アマゴルフ選手権で斉藤拳汰が8位、全国切符	6・8
全日本ジュニアボート選手権で古田と高島が優勝、世界大会へ	6・10
陸上日本選手権男子やり投げで高力裕也が準優勝	6・10
県高校総体サッカーは米子北が7連覇	6・10
中国高校選手権自転車で山根将太、伊藤花歩が各2冠	6・11
中日本フェンシング選手権で谷口敦彦が16強	6・11
中国高校選手権レスリングで鳥取育英が3位	6・15
中国高校選手権ボートで県勢が優勝ラッシュ	6・16
中国高校ライフル射撃で長尾拓哉と中口遥が準優勝	6・17
中国高校サッカー選手権、米子北は準優勝	6・17
男子やり投げの高力裕也が日中韓交流陸上大会に出場	6・17
中国高校陸上対校選手権で県勢が相次ぎ優勝	6・21
三上紗也可为世界ジュニア飛び込み選手権の日本代表に	6・23
武良竜也が競泳ジュニアパンパシフィック大会の日本代表に	6・24
山岳ミニ国体、県勢が全種目で本大会へ	6・24
ハイスクールジャパン杯ソフトテニスで松本美紀・小谷真由ペアが県勢初の優勝	6・24
岡太一がレスリングアジア大会の日本代表に	6・25
中国5県対抗水泳・飛び込みで県勢が女子の全種目を制覇	6・28
ボルダリングワールドカップ、瀬戸啓太が15位	6・28
全国高校ラグビー7人制の県代表に倉吉北	7・1
フィギュアスケートの無良崇人が鳥取県連盟に登録	7・1
中国9人制クラブ杯バレーボールで気高クラブが初優勝	7・2
本田沙羅と清水咲が日本選手権へ～飛び込み関西選手権で出場権	7・3
女子走り幅跳びで岡崎汀が標準突破～中学通信陸上県大会	7・6
吉田寛治、北脇秀人、鉾本聡大が標準突破～中学通信陸上県大会	7・8
安本海斗が中国高校クライミングを制す	7・20
鳥取で聴覚障害者陸上の全国大会、三大都市圏以外では初開催	7・20

国体中国ブロックでボート10種別、カヌー3種別が本大会出場へ	7・22
八頭が4年ぶりの甲子園出場～高校野球	7・28
全国少年少女レスリング選手権で中江勇太が準優勝	7・29
インターハイソフトテニス女子団体が米子松蔭が16強	7・30
武良2冠、塩沢、清水、近藤も優勝～中国高校水泳	7・30
空手道成年女子形の岩佐希が国体出場決める～ミニ国体	7・30
水球の鳥取チームが2年連続で国体出場～国体中国ブロック	7・30
女子走り高跳びで寺谷諭美が準優勝～インターハイ	8・1
飛び込みJOCジュニア五輪杯夏季大会中国予選で県勢が6種目を制す	8・2
錦織亮が重量挙げで優勝～インターハイ	8・3
ボート男子シングルスカルで野口皓平が優勝～インターハイ	8・4
女子ソフトボール、鳥取城北は8強逃す～インターハイ	8・5
中国中学新体操選手権で鳥取南が5年ぶり優勝、2位鳥取大付	8・5
クライミングJOCジュニアカップで高田知堯が準優勝	8・6
自転車女子500メートルタイムトライアルで伊藤花歩が3位～インターハイ	8・8
弓道女子、田中彩生が優勝、山本璃奈準優勝～インターハイ	8・9
中国中学選手権で県勢が優勝ラッシュ	8・10
弓道団体が倉吉西が男女でダブル優勝～インターハイ	8・12
寺谷諭美が日中韓ジュニア交流陸上大会の日本代表に	8・12
大家涼子がアジア大会ホッケー代表の補欠に選出	8・13
全日本小学生ソフトテニス選手権で鳥取女子チームが準優勝	8・14
全国教員柔道で鳥取が初優勝	8・15
八頭が初戦快勝、県勢20年ぶりベスト16～高校野球	8・17
武良竜也が200メートル平泳ぎで3位、県勢29年ぶり表彰台～インターハイ	8・18
JOCジュニア自転車スプリントで伊藤花歩が優勝	8・18
川中香緒里がアジア大会日本選手団の旗手に	8・19
JOC杯都道府県対抗中学バレーボールの県代表を発表	8・19
水球の鳥取育英は4強を逃がす～インターハイ	8・20
武良竜也、100メートル平泳ぎは2位～インターハイ	8・21
三上紗也可が全国中学校体育大会飛び込みで準優勝	8・22
八頭は8強ならず、大阪桐蔭に力負け～高校野球	8・22
全国中学校体育大会で稲垣大智と三上紗也可が3位入賞	8・23
全国小学生陸上女子400メートルリレーで布勢TCが日本一に	8・24
ソフトボール少年少女が3年ぶりに本大会へ～ミニ国体	8・26
ボート全日本大学選手権で富田千愛が優勝	8・26
中国5県陸上男子ハンマー投げで赤穂弘樹が大会新優勝	8・27
国際大会出場へ支援、県がスポーツ戦略で検討	山8・28
全国JOC水泳100メートル平泳ぎで稲垣大智が準優勝	8・29
全国ホープス卓球で社スポーツ少年団が8強、県勢初入賞	8・29

JOC水泳飛び込みで安田舞が優勝	8・30
アジア女子相撲・無差別級で上田幸佳が4連覇	8・30
全日本学生レスリングで中井誠基が準優勝	8・30
国体会期前実施競技の県選手団39人を発表	8・31
ジュニアパンパシフィック水泳で武良竜也が金、銀	9・1
体操少年男子が本大会へ～ミニ国体	9・1
ボート・アジアジュニア選手権で古田直輝が優勝	9・7
全日本社会人バドミントン選手権女子単で高橋真理が16強	9・7
選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が2連覇	9・8
水球の鳥取育英が8強入り～長崎国体	9・9
日本学生陸上女子1万 <sub>米</sub> で藤田理恵が2位	9・9
水球の鳥取育英は4強逃す～長崎国体	9・10
カヌー成年女子ワイルドウォーターで福本かな子が4位入賞～長崎国体	9・12
福本かな子、カヌー・カヤックシングルで準優勝～長崎国体	9・13
遠藤絵里子、カヌー・スラロームシングル準優勝～長崎国体	9・14
少女板飛び込みで清水咲が4位入賞～長崎国体	9・14
稲垣大智が100 <sub>米</sub> 平泳ぎで優勝～長崎国体	9・15
日本女子プロゴルフ選手権で鈴木愛が優勝、大会最年少	9・15
少女100 <sub>米</sub> 平泳ぎで落部緋菜子が5位入賞～長崎国体	9・15
飛び込み世界ジュニア選手権で三上紗也可が8位入賞	9・19
松浦尚人がJFA・Jリーグ強化指定選手に	9・20
アジア大会自転車男子Tスプリントで河端朋之が「銅」	9・21
フィギュアスケート・ロンバルディア杯で無良崇人が準優勝	9・23
アジア大会自転車男子スプリントで河端朋之が銀	9・25
長崎国体県選手団は31競技に346人	9・26
レスリング全日本学生グレコローマン選手権で前田祐也が優勝	9・28
河端朋之選手に県スポーツ顕彰を授与	9・28
アジア大会アーチェリー女子団体で川中香緒里が「銅」	9・29
国体、全国障害者大会の県選手団が結団式	10・1
アジア大会「銀」の河端朋之が強化合宿で技術を伝授	10・1
昌子源がサッカー日本代表メンバー入り	10・2
アジア大会「銅」の川中香緒里選手に県スポーツ顕彰を授与	10・3
日本ジュニアユース陸上で寺谷諭美と石坂力成が3位	10・4
陸上ジュニア選手権男子400 <sub>米</sub> 障害で鍛治木峻が7位	山10・6
全日本新人ボート選手権で古田直輝が3位	10・7
仁川アジアパラリンピックのアーチェリーに寺坂真一が出場	10・9
川中香緒里が日本新でV、弓道少年男子は倉吉西が連覇～長崎国体	10・15
自転車男子チームスプリントで県選抜チームが準優勝～長崎国体	10・16
セーリング成年女子で平岡沙希・西尾知美ペアが準優勝～長崎国体	10・17

国頭亮太氏が県内初のバレーボール国際審判員資格取得	10・17
自転車少年スプリントで山根将太が3位～長崎国体	10・18
ライフル射撃少年女子で中口遥が3位～長崎国体	10・19
山岳少年女子で古川日南子・高田こころペアが2種目で入賞～長崎国体	10・20
ボートの3クルーが優勝～長崎国体	10・22
男子は中ノ郷が初、女子は八東が23年ぶりに優勝～県中学駅伝	10・22
鳥取は天皇杯38位、皇后杯31位～長崎国体	10・23
アーチェリー全日本選手権で川中香緒里は3位	10・27
全日本女子相撲無差別級で上田幸佳が5連覇	10・27
足立祥が大相撲境川部屋入り	10・28
全日本中学女子相撲で松本渚が優勝	10・28
落部緋菜子が女子平で2冠～中国高校新人水泳	10・29
県レスリング選手権は浜田浩見6連覇、山中健嗣も5連覇	10・29
ホッケー日本女子代表チームに大家涼子と阪口真紀が選出	10・30
中井誠基が西日本学生レスリングで優勝	10・30
全国障害者スポーツ大会に県から62人が出場	10・31
陸上ジュニアオリンピック女子走り幅跳びで岡崎汀が4位	11・1
陸上ジュニアオリンピック男子1500mで北脇秀人が7位入賞	11・2
フィギュアスケート・カナダ大会ショートプログラムで無良崇人が2位	11・2
男子は米子松蔭が3連覇、女子は鳥取育英14連覇～県高校駅伝	11・3
フィギュアグランプリシリーズで無良崇人が2勝目	11・3
全国高校選抜ボート中国予選で米子東が男女とも優勝	11・4
昌子源が再びサッカー日本代表チーム入り	11・6
全国高校サッカー県大会で米子北が史上初の5連覇	11・9
男子は米子工、女子は米子北斗が連覇～全日本高校バレーボール県大会	11・11
中国高校新人ホッケー、八頭女子が4年ぶり優勝	11・17
アーチェリーの川中香緒里がナショナルチーム入り	11・17
山陰地区ライフル大会で中口遥が優勝	11・19
2016年のトレッキング世界大会鳥取開催が内定	山11・20
中国高校弓道新人大会男子個人、杉本尚人が優勝、岡本裕也も3位	11・23
都道府県対抗駅伝の県代表選手候補を発表	11・24
高校ライフル選抜中国予選で鈴木陸と中口遥が優勝	11・27
フィギュアNHK杯で無良崇人が3位	11・30
サッカー・鹿島の中田浩二が引退	12・4
世界陸上キャンプ地候補でジャマイカ代表が鳥取を視察	12・5
中四国少年レスリング選手権で中江勇太、田村実結が優勝	12・6
日本ゴルフ振興協会が鈴木愛に新人賞	12・12
山陰選抜ハンドボール選手権は境高の男女が制す	12・14
男子の中ノ郷32位、女子の八東は34位～全国中学駅伝	12・15

国体で活躍の県選手を知事表彰	12・19
全国高校選抜剣道県予選で男子は八頭が6年ぶり、女子は米子松蔭が4連覇	12・21
男子の米子松蔭31位、女子の鳥取育英27位～全国高校駅伝	12・22
全日本レスリング選手権で岡太一が優勝	12・22
森道と青山一聡が全国ジュニアラグビーの中国選抜チームに選出	12・24
鳥取県勢は男女とも初戦で敗退～全国高校選抜バスケット	12・25
高校選抜バドミントン中国予選で西原正崇・米田翔平ペアが準優勝	12・26
全国高校ラグビー、倉吉北は初戦で敗退	12・29
無良崇人がフィギュア世界選手権の日本代表に	12・29
全国高校サッカーで米子北が2年ぶりの初戦突破	H27・1・1
米子北が初の16強入り～全国高校サッカー	1・3
米子北は8強ならず、星稜に惜敗～全国高校サッカー	1・4
全日本高校バレーボール、男子の米子工は初戦敗退	1・6
女子の米子北斗、2回戦で敗退～全日本高校バレーボール	1・7
全国高校柔道県大会で倉吉農女子が初優勝	1・11
鳥取は流れつかめず45位～都道府県対抗女子駅伝	1・12
全国高校弓道選抜大会で倉吉西男子が初優勝	1・13
距離フリーは河端大介と遠藤花奈が初優勝～国体スキー選考会	1・18
都道府県対抗男子駅伝、県チームは27位	1・19
中国高校重量挙げ女子で小川佑季が準優勝	1・19
米子北が初のセンバツ出場、創部30年で初の甲子園	1・24
大藤翔太が大回転・回転を制して2冠～西日本アルペンスキー	1・28
全国高校選抜卓球中国予選で鳥取敬愛女子が全国切符	2・2
宇佐美里香が空手のPR担うアンバサダーに就任	2・3
県なぎなた選手権試合一般は鳥飼明子が制す	2・4
北京国際陸上でジャマイカが8月に鳥取合宿	2・6
河端朋之が自転車世界選手権の日本代表に、3年連続で	2・7
鈴木愛がゴルフの五輪強化選手に指定	2・8
全国高校選抜相撲弘前大会で鳥取城北が準優勝	2・8
自転車アジア選手権スプリントで河端朋之が優勝	2・10
日本ジュニア室内女子走り高跳びで寺谷諭美が優勝	2・10
県フェンシング協会が五輪コーチ招き講習会	2・11
スキー国体県代表49人を発表	2・14
スキー国体県選手団が結団式	2・16
大回転成年男子で大藤翔太が6位、2年連続入賞～スキー国体	2・22
県体協が14年度表彰式、118人と2団体25チームを表彰	3・2
県室内テニス選手権で近藤宏樹が単複の2冠	3・4
全日本マスターズ陸上の2018年鳥取開催が決定	3・4

フェンシング県選手権で小西玄泰がフルーレ、サーブルの2冠	3・11
富田千愛がボート世界選手権日本代表に内定	3・14
中国高校新人剣道女子個人で渡辺渚織、今井杏佳が8強	3・15
中国高校新人剣道女子団体で米子松蔭が3位	3・16
全国高校選抜ボートで高島美晴・永井理湖ペアが県勢初の優勝	3・21
全国高校選抜自転車男子トラックで山根将太が準優勝	3・22
米子北は初陣を飾れず～センバツ高校野球	3・22
県がアスリート候補生34人を認定、東京五輪に向け育成	3・22
スキー国体6位の大藤翔太選手を知事表彰	3・26
全国ホープス卓球で鳥取女子が県勢初の16強入り	3・26
全国JOCジュニア水泳跳び込みで安田舞が優勝	3・27
全国高校ライフル射撃選抜大会で中口遥が3位入賞	3・28
全国高校アーチェリー選抜で坪倉結実が準優勝	3・29
日本ユースクライミングで高田こころが4位、河上紘輝が6位	3・31
元世界空手女王の宇佐美里香さんが鳥取で指導者に	4・1
アーチェリー世界選手権代表選考会で川中香緒里が日本記録更新	4・4
アーチェリーの川中香緒里が3大会連続世界選手権代表に	4・6
福本美樹が柔道全日本カデ選手権に県内から初出場	4・8
全日本自転車選手権ケイリンで河端朋之が3位	4・12
河端朋之、男子スプリントでも3位～全日本自転車選手権	4・14
福本美樹、初戦で敗退～全日本カデ柔道選手権	4・14
全日本選抜剣道八段優勝大会で山中洋介が3位入賞	4・21
堺国際女子相撲重量級で上田幸佳が初優勝	4・21
春季県アーチェリー選手権、男子は前田隆之介、女子は建井晴海が優勝	4・22
宇佐美里香さんに県スポーツアドバイザー委嘱	4・23
高島美晴がボートU-23日本代表に選出、高校生では異例	4・25
三上紗也可が飛び込みインターナショナルユースで2冠	4・29
JOCジュニア五輪杯レスリングで三浦紘明が準優勝、アジア選手権に	4・29
2016年高校総体の県実行委が発足	4・29
ボートの韓国・忠州湖カップで高島美晴ペアが2冠	4・30
カヌー県選手権スラローム女子で遠藤絵里子が8連覇	5・1
河端朋之らが日本自転車競技連盟の強化指定選手に	5・2
新体操中国ジュニア選手権県予選は鳥取南中が制す	5・6
春季県高校野球は鳥取商が7年ぶり優勝	5・6
昌子源らサッカー日本代表候補が合宿	5・8
中国カヌーレガッタで沢田拓矢が2連覇、福本秀喜、松下潔香が初V	5・8
朝日レガッタで石畑修一郎、相見晴奈が優勝	5・8
中国高校選手権フェンシング男子個人で小西玄泰が準優勝	5・10
レスリングのアジア選手権で岡太一が銅メダル	5・11

中国高校選手権フェンシング団体で鳥取工が準優勝	5・11
アーチェリーW杯で川中香緒里組が混合準優勝	5・11
全国選抜女子相撲超軽量級で柳瀬佳奈が優勝	5・13
倉吉でクライミングの全日本ユース選手権ボルダリングを開催	5・16
全日本ユースボルダリングで川上紘輝が3位、古川日南子6位	5・18
陸上関東インカレ女子走り高跳びで寺谷諭美が優勝	5・18
県高校総体自転車ロードで金田優作が総合優勝、インターハイ出場権	5・18
全日本フェンシング中国予選で近藤未羽が3位、全国大会へ	5・19
カヌースラロームジャパンカップで遠藤絵里子、福馬つばさが3位	5・20
山陰柔道選手権で三橋和真が県勢29年ぶりの優勝	5・25
レスリングは鳥取育英17連覇、空手道組手は米子北が男女制覇～県高校総体	5・31
剣道団体は男女とも米子松蔭が制覇～県高校総体	6・1
ボート男子かじ付き4で鳥取東が5年ぶりの優勝～県高校総体	6・1
アーチェリーW杯で川中香緒里の日本が優勝	6・2
中国高校カヌー選手権で沢田拓矢が2冠	6・7
県高校総体サッカーは米子北が8連覇	6・8
中国高校選手権ボートで県勢が4種目を制覇	6・8
岩本敏がトライアスロンアジア選手権男子ジュニア日本代表の一員に	6・9
山岳リード・ジャパンカップで高田知堯が5位、日本代表候補に	6・10
大家涼子と阪口真紀がホッケー日本女子代表チームに	6・12
高田知堯、高田こころが山岳の日本代表に、川上紘輝はユース代表	6・18
中国高校ライフル選手権で中口遥、鈴木陸が優勝	6・18
男子ハンマーで門脇昭憲、女子1500 <sub>ポンド</sub> で北脇亮子が優勝～中国高校選手権	6・20
岡太一、前田祐也がレスリング世界選手権代表入り、五輪予選	6・21
中国高校選手権弓道で倉吉西が男女制覇	6・22
日本陸上選手権ハンマー投げで柏村亮太4位、赤穂弘樹が5位	6・28
陸上日本選手権男子やり投げで高力裕也が3位	6・29
西日本実業団相撲選手権個人で西郷智博が優勝、団体で県体協3位	6・30
中国卓球選手権男子シングルスで桜井琢真が初優勝	6・30
ビーチバレーJVAシリーズ南あわじ大会で庄司憲右組が優勝	7・1
カヌースラロームジャパンカップで都田輝夏が2位	7・1
第1回中国地区小学生ライフル射撃大会で県勢3人が優勝	7・1
西日本シニアソフトテニスで秋葉泉組が3年連続で3位	7・4
中学通信陸上鳥取大会で北脇秀人ら3人が標準記録を突破	7・5
レスリング吹田市民少年少女選手権で渡部兄弟が3位入賞	7・5
ミニ国体馬術成年女子で山林真由美が優勝	7・6
バドミントン全日本実業団選手権で女子のチアフル鳥取が16強入り	7・6
ユニバーシアード光州大会でボートの富田千愛が優勝	7・7
9人制バレーボールの全日本実業団女子選手権が鳥取で初開催	7・10

県中学総体体操、男子は熊谷朋己、女子は岸田桜良が優勝	7・14
飛び込み関西選手権で前田花奈が優勝	7・16
富田千愛がボートU-23世界選手権に出場	7・18
中国地区高専大会ハンドボール男子で米子高専が優勝	7・18
夏の高校野球県大会は鳥取城北が2年ぶり優勝	7・26
ボートU-23世界選手権で富田千愛が「銀」	7・28
中国高校水泳女子高飛び込みで近藤優妃が2連覇	7・28
アーチェリーの川中香緒里が2大会連続でリオ五輪へ出場	7・29
全国少年少女レスリング選手権で渡部斗海が優勝	7・31
石坂力成が男子やり投げで2位～インターハイ	8・2
全国教員柔道で鳥取は準優勝、連覇逃す	8・2
ボート女子シングルスカルで高島美晴が優勝、石畑修一郎も準V～インターハイ	8・4
サッカーの米子北が5年ぶり8強入り～インターハイ	8・6
カヌーで倉吉総産勢が3種目に入賞～インターハイ	8・7
弓道個人で磯江ほのか、杉本尚斗が3位、長田博志が4位～インターハイ	8・8
カヌー男子の岡村真鳥・沢田拓矢ペアが2位～インターハイ	8・9
自転車男子チームスプリントで倉吉西が2位～インターハイ	8・9
世界陸上のジャマイカ選手団がキャンプで鳥取入り	8・9
弓道女子団体が境港総合が初優勝～インターハイ	8・10
鳥取城北は初戦で敗退～高校野球	8・12
全日本中学ホッケーで八頭女子が準優勝	8・18
鳥取でキャンプのジャマイカ選手団が会見、激励に感謝	8・18
全中陸上男子4種で長谷川迅平2位、男子800mの北脇秀人が3位	8・21
北脇秀人、1500mは2位～全中陸上	8・22
都道府県対抗自転車ポイントで金田優作が2位、500mTTの伊藤花歩が4位	8・22
全国小学生陸上女子800m障害で清水美京が「日本一」	8・23
JOC夏季水泳女子高飛び込みで前田花奈が準優勝	8・24
JOCジュニア夏季水泳で稲垣大智が3冠	山8・27
国体会期前競技の選手団46人を発表	8・27
成年とジュニアの鳥取選抜が優勝～中国相撲選手権	9・2
照ノ富士関に県スポーツ顕彰を授与、大相撲力士で初	9・3
障害者スポーツを倉吉の企業が支援	9・4
アーチェリー中国地区選手権で鳥取女子が団体優勝	9・7
中国地域自転車選手権で伊藤花歩が女子3冠	9・11
飛び込み少年女子高飛び込みで近藤優妃が2年連続入賞～和歌山国体	9・12
セーリングの西尾知美・平岡沙希ペアが4位入賞～和歌山国体	9・15
和歌山国体県選手団は27競技に328人	9・16
全日本ボート選手権女子ダブルスカルで高島美晴・永井理湖組が準優勝	9・16
国体・障害者大会の結団式開催	9・17

フェンシング鳥取フルーレ杯は小西玄泰、大西日菜が優勝	9・21
富田千愛と上田幸佳に県スポーツ顕彰を授与	9・21
飛び込み日本選手権で安永元樹が2位	9・22
カヌースラロームジャパンカップで遠藤絵里子が優勝	9・22
日本スポーツマスターズで空手道の森田孝晴が優勝	9・23
全日本実業団陸上男子ハンマー投げの赤穂弘樹が2位	9・27
アーチェリー成年女子で川中香緒里が連覇～和歌山国体	9・28
全日本実業団陸上男子やり投げで高力裕也が2位	9・28
弓道少年男子遠的で鳥取4位、少女も6位～和歌山国体	9・29
弓道近的で少年女子が優勝、男子は準優勝～和歌山国体	9・30
自転車少年男子トライアルで山根将太が2位～和歌山国体	9・30
ボートのダブルスカル成年女子と少年女子が優勝～和歌山国体	10・1
金田優作が自転車少年ポイントレース優勝～和歌山国体	10・2
カヌーカヤックシングルで福本かな子が2位～和歌山国体	10・2
カヌー成年女子で福本かな子が優勝～和歌山国体	10・5
ボルダリングの高田こころ・古川日南子が2位～和歌山国体	10・6
鳥取、天皇杯は40位、皇后杯30位～和歌山国体	10・7
全日本女子相撲で鳥取が団体初優勝	10・20
男子は鳥取南が2度目、女子は鳥取大付が3年ぶり～県中学駅伝	10・21
県スケート選手権の選手権クラスは無良崇人と斎藤舞が優勝	10・22
陸上ジュニア五輪女子100 <sup>㍓</sup> で吉田明香里2位、同100 <sup>㍓</sup> 障害の岡崎汀が3位	10・24
陸上ジュニア五輪女子800 <sup>㍓</sup> で岸本百桃が2位、男子3000 <sup>㍓</sup> で北脇秀人が3位	10・26
カヌージャパンカップで遠藤絵里子と福本かな子が2位入賞	10・28
高校サッカー県大会で米子北が史上初の6連覇	11・2
男子は鳥取城北が4年ぶり、女子は鳥取育英15連覇～県高校駅伝	11・2
全国高校選抜ボート中国予選で米子東勢が優勝	11・3
中国高校新人相撲で鳥取城北勢が全部門で優勝	11・4
陸上世界選手権代表招いて走る楽しさ学ぶ	11・4
県高校新人戦バドミントンは男女とも米子北	11・7
中学生都道府県対抗ホッケーで県選抜女子が3位	11・11
中国高校新人大会フェンシングで鳥取工男子が3位、全国へ	11・15
高校ラグビー県予選で倉吉北が3連覇	11・16
巽大介が巨人と入団合意	11・17
中国高校新人ソフトボールで倉吉東男子が3位	11・17
中田浩二にJリーグが功労選手賞	11・18
元日本王者の小柴健二さん招き県レスリング協会が技術講習会	11・18
中国高校新人弓道で倉吉西男子が史上初の4連覇	11・23
車椅子ラグビーの日本代表らが米子で合宿	11・29
近県硬式卓球女子団体で倉吉北高が初優勝	11・30

生田龍平と千藤翔太が全国高校ライフル選抜大会へ	12・1
西日本少年柔道で清水颯真が県勢初の準優勝	12・3
トゥルボルトがアマ横綱に、外国出身者で初	12・7
川中香緒里がアーチェリー世界室内選手権代表入り	12・7
フィギュア国体予選で鳥取成年女子が6位、2年ぶり本大会へ	山12・8
全国中学駅伝で男子鳥取南が15位、女子鳥取大付は43位	12・15
クライミングアジアユース選手権で高田こころが2種目で「銀」	12・16
ボブスレー全日本選手権で小林竜一組が優勝	12・21
全国高校駅伝、女子の鳥取育英47位、男子鳥取城北54位	12・21
レスリング全日本選手権で前田祐也が初優勝	12・22
国体上位入賞選手たたえ知事表彰	12・22
岡太一が全日本レスリング選手権で2連覇	12・23
全国高校選抜バスケットで米子工、倉吉北とも初戦敗退	12・24
全国高校選抜クライミング選手権で高田こころが初優勝	12・25
全国高校弓道選抜女子個人で西田瞳が優勝	12・26
全国高校選抜バドミントン中国大会で米子北男女が団体3位、全国へ	山12・27
全国高校ラグビー、倉吉北は無得点で敗退	12・29
全国高校サッカー選手権、米子北は16強ならず	H28・1・3
県が東京五輪ジャマイカのホスト役に名乗り	1・5
鳥取商、米子西ともに初戦で敗退～全日本高校バレーボール	1・6
全国JOC春季水泳中国予選で鳥取クラブが初優勝、全国へ	1・8
U-17水球中国予選で鳥取育英高が2位、全国へ	1・8
男子米子工が初優勝、女子倉吉西も3位～西日本高校弓道選手権	1・9
日本パラ陸上の投てき選手らが鳥取で合宿	1・10
全国高校選抜ハンドボール県予選で境が男女優勝	1・11
県高校新人バスケットで男子は米子東が19年ぶりの頂点	1・12
2023年のねんりんピックを鳥取県で初開催が決定	1・14
鳥取で初のサッカー国際大会を6月に開催、U-16ドリーム杯	1・15
都道府県対抗女子駅伝、鳥取は43位	1・18
高校選抜ソフトテニス中国予選で米子松蔭が2位、全国大会へ	1・18
アルペン成年男子は大藤翔太が5連覇～スキー国体鳥取選考会	1・19
重量挙げの木村匠が優勝～中国高校選抜	1・24
中国高校新人ボクシングで境港総合勢3人が優勝	山1・25
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は30位	1・25
コカ・コーラ競技場を国内初の車いす競技施設に改修	読1・25
ねんりんピック2023鳥取の開催準備会議を発足	山1・27
斎藤舞がフィギュア成年女子18位、鳥取は14位～スケート国体	1・31
レスリングの郡野海、鳥目翔太が準優勝～中国高校選抜	2・1

ボートの富田千愛がリオ五輪代表候補に	2・5
スキー国体県選手団42人を発表	2・6
全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が3年ぶり優勝	2・7
鳥取陸協の新会長に浜崎晋一氏	2・9
県柔道選手権は古川太一が3連覇	2・9
神田舞里花が柔道全日本女子ジュニア強化合宿に参加、県内初	2・10
全山陰フィギュアジュニア選手権女子で永見千代乃が3位	2・10
県なぎなた春季大会、一般試合は鳥飼明子、高校は伊藤優希	2・13
中国中学新人選抜柔道で鳥取が初の3位	2・17
全国中学生クロスカントリーで北脇秀人が7位	2・17
平井知事が2019年セーリング世界選手権の境港誘致を表明	山2・18
県レスリング協会が元五輪選手を招き講習会	2・21
大回転成年男子の安田直也が17位～スキー国体	2・22
成年男子大回転で糸乗克が5位入賞～スキー国体	2・23
県体協表彰、2団体39チームと129人、川中香織里ら6人に特別賞	2・27
女子フルーレは山本ありさが初優勝～県フェンシング選手権	3・6
川中香緒里がアーチェリー世界室内選手権団体で優勝	3・7
県フェンシング選手権で山本ありさが女子2冠	3・7
横山雅が日本水連のジュニアシンガポール遠征のメンバーに	3・12
吉田明香里が日本ジュニア室内陸上中学女子600mで6位	3・13
「鳥取マラソン2016」に3200人が疾走	3・14
日本ジュニア室内陸上中学男子800mで中島滉貴が4位	3・15
2019年セーリング世界選手権の境港開催が内定	山3・16
昌子源がサッカーW杯の日本代表メンバーに復帰	3・18
古田直輝と高島美晴がボートU-23世界選手権代表候補に	3・18
石田有輝が2位、団体は鳥取城北3位～全国高校相撲選抜大会	3・21
松永直也が平行棒で6位～全国高校選抜大会	3・22
全国高校選抜ソフトボールで倉吉東男子がベスト16	3・23
アジア太平洋ろう者競技大会上位入賞の4人に県スポーツ顕彰を授与	3・24
中四国フィギュア女子選手権クラスで斎藤舞が優勝	3・24
全国高校選抜ボクシングで小川達也と森脇晃汰が県勢初の4強入り	3・25
全国高校選抜自転車とボクシングで県勢入賞ラッシュ	3・26
全国JOC水泳飛び込み女子で佐々木音華が優勝	3・27
全国高校選抜重量挙げで木村匠がジャック5位	3・27
全国JOC春季水泳で上杉了以と前田花奈が2位	3・28
全国高校選抜自転車女子個人ロードで長石悠里と菅原朱音が4、5位	3・28
全国高校選抜アーチェリー男子個人で尾崎空斗が準優勝	3・29
スキー国体5位入賞の糸乗克選手ら知事表彰	3・29
西日本6人制ホッケー選手権で八頭中が2位	3・29

全日本アンダージュニアボクシングで入江聖奈がV 5	3・29
全国中学ハンドボール選手権で女子の境港二が県勢初の16強	3・30
全国JOC春季水泳で本田航平が6位	3・30
本田航平、全国JOC春季水泳100メートル平泳ぎでも入賞	3・31
全国中学選抜空手道大会女子形で梅原千佳が3位	4・2
県ラグビー協会が五輪に向け県女子ラグビーチーム結成へ	読4・4
ボートのリオ五輪アジア・オセアニア予選に富田千愛が出場	4・6
ジャマイカ陸連会長が鳥取で東京五輪合宿に言及	4・7
ジャマイカ陸連と鳥取陸協が指導者相互派遣で覚書	4・7
競泳日本選手権女子200メートル平泳ぎで石田華子が7位	4・10
高田知堯がボルダリング日本代表に、安井博志氏はヘッドコーチ	4・13
全日本自転車選手権男子ケイリンで河端朋之が優勝	4・17
フェンシングは団体男女、個人男女とも鳥取工勢が制す～中国高校県予選	4・17
全日本自転車選手権で河端朋之が2冠	4・18
国際女子相撲選抜堺大会で鳥取城北クラブが3位	4・19
中国高校県予選ハンドボールは男女とも境	4・19
県水泳連盟が横山雅らを強化選手に選出	4・23
富田千愛がリオ五輪へ、ボートの出場枠を獲得	4・26
剣道は米子松蔭が男女を制す、弓道は倉吉西が男女制す～中国高校県予選	4・27
ニュージーランド選手団と東京パラの鳥取合宿を交渉	4・27
レスリングJOC杯全日本選手権で小川元気が準優勝	4・28
カヌー・アジア五輪最終予選で福馬つばさが9位と健闘	4・28
日本パラ陸上選手権兼リオ・パラリンピック選手選考会を鳥取で開催	4・29
布勢陸上競技場が国際認証を取得、中国地区で初	経5・3
朝日レガッタで野口皓平、種田奏子が3位	5・5
全日本弓道大会で大石幸司が4位	5・5
東京五輪事前合宿に向け鳥取陸協とジャマイカ陸連が協定	5・7
吉田明香里が陸上県選手権女子100メートルで中学山陰新	5・8
倉吉で日本ユースボルダリング大会を開催	山5・12
フェンシング中国王座戦で大阪立が3位、全日本選手権へ	5・15
日本ユースボルダリングで高田ころろが3位、古川日南子4位	5・16
フェンシング中国王座戦男子エペで小倉大樹が4位	5・16
カヌーミニ国体、遠藤絵里子と福本かな子が本大会出場決める	5・17
カヌージャパンカップスラローム女子ジュニアで福馬つばさが優勝	5・18
ボートの富田千愛がリオ五輪出場決定、県勢ボート48年ぶり、女子初	5・19
大部由美氏がなでしこジャパンのコーチに就任	5・21
全日本選抜レスリング選手権グレコで前田祐也が連覇	5・28
カヌースラローム・ジャパンカップで福馬つばさが2位	6・2
JOC夏季水泳女子チャンピオンシップ平泳ぎで落部緋菜子が2種目に標準突破	6・2

飛び込み日本室内選手権シンクロで安田舞ペアが優勝	6・4
飛び込み日本室内選手権女子高飛び込みで三上紗也可が5位	6・5
県高校総体サッカーは米子北が9連覇	6・6
飛び込み日本室内選手権女子板で前田花奈が5位	6・6
女子ホッケーの阪口真紀がリオ五輪代表に	6・9
中国高校選手権自転車で団体・倉吉西と個人・菅原朱音が優勝	6・12
中国高校選手権相撲で鳥取城北が全部門を制覇	6・14
女子ホッケーの大家涼子が交代要員でリオ五輪メンバーに	6・15
高田こころがクライミング・リードW杯日本代表候補に	6・16
前島兄弟が3大会連続で世界ろう者陸上選手権に出場	6・18
前田裕介が男子やり投げで優勝～中国高校選手権	6・19
弓道女子団体は倉吉西が連覇～中国高校選手権	6・20
中国5県対抗水泳・飛び込みで前田花奈と安田舞が2種目制覇	6・22
国体中国ブロック・山岳で鳥取少年男女が優勝、本大会へ	6・22
県内初の国際サッカー大会U-16ドリーム杯が開幕	6・23
日本陸上選手権男子ハンマー投げで柏村亮太が優勝、赤穂弘樹が3位	6・25
中国高校選手権アーチェリー女子団体で米子南が優勝	6・27
安田舞が飛び込み関西選手権で2種目を制す	6・29
全日本実業団バドミントン選手権、県勢は16強止まり	7・2
県体協が理事会開催、油野利博会長を再任	7・3
車いす陸上男子の野田昭和のリオ・パラリンピック出場内定	7・5
出井斗哉が世界少年野球の日本代表チームメンバーに選出	7・5
全日本中学通信陸上県大会で7人が標準クリア	7・10
安田舞と前田花奈が全中出場権～県中学総体飛び込み	7・18
西日本ソフトテニス選手権で花田周弥・宮下裕司組が準優勝	7・18
重量挙げ全国高校女子選手権で依藤そらがスナッチで4位	7・22
リオ・パラリンピックの野田昭和らに県障害者スポーツ強化の認定証	7・22
高校野球県大会は境が9年ぶりに甲子園へ	7・28
米子北が2年連続で8強～インターハイサッカー	7・30
自転車女子スクラッチで菅原朱音が3位～インターハイ	7・31
自転車男子スクラッチで河藤相真が2位～インターハイ	8・1
ホッケー女子、八頭が8強入り～インターハイ	8・1
ホッケー女子、八頭が県勢初の4強入り～インターハイ	8・2
ボクシング、小川達也が3位～インターハイ	8・3
ホッケー女子、八頭は3位～インターハイ	8・3
ボクシング女子ピン級の木下鈴花が県勢初の優勝～インターハイ	8・4
相撲個人で竹内宏晟が3位～インターハイ	8・5
相撲団体で鳥取城北が5年ぶり優勝～インターハイ	8・6
弓道女子団体で倉吉西が3位～インターハイ	8・7

中国中学選手権陸上で市村知弘と尾崎星が優勝	8・10
ジャマイカの陸上コーチ陣が鳥取で技術指導	8・10
全日本教職員バドミントン選手権男子団体が鳥取が初優勝	8・13
女子高飛び込みで三上紗也可が準優勝～インターハイ	8・18
全中競泳男子200メートル平泳ぎで本田航平が3位	8・19
ボート競技力向上に向け県が湖山艇庫を拡充	8・19
三上紗也可が女子板飛び込みで県勢初の優勝～インターハイ	8・20
全中女子板飛び込みで前田花奈が2位、安田舞が3位	8・20
JOC自転車女子ポイントレースで長石悠里が優勝	8・21
JOCクライミングジュニア五輪カップで高田こころが優勝	8・21
JOC全日本中学ホッケー選手権で八頭女子が準優勝	8・23
JOC夏季水泳女子板飛び込みで安田舞が優勝	8・23
全中陸上110メートル障害で市村知弘が3位	8・25
岩手国体の会期前競技選手団41人を発表	8・26
ボートU-23世界選手権で高島美晴が11位	8・26
JOC夏季水泳女子飛び込みで三上紗也可と前田花奈が2位	8・26
岩手国体の水泳県選手団が結団式	8・31
丸亀近県ソフトテニスで原田公夫・辻井平三ペアが初優勝	9・1
鳥取クレール射撃場が8年ぶりに再開	9・2
カヌージャパンカップで遠藤絵里子、福本かな子が優勝	9・3
日本学生水泳女子100メートル平泳ぎで石田華子が5位	9・3
バドミントン国際審判員の辻中孝彦氏がスポーツ庁長官賞奨励を受賞	9・3
石田華子、女子200メートル平泳ぎは3位～日本学生水泳	9・5
水球少年男子の鳥取育英高は8強ならず～岩手国体	9・6
中国相撲選手権男子成年で西郷智博が優勝	9・7
都道府県対抗自転車女子500メートルタイムトライアルで伊藤花歩が3位	9・7
都道府県対抗自転車女子ロードの菅原朱音が7位	9・9
少年女子高飛び込みの三上紗也可が2位～岩手国体	9・10
成年女子高飛び込みの近藤優妃が6位入賞～岩手国体	9・10
少年男子50メートル自由形の本田海雅が3位入賞～岩手国体	9・11
少年男子100メートル平泳ぎで本田航平が5位～岩手国体	9・13
スポーツクライミング世界選手権に高田知堯が出場	9・15
ジャマイカキャンプ地誘致見据え布勢陸上競技場補助競技場も改修	9・15
全国高校生トライアスロンで小原北斗が優勝	9・16
飛び込み日本選手権で中学ペアの安田舞・金戸凜組が優勝	9・17
岩手国体の県選手団346人を発表	9・17
高田知堯は決勝進めず～スポーツクライミング世界選手権	9・18
飛び込み日本選手権女子高飛び込みで三上紗也可は3位	9・18
USフィギュアスケートで無良崇人がショートプログラム2位	9・18

全日本大学ボート選手権で高島美晴が初優勝、野口皓平が2位	9・27
八頭中の4人がホッケーU-16の日本代表に	9・28
中国地区総合バドミントン選手権混合複で小林寛哉・高橋真理組が優勝	10・1
障害者スポーツ大会の県選手団59人を発表	10・3
ライフル射撃成年女子エアライフルで中口遥が7位～岩手国体	10・3
重量挙げ少年男子で木村匠が6位入賞～岩手国体	10・4
相撲成年個人で西郷智博が優勝、セーリング男子で瀬川和正2位～岩手国体	10・5
セーリング少年女子の池淵砂紀・福田ゆいペアが2位～岩手国体	10・6
自転車男子団体追い抜きで県選抜が6位～岩手国体	10・6
自転車男子チームスプリントで県選抜が10年ぶり優勝～岩手国体	10・7
カヌー成年女子で福本かな子が準優勝～岩手国体	10・8
ボウリング少年女子個人で浦川澪奈が優勝～岩手国体	10・9
弓道少年女子遠的県選抜が準優勝～岩手国体	10・9
カヌー成年女子スラロームカヤックの遠藤絵里子が2位	10・9
少年女子ボルダリングで古川日南子・高田こころ組が優勝～岩手国体	10・10
3年ぶりに鳥取でラグビートップリーグ戦開催	10・10
ボート少年女子Wスカルで種田奏子・藪内美里ペアが4位入賞～岩手国体	山10・10
ボート成年女子4人スカルで鳥取チームが4位入賞～岩手国体	山10・10
ボウリング少年女子団体で鳥取2位～岩手国体	山10・10
カヌー成年女子カヤックの福本かな子が連覇～岩手国体	10・12
ボクシング少年男子の小川達也が同種目県勢初優勝～岩手国体	10・12
レスリング成年男子グレコで前田祐也が準優勝～岩手国体	山10・12
岩手国体、天皇杯は42位、皇后杯27位	10・12
飛び込みの中学生・安田舞が水泳アジア選手権の日本代表に	10・19
日本ジュニアユース陸上男子100 <sup>メートル</sup> で坂田育斗が3位	山10・23
全国障害者スポーツ大会で県勢が7種目で優勝	10・25
自転車の全日本学生トラック新人戦東日本大会で山根将太が優勝	10・26
石田華子が世界短水路競泳W杯の日本代表に	10・27
2021関西WMGを鳥取で4競技5種目の開催が決定	10・27
ジュニアオリンピック陸上女子100 <sup>メートル</sup> で角良子が2位	10・29
ジュニアオリンピック陸上女子B100 <sup>メートル</sup> で吉田明香里が優勝	10・30
男子は鳥取城北が2連覇、女子も鳥取城北が初優勝～県高校駅伝	10・31
アーチェリー高校選抜県予選は糸原稜真と横田望が全国大会へ	11・2
中国高校新人相撲大会で鳥取城北が全部門を制覇	11・3
フェンシング県高校新人戦は鳥取工男女が優勝	11・3
全国社会人レスリングオープン選手権で前田祐也が優勝	11・3
全日本剣道選手権、真田裕行は8強逃す	11・4
五輪ナショナルチームの強化チームコーチ、女子は山下佐知子氏	11・5
全国学生相撲選手権でトゥルボルドが初制覇、外国出身2人目	山11・6

全国高校サッカー県大会は米子北が7連覇で全国へ	11・7
全日本自転車ロード女子ジュニアで菅原朱音が優勝	11・7
男子は米子工、女子は倉吉北が連覇～全国高校バスケット県予選	11・7
全国高校選抜ボート中国予選で鳥取商と米子工が優勝	11・8
県自転車秋季大会は長石悠里が女子3冠	11・9
全日本少年軟式野球大会で米子クラブが県勢で初の全国大会へ	11・13
都道府県中学11人制ホッケーで鳥取女子選抜が初の準優勝	11・15
女子シンクロ板飛び込みの安田舞がシニアでアジア選手権に出場へ	山11・15
県中学駅伝は男女とも八頭が初優勝	11・16
県高校新人戦剣道は米子松蔭が男女とも優勝	11・17
日本卓球協会副会長が世界カデット大会を鳥取で開催の意向	11・20
中国高校新人ホッケーで八頭男子が初優勝	11・21
水泳アジア選手権女子シンクロ板飛び込みで安田舞ペアが2位	11・21
中国なぎなた選手権演技の部で三中心花・足穂日向大組が優勝	11・23
バドミントン日本リーグでチアフル鳥取が5位	11・28
県高校重量挙げ新人戦は依藤そら、山本祐輔らが優勝	12・4
柔道山陰選手権で古川太一が準優勝	12・5
都道府県対抗駅伝県代表候補発表	12・7
全日本監督を講師にボウリング教室	12・11
全国小学生クロスカントリーリレーで鳥取が過去最高の11位	12・13
全日本びわ湖クロスカントリーで福本航太、湯川令奈が優勝	12・15
倉吉東がセンバツ21世紀枠候補校に、県勢11年ぶり	12・17
知事が国体入賞者を表彰	12・17
八頭男子は29位、女子は39位～全国中学駅伝	12・19
米子北高がサッカーU-18プレミアリーグに参戦、県勢初参入の快挙	12・19
前田祐也が全日本レスリング・グレコローマンで2連覇	12・22
全国高校選抜バスケットで倉吉北女子が6年ぶり初戦突破	12・24
全日本ボブスレー選手権で小林竜一が2連覇	12・24
倉吉北女子は2回戦で敗退～全国高校選抜バスケット	12・25
全国高校選抜クライミングで高田こころが2連覇	12・26
全国高校選抜弓道女子団体で倉吉西女子が準優勝	12・26
全国高校駅伝、鳥取城北男子は37位、女子は44位	12・26
全日本女子ボクシングで入江聖奈が優勝	12・27
全国都道府県対抗中学バレーで鳥取男子は16強逃す	12・28
全国高校ラグビー、米子工は初戦で敗退	12・29
ボブスレー全日本選手権で小林竜一が2冠	12・30
レスリングJOCジュニアカップ中四国予選で本田祥太郎が優勝	12・31

米子北が2年ぶりの初戦突破～全国高校サッカー	H29・1・1
米子北は16強逃す～全国高校サッカー	1・3
鳥取商、米子北斗とも初戦で涙～全国高校バレー	1・5
米子高専が8強入り～全国高専ラグビー	1・5
米子高専は4強ならず～全国高専ラグビー	1・6
鳥取でバドミントン全日本ジュニアが合宿	1・6
鳥取育英高が全国大会へ～全日本ジュニア水球U-17中国予選	1・8
米子北・伊藤龍成が高校サッカー優秀選手に選出	1・10
川中香緒里が大阪府の感動大阪賞を受賞	1・12
国体スケート・アイスホッケー県選手団は総勢7人	1・13
全国都道府県対抗女子駅伝、県チームは33位	1・16
全日本高校選抜ソフトテニスで米子松蔭が2年連続全国切符	1・16
全国高校ハンドボール県予選は境が2年連続男女優勝	1・16
川中香緒里選手に県スポーツ顕彰	1・22
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は34位	1・23
小川達也が第1回ユース国際ボクシングの日本代表メンバーに	山1・24
スキー国体県選考会、大藤翔太が大回転優勝	1・24
ソフトテニス県高校インドア選手権は米子松蔭勢が優勝	1・24
トゥルボルトが錦戸部屋へ、鳥取城北高出身19人目の角界入り	1・27
中国高校選抜レスリングで鳥取育英が準優勝	1・29
全日本インドアソフトテニスで花田周弥組が3位	1・30
県勢6人が高校選抜レスリング全国大会へ出場	1・31
氷ノ山スラローム、山根大輝が総合ラップ	1・31
全国高校スキー大会に県代表の16人が出場	1・31
全国高校選抜ラグビー県予選は鳥取倉吉合同が優勝	2・2
部活指導で中学校教員はヘトヘト	2・2
スキー国体県選手団42人を発表	2・4
三上紗也可、安田舞が3位～飛び込み世界代表選考会	2・5
日本ジュニア室内陸上大阪大会中学女子800メートルで岸本百桃が2位	2・6
飛び込み世界代表選考会混合シンクロで近藤優妃が3位	2・6
県柔道選手権男子は古川太一が4連覇、女子は川口友香が3連覇	2・7
伊藤龍生がサッカー日本高校選抜メンバーに選出	2・11
自転車アジア選手権男子ジュニア1000メートルで山根慶太が銅メダル	2・11
倉吉をクライミングの聖地に、県が施設整備へ	2・11
河端朋之が自転車アジア選手権男子スプリントで2位	2・12
スキー国体、大回転の安田直也は34位	2・16
大回転成年男子で糸乗克が12位、距離の岩波昭宏は19位～スキー国体	2・17
飛び込みドイツ国際選手権女子高飛び込みで三上紗也可が優勝	2・21
スポーツクライミング2018アジア選手権の倉吉市開催が決定	2・25

121人と38団体を県体協が2016年度表彰	2・26
西谷和宏がボクシング日本ライト級の王座を獲得	3・5
ガイナレが出陣式、J2昇格誓う	3・6
スポーツライミング日本選手権リードで高田こころが12位	3・6
アスリート育成目指して県が育成・支援プログラム整備へ	読3・9
鳥取マラソン2017に3400人余が参加	3・13
第1回ユース国際ボクシングトーナメントで小川達也が準優勝	3・15
鳥取県バレーボール協会新会長に八幡勝氏を選任	3・16
ヨットで太平洋往復単独航海に成功した庄司信吉氏に県栄光チャレンジャー賞	3・17
全国ホープス卓球の県選抜メンバー発表、県内で初開催	3・18
都道府県対抗中学女子ソフトボール県選抜メンバー決まる	3・18
中国高校新人スキー男子アルペンで森下海渡が優勝	3・18
全国高校選抜ボートで境凌輔・梶谷啓介ペアが4位	3・21
全国中学選抜ボート大会で松原優香が3位	3・22
全国ランニング大会100選に「鳥取マラソン」が初選定	3・22
県障がい者スポーツ協会が2団体と24人を表彰	3・23
全国高校選抜ボクシング大会で木下鈴花が3位	3・24
県と日本財団が布勢総合運動公園内に障害者スポーツの拠点を新設へ	山3・24
全国高校選抜ボクシング大会で小川達也が優勝、入江聖奈が2位	3・25
JOC春季飛び込み大会で佐々木音華がV2	3・26
全国高校選抜ホッケー大会で八頭男子が8強	3・27
県ジュニアアスリート2期生29人と3期候補生39人に認定証交付	読3・27
全国高校選抜自転車で青木瑞樹、山根慶太が4位	3・29
片岡春海君が全日本スノーボード選手権ジュニアの部で3位	山3・29
全国高校選抜自転車大会で松岡琢海が4位	3・30
県弓道連盟が岩手国体準優勝の県選抜チームなどを表彰	4・1
米子北・伊藤龍生がサッカー日本高校選抜チームメンバーに	4・1
全国空手道中学選抜、鳥取は女子2人の4回戦が最高	山4・1
鳥取・鳥根ジュニア春季ゴルフで小椋俊明と佐藤紗里愛が優勝	山4・1
五輪キャンプ地誘致に県などがPR動画を公開	読4・1
富田千愛、高島美晴、境凌輔がボート日本代表候補に	4・2
全国レディースサッカーで鳥取レディースが8位	4・2
元サッカー日本代表が小学生にプロの技術を伝授	4・2
県ハンドボール協会の新会長に浜田一哉氏	4・4
県水泳連盟が三上紗也可らを表彰	4・5
県関係の4人が2017年度のボート日本代表候補に	4・5
県ソフトテニス連盟の新会長に田中一雄氏	4・6
6月に鳥取市でソフトテニス西日本シニア選手権を開催	4・6
全国少年柔道大会県代表に米子市柔道少年団	4・6

アーチェリー世界選手権の日本代表最終候補に川中香緒里	4・8
高田知堯・こころはスポーツライミングW杯日本代表を逃す	4・8
5月27日に県立湖山艇庫の完成式	4・8
「2021ワールドマスターズゲーム」に向け実行委員会が発足	読4・8
サッカーU-18プレミアリーグ初参戦の米子北高は初陣飾れず	4・9
重量挙げ県春季大会少年男子69kg級は西川聡太が優勝	4・9
カヌージャパンカップ女子カヤックで都田輝夏5位、遠藤絵里子6位	山4・9
ガイナレが18年連続でサッカー天皇杯の出場権	4・11
鳥取市でスポーツフェスティバル、元五輪選手らが手ほどき	4・11
カヌー全日本スラローム女子カヤックで都田輝夏が7位	山4・11
三上紗也可（米子南高）が飛び込みのシニア日本代表に	4・13
都田輝夏と福馬つばさがカヌーの2017年度日本代表に	4・13
石坂力成が大阪学生陸上対校男子やり投げで大会新V	4・13
競泳日本選手権女子100m平泳ぎで石田華子が6位	4・14
自転車世界選手権男子ケイリンの河端朋之は準決勝に進めず	山4・14
石田華子50m平泳ぎは5位～競泳日本選手権	4・15
自転車世界選手権男子スプリントで河端朋之は予選敗退	山4・15
望月史代さんが県高体連理事長に、初の女性理事長	4・16
中国高校県予選、フェンシングは鳥取工の男女が頂点	4・16
米子北高がサッカーU-18プレミアリーグホーム初戦で快勝	4・17
堺国際女子相撲で柳瀬佳奈が初優勝	4・18
安井博志氏がスポーツライミングJOCナショナルコーチに就任	4・19
フランス自転車連盟の担当者が五輪キャンプ地候補の倉吉市を視察	4・19
カヌー県選手権のカヤックシングル女子は遠藤絵里子が優勝	4・20
プロボクシング日本王者の西谷和宏選手地元倉吉後援会が発足へ	4・21
全国優勝に導いた倉吉西高弓道部福光善太監督にエネルギー賞	山4・25
琴浦町の大田斗葵が大相撲宮城野部屋入り	4・25
中国高校県予選バレーボールは鳥取育英と岩美が初優勝	4・25
弓道は倉吉西と鳥取西が頂点～中国高校県予選	4・26
ソフトボールは男子鳥取育英と女子鳥取城北～中国高校県予選	4・26
鳥取県教委が小学生のプール飛び込み指導禁止へ湯梨浜町の事故受け	山4・27
新体操女子個人総合は竹宮真琴がV～中国高校県予選	4・30
空手道組手で米子北男子9連覇～中国高校県予選～	4・30
中国サッカーリーグホーム開幕戦で米子元気SCは惜敗	4・30
鈴木真人が高校男子円盤投げで大会新～全山陰陸上	山4・30
織田記念国際陸上男子ハンマー投げで柏村亮太は惜しくも準優勝	山4・30
春の県高校野球は鳥取城北が連覇、米子東を8-2	5・1
全山陰陸上の中学女子200mで尾崎星が好タイムで優勝	山5・1
鳥取城北高相撲部顧問ガントウクス氏にモンゴルから勲章	5・2

アーチェリー中国高校県予選は米子南が男女優勝	5・3
テニス県高校選手権男子は沢井晃司、女子は春山あすかが優勝	5・3
県水泳連盟が三上紗也可、安田舞らを特別強化選手に選定	5・4
夏場所デビューのトゥルボルドのしこ名は「水戸龍」に	5・4
県セーリング界に新星、山本佑莉と木村沙耶佳	5・6
陸上県選手権で岸本百桃が400m女子に中学山陰新	5・7
全国社会人サッカー選手権中国地域予選で県勢は1、2回戦で敗退	5・7
飛び込み国際大会FINAグランプリで三上紗也可ペアは「銀」	5・9
陸上県選手権2種目で大会新	5・9
スポーツライミングW杯で高田こころは予選33位に終わる	5・9
第70回朝日レガッタ女子中学ダブルスカルで松原優香・中井風桜ペア2位	5・10
西谷和宏が日本プロボクシング協会のMVPに選ばれる	5・10
中国カヌーレガッタ高校カナディアンで中野裕太が2冠	5・11
新県立美術館建設で倉吉市営ラグビー場の移転が浮上、利用団体と意見交換へ	読5・12
2018年「山の日」全国大会の大山での開催が内定	山5・13
自転車全日本選手権ケイリンで山根将太が8位	5・14
県春季総合バドミントン選手権男子シングルスは花本大地が優勝	5・14
五輪キャンプ地誘致に県は粘り強く折衝を進める	5・14
若水杯ソフトテニス女子55歳の部で相沢真理子ペアが優勝	5・15
自転車全日本選手権トラック男子スクラッチで山田康太が6位	5・15
米子市で日本卓球リーグ公式戦、白熱ラリーがファンを魅了	山5・15
第18回全国選抜女子相撲超軽量級で柳瀬佳奈（鳥取短大）が優勝	5・16
カヌージャパンカップWWで福本かな子、SLカヤック遠藤絵里子が優勝	5・17
水泳飛び込み事故で県教委が6月、3地区で指導講習会	山5・18
ガイナレのホーム戦にガイナレディース誕生	5・19
前島博之・奈美夫婦と中村開知が夏季デフリンピック日本代表に選出	5・20
ボクシング日本王者の西谷和宏選手の後援会発足	5・21
女子ゴルフステップアップツアーで永田あおい（倉吉市出身）が優勝	山5・21
小学生100人が五輪選手から技術伝授、境港市でバドミントン教室	山5・21
競泳ジャパンオープン200m平泳ぎで武良竜也（米子北～日体大）が2位	5・22
ボルダリングユース日本選手権女子ジュニアで高田こころ（鳥取育英）が優勝	5・22
山陰柔道選手権で美濃大将（鳥取刑務所）が初優勝	山5・22
フェンシング中国王座戦女子個人エペで川口智恵美が3位	5・23
ミニ国体カヌーで県勢の4人が本大会出場決める	5・24
東京五輪・パラキャンプ地誘致に向け練習環境整備へ	山5・26
湖山艇庫の拡充完了、県のボート競技力向上へ	5・28
富田千愛と高島美晴がボートW杯日本代表に	5・29
中口遥（日野高～同志社大）がライフル射撃ジュニア世界選手権日本代表に	5・30
鍛冶木峻（鳥取育英～城西大）が関東インカレ男子400m障害優勝	5・30

全日本自転車プロ選手権トラック・スプリントで河端朋之が2位	山5・30
高田こころ（鳥取育英）がスポーツクライミング世界ユース選手権日本代表に	山5・30
全国選抜フットサル中国地域大会で鳥取選抜が初優勝	5・31
カヌージュニア世界選手権出場の福馬つばさ選手（米子松蔭高）が知事表敬	6・2
2018スポーツクライミングアジア選手権控え、ムスリム客対応を急ぐ	読6・2
新体操女子団体で鳥取西が52連覇～県高校総体	6・4
フェンシング男子団体は鳥取湖陵が初優勝～県高校総体	6・4
柔道男子団体、鳥取東が20年ぶり優勝～県高校総体	6・4
2018年10月の世界カデット卓球大会の鳥取市開催が正式決定	6・4
バレーボールは男子・鳥取育英、女子・岩美がともに初優勝～県高校総体	6・5
東京五輪キャンプ地でジャマイカ陸連専務と平井知事が面談、ほぼ固まる	6・5
春季中国高校野球で鳥取城北が初優勝、県勢23年ぶり	6・6
ハンマー投げの柏村亮太（倉吉北～ヤマダ電機）が陸上アジア選手権日本代表に	6・7
プール事故受け県教委が小・中教員に飛び込みの指導	6・7
日本学生陸上個人選手権女子走り高跳びで寺谷諭美（倉吉東～筑波大）が2位	6・10
飛び込み日本室内選手権女子高飛び込みで三上紗也可（米子南高）が優勝	6・11
自転車トラック中国高校選手権で倉吉西が県勢15年ぶり優勝	山6・11
クライミング・リードジャパンカップで高田知堯が2位、妹こころが女子3位	6・13
鍛冶木峻（鳥取育英高出身）と小椋健司（倉吉総産高出身）がユニバ代表に	6・13
自転車トラック中国高校選手権男子ケイリンで青木瑞樹（倉吉西）が優勝	山6・13
ボート全日本ジュニア選手権で境凌輔（米子工）が3位、日本代表入り内定	6・14
ライフル射撃中国高校選手権ビームピストルで生田龍平（日野）が連覇	6・14
中国高校選手権相撲団体で鳥取城北が全勝優勝	6・14
日本パラ陸上選手権男子200㍓車いすで安野祐平が優勝	6・14
全日本選抜レスリング選手権グレコローマンで前田祐也が3連覇	6・17
中国高校選手権陸上男子やり投げで田口光樹が2位	6・18
中井啓太が800㍓、鈴木真人が円盤投げで優勝～中国高校選手権	6・19
ヨット女子420級で日野ひより・福田ゆいが優勝～中国高校選手権	6・19
卓球のホープス男子ナショナルチームが鳥取市で強化合宿	6・20
自転車ロード中国地域大会で長石悠里が高校女子優勝、鳥取Aが団体2位	6・21
ガイナレ鳥取の塚野真樹社長がJリーグ理事に選任	6・21
福馬つばさが7月のカヌースラロームジュニア世界選手権に出場	山6・21
小原已知が飛び込み中国5県対抗で2種目優勝	6・22
第23回夏季デフリンピック日本代表の3選手が知事表敬	6・23
関西ベテランテニス選手権55歳以上単で吉村真輝が初優勝	6・23
陸上日本選手権男子ハンマー投げで柏村亮太（倉吉北高出身）が連覇	山6・24
中国高校選手権弓道で男子は前田航平、女子は小松千紘が優勝	6・25
スポーツ庁長官招き米子でスポーツシンポジウム開催	6・25
倉吉北高出身の女子プロゴルファー・鈴木愛が通算5勝目	山6・26

米子市出身の森中健太選手（関学大）が野球日本代表に選出	6・29
吹田少年少女レスリング選手権で松村来希が準優勝	6・30
西日本シニアソフトテニス選手権男子80歳以上で原田公夫組が3位	7・1
トライアスロン日本U-19で小原北斗が優勝	7・3
全日本学生自転車トラック男子ケイリンで山根将太が優勝	7・3
全日本ソフトボール選手権中国予選で男子北陽クが全国大会出場決める	7・4
競泳JOC夏季大会県予選で上杉了以が4種目で標準突破	7・5
南東北インターハイの県選手団は634人	7・8
ボルダリングアジアユース選手権で高田こころが初優勝	7・9
陸上アジア選手権男子ハンマー投げの柏村亮太が6位	7・10
鍛冶木峻（鳥取育英高出身）が400m障害の世界陸上代表に	7・13
日韓のアマトップクラスゴルファーが大山で親善ゴルフ	7・13
東京五輪・パラリンピック合宿を中海圏域市町共同で誘致に取り組み	山7・15
全日本中学通信陸上鳥取大会で尾崎星が中学山陰新で標準突破	7・16
カヌー5、ボート8クルー、弓道成少男、ボウリング成女が本国体出場	7・20
剣道県選手権で男子は真田裕行が3連覇、女子は初鹿野美幸が2連覇	7・21
中国地区空手道選手権で須田芳広が成年男子組手中量級優勝	7・22
県中学総体陸上で標準記録突破、好記録続出	7・23
境港でセーリングのレーザーラジアル級ユース世界選手権の日本選手団が合宿	山7・23
中国高校選手権女子飛び込みで三上紗也可が2種目で全国大会へ	7・25
高島美晴がボートU-23世界選手権で9位	7・25
全国少年少女レスリング選手権で渡部斗海と桜井杏菜が3位	7・26
スポーツクライミングアジア選手権に向け大会実行委員会設立	7・27
日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に鶴田ひかり、足立風斗が出場	山7・27
米子松蔭が17年ぶり3度目の甲子園出場	7・28
自転車男子チームスプリントで倉吉西が3位～インターハイ	7・29
自転車の学校対抗で倉吉西が5位入賞～インターハイ	7・30
全日本中学ボート選手権の女子ダブルスカルで松原優香・中井風桜組優勝	7・31
デフリンピック陸上男子400mリレーで中村開知メンバーの日本が金	7・31
インバウンドで来県の中国少年サッカーチームをガイナレコーチが指導	8・1
日中友好交流都市中学生卓球交歓会出場の2人が知事表敬、6人が出場	8・1
上杉了以が男子50mバタフライで学童中国新出し優勝～競泳県学童選手権	8・2
デフリンピックで活躍の中村開知と前島奈美らに県スポーツ顕彰と特別顕彰	8・3
弓道女子団体で倉吉西が準優勝～インターハイ	8・5
中国中学選手権相撲で鳥取西中が上位独占	8・5
アマルサナーが外国出身で初の高校横綱～インターハイ	8・6
だいせんカップサッカー大会、中四国の20チームが熱戦	8・6
相撲団体で鳥取城北は準優勝～インターハイ	8・7
東京五輪事前キャンプ地候補でフランス担当者が県の施設を視察	8・7

都道府県中学相撲で鳥取西中の向中野真豪が県勢13年ぶりの優勝	8・8
県スポーツ審議会が障害者スポーツ振興で指針原案まとめる	8・8
ボクシングの小川達也は4強ならず～インターハイ	8・9
全日本自転車選手権ロード女子ジュニアで長石悠里が2位	8・9
全国都道府県対抗中学バレーボール大会の県代表選手を発表	8・9
中国中学選手権女子100 <sup>㍉</sup> で角良子（2年）、吉田明香里（3年）が優勝	8・10
倉吉出身ボクシング日本王者の西谷和宏が「世界目指す」と抱負	8・10
米子松蔭は初戦敗退、優勝候補の大阪桐蔭に敗れる～全国高校野球大会	8・12
中国中学選手権柔道女子57 <sup>キロ</sup> 級で福井綾乃が優勝	8・12
中原翔太（倉吉北高～東海大）が柔道ジュニア国際大会に出場へ	8・13
インカレソフトテニスで三好悠大（岸本中出身、関西外大）が3位	8・14
美保少年野球クラブは4強逃す～全日本学童軟式野球大会	8・15
選抜高校相撲十和田大会でアマルサナーは準優勝、連続優勝ならず	8・16
銃剣道全日本少年少女武道錬成大会で糸原心温が3位	8・18
山根慶太が自転車世界ジュニア選手権に出場へ	8・18
境港・美保湾でセーリング全日本選手権・同女子選手権開催	山8・19
中国5県対抗陸上男子110 <sup>㍉</sup> 障害で藤井亮汰が優勝	8・20
全国中学体育大会女子200 <sup>㍉</sup> 個人メドレーで森慈が5位	山8・20
保田浩輔がJOC自転車ジュニア1000 <sup>㍉</sup> タイムトライアル、スプリントの2冠	8・21
県勢が7競技で国体切符獲得～ミニ国体	8・21
全国中学体育大会相撲個人で向中野真琴が3位入賞	山8・21
全国中学体育大会陸上女子200 <sup>㍉</sup> で尾崎星が3位、吉田明香里が4位	山8・22
第一生命と県がスポーツ振興などで協定、山下佐知子さんも一役	山8・22
全日本女子セーリング420級選手権で日野ひより・福田ゆい組が優勝	山8・23
全国中学体育大会陸上女子100 <sup>㍉</sup> で角良子が3位、尾崎星5位、吉田明香里7位	8・23
世界レスリング選手権、前田祐也は1回戦で涙	8・23
第14回全中弓道大会で男子・東山が位3、女子・鳥取北が5位	8・24
中国5県対抗陸上男子三段跳びで小林洋介、男子円盤投げで黒田剛志が優勝	8・24
全日本中学選手権競漕女子ダブルスカルで松原優香・中井風桜ペアが優勝	山8・24
都道府県対抗自転車で金田聡士が3位、男子団体追い抜き5位	8・25
JOC夏季水泳で保田舞が2冠、佐々木音華も優勝	8・26
都道府県対抗自転車男子スプリントで保田浩輔が準優勝	8・26
全中柔道男子81 <sup>キロ</sup> 級で内海瑛作が16強入り	8・26
男子400 <sup>㍉</sup> 障害の鍛冶木峻は準決勝で敗退～夏季ユニバーシアード	山8・26
えひめ国体会期前競技の県選手団37人を発表	8・27
JOC夏季水泳大会で上杉了以が50 <sup>㍉</sup> と100 <sup>㍉</sup> バタフライ6	8・27
男子やり投げの小椋健司は9位～夏季ユニバーシアード	山8・27
全国高専大会柔道女子個人63 <sup>キロ</sup> 級で大場遥加が優勝	山8・28
新体操少女が1位で国体切符、体操、ボクシング少男も出場権	8・29

全国小学生ABCバドミントン大会で湯原悠登が5位	8・30
韓国・江原道と県内高校生がレスリング交流	8・30
米子で車いすバスケットボールの交流試合	8・30
カヌージャパンカップ女子ワイルドウォーターで福本かな子が優勝	8・31
小原健吾（倉吉総産高）が琵琶湖・長浜オープンウォータースイミングで優勝	9・2
ロシアユースと県内高校生がサッカー交流戦	9・2
JOC小学生相撲中国大会で団体が5戦全勝、2年ぶり優勝	9・2
全日本大学対抗自転車選手権で松下綾馬が4000m個人追い抜き優勝	9・3
県弓道選手権で男子は大石幸司、女子は中嶋洋子が優勝	9・3
ボート全日本大学選手権女子シングルスカルで高島美晴が2連覇	9・4
選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北は団体3位	9・4
日本学生水泳選手権女子200m平泳ぎで石田華子が2位	9・4
スポーツクライミング世界ユース選手権で高田こころは14位に	9・4
自転車全日本大学対抗選手権個人ロード女子で菅原朱音が6位	9・4
サッカー皇后杯県予選は鳥取レディースがV15	9・5
全日本大学ボート選手権で鳥取大学がDS初入賞	9・5
県卓球選手権カデットで鎌田和希、森田真綾がともに単複2冠	9・5
ジャマイカ五輪キャンプで陸上以外も誘致の方向で	山9・5
東京五輪キャンプ誘致でジャマイカ五輪協会と覚書締結へ	毎9・6
全日本教職員弓道選手権男子団体が鳥取チームが3位	9・7
鳥取大体操部が中国5大学競技大会で団体と個人初制覇	9・8
日本学生対校陸上で小椋健司が男子やり投げ山陰新で2位	9・9
日本学生対校陸上女子走り幅跳びで寺谷優美が2位	山9・9
カヌー成年女子スラロームで福馬つばさが2位～えひめ国体	9・10
カヌー成年女子カヤックシングルで遠藤絵里子が3位～えひめ国体	9・10
クライミング世界ユース選手権リード女子ジュニアで高田こころが9位	9・10
弓道少年男子遠的で県選抜が初優勝～えひめ国体	9・12
カヌー成年女子スラロームカヤックシングルで遠藤絵里子が初優勝～えひめ国体	9・12
カヌー成年女子の福馬つばさ、福本かな子が準優勝～えひめ国体	9・12
カヌー成年女子スプリントで福本かな子が3連覇、5度目の優勝～えひめ国体	9・13
セーリング福井国体プレ大会で山本佑莉・木村沙耶佳が3位	山9・13
フットサルの県選抜チームが初の全国大会出場	9・14
東京五輪事前キャンプでジャマイカ五輪協会と県、県陸協が覚書	9・14
成年女子100m平泳ぎで石田華子が3位入賞～えひめ国体	9・16
本田航平が少年男子100m平泳ぎ、200m個人メドレーの2種目入賞～えひめ国体	9・16
飛び込み女子で近藤優妃と安田舞が入賞～えひめ国体	9・16
三上紗也可が少年女子板飛び込み準優勝～えひめ国体	9・17
県高校新人陸上で上田理湖が4種目制覇	9・17
全日本実業団相撲選手権で西郷智博が準優勝、佐々木耕大が3位	9・18

県中学新人陸上で山口大凱が男子2年の3冠	9・18
バスケットボール全日本選手権、米子クラブは3回戦敗退	9・19
えひめ国体県選手団320人を発表、旗手は小山慶太	9・20
全国警察柔道選手権で古川太一が個人73kg級3位	9・20
11月5日、米子で「ドリームサッカー」開催、中田浩二ら出場	9・21
飛び込み日本選手権で三上紗也可組が優勝、安田舞組が準優勝	9・23
全国選抜フットサル大会で初出場の県選抜は決勝トーナメント逃がす	9・23
飛び込み日本選手権女子高飛び込みで中学生安田舞が7位	9・24
飛び込み日本選手権女子1m板で清水咲6位、宇田恵理子8位	山9・25
全日本実業団陸上ハンマー投げで柏村亮太が初優勝、赤穂弘樹も準優勝	9・26
県高校新人水泳大会男子800mリレーで鳥取工が県新で優勝	9・28
中国地域自転車選手権男子チームスプリントで倉吉西高が優勝	9・30
ジャパンパラ陸上男子円盤投げと砲丸投げで森卓也が日本新・大会新の優勝	9・30
自転車男子4000m団体追い抜きで県選抜が7位～えひめ国体	10・2
アーチェリー成年女子の川中香緒里が2年ぶり3度目優勝～えひめ国体	10・3
ライフル成年女子エアライフルの中口遥が3位入賞～えひめ国体	10・3
自転車少年男子スプリントの保田浩輔が5位入賞～えひめ国体	10・3
セーリング成年男子レーザー級の瀬川和正が優勝～えひめ国体	10・4
自転車少年男子1000mタイムトライアルの山根慶太が優勝～えひめ国体	10・4
2032年か33年に鳥取国体、知事が見通し、鳥根と協力開催の考えも	10・4
セーリング成年女子スピリッツ級の山本佑莉・木村沙耶佳が4位～えひめ国体	10・5
西垣仁志氏がフェンシング日本代表女子エペコーチに就任	10・6
陸上少年男子A棒高跳びの今西弘成が3位入賞～えひめ国体	10・7
ボクシングの徳岡孝志朗、小川達也が3位～えひめ国体	10・9
相撲成年男子の西郷智博が3位～えひめ国体	10・9
ボート全国中学新人大会男子で釜田佳典が優勝、女子の中井風桜が2位	10・9
成年男子グレコローマンの前田祐也と岡太一が準優勝～えひめ国体	10・11
成年男子やり投げの小椋健司が準優勝～えひめ国体	10・11
ボート競技で入賞ラッシュ～えひめ国体	10・11
少年男子ダブルスカルの小山峻・境凌輔ペアが準優勝～えひめ国体	山10・11
鳥取は天皇杯42位、皇后杯30位～えひめ国体	10・11
森下広一さんにちなみ八頭町でマラソン、1800人が走る	10・12
遠藤絵里子が年間ランキング1位、WW福本かな子とジュニア福馬つばさがV～カヌー	山10・12
卓球世界カデットチャレンジ大会の実行委員会が設立	10・14
テニス全日本ベテラン選手権で吉村真輝が県勢で初の優勝	10・14
木下美江・吉田芳子が全日本シニアソフトテニス大会準優勝	10・14
都道府県対抗マスターズ駅伝で男子11位、女子12位	10・14
日露国際交流鬼太郎カップ駅伝出場のロシア選手が小学生と練習交流	10・15
アジアジュニアボート選手権で境凌輔（米子工高）組が銀メダル	10・16

秋季県高校軟式野球は米子東が9年ぶり優勝	10・16
J S C Aブロック対抗水泳で上杉了以が2種目優勝	10・16
石田瑳歩が一般とジュニアの2冠～全日本卓球選手権県予選	10・16
男子は馬屋原光太郎、女子は中西春奈が優勝～わかとりバドサーキット	10・16
全日本女子相撲選手権で上田幸佳が無差別級8連覇	10・17
テニス女子は浜家奈生が2冠、体操個人は立谷昌弘と岸田桜良～県高校新人戦	10・17
男子は八頭2連覇、女子は鳥取南が15年ぶり～県中学駅伝	10・18
個人無差別級は須藤直が優勝～県高校新人相撲	10・19
女子選手権クラスは斎藤舞、ジュニアは永見千代乃が優勝～フィギュア県選手権	10・19
飛び込みの三上紗也可が国際グランプリ出場、安田舞もカナダ大会へ	10・20
U-18陸上女子100 <sup>メートル</sup> 障害で岡崎汀が県新出し8位入賞	10・21
全日本マスターズ陸上選手権の県実行委が設立総会	10・21
全日本中学生ライフル射撃選手権女子B Pで坂田光穂が3位入賞	10・21
日本スポーツママテニス女子シングルスで橋本舞子が3位	10・21
柔道男子は鳥取東が36年ぶり、女子は倉吉北が8度目～県高校新人戦	10・22
男子は宇山陽亮、女子は高光まなみが優勝～県高校新人戦弓道	10・22
U-20陸上男子100 <sup>メートル</sup> で藤原大輝が7位入賞	10・22
西谷和宏が2ラウンドT K O勝ち～ボクシング倉吉凱旋試合	10・23
男子は境港総合が初、女子は倉吉西が4連覇～県高校新人弓道	10・24
福田夏生と宮本杏夏がそれぞれ2冠～自転車競技県秋季選手権	10・24
本田海雅が男子自由形2種目を制す～中国高校新人競泳	10・25
県ジュニア新体操選手権で鳥取南中が優勝	10・25
東京五輪キャンプ地でクロアチア選手らが来県視察	山10・25
女子中学2年100 <sup>メートル</sup> で加河鈴菜が大会新で優勝～陸上会長杯	10・26
カヌー中国高校新人スプリント男子K 1で竹内祐太郎が優勝	10・28
東京五輪・パラ、米子・松江で合宿検討のアイランド五輪委が視察	10・28
県高校サッカーは米子北が8連覇、全国へ	10・29
ジュニアオリンピック陸上100 <sup>メートル</sup> Bで山口大凱と角良子が優勝	10・29
陸上日本選手権混合1600 <sup>メートル</sup> リレーで鳥取チームは26位	山10・29
ジュニアオリンピック陸上女子共通400 <sup>メートル</sup> リレーで県選抜が県新出し優勝	10・30
空手道県高校新人戦形は梅原桂太郎と上田紗弥加が優勝	10・30
鳥取市でスケートリンク待望論が再燃、財源、需要で市は慎重姿勢	山10・30
F I N A飛び込みG Pマレーシア大会女子シンクロで三上紗也可組が優勝	10・31
フェンシング県高校新人戦個人フルーレは市川亜武、武田紗希の鳥工勢がV	10・31
秋季中国地区高校野球、鳥取商が初の8強	10・31
女子D Sは永見・権代組、男子D Sは南條・国本組がV～県高校新人ボート	11・1
全国障害者スポーツ大会で県勢はメダル29個	11・1
中四国学生陸上男子400 <sup>メートル</sup> で鳥大・池田弘佑が優勝	11・2
全日本高校女子サッカー県予選は鳥取東が連覇	11・4

全日本剣道選手権で県代表の真田裕行は8強	11・4
琴浦町出身の中島望が学生横綱に	11・5
県高校新人戦、レスリングは鳥取育英が6連覇	11・5
県高校駅伝、女子は八頭が20年ぶりV、男子は鳥取城北が3連覇	11・6
全国高校バスケット県予選、男子は鳥取西が6度目の栄冠	11・6
米子で「ドリームサッカー」、元日本代表らが試合、指導	11・6
県高校新人戦、バドミントン男子団体が青翔開智が初優勝	11・7
全国高校選抜ボート中国予選で県勢が4種目で優勝	11・7
陸上全日本マスターズ選手権男子棒高飛びで加藤幸が日本新の優勝	11・7
中国マスターズ駅伝で県チームが3部門を制覇	11・8
第15回ささやまカップホッケー大会小学女子で郡家東スポ少が準優勝	11・8
ジャマイカ五輪協会が東京五輪合宿で県内施設を視察	11・8
ジャマイカ五輪協会と県などが五輪合宿で協定締結	11・9
西日本小中学生アーチェリー大会で塚口あかねが優勝	11・9
瀬戸町杯小中学生交流ホッケー大会で小学生女子の鳥取ジュニアクラブが準優勝	11・10
全山陰ゴルフ選手権一般の部で中学2年の御船遊大が健闘の2位	11・11
中学軟式野球全日本春季大会中国予選で鳥取クが初の全国大会へ	11・14
中国高校新人戦、相撲は鳥取城北が全部門を制覇	11・14
元プロ野球選手が中学生に技術指導	11・14
飛び込みGPオーストラリア大会で三上紗也可組が3位	11・15
谷口・谷本ペアらが優勝～小学生バドミントン中国地区選手権	11・16
本田海雅と本田航平が県高校新で優勝～競泳中国室内大会	11・17
中四国少年少女レスリング選手権で県勢2人が優勝、2人が準優勝	11・18
八頭男子が2年連続で全国大会へ～ホッケー全国高校選抜中国大会	11・19
全国高校ラグビー県予選で倉吉東が6年ぶり優勝	11・20
男子は鳥取育英、女子は岩美が初優勝～春高バレー県大会	11・20
中国高校新人弓道大会で米子西男女が優勝	11・21
チアフル鳥取は5位、昇格ならず～バドミントン日本リーグ	11・21
中国高校新人ライフル射撃で島田青蓮、高木優奈が優勝	11・21
川中香織里が2018年ナショナルチームメンバーに	11・21
山下日菜子と安藤彩夏がホッケーU-16日本代表に	11・22
県高校新人戦サッカーは米子北が10連覇	11・22
小中学生相撲の「まいど大阪大会」で向中野真豪が優勝	11・22
ジャマイカのレゲエマラソンに県勢2人が出場	11・23
国体30位台へ強化策を探る、県体協が意見交換会	11・23
日本サッカー協会が鳥取市でタウンミーティング	11・24
リオパラ五輪の銀メダリストと小学生がふれあい	11・24
無良崇人が7位～フィギュアGPシリーズ・アメリカ	11・26
鈴木愛が初の賞金女王に～国内プロ女子ゴルフ	11・27

ガイナレ鳥取は降格後、初の最下位確定	11・27
男子鳥取城北が6位入賞、女子八頭は9位～中国高校駅伝	11・27
米子工が21世紀枠推薦校に～センバツ	11・28
県マスターズ駅伝、男子は中部選抜、女子は中・西部選抜	11・28
サッカー・ドイツ選手団を鳥取に誘致をと独関係者がバードなど視察	山11・28
男子は弓ヶ浜、女子は伯仙が優勝～県ミニバスケットボール大会	11・29
中国地区小学生ソフトテニスで鳥取男女が準優勝	11・29
競泳の五輪選手が面影小で講演会	11・29
鳥取城北高出身の水戸龍が新十両に	11・30
昌子源（米子北高出身）がサッカー東アジアE-1選手権男子代表に	山11・30
西郷智博（県庁）がアマ横綱に、県内在籍者では初	12・4
ガイナレ鳥取、最終戦も黒星	12・4
ジャマイカ・レゲエマラソンで池本大介、塩見志保が優勝	12・4
硬式野球ボーイズリーグ中学山陰支部予選で八頭ボーイズ優勝、全国へ	12・5
中国フットサルリーグ2部でフェレイア鳥取が初優勝	12・6
飛び込みCAMO国際招待試合で三上紗也かが金、銀	12・7
近県硬式卓球選手権で青卓クが女子団体優勝	12・7
米子で弓道の指導者研修会、全日本連盟の範士八段らが指導	12・7
ボクシング国際女子ユース大会で木下鈴花と入江聖奈が銅メダル	12・8
米子で国内女子バスケットリーグ公式戦、鳥取市でも開催	12・10
全国高校柔道選手権県大会は男子鳥取東が15年ぶり、女子は倉吉北が4年ぶり	12・10
高円宮杯U-18プレミアリーグ西地区の米子北高は7位でリーグ残留	12・12
布勢TCは20位～全国小学生クロスカントリーリレー研修大会	12・12
第29回全日本びわ湖クロスカントリー大会で東田大輝（KY鳥取）が4部1 <sup>キ</sup> 男子準優勝	12・12
2019年9月に鳥取・鳥根で全国ろうあ者体育大会開催へ	12・13
県オープン室内アーチェリー選手権のリカーブ男子は大東健吾が優勝	12・13
四国少年少女レスリング選手権混合5、6年51 <sup>キ</sup> 級で中野咲羅が準優勝	12・13
第3回県中学サッカー新人大会は鳥取南が3年連続優勝	12・13
第38回県室内水泳選手権の女子中学3年生以上400 <sup>メ</sup> 自由形で森慈が県新記録	12・14
第29回全国レディースサッカー中国予選で鳥取レディーが準優勝、全国大会へ	12・16
第25回全国中学校駅伝で八頭男子が県勢最高タイの4位入賞	12・18
アマボクシング第16回全日本女子選手権で入江聖奈が2連覇、木下鈴花も初優勝	12・18
第69回全日本社会人ボクシング選手権ミドル級で川端雅彦が準優勝	山12・18
全国高校選抜県予選のなぎなたは鳥取敬愛が2年ぶり、卓球は鳥取敬愛と倉吉東	12・19
上杉了以（福米東小）が競泳16歳以下国際大会で3種目に学童中国新を出す	12・20
フットサルの「FCアミーゴ」が全国大会出場、境港市長に決意	山12・21
全日本レスリング選手権グレコローマン87 <sup>キ</sup> 級で岡太一（鳥取育英高出）が準優勝	12・23
全日本レスリング選手権グレコローマン82 <sup>キ</sup> 級で前田祐也（鳥取育英高職）が3連覇	12・24
全国高校バスケット選手権、倉吉北、鳥取西とも初戦で涙	12・24

選抜高校ホッケー、八頭男子は初戦で敗退	12・24
無良崇人（県連盟）は全日本フィギュア選手権で3位、五輪代表は逃す	12・25
全国高校駅伝、女子の八頭は43位、男子鳥取城北は46位	12・25
全国高校選抜スポーツクライミングで高田こころ（鳥取育英）は3位、V3逃す	山12・25
全国選抜弓道大会女子個人で木山菜月が準優勝、県勢3人が入賞	12・26
全国高校選抜剣道大会県予選は男女とも米子松蔭が優勝	12・26
都道府県対抗中学バレーで鳥取県選抜女子が3年ぶり決勝トーナメントへ、男子は進めず	12・27
倉吉東は1回戦で敗退～全国高校ラグビー	12・28
国体入賞者66人を知事表彰	12・28
過去最多のメダル獲得を知事に報告、全国障害者スポーツ大会県選手団	12・30
高校レスリングJOC杯中国・四国予選で県勢は4人が全国切符	12・30
口和少年柔道大会で内海篤朗、松尾駿太、西村七星が優勝	12・30
全国高校サッカー選手権、米子北が逆転で初戦を突破	H30・1・1
全国高校サッカー選手権、米子北が1点差守りきり16強	1・3
全国高校サッカー選手権、米子北が県勢25大会ぶりの8強	1・4
全日本高校バレーボール選手権、男子鳥取育英は初陣飾れず	1・5
全国高校サッカー選手権、米子北は4強を逸す	1・6
全日本高校バレーボール、女子の岩美も初戦で涙	1・6
全国高校サッカー選手権で米子北の佐野海舟が優秀選手に選出	1・9
県高校新人バスケットボール大会、女子は鳥取城北が初の栄冠、男子は倉吉北15年ぶり	1・9
団体は王子製紙米子が優勝～卓球県選手権	1・10
三上紗也加ら県五輪特別強化選手7人が知事表敬、抱負を語る	1・11
倉吉西男子が15年ぶり優勝、高田麻鈴が女子個人を制す～西日本高校弓道	山1・11
県高校・中学総体スキー、高校男子大回転は田辺健介がV2	1・12
セーリング境港事前キャンプで4月にも受け入れ組織発足へ	1・12
県高校・中学総体スキー、高校男子距離で河本龍が2度目の2冠、米子北が全種目制覇	1・13
ハンドボール全国高校選抜県予選は境が男子5連覇、女子が3連覇	1・15
都道府県対抗女子駅伝、県勢は粘って43位	1・15
米子松蔭女子が全日本高校選抜ソフトテニス大会全国大会へ出場～中国予選	山1・15
全国高校サッカーベスト8の米子北が市長に報告	山1・15
県高校新人バレーは男子・鳥取育英と女子・八頭が優勝	1・16
倉吉にクライミングジムが開設、手軽にボルダリングを	1・16
日本ハンドボール協会の年代別強化合宿に境港の小中学生3人が参加	1・17
県中学剣道選手権で男子は湊山、女子は福生が初優勝	1・17
県中学新人バレーは男子・岩美が初、女子は米子北斗が3年連続6度目	1・17
J3のガイナレ鳥取が新体制を発表、昇格めざし新加入10人	山1・18
米子北高の三原貫汰と佐野海舟がU-18プレミアリーグ選抜メンバーでイタリア遠征	1・20
スケート・アイスホッケー国体の県選手団を発表	1・20

スキー国体県選考会成年大回転で大藤翔太が7連覇	1・20
横山重彦氏が日本水泳連盟有功章を受章、水泳選手育成に尽力	1・20
スキー国体県選考会成年男子C大回転は糸乗が総合ラップ	1・21
西川聡太が69 <sup>キ</sup> 級ジャックで大会新優勝～重量挙げ中国高校選抜大会	1・21
都道府県対抗男子駅伝、鳥取は出遅れて44位	1・22
距離クラシカル少年男・女は米子北高の河本龍、遠藤葵恵がV～スキー国体県選考会	1・23
県高校インドアソフトテニス選手権、男子は西田・竹内組、女子は上山・川田組	1・24
全日本マスターズレスリング46～50歳の部62 <sup>キ</sup> 級で杉谷忍が初優勝	1・24
名古屋オープン卓球女子ホープスの世古茉由加が16強	1・24
ガイナール鳥取が強化資金活用しMFガブリエルを獲得	山1・24
男子大回転は田辺謙介、女子回転は山村玲菜が制す～中国高校スキー選手権	1・26
河本海が距離2冠、芦沢海季がアルペン回転男子2位～中国中学スキー選手権	1・27
センバツ、鳥取商が補欠校に	1・27
鳥取育英が3位、全国へ、倉吉総産は逃す～中国高校選抜レスリング	1・28
無良崇人は4回転不発で12位～4大陸フィギュア選手権	1・28
本田祥太郎と井勢珠維が初優勝～中国高校選抜レスリング	1・29
川副悠河がバンタム級を制覇、全国選抜大会へ～中国高校ボクシング新人大会	1・29
距離C高校・一般は宮脇宏和が優勝、大回転は内田青空が総合2位～氷ノ山スキー大会	1・31
スピード成年男子1000 <sup>リ</sup> の塚田悠は準決勝ならず～国体スケート	1・31
上杉了以が5種目で県学童新、女子15、16歳の森慈も県新～JOC春季水泳県予選	2・1
プレミアリーグ選抜でイタリア遠征の米子北高生2人が帰国	2・2
全国高校選抜テニス大会に県勢男子23年ぶりに米子東が出場へ	2・3
木崎伸之助（鳥取城北高出）が三段目つけ出しで初土俵	2・3
尾崎星が中学女子60 <sup>リ</sup> で初優勝～日本室内陸上大阪大会	2・4
鳥取敬愛男子（卓球）が初の全国へ、ハンド境女子は9年ぶり～全国高校選抜中国予選	2・6
藤原大輝がU-20日本室内陸上大阪大会男子60 <sup>リ</sup> で3位	2・6
ボルダリングジャパンカップで高田知堯は決勝逃がし10位	2・6
美濃大将が初の頂点、女子は川口友香が4年連続4度目～県柔道選手権	2・7
男子回転の田辺謙介は33位、森下海渡は47位～全国高校スキー	2・8
男子はシャトルズが2連覇、女子はクイーンが10年ぶり～県新春総合バド選手権	2・8
自転車の長石悠里と保田浩輔が倉吉市民栄誉賞に、3年ぶりの選定	2・9
高校相撲弘前大会で鳥取城北は団体3位	2・11
飛び込み国際大会代表選考会で三上紗也可がシンクロV、高飛び込み2位	2・11
全中スキー大会男子大回転で椎木基覚は66位	2・11
三上紗也可が女子3 <sup>リ</sup> 板飛び込みも優勝～飛び込み国際大会代表選考会	2・12
全中スキー大会距離リレーで県選抜女子14位、男子は15位	2・12
中国高校新人バレー大会で男子鳥取育英、女子の八頭が7位	2・12
全日本実業団ハーフマラソンで藤田理恵が4位、日本勢では3位	2・12
鳥取・島根両県対抗水泳大会で男子400 <sup>リ</sup> リレーの鳥取選抜が大会新で優勝	2・13

スキー国体県選手団37人を発表。旗手に遠藤葵恵	2・15
中国中学選抜卓球大会で男子久米が4位、女子の湖東は5位	2・16
中国中学新人バレー大会で県勢は女子の米子北斗が8強	2・17
高田こころら270人、31団体をたたえる。県体協が年度表彰	2・19
自転車トラック種目アジア選手権の男子ケイリンで河端朋之が優勝	2・19
高校の演武は奥田真菜・田淵真美が優勝、試合は市川涼日に栄冠～なぎなた県選手権	2・20
倉敷市長杯近県レスリング少年少女選手権で中野咲羅が女子5、6年48 <sup>キ</sup> 級優勝	2・21
男子鳥取東が6位、女子米子東は8位～中国近県選抜高校テニス	2・22
本田海雅が100 <sup>キ</sup> 自由形で県新記録～競泳県短水路記録会	2・23
飛び込みの三上紗也可がワールドシリーズ日本代表に選出	2・24
河端朋之が自転車トラック種目世界選手権日本代表に選出	2・24
大回転成年男子Aの大藤翔太が47位、距離C少年男子の河本龍が49位～スキー国体	2・27
県軟式野球連盟の新会長に筒井実氏	2・28
大回転成年男子Cで糸乗克が11位、距離5 <sup>キ</sup> 成年男子Cの岩波昭宏が25位～スキー国体	2・28
国体スキー少年男子距離リレーで鳥取が15位	3・1
県柔道連盟の新会長に吉村昭吾氏	3・1
県カヌー協会が研修会、日本代表選手が最先端の技術伝授	3・2
ガイナレ鳥取がキッズスペース設置、土曜ナイター増加など新集客策	山3・2
河端朋之が自転車トラック種目世界選手権の男子ケイリンで銀	3・3
県小学生学年別バドミントン大会6年以下シングルスは角壮太、山本愛日が優勝	3・3
2020東京五輪・パラリンピックホストタウンに鳥取市が追加登録	山3・3
倉吉でレスリング講習会、世界選手権メダリストが実践技術を伝授	3・4
河端朋之、スプリントは振るわず1回戦負け～自転車世界選手権	山3・4
県立武道館で中国柔道選手権、男子の美濃大将が4位	3・5
スポーツライミングリード日本選手権で高田こころ19位、高田知堯21位	3・5
フェンシング県選手権のフルーレは市川亜武が初優勝	3・6
国公立大フリースケーティング大会フィギュア選手権女子で斎藤舞が3連覇	3・7
シングルスは沢井晃司と浜家奈生が初優勝～県室内テニス選手権	3・9
中学大回転は芦沢海李と内田南海が優勝～フィッシャー杯大山スラローム	3・10
岩美北スポーツ少年団バレーボールクラブが中国代表で全国大会に出場	3・10
平泳ぎの平林優花が日本水泳連盟シンガポール遠征のメンバーに	3・11
県卓球連盟が2団体、6人を優秀賞表彰	3・11
鳥取マラソン2018に3700人が参加	3・12
ガイナレ鳥取が白星スタート	山3・12
飛び込みの三上紗也可がシニア代表入り、15日からワールドシリーズ	山3・13
県少年柔道選手権で米子市少年団がV4	3・14
世界自転車選手権男子ケイリン銀の河端朋之に県スポーツ顕彰	山3・14
飛び込みワールドシリーズ、三上紗也可組は5位	3・16
昌子源がサッカー日本代表に選出	3・16

八頭ボーイズが第48回日本少年野球春季大会に出場	3・16
フィギュアスケートの無良崇人が現役引退を表明	3・17
ガイナレ鳥取が356日ぶりにホーム白星	3・18
三上紗也可は予選で敗退～飛び込みワールドシリーズ女子板飛び込み	3・18
ロンドン五輪で銀の柔道選手が米子市で小中学生を指導	山3・18
全国高校選抜相撲で80kg級の福田翔也と100kg級の成田花道が5位	3・19
中国高校新人戦の剣道で小倉和、スキー女子距離クラシカルの遠藤葵恵が優勝	3・19
中口遥がライフル射撃全日本選手権エアライフル立射で3位	3・19
ボートの富田千愛が福井県体協に所属替え、東京五輪へ向け環境を一新	3・20
全国高校選抜スキー、アルペン大回転は山村玲葉の76位が最高	山3・20
高松宮杯西日本アルペンスキーで男子K2の芹沢海李と女子K1の井上真里愛が2冠	3・21
氷ノ山アルペンスキー大会で中学生の芹沢海李が大回転と回転の2冠	3・22
全国高校選抜ボクシング女子フライ級の木下鈴花、ライト級の入江聖奈が初優勝	3・24
全国高校選抜自転車女子スクラッチで福田夏生が7位	3・25
米子市内の男女ミニバスケットチームが全国大会に出場、市長にあいさつ	山3・25
県選抜チームは決勝トーナメントを逃す～全日本中学生バドミントン選手権	3・25
鳥取クラブは1回戦で敗退～軟式野球全日本少年春季大会	3・25
中学男子の御船遊大と米原力斗が全国切符～ゴルフ中国高校・中学選手権	3・25
全国高校選抜ボート大会で寺井昇平と林原萌香が優勝	3・26
男子の境港二、女子の境港三ともに初戦敗退～ハンドボール第13回春の全国中学生選手権	山3・26
全国中学選抜卓球大会、湖東女子は16強入り、決勝トーナメントは1回戦敗退	3・27
鳥取選抜が県勢初の勝利～都道府県対抗全日本中学女子ソフトボール大会	3・27
男子69kg級の西川聡太はトータル8位、入賞逃す～重量挙げ全国高校選抜大会	3・27
上杉了以が50mバタフライで銀～第40回全国JOCカップ春季競泳大会	3・28
シングルスカル男子で釜田佳典が初優勝、女子の中井風桜が3位～全国中学選抜ボート	3・28
県ジュニアアスリート3、4期生69人に認定書	3・28
高田知堯がスポーツライミングワールドカップの日本代表に選出、2年ぶり	3・29
上杉了以、100mバタフライは3位～第40回全国JOCカップ春季競泳大会	3・29
スポーツライミングリード日本ユース選手権で高田こころが女子ジュニア優勝	3・29
県弓道連盟が優秀監督賞、優秀選手賞など発表	3・29
スポーツライミング競技施設が完成、アジア選手権会場の倉吉体育文化会館	山3・29
全国高校選抜レスリング男子120kg級で山口浩一が県勢初の3位	3・30
JOC春季水泳大会女子13、14歳100m背泳ぎで宮城歩優が8位	3・31
東京五輪目指し飛び込みの安田舞（弓ヶ浜中出）がJOCエリートアカデミーに入校	4・2
2019年3月に鳥取市で新体操全国高校選抜大会開催	4・3
岡村真鳥は5位、代表の座を逃す～カヌースプリント海外派遣選考会	4・3
高校男子・黒見勇太と、小学校女子の垣美穂が優勝～鳥取・島根両県ジュニアゴルフ	4・3
岩本敏（米子西高出）がトライアスロン世界大学選手権に日本代表で出場	4・4
全国中学生空手道選抜大会で藤原海月が女子組手5位、光浪陽菜が女子形で16強入り	4・6

競泳日本選手権女子100 <sup>メートル</sup> 平泳ぎで石田華子が5位	4・6
9月に鳥取で26年ぶり全日本マスターズ陸上選手権開催	4・6
8月に中部でソフトボール全国中学大会を開催	4・6
小西遥香が決勝トーナメント進出するも1回戦で涙～全国小学生ソフトテニス大会	4・6
武良竜也(米子北高出)は決勝届かず～競泳日本選手権	4・7
スポーツで倉吉を元気にと地域おこし協力隊員が市民参加イベント	読4・7
K1女子の遠藤絵里子は9位で決勝逃がす～カヌースラロームジャパンカップ	4・8
石田華子、女子200 <sup>メートル</sup> 平泳ぎも5位～競泳日本選手権	4・10
カヌーの福馬つばさがジュニア3度目の日本代表に選出	4・10
全日本カヌースラローム選手権女子K1で都田輝夏が6位	4・10
鳥取でなでしこリーグ開催、5月19日、バードスタジアムで	山4・10
石坂力成(倉吉総産高出)が男子やり投げで優勝～大阪学生対校陸上選手権	4・11
山崎優子(境港二中)がデフサッカーアジア太平洋選手権女子日本代表に選出	4・12
フェンシング団体は男女とも鳥取工が優勝～中国高校選手権県予選	4・15
スポーツクライミングW杯開幕戦のボルダリングで高田知堯は5位に	4・16
県サッカー選手権は鳥取大学がV2	4・16
第40回日吉津村チューリップマラソンに1900人が参加	4・16
運動習慣身に付けようと岩美町がエクササイズを考案	4・16
ソフトテニス県高校シングルス選手権は男子が松本炎、女子は宮田夏美の米子松蔭勢	4・17
中国高校選手権県予選、バスケットは鳥取東と鳥取城北	4・17
中国高校選手権県予選フェンシング女子エペは前川が優勝	4・17
国際女子相撲選抜堺大会で鳥取城北は3位	4・17
スラローム女子カヤックシングルで遠藤絵里子、カナディアンシングルは福馬つばさがV	4・18
中国地域弓道連合会範教練士会大会で有沢千秋が優勝、妹尾治子が4位	4・18
全日本ジュニアレスリング選手権男子フリースタイル65 <sup>キログラム</sup> 級で井勢珠維がベスト8	4・18
境港公共マリーナの東側への移転・拡充を検討へ	4・18
大山町に米国と中国の少年野球チーム招き中四国のチームと7月に交流試合	読4・18
ライフル射撃の中口遥がワールドカップ昌原大会に日本代表で出場	4・20
県障がい者スポーツ強化指定選手・団体に選手15人、コーチ13人、6団体を認定	4・22
県サッカー選手権、ガイナレが19年連続で天皇杯へ	4・23
中国高校ハンドボール県予選は男女とも境	4・23
男子は鳥取育英が2連覇、女子は米子北斗が2年ぶり～中国高校県予選バレー	4・24
男子は倉吉東が11度目、女子は鳥取城北が5連覇～中国高校県予選ソフトボール	4・24
スポーツクライミングW杯ボルダリング第2戦、高田知堯は9位	4・24
弓道は男女とも倉吉西、個人も田熊、木山が優勝～中国高校県予選	4・25
福本かな子が女子カヤックシングル優勝～カヌーワイルドウオータージャパンカップ	4・25
ライフル射撃ワールドカップ、女子エアライフルの中口遥は86位、決勝進めず	4・25
昨年的高校横綱・アマルサナーが二子山部屋入り	4・26
本田航平、三上紗也可ら5人を県水連特別強化選手に認定	4・26

松村来希、中野咲羅、井勢悠和礼の3人が優勝～中四国少年少女レスリング選手権	4・26
第38回全日本トリアスロン皆生大会本部の事務所開き	山4・26
第1回鳥取県弓道連盟支部対抗大会開催、初代王者は鳥取市協会B	4・27
アーチェリーW杯リカーブ個人女子の川中香緒里は3回戦で敗退	4・27
アーチェリーW杯男女混合で川中・古川組が8強	4・28
アーチェリーアジア大会、川中香緒里が3大会連続で代表に選出	4・30
春季県高校野球は八頭が6年ぶり優勝	5・1
空手道は米子北が男女の組手、形を制す～中国高校県予選	5・2
SC鳥取がJ2ライセンスを申請へ、債務超過を免れる	5・2
男子中学ダブルスカルで釜田佳典・荒木基組、中井風桜・杉原春菜組が優勝～朝日レガッタ	5・8
米子でモルドバ柔道チームが合宿の意向、仏の自転車誘致は断念～東京五輪	5・8
県勢4クルーが優勝～中国カヌーレガッタ	5・9
デフサッカーアジア太平洋選手権で5ゴールの山崎優子選手が知事に報告	5・10
フェンシングで鳥取工勢の8人が入賞～中国高校選手権	5・13
WW女子K-1の福本、スラローム女子K-1の遠藤が2位～カヌージャパンカップ	5・14
元阪急の米田哲也さんらが児童に野球指導	読5・14
高田知堯が10位～クライミングW杯ボルダリング第4戦	5・15
グラウンドゴルフ発祥地の湯梨浜町が海外普及めざして用具を提供へ	5・15
ビームライフル立射男子は小谷新太、女子は石名萌が優勝～第2回県高校ライフル射撃選手権	5・16
中国ゴルフ連盟が若年、女性を対象にプロの無料手ほどきを開始	山5・17
県バドミントン春季総合選手権でチアフル鳥取勢が各種目を制す	5・18
6月の布勢スプリントが陸連の日本グランプリシリーズに認定、山県亮太ら出場	山5・18
世界パラ陸上北京グランプリで森卓也が投てき3種目でメダル	5・19
昌司源がサッカーワールドカップ日本代表候補に選出	山5・19
11月に鳥取で県内初のなでしこジャパン国際親善マッチ開催へ	5・20
宮本杏夏が女子3冠、男子チームスプリントは倉吉西～県高校総体	5・20
とりぎんバードスタジアムでなでしこリーグ公式戦、INAC神戸対千葉レディース戦開催	山5・20
女子ジュニアの高田こころが2位～ボルダリングユース日本選手権鳥取大会	5・21
信夫大輝（八頭中）が男子3000m <sup>↑</sup> で大会新～陸上春季ジュニア選手権	5・21
中江晴陽が男子スクラッチとポイントレースの2冠～県高校総体自転車	5・21
女子ダブルスカルの高島美晴がアジア大会代表内定～ボートジャパンカップ国際レガッタ	5・22
ボート全日本軽量級選手権で富田千愛が女子ダブルスカル優勝	5・22
山本涼平が男子個人サーブルで3位、全日本へ～フェンシング日本選手権中国予選	5・22
大部由美女子サッカー日本代表コーチが「なでしこジャパン」アジアカップ優勝を報告	5・22
サッカー元日本代表の川口能活が鳥取で高校生に講演と実技指導	毎5・22
2019年境港市で開催のセーリング国際大会の会期は6月26日～7月25日に決定	5・23
山陰柔道選手権で美濃大将が2連覇、中村竜平が準優勝	5・24
山岡大悟ら8人が全国大会へ～県少年柔道大会	5・24
垣優菜が4位で日本選手権出場権～中国女子アマゴルフ選手権	5・25

川中香織里は4強ならず～アーチェリーワールドカップ女子団体戦	5・25
競泳ジャパンオープン女子100m平泳ぎで石田華子が6位	5・25
県障がい者スポーツ大会を開催、前年より32人多い244人が出場	5・26
大山・赤松池で初のパラカヌー体験教室、県障がい者スポーツ協会が開催	5・26
サッカー元日本代表の中田浩二が三朝で小中学生対象にサッカー教室	5・26
県教委がオリジナル体操「ワンミニッツ・エクササイズ」を考案	読5・26
女子400mリレーで鳥取城北が県高校新で優勝～県高校総体	5・27
100回記念大会で「皆勤」の鳥取西と米子東の主将が入場行進へ～夏の高校野球選手権	山5・27
男子八種競技で長谷川迅平が大会新、女子走り幅跳びは有本吏里～県高校総体陸上	5・28
競泳ジャパンオープン女子200m平泳ぎ、石田華子が5位	5・28
福本かな子、杉村靖彦ら4人が国体出場権～カヌー・ミニ国体	5・29
女子200mで尾崎星と上田理湖が大会新～県高校総体陸上	5・29
飛び込みの三上紗也可がジャカルタアジア大会日本代表に、安田舞は世界ジュニア代表に	5・30
アーチェリー国際大会コンクエストカップで川中香緒里組が優勝	5・31
昌子源がサッカーワールドカップ日本代表チームに初選抜	6・1
布勢スプリント出場のジャマイカ選手と県内高校生が陸上交流	読6・2
新体操女子団体で鳥取西が53連覇～県高校総体	6・3
ソフトテニス団体は男女とも米子松蔭～県高校総体	6・3
やまびこ館で「鳥取のスポーツ」展、ゆかりの品々で歩みたどる	読6・3
ソフトボール女子は倉吉総産が初優勝、男子は鳥取育英が6年ぶり～県高校総体	6・4
卓球団体は男女とも鳥取敬愛が優勝～県高校総体	6・4
剣道団体は男子が八頭、女子は鳥取城北が連覇～県高校総体	6・4
布勢スプリントにトップアスリート730人出場、観客7200人	6・4
バスケット、男子は倉吉総産がV2、女子は鳥取城北が初～県高校総体	6・5
ボート中国高校選手権で県勢の4クルーが優勝	6・6
天皇杯サッカー、ガイナレは2回戦で敗退	6・7
一般女子の森慈が400m自由形で県新の優勝～競泳中国5県対抗県予選	6・8
県高校総体サッカーは米子北が11連覇	6・12
カヌー女子で森田愛梨・松本彩組がK-2、K-4の2冠～中国高校選手権	6・12
自転車女子ロードレースで福田夏生が優勝、宮本杏夏2位、西田千夏3位～中国高校選手権	6・12
東京五輪事前キャンプ地でクロアチア拠点のチーム受け入れて境港市が実施委を設立	山6・12
中国5県剣道大会で県選抜男子チームが11年ぶりの優勝	6・13
自転車ロードの中国地域大会一般の部で金田聡士が初の栄冠	6・13
中国5県対抗水泳飛び込みで中尾亮太郎、佐々木音華がそれぞれ2冠	6・13
中国中学ボート選手権で女子SSの中井風桜、男子DSの釜田佳典・佐々木静基が優勝	6・14
倉吉市がラグビー場を移転整備へ、市長が方針示す	山6・14
中国ブロックジュニア新体操選手権団体で鳥取南中が6位入賞	6・15
全日本選抜レスリング男子グレコ87kg級で岡太一が準優勝	山6・15
日本選手権覇者の前田祐也が初戦で敗退～全日本選抜レスリング選手権	6・16

安田舞、3メートル板飛び込み3位、シンクロは1位～飛び込み日本室内選手権	6・16
棒高跳びの前田直樹、男子1500メートルの中井啓太が優勝～中国高校選手権陸上	6・16
女子個人追い抜きで小林美咲が優勝～中国高校選手権自転車	6・17
やり投げ谷尾俊樹、女子100メートル尾崎星、女子走り幅跳び有本吏里が優勝～中国高校選手権	6・17
安田舞、高飛び込みは7位～飛び込み日本室内選手権	6・17
鳥取市で視覚障害者伴走者養成研修会、知識と実践学ぶ	6・17
バンタム級は川副悠司が優勝～中国高校選手権ボクシング	6・18
ホッケーは八頭の男女が準優勝、男子はインターハイへ～中国高校選手権	6・18
福田夏生が女子スプリント、500メートルタイムトライアルの2冠～中国高校選手権自転車	6・18
男子800メートルで中井啓太がV2、1500メートルと2冠～中国高校選手権陸上	6・18
三朝町で第5回中国ブロックベテランペタンク大会	6・18
新体操女子団体で鳥取西が3連覇、アーチェリー女子個人で柏木萌乃が優勝～中国高校選手権	6・19
レスリング男子51キログラム級の本田祥太郎が初優勝～中国高校選手権	6・19
柔道男子団体で鳥取東が県勢6年ぶりの5位入賞～中国高校選手権	6・20
なぎなた団体で鳥取敬愛が4位～中国高校選手権	6・20
境女子が420級で2位、レーザーラジアル級男子の宮脇慎平も準優勝～中国高校ヨット	山6・20
倉吉ラグビー場は倉吉陸上競技場内に整備の構想、倉吉市長が方針	山6・20
シングルスAの男子は花本風軌、女子は豊口葉菜が優勝～全国小学生ABCバド県予選	6・21
八頭町が町営ホッケー場建設へ、町議会で可決	6・21
県中学校女子ソフトボール選手権は北条が2連覇	6・22
小原絵梨は補欠候補に～トリアスロンアジアユース五輪	6・22
第94回関西オープンテニス選手権男子S55歳以上で吉村真輝が準優勝	6・23
ソフトテニス第10回芦屋オープンで野崎淳介・田中一雄組が初優勝	6・23
男子400障害の鍛冶木峻が4位、男子やり投げの小椋健司が6位～陸上日本選手権	6・24
米子北の男女と青翔開智が8強入り～中国高校選手権バドミントン	6・24
自転車全日本選手権ロードレース女子U23で菅原朱音が4位	6・24
弓道団体、男女とも倉吉西が優勝、体操男子団体で智頭農林が2位～中国高校選手権	6・25
高田知堯は6位～スポーツクライミング複合ジャパンカップ	山6・25
西日本実業団相撲選手権2部で鳥取県庁が初優勝、個人も西郷智博優勝、佐々木耕大2位	6・26
第5回中国小学生・中学生ライフル射撃大会で県勢4人が優勝	6・27
7人制女子ラグビーチームがミニ国体出場めざしメンバー募集	6・28
カヌースプリント県選手権で松本彩がカヤック3冠	6・29
遠藤絵里子と福馬つばさが2位～カヌースラロームジャパンカップ第4戦	6・29
青木智宏さんが五島長崎国際トリアスロン大会で優勝	6・29
2033年にも鳥取国体、知事が年度内誘致を表明	6・29
ソフトテニス西日本シニア選手権女子50歳以上で秋葉泉ペアが準優勝	6・29
県体協の新会長に中永廣樹氏選任、油野利博会長は名誉会長に	6・30
高校・市川涼日と中学・内藤琳太郎がともに2冠～第40回なぎなた鳥取県大会	7・1
境港で小中学生がセーリング体験、ヨット操縦の魅力を体感	7・1

中国5県対抗水泳で稲垣杏奈が50 <sup>㍓</sup> 、100 <sup>㍓</sup> 平泳ぎで学童中国新	7・2
米子東が東中国切符～全国高校軟式野球鳥取大会	7・2
佐々木音華が日本選手権へ、県勢史上最年少の出場、安田舞も～飛び込み関西選手権	7・3
柳遥貴が男子200 <sup>㍓</sup> 背泳ぎで県新、4種目で標準記録突破～競泳JOC夏季県予選	7・3
池口いずみが3位、小原絵梨が9位～トライアスロン日本U-19女子	7・4
森慈、塩沢穂香、宮城歩優が県新記録、稲垣杏奈も県学童新～競泳JOC夏季県予選	7・4
東郷池でカヌー体験を、NPOが体験プランを企画	7・5
大山町で日本、ハワイ、中国の野球少年が交流会開催へ	7・5
今治少年少女レスリング選手権で近藤祐真、井勢悠和礼がともに初優勝	7・7
三上紗也可が日本代表で、安田千万樹氏が監督で出場～ジャカルタ・アジア大会飛び込み	7・8
県高体連が「2018東海総体」の県選手団625人を発表	7・8
障害者スポーツの拠点へ布勢総合運動公園に新施設整備へ、県障がい者スポーツ協会	7・10
第50回米子市民レガッタに540人がオール漕ぐ	7・10
小笹知美（米子北高出）が7人制ラグビーW杯女子日本代表に選出	7・10
米子で西日本空手道選手権、県内外の213人が26部門で熱戦	山7・10
西郷智博が世界相撲選手権日本代表チームの大將に	7・12
少年団体障害飛越で県選抜が優勝、同トップスコアで青戸彬真が1位～馬術ミニ国体	7・12
女子800 <sup>㍓</sup> 自由形で山田奈子が県新～競泳国体県予選	7・13
前田祐也が3度目のレスリング世界選手権出場を決める	7・14
西谷和宏がKO勝ち～ボクシング国際ボクシング連盟スーパーフェザー級ノンタイトル戦	7・14
バドミントンは男子・鳥取東、女子・中ノ郷がそれぞれ2連覇～県中学総体	7・15
第38回全日本トライアスロン皆生大会に個人900人、リレー57組が熱闘を展開	7・16
山口大凱（鳥大付）が3年100 <sup>㍓</sup> 、200 <sup>㍓</sup> で中学県新～中学通信陸上県大会	7・17
新体操女子は鳥取南が2年ぶり優勝～県中学総体	7・17
男子110 <sup>㍓</sup> 障害で西谷美輝が高校県新～陸上・国体選手最終選考会	7・18
少年男女、成年女子ダブルスカルなどボートの10クルーが本大会へ～ミニ国体	7・18
男子は斎江貴大が初優勝、女子は初鹿野美幸が3連覇～県剣道選手権	7・20
少年女子組手の吉田千笑が県勢初優勝～空手道中国選手権	7・21
県聴覚障害者バレーボールクラブを元全日本男子監督が指導	7・21
女子400 <sup>㍓</sup> メドレーリレー、米子北が3位～中国高校水泳	山7・21
西郷智博が相撲アジア選手権無差別級で優勝	7・22
弓道は男子・鳥取西、女子・鳥取東がそれぞれ4度目優勝～県中学総体	7・22
卓球男子は久米が10年ぶり、女子は湖東がV3～県中学総体	7・22
山口大凱（男子200 <sup>㍓</sup> ）、角良子（女子100 <sup>㍓</sup> ）が中学山陰新～県中学総体陸上	7・22
男子50 <sup>㍓</sup> 自由形で本田海雅が県高校新記録で優勝～中国高校水泳	山7・22
全日本女子相撲郡上大会小中学生の部で鳥取城北クが2度目の優勝	7・23
米子西と米子工が東中国大会へ～全国高校軟式野球鳥取大会	7・23
西郷智博が大將を務めた日本が3大会ぶりに優勝、個人は3位～世界相撲選手権	7・24
第38回ボート全日本中学選手権で県勢の5クルーが優勝	7・24

鳥取南が4連覇、県勢17年ぶりに全中大会へ出場～県中学総体サッカー	7・24
軟式野球は智頭が初優勝、バレーボール男子は岩美が11年ぶり～県中学総体	7・24
中国陸上マスターズ選手権男子棒高跳び60で加藤幸が日本新の優勝	7・24
第1回鳥取県ミッドアマチュアゴルフ選手権を開催、難波幸二が初代王者に	7・24
家族連れら1000人がマリンスポーツの楽しさを体感、県セーリング連盟が企画	山7・24
鳥取城北が3年ぶり5度目の甲子園へ～高校野球選手権県大会	7・26
鳥取西の浜崎龍太郎主将が甲子園開会式皆勤校15校の入場行進を先導	7・26
バレーボール元日本代表の山本隆弘が八頭高バレーボール部員を指導	7・26
新体操少年男子、女子と体操少年女子が本大会切符～ミニ国体	7・27
ソフトテニス中国高校選手権で井谷実央・川田季和組が3位	7・27
バレーボール鳥取育英男子が県勢5年ぶりの決勝トーナメントに進出～インターハイ	7・28
全国少年少女カヌー大会男子4年生以下普及艇の部で山本悠太が2位	7・28
JOC飛び込み夏季大会中国予選会で佐々木音華が2冠	7・28
ホッケー八頭男子が16強入り～インターハイ	7・29
ホッケー八頭男子は8強ならず、名門相手に五分の試合～インターハイ	7・30
八頭男女が全国大会出場決める～中国中学ホッケー選手権	7・31
全国都道府県対抗中学バレーボール大会の県選抜メンバーを発表	7・31
遠藤絵里子が今季初勝利～カヌースラロームジャパンカップ第5戦	7・31
飛び込み世界ジュニア選手権で安田舞組が女子3 <small>人</small> シンクロ3位	8・1
ケイリンの河端朋之が国際大会活躍で文部科学省から表彰	8・1
ボートU-23世界選手権で高島美晴の4人スカル日本チームが5位	8・1
スポーツライミングの日本代表チームが倉吉で合宿	8・1
会見スポーツ少年団野球部が第38回全日本学童軟式野球大会に初出場	山8・1
日本パラ陸上男子砲丸投げで森卓也が日本新の優勝、女子100 <small>m</small> の川口梨央もV	8・2
ボート男子ダブルスカルで米子東組（寺井昇平・中務竣護）が県勢初優勝～インターハイ	8・3
ボート女子ダブルスカルの権代優里・永見千佳子が5位入賞～インターハイ	8・3
アーチェリー女子個人で山本志織が5位入賞～インターハイ	8・4
中国中学選手権相撲団体で鳥取西が9年連続優勝、個人も落合哲也が制す	8・4
弓道団体、倉吉西男女とも決勝トーナメントで敗退～インターハイ	8・5
中国中学選手権バドミントン男子団体で鳥取東が準優勝	山8・5
鳥取城北が相撲団体で2年連続の準優勝～インターハイ	8・6
男子800 <small>m</small> で中井啓太が8位、男子やり投げで谷尾俊樹が6位～インターハイ	8・6
中国中学ホッケー選手権で八頭が男女とも優勝	8・6
米子西は準決勝で惜敗～全国高校軟式野球選手権中国大会	8・6
中国中学選手権バドミントン男子個人複で馬屋原光太郎・中嶋関太組が優勝	山8・6
全国都道府県中学生相撲選手権で鳥取西中が初の日本一に	8・7
カヤックフォアで倉吉総産女子が7位入賞～インターハイ・カヌー	8・7
倉吉西・福田夏生が女子ポイントレースで4位～インターハイ・自転車	8・7
中学生硬式野球ボーイズリーグの日本少年選手権で八頭ボーイズが初勝利	8・7

女子70 <sup>キ</sup> 級の神田舞里花（後藤ヶ丘）が優勝～中国中学校選手権柔道	山8・7
全国高校ライフル射撃選手権10 <sup>フル</sup> エアライフル男子立射で島田青蓮が41位	山8・7
ホッケーの全国スポーツ少年団交流大会でJrクラブ男子が初優勝、女子も16強	8・9
サッカーの米子北は2回戦惜敗～インターハイ	8・9
中国中学選手権軟式野球で智頭が4強	8・9
剣道第40回全日本少年少女武道錬成大会小学1年生の部で田中悠聖が優勝、足沢が準V	8・10
中国クラブサッカーユースU-15選手権で鳥取セリオFCが優勝	8・10
高田知堯がスポーツクライミング世界選手権日本代表に	8・11
剣道男子個人で加藤竜成が県勢初の8強～インターハイ	8・11
鳥取城北は初戦で惜敗、龍谷大平安にサヨナラ負け	8・12
剣道男子個人で加藤竜成（八頭）が県勢初の準優勝～インターハイ	8・14
軟式野球・養和会が県勢2年ぶりの本大会へ、カヌーの少年男子、少年女子も～ミニ国体	8・14
JOCジュニアオリンピック女子ジュニアスプリントで自転車宮本杏夏が4位	8・15
全日本少年空手道選手権小学女子1年組手で福島琴音が16強	8・15
鳥取城北が5年ぶり優勝～第67回選抜高校相撲十和田大会	8・16
ビーチバレーマドンナカップジャパン女子ジュニア選手権で杵村日奈・山本奈都美が16強	8・16
セーリング女子420級の境は7位で入賞（6位以内）逃す～インターハイ	山8・17
全中大会が開幕、中部ではソフトボール、鳥取市はサッカーを開催	8・18
本田海雅（米子北）が男子50 <sup>フル</sup> 自由形で5位、県勢初の入賞～インターハイ	8・19
全国小学生陸上男子走り高跳びで石見だいや（八橋）が2位	8・19
柳遥貴が男子200 <sup>フル</sup> 背泳ぎ5位、宮城歩優が女子200 <sup>フル</sup> 背泳ぎ8位～全中大会	8・19
高田知堯が年間8位に～スポーツクライミングワールドカップボルダリング	8・20
相撲個人で落合哲也が3位、女子3 <sup>フル</sup> 板飛び込みで佐々木音華が6位～全中大会	8・20
宮城歩優が女子100 <sup>フル</sup> 背泳ぎも8位～全中大会	8・20
女子板飛び込みで安田舞が2位～インターハイ	山8・20
山口大凱（鳥取大附）が男子200 <sup>フル</sup> で県勢初の2位～全中大会陸上	8・21
アーチェリーの少年男女が国体出場切符獲得～ミニ国体	8・21
鳥取東の馬屋原光太郎・中嶋関太ペアが8強～全中大会バドミントン	8・21
本田海雅（米子北）が男子100 <sup>フル</sup> 自由形で7位、50 <sup>フル</sup> に次いで入賞～インターハイ	8・21
全日本中学選手権競漕大会で米子漕艇クラブの4選手が優勝、市長に報告	山8・21
女子100 <sup>フル</sup> で角良子（美保）が3位、加河鈴菜（後藤ヶ丘）が6位～全中大会陸上	8・22
男子は大石幸司、女子は矢野郁美が優勝～県弓道選手権	8・23
女子3000 <sup>フル</sup> 追い抜きで菅原朱音2位、同500 <sup>フル</sup> TTで伊藤花歩3位～全日本大学対抗自転車	8・24
アーチェリー女子リカーブの川中香緒里は3回戦で涙～アジア大会	8・24
佐々木音華が2冠、中尾亮太郎が4位、岡本さくら5位～夏季JOC飛び込み	8・25
森卓也（養和会）がアジアパラ大会陸上の日本代表に初選出	8・25
東京五輪・パラリンピック大会旗が県入り、機運盛り上げに24カ所で展示へ	8・25
全国高専大会テニス女子ダブルスで米子高専の春山あすか・原望実組が準優勝	山8・25
全国高校選抜陸上大会男子600 <sup>フル</sup> で小倉大貴が2位	8・26

男子B 1500 <sub>㊦</sub> の山田雅貴、女子C 100 <sub>㊦</sub> の佐々木真歩が標準突破～県陸上ジュニア選手権	8・26
北海道マラソンで岡本直己（由良育英高出・中国電力）が初優勝	8・27
第22回中国地区学童軟式野球選手権で会見が初優勝	8・27
女子は米子クが2連覇、男子はTWBが制す～全日本バスケットボール県代表決定戦	8・27
全国高校選抜陸上女子100 <sub>㊦</sub> 障害で有本吏里（倉吉東）が2位	8・27
川中香緒里がメンバーの日本が銅メダル～アジア大会アーチェリー女子団体	8・28
平林優花が200 <sub>㊦</sub> 平泳ぎで県勢初の優勝、男子50 <sub>㊦</sub> 自由形の本田海雅2位～JOC夏季水泳	8・28
福井国体会期前競技県選手団を発表、三上紗也可ら39人	8・28
弓道が全種別で国体出場決める、ホッケー少年男女も切符～ミニ国体	8・28
全国高専大会柔道女子個人63 <sub>キ</sub> 級で大場遥加が優勝	山8・28
米子市長に「全日本チャレンジドアクアスロン皆生大会」の支援要請	山8・28
バドミントン第57回全日本教職員選手権男子団体で鳥取が2年ぶり優勝	8・29
女子シンクロ板飛び込みで三上紗也可組が5位～ジャカルタアジア大会	8・30
河本美祐が100 <sub>㊦</sub> も制して100 <sub>㊦</sub> 障害との2冠～県陸上ジュニア選手権	8・30
大場遥加が女子個人63 <sub>キ</sub> 級で2連覇、バドミントン男子も米子高専準優勝～全国高専大会	8・30
福井国体会期前競技の選手結団式	8・31
障害者アスリート応援へ県西部の経済人らが後援会	8・31
13競技43種目で本国体出場権～ミニ国体	9・1
セーリング男子レーザー級の瀬川和正が4位～ジャカルタアジア大会	山9・1
小笹知美がメンバーのラグビー7人制女子が金、飛び込みの三上紗也可が4位～アジア大会	9・2
全国ホープス卓球西日本ブロック大会で琴浦ジュニアが8強	9・2
第1回全国高校トライアスロン選手権で池口いずみが3位、池口亜実6位、小原絵梨8位	9・2
選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が準優勝	9・3
鳥取レディースがV16～サッカー皇后杯県予選	9・4
岩永信が75 <sub>キ</sub> 級で優勝～全国学生体重別相撲選手権	9・4
全日本大学対抗自転車ロード選手権で菅原朱音が2位	9・5
入江聖奈が世界ユースボクシング選手権女子フェザー級で銅メダル	9・6
水泳日本学生選手権100 <sub>㊦</sub> 平泳ぎ女子で石田華子が3位、男子の武良竜也は4位	9・8
自転車全日本選手権トラック男子1000 <sub>㊦</sub> TTで山根将太が2位	9・9
県サッカー協会の池田洋二会長が日本サッカー協会理事に、副会長就任へ	9・9
日本学生飛び込み選手権女子高飛び込みで近藤優妃が8位、宇田恵理子が11位	9・9
ボート全日本大学選手権女子ダブルスカルで高島美晴組が優勝	9・11
日本学生対校陸上選手権男子110 <sub>㊦</sub> ハードルで藤井亮汰が2位	9・11
スポーツライミング世界選手権男子リードで高田知亮が6位	9・11
日本学生水泳選手権女子200 <sub>㊦</sub> 平泳ぎで石田華子2位、女子板飛び込み清水咲が3位	9・11
自転車トラック全日本選手権スクラッチで山田康太が2位	9・11
サッカー女子日本代表コーチの大部由美氏をS級コーチに認定	9・14
日本学生トライアスロン選手権で小原北斗が2位、岩本敏が4位	9・14
中国5大学体操競技大会で団体と個人総合で2連覇	9・14

男子400 <sup>㊦</sup> リレーで鳥取育英が高校県タイ記録～県高校新人陸上大会	9・15
平林優花が少女A200 <sup>㊦</sup> 平泳ぎで6位入賞～福井国体	9・16
中国地区アーチェリー選手権女子個人リカーブで坪倉麻衣が優勝、全国へ	9・16
飛び込み少年女子板飛び込みで三上紗也可が優勝～福井国体	9・17
成年女子100 <sup>㊦</sup> 平泳ぎで石田華子が2位～福井国体	9・17
少年男子A50 <sup>㊦</sup> 自由形で本田海雅が2位～福井国体	9・18
第60回実業団相撲選手権団体2部で鳥取県庁が初優勝、個人・佐々木耕大が2位	9・18
福井国体の県選手団346人を発表	9・20
女子3 <sup>㊦</sup> 板飛び込みで三上紗也可が初V、女子シンクロで安田舞組V～飛び込み日本選手権	9・22
安田舞が女子高飛び込み4位～飛び込み日本選手権	山9・23
女子1 <sup>㊦</sup> 板飛び込みで清水咲が5位～飛び込み日本選手権	山9・24
400 <sup>㊦</sup> 障害で鍛冶木峻が初優勝、男子ハンマー投げで柏村亮太が連覇～全日本実業団陸上	9・25
新体操第32回かささぎ杯ジュニア競技会で鳥取南中が18位	9・25
八頭ホッケークラブは2回戦で敗退～第60回全日本社会人ホッケー選手権	山9・25
谷口亮太が男子30歳以上3000 <sup>㊦</sup> 障害、5000 <sup>㊦</sup> の2冠、鳥取で26年ぶり全日本マスターズ陸上	9・26
自転車男子チームスプリントで県チームが4位～福井国体	9・27
米子北高の高橋祐翔がサッカーU-17日本代表に選出	9・28
自転車成年男子ケイリンで山根将太が2位～福井国体	9・29
アーチェリー第1回全日本ゴールデンエイジカップ中国地区大会で梅林大聖が2位	9・30
相撲少年男子団体で鳥取城北高が3位、個人ダワーニンジが5位～福井国体	10・2
弓道少年男子が遠的と近的で、女子は遠的優勝～福井国体	10・3
セーリング成年男子の瀬川和正が2連覇～福井国体	10・3
レスリング成年男子で岡太一が金、前田祐也が銀～福井国体	10・4
セーリング世年女子の木村沙耶佳・山本佑莉が2位～福井国体	10・4
ボート少年男子ダブルスカルで寺井昇平・中務竣護が3位～福井国体	10・4
馬術少年団体障害飛越で県選抜が準優勝～福井国体	10・5
カヌー成年女子ワイルドウォーター1500 <sup>㊦</sup> で福本かな子が2位～福井国体	10・6
馬術少年トッスコアで青戸彬真が4位入賞～福井国体	10・6
県体協、県障がい者スポーツ協会などが県に早期の国体招致表明を要請	10・6
少年男子B100 <sup>㊦</sup> で井上瑞葵が県勢初の優勝～福井国体	10・7
カヌー成年女子WW・K-1スプリントで福本かな子が史上初の4連覇～福井国体	10・7
トライアスロン成年男子で小原北斗が2位～福井国体	10・8
鍛冶木峻が成年男子400 <sup>㊦</sup> 障害優勝、アーチェリー少年女子団体3位～福井国体	10・10
鳥取は天皇杯40位、皇后杯38位～福井国体	10・10
森卓也が男子砲丸投げで日本新の優勝～ジャカルタ・アジアパラ大会	10・12
男子A200 <sup>㊦</sup> で山口大凱、女子C100 <sup>㊦</sup> の佐々木真帆が3位～ジュニアオリンピック陸上	10・13
受章第1号に大部由美・なでしこジャパンコーチ～県新設のスポーツ功労章	10・13
角良子が女子A100 <sup>㊦</sup> で山陰新の優勝、加河鈴菜も5位～ジュニアオリンピック陸上	10・14
第18回鬼太郎カップ境港駅伝に69チームが出場	10・15

女子共通400メートルリレーで県選抜が4位～ジュニアオリンピック陸上	10・15
個人総合男子は伴隆徳、女子は岸田桜良が優勝～体操県高校新人戦	10・15
第23回全日本女子相撲選手権で鳥取選抜が団体準優勝	10・16
日野が団体初代王者に～第2回県高校新人ライフル射撃大会	10・16
全国障害者スポーツ大会で県勢の6人が日本一に	10・16
八頭の尾崎と岸本が2冠、有本は走り幅跳び大会新～中国高校新人陸上	10・16
県議会が2033年国体と全国障害者スポーツ大会の招致決議、正式に名乗り	10・16
男子は八頭が3連覇、女子は鳥取南が連覇～県中学駅伝	10・17
ワールドカデットチャレンジ鳥取大会出場のリテンアメリカチームが湖東中で卓球交流	10・17
第53回都道府県対抗自転車大会成年男子1000メートルTTで山根将太が優勝	10・18
境港で合宿するセーリング合同チームが県などと包括協定	10・18
U-18陸上走り幅跳びで有本吏里が2位	10・20
第35回中国地区小学生バドミントン選手権女子4年生以下シングルスで花本凜菜が優勝	10・20
第80回全日本ベテランテニス選手権男子55歳シングルスで吉村真輝が準優勝	10・21
高田兄妹に上位期待、11月7日から倉吉でスポーツクライミングアジア選手権	10・23
五輪メダルに生徒歓声、クロアチアセーリング選手が境港二中を訪問	10・23
福本かな子がWW女子K-1で総合1位～カヌージャパンカップ最終戦	10・24
第4回全日本小・中学生エアライフル射撃競技選手権で有本佳歩が4位入賞	10・24
卓球世界カデット鳥取大会の事前合宿始まる、6大陸から選手終結	10・24
八頭高の平木創大と山中基也がホッケーU-18男子日本代表に選出	10・25
前田祐也は2回戦で敗退～世界レスリング選手権	10・26
県チームは健闘の26位～第36回全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会	10・26
米子北が9連覇、全国大会へ～高校サッカー県大会	10・28
卓球世界カデット大会が鳥取で開幕	10・28
鳥取城北が初優勝～全日本高校女子サッカー県予選	10・29
中四国少年フェンシング大会小学3、4年で田中遼大が優勝、村田碧翔が準優勝	11・1
鳥取東の男女4クルーが優勝～ボートの県高校新人戦	11・1
境港でセーリング全日本レーザー級大会が開幕	11・3
米子東、センバツ有力に。秋季中国高校野球大会で23年ぶりに決勝進出	11・4
スタンダードで瀬川和正が2位～セーリング全日本レーザー級選手権	11・5
男子は鳥取城北が4連覇、女子は八頭が連覇～県高校駅伝	11・5
米子東は準優勝～秋季中国高校野球大会	11・5
男子は倉吉北が18年ぶりV、女子は鳥取城北が初栄冠～全国高校バスケ県予選	11・5
全国高校選抜ボート大会中国予選女子シングルスカルで児島麻鈴が優勝	11・6
Sクライミングアジアユース選手権女子ジュニアリードで高田こころが初優勝	11・6
サッカー女子日本代表のなでしこジャパンが鳥取入り、11日にノルウェー戦	11・7
西日本小中学生アーチェリー大会男子小学生18メートルで河合夏旺が優勝	11・7
スポーツクライミングアジア選手権が倉吉で開幕、高田兄妹はボルダリング決勝逃がす	11・8
高田知堯が男子リード決勝進出～スポーツクライミングアジア選手権	11・9

男子リードで高田知堯が3位～スポーツクライミングアジア選手権	11・11
鳥取でサッカー女子の国際試合、なでしこジャパンがノルウェーに快勝	11・13
高田知堯が複合男子で6位～スポーツクライミングアジア選手権	11・13
八頭の男女が全国出場権～全国高校選抜ホッケー中国予選	11・14
なぎなた中国選手権男子演技中学で足穂日向大が優勝	11・16
アーチェリー 2019年ナショナルチーム選考会で川中香緒里は30位で落選	山11・16
ゴルフの日本ミッドアマチュア選手権で小谷一弘が7位タイ	山11・17
ガイナレはJ2昇格ならず、今期の3位以下が確定	11・18
中国高校駅伝、八頭の男子は10位、女子は11位	11・18
米子工が2年ぶりに優勝、花園へ～全国高校ラグビー県予選	11・19
第2回アジア国際ユースサッカーIN鳥取でガイナレが連覇	11・20
中国高校新人戦フェンシング大会男子サーブルで鳥取工が初優勝、全国選抜大会へ	11・20
近県硬式卓球選手権で鳥取敬愛高男子が準優勝	11・21
第28回中国高校弓道新人大会女子団体で倉吉西が優勝、個人も西菜央が優勝	山11・21
都道府県対抗全日本マスターズ駅伝男女混合エルダーの部で鳥取が初優勝	11・22
バドミントンS・Jリーグ2部でチアフル鳥取は5位	11・23
サッカー県高校新人戦で米子北が11連覇	11・25
第49回日本少年野球春季全国大会山陰支部予選で米子ボーイズが準優勝	11・27
スポーツ関連行事での熱中症予防対策で教育、スポーツ関係者が意見交換	11・27
サッカーJ1鹿島の昌子源がフランス一部リーグチームに移籍へ	11・28
大分国際車いすハーフマラソンで野田昭和（鳥取パラ陸協）が3連覇	11・28
卓球全日本マスターズ選手権男子シングルス50歳以上で野々村雄介が3位入賞	11・29
ジャマイカのレゲエマラソンに岡野大地と河崎靖恵が出場	11・29
酒井康生が第11回U-18合同チーム東西対抗戦の西軍メンバーに選出	12・1
県水泳連盟が五輪金メダリストの元トレーナー・小沢邦彦氏と契約	12・1
東京五輪セーリング、レーザー級の代表は境港市でのレースで決定	12・2
西郷智博は3位、V2を逸す～第67回全日本相撲選手権	12・3
ジャマイカ・レゲエマラソンで岡野大地が優勝、県勢が3連覇	12・4
第18回中国地区インドア・アーチェリー選手権リカーブ中学生以下男子で河合夏旺が優勝	12・7
第9回中国地区小学生インドアソフトテニス選手権で県選抜チームが優勝	12・8
米子で国内女子バスケットボールWリーグを開催、9日には鳥取でも	12・9
アイスホッケー国体中国ブロック大会、県選抜は本大会出場逃がす	12・11
第31回口和少年柔道大会で米子市少年団が団体3、4年の部で優勝	12・13
男子は鳥取東が連覇、女子は倉吉北～柔道高校選手権県大会	12・16
男子は鳥取敬愛、女子は鳥取商～全国高校選抜卓球県予選	12・16
男子・八頭は20位、女子・鳥取南は24位～全国中学駅伝	12・17
男子・八頭が2年ぶり優勝、女子は米子松蔭が8連覇～剣道高校選抜県予選	12・17
第73回国体入賞者個人・団体71人を知事表彰	12・18
県中学新人サッカー大会は弓ヶ浜が初優勝	12・21

全日本レスリング選手権でグレコ87キ。級の岡太一は3位、前田祐也は3位決定戦へ	12・22
全国高校選抜ホッケー大会で八頭女子が16強、八頭男子は初戦敗退	12・23
男子・鳥取城北44位、女子・八頭は55位～全国高校駅伝	12・24
八頭女子が8強入り～全国高校選抜ホッケー	12・24
女子・鳥取城北は初戦敗退～全国高校バスケットボール選手権	12・24
入江聖奈がシニアで初V、木下鈴花も世界3位を下し銅～全日本女子アマボクシング	12・25
八頭女子は惜敗、4強逃す～全国高校選抜ホッケー	12・25
倉吉北男子、天理に敗退～全国高校バスケットボール選手権	12・25
井田敦大、西菜央が準決勝進出～全国高校弓道選抜大会	12・25
女子個人の西菜央（倉吉西）が4位、井田（境）は準決で涙～全国高校弓道選抜大会	12・26
県体育協会が100周年記念式典、2033年国体誘致に向け決意	12・26
倉吉西女子が団体3位、男子の境港総合は16強～全国高校弓道選抜大会	12・27
鳥取県選抜女子が決勝トーナメントへ、男子は予選敗退～都道府県対抗中学バレー	12・27
鳥取県選抜女子は16強逃す～都道府県対抗中学バレー	12・28
境港公共マリナーが安全推進マリナー」に認定、世界大会に弾み	12・28
米子北男子が2位、全国大会へ～全国高校選抜バドミントン大会中国予選	山12・28
米子工は初戦で涙、後半には見せ場も～全国高校ラグビー大会	12・29
日野男子が5年ぶりに優勝、女子の東山は3位～中国地区中学生インドアソフトテニス	12・31

## 13 鳥取県体育協会関係年表

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成5年 (1993)	1	・だいせん国体県選手団アルペン陣が強化合宿(大山スキー場) ・県教委が体育部強化校を追加、高校の2競技、12クラブ	1	・宮本幸太郎(尚徳中)が飛び込み「サザンクロス国際大会」に出場 ・バレーボールの矢野裕範(気高中)がジュニア五輪カップ(最優秀選手賞)を受賞
	2	・だいせん国体バイアスロン総合リハーサル ・ヨット競技普及目指しクラブが協会設立 ・だいせん国体開催、史上最多の2800人参加(天皇杯12位、皇后杯15位)	2	・岩手バイアスロン大会で西村浩一が優勝 ・県体協が森下広一、山下佐知子、西本宣充を特別表彰
	3	☆鳥取市民体育館の祝日休館に疑問の声 ・由良育英高横山隆義にミズノメントール賞 ・県ターゲットバードゴルフ協会が発足	3	・だいせん国体入賞者9人に知事が表彰状 ・田宮啓司が全国高校新人相撲優勝
	4	・山陰合同銀行に女子バドミントン部 ・平成7年インターハイシンボルマークは佐々木大輔(倉吉東高)の作品に ・県教委が平成7年インターハイ準備室開設 ・県ヨット連盟がスポサ設立など選手強化着手 ・県体協がオリンピック・デー・ラン開催	4	・波当根弓彦(中ノ郷中)が全日本高校中学ゴルフ選手権で準優勝
	6	・平成7年インターハイ県実行委が発足 ・鳥取市役所に県内自治体初のサッカークラブ	5	・鳥取工高が第12回大垣フェンシング選手権で優勝 ☆用瀬球場が完成、硬式野球も可能
	7	・全日本軟式卓球選手権大会開催(鳥取市) ・県スキー連盟で理事の大半が突然辞任 ・中国・河北省から卓球指導者代表団が来県、県卓球連盟などが招待(鳥取市) ・第15回中国5大学学生競技大会開催(米子市)	6	・山田貴啓(倉吉北～富士通)が日本陸上選手権男子やり投げで優勝 ・西本宣充が国際重量挙げフレンドシップトーナメント99 <sup>キロ</sup> 級で優勝 ・小原工がトライアスロンアジア選手権連覇
	8	☆水木しげるロードが完成 ☆だいせん国体から半年、宙に浮くジャンプ台 ☆大山が夏合宿のメッカに、国体で施設充実 ☆冷夏、長雨被害が発生	7	・浅野雅和(赤碓少年クラブ)が全国少年レスリング選手権で2年連続優勝 ・田宮啓司がインターハイ相撲で高校横綱に ・石破清志がインターハイやり投げ優勝 ・房安京子が世界ろうあ者競技大会の卓球4種目優勝、大会史上初
	9	・第15回全国ベテラン卓球東郷大会を開催 ・山下佐知子を顕彰し湖山池ハーフマラソン ・旭国際CCで日本女子プロゴルフ選手権 ・第28回綾木杯マラソンを開催(智頭町) ・鳥取インターハイ大会賛歌決まる。植木玄樹(倉吉東高)が作詞	8	・宮本幸太郎(尚徳中)がジュニアオリンピック飛び込みで2冠 ・公共マリーナ「マリーナ大栄」完成
	10	・県シニアゴルフ協会を設立 ・県陸協の山本巧が秩父宮章受章 ・岡田行雄県自転車連盟理事長が国体30回出場で日本体育協会から表彰 ・加嶋秀がジュニア選手育成功労で日本陸連の平沼亮三章を受賞 ・国体天皇杯は15年ぶり最下位の47位に ☆県民文化会館がオープン	9	・森和栄(根雨高～NTT中国)がワールドカップソフトテニス大会女子ダブルスで準優勝 ・小村仁志(鳥取城北高～拓殖大、90 <sup>キロ</sup> 級)と三好登志彦(鳥取城北高～日本大、105 <sup>キロ</sup> 級)が全日本学生相撲体重別選手権優勝 ・西本宣充(県教委)が東四国国体重量挙げ99 <sup>キロ</sup> 級スナッチ、ジャークを制して完全V ・竹本朱里がハーフマラソン世界選手権出場 ・東四国国体で重量挙げ西本宣充が2種目優勝自転車の福井敬司が準優勝、3000競歩の上川亜矢が準優勝
	11	・第1回日本海フィギュア・ジュニア杯開催	10	・西本宣充が重量挙げ世界選手権に出場 ・石破清志(鳥取西高)が東アジアジュニア陸上やり投げで大会新優勝
	12	・県内初の全日本バレー選抜男子リーグ公式戦開催(米子市) ・智頭農林校新体操部に後援会発足、名門復活へ後押し ・国体最下位脱出を目指し県体協が選手強化対策特別委員会設置へ	11	・高山淳(江府町)がカルガリー・ボブスレーアメリカンズ・カップに出場 ・小村仁志が世界相撲選手権軽量級で優勝 ・原田達夫(鳥取陸上競技協会常任理事)が体育功労者で文部大臣表彰
	平成6年 (1994)	1	・都道府県対抗女子駅伝県選抜チームが高知で最終合宿 ・鳥取陸協が高知県で新年合宿、中高校生200人が参加 ・鳥取インターハイ会場と競技日程ほぼ決まる ・第6回県新春フェンシング選手権大会開催(鳥取市)	1
			3	・盛山玲世(芙蓉)と堀尾典臣(由良育英高～筑波大)が静岡駿府マラソンのハーフマラソン優勝、ボストンマラソンに推薦出場
			4	・波当根弓彦(中ノ郷中～千葉・東京学館浦安高)が全日本高校ゴルフ選手権で優勝

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		・室内テニストーナメント・鳥取オープンインドアテニス選手権大会開催（鳥取市）		・中田浩二（後藤ヶ丘中）が中学サッカー「全国トップ21」（優秀選手）に選出
	2	・スキー国体で成年リレーが健闘、天皇杯21位		・藤本美穂（倉吉産高～東京女子体育大）がカヌーレーシングナショナルチームのメンバーに選出、県関係で初
	3	・鳥取インターハイ開会式に外国人の集団演技を実施へ、史上初めて		・清水由希子（鳥取女子高）が織田記念陸上ジュニア女子100で優勝
		・中国・保定市の卓球訪問団が来県、高校生らと合同練習、世界一の技を披露（米子市）	5	☆布勢陸上競技場に電光掲示板を設置
		・日本海マラソン開催、1500人が健脚競う		・田宮啓司（鳥取城北高）が第78回全国高校選抜相撲金沢大会で初優勝
		・県高体連テニス部が強化練習会開催、プロから強さの秘訣学ぶ（鳥取市）	6	・波当根弓彦（中ノ郷中～東京学館浦安高）が94世界ジュニアゴルフ・チーム選手権大会（鳥取市・旭国際CC）に出場
		・鳥取県エアロビック連盟設立		・藤本美穂（倉吉産高～東京女子体育大）、田村さとみ（倉吉産高～沢）がカヌーレーシング日本選手権のK-2、K-4で1位
		・鳥取県スポーツチャンバラ協会設立		☆錦海漕艇場にインターハイ用新艇42艇進水
		☆倉吉市不入岡で大規模な古代倉庫群を確認		・インターハイの宿泊施設に県が特別融資
		☆台湾との相互チャーター便が就航	7	・森本朱美（用瀬小教）が全日本アマチュア自転車選手権個人女子ロードで優勝、アジア大会に出場
	4	・鳥取県トライアスロン協会設立		・三木聡（八頭高）と竹中早紀（米子商高）が日独スポーツ少年団同時交流でドイツ派遣団員に選ばれる
	5	☆天皇皇后両陛下がご来県		・石破清志（鳥取西高）が世界ジュニア陸上に出場
		・全日本アマチュア自転車選手権大会西日本予選会開催（倉吉市）		・アルゼンチンの元W杯代表・オルテガが倉吉市で少年サッカー教室開設
	6	・境港市民ヨットスクール開催（市ヨット協会主催、境港公共マリーナ）	7	・若林春日（境水産高）が第1回世界ジュニア空手道選手権で準優勝
	7	☆世界スイカサミットINだいえい94開催		・石破清志（鳥取西高）がインターハイ男子やり投げで連覇、30年ぶりの快挙
		☆さじアストロパークが竣工		・西垣仁志（鳥取工～法政大～石川クラブ）がフェンシング世界選手権に出場
		・布勢陸上競技場で第47回西日本学生陸上対校選手権開催	8	・倉吉西高男子弓道部がインターハイで県弓道史上初の団体優勝
		・第45回中国5大学学生競技大会開催（鳥取市）		・県教員団が第15回全国教員サッカー選手権で準優勝
		・鳥取インターハイ1年前を記念して布勢競技場で記念事業		・山中洋介（鳥取西高教）が全国教職員剣道大会で7年ぶり2度目の優勝
	8	・市川裕米子西高バレーボール部監督がインターハイ10回出場で全国高体連から表彰		・宮本幸太郎（米子西高）がインターハイ男子高飛び込み優勝
		・県スケート連盟が夏季スケート強化合宿開催		・宮本幸太郎（米子西高）が全国ジュニアオリンピック水泳選手権男子板飛び込みと高飛び込みで優勝、2冠
		・第1回山陰サッカージュニアフェスティバル開催（米子市）		・斎藤和樹（由良育英高）がレスリング全日本ジュニアチーム韓国遠征メンバーに選出
		・隼小が日本水泳連盟から2度目の全国表彰		・宮本基一郎（米子高～日体大）が日本学生水泳選手権男子高飛び込み優勝
		・第1回グラウンドゴルフ・プレ発祥地大会開催（泊村）	9	・宮本幸太郎（米子西高）が夏季国体飛び込み少年男子板飛び込みと高飛び込み優勝
	9	☆第1回県民文化祭を開催		・笹川勝彦（由良育英高～筑波大）が日本学生対校陸上砲丸投げ優勝、国体2位
		・夏季国体鳥取県は天皇杯29位、皇后杯39位		・米原正人（芙蓉）がポーランドマラソン優勝
		☆中国横断自動車道姫路鳥取線佐用町～西粟倉村間で工事着手		・飛び込みの安田千万樹（湊山中出）が広島アジア大会出場
		・鳥取インターハイ開催に向け先催県からアドバイス受ける	10	・環日本海新潟駅伝で県チームが初出場優勝
		・バドミントンの県チームが日本リーグ1部のベスト電器と親善試合、技術学ぶ（鳥取市）		・上川亜矢（由良育英高）が国体壮年女子共通
		・綾木長之助杯マラソン開催（智頭町）		
		・県教育長が平成17年度までに全国スポーツレクリエーション祭誘致開催の意向を表明		
	10	・湖山池レガッタ開催、69クルー出場（鳥取市）		
		☆因幡万葉歴史館がオープン		
		・推進大会などで「鳥取インターハイ」PR		
		・日本海駅伝開催199チームが参加		
		・第17回中国実業団9人制バレーボール男女選手権大会開催（鳥取市）		
		・全日本ジュニアユースサッカー選手権県大会開催（東伯町）		
	11	・山中洋介7段（鳥取西高教）が全日本剣道選手権で持田賞（優秀選手賞）受賞		
		・国体は天皇杯45位、皇后杯47位、最下位脱出		
		・第2回日本海フィギュアスケートジュニアカッ		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成7年 (1995)	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブ開催(鳥取市)</li> <li>県スポーツ発展に向け「とっとり生涯スポーツ指導者研修会」開催(北条町)</li> <li>第34回中国高校登山大会開催(大山)</li> <li>全国高校選抜競漕大会中国地区予選開催(米子市)</li> <li>第40回記念近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>インターハイに向けテニスの審判講習会開催(鳥取市)</li> <li>インターハイに向けサッカー競技役員養成講習会開催(鳥取市)</li> <li>☆韓国江原道との友好提携協定に調印</li> <li>☆倉吉自転車競技場の改修工事終了</li> <li>☆智頭線が開業</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>3000競歩優勝、福井敬司が自転車準優勝</li> <li>西垣仁志(鳥取工～法政大～石川クラブ)が広島アジア大会フェンシング競技に出場</li> <li>秋季国体で石破清志(鳥取西高)が少年男子共通やり投げ、西本宣充(県教委)が重量挙げ成年男子99<sup>キ</sup>級で優勝</li> <li>小原工(県西部健康増進センター)がトライアスロン世界選手権に出場</li> <li>ジュニアオリンピック陸上の女子Dクラス3競技で西村京子(倉吉西中)、同Cクラス走り幅跳びで小林純子(境港三中)が優勝</li> <li>全国スポレク祭ターゲットバードゴルフで県表チーム(古原靖久・矢野照夫=米子市)が優勝</li> <li>田宮啓司(鳥取城北高)が世界相撲選手権個人重量級で優勝</li> <li>入江承司(米子商高)が第25回防府マラソン高校10<sup>キ</sup>の部で優勝</li> <li>☆境港市の竜ヶ山陸上競技場を改修</li> <li>垣田覚(県水泳連盟理事長)が体育功労者で文部大臣表彰</li> </ul>
		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第13回全国都道府県対抗女子駅伝県チームが高知で合宿、大会成績は史上最高の12位</li> <li>第50回大山リーゼンスラローム大会開催</li> <li>☆阪神淡路大震災が発生、智頭線の「スーパーはくと」が運休、4月1日より平常運行に復帰</li> <li>芙蓉カップ第22回鳥取室内テニス選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>フィッシャー杯第13回大山クロスカントリー選手権大会開催(大山)</li> <li>県外の指導者招きバドミントン指導者講習会開催(鳥取市)</li> <li>第6回鳥取オープンインドアテニス選手権開催(鳥取市)</li> </ul>	1
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>県軟式野球連盟が研修会開催、3人制審判の動きなど習得</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取インターハイの「手作り記念品」各校の試案まとまる</li> <li>☆鳥取インターハイの「献立の手引き」が完成</li> <li>高山淳(俣野小教)がボブスレー世界選手権出場</li> <li>石破清志(鳥取西高)が日本陸連派遣のジュニア豪州遠征メンバーとして豪選手権に出場</li> <li>☆民間サイドの「鳥取インターハイを成功させる会」が発足</li> <li>西村嘉兼(鳥取城北高)が全国高体連相撲部ハワイ遠征メンバーに選抜</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取市なぎなた連盟が発足、錬成大会開催</li> <li>第1回みささ陣所カップ全国綱引大会開催(三朝町)</li> <li>鳥取インターハイ総合開会式集団演技合同練習会開催(鳥取市)</li> <li>鳥取インターハイ盛り上げへ高校生が3市で100日前市中パレード</li> <li>第12回鳥取県カヌー選手権開催、過去最高の100人が出場(日野町)</li> <li>日本自転車競技連盟がインターハイ会場を査察(倉吉市)</li> <li>☆布勢総合運動公園に県スポーツセンター開設県体協事務局が県スポーツセンターに移転</li> <li>☆淀江町に「伯耆古代の丘公園」オープン</li> <li>☆布勢に県民体育館、テニスコートが完成</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆民間サイドの「鳥取インターハイを成功させる会」が発足</li> <li>西村嘉兼(鳥取城北高)が全国高体連相撲部ハワイ遠征メンバーに選抜</li> <li>西本宣充(鳥取西工高教)が北京国際重量挙げ大会99<sup>キ</sup>級優勝</li> <li>瀬戸大橋架橋記念近県フェンシング大会で高校男子団体で鳥取西工が優勝</li> <li>☆県教委がヨット競技指導母船を導入</li> <li>☆鳥取市美保南体育館が完成</li> <li>西本宣充(鳥取西工高教)が全日本重量挙げ99<sup>キ</sup>級で5年ぶり優勝、スナッチは日本新</li> <li>小原工(県西部健康増進センター)がトライアスロンアジア選手権で3度目の優勝</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>第7回常盤旗剣道大会開催(鳥取市)</li> <li>鳥取インターハイ開会式のマーチング隊が初の合同練習</li> <li>☆境港～中国・大連間に定期航路開設</li> <li>☆県体協が全国スポーツ・レクリエーション祭の平成17年県内開催誘致を決める</li> <li>JOCジュニア自転車選手権大会を開催(倉吉市)</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮本基一郎(日体大)が飛び込み室内選抜3<sup>キ</sup>板飛び込み優勝</li> <li>☆サッカー通じた国際交流目指し鳥取市が基金創設</li> <li>鳥取インターハイ総合開会式運営本部発足</li> <li>西本宣充((鳥取西工高教)が重量挙げアジア選手権に出場</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆境港～中国・大連間に定期航路開設</li> <li>☆県体協が全国スポーツ・レクリエーション祭の平成17年県内開催誘致を決める</li> <li>JOCジュニア自転車選手権大会を開催(倉吉市)</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛び込み・宮本基一郎(日体大)、陸上・富田学(由良育英高～筑波大)が福岡ユニバーシアード大会出場</li> <li>マラソンの盛山玲世(芙蓉)が世界陸上選手権(スウェーデン)出場</li> <li>小林直美(鳥取県協会)がカヌー・ワイルドウォーター世界選手権(イギリス)に出場</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項	
平成8年 (1996)	7	・中四国ライフル射撃選手権大会開催(西伯町) ☆中国庭園「燕趙園」がオープン ☆「わらべ館」がオープン ☆船岡町竹林公園がオープン		・岡村亜季(由良育英)がインターハイ女子やり投げ優勝 ・小竹宏明(倉吉工)がインターハイレスリング46キロ級優勝	
	8	・鳥取インターハイ開催、県内4市9町で陸上など15競技を実施 ・第48回全国高校混成陸上競技大会を開催(鳥取市)		・インターハイ登山男子団体が鳥取東(松本和文、藤原俊輔、石山喜章、小林由尚)が優勝 ・竹中健太郎(八頭高教)が全国教職員剣道大会優勝	
	9	・第17回全国ベテラン卓球東郷大会開催、500人が熱戦(東郷町) ・県体協が秋季ジョギング教室開催(鳥取市) ・第18回ダンロップテニストーナメント鳥取県大会開催(鳥取市) ・第1回鳥取市全国中学校体育大会記念ソフトテニス大会開催 ・第14回久松クラブ杯全国ソフトテニス大会開催(鳥取市) ・第30回記念綾木長之助杯マラソン開催、元五輪選手の采谷義秋、世界陸上代表の盛山玲世が招待選手で出場(智頭町)		・鳥取城北相撲部(姫野、西村、太田)が全国選抜高校相撲十和田大会団体優勝 ・宮本幸太郎(米子西高)がインターハイ男子板飛び込み、高飛び込み優勝、2冠 ・福田博巳(米子西高教)が全日本教職員ソフトテニス選手権男子シニア優勝 ・宮本幸太郎(米子西高)が全国ジュニアオリンピック飛び込み4連覇	
	10	・中国レディースソフトテニス大会開催(鳥取市) ・生田正が陸上競技への功労で秩父宮章受章 ・米子少年野球連盟が創立20周年、記念行事 ☆米子～関空定期航空路開設 ・県内初のJリーグ公式戦(サンフレッチェ広島-ベルマーレ平塚戦)を開催(鳥取市) ☆米子水鳥公園がオープン	9	・全国高専体育大会陸上男子400リレーで米子高専(稲田仁、佐川素彦、新谷真琴、佐川雅彦)が優勝 ・宮本基一郎(日体大)が日本学生水泳選手権男子高飛び込み3連覇 ・宮本基一郎(日体大)・幸太郎(米子西高)兄弟が夏季国体で活躍、飛び込みで優勝	
	12	・県軟式野球連盟が創立50周年式典 ・鳥取インターハイ実行委が記録ビデオ作製 ・福岡富雄(県レクリエーション協会会長、体力づくり鳥取県協議会会長)、山本巧(鳥取陸上競技協会常任理事)が体育功労者で文部大臣表彰 ・中松重好(三朝町体育指導委員協議会会長)、中島君雄(県体育指導委員協議会副会長)が体育指導委員功労者文部大臣表彰	10	☆岸本町総合スポーツ公園完成、体力づくりの拠点が整う ・境港市スポーツ広場サッカー場に照明施設 ・全日本マスターズ駅伝の日野町開催が決定、96年から3年間 ・岡村亜季(由良育英高)が国体少年女子やり投げ優勝 ・金谷満(金谷保温)がクレー射撃トラップ優勝、西本宣充(鳥取西工高教)が重量挙げ99* <sub>0</sub> 級3連覇と国体で県勢が活躍 ・環日本海新潟駅伝大会で県チームが連覇	
				11	・小原工(県西部健康増進センター)が3年連続トリアスロン世界選手権出場 ・三朝町空手スポーツ少年団(福山裕希、小椋大地、高天聡)が第25回日本空手道選手権大会の小中混合団体形試合の部で優勝
				12	・スポーツ指導者の悩み解消へスポーツ医科学研究会設立 ☆鳥取西工高に部顧問が私費でフリークライミング練習壁を設置 ・田宮啓司(鳥取城北高～日大)が世界相撲選手権団体戦に出場
	1	・過去最多の400人参加し第51回大山リーゼンスラローム大会開催(大山) ・第30回県高校総体・第21回中学総体スキー競技会開催(大山) ・第7回鳥取オープンインドアテニス選手権大会開催(鳥取市) ・JR西日本カップスキー大会開催(大山) ・スポーツコーチャリット開催(鳥取市)	1	☆沢巖氏遺族が遺産1億円で高校スポーツ振興基金設立 ・米子南商高の野球部復活へ後援会が発足 ・小原工(県西部健康増進センター)が第1回JTU日本トリアスロングランプリの男子最優秀選手に選出	
	2	・県スポーツ審議会が県民体育大会の衣替えを提言 ☆若桜町で第1回西日本雪合戦大会 ・地域スポーツ振興へ県教委が競技力向上計画を手直し	2	・福留史朗(大山町)が「くにびきマラソン」で盲人ハーフマラソン日本最高記録 ・宮本孝志(中電工米子)が冬季国体スキー距離成年男子Cクラシカル10* <sub>0</sub> で優勝	
				3	・長谷部友紀・長尾裕美(日野中)ペアが第11回ミズノカップ全国ジュニア選抜ソフトテニス大会優勝

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成9年 (1997)	3	・女子サッカー講習会開催、全日本チームの鈴木保監督、アトランタ五輪代表選手・大部由美(境港市出身)らが技術指導(淀江町) ☆上淀廃寺跡が国史跡に指定 ☆米子空港2000 <sup>2</sup> 滑走路が供用開始	4	・安田千万樹(湊山中～天理高～天理大～奈良県体協)が室内選抜男子3 <sup>1</sup> 板飛び込み優勝 ・山下佐知子が第一生命陸上部監督就任、女性の実業団監督は異例 ・金谷満(金谷保温)がクレール射撃ワールドカップに日本代表で出場、県選手初の快挙
	4	・県内のゴルフ場が鳥取県ゴルフ連盟を設立 ・鳥取県グラウンド・ゴルフ協会(S58年7月設立)、鳥取県ゴルフ連盟が県体協に加盟 ・県スポーツセンターが「ティーボール」実技指導者講習会開催 ・本格的テニス教室「鳥取インドアテニススクール」が開講 ☆米子～札幌航空便が就航	6	・織田記念国際陸上で藤田志保美(由良育英高)がジュニア100と走り幅跳びの2冠、西村尚之(鳥取西高)がジュニア走り高跳びで優勝 ・松本めぐみ(倉吉産高)が第43回国際カヌー競技大会(ボフォム国際カヌーレガッタ)出場 ・山陰初の女子軟式野球チーム「ホホワイトエンジェルズ」が誕生(米子市) ・福留史朗(大山町)が平成10年パラリンピックスキー強化指定選手に選出
	5	・ミニ国体県実行委員会が発足 ・全柔連がジュニア柔道教室開催、世界選手権メダリスト6人が指導(倉吉市)	7	・三島裕(米子西高～法政大)が日米大学野球日本メンバーに選出 ・富田学(由良育英高～筑波大)が日本学生陸上選手権110障害で大会新優勝 ・森本朱美(用瀬小教)が全日本アマチュア選手権女子ロード優勝 ・若林春日(境水産高～東大阪短大)が全日本空手道選手権女子形優勝
	6	・平野寿光が陸上競技発展功労で日本陸連有功章受章、県内で初 ・第1回県女子ゴルフ選手権開催(岸本町) ・96ワールドジュニアゴルフチーム選手権開催(鳥取市)	8	・陸上審判員の郷原孝明(境港市)が日体協派遣でアトランタ五輪を視察 ・小原工(由良育英高～チーム・テイケイ)がトリアスロン長良川国際大会優勝 ・アトランタ五輪に西本宣充(重量挙げ99 <sup>キ</sup> 級)大部由美(女子サッカー)が出場
	7	・鳥取生まれのニュースポーツ・バウンスポールの普及委員会発足	9	・波当根弓彦(中ノ郷中～同志社大)が日本学生ゴルフ選手権初優勝 ・宮本基一郎(日体大)が日本学生水泳選手権板飛び込み、高飛び込み優勝。高飛び込みは史上初の4連覇達成
	8	・中国マスターズ陸上選手権大会開催(鳥取市) ・第27回中国重量挙げ選手権開催(岩美町) ・元五輪選手の大杖正彦(大山町出身)がスキー強化選手を指導(日南町) ☆ハンセン病療養所入所県人を知事が訪問	10	・富田学(由良育英高～筑波大)が日本学生対校陸上110障害で大会新優勝 ・西本宣充(鳥取西工高教)が重量挙げ99 <sup>キ</sup> 級で国体4連覇達成 ・環日本海新潟駅伝で県チームが3連覇
	9	・第9回鳥取さわやか車いすマラソン開催(鳥取市) ・ジュニアゴールドウィン陸上教室開催、日本陸連のコーチが中高校生を指導(鳥取市) ☆県営ライフル射撃場が老朽化、選手育成ままならず	11	・田宮啓司(鳥取城北高～日大)が第45回全日本相撲選手権優勝、アマ横綱に ・柏梨田陽子(シュガーナックル)が初の女子ボクシング公式戦第1回全日本女子スパーリング大会で敢闘賞受賞 ・小村仁志(鳥取城北高～拓大)が世界相撲選手権軽量級優勝
	10	・県内初のフリークライミング競技会開催(鳥取市) ・米子ラガークラブが台湾でラグビー国際交流 ☆鳥取～広島航空便が就航	12	・大部由美(境港市出身)が日本女子リーグベストイレブンに選出 ・田中元(鳥取西工高)がジュニア五輪杯フェンシング・男子サーブル優勝、世界ジュニア選手権大会出場(9年3月・スペイン)
	11	・秋季国体成績は天皇杯37位、皇后杯31位 ・警視庁指導者講師に柔道錬成会開催(鳥取市) ・県体育指導委員が研修会、選手育成法、障害治療法など研修(米子市) ・西伯郡が韓国少年招待し日韓サッカー交流		
	12	☆駐ペルー日本大使公邸占拠事件、県人も人質 ・体操ジュニア合同練習会開催(米子市) ・県水泳連盟が50周年記念式典開催 ・バードスタジアムで第1回少年サッカー教室 ・本田隆昭(県軟式野球連盟会長)、定常博敬(県スポーツ少年団指導者協議会会長)が体育功労者で文部大臣表彰 ☆境港が5年連続漁獲高日本一に		
	1	・小中学生対象のレスリング教室(赤碕町) ・芙蓉陸上部の監督・選手が大量移籍 ・県東部初の女子サッカーチーム「T F A レディース」誕生 ☆ナホトカ号重油流出事故発生、県沖でも油塊が漂流	1	・相撲の小村仁志(鳥取城北高～拓大)に県スポーツ顕彰、4人目 ・杉谷武志(由良育英高)が高校レスリング米国遠征団員で渡米
	2	・県生涯スポーツ推進協議会(H8年12月設置)	2	・福留史朗(大山町)がブレパラリンピック出場 ・打吹レディースが第17回全国綱引選手権優勝 ・相撲の田宮啓司、小村仁志に県体協が特別賞

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	3	<p>第1回協議会を開催</p> <p>☆県立フラワーパークの名称が「とっとり花回廊」に決定</p> <p>☆中国横断道岡山～米子線が全線開通</p> <p>☆公設民営方式の新大学設立に向け鳥取市と県が設立準備委員会を設置</p>	3	<p>・福留史朗（大山町）がジャパンパラリンピックスキー距離クラシカル優勝</p> <p>・第8回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会で男子県選抜チーム（大谷匡史、佐々木祐人、永井利明、杉原慶治、山口浩一、森谷哲郎、久木康裕、影山陽平）が優勝</p>
	4	<p>・県立体育施設の県体協による一元管理始まる</p> <p>・西日本各地から参加し県カヌー選手権開催（日野町）</p>	4	<p>・田中元（鳥取西工高）がフェンシング世界ジュニアアカデ選手権出場</p> <p>・河本誠（倉吉工高）がイランジュニア国際レスリング大会出場</p>
	5	<p>☆地方消費税の導入で消費税が5%に引き上げ</p> <p>・県高体連事務局が布勢陸上競技場に移転</p> <p>・中国地域ソフトテニス選手権開催（鳥取市）</p> <p>・2000年の全日本実業団対抗陸上選手権の鳥取市開催が決まる</p>	5	<p>・堀尾典臣（由良育英高～積水化学）がロツテルダムマラソン出場</p> <p>・岩本英嗣（鳥取東中～東京・修徳高）がトリグラフトロフィー国際フィギュアスケートジュニア競技会男子シングル準優勝</p>
	6	<p>・小学生陸上教室開催、日本陸連のスタッフが指導（鳥取市）</p>		<p>☆鳥取市西品治地区に市内初の屋根付き相撲場完成</p>
	7	<p>・男子ハンドボールの強豪・日新製鋼が境港市で合宿</p> <p>・第20回県アマチュアレスリング選手権開催、団体戦を新設（赤碕町）</p> <p>☆山陰・夢みなと博覧会が開幕。（9月まで）秋篠宮ご夫妻が来県</p>	5	<p>・磯江美和（由良育英高）が織田記念国際陸上女子800優勝</p> <p>・全中ソフトテニス大会団体優勝の県選抜チームを県教育長表彰</p> <p>・中嶋政幸（岩美町）が山陰初の重量挙げ一級審判員に認定</p>
	8	<p>・中国高体連が布勢陸上競技場で強化合宿</p> <p>・県スキー連盟がジュニア強化合宿（日南町）</p>	5	<p>・飛び込み・宮本基一郎（米子SS）、陸上110障害の富田学（由良育英高～筑波大）が東アジア大会出場</p> <p>・カヌー・松本めぐみ（倉吉産高～鳥取女短大）が2年連続ジュニア国際大会派遣団に選出、ヨーロッパ各大会に出場</p>
	9	<p>・県教委が生涯スポーツ指導者研修会開催</p>		<p>・福井敬司（倉吉西高教）が全日本アマチュア自転車選手権男子1000<sup>メートル</sup>TT優勝</p> <p>・全日本アマチュア自転車選手権男子オリンピックスプリントで県チーム（沢住直行、岩本晋也、福井敬司）が優勝</p>
	10	<p>・130チーム参加し第17回日本海駅伝開催（倉吉市）</p> <p>・秋季国体県選手団に日体協公認スポーツドクター6人が初めて帯同</p> <p>・77チーム参加し南部忠平杯第12回くらし女子駅伝開催（倉吉市）</p> <p>・50歳以上対象の山陰マスターズレガッタ創設</p> <p>☆県スポーツセンターが新設のビームライフル教室が人気</p> <p>・第2回環日本海サッカー交流大会開催、日韓の児童が交流（鳥取市）</p> <p>・福井時雄鳥取協副理事長が競技発展功労で秩父宮章受章</p> <p>・国体天皇杯順位が42位に後退</p> <p>☆鳥取～広島西便が1日3便に増便</p> <p>☆臓器移植法が施行、ドナーカードの導入</p> <p>☆国道313号犬伏峠道路が開通</p>	7	<p>・森本朱美（用瀬小教）が全日本アマチュア自転車選手権女子ロード60<sup>キロ</sup>優勝、アジア選手権出場権</p> <p>・若林春日（境港市・さかな工房）が空手道世界選手権女子個人形準優勝</p> <p>・西村忍（鳥取西高～鹿屋体大）がニューカレドニア国際マラソン優勝</p> <p>・小原工（米子市出身）がシドニー五輪トライアスロン強化指定選手に</p>
	11	<p>☆全国高校総合文化祭のプレ鳥取大会を開催</p> <p>・西日本高校カヌーレーシング新人戦開催（東郷町）</p> <p>・パードスタジアムを2002年Wカップの練習会場誘致取り組みへ</p> <p>・第5回中国選抜レディーステニス大会開催（鳥取市）</p> <p>・第77回天皇杯サッカーSC鳥取・川崎F戦を開催（鳥取市）</p> <p>・体育指導委員功労で酒井昇（米子市）、道江昭弘（大栄町）が文部大臣表彰、足守好子（米子市）、初田悦子（羽合町）が体育指導委員功労者表彰</p> <p>☆高校生の運動部離れ加速、人気のサッカーも</p> <p>・鳥取県武術太極拳連盟設立</p> <p>☆JRの急行「砂丘」号廃止、特急「いなば」を新設</p>	8	<p>・下田正毅（鳥取西工高～専修大～警視庁）が2年連続フェンシング世界選手権出場</p> <p>・吉田洋子（倉吉西）がインターハイ弓道女子個人優勝、県勢女子初</p> <p>・トライアスロン選手権長良川大会で県チームが優勝、小原工も個人優勝</p> <p>・マラソンの森下広一が引退表明、指導者に</p> <p>・岩見英幸（鳥取西工高）が空手道世界大会組手優勝</p> <p>・宮本基一郎（米子SS）が飛び込み日本選手権1<sup>メートル</sup>板飛び込み優勝</p> <p>・鳥取城北高が全国選抜高校相撲十和田大会で2年ぶり優勝</p> <p>・小谷彰（岩美中）が全国中学選手権男子走り高跳び優勝</p>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成10年 (1998)	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆地球温暖化防止の国際会議「京都会議」開催</li> <li>・都道府県対抗駅伝候補選手選考記録会を開催(倉吉市)</li> <li>・鳥取市で誕生のニュースポーツ「バウンズボール」の組織「鳥取市バウンズボール協会」が設立</li> <li>・福井時雄(鳥取陸上競技協会副会長)、阿部喜男(県弓道連盟会長)が体育功労者で文部大臣表彰</li> <li>・酒井昇(米子市体育指導委員協議会会長)、道江昭弘(大栄町体育指導委員協議会会長)が体育指導委員功労者文部大臣表彰</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第28回全国中学ソフトテニス大会団体で男子江府(大谷、佐々木、久木、影山、山口、森谷)、女子日野(谷口弘、長尾、安達、西、生田、梅林)がアベックで初優勝</li> <li>・木下勇飛(米子SS)がJOCジュニア五輪水泳男子1<small>分</small>板飛び込み11歳以下優勝</li> <li>・田宮啓司(鳥取城北高～日大)がアジア相撲選手権優勝</li> <li>・宮本幸太郎(米子西高～日体大)が日本学生水泳飛び込みで2冠</li> <li>・松本めぐみ(倉吉産高～鳥取女短大)がアジアカヌー選手権出場、銅メダル</li> <li>・田中由貴(社スポ少)が全日本卓球選手権ホープス・カブ・バンビ女子2年生以下優勝</li> <li>・森本朱美(用瀬小教)が自転車アジア選手権出場</li> <li>・山本隆弘(鳥取商)と矢野裕範(鳥取商高～近大)がバレーボールアジア・ジュニア選手権大会出場</li> </ul>
			10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森本朱美(用瀬小教)が全日本実業団対抗自転車ロードレース大会優勝</li> <li>・木村理絵(県ヨット連盟)がヨット全日本女子スナイプ級選手権2度目の優勝</li> <li>・田宮啓司(鳥取城北高～日大)が秋季国体相撲成年男子A優勝</li> </ul>
			11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田宮啓司が学生横綱に</li> <li>・山口文子(境高～オムロン)がハンドボール世界選手権ドイツ大会日本代表で出場、県初</li> </ul>
			12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第50回全日本フェンシング選手権で下田正毅(鳥取西工高～警視庁、サーブル)と西垣仁志(鳥取工高～石川ク、エペ)が優勝</li> <li>・田宮啓司が世界相撲選手権重量級優勝</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第11回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会県チームが初の合同練習会(北条町)</li> <li>・第34回高松宮杯大山アルペン大会兼第53回国体スキー県予選開催(大山)</li> <li>・鳥取陸協が小学生大会新設を決定、10月開催</li> <li>・長野五輪の聖火リレーが鳥取市を走る</li> <li>・プロ指導のジュニアテニス教室開催(鳥取市)</li> <li>☆「県民の建物100選」を決定</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薮田光昭(鳥取西工高)がJOCジュニア五輪カップ優勝、世界ジュニアアカデ・フェンシング選手権日本代表に選出、県から初</li> <li>・内田絵美(米子北高～中京大)が全日本学生アルペンスキー女子回転優勝</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースポーツ「バウンズボール」の県組織「県バウンズボール協会」が発足</li> <li>・全日本スキーマスターズ大会開催(大山)</li> <li>・県漕艇連盟が「鳥取県ボート協会」に名称を変更</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長谷川勝寿(米子市)がバイアスロン競技審判で長野冬季五輪に出場</li> <li>・福留史朗(大山町)が国際スキー交流会「第23回スキー・フォー・ライト・インターナショナル」(米国)距離クラシカル10<small>分</small>優勝</li> <li>・相撲の田宮啓司に県体協スポーツ特別賞</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>☆山陰道大山～安来間が開通</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取城北高相撲部が全国高校相撲新人選手権初の団体優勝</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラグビーカーニバル鳥取を開催(倉吉市)</li> <li>・第1回県民ゴルフ大会開催(鳥取市、岸本町)</li> <li>☆米子～東京便が1日5便化</li> <li>☆鳥取～東京便に最新鋭機A321が就航</li> <li>・米子漕艇協会が米子ボート協会に名称変更</li> <li>☆米子コンベンションセンター・ビッグシップがオープン</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛び込み室内選抜で宮本基一郎(県スポーツセンター)が男子1<small>分</small>板、幸太郎(日体大)が高飛び込み優勝</li> <li>・小原工(由良育英高～チームテイケイ)が日本トリアスロン連合の1997年最優秀選手に</li> </ul>
			6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小原工がトリアスロンアジア選手権優勝</li> </ul>
			7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富田学(県スポーツセンター)がアジア陸上選手権110障害出場</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・布勢リレーカーニバル開催</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石塚美和子(啓成小)が卓球東アジアグランプリホープス選手権出場</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土陸上選手育成支援を目指し「森下広一スポーツ振興会」発足</li> <li>・Jリーグコーチが中学生対象のサッカー教室で指導(鳥取市)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・井中将貴(米子商高)がインターハイ男子3000障害優勝</li> <li>・宮本基一郎(鳥取スポーツセンター)が飛び込</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項		
平成11年 (1999)	8	☆県消防防災ヘリコプター「とっとり」が運行を開始 ・中四国学生柔道鳥取大会開催（鳥取市） ☆第22回全国高校総合文化祭を開催 ☆県で初めての「一日女性議会」開催		み日本選手権1 <small>1</small> 板飛び込み2連覇 ・市川亮（倉吉・明倫小）が少年サッカークラブチャンピオン世界大会にアルゼンチン代表で出場 ・鳥取商（清水優、沢麻美、山本千恵）がインターハイアーチェリー女子団体優勝		
	9	・王子製紙米子野球部廃部、15年の歴史に幕 ・油野利博に日本学生競技連合から功労章 ・第6回湖山池一周女子ハーフマラソン開催（鳥取市） ・Jリーグの京都パープルサンガ対ジュビロ磐田戦を開催（鳥取市） ・国際交流「鳥取さわやか車いすマラソン」 ・第41回中国地区総合バドミントン選手権大会開催（米子市）		・真島祐二（根雨小教）が日本カヌー選手権男子カヤックシングル優勝 ・全国選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北高（石前、片桐、井上）が団体2連覇 ・森本朱美（若桜中教）が自転車「ツールドとうほく」で個人総合優勝		
	10	☆9月12日が「鳥取県民の日」となる ☆第22回全国育樹祭を開催、皇太子ご夫妻来県 ・陸上の第1回県小学生大会開催（鳥取市） ・平成16年インターハイは県内でバドミントン、弓道、フェンシングの3競技開催決定	9	・木下勇飛（米子SS）がジュニア五輪夏季大会1 <small>1</small> 板飛び込み優勝 ・宮本幸太郎（米子西高～日体大）が日本学生水泳飛び込み2年連続2冠 ・田宮啓司（鳥取城北高～日大）が相撲アジア選手権無差別級2連覇		
	11	☆台風10号が県内で猛威、被害額136億円 ・第10回全国高校選抜ボート大会中国地区予選開催（米子市） ・第18回全日本早起き野球鳥取大会を開催（鳥取市） ・中国高校新人ホッケー大会開催（鳥取市）	10	・井上俊男（鳥取城北高）が第42回選抜高校相撲宇佐大会個人優勝 ・長田いづみ（倉吉養護教）がカヌー世界選手権出場 ・松本めぐみ・右田千里（鳥取女短大）がカヌーレーシング日本選手権女子カヤック優勝 ・福田さとみ・長谷川由紀子（米子びゅうあーず・城山ク）、原田公夫・安田津知男（久松ク）がアジアシニアソフトテニス選手権出場		
	12	・県バレーボール界のリーダー、鳥取三洋電機女子チームが部員不足で休部 ・中村憲治（県水泳連盟副会長）、伊勢淳一（県卓球連盟会長）が体育功労者で文部大臣表彰 ☆特定非営利活動促進法（NPO法）が施行	11	・若林春日（ブティックモイラ米子）が世界空手道選手権団体戦に出場、日本女子団体優勝 ・井中将貴（米子商高）が国体陸上少年男子A3000障害優勝 ・国体弓道成年男子遠で県選抜（斎木幸雄、福住正道、山根宏典、加藤速美）が優勝、田宮啓司（鳥取城北高～日大）が相撲成年個人で2年連続優勝		
				12	・田宮啓司（鳥取城北高～日大）が2年連続学生横綱に ・薮田光昭（鳥取西工高）がフェンシングアジアユース・カデ選手権エベに出場、県内初 ・小原工（米子市出身）が日本トライアスロン連合年度最優秀選手に選定	
				1	12	・空手道の若林春日（ブティックモイラ米子）に県スポーツ顕彰、5人目 ・田宮啓司（鳥取城北高～日大）が世界相撲選手権無差別級優勝、27個目のタイトル ・バンコク・アジア大会に大部由美（女子サッカー）、宮本基一郎（飛び込み）、長田いづみ（カヌー）が出場
				2	1	・福留史朗（大山町）がフェスピック・バンコク大会マラソン優勝 ・岩本英嗣（鳥取東中～東京・修徳高）が全国高校スケートフィギュア優勝
				3	2	・県体協が田宮啓司（相撲）、若林春日（空手道）宮本基一郎（飛び込み）にスポーツ特別賞
				4	3	・森下広一がトヨタ自動車九州陸上部監督に ・井中将貴（米子商高）が世界クロスカントリー選手権に出場
				1	4	・宮本基一郎（鳥取県SC）が飛び込み室内選抜板飛び込み2連覇、高飛び込み優勝

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成12年 (2000)	4	開催(米子市) ・2002W杯サッカー公認キャンプ地鳥取市誘致で準備委が初会合 ・第22回中国少年サッカー大会開催(鳥取市) ・第14回全国高校新体操選抜大会開催(米子市) ・倉吉市に県初の中学生ラグビースクール誕生 ☆米子市のY S Pスケート場が閉鎖 ☆米子市に県内初の室内サッカー専用コート ・県立体育施設(布勢総合運動公園、鳥取屋内プール・鳥取産業体育館、倉吉体育文化会館米子産業体育館、米子屋内プール、県立武道館)の管理運営一元化で県体協が管理受託 ☆中日本エアライン(NAL)の米子～福岡便が就航	5	・森本朱美(若桜中教)が自転車アジア選手権女子代表選考会優勝、日本代表に
	5	・バードスタジアムでJリーガー指導の少年サッカー教室開催 ・布勢リレーカーニバル開催、小学生短距離で好記録	7	・両見貴弘・永見宗一郎(境高)が全国高校選抜ヨット大会F J級優勝 ・若林春日(プティックモイラ米子)が第3回東京世界女子空手道選手権個人形準優勝 ・小村仁志(高草あすなろ)が相撲ハンガリーオープン軽量級優勝
	6	・ジュニアテニスレッスン開催、飯田栄ワールドジュニア日本代表女子監督が指導(鳥取市) ・中国高校選手権を開催(鳥取市・陸上、剣道米子市・ボート、境港市・ヨット)	8	・宮本基一郎(鳥取SC)が飛び込み日本選手権1級板飛び込み優勝 ・石川裕貴(境港二中～瀬戸内高)が全国高校ゴルフ選手権優勝 ・井上俊男(鳥取城北高)、森友樹(鳥取西中)が世界ジュニア相撲選手権出場 ・小原工(県トライアスロン協会)が日本トライアスロン選手権優勝
	8	・米子市で飛び込み日本選手権開催	9	・選抜高校相撲小和田大会で鳥取城北(石前、境沢、井上)が3年連続団体優勝 ・福井敬司(倉吉西高教)が都道府県対抗自転車選手権1000メートルTT優勝 ・石塚美和子(啓成小)が東アジアグランプリホープス卓球選手権に連続出場 ・木下勇飛(尚徳中)がJOCジュニア五輪男子板飛び込み優勝
	9	・夏季国体の天皇杯順位29位 ☆「ノーマイカーデー」がスタート ・生田美香子(西伯町)の作品が日本ライフル射撃協会マスコットデザインに採用 ・陸上競技発展の功労で柴田利幸鳥取陸協副理事長に秩父宮章	10	・福長正彦(鳥取西高～東学大)が日本学生対校陸上男子200優勝 ・原和司(米子商高～三菱重工長崎)が陸上アジアジュニア選手権出場 ・長田いづみ(倉吉養護教)がカヌー日本レーシング選手権カヤックペア500、1000優勝 ・森本朱美(若桜中教)が自転車ロード世界選手権出場
	11	・国体天皇杯順位は43位、前年より順位上げる ・全日本ジュニアユースサッカー選手権中国地域大会開催(米子市) ・第45回近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市) ・第7回中国高校弓道新人大会開催(米子市)	11	・陸上ジュニアオリンピックの男子走り高跳びで池田大介(日南中)と女子走り高跳びで寺岡夏希(福部中)が優勝 ・国体で少年男子走り幅跳びの安倍翔太(境港工高)、弓道少年女子近的団体の鳥取選抜(松本桂子、杉信裕美、浦川愛)、相撲少年団で鳥取城北高(井上、榎田、石前、境沢、田熊)が優勝 ・浜口陸美(湖東中)が第20回ヨットファイナルレース総合優勝 ・岩本英嗣(鳥取東中～修徳高～日大)がフィギュアスケートジュニア国際大会、全日本フィギュアジュニア選手権(12月)総合優勝、世界ジュニア選手権出場(12年3月)
	12	・プロテニスプレイヤーがジュニア指導講習会開催(米子市) ・西谷健が公認スポーツ指導者功労で日本体育協会から表彰 ☆全国最大級の弥生時代の集落跡「妻木晩田遺跡」が国史跡に指定	11	・杉信裕美(倉吉西高)が全国選抜弓道大会女子個人優勝 ・竹中健太郎(八頭高教)が剣道世界選手権準優勝
	1	・バスケットボールの宇田川貴生が国際審判員資格取得 ・ナショナルトレーニングセンター専任コーチがジュニアテニス教室で指導(鳥取市) ・県室内テニス選手権の冠に尾坂杯付ける ・県卓球協会が普及講習会開催(鳥取市) ・全山陰アーチェリー選手権開催(東郷町) ・全国高校選抜バドミントン中国予選開催(米子市)	3	・宮本基一郎(鳥取SC)が飛び込み日本室内選手権2冠 ・福井敬司(倉吉西高教)が全日本アマチュア自転車選手権1000メートルTT優勝
	2	・鳥取陸協が平成17年の日本陸上選手権開催誘致を申請 ・中国高校スキー選手権大会開催(氷ノ山)	4	・福長正彦(鳥取西高～東学大)が日本選抜混成陸上男子200優勝、五輪標準も突破 ・竹中健太郎(剣道・八頭高教)、山本隆弘バレーボール・鳥取商高～日体大)に県スポーツ顕彰

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県体協の新会長に片山善博知事、西尾呂次前会長は名誉会長就任</li> <li>・八頭高普通科に体育コースを新設</li> <li>・県新体操ジュニア講習会開催（鳥取市）</li> <li>・ラグビーカーニバル鳥取を開催（倉吉市）</li> <li>・第55回国体中国ブロック大会（ミニ国体）の県実行委員会が発足</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森本朱美（若桜中教）が自転車アジア選手権出場</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆「介護保険制度」がスタート</li> <li>・平成13年全国中学校体育大会県実行委員会が発足、県内で体操・新体操（鳥取市）、相撲（東伯町）、水泳（米子市）を開催</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜口睦美（鳥取西高）が第8回舞鶴市長杯ヨットレース男女総合優勝</li> <li>・宮本基一郎・幸太郎兄弟が飛び込み日本選手権シンクロ、板飛び込み優勝</li> <li>・森友樹（鳥取城北高）が全国高校東西対抗相撲無差別級優勝</li> <li>・石川裕貴（境港二中～瀬戸内高）が全国高校ゴルフ選手権2年連続優勝</li> <li>・石前辰徳（鳥取城北高～日大）が全日本大学選抜相撲十和田大会優勝</li> <li>・福長正彦（鳥取西高～東学大）が陸上アジア選手権男子200優勝</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第48回全日本実業団対抗陸上選手権鳥取大会開催（鳥取市）</li> <li>・中国ブロックジュニア新体操選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・中国高校アーチェリー選手権開催（東郷町）</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小原工（トライアスロン）、中田浩二（サッカー）、森本朱美（自転車）がシドニー五輪出場</li> <li>・福長正彦（鳥取西高～東学大）が日本学生対校陸上選手権200で2連覇</li> <li>・宮本幸太郎（日体大）が国体成年高飛び込み初優勝</li> <li>・井中将貴（米子商高～中国電力）が日本ジュニア陸上選手権男子3000障害優勝</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校飛び込み選手権開催（米子市）</li> <li>・ミニ国体各種競技開催。ボート（米子市）、カヌー（東郷池）、ボウリング（鳥取市）</li> <li>・中国中学生ホッケー選手権開催（郡家町）</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田子康宏（由良育英高）が国体陸上少年男子A800優勝</li> <li>・福留史朗（大山町）がシドニーパラリンピック男子マラソン出場</li> <li>・池田大介（日南中）がジュニアオリンピック陸上C男子ジャベリックスロー優勝</li> <li>・井中将貴（米子商高～中国電力）が世界ジュニア陸上選手権出場</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ国体各種競技を開催。サッカー、バスケットボール、卓球、バドミントン、ライフル射撃、クレ射撃（鳥取市）、フェンシング（河原町）アーチェリー（東郷町）、ラグビー、柔道剣道（倉吉市）、バレーボール、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、弓道、体操（米子市）ボクシング、ハンドボール（境港市）</li> <li>・第25回文部大臣賞国際交流・全国少年少女ヨット大会開催（米子市）</li> <li>・陸上中国中学選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・第22回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会開催（鳥取市）</li> <li>・辻中孝彦（国府町）がバドミントン国際審判員資格取得、県内初</li> <li>・第1回県民スポーツ・レクリエーション祭兼第55回県民体育大会開催、従来の県民体育大会をリニューアル（東部各地区）</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーの中田浩二（米子市出身）に県スポーツ顕彰</li> <li>・下田正毅（鳥取西工高～専修大～警視庁）が全日本フェンシング選手権サーブル個人優勝</li> <li>・高山淳（岸本町）がボブスレー日本女子代表チーム監督でアメリカズカップ出場</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シドニー五輪出場の中田浩二（サッカー）に県体協などが激励金</li> </ul>		
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校新人陸上対校選手権開催（米子市）</li> <li>・西日本高校カヌー新人戦開催（東郷町）</li> <li>☆鳥取県西部地震が発生、M7・3、震度6強</li> <li>・社会体育優良団体で気高町スポーツ少年団が文部大臣賞受賞、足立高光（カヌー）、山口千代子（新体操）、木村忠男（スポーツ少年団）が体育功労表彰受賞</li> <li>・プロテニスプレーヤー伊藤幸士（米子市出身）がテニス教室（米子市）</li> <li>・国体天皇杯順位は42位、皇后杯は39位</li> </ul>		
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県マスターズ水泳協会が設立10周年誌発行</li> <li>・鳥取市が2002W杯サッカー公認キャンプ地に承認</li> <li>・バスケット全日本総合選手権大会中国地区予選開催（米子市）</li> </ul>		
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バードスタジアムで天皇杯サッカー開催</li> <li>☆鳥取県バウンドテニス協会設立</li> <li>・中国車いすバスケット大会開催（米子市）</li> </ul>		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項	
平成13年 (2001)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカー第24回全国地域リーグ決勝大会でSC鳥取は4位、念願のJFL入り果たせず</li> <li>全国高校選抜空手道中国予選会開催(米子市)</li> <li>第42回中国高校スキー選手権大会開催(大山)</li> <li>第16回中国高校選抜レスリング大会開催(赤碓町)</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国高校相撲選抜弘前大会で鳥取城北(森、オドゲレル、境沢)が初優勝</li> <li>日本ジュニア室内陸上大阪大会女子走り幅跳びで湊つばさ、同横浜大会男子走り幅跳びで安倍将太(境港工高)が優勝</li> <li>山本隆弘(鳥取商高～日体大～松下電器)がバレーボールWリーグ(5月～6月)の代表メンバー入り</li> </ul>	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>県ソフトテニス連盟が小学生秋季大会の新設決める</li> <li>テニス普及功労で佐々木英人が日体協から表彰、県内2人目</li> <li>西日本で初めて全国身体障害者スキー大会開催(大山)</li> </ul>	3	☆マラソンの山下佐知子が日本陸連理事に	
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェンシング元五輪日本代表コーチの村上幸生が県協会の強化錬成会で指導(鳥取市)</li> <li>バスケットボール指導者講習会開催(倉吉市)</li> <li>県ポーター協会が強化合宿(米子市)</li> <li>JFL昇格のSC鳥取が開幕控え順天大と記念試合</li> <li>2004年陸上日本選手権大会の鳥取開催が決定</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>大屋翼(義方小～サンフレッチェ広島ジュニアユース)がサッカーU-15日本代表に選出</li> <li>宮本基一郎・幸太郎兄弟が室内選抜飛び込みシンクロ優勝。基一郎は1メートル板飛び込みも優勝。兄弟で飛び込み世界選手権(7月)、東アジア大会(5月)日本代表に</li> </ul>	
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆鳥取県ヨット連盟が鳥取県セーリング連盟に改称</li> <li>☆米子～ソウル国際定期便が就航</li> <li>☆「鳥取環境大学」が開学</li> <li>☆青谷上寺地遺跡から出土の人骨から脳を発見</li> <li>☆鳥取女子短期大学が男女共学の鳥取短期大学として新たにスタート</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>加藤秀一(シュガーナックル)が全日本アマチュアボクシング選手権バンタム級優勝</li> <li>福長正彦(鳥取西高～東学大)が東アジア陸上大会出場</li> </ul>	
	5	☆県内初の総合選択制高校「鳥取湖陵高校」が開校	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>池田愛(日南中～松江西高)、安倍翔太(境港工高)が世界ユース陸上選手権に出場</li> <li>境沢賢一(鳥取城北高)、森友樹(同)が世界ジュニア相撲選手権出場</li> <li>若林春日(海産物のきむらや)が世界空手道選手権女子個人形準優勝</li> </ul>	
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第51回実業柔道団体対抗大会を開催(米子市)</li> <li>日米親善高校野球鳥取大会2001開催。ハワイ州選抜と県選抜チームが親善試合(米子市)</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>藤原享(八頭高)がインターハイ弓道男子個人優勝</li> <li>田子康宏(由良育英高)がインターハイ陸上男子800優勝</li> <li>武信二三枝(倉吉東高)がアジアジュニア武術選手権・極拳優勝</li> </ul>	
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国中学校体育大会相撲(東伯町)、体操・新体操(鳥取市)を開催</li> <li>☆県東部の海水浴場沖にシュモクザメが出現</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮本基一郎・幸太郎兄弟が飛び込み日本選手権1メートル板飛び込み1、2位独占</li> <li>池田大介(日南中)が全日本中学陸上選手権男子三種競技A、Bとも優勝、2冠</li> <li>中川静香・中川佳奈美(日野中)が全国中学校ソフトテニス大会女子ダブルス優勝</li> <li>全国高専ハンドボール選手権で米子高専優勝</li> <li>宮本幸太郎(県スポーツセンター)が国体成年男子高飛び込み優勝</li> <li>☆大相撲秋場所で琴光喜(田宮啓司)が初優勝</li> <li>桑名伸一郎(倉吉西高～日体大～日本バレーボール協会)がバレーボール全日本男子チームのマネージャー登録</li> </ul>	
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースポーツを中心に県内で初のレクリエーション大会を開催(鳥取市)</li> <li>国体天皇杯順位は44位</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>田子康宏(由良育英高)が国体陸上少年男子A800で2連覇</li> <li>加藤秀治(三朝中)がジュニア五輪陸上D男子110障害優勝</li> </ul>	
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>天皇杯サッカーでSC鳥取が県勢初勝利</li> <li>サッカーW杯出場のエクアドル協会関係者がキャンプ地候補の鳥取市を視察</li> <li>☆大韓民国江原道体育会と県体協がスポーツ交流協定を締結、両県道が交互に訪問し交流大会で競技力向上と友好親善を図る</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>山本隆弘(鳥取商高～日体大～松下電器)がバレーボールワールドグランプリチャンピオンズカップの日本代表メンバー入り</li> </ul>	
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>JFL初参戦のSC鳥取は最下位でシーズン終了</li> <li>鳥取市W杯キャンプ地誘致実行委がエクアドルの契約条件を承認</li> <li>鳥取県バウンドテニス協会が設立</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>湊つばさ(境高)が日本ジュニア室内陸上大阪大会ジュニア女子走り幅跳び2連覇</li> <li>大原秀一(智頭農林高)が全国高校選抜大会新体操男子個人総合優勝</li> <li>飛び込み室内選抜大会で宮本基一郎(皆生養護学校教)が男子3メートル板飛び込み優勝、基一郎・幸太郎(県スポーツセンター)兄弟がシンクロ</li> </ul>	
	平成14年 (2002)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>全山陰インドア・アーチェリー選手権大会開催、全部門で県勢が1位(米子市)</li> <li>ワールドカップサッカー・エクアドル鳥取キャンプ委員会がエクアドルと仮契約</li> <li>☆智頭町市瀬の採石場で土砂崩落事故発生</li> </ul>	2	湊つばさ(境高)が日本ジュニア室内陸上大阪大会ジュニア女子走り幅跳び2連覇
		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキー国体天皇杯順位は33位</li> </ul>	3	大原秀一(智頭農林高)が全国高校選抜大会新体操男子個人総合優勝
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>ワールドカップサッカーキャンプ地でエクアド</li> </ul>	4	飛び込み室内選抜大会で宮本基一郎(皆生養護学校教)が男子3メートル板飛び込み優勝、基一郎・幸太郎(県スポーツセンター)兄弟がシンクロ	

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成15年 (2003)		ルと正式に契約調印		2連覇
	4	☆市民団体がワールドカップエクアドル鳥取キャンプの歓迎Tシャツ発売、限定500枚		・第15回全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会・同研修大会で日野中が団体男子、中川静香・長尾万里（日野中）が女子個人で優勝
	5	☆学校完全週5日制がスタート		・中川静香・頭本志穂（日野中）が第17回ミズノカップ全国ジュニア選抜ソフトテニス大会女子個人優勝
	6	・サッカーW杯エクアドルチームが鳥取キャンプ。公開練習、児童サッカー教室、対セネガル親善試合、市民交流会など（鳥取市）		☆八頭高に県内初の人工芝ホッケー場整備
	6	・東・西部の2地区で県民ゴルフ大会開催		・山口竜志（倉吉工高）がイラン国際ジュニアレスリング大会日本代表で出場
	6	・中国5県対抗水泳大会を開催（河原町）	5	・長田いづみ（倉吉養護学校教）がアジアカヌー選手権出場
	6	・キャンプ歓待支援に感謝しエクアドル政府が鳥取市に国家功労賞贈呈		・中田浩二（米子市出身）がサッカーW杯日本代表に決定
	7	・ニュースポーツのパウンドテニス指導者講習会開催（大栄町）	6	・池田愛（日南中～松江西高）が陸上日本ジュニア選手権女子ハンマー投げ2連覇
	7	・第50回中国高校水泳選手権大会開催（米子市）		・田子康宏（由良育英高～立命館大）が陸上日本ジュニア選手権男子1500優勝
	7	・第56回全日本学生体操選手権大会を開催（米子市）	7	・草瀬大志（湊山中～瀬戸内高）が世界ゴルフジュニア選手権日本代表で出場
	8	・第20回中国ジュニアテニス選手権大会兼全日本ジュニア選手権中国予選大会開催（鳥取市）	8	・森友樹（鳥取城北高）が全国高校相撲東西対抗大会優勝
	8	・Vリーグの選手が中、高校生らにバレーボール教室で指導（境港市）		・宮本基一郎（皆生養護学校教）が飛び込み日本選手権板飛び込みで大会史上初の6連覇
	9	☆エクアドルW杯鳥取キャンプは2116万円の赤字。協力金予定外課税とテストマッチ収入が計画下回る		・森友樹（鳥取城北高）が相撲の世界ジュニア選手権、井上俊男（鳥取城北高～日大）がアジア選手権に出演
	9	・夏季国体天皇杯順位27位、皇后杯は25位		・ソフトテニス日南中女子（長谷部、山本、増田、伊藤、吉川、埜田）が全国中学校体育大会団体優勝
	9	・ソフトボール全日本総合女子選手権大会開催（米子市など）	9	・国体夏季大会ヨット少年女子シーホッパー級で浜口睦美（鳥取西高）、水球少年男子で由良育英高が優勝
	10	・陸上競技の発展寄与で高木寿蔵に秩父宮章	10	・秋季国体で陸上少年女子棒高跳び松本佳江（倉吉東高）、成年男子1500田子康宏（立命館大）成年男子走り幅跳び安倍翔太（中央大）が優勝
	10	・秋季国体天皇杯順位は46位		・長田いづみ（県協会）が日本カヌーフラットウォーターレーシング選手権1000 <sup>㍉</sup> カヤックペア優勝、シングルも3位
	11	☆夢フェスタとっとり（第17回国民文化祭・とっとり2002）開催。皇太子ご夫妻が来県		・田子康宏（立命館大）がアジアジュニア陸上選手権男子5000優勝
	11	・秋季国体棒高跳び優勝の松本佳江に倉吉市民栄誉賞	1	・岩本英嗣（鳥取東中～日大）が日本学生氷上選手権フィギュア男子シングル優勝
	12	・第2回全日本男子なぎなた選手権大会を開催（米子市）		・岩本英嗣が冬季国体フィギュアスケート成年男子で県勢初の優勝
		☆米子水泳協会が40年誌を作製	2	・山根絵美（鳥取大付中）が日本ジュニア室内陸上大阪大会中学女子60 <sup>㍉</sup> 優勝
		・県武道教育研究会が大坂から講師招き指導員技術セミナー開催（福部村）	3	・全国高校弓道選抜大会で境港工男子、全国高校相撲新人選手権大会で鳥取城北が優勝
		・2002タンペレ国際フィギュアスケート女子ノービス優勝の浜尚子（上道小）に県教育長表彰	4	・池沢春光（鳥取西工高～専修大）がフェンシング世界ジュニア選手権に出演
	1	☆日体協の国体改革方針に県関係者は猛反発	4	・宮本基一郎（米子養護学校教）・幸太郎（県スポーツセンター）兄弟が飛び込み室内選抜大会男子シンクロ高飛び込み優勝
1	・県高体連が卓球元世界チャンピオン招き高校生らの講習会開催（青谷町）	5	・藪内伸道（シュガーナックル）が全日本実業団アマチュアボクシング選手権ライト級優勝	
2	・サッカーSC鳥取の愛称は「ガイナーレ」に		・森本朱美（鳥取湖陵高教）が自転車全日本アマチュア選手権女子ポイントレース16 <sup>㍉</sup> 優勝	
2	・2005年9月、県内で開催の天皇賜杯第60回全日本軟式野球大会実行委員会が発足			
3	・気高郡体育指導委員がニュースポーツと総合型スポーツクラブ育成で研修会（青谷町）			
3	・バードスタジアムで女子サッカーの指導者講習会開催			
4	・由良育英高が鳥取中央育英高に校名変更。普通科に体育学科・スポーツ科学科を新設			
5	・第58回全国レクリエーション大会INとっとり開催に向け実行委員会設立			
5	☆大山で「全国野鳥保護のつどい」開催。常陸宮ご夫妻来県			
6	・中国高校選手権の弓道（米子市）、自転車（倉			

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項	
平成16年 (2004)		吉市)、ヨット(境港市)、バドミントン(鳥取市)開催	6	・山名枝里(米子南高～早大)が全日本ボート選手権女子エイト優勝、ペアも準優勝	
	7	・体操世界選手権日本代表チームが合宿(鳥取市)	7	・田辺剛(鳥取西高)と池田大介(日南中～大阪・大成高)が世界ユース陸上出場	
	9	☆県内初の女子サッカーリーグ「鳥取県女子サッカーリーグ」が始動、7チームが参加		・飯塚愛(米子ク)が全国少年レスリング選手権女子小学28 <sup>kg</sup> 級優勝	
	10	・第52回八頭郡民大会開催。市町村合併を控え最後の大会	8	・酒井美穂(八頭高)がインターハイ弓道女子個人優勝	
		・くらしよ女子駅伝を再開		☆八頭高野球部・山田武主将が甲子園大会開会式で選手宣誓	
		・ロシアの世界選手権メダリストが児童らに新体操の講習会(米子市)		・飛び込み日本選手権で宮本基一郎(米子養護学校教)が1 <sup>m</sup> 板7連覇、高飛び込み初優勝シクロ高飛び込みも弟・幸太郎(県スポーツセンター)のコンビで3度目優勝	
	11	・国体天皇杯順位は4つアップの42位		・吉村真輝(米子東高教)が第82回毎日テニス選手権優勝	
		・県発祥の新スポーツ・バウンスボールの初の公式戦、米子市大会を開催		・選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北(木崎、伊藤優、木村、ガントックス)が優勝	
		・青少年空手道錬成大会開催、形や組手の実技指導(米子市)		・森本朱美(鳥取湖陵高教)が自転車アジア選手権に出場	
	12	・飛び込みワールドカップに自費で参加の宮本兄弟に県水泳連盟が支援募金		・河端朋之(倉吉工・倉吉総合高教)がジュニアアジア自転車選手権出場	
		・県水泳連盟、県柔道連盟、県テニス協会がそれぞれに強化指導講習会開催	9	・石川裕貴(境港二中～日大)が日米大学対抗ゴルフ選手権優勝	
		☆羽合町、泊村、東郷町が県内第1号の合併議決、平成の大合併に向け各地で協議が進む		・宮本基一郎(米子養護学校教)が国体成年男子高飛び込み5度目の優勝	
				・上田幸佳(浦安小)が全日本小学生新相撲大会優勝	
				・大部由美(境港市出身)が女子W杯サッカー日本代表メンバーに	
				10	・佐々木エルザ(鹿野中)がジュニアオリンピック陸上B女子走り高跳び優勝
					・国体弓道少年女子遠的で県選抜(古川、前畑、森本)が県勢初の優勝
					・若林春日(海産物のきむらや)が国体空手道成年女子形優勝
	1	・県ボート協会が新年初漕ぎ会(米子市)	3	・森本朱美(鳥取湖陵高教)が自転車W杯ロード出場	
		☆高松宮杯第40回大山アルペンスキー大会で三笠宮寛仁さまが励ましの言葉		☆布勢陸上競技場を改修、9レーンに増設し鉄製防風装置、大型映像装置を設置	
	2	・剣道の指導者研修会開催、審判の心構え、実技など学ぶ(米子市)		・全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会で日南中(山形珠礼、小竹沙季、立脇由美香、佐伯成美、山中さゆり、末次優花、古垣内美香、末次春香)が女子団体初優勝	
		・鳥取市が75人と24団体にスポーツ賞	4	・森本朱美(鳥取湖陵高教)が第24回アジア自転車選手権大会出場	
	3	・第88回日本陸上選手権大会のポスター図案決定、会見耕輔(鳥取市)の作品を採用		☆鳥取市のクレ射撃場を一時閉鎖、鉛害懸念	
	4	・県水泳連盟が日本選手権トライアル大会を新設、2005年から実施	4	・宮本基一郎(溝口中教)が飛び込み日本選手権高飛び込み2連覇、弟・幸太郎(県スポーツセンター)も2位	
		☆県体育協会会長職の知事兼任を廃止、専任制に変更		5	・足立出(境高)が第20回全国高校選抜ヨット選手権シーホッパー級SR優勝
5	・第1回鳥取県因幡旗中学校剣道大会開催、西日本から135チームが出場(鳥取市)		☆大山乗馬センターに屋根付き馬場が完成		
	・第58回中国四国学生対校陸上選手権大会開催(鳥取市)	6	☆ローマ五輪棒高跳び出場の安田矩明の遺族が遺品を母校・境高に寄贈		
	・中国社人ホッケー選手権大会開催(郡家町)		・ボート全日本選手権で山名枝里(米子南高～早大、女子かじ手付き4人乗りスカル・同エイト)、松尾美佳(米子南高～明大、女子かじ手なしベ		
	・第88回陸上日本選手権大会開催、中四国地方では初(鳥取市)				
	・浜崎芳宏に日本陸連から有功章、県内2人目				
	・日米親善高校レスリング大会開催(倉吉市)				
	・陸上日本選手権大会鳥取大会は大成功、観衆が				

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成17年 (2005)	7	異例の3万人集まる ☆県内で初の国体ゴルフ少年少女チームが誕生 ・ボート中国レーシング選手権とミニ国体開催 ・県バドミントン協会が50年史を発行	7	ア)が優勝 ・日本ジュニア陸上選手権で田辺剛(鳥取西高～福岡大)が400障害で、池田大介(日南中～大成高)が10種競技で優勝
	8	・全国高校弓道大会開催(米子市) ・柔道、ソフトテニス、サッカーのミニ国体開催	7	・田辺剛と池田大介が世界ジュニア陸上選手権出場
	9	☆東伯町と赤碕町が合併し琴浦町が誕生。平成の合併県内第1号 ・第58回全国レクリエーション大会を開催(鳥取市) ・鳥取さわやか車いすマラソン大会開催、全国から67人参加(鳥取市)	8	・インターハイ弓道女子団体が鳥取西(坂本美菜子、中村美希、田中直子、佐々木葉保、田中佳那)、陸上8種競技で池田大介(日南中出身)が優勝 ・狩野千晴(東山中教)・池田久美子(北条中教)が全日本教職員バドミントン選手権優勝 ・森本朱美(鳥取湖陵高教)が全国都道府県対抗自転車女子ロードと女子ポイントレース優勝、鳥取県女子チーム(森本朱美、和田見里美、河端あゆみ)が初の総合優勝 ・駒場萌美(中ノ郷中)が全国中学体育大会陸上女子走り高跳び優勝 ・大部由美(境港市出身)がアテネ五輪女子サッカーに2度目の出場 ・杉谷晃直(米子工高～明治大)がボート世界ジュニア選手権出場
	10	・天皇杯軟式野球鳥取開催に備え審判員が技術研修会開催(米子市) ・浜崎芳宏(県陸協)が国体功労者表彰受ける ・陸上競技発展功労で横山隆義が秩父宮章、朝倉健が河野謙三章、長田清が平沼亮三章を受章 ・第19回中国女子サッカー選手権大会開催(鳥取市) ☆新潟県中越地震が発生	9	・安達和紀(NTTデータ)が全日本シニアソフトテニス選手権優勝 ・埼玉国体飛び込み成年男子高飛び込みで宮本基一郎(溝口中教)とカヌー・成年女子ワイルドウォーター・カヤックシングルのスプリントで福本かな子(日野高教)が優勝 ・福留史朗(大山町)がアテネパラリンピック陸上男子マラソンに出場 ・宮本基一郎(溝口中教)が飛び込みアジア選手権出場
	11	☆平成の大合併で岩美郡の国府町、福部村、気高郡の気高町、鹿野町、青谷町、八頭郡の河原町、用瀬町、佐治村が鳥取市に編入 ・JOCジュニアオリンピックカップ全日本卓球カデット大会を開催(鳥取市) ・全国高校選抜ホッケー大会中国地区予選開催(郡家町) ・第50回近畿硬式卓球選手権大会開催(鳥取市)	10	・全日本実業団相撲選手権2部で県体協チーム(小村、ガントックス、井上)が初優勝、1部昇格決める ・国体山岳女子縦走で県チーム(大塚理加、広芳優香里、浜根佳代)が2年連続優勝 ・駒場萌美(中ノ郷中)がジュニアオリンピック陸上B女子走り高跳び優勝 ・岡村輝将(八頭高～トヨタ自動車九州)が世界ハーフマラソンに出場
	1	・県フェンシング協会が元五輪選手招き技術講習会開催、新ルール対処法学ぶ(鳥取市) ・女子サッカー教室開催、南米の技術学ぶ(鳥取市) ・県水泳連盟の吉田英二コーチがジュニア日本代表コーチでニュージーランド遠征に帯同	11	・小原越史(倉吉東高教)が第18回全日本教職員パワーリフティング選手権優勝 ・田中聖二(鳥取市出身)がボクシング日本スーパーフライ級王者に
	2	・日本バレーボール協会公認講師の草野健次による講習会開催、実践指導(鳥取市) ・県卓球連盟がジュニア卓球指導者講習会開催(東郷町)	12	・能登博康(米子松蔭高)が防府マラソン高校10 <sup>キロ</sup> の部優勝
	3	・定常博敬県スポーツ少年団指導者協議会長に青少年健全育成、地域のスポーツ少年団指導者育	1	・石塚美和子(啓成小出身、四天王寺高)が全日本卓球選手権ジュニア女子シングルス優勝
			3	・田子康宏(由良育英高～立命大)が世界クロスカントリー選手権出場 ・和田見里美(倉吉東高)が第21回全国高校選抜自転車女子2000個人追い抜きで初優勝
			4	・宮本幸太郎(県スポーツセンター)が室内飛び込み板初優勝、高飛び込みは基一郎が連覇 ・山口竜志(倉吉工高～拓大)がジュニア五輪カップ全日本レスリング選手権グレコローマン96 <sup>キロ</sup> 級優勝、世界ジュニア選手権に出場 ・牧和穂(県スポーツセンター)が織田記念国際

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成18年 (2006)	5 6 7 8 9 10 11 12 1 2	成功労でミズノスポーツメントール賞 ・高浜穆史(県水泳連盟)に日本水泳連盟から功 労章、川口武(県警)に有功章 ☆鳥取市との合併により気高郡が消滅したことに 伴い同郡体育協会が解散。岩美郡も岩美町のみの 一郡一町となり同郡体育協会も解散。岩美町 体育会があらためて県体協に加盟	5	陸上女子ハンマー投げ優勝 ・全日本実業団アマチュアボクシング選手権でバ ンタム級の長尾儀弘(シュガーナックル)とフェ ザー級西谷和宏(北条ク)が優勝 ・福長正彦(鳥取SC)が選抜陸上石川大会男子 200優勝 ・若林春日(海産物のきむらや)がアジア空手道 選手権女子個人形優勝 ・全日本アマチュア選手権男子チームスプリン トで県チーム(桜井、河端、福井)が優勝、ジュ ニアオリンピックカップ女子2000個人追い抜き で和田見里美(倉吉東高)が優勝
		・第21回全国高校選抜ヨット選手権大会を開催 (境港市)	6	・杉谷晃直(米子工高～明大)が全日本ボート選 手権男子ダブルスカル優勝
		・中国高校選手権のホッケー(八頭町)、重量挙 げ(岩美町)、剣道・ボート(鳥取市)、アーチェ リー(湯梨浜町)開催	6	・和田見里美(倉吉東高)が全日本自転車選手権 トラックレース女子ポイントレース優勝
		・第21回フットサル全国選抜大会中国地域大会開 催(湯梨浜町)	7	・山口雅弘(鳥取城北高)がインターハイ相撲個 人優勝
		・第53回中国高校選手権水泳競技大会開催(米子 市)	7	・和田見里美(倉吉東高)が世界ジュニア自転車 選手権に出場
		・第28回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏 季水泳飛込競技中国地域予選開催(米子市)	8	・全国都道府県対抗自転車競技大会で県女子チ ーム(河端あゆみ、和田見里美、北村花恵、下田 晃子)が2年連続優勝
		・中国中学選手権陸上競技開催(鳥取市)	8	・山口竜志(倉吉工高～拓大)が全日本学生レス リング選手権グレコローマン96 <sup>kg</sup> 級優勝
		・弓道のミニ国体開催(米子市)	8	・夏季岡山国体で高飛び込み宮本基一郎(溝口中 教)が3連覇、カヌー・ワイルドウォーター・ カヤックシングルで福本かな子(日野高教)が 連覇
		・第59回中国5県対抗陸上選手権大会を開催(鳥 取市)	9	・第47回全日本実業団相撲選手権で県体育協会 (石前辰徳、井上俊男、ガントックス)が優勝
		・全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選 手権大会開催(鳥取市)	9	・ボブスレーの小林竜一(県体育協会)が2005- 2006日本代表に、3シーズン連続で選出
		☆湯梨浜町方面地区のウラン残土撤去始まる	9	・ヨット(セーリング)の浜口陸美(鳥取西高～ 早大)が世界選手権日本代表に選出
		・全柔連が青少年柔道錬成大会開催(鳥取市)	10	・山口竜志(倉吉工高～拓大)が全日本大学グレ コローマン選手権96 <sup>kg</sup> 級優勝
		・県体協の小村仁志、石前辰徳、井上俊男がオラ ンダの日本文化週間で相撲披露	10	・岡山国体で陸上少年男子110障害西沢真徳(八 頭高)、レスリング成年男子山口竜志(拓大)、 山岳縦走少年女子鳥取育英(広芳優香里、河本 智恵)、相撲少年男子団体鳥取城北、相撲成年 男子団体、相撲団体総合、陸上成年男子1500田 子康宏(立命大)がそれぞれ優勝
		・天皇賜杯第60回全日本軟式野球大会開催(米子 市)	10	・浜口陸美(県セーリング連盟)が江ノ島オリ ンピックウイーク女子レーザーラジア級優勝
		・第12回全国クラブチームサッカー選手権大会中 国地域大会開催(鳥取市)	11	・田子康宏(立命大)が東アジア大会陸上出場
		・第14回中国高校新人陸上対校選手権開催(米子 市)	12	・広田俊(米子高専)がヨット世界選手権出場
		・第54回中国一般男子ソフトボール選手権大会開 催(鳥取市)	12	・森本朱美(鳥取湖陵高教)がアジア自転車選 手権出場
		・国体天皇杯順位は39位、9年ぶりの30位台	12	・小林竜一(県体育協会)が全日本ボブスレー選 手権4人乗り優勝
		・第19回全国スポーツ・レクリエーション祭イン ディアカリハーサル大会開催(米子市)	1	☆県内唯一のスケートリンク・日本海リッチラン ドが閉鎖
☆平成の合併が一区切り、県内19市町村に再編	1	・長尾儀弘(シュガーナックルジム)が第57回全 日本社会人ボクシング選手権バンタム級優勝ラ イト級西谷和宏(北条ジム)も準優勝		
・第32回中国なぎなた選手権大会開催(米子市)	2	・西沢真徳(八頭高)が日本ジュニア室内陸上大 阪大会男子60障害優勝		
・第51回近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市)				
・第13回中国高校弓道新人大会開催(米子市)				
・第15回中国地区教職員バドミントン選手権大会 開催(米子市)				
☆山陰初の社会人硬式野球クラブチームが誕生				
・バドミントン日本リーグの鳥取大会開催(鳥取 市)				
・鳥取陸協がサイパンでトレーニングと国際交流 を実施				
・バドミントン日本リーグ2005大会(鳥取市)				
・県ソフトボール協会がスポレク祭控え公認審判 員養成の講習会開催(米子市)				
・鳥取市を大阪国際陸上の外国人選手団合宿地に と鳥取陸協が誘致申請				
☆平成18年豪雪。県内でも死者、重軽症者、建物 被害が発生				
・県教委が都道府県対抗女子・男子駅伝に強化費				

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		計上決める		
	2	☆伯備線で作業員3人が特急にはねられ死亡	3	・ポプスレーの小林竜一(県体協)がトリノオリンピック出場
	3	・プロバスケット選手の提嶋政志選手(米子市出身)が小学生を指導(米子市)	3	・安治直人(リコーマイクロ)が全日本室内アーチェリー選手権男子コンパウンド優勝
	4	・中学生対象にサッカー審判員講習会を開催(鳥取市)	4	・谷口彰(鳥取市出身)がトリノ冬季パラリンピック出場、県出身者で初
	4	・鳥取県野球連盟を設立、8年ぶりの復活	4	・宮本幸太郎(米子養護学校教)が飛び込み室内選抜大会高飛び込み優勝、基一郎(溝口中教)も2位
	4	・米子ボート協会が任意団体からNPO法人に移行	4	・岩間奨平(鳥取育英高)がJOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権男子カデット優勝
	4	☆県の指定管理者制度導入により、県体協が布勢総合運動公園、鳥取産業体育館・鳥取屋内プール、倉吉体育文化会館などの指定管理者となる	5	・森友樹(鳥取城北高～日大)が全国大学選抜相撲宇佐大会優勝
	6	・相撲指導の功労で石浦外喜義(相撲)がミズノスポーツメントール賞受賞	5	・第75回全日本アマチュア自転車選手権トラックレースで和田見里美(倉吉東高～中京大)が子3000個人追い抜きで、県選抜チーム(岩本晋也、河端朋之、福井敬司)が成年男子チームスプリントで2年連続3度目優勝
	6	・県教委が鳥取育英高にボルダリング壁設置	5	・宮本兄弟が国際水泳連盟グランプリ飛び込み大会出場
	7	・サッカーワールドカップドイツ大会日本代表の中田浩二(米子市出身)に県体協などが激励金	6	・村田暁(米子東高出身)がヨットファイヤーボールワールズ2006に出場
	7	☆「スポレク鳥取2006」盛り上げへ「ウォークラリー」(鳥取市)、ニュースポーツ体験会(米子市)を開催	6	・山口竜志(倉吉工高～拓大)が全日本レスリング選抜選手権グレコローマン96kg級優勝
	10	・第49回中国高校ソフトテニス選手権開催(鳥取市)	7	・安田陽一(鳥取育英高～日体大)が水球スロバキア・スロベニア国際大会出場
	10	・八頭町が「森下広一杯八頭町マラソン大会」を創設	7	・和田見里美(倉吉東高～中京大)が第18回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車大会女子個人15kg、第9回全日本自転車選手権トラックレース女子3000個人追い抜き優勝
	10	・第23回中国地区小学生バドミントン選手権大会開催(鳥取市)	8	・鳥取聾学校の前島博之がインターハイ出場
	10	・生涯スポーツの祭典第19回全国スポーツ・レクリエーション祭(スポレク鳥取)を開催	8	・宮本幸太郎(米子養護学校教)が飛び込み日本選手権男子高飛び込み初優勝
	10	・陸上競技への貢献で中原利幸(県陸協理事長)に秩父宮章、坂田裕(県中体連陸上専門委員長)に河野謙三記念章、小山剛(TF鳥取コーチ)が安藤百福記念章を受章	8	・山口雅弘(鳥取城北高)が世界ジュニア相撲選手権重量級優勝
	12	・日韓スポーツ交流成人交歓交流を開催、10種目に韓国選手団174人が参加(鳥取市)	9	・山口竜志(倉吉工高～拓大)が全日本学生レスリング選手権グレコローマン96kg級2連覇
	12	・瀧本弘(県スポーツ指導者協議会理事・卓球)と阿藤幸二郎(県立厚生病院、スポーツドクター)が日体協の公認スポーツ指導者表彰を受賞	9	・藤井功輔(県SC)が世界カヌー選手権出場
			9	・池田愛(日南中出身・中京大)が陸上全日本学生CS女子ハンマー投げ優勝
			10	・和田見里美(中京大)が全日本学生自転車選手権女子3000個人追い抜き優勝
			10	・秋季国体相撲成年A団体で県チーム(井上俊男、石前辰徳、森友樹)が初優勝、2年連続総合優勝、自転車男子チームスプリント(岩本晋也、桜井太士、河端朋之)が初代王者に
			11	・森友樹(鳥取城北高～日大)が学生横綱に
			11	・村田暁(米子東高～慶大)が全日本セーリング選手権ファイヤーボール級優勝
			12	・アジア大会に宮本幸太郎(飛び込み)、藤井功輔(カヌー)、和田見里美(自転車)、山本隆弘(バレーボール)、芳村裕生(体操)が出場
			12	・中央中の岸本浩樹と坂本成翔壺が国際ホッケージュニアユース大会出場
平成19年(2007)	2	・第34回全国高校選抜卓球中国地区予選大会開催(鳥取市)	1	・中学・高校女子の鳥取水球クラブが第1回ジュニアウインターカップ水球大会で優勝
		・第24回鳥取・島根両県対抗水泳競技大会開催(米	1	・丸谷拓也(境高)がサッカーU-18日本代表で

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		子市) ・中国高校新人バスケットボール大会開催(鳥取市) ☆ソフトテニス盛んな日野郡で有力ジュニアが県外流出、「強い高校」復活望む声		豪州遠征 ・岡本飛竜(東山中)がバスケットボールジュニア・NBA日本チームに選出、米国遠征
	4	・県高体連が事務局を八頭高に移転、同高に定着。以後、会長、理事長、事務局長は八頭高 ・鳥取中央育英高の体育学科・スポーツ科学科を普通科体育コースに改編	2	・鳥取城北高(山口、石浦、富田)が全国選抜高校相撲弘前大会優勝
	5	・第23回全国高校選抜ヨット選手権大会開催(境港市) ・中国高校選手権のソフトボール(米子市)、サッカー(鳥取市)を開催	3	・山口雅弘(鳥取城北高)が全国高校選抜相撲大会個人優勝 ・安治直人(リコーマイクロ)が第18回全日本室内アーチェリー選手権大会コンパウンド男子2連覇
	6	・第25回全日本レディースバドミントン選手権クラブ対抗の部中国地区予選会開催(米子市) ・中国5県剣道大会開催(米子市) ・中国高校選手権体操・新体操、弓道(米子市)ヨット(境港市)を開催	4	・鈴木愛実(渡小)が全日本少年少女空手道選手権個人形優勝 ・吉村真輝(米子東高教)が世界ベテランテニス選手権大会に日本代表で出場
	7	・県選抜の高校生60人が実業団選手と合同練習トップチームの練習法を学ぶ(米子市)	5	・全日本自転車アマチュア選手権大会女子3000追い抜きで和田見里美(倉吉東高～中京大)が2連覇、女子500タイムトライアルで松本世良(倉吉東高)が優勝
	8	・世界陸上出場のジャマイカ代表が鳥取合宿。県、県体協、鳥取陸協が県受け入れ本部を設置し対応。公開練習のほか、ジャマイカコーチ陣による小中学生対象の陸上教室、市民歓迎会など開催。 ・中国中学選手権の柔道、剣道、軟式野球(米子市)、ソフトボール(鳥取市)を開催	6	・和田見里美(中京大)が全日本学生自転車選手権女子ロード、世界選手権B女子スクラッチで優勝 ・池田大介(日南中出身、日大)が日本学生対校陸上男子10種競技2連覇
	9	・オリンピックデー・ラン鳥取大会を開催、五輪出場選手らと市民がランニング(鳥取市) ☆ボブスレーの普及を目指しトリノ五輪出場の小林竜一(鳥取市)応援の特製Tシャツ販売 ・全日本社会人バドミントン選手権大会開催(鳥取市)	8	・由良育英高出身の安田陽一(日体大)、池本享史(専大)が水球男子ジュニア世界選手権日本代表で出場 ・選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が団体(野上、バーサンドルジ、山口、石浦)と個人も山口雅弘が優勝
	10	・第20回西日本高校カヌーフラットウオーターレーシング新人戦開催(湯梨浜町) ・秋田国体の天皇杯順位は43位 ☆県人口が29年ぶりに60万人台を割る ☆「和牛博覧会INとっとり(第9回全国和牛共進会)」開催	9	・網谷勇志(鳥取西中)が第37回全国中学校相撲選手権で県勢初の中学横綱に ・田中緑(桜ヶ丘中)が第4回全国中学生弓道大会女子個人優勝 ・丸谷拓也(境高)がサッカーU-18日本代表で仙台カップ国際ユースサッカー大会出場 ・山根愛(車尾小)がグラスホバー全国ジュニアテニス女子シングルス優勝 ・松本世良(倉吉東高)が第42回全国都道府県対抗自転車大会女子500TT県勢初の優勝
	11	・第1回みんなでスポーツ「スポレクトリピーフェスタ」開催(鳥取市) ・第53回近県硬式卓球選手権大会を開催(鳥取市)	10	・選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が団体(石浦、山口、バーサンドルジ、中居)、個人も山口雅弘が優勝 ・藤井功輔(県協会)がカヌー日本選手権カナディアンペア500優勝、シングル1000も2位 ・和田見里美(中京大)が自転車ロードアジア選手権出場 ・秋田国体で山岳少年女子縦走の鳥取育英高(松浦七実、藤田千尋、泉香奈子)、相撲少年男子個人の山口雅弘(鳥取城北高)、相撲成年B団体の県チーム(ガントックス、森大樹倉本慎太郎)、飛び込み成年男子高飛び込みの宮本幸太郎(米子養護学校教)、軟式野球一般Aの鳥取三洋電機、自転車成年スプリントの河端朋之(県連盟)が優勝 ・和田見里美(中京大)が自転車全日本選手権女子3000個人追い抜きと6000ポイントレース優勝、日本代表チーム入り ・原田・森本(奥アンツーカ・湊山ク)が全日本

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成20年 (2008)	1	・鬼塚喜八郎（鳥取市出身、アシックス創業者）に関西スポーツ賞特別功労賞		
	3	・県立布勢総合運動公園の施設命名権で県体育協会とコカ・コーラウエストホールディングスが契約調印。4月から愛称が「コカ・コーラウエストスポーツパーク」に	11	シニアソフトテニス男子70歳の部優勝 ・石畑祥太郎（尚徳中）が第16回全国中学校ボート新人競漕大会男子シングルスカル優勝
		・中国地区柔道選手権大会兼全日本選手権中国地区予選会兼全日本女子選手権中国地区予選会を開催（米子市）	2	・大家涼子（八頭高～駿河台大）がホッケー2007日韓交流定期戦のジュニア日本代表に
		・バドミントン・クイーンズサーキット鳥取大会開催（鳥取市）	3	・世界相撲選手権ジュニアで鳥取城北高の石浦将勝（軽量級）と山口雅弘（重量級）が優勝
		☆山陰道大山IC～名和IC間、鳥取自動車道智頭南IC～智頭IC間が開通	4	・田子康宏（由良育英高～中国電力）が千葉国際クロスカントリー大会一般男子4㎏優勝
	4	☆青谷上寺地遺跡と若桜鬼ヶ城跡が国史跡指定	3	・和田見里美（中京大）が自転車トラック世界選手権大会に出場
		・国内初の韓国男子プロゴルフ公式戦「2008 SBS韓国ツアー エマーソンパシフィック鳥取県オープン」を開催（伯耆町）	4	・上田幸佳（鳥取城北高）がアマチュア相撲の第1回相撲グランプリ・ロサンゼルス大会女子無差別級出場、準優勝
		・鳥取県ゴルフ連盟が「鳥取県ゴルフ協会」に団体名を改称		・斎藤有司（県体協）がホッケー日本リーグに強化選手で出場
		・第21回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝を10年ぶりに開催（鳥取市）	5	・自転車の和田見里美（倉吉東高～中京大）に県スポーツ顕彰
	5	☆ふるさと納税制度始まる	5	・松田敏夫（鳥取県レスリング協会理事長）に中国高体連から功労賞
		・トリノ冬季パラリンピック出場の谷口彰（鳥取市出身）に県体協が特別賞		・和田見里美（中京大）が第77回全日本アマチュア自転車選手権女子3000個人追い抜き3連覇、同ポイントレース優勝
		・第24回全国高校選抜ヨット大会開催（境港市）	6	・平木敬太（鳥取西高～福岡大）が日本学生陸上個人選手権110障害優勝
	・中国高校選手権のバレーボール競技開催（鳥取市）		・和田見里美（中京大）が第11回全日本自転車選手権トラック女子3000個人追い抜き3連覇	
	・第12回中国地区小学生ソフトテニス選手権大会開催（米子市）	8	・北京五輪に和田見里美（自転車）、山本隆弘（男子バレーボール）が出場	
6	・中国高校選手権自転車競技（倉吉市）、バドミントン（鳥取市）、空手道（米子市）開催		・第47回全日本教職員バドミントン選手権一般男子ダブルスで清水隆志・佐藤伴哉（鳥取敬愛高教・県スポーツセンター）が2度目優勝	
	・県サッカー協会が国体サッカー県成年男子チームで初のセレクション実施（鳥取市）	9	・菊川省吾（米子東高教）が第50回全国教職員剣道大会優勝、優秀選手に選定	
7	・2008日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会（10月）の県実行委員会設立、運営体制確認	9	・前島浩二・博之兄弟（鳥取聾学校出、鳥取市）が第1回世界ろう者陸上競技選手権大会に日本代表で出場	
	・第56回中国高校選手権水泳競技開催（米子市）	10	・大分国体で弓道少年女子遠的で県選抜（船越、戸崎、山下）、相撲成年団体が県選抜（石前、山口、ガントウクス）が優勝	
	・第14回中国中学生ホッケー選手権大会兼第38回全日本中学生ホッケー選手権大会中国予選開催（八頭町）		・上田幸佳（鳥取城北高）が世界ジュニア女子相撲選手権無差別級の初代女王に	
8	・2008日本ジュニア・ユース陸上選手権大会のPRポスター完成、県内高校などに配布	11	・柏村亮太（倉吉北高）が日本ジュニア・ユース陸上選手権ユース男子ハンマー投げ優勝	
9	・第51回中国地区総合バドミントン選手権大会開催（米子市）		・萩原くらら（河北中）が第35回陸上ジュニアオリンピック大会女子B走り高跳び優勝	
10	・2008日本ジュニア・ユース陸上選手権大会開催、知事らが記念植樹（鳥取市）	11	・鳥取育英高の泉香奈子、古川佳奈、小塩紗生がクライミングアジアユース選手権大会出場	
11	・第20回全国高校選抜ボート大会中国地区予選開催（鳥取市）		・増田恒幸（県西部家畜保健衛生所）が第11回フィンスイミングアジア選手権大会出場	
	・中国高校新人ホッケー大会兼第40回全国高校選抜大会中国地区予選（八頭町）、中国高校相撲新人大会（鳥取市）開催		・森田望（米子東高）が2008アジアジュニアボート選手権大会に日本代表で出場	
	・県体協がナショナルチームのコーチを招いて県	12	・若林春日（県体協）が空手道世界選手権女子形に出場、3位	
			・田中裕之（鳥取工高～立命大）が全日本びわ湖クロスカントリー大会で男子1部ジュニア5000優勝	

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成21年 (2009)	2	フェンシング講習会開催(鳥取市)	1	倉吉総合高の牧早人、穀本里喜、加藤靖章がU-18合同チーム東西対抗ラグビーに出場
		・県体操協会が北京五輪日本代表選手団を招き米子産業体育館で帰国演技会開催		2
	・第20回鳥取オープンインドアテニス選手権大会開催(鳥取市)	3	・小林竜一(県体協)が2008-2009シーズン日本代表に選出。ボブスレー世界選手権出場	
	・国体冬季大会の天皇杯順位は33位。スキー競技入賞ゼロ		3	・武良竜也(河崎小)が第31回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会男子11、12歳100平優勝、50平は4位
	・第18回カデットTOTTORIオープン卓球大会開催(鳥取市)	4		・第6回瑞浪・土岐市長杯全国中学校選抜ソフトテニス大会で江府中男子(須藤、森川、細田、加藤)が優勝、女子県選抜も3位
	・オリンピック・デーランの開催(鳥取市布勢)		4	・岩間奨平(鳥取育英高～専大)が全日本ジュニアレスリング選手権大会グレコローマン84kg級優勝、世界ジュニア選手権(8月)出場
	☆鳥取自動車道の県内区間全線開通を記念して「2009鳥取・因幡の祭典」開幕。常陸宮ご夫妻が来県	5		・瀬戸啓太(中部消防)がボルダリング・W杯に日本代表で県勢初出場
	・中国高校選手権大会のバスケットボール(鳥取市)、ハンドボール(境港市)レスリング(北栄町)を開催		5	・川中香緒里(米子南高)がアーチェリー世界ユース選手権大会最終選考会で優勝。女子ジュニアナショナルメンバー入り
	・第63回中国四国学生対校陸上選手権大会開催(鳥取市)	6		・和田見里美(中京大)が全日本アマチュア自転車選手権女子3000個人追い抜きで4連覇
	・第1回県障害者スポーツ大会開催(鳥取市)		6	・日本学生陸上個人選手権男子110障害で西沢真徳(八頭高～福岡大)、女子5000で高力香織(鳥取育英高～鹿屋体大)が優勝
	・日本陸連の育成部長らがジュニアに走りの技術指導(鳥取市)	7		・池田大介(日南中出身)が陸上日本選手権男子10種競技優勝。世界選手権代表に
	・第53回中国高校ボート選手権大会、第10回中国中学ボート選手権大会開催(鳥取市)		7	・都田輝夏(境港一中)がカヌー国際大会・スラロームジュニア日本代表で出場
	・陸上スプリント挑戦記録会を開催。女子100mで福島千里が11秒24の日本新記録(鳥取市)	8		・安田陽一(鳥取育英高～日体大・水球)、津崎紀久代(鳥取育英高～名城大・陸上女子ハーフマラソン)がユニバーシアード大会出場津崎が銀メダル
	・中国高校選手権剣道競技(米子市)、自転車競技ロード(湯梨浜町)開催		8	・柏村亮太(倉吉北高)がインターハイ男子ハンマー投げ優勝
	・県出身のプロ競輪選手2人が高校生選手と練習(倉吉市)	10		・インターハイ弓道女子団体で米子南高(陶山、川中、入沢、松本、権代)が優勝
	・空手道の若林春日が文部科学省国際競技大会優秀者表彰を受賞		10	・インターハイサッカーで米子北高が準優勝、県サッカーに新たな歴史
	・中国地域自転車ロードレース大会開催(湯梨浜町)	11		・和田見里美(中京大)が自転車アジア選手権女子3kg個人追い抜き出場、銀メダル
・第14回中国高校クライミング大会を開催(大山町)	11		・中江明美(鳥取西高～同大)が全日本学生弓道選手権女子個人優勝	
・銃剣道錬成大会開催、小中高校生が基本と応用学ぶ(米子市)		12	・遠藤俊(米子高専)が全国高専陸上100m優勝	
・第52回中国高校ソフトテニス選手権大会開催(鳥取市)	12		・第44回全国高専大会卓球男子団体で米子高専が団体優勝、河野英雅・大畑諒輔が男子個人ダブルス優勝	
・全日本小学生相撲優勝大会中国ブロック予選		12	・安田竜大(米子DC)が第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会飛び込み男子9～11歳1m板飛び込み優勝	
・中国相撲選手権大会開催(鳥取市)	12		・和田見里美(中京大)が全日本大学対抗自転車女子ポイントレースと3000個人追い抜き優勝	
・国体天皇杯順位は16年ぶりの最下位		12	・中村隆寛(鳥取育英高～育英スポーツライミングチーム)がクライミング世界ユース選手権出場	
・第28回全日本ジュニアバドミントン選手権大会開催(米子市)	12			
・西日本女子ホッケーリーグ開催(八頭町)				
・競泳普及を目指したスイムフェスティバルを開催、トップ選手の泳ぎに触れる(鳥取市)				
・第22回西日本高校カヌースプリント新人戦を開催(湯梨浜町)				
・日本陸連が中学生陸上教室を開催(鳥取市)				
・トリアスロンシドニー五輪代表の小原工を講師に中国地区選手対象の強化合宿(米子市)				
・第17回中国高校弓道新人大会開催(米子市)				
・第9回中国地区インドア・アーチェリー選手権大会開催(倉吉市)				
・第38回全国高校選抜バドミントン大会中国地区大会開催(米子市)				
☆米子空港の2500m滑走路が供用開始。記念のハ				

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		ワイ直行チャーター便運航	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡太一（鳥取育英高～拓大）が全日本学生レスリング・グレコローマン84<sup>キ</sup>級優勝</li> <li>川中香緒里（米子南高）が新潟国体アーチェリー少年女子個人優勝</li> <li>新潟国体相撲成年団体が県選抜（石前、山口、ガントウクス、森）が2連覇</li> <li>宇佐美里香（県教委）が空手道アジア選手権女子個人形優勝</li> </ul>
			10	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟国体で柏村亮太（倉吉北高・少年男子Aハンマー投げ）、西沢真徳（八頭高～福岡大・成年男子110障害）、宇佐美里香（県教委・空手道成年女子個人形）優勝</li> <li>鳥取西高が新体操第62回全日本選手権大会に2年連続出場</li> <li>和田見里美（中京大）が全日本自転車選手権トラックレース兼2010年世界選手権大会代表候補選手選考会女子3000個人追い抜きで4連覇、森本朱美（パルイズミスミタラパネロ）が女子ポイントレース優勝</li> </ul>
			11	<ul style="list-style-type: none"> <li>増田恒幸（県西部家畜保健衛生所）が第3回アジア室内競技大会フィンスイミングに日本代表で出場</li> <li>山本理香（鳥取敬愛高）がアジアユースバドミントン選手権に出場</li> <li>川中香緒里（米子南高）が第6回つま恋カップアーチェリー大会女子ジュニア優勝</li> </ul>
			12	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央中の岸本昌樹、山根圭子、長岡真友子がホッケーU-16日本代表で国際大会出場</li> <li>第5回東アジア大会に佐藤雅子（八頭高～山梨学院大・女子ホッケー）と池田大介（日南中出身、陸上男子10種競技）が出場、池田が2位</li> <li>西村美咲（日南中）と埴田光理（日南中出身、N T T西日本広島）が第1回国際ジュニアソフトテニス大会に日本代表出場</li> <li>宇佐美里香（県教委）が全日本空手道選手権女子個人形2度目の優勝</li> <li>田中裕之（鳥取工高～立命大）が全日本びわ湖クロスカントリー男子シニア8<sup>キ</sup>優勝、女子中学3<sup>キ</sup>で飯田双葉（大栄中）が優勝</li> <li>小林竜一（県体協）が全日本ボブスレー選手権で2人乗り、4人乗りの2冠</li> </ul>
平成22年 (2010)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取城北高相撲部が日本武道協議会の2009年度武道優良団体に選定</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>小林竜一（県体協）がバンクーバー冬季五輪ボブスレーに2大会連続出場</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>バンクーバー冬季五輪出場の小林竜一（県体協）に鳥取市、県体協などが激励金</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>☆中央競馬会の角田晃一騎手（名和町出身）が引退、調教師に</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>伯耆町の溝口剣道教室が財団法人全日本剣道連盟から少年剣道教育奨励賞受賞</li> <li>全日本ノルディックウオーク連盟鳥取県支部が発足。県単位の支部設立は全国でも少ない</li> <li>☆米子空港の愛称が「米子鬼太郎空港」に</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>昌子源（米子北高）がサッカーU-18 J F A 選抜メンバーに選出</li> <li>川中香緒里（米子南高）がアーチェリー・アジアグランプリに出場</li> <li>谷口彰（鳥取城北高出身）がバンクーバー冬季パラリンピック出場</li> <li>第21回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会で県選抜女子（毛利、松本、木村、坂本、生田、須藤）が団体優勝</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>第26回全国高校選抜ヨット選手権大会開催（境港市）</li> <li>第42回中国実業団バドミントン選手権大会開催（倉吉市）</li> <li>第65回国民体育大会中国ブロック大会（ミニ国体）カヌー競技開催（日野町）</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>瑞浪・土岐市長杯全国中学校選抜ソフトテニス大会で男子県選抜（坪倉、加藤、高原、三輪、三好、山田）が優勝</li> <li>和田見里美（倉吉東高～中京大）がアジア自転</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国高校選手権陸上競技（鳥取市）、重量挙げ（岩美町）を開催</li> </ul>		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>第65回国民体育大会中国ブロック大会（ミニ国体）山岳競技開催（琴浦町）</li> <li>県地域社会弓道指導者研修会開催（米子市）</li> <li>空手スポーツ少年団が強化練習合宿開催（琴浦町）</li> <li>元100<sup>㍉</sup>日本記録保持者不破弘樹が小学生対象に陸上教室（八頭町）</li> <li>大学スポーツ力向上に向け鳥取大、県教委、県体協がスポーツ振興に関する協定書締結</li> <li>第65回国民体育大会中国ブロック大会（ミニ国体）カヌー（湯梨浜町）、ボート（鳥取市）、ボウリング（倉吉市）開催</li> <li>元五輪日本代表監督と選手ら講師にソフトボールフォーラムを開催、実技指導（倉吉市）</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>車選手権に出場</li> <li>赤穂弘樹（倉吉総合高～大体大）が日本選抜陸上和歌山大会男子ハンマー投げ優勝</li> <li>藤田和麻（鳥取育英高）が日本ジュニアユース陸上選手権選抜石川大会男子ジュニア選抜5000競歩優勝</li> <li>清水保菜美・松本愛理（米子南高）が第63回朝日レガッタ高校女子ダブルスカル優勝</li> <li>第32回全日本実業団アマチュアボクシング選手権ライト級の丸岡航平（北条ジム）、ウエルター級の広沢倫明（シュガーナックル）が優勝</li> <li>増田恒幸（倉吉家畜保健衛生所）がフィンスイミング日本選手権男子100<sup>㍉</sup>サーフィス優勝</li> <li>少年レスリング第15回うずしお選手権大会で倉吉クラブの木井さくらが混合小学5、6年33<sup>㍉</sup>級、伊勢珠維が同3、4年33<sup>㍉</sup>級優勝</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国中学校選手権大会バドミントン（米子市）バレーボール（鳥取市）を開催</li> <li>全国中学校選手権大会陸上、相撲を開催（鳥取市）</li> <li>第65回国民体育大会中国ブロック大会（ミニ国体）テニス、卓球、サッカー、バドミントン、フェンシング、バスケットボール、剣道（鳥取市）、バレーボール、軟式野球、柔道、銃剣道、新体操、体操（米子市）、ボクシングハンドボール（境港市）、なぎなた（伯耆町）、ホッケー（八頭町）、アーチェリー（湯梨浜町）重量挙げ（岩美町）を開催</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>木崎伸之助（鳥取西中）が少年相撲金沢大会個人優勝</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国地域自転車選手権大会開催（倉吉市）</li> <li>中国地区アーチェリー選手権大会を開催（三朝町）</li> <li>一流選手から学ぶため鳥取市がJFAと事業委託契約を締結。県内自治体では初</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>都田輝夏（米子東高）がカヌースラロームジュニア世界選手権出場</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉国体の天皇杯順位は46位、最下位を脱出</li> <li>第16回中国高校新人対校陸上選手権を開催（鳥取市）</li> <li>陸上競技発展の功労で日本陸連から油野利博に秩父官章、安本憲司に平沼亮三章授与</li> <li>ガイナレ鳥取がJFL優勝、J2に昇格</li> <li>☆山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークへの加盟認定</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖繩インターハイ相撲団体で鳥取城北（木崎須藤、ガンエルデネ、佐々木、網谷）が優勝</li> <li>B&amp;G杯全国少年少女カヌー大会2010で鳥取ジュニアレーシングカヌークラブの足立泰祐、竹内祐太郎が優勝</li> </ul>
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回中国レディースソフトボール大会を開催（米子市）</li> <li>第14回中国高校ソフトボール新人大会を開催（倉吉市、北栄町）</li> <li>広州2010アジアパラ競技大会の日本代表が合宿（鳥取市）</li> <li>☆大山町が町営のアマチュア公式戦向けサッカー場2面を整備へ、2011年度中に完成</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>安永元樹（米子高～日体大）が飛び込み日本選手権男子3<sup>㍉</sup>シンクロ板飛び込み優勝</li> <li>岡太一（鳥取育英高～拓大）が全日本学生レスリング選手権グレコローマンスタイル84<sup>㍉</sup>級とフリースタイル96<sup>㍉</sup>級優勝</li> </ul>
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆県西部中心に大雪。国道9号で1千台立ち往生</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>上田幸佳（鳥取城北高）が第1回全日本女子相撲郡上大会無差別級優勝</li> <li>アーチェリーの川中香緒里（米子南高～近大）がワールドカップと世界学生選手権に日本代表で出場</li> <li>千葉国体で宇佐美里香（県教委）が空手道成年女子個人形2連覇</li> <li>上田幸佳（鳥取城北高）が第15回女子相撲選手権大会無差別級優勝</li> <li>岡太一（拓大）がレスリング全日本大学グレコローマン選手権大会84<sup>㍉</sup>級優勝</li> <li>世界ジュニア相撲選手権で鳥取城北高の木崎信正が個人男子重量級で、上田幸佳が同女子無差別級で優勝</li> <li>加藤研三（三朝中）が第41回ジュニアオリンピック陸上男子B110障害優勝</li> <li>宇佐美里香（県教委）が空手道世界選手権女子個人形に出場、3位</li> </ul>
			11	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡太一（拓大）が世界学生レスリング選手権に出場</li> <li>加藤幸雄（富士総合警備保障）が都道府県対抗ボウリング選手権男子個人優勝</li> <li>増田恒幸（倉吉家畜保健衛生所）がフィンスイミング短水路日本選手権50<sup>㍉</sup>ニア優勝アジア競技会出場</li> <li>広州アジア大会に空手道女子個人形の宇佐美里香（県教委）とアーチェリーの川中香緒里（近大）が出場、宇佐美が優勝</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成23年 (2011)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第24回中国高校空手道選抜大会実施(米子市)</li> <li>第52回中国高校スキー選手権大会開催(大山)</li> <li>第26回中国高校選抜レスリング大会開催(北栄町)</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡太一(拓大)が全日本大学レスリング選手権フリースタイル120<sup>kg</sup>級優勝、学生4冠達成</li> <li>宇佐美里香(県教委)が全日本空手道選手権女子個人形で2連覇</li> <li>岡太一(鳥取育英高～拓大)が全日本レスリング選手権グレコローマンスタイル84<sup>kg</sup>級優勝</li> <li>安田翔(鳥取育英高)がレスリングの日韓交流と北米遠征メンバーに選出</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆山陰道「東伯中山道路」が開通</li> <li>横川克典が全日本軟式野球連盟から功労者表彰を受賞</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>第25回全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が団体(木崎、福田、佐々木、宮下)と個人の佐々木耕大が優勝</li> <li>ボルダリングの瀬戸啓太(中部消防)がワールドカップ(4月～8月)の出場権獲得</li> </ul>
	3	☆東日本大震災が発生	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>前田祐也(倉吉総合高)がレスリングJOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア選手権カデットグレコローマンスタイル69<sup>kg</sup>級優勝、アジアカデット選手権(8月)日本代表に</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>第27回全国高校選抜ヨット選手権大会開催(境港市)</li> <li>中国高校選手権のラグビー、フェンシングを開催(鳥取市)</li> <li>中国四国ろうあ者体育大会卓球競技を開催(米子市)</li> <li>中国地区高校軟式野球大会開催(米子市)</li> <li>全日本クラブソフトボール大会中国予選を開催(北栄町)</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>辻中孝彦が国内7人目のバドミントン公認国際審判員資格を取得</li> <li>岡太一(鳥取育英高～自衛隊)がレスリング世界選手権(9月)日本代表入り</li> <li>安治直人(リコーマイクロソフト)と川中香緒里(米子南高～近大)がアーチェリー世界選手権(7月)の日本代表入り</li> <li>増田恒幸(倉吉家畜保健衛生所)が第23回フィンスイミング日本選手権男子50<sup>歳</sup>アブニア優勝、3種目で世界選手権(7月)出場</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第63回中国5県対抗水泳競技大会飛び込み、水球、競泳を開催(米子市)</li> <li>中国高校選手権のサッカー、卓球、テニス(鳥取市)、ボクシング、ヨット(境港市)なぎなた(米子市)、アーチェリー(湯梨浜町)、ライフル射撃(南部町)を開催</li> <li>高松宮賜杯全日本軟式野球大会中国予選を開催(鳥取市)</li> <li>2011スプリント挑戦記録会(布勢スプリント)を開催(鳥取市)。福島千里が女子100で11秒16の日本人女性初の11秒1台記録</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>川中香緒里(近大)が第26回ユニバーシアードアーチェリー最終選考会女子リカーブ個人優勝、ユニバーシアード(8月)日本代表に</li> <li>第95回記念高校相撲金沢大会で鳥取城北が2度目の団体(木崎、宮下、佐々木)優勝、個人も木崎信志が優勝</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>第63回中国卓球選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>第65回西日本ソフトテニス選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>日本体育協会創立100周年記念事業「絵画・作文コンクール」作文小学生の部で牧はるか(大山小)が最優秀賞受賞</li> <li>ガイナレ鳥取と連携した親子ブライندサッカー大会を開催(鳥取市)</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本学生個人陸上選手権で赤穂弘樹(倉吉総合高～大体大)が男子ハンマー投げ優勝、高力裕也(同)もやり投げで2位</li> <li>遠藤絵里子(県協会)がカヌースラロームジャパンカップ女子カヤックシングル優勝</li> <li>桜本絢子(鳥取敬愛高)がバドミントンアジアユース選手権出場</li> <li>井勢珠維(倉吉クラブ)が第26回今治少年レスリング選手権個人フリースタイル男子小学5、6年36<sup>kg</sup>級優勝</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国中学選手権大会の卓球(米子市)、ソフトテニス(鳥取市)を開催</li> <li>県体育協会が国体県選手団のユニホームを21年ぶりに更新</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>手島阿友美(米子市)がスペシャルオリンピック夏季世界大会出場、25<sup>歳</sup>背泳ぎで銀</li> <li>インターハイ相撲で鳥取城北が団体(福田、イチンノロブ、木崎信、宮下、佐々木)2連覇、個人も佐々木耕大が優勝</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国ベテラン卓球ゆりはま大会(湯梨浜町)</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>福馬つばさ(弓ヶ浜小)が全国少年少女カヌー大会スラロームとスプリントの2種目優勝</li> <li>第60回選抜高校相撲十和田大会で鳥取城北が団体(佐々木、宮下、イチンノロブ、木崎)7度目優勝、個人もイチンノロブが優勝</li> <li>清水日向(米子DC)が第34回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会飛び込み男子9～11歳1<sup>歳</sup>板飛び込み優勝</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>第28回中国地区小学生バドミントン選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>全日本少年軟式野球春季中国予選大会開催(鳥取市)</li> <li>山口国体の天皇杯順位は44位、皇后杯41位</li> <li>第23回西日本高校カヌースプリント新人戦を開催(湯梨浜町)</li> <li>☆第31回全国豊かな海づくり大会を開催。天皇・皇后両陛下が17年ぶりにご来県</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>第54回選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北が団体(イチンノロブ、佐々木、木崎)で2度目の優勝、</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項	
平成24年 (2012)	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上の福島千里、北風沙織ら招き第1回鳥取県グッシュ王決定戦を開催（鳥取市）</li> <li>第15回西日本軟式野球選手権大会を開催（米子市）</li> <li>第35回中国地域社会人サッカー決勝大会を開催（鳥取市）</li> <li>第36回全国高校選抜大会フェンシング中国大会兼第6回中国高校新人大会開催（鳥取市）</li> <li>全日本女子ユース（U-18）サッカー選手権大会中国地区予選会開催（米子市）</li> <li>長見燮文（県ラグビーフットボール協会長）に日本ラグビーフットボール協会から功労賞</li> <li>第21回中国地区教職員バドミントン選手権大会開催（倉吉市）</li> <li>男子第56回・女子第39回中国一般ハンドボール選手権大会開催（境港市）</li> <li>中国5大学ラグビー大会開催（鳥取市）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個人もイチノロブ優勝、佐々木耕大2位、宮下治也が3位</li> <li>赤穂弘樹（倉吉総合高～大体大）が第80回日本学生陸上対校選手権男子ハンマー投げ優勝柏村亮太（倉吉北高～日大）が2位</li> <li>山口国体水球少年男子で鳥取育英高が準優勝</li> <li>三洋電機鳥取が天皇賜杯第66回全日本軟式野球大会で25年ぶり2度目の優勝</li> <li>湊つばさ（県教委）が全日本実業団陸上対抗選手権女子走り幅跳び優勝</li> <li>岡太一（鳥取育英高～拓大）がレスリング世界選手権に出場</li> </ul>	
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>第40回中国・四国地区銃剣道選手権大会を開催（米子市）</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>上田幸佳（鳥取城北高～日大）が第16回全日本女子相撲選手権大会無差別級2連覇</li> <li>山口国体で馬術少年団体障害飛越で原雅貴（箕蚊屋中）・西浜童夢（県連盟）が26年ぶり優勝、ゴルフ成年男子で桐谷龍平（グリーンパーク大山）が優勝、空手道成年女子個人形で宇佐美里香（県教委）が3連覇、相撲少年団体が鳥取城北高（イチノロブ、福田、木崎、宮下、佐々木、山口、石前、伊藤）が3度目優勝、同個人も同高の木崎信志が優勝イチノロブ準優勝、同成年個人で山口雅弘（日大）が優勝、種目別の総合優勝</li> <li>都田輝夏（米子東高）がカヌースラロームジュニア選手権女子カヤックシングル優勝、ジュニア日本代表に</li> <li>遠藤絵里子（県協会）がぎふ清流国体リハーサル大会カヌー競技スラローム女子カヤックシングル優勝</li> </ul>	
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回西日本小学生スキー大会開催（大山）</li> </ul>		12	<ul style="list-style-type: none"> <li>宇佐美里香（県教委）が第39回全日本空手道選手権大会女子個人形で3年連続4度目の優勝</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国高校バスケットボール新人大会開催（鳥取市）</li> </ul>		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>萩原くらら（倉吉東高）が日本ジュニア室内陸上大阪大会女子走り高跳び優勝</li> <li>イチノロブ（鳥取城北）が第26回全国選抜相撲弘前大会個人優勝、団体は準優勝</li> <li>岡太一（鳥取育英高～拓大）がレスリングアジア選手権出場</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>財団法人鳥取県体育協会が公益財団法人鳥取県体育協会へ移行</li> <li>鳥取陸上競技協会が財団法人に改組</li> <li>☆鳥取環境大学の公立化、学部改編</li> </ul>		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>武良竜也（米子SS）と落部緋菜子（PAJA）の2選手と恩田修コーチ（PAJA）が日本水泳連盟のメンバーでシンガポールエージ選手権大会出場</li> <li>佐伯亮輔（倉吉西高）が全国高校選抜自転車大会男子スプリント優勝</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国高校選手権のソフトボール競技開催（米子市）</li> <li>高円宮杯サッカープリンスリーグ中国大会開催（米子市）</li> <li>中学校での武道必修に対応し県内の柔道指導者、教諭らが研修会（米子市）</li> <li>第29回中国地区レディースバドミントン選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>全国高専総体のバスケットボール競技開催（鳥取市）</li> <li>第44回ソフトテニス中国地区選手権開催（鳥取市）</li> </ul>		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>八頭高出身の大家涼子と佐藤雅子がホッケー女子日本代表「さくらジャパン」メンバーに</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆鳥取県スポーツ審議会を設置</li> <li>中国教職員弓道選手権大会開催（米子市）</li> <li>中国高校弓道選手権大会開催（米子市）</li> <li>第118回春季中国高校野球大会開催（米子市）</li> <li>第59回中国5県剣道大会開催（米子市）</li> <li>中国高校選手権体操・新体操（鳥取市、米子市）、弓道（米子市）相撲（鳥取市）を開催</li> </ul>		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>アーチェリーの松下文香（米子北高）がナショナルチーム入り</li> <li>河端朋之（倉吉工高出身）が全日本プロ自転車選手権スプリント優勝</li> <li>佐伯亮輔（倉吉西高）が第81回全日本アマチュア自転車選手権トラック1000TT優勝、スプリントも準優勝</li> </ul>
				6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第42回親善少年相撲金沢大会で鳥取西中（岩永俊、小林、松崎）が4年ぶり優勝</li> <li>荒井悦加（境港市）が日本陸上選手権女子3000障害優勝</li> <li>遠藤絵里子（県教委）がカヌースラロームジャ</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	7	・第27回布勢リレーカーニバル開催（鳥取市）		パンカップ女子カヤックシングル優勝
	8	・サッカー日本スポーツマスターズ中国予選会開催（鳥取市）	7	・川中香緒里がアーチェリー Wカップ日本代表に
	9	・サッカー中国少年選手権大会開催（鳥取市）		・ロンドン五輪にアーチェリーの川中香緒里（近大）、女子ホッケーの佐藤雅子（八頭高出身）が 出場、大家涼子（八頭高出身）も補欠出場。 川中香緒里が女子団体銅メダル
	10	・中国中学校選手権大会剣道、柔道（米子市）		・前島浩二・博之兄弟（鳥取市）が第2回世界ろう者陸上競技選手権大会に連続出場
	11	・児童生徒対象の銃剣道錬成大会開催（米子市）		・高田知堯（鳥取育英高）がクライミングアジアユース選手権大会出場、3位
	12	・第66回中国5県対抗陸上選手権開催（鳥取市）	8	・宇佐美里香（県教委）が第11回アジアシニア空手道大会成年女子形で3連覇
		・中国地域自転車選手権大会開催（倉吉市）		・佐伯亮輔（倉吉西高）が自転車ジュニア世界選手権に出場
		・レディースサッカー中国地域予選会を開催（湯梨浜町）		・イチンノロブ（鳥取城北）が第61回選抜高校相撲十和田大会で個人連覇
		・全国電力事業弓道大会を開催（米子市）		・河端朋之（倉吉工高～日本競輪選手会）が全日本自転車選手権男子ケイリンと男子スプリント優勝
		・国体天皇杯順位は44位、皇后杯は36位		・長谷川勝寿（米子市）が射撃監督でロンドンパラリンピック出場
		・全日本弓道連盟会長楯争奪射会開催（鳥取市）	9	・ロンドン五輪でアーチェリー団体銅メダルの川中香緒里（近大）に2人目の県民栄誉賞
		・全日本高校女子サッカー選手権中国地区予選開催（鳥取市）		・遠藤絵里子（県教委）がカヌースラロームジャパンカップ女子カヤックシングル優勝
		・J2サッカークラブ「ガイナレ鳥取」と連携したブラインドサッカースクールを開催		・安永元樹（米子高～日体大）が日本学生飛び込み選手権3種板飛び込み優勝、高飛び込み2位
		・第18回全日本フットサル選手権大会中国地域大会開催（鳥取市）	10	・川中香緒里（近大）が全日本学生アーチェリー個人選手権優勝
		・第2回幼年ボクシング中国ブロック大会開催（境港市）		・国体で宇田恵理子（米子西高・少年女子高飛び込み）、武良竜也（米子北高・競泳少年男子B100平）、佐伯亮輔（倉吉西高・自転車少年1000TT）、平岡沙希（境高）・西尾知美（米子高専、セーリング少年女子スピリッツ級）優勝
		・第25回中国地区中学ソフトテニスインドア大会開催（鳥取市）		・宇佐美里香（県教委・空手道女子形）が4連覇
			11	・河端朋之（倉吉工高出身）が自転車トラック種目ワールドカップ・ケイリン準優勝
				・上田幸佳（鳥取城北高～日大）が全日本女子相撲日本選手権無差別級3連覇
				・萩原くらら（倉吉東高）が第28回全日本ジュニア陸上選手権女子走り高跳び優勝
				・世界相撲選手権でガントックス（鳥取城北高教）が軽量級、上田幸佳（鳥取城北高～日大）が女子無差別級優勝
				・パナソニック鳥取が天皇賜杯第67回全日本軟式野球大会で2連覇
				・岡本直己（鳥取育英高～中国電力）が世界ハーフマラソン選手権出場
				・石田華子（鳥取育英高）が競泳ワールドカップ東京2012女子50 <sup>m</sup> 平に出場、県高校新樹立
				・広芳寛治（大栄中）が第38回スポーツチャンバラ世界選手権出場、二刀の部3位
				・岡太一（鳥取育英高～自衛隊）が第29回全国社会人オープンレスリング選手権男子フリースタイル96 <sup>kg</sup> 級とグレコローマンスタイル96 <sup>kg</sup> 級の2冠
				・宇佐美里香（県教委）が第21回世界空手道選手

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成25年 (2013)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆廃部のパナソニック鳥取の軟式野球部とバドミントン部がクラブチームで再スタート。県と県体協が支援</li> <li>・競技力アップに向け米子高専と県教委、県体協がスポーツ振興協定締結</li> <li>☆鳥取オープンインドアテニス選手権大会が23年の歴史に幕、プロ選手によるテニスクリニックとして2月再スタート</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>権女子個人形優勝</li> <li>・宇佐美里香（県教委）が第40回全日本空手道選手権大会女子個人形で4連覇</li> <li>・田村健人（鳥取育英高）が全日本びわ湖クロスカントリー大会男子1部ジュニア5000優勝</li> <li>・岡太一（鳥取育英高～自衛隊）が全日本レスリング選手権男子グレコローマンスタイル84<sup>キ</sup>級優勝</li> <li>・第3回全国高校選抜クライミング選手権リード男子団体で鳥取育英（高田知堯、高力秀幸）が優勝</li> <li>・加藤陸（倉吉西高）が第31回全国高校弓道選抜大会男子個人優勝</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車の佐伯亮輔（倉吉西高）と陸上の萩原くらら（倉吉東高）に倉吉市が市民栄誉賞</li> <li>☆八頭町に山陰2チーム目の硬式少年野球チーム「八頭ボーイズ」が誕生</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カヌースラロームの都田輝夏（米子東高）が豪州ユースオリピックフェスティバル出場</li> <li>・宮近由（倉吉総合高）が日本レスリング協会、全国高体連のメンバーでアメリカ遠征</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国地区柔道選手権を開催（米子市）</li> <li>・鳥取ジュニア・ベースボール東部リーグ発足</li> <li>☆鳥取自動車道が全線開通</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大家涼子（八頭高出身）がホッケー女子ワールドリーグ日本代表メンバーに</li> <li>・全国選抜高校相撲弘前大会団体で鳥取城北（木崎伸、水田、中島）が2年ぶり優勝</li> <li>・第2回全日本幼年アマチュアボクシングでシュガーナックルに所属する岩田（福生東小）入江（義方小）、小川（後藤ヶ丘中）が優勝</li> <li>・河端朋之（倉吉工高出身）が世界自転車選手権トラック種目に出場</li> <li>・ボルダリングの瀬戸啓太（中部消防）と高田知堯（鳥取育英高）が2013年度ワールドカップ日本代表に</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校選手権のバレーボール競技開催（鳥取市）</li> <li>・第66回全日本フェンシング選手権大会中国地区予選を開催（鳥取市）</li> <li>☆全国植樹祭開催、天皇皇后両陛下がご来県</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆空手道世界女王の宇佐美里香（県教委）が現役引退、指導者の道へ</li> <li>・全国少年少女選抜レスリング選手権大会で倉吉クラブの中江勇太が男子4年、木井たからが女子6年で準優勝</li> <li>・中島望（鳥取城北高）が全国高校選抜相撲大会個人優勝</li> <li>・石田華子（鳥取育英高）が競泳シंगाポールエージ選手権で100平、200平銀、50平も3位</li> <li>・高田知堯（鳥取育英高）がクライミング日本ユース選手権男子ジュニア優勝、世界ユースへ</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校選手権の自転車競技（倉吉市）、空手道（米子市）、バドミントン（鳥取市）開催</li> <li>・廃部のパナソニック鳥取バドミントン部受け皿のNPO「チアフル鳥取」が設立</li> <li>・第1回中四国障害者陸上大会を開催（米子市）</li> <li>☆平井知事が鳥取マラソンに力入れると表明</li> <li>定員増、道路上スタートなど規模拡大協議へ</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠藤絵里子（県教委）がカヌーNHK杯全日本スラローム女子カヤックシングル優勝</li> <li>・岡太一（鳥取育英高～自衛隊）がレスリングアジア選手権出場</li> <li>・木井さくら（彦名小）がJOCジュニアレスリング選手権女子カデット級準優勝</li> <li>・上田幸佳（鳥取城北高～日大）が全国選抜女子相撲で重量級と無差別級の2冠</li> <li>・福馬つばさ（弓ヶ浜中）がカヌー全国ジュニアスラローム岡山大会中学女子準優勝</li> <li>・遠藤絵里子（県教委）がカヌージャパンカップ女子カヤックシングル準優勝</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校選手権水泳競技（米子市）、中国高校ソフトテニス選手権大会（鳥取市）を開催</li> <li>・鳥取市弓道場が完成</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡太一（鳥取育英高～自衛隊）が全日本選抜レスリング選手権グレコローマン84<sup>キ</sup>級優勝世界選手権（9月）日本代表に</li> <li>・高力裕也（鳥取AS）が陸上アジア選手権出場</li> <li>・遠藤絵里子（県教委）がカヌージャパンカップ第5戦スラローム女子カヤックシングル優勝</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016インターハイで相撲、弓道、自転車、ホッケーの県内開催決まる</li> <li>・県青少年柔道交流団がロシア沿海地方訪問</li> </ul>	6	
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆2020東京オリンピック開催が決定</li> </ul>	7	
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京国体の天皇杯順位は45位、皇后杯は44位</li> <li>・日本バレーボール協会のJVAゴールドプランバレーボール教室を開催（鳥取市）</li> <li>・第36回中国四国学生陸上選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>☆全国都市緑化祭開催、秋篠宮ご夫妻来県</li> <li>☆全国初、鳥取県手話言語条例を制定</li> </ul>	8	
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第35回全日本弓道連盟会長楯杯開催（鳥取市）</li> <li>・男子第55回、女子第27回中国高校駅伝大会開催（境港市）</li> <li>・中国高校新人柔道大会開催（米子市）</li> </ul>	9	

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第15回中四国少年レスリング選手権大会を開催(倉吉市)</li> <li>・第59回近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市)</li> <li>☆県弓道連盟が発足60周年記念誌を発行</li> <li>☆2016インターハイのポスター優秀作品に上村遥(鳥取湖陵高)の作品</li> <li>・第3回全国アンダージュニアボクシング大会中国ブロック選考会開催(境港市)</li> <li>☆山陰道鳥取西道路(鳥取IC～鳥取西IC間)が開通</li> <li>☆米子鬼太郎空港にスカイマークによる新規3路線が就航</li> <li>☆山陰道赤碕中山IC～名和IC間が開通</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河端朋之(倉吉工高出身)が自転車全日本選手権男子スプリントで2連覇</li> <li>・中山瞬(桜ヶ丘中)が2013カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会に日本代表で出場</li> <li>・インターハイで倉吉西の今井徹と山本璃奈が弓道個人優勝、同一校の男女優勝は大会史上初。木崎伸之助(鳥取城北)が相撲個人優勝、弓道男子団体で倉吉西が優勝、古田直輝(米子工)がボート男子シングルスカル優勝、宇田恵理子(米子西)が女子高飛び込み2位、板飛び込み3位、鳥取城北が相撲団体準優勝</li> <li>・上田幸佳(鳥取城北高出身)が全日本女子相撲郡上大会重量級優勝</li> <li>・高田知亮(鳥取短大)がクライミング世界ユース選手権出場</li> <li>・津村優斗(明治ジュニアク)が東アジアホープス卓球に県勢初の出場、団体優勝</li> <li>・全国教員柔道大会で鳥取チーム(口田教寅、奥谷祐介、森大吉)が準優勝</li> <li>・第8回全日本ジュニア体重別相撲選手権で鳥取城北高の清家隆志が80kg未満級準優勝、中島望も100kg以上級3位</li> <li>・第62回選抜高校相撲十和田大会団体で鳥取城北(水田健斗、木崎伸之助、中島望、谷本将也)が8度目優勝</li> <li>・第52回全日本教職員バドミントン選手権一般男子団体で鳥取チーム(出石哲也、池口弘晃、山崎竜次、池淵彬彦、杉川友和)が準優勝</li> <li>・木下寛章(鳥取東中)が第10回全国中学弓道大会男子個人優勝</li> <li>・稲垣大智(岸本中)が全国中学校体育大会競泳男子200平準優勝</li> <li>・安田舞(米子DC)が第36回全国JOCジュニアオリンピックカップ飛び込み女子9～11歳1㎍板飛び込み優勝</li> </ul>
			9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠藤絵里子(県教委)がカヌースラローム世界選手権大会出場</li> <li>・川中香緒里(米子南高～近大)がアーチェリー世界選手権に2大会連続出場</li> <li>・東京国体で少年女子高飛び込み宇田恵理子(米子西高)が2連覇、ボート少年男子シングルスカル古田直輝(米子工高)、成年女子シングルスカル富田千愛(明大)、相撲少年団体の鳥取城北高、弓道少年男子近的の倉吉西高、相撲種目総合優勝、カヌー成年女子カヤック福本かな子(米子白鳳高教)が準優勝</li> <li>・イチンノロブ(県体協)が第55回全日本実業団相撲選手権大会優勝</li> <li>・清水咲・三上紗也可(米子DC)が飛び込み日本選手権女子3㎍シンクロ板飛び込み準優勝</li> <li>・第6回全日本青年相撲選手権大会でガントウクス(鳥取城北高教)が優勝、イチンノロブ(県体協)が準優勝</li> <li>・高力裕也(大栄中教)が第61回全日本実業団陸上男子やり投げ優勝</li> </ul>
			10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山根麻衣子(中央中)がホッケーU-16アジア杯日本代表で出場</li> <li>・寺谷諭美(倉吉東高)が日本ジュニア・ユース</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成26年 (2014)				陸上選手権大会女子走り高跳び準優勝 ・福本かな子(米子白鳳高教)がカヌー日本ワイルドウォーター選手権女子カヤックシングル準優勝 ・安治直人(リコーマイクロ)が全日本アーチェリー選手権男子コンパウンド準優勝 ・柏村亮太(倉吉北高～日大)が東アジア大会出場 ・カヌーの都田輝夏(米子東高～筑波大)がU23日本代表に、福馬つばさ(弓ヶ浜中)がジュニアナショナルBチームメンバーに選出 11 ・寺坂真一(鳥取市)が障害者アーチェリー世界選手権に連続出場 ・ボブスレーの小林竜一(県体協)がワールドカップに出場 ・中村開知(鳥取聾学校)が第50回記念全国聾学校体育大会陸上男子100 <sup>kg</sup> 優勝、200 <sup>kg</sup> 準優勝 ・中央中の小村豪作、山根麻衣子、小林愛実がホッケーU-16日本代表に選出、豪遠征 12 ・高田知堯(鳥取短大)がクライミングアジアユース選手権ジュニア男子で準優勝
	1	・平井知事が知事部局にスポーツ担当部署新設の構想を表明。競技力向上、キャンプ地誘致スポーツツーリズムなど地域振興にも及ぶ施策を担当。県教委のスポーツ業務を移管	2	・河端朋之(倉吉工高出身)が2年連続自転車世界選手権大会出場 ・寺谷諭美(倉吉東高)が日本ジュニア室内陸上大阪大会ジュニア女子走り高跳び2位 ・大藤翔太(鳥取城北高～近大)が国体アルペン大回転成年男子A準優勝、13年ぶり表彰台
	2	・バドミントン日本代表チームのコーチが高校生らを指導(鳥取市) ・県レスリング協会が元五輪日本代表選手ら招き小中高中生らの指導会開催(倉吉市) ・県が五輪に向けた選手発掘、育成に中学生らの「チーム鳥取」を編成へ、30人を選抜 ・境港公共マリナーがJOCセーリング強化センターに認定	3	・谷口彰(鳥取市出身)がソチ冬季パラリンピック出場 ・川中香緒里(米子南高～近大)がアーチェリーアジアグランプリ女子個人3位 ・全国高校選抜大会でボート男子シングルスカルの古田直輝(米子工)が県勢初の優勝、女子シングルスカルの林原悠(米子東)も3位ライフル射撃女子エアライフル立射の中口遥(日野)が3位 ・森田智典(鳥大付中)が第22回YMF SセーリングチャレンジカップIN浜名湖のミニホッパー級優勝、谷口央(鳥大付中)も2位 ・錦織亮(米子工)が全国高校重量挙げ選抜大会男子53 <sup>kg</sup> 級スナッチ優勝、トータル4位
	4	☆鳥取～東京便が5便化 ・県障がい者スポーツ強化指定選手・団体の激励会開催、指定証を渡す(鳥取市) ☆知事部局に文化観光スポーツ局スポーツ課新設、学校体育以外のスポーツ振興を担当 ☆鳥取県小学校体育連盟が県体協に加盟 ☆消費税率が8%に引き上げ	4	・ソチ冬季パラリンピック7位入賞の谷口彰(鳥取市出身)に県スポーツ顕彰、障害者で初 ・第2回国際女子相撲選抜大会個人軽量級で水沼ひかる(鳥取西中)、同重量級上田幸佳(日大)が準優勝 ・河端朋之(倉吉工高出身)が全日本自転車選手権トラック種目準優勝 ・前田祐也(倉吉総合高～拓大)がレスリングJOCジュニアオリンピックカップ全日本選手権男子ジュニアグレコローマスタイル84 <sup>kg</sup> 級優勝、世界ジュニア選手権(8月)に出場 ・都田輝夏(米子東高～筑波大)がカヌージュニアU-23世界選手権出場
	5	・中国高校選手権のハンドボール(境港市)、バスケットボール(鳥取市)を開催 ・フェンシング第67回全日本選手権中国地区予選会兼第35回中国王座戦を開催(鳥取市)	5	・ボルダリングの高田知堯(県体協)と瀬戸啓太(中部消防)がW杯に出場 ・高島美晴(米子東高)が第67回朝日レガッタ高校女子シングルスカル優勝
	6	・全日本弓道選手権大会中国地区予選を開催(米子市) ・中国高校選手権レスリング(北栄町)、重量挙げ(岩美町)、剣道(米子市)を開催 ・自転車の中国高校対校道路競走大会開催(倉吉市)		
	7	・第67回中国高校陸上対校選手権大会開催(鳥取市) ・第17回中国高校クライミング大会(琴浦町) ・第11回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会開催、三大都市圏以外では初(鳥取市) ・国体中国ブロック大会(ミニ国体)ボート競技開催(米子市) ・第5回鳥取県・江原道・ロシア沿海地方青少年		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	8	<p>スポーツ交流事業を実施（～12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国中学選手権大会の新体操（鳥取市）、体操、競泳（米子市）を開催</li> <li>・国際大会へ出場の県ゆかりの選手に県が新たな支援制度の検討を県スポーツ戦略会議で示す。2020東京五輪・パラ大会向けにホストシティータウン構想の取り組みを確認</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田幸佳（日大）が第15回全国選抜女子相撲大会無差別級で2連覇、6度目優勝</li> <li>・カヌージャパンカップのワイルドウォーター女子カヤックシングルで福本かな子（皆生養護学校教）、スラローム女子カヤックシングルで遠藤絵里子（県庁）が優勝</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア大会自転車競技銀メダルの河端朋之が県チーム国体合宿でレースの技術アドバイス（倉吉市）</li> <li>・国頭亮太（米子市）が県内初のバレーボール国際審判員資格を取得</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富田千愛（米子東高～明大）がボートアジアカップ女子軽量級ダブルスカル第1戦優勝</li> <li>・陸上日本選手権男子ハンマー投げで赤穂弘樹（鳥取陸協）が2位、柏村亮太（倉吉北高出身）6位、男子やり投げ高力裕也（鳥取陸協）2位</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体天皇杯順位は38位、皇后杯31位</li> <li>・第123回秋季中国地区高校野球大会開催（米子市）</li> <li>・第2回中国高校新人カヌースプリント選手権大会開催（湯梨浜町）</li> <li>・第19回全日本女子相撲選手権大会、第17回小学生・第11回中学生全日本女子相撲大会を開催（米子市）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・三上紗也可（後藤ヶ丘中）が飛び込み室内選抜大会女子14～15歳高飛び込みと3m板飛び込み優勝、世界ジュニア選手権（9月）出場</li> <li>・松本美紀・小谷真由（米子松蔭）がハイスクールジャパン杯ソフトテニス女子ダブルスで県勢初の優勝</li> </ul>
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第22回中国高校弓道新人大会を開催（鳥取市）</li> <li>☆2016年秋にトレッキング世界大会の県内開催が内定。前段として2015年度にアジア・トレイルネットワークを実施</li> <li>・全国高校選抜ボート大会中国地区予選開催（鳥取市）</li> <li>☆鳥取空港の愛称が「鳥取砂丘コナン空港」となる</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やり投げの小椋健司（倉吉総合高～日大）が第16回アジアジュニア陸上選手権出場</li> <li>・フィギュアスケート日本強化指定選手の無良崇人が県連盟に登録</li> <li>・全日本女子相撲郡上大会小中学生団体で鳥取城北クラブ（宮原望羽、角田奈那、水沼ひかる）が優勝、水沼（鳥取西中）は個人も優勝</li> <li>・中江勇太（倉吉ク）が全国少年少女レスリング選手権男子小学6年55kg級準優勝</li> <li>・椎木秀映（鳥大付中）がヨットの北米選手権ユース世界選手権（8月）に出場</li> </ul>
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北京世界陸上選手権のキャンプ地候補地でジャマイカ陸上連盟理事らが視察（鳥取市）</li> <li>・第43回全国高校選抜バドミントン大会中国地区予選会開催（米子市）</li> <li>・第34回中国ミニバスケットボール交歓大会開催（鳥取市）</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高力裕也（鳥取陸協）が日中韓3か国交流陸上大会出場</li> <li>・米子東高出身の藤田陸（一橋大）と富田千愛（明大）がボートU-23世界選手権に出場</li> <li>・山脇慎也（関金イルカク）が全国少年少女カヌー大会男子4年以下普及艇準優勝</li> <li>・遠藤絵里子（県庁）がカヌースラロームジャパンカップ女子カヤックシングル優勝</li> <li>・インターハイ重量挙げ53kg級スナッチで錦織亮（米子工）、ボート男子シングルスカルで野口皓平（米子東）、弓道団体で倉吉西が男女そろって、弓道女子個人で田中彩生（米子）が優勝、同種目は山本璃奈（倉吉西）が準優勝、女子走り高跳びで寺谷諭美（倉吉東）が準優勝</li> <li>・高田知堯（県体協）がJOCジュニアオリンピックカップ男子ジュニア準優勝</li> <li>・清家隆志（鳥取城北高）が全日本ジュニア体重別相撲80kg未満級優勝</li> <li>・寺谷諭美（倉吉東高）が日中韓ジュニア交流陸上大会出場</li> <li>・古田直輝（米子工高）と高島美晴（米子東高）が世界ジュニアボート選手権に出場</li> <li>・全国教員柔道大会団体で県チーム（奥谷祐介、古川太一、森大吉）が優勝</li> <li>・第31回全日本小学生ソフトテニス選手権女子団体で鳥取チーム（秋葉はるか、音田奈津子、竹内美聡、佐々木優里、白根彩夏、竹内穂乃花）が準優勝</li> <li>・選抜高校相撲十和田大会団体で鳥取城北（清家、広尾、デンゼンサンボー）が準優勝</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
			9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武良竜也（米子北）がインターハイ競泳男子100平で準優勝</li> <li>・伊藤花歩（倉吉西高）が自転車JOCジュニアオリンピックカップ女子ジュニアスプリント優勝</li> <li>・三上紗也可（後藤ヶ丘中）が全国中学校体育大会女子高飛び込み準優勝</li> <li>・第30回全国小学生陸上交流大会女子400リレーで布勢TC（岸本百桃、吉田明香里、清水美京、尾崎星）が学童山陰新で優勝</li> <li>・富田千愛（米子東高～明大）がボート全日本大学選手権女子シングルスカル優勝</li> <li>・全国JOC夏季水泳競技大会飛び込み女子の19～11歳1<small>分</small>板で前田花奈（米子DC）が準優勝、同14、15歳3<small>分</small>板で三上紗也可（米子DC）が3位、競泳男子15、16歳100平で稲垣大智（米子SS）が準優勝、飛び込み女子12、13歳1<small>分</small>板で安田舞（米子DC）が優勝</li> <li>・安田翔（鳥取育英高～国士舘大）が全日本学生レスリング選手権フリースタイル97<small>kg</small>級準優勝、宮近由（倉吉総合高～神奈川大）が74<small>kg</small>級3位、中井誠基（鳥取育英高～徳山大）がグレコローマンスタイル85<small>kg</small>級準優勝、前田裕也（倉吉総合高～拓大）が80<small>kg</small>級3位</li> <li>・上田幸佳（鳥取城北高出身）が第6回アジア女子相撲選手権無差別級4連覇</li> <li>・第49回全国高専体育大会で米子高専の小笹祐が柔道女子個人63<small>kg</small>級、卓球女子ダブルスの大畑ひかり・但井友美が優勝</li> <li>・福本かな子（皆生養護学校教）がカヌージャパンカップ第5戦女子カヤックシングル優勝</li> <li>・椎木秀映（鳥大付中）がヨット世界ユース選手権に出場</li> <li>・武良竜也（米子北高）が競泳ジュニアパンパシフィック大会に県勢初の出場、200平「金」100平も「銀」</li> <li>・都田輝夏（米子東高～筑波大）がカヌーアラームジャパンカップ第6戦女子カヤックシングル準優勝</li> <li>・世界ジュニア相撲選手権で個人中量級男子の小林幸樹（鳥取城北高）、女子の水沼ひかる（鳥取西中）が準優勝</li> <li>・ボートアジアジュニア選手権で古田直輝（米子工高）が男子ダブルスカル優勝、高島美晴（米子東高）も女子シングルスカル4位</li> <li>・選抜高校相撲宇佐大会で鳥取城北（清家隆志・広尾達成、デンゼンサンポー、小林幸樹）が2年連続4度目の団体優勝</li> <li>・藤田理恵（鳥取育英高～鹿屋体大）が日本学生対校陸上選手権女子1万<small>m</small>準優勝</li> <li>・長崎国体で稲垣大智（岸本中）が競泳少年男子B100平優勝、福本かな子（皆生養護学校教）がカヌー成年女子ワイルドウォーターカヤックシングル（スプリント）準優勝、遠藤絵里子（県教委）がカヌー成年女子スラローム・カヤックシングル（25ゲート）準優勝</li> <li>・鈴木愛（倉吉北高出身）が日本女子プロゴルフ選手権で大会最年少優勝</li> <li>・三上紗也可（後藤ヶ丘中）が飛び込み世界ジュ</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成27年 (2015)				<p>ニア選手権出場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア大会に川中香緒里（米子南高～ミキハウス、アーチェリー）、河端朋之（倉吉工高出身、自転車）、岡太一（鳥取育英高出身、レスリング）、大家涼子（八頭高出身、女子ホッケー）が<sup>3</sup>出場。川中は日本選手団旗手を務め女子団体で銅メダル、河端は男子個人スプリント銀メダル、チームスプリントで銅メダル獲得。河端、川中に県スポーツ顕彰授与</li> <li>・福田寛巳（久松ク）が全日本シニアソフトテニス選手権混合65歳で準優勝</li> <li>・無良崇人（県協会）がフィギュアロンバルディア杯準優勝</li> <li>・前田祐也（倉吉総合高～拓大）がレスリング全日本学生グレコローマン選手権80<sup>キ</sup>級優勝</li> <li>・昌子源（倉吉北高出身）がサッカー日本代表メンバーに選出</li> <li>・長崎国体で弓道少年男子近的の倉吉西高（宮坂、大成、宮口峻、岡本裕也）が2連覇、アーチェリー成年女子個人の川中香織里（ミキハウス）、ボートの少年男子シングルスカル古田直輝（米子工高）、同ダブルスカル野口皓平・石畑修一郎（米子東高・米子高専）、少年女子シングルスカル高島美晴（米子東高）が優勝、同成年女子シングルスカルの富田千愛（明大）が準優勝、自転車男子チームスプリント県選抜（山根将太、佐伯亮輔、八田憲）セーリング成年女子セーリングスピリッツ級県選抜平岡沙希・西尾知美（日本経済大・米子高専）、相撲少年団体の鳥取城北高（広尾、木崎、清家、小林、足立）が準優勝</li> <li>・寺坂真一（鳥取市）が仁川アジアパラリンピックのアーチェリーに出場</li> <li>・八頭高出身の大家涼子、阪口真紀が女子ホッケー日本代表チーム「さくらジャパン」のメンバーに選出</li> <li>・上田幸佳（日大）が全日本女子相撲選手権無差別級5連覇、松本渚（北溟中）が中学生全日本女子相撲大会軽量級優勝</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取市が北京世界陸上ジャマイカ選手団事前合宿地に決定。2007年大阪大会に続き2度目</li> <li>・五輪日本代表コーチを招きフェンシング講習会開催（鳥取市）</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎国体で弓道少年男子近的の倉吉西高（宮坂、大成、宮口峻、岡本裕也）が2連覇、アーチェリー成年女子個人の川中香織里（ミキハウス）、ボートの少年男子シングルスカル古田直輝（米子工高）、同ダブルスカル野口皓平・石畑修一郎（米子東高・米子高専）、少年女子シングルスカル高島美晴（米子東高）が優勝、同成年女子シングルスカルの富田千愛（明大）が準優勝、自転車男子チームスプリント県選抜（山根将太、佐伯亮輔、八田憲）セーリング成年女子セーリングスピリッツ級県選抜平岡沙希・西尾知美（日本経済大・米子高専）、相撲少年団体の鳥取城北高（広尾、木崎、清家、小林、足立）が準優勝</li> <li>・寺坂真一（鳥取市）が仁川アジアパラリンピックのアーチェリーに出場</li> <li>・八頭高出身の大家涼子、阪口真紀が女子ホッケー日本代表チーム「さくらジャパン」のメンバーに選出</li> <li>・上田幸佳（日大）が全日本女子相撲選手権無差別級5連覇、松本渚（北溟中）が中学生全日本女子相撲大会軽量級優勝</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本マスターズ陸上競技選手権大会の2018年9月鳥取開催が決定、鳥取開催は26年ぶり</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィギュアスケートの無良崇人（県連盟）がグランプリシリーズ第2戦優勝</li> <li>・アーチェリーの川中香緒里（米子南高～ミキハウス）が2015年のナショナルチームに</li> <li>・無良崇人（県連盟）がフィギュアスケートグランプリシリーズ第6戦・NHK杯で3位</li> </ul>
				12
			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第33回全国高校弓道選抜大会男子団体が倉吉西（長田博志、中田智也、岡本裕也、杉本尚斗）が初優勝。インターハイ、国体に続き主要大会3連覇</li> <li>・三中成珠（美保南小）が第6回全国なぎなた交流大会基本の部（小学1～3年）で優勝</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県が育成するアスリート候補生に小学5年～中学1年の34人を認定。対象競技はボート、カヌー、レスリング、アーチェリー、自転車、ライフル射撃、ホッケーの8種目。「チーム鳥取」事業が始動</li> <li>・空手道の宇佐美里香（県体協）を県スポーツアドバイザー第1号に委嘱</li> <li>・2016インターハイ県実行委員会を設立、県内で相撲、弓道、ホッケー、自転車（トラック）を実施</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆宇佐美里香が東京五輪に向けた空手道のPRを担うアンバサダーに就任</li> <li>・河端朋之（琴浦町出身）が3年連続で自転車世界選手権に日本代表で出場、スプリント優勝</li> <li>・第29回全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北が団体（小林、越後谷、トゥルトクホト、竹内）準優勝</li> <li>・鈴木愛（倉吉北高出身）がリオ五輪ゴルフの強化指定選手に</li> <li>・寺谷諭美（倉吉東高）が日本ジュニア室内陸上女子ジュニア走り高跳び優勝</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆「三徳山・三朝温泉」が日本遺産に初認定</li> <li>・中四国医科学学生総合体育大会テニス競技開催（鳥取市）</li> <li>・クライミングの全日本ユース選手権ボルダリング競技を開催（倉吉市）</li> <li>・カヌースラロームとワイルドウォーター中国ブロック大会（ミニ国体）を開催（日野町）</li> <li>・第45回中国地区自治体職員サッカー大会開催（鳥取市）</li> <li>・第47回中国実業団バドミントン選手権大会開催（米子市）</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富田千愛（米子東高～明大）がボート世界選手権の日本代表入り</li> <li>・高島美晴・永井理湖（米子東）が第26回全国高校選抜ボート大会女子ダブルスで県勢初の優勝、男子シングルスカルの石畑修一郎（米子高専）も準優勝</li> <li>・山根将太（倉吉西）が全国高校選抜自転車大会男子1000メートルタイムトライアル準優勝</li> <li>・全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会飛び込み女子1メートル板12、13歳で安田舞（米子DC）が優勝、14、15歳で三上紗也可（同）、9～11歳で前田花奈（同）が準優勝</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆「鳥取県東京オリ・パラキャンプ誘致推進委員会」を設立、誘致実現に取り組み</li> <li>・中国高校選手権のボート競技（鳥取市）、ボクシング、ヨット（境港市）、ホッケー（八頭町）を開催</li> <li>・第16回中国中学ボート選手権開催（鳥取市）</li> <li>・第31回新体操中国ブロックジュニア選手権兼第29回かさざぎ杯中国予選会開催（鳥取市）</li> <li>・第70回国体山岳競技中国ブロック大会（ミニ国体）開催（琴浦町）</li> <li>・第54回全国実業団対抗テニス中国地区予選開催（鳥取市）</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中口遥（日野）が第34回全国高校ライフル射撃選抜大会女子エアライフル立射2年連続3位</li> <li>・坪倉結実（米子北）が第33回全国高校アーチェリー選抜大会女子個人準優勝</li> <li>・川中香緒里（琴浦町出身）が3大会連続でアーチェリー世界選手権日本代表に</li> <li>・福本美樹（倉吉農高）が全日本柔道連盟強化委員会選抜の全日本カデ選手権出場</li> <li>・山中洋介（鳥取工高教）が全日本選抜剣道八段優勝大会で3位</li> <li>・上田幸佳（鳥取西中職）が第3回国際女子相撲選抜堺大会重量級優勝</li> <li>・高島美晴（米子東高）がボートU-23日本代表に高校生で異例の選出、東京五輪メダルポテンシャルアスリートにも国内2人目の認定富田千愛（明大）もU-23代表入り</li> <li>・三上紗也可（後藤ヶ丘中）が飛び込み第5回インターナショナルユース女子B高飛び込みと3メートル板飛び込みの2冠</li> <li>・高島美晴（米子東高）が第4回韓国・中州湖カップ女子ダブルスカルと軽量級で優勝</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第67回全日本実業団社会人9人制バレーボール女子選手権大会を県内初開催（鳥取市）</li> <li>・第70回国体中国ブロック大会（ミニ国体）のカヌー（湯梨浜町）、ボート、新体操、ボウリング（鳥取市）、体操、空手道（米子市）開催</li> <li>・第21回中国中学生ホッケー選手権大会開催（八頭町）</li> <li>・鳥取県ベタंक協会（H2年2月設立）、鳥取県バウンドテニス協会が県体協に加盟</li> <li>☆県体協の事務局が布勢総合運動公園から県議会棟別館に移転</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三浦紘明（鳥取育英高）がJOCジュニアオリンピックカップレスリング全日本選手権男子カデットグレコローマンスタイル46キログラム級準優勝、アジアカデット選手権（6月）出場</li> <li>・河端朋之（琴浦町出身）が自転車トラック種目強化指定選手に</li> <li>・ボート第68回朝日レガッタで石畑修一郎（米子高専）が高校男子シングルスカル、相見晴奈（米子東高～龍谷大）が一般女子ダブルスカル優勝</li> <li>・川中香緒里（琴浦町出身）がアーチェリーW杯で日本新記録、団体は金、混合も準優勝</li> <li>・岡太一（北栄町出身）がレスリングアジア選手権グレコローマンスタイル85キログラム級3位</li> <li>・第16回全国選抜女子相撲大会超軽量級で柳瀬佳</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆参議院選挙制度の改正で平成28年参院選から鳥取県・島根県が合区、一つの選挙区に</li> <li>・中国中学選手権の相撲、陸上（鳥取市）、剣道（米子市）を開催</li> <li>・世界陸上北京大会出場のジャマイカ選手団が鳥取で事前キャンプ、コーチ陣らが県内中高校生らに走りのコツを指導（鳥取市）</li> <li>・第70回国体中国ブロック大会（ミニ国体）なぎなた、水球、柔道、ソフトテニス、弓道、ソフトボール、バレーボール、剣道、軟式野球、クレール射撃、ハンドボール（米子市）、フェンシング、サッカー、バスケットボール（鳥取市）バドミントン（倉吉市）ボクシング（境港市）ライフル射撃（南部町）、ホッケー（八頭町）重量挙</li> </ul>		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	9	げ(岩美町)を開催 ・第36回フェンシング中国王座戦開催(鳥取市) ・第51回中国相撲選手権大会を開催(鳥取市) ☆スカイマーク米子発着便が運休	6	奈(鳥取城北高)が優勝、重量級は上田幸佳(鳥取西中職)が2年ぶり5度目優勝 ・岩本敏(米子市出身、流経大)がトライアスロンアジア選手権男子ジュニアに出場
	10	・中国地域自転車選手権大会を開催(倉吉市) ・中国ジュニア水球選手権兼第8回全日本ユースU-15中国予選会を開催(北栄町) ☆スポーツ庁を設置、初代長官に鈴木大地 ・和歌山国体の天皇杯順位40位、皇后杯30位 ・第24回中国高校陸上新人対校選手権大会を開催(米子市) ・第30回布勢リレーカーニバル兼布勢スプリントを開催(鳥取市)	7	・上田幸佳(鳥取西中職)が第1回全国女子相撲選抜ひめじ大会一般無差別級優勝 ・山岳リードの高田知堯(県協会)・ころろ(鳥取育英高)兄妹が2015年日本代表に、河上紘輝(鳥取育英高)も世界ユース選手権代表に ・全日本レスリング選抜選手権グレコローマスタイル85 <sup>キ</sup> 級で岡太一(北栄町出身、自衛隊)、同80 <sup>キ</sup> 級で前田祐也(琴浦町出身、拓大)が優勝、ともに世界選手権代表に
	11	・第42回中国なぎなた選手権大会開催(米子市) ・バレーボールの2015、16Vプレミアリーグ男子米子大会を開催(米子市) ・第19回中国高校ソフトボール新人大会を開催(鳥取市) ・県レスリング協会が元全日本王者を招き技術講習会開催(倉吉市) ・サッカー元日本代表の中田浩二(米子市出身)にJリーグが功労選手賞 ・第162回中国室内水泳大会を開催(米子市) ・日本代表が所属する車いすラグビーチームが合宿(米子市) ・第61回近県硬式卓球選手権大会開催(鳥取市) ・世界選手権代表を招き走る楽しさ学ぶ教室(鳥取市) ☆「山陰海岸ジオパーク」がユネスコ世界ジオパークに	8	・都田輝夏(米子東高～筑波大)がカヌースラロームジャパンカップ第4戦女子カヤックシングル準優勝 ・庄司憲右(米子西高出身)がビーチバレーJV A南あわじ大会優勝 ・富田千愛(米子東高～明大)が光州ユニバーシアードボート女子軽量級ダブルスカル日本人初優勝、U-23世界選手権女子軽量級シングルスカル銀 ・石坂力成(倉吉総合)がインターハイ男子やり投げ準優勝 ・第40回全国教員柔道大会で鳥取チーム(奥谷祐介、口田教寅、森大吉)が準優勝 ・インターハイでボート女子シングルスカルの高島美晴(米子東)、弓道女子団体の境港総合(植田美里、内田楓、村崎亜美、笠原茜、永見葉子、岩野真由実)が優勝、ボート男子シングルスカルの石畑修一郎(米子高専)、カヌー男子スプリントカナディアンペアの岡村真鳥・沢田拓矢(倉吉総産)、自転車男子チームスプリントの倉吉西(伊藤皓平、堀江康孝、山根将太)が準優勝 ・永井理湖(米子東高)がボート世界ジュニア選手権出場 ・JOCジュニアオリンピックカップ第45回全日本中学ホッケー選手権大会で八頭中が準優勝 ・高田ころろ(鳥取育英高)がクライミング・リード第18回JOCジュニアオリンピックカップ大会女子ユースで準優勝 ・長谷川迅平(中ノ郷)が第42回全日本中学陸上選手権大会男子4種競技準優勝、北脇秀人(鳥取南)が男子1500準優勝 ・金田優作(倉吉総産高)が都道府県対抗自転車少年男子ポイントレース準優勝 ・清水美京(布勢TC)が第31回全国小学生陸上交流大会女子80 <sup>キ</sup> 障害優勝 ・佐々木音華(米子DC)がJOC夏季水泳大会飛び込み女子9～11歳1 <sup>キ</sup> 板飛び込み、前田花奈(同)が同12、13歳高飛び込みで準優勝、稲垣大智(岸本中出身)が男子15、16歳の100・200平、400メドレーリレーの3冠 ・小笹祐(米子高専)が全国高専柔道女子個人63 <sup>キ</sup> 級で連覇 ・富田千愛(米子東高～明大)がボート世界選手権出場

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
			9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大相撲の照ノ富士関（鳥取城北高出身、本名ガントルガ）、ボートの富田千愛（米子東高出身）女子相撲の上田幸佳（鳥取西中非常勤講師）に県スポーツ顕彰授与</li> <li>・高島美晴・永井理湖（米子東高）が全日本ボート選手権女子ダブルスカル準優勝</li> <li>・遠藤絵里子（県庁）がカヌースラロームジャパンカップ女子カヤックシングル優勝</li> <li>・安永元樹（米子高出身）が第91回飛び込み日本選手権男子3メートル板飛び込み準優勝</li> <li>・森田孝晴（県連盟）が日本スポーツマスターズ空手道男子形3部優勝</li> <li>・全日本実業団対抗陸上選手権で赤穂弘樹（県庁・男子ハンマー投げ）と高力裕也（県庁・男子やり投げ）準優勝</li> </ul>
			10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山国体でアーチェリー成年女子の川中香緒里（米子南高出身）が連覇、弓道近似的の少年女子選抜（永見葉子、磯江ほのか、岩本真奈）が優勝、少年男子選抜（岡本裕也、頼兼耕樹杉本尚斗）が準優勝、ボートダブルスカル成年女子の富田千愛・相見晴奈（明大・龍谷大）同少年女子の高島美晴・永井理湖（米子東高）が優勝、自転車少年ポイントレースの金田優作（倉吉総産高）が優勝、カヌー成年女子の福本かな子（皆生養護学校教）がワイルドウォーターカヤックシングル優勝、1500メートル準優勝、同少年スプリント・カナディアンペアの沢田拓矢・岡村真鳥（倉吉総産高）が準優勝、山岳少年女子ボルダリングの古川日南子・高田こころ（鳥取育英高）が準優勝</li> <li>・第20回全日本女子相撲選手権大会で団体（松本渚、柳瀬佳奈、上田幸佳）優勝、個人無差別級は上田幸佳（鳥取西中教）が優勝</li> <li>・第46回陸上ジュニアオリンピック女子C100メートルの吉田明香里（河原中）、女子C800メートルの岸本百桃（鳥取西中）が準優勝</li> <li>・カヌースラロームジャパンカップ最終戦女子スラロームカヤックシングル遠藤絵里子（県庁）、ワイルドウォーター女子カヤックシングル福本かな子（皆生養護学校教）が準優勝</li> </ul>
			11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬川和正（米子産業体育館）がセーリングレーザー全日本選手権スタンダードクラス準優勝</li> </ul>
			12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トゥルボルド（鳥取城北高出身）が第64回全日本相撲選手権優勝、外国人初のアマ横綱に</li> <li>・川中香緒里（琴浦町出身）がアーチェリー世界室内選手権日本代表入り</li> <li>・高田こころ（鳥取育英高）がクライミングアジアユース選手権ボルダリングとリードの2種目準優勝、全国高校クライミング選手権優勝</li> <li>・小林竜一（県体協）がボブスレー全日本選手権男子2人乗り優勝</li> <li>・レスリング全日本選手権のグレコローマンスタイル80キログラム級前田祐也（倉吉総産高～拓大）が優勝、同85キログラム級で岡太一（鳥取育英高～自衛隊）が2連覇</li> <li>・西田瞳（倉吉西）が第34回全国高校弓道選抜大会女子個人優勝</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成28年 (2016)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020東京五輪・パラリンピックのジャマイカホストタウンに県が名乗り</li> <li>・リオ・パラリンピックを目指す投てき種目の国内選手が合宿（鳥取市）</li> <li>・2023年「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」県内初開催が決定。県、市町村など関係36団体で開催準備会議を発足、2020年に基本構想を策定へ</li> <li>・中国高校選抜大会空手道（米子市）、レスリング（倉吉市）を開催</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国選抜高校相撲弘前大会で鳥取城北（竹内石岡、越後谷、アマルサナー）が3年ぶり優勝</li> <li>・神田舞里花（住吉小）が柔道全日本女子ジュニア強化合宿に県内から初参加</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年セーリング世界選手権の境港市誘致を平井知事が表明、3月、開催が内定</li> <li>・県レスリング協会が元五輪選手を招き実技講習会開催（倉吉市）</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川中香緒里（琴浦町出身）がメンバーの日本チームがアーチェリー世界室内選手権優勝</li> <li>・横山雅（鳥取城北高）が日本水泳連盟のジュニアシンガポール遠征メンバーに選出</li> <li>・石田有輝（鳥取城北）が全国高校相撲選抜大会個人80<sup>kg</sup>級未満級準優勝</li> <li>・アジア太平洋ろう者競技大会上位入賞の前島博之（走り高跳び）、前島浩二（やり投げ）中村開知（陸上400<sup>m</sup>リレー）、中村洋三（ボウリング）の4人に県スポーツ顕彰</li> <li>・長石悠里（倉吉西）が全国高校選抜大会自転車女子スクラッチ準優勝</li> <li>・佐々木音華（和田小）が第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳大会飛び込み女子9～11歳1<sup>kg</sup>級飛び込み優勝、前田花奈（福米東小）も同12、13歳で準優勝、上杉了以（JSS米子）が競泳男子10歳以下50<sup>m</sup>バタフライ準優勝</li> <li>・尾崎空斗（倉吉農）が第34回全国高校アーチェリー選抜大会男子個人準優勝</li> <li>・第5回全日本アンダージュニアボクシング大会で女子中学生52・54<sup>kg</sup>級の入江聖奈（後藤ケ丘）が5年連続、同48<sup>kg</sup>級の木下鈴花（箕蚊屋）が2年連続優勝</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・布勢陸上競技場（コカ・コーラ陸上競技場）の段差、溝撤去など国内初の車いす競技施設に改修</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田知堯（県協会）が2016年のボルダリング日本代表選手に選出、W杯7試合に出場。安井博志県協会競技副委員長（県スポーツ課）は代表チームヘッドコーチ就任</li> <li>・河端朋之（琴浦町出身、日本競輪選手会）が全日本自転車選手権トラックの男子ケイリン男子スプリントの2冠</li> <li>・松本渚（鳥取城北高）が第4回国際女子相撲選抜堺大会個人軽量級準優勝</li> <li>・小川元気（鳥取育英高）がレスリングJOC杯全日本選手権カデットグレコローマンスタイル50<sup>kg</sup>級準優勝、アジアカデット選手権出場権</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆知事部局の改組によりスポーツ課が地域振興部に所管替え</li> <li>・県ラグビー協会が県女子ラグビーチーム結成へ取り組み始める。競技体験会開催など</li> <li>・ジャマイカ陸上競技連盟会長が布勢陸上競技場を視察、東京五輪合宿地に推薦と言及</li> <li>・鳥取陸協がジャマイカ陸上競技連盟と交流覚書を交わす。指導者の相互派遣など行う</li> <li>・県水泳連盟が2016年度強化選手を指定</li> <li>・県障がい者陸上競技協会が東京パラリンピックでニュージーランド事前合宿誘致を交渉</li> <li>・第27回日本パラ陸上競技選手権大会兼リオパラリンピック選手選考会を開催（鳥取市）</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田幸佳（鳥取西中職）が第17回全国選抜女子相撲大会重量級優勝</li> <li>・カヌージャパンカップのスラローム女子ジュニアカヤックシングルで福馬つばさ（米子松蔭高）ワイルドウォーター女子カヤックシングルで福本かな子（皆生養護学校教）が優勝</li> <li>・サッカーの大部由美（境港市教委職）が「なでしこジャパン」のコーチ就任</li> <li>・高校相撲金沢大会で鳥取城北（竹内、アマルサナー、越後谷、太田）が準優勝</li> <li>・前田祐也（県立武道館）が全日本レスリング選手権グレコローマンスタイル80<sup>kg</sup>級2連覇</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取陸上競技協会とジャマイカ陸上競技連盟が友好団体提携の協定を締結。2020東京五輪事前合宿誘致に向け弾み</li> <li>・中国高校選手権のフェンシング、ラグビー（鳥取市）を開催</li> <li>・スポーツライミングの第2回日本ユース選手権ボルダリング競技大会を開催（倉吉市）</li> <li>・フェンシング全日本選手権予選兼第37回中国王座戦を開催（鳥取市）</li> <li>・布勢陸上競技場（コカ・コーラ陸上競技場）が国際陸上競技連盟（IAAF）から中国地区で初の国際規格クラス2の認証を得る。IAAF公認大会の開催が可能に</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福馬つばさ（米子松蔭高）がカヌースラロームジャパンカップ女子カヤックシングル2位</li> <li>・安田舞（弓ヶ浜中）が飛び込み日本室内選手権女子シンクロ優勝</li> <li>・前島浩二、博之兄弟が世界ろう者陸上選手権に3大会連続で出場</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第126回春季中国高校野球を開催（米子市）</li> <li>・中国高校選手権の柔道、弓道、なぎなた（米子市）、自転車（倉吉市）、相撲、卓球、サッカー（鳥取市）を開催</li> <li>・県内初のサッカー国際大会U-16インターナショナルドリームカップを開催（鳥取市）</li> <li>・第68回中国5県対抗水泳競泳を開催（米子市）</li> <li>・卓球ホープスナショナルチームが鳥取で合宿</li> <li>・第40回中国少年サッカー大会を開催（鳥取市）</li> </ul>	7	
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リオ・パラリンピック出場の野田昭和ら選手11人、コーチ9人、6団体を県障がい者スポーツ強化指定選手・団体に認証</li> <li>・2016インターハイの自転車（倉吉市）、ホッケー（八頭町・鳥取市）、相撲（鳥取市）、弓道（米子市）を開催</li> </ul>		

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>第31回中国中学バドミントン選手権を開催（米子市）</li> <li>中国中学校選手権の柔道（米子市）、卓球（倉吉市）を開催</li> <li>第55回全日本教職員バドミントン選手権大会を開催（鳥取市）</li> <li>ジャマイカ陸上チームのコーチ陣が県内3会場で小中高生や指導者に技術指導</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>柏村亮太（倉吉北高出身）が日本陸上選手権男子ハンマー投げ優勝</li> <li>出井斗哉（岩美中）がカル・リプケン12歳以下世界少年野球に日本代表で出場</li> <li>菅原朱音（倉吉総産高）が自転車ジャパン・トラックカップ女子ジュニアスクラッチと同ポイントレースの2冠</li> <li>米子ボーイズの豊嶋文章監督が中学生の2016世界少年野球大会日本代表監督に就任</li> <li>インターハイでボクシング女子ピン級木下鈴花（米子南）が優勝、自転車男子スクラッチ河藤相真（倉吉西）が準優勝、女子ホッケー八頭が3位、相撲団体の鳥取城北が優勝</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取クレール射撃場の改修工事終了、8年ぶりに再開（鳥取市）</li> <li>バドミントン国際審判員の辻中孝彦（鳥取西高教）がスポーツ庁長官賞奨励を受賞</li> <li>東京五輪のジャマイカ陸上チームの事前キャンプ見据え布勢陸上競技場の施設改修へ、補助競技場も改修</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>リオ五輪に川中香緒里（アーチェリー）、阪口真紀、大家涼子（女子ホッケー）、富田千愛（ボート）が出場</li> <li>佐々木音華（米子DC）が飛び込み第31回全国少年少女とびうお杯女子1<small>分</small>板飛び込み優勝</li> <li>第55回全日本教職員バドミントン選手権団体男子（出石哲也、青木洋、小林寛哉、塩祐亮）優勝、男子一般ダブルス小林寛哉・青木洋、同30歳以上の清水隆志・出石哲也が優勝</li> <li>三上紗也可（米子南）がインターハイ女子板飛び込み優勝、高飛び込み準優勝</li> <li>全国中学校体育大会女子板飛び込みで前田花奈が準優勝、安田舞（弓ヶ浜）が3位</li> <li>JOCジュニアオリンピックカップの自転車女子ポイントレースで長石悠里（倉吉西高）、クライミングリード女子ユースAで高田こころ（鳥取育英高）、飛び込み女子14、15歳3<small>分</small>板飛び込み安田舞（米子DC）が優勝、全日本中学ホッケー選手権大会で女子の八頭中が準優勝</li> <li>カヌー・ジャパンカップのWW女子スプリントカヤックシングルで福本かな子（皆生養護学校教）スラローム女子カヤックシングルで遠藤絵里子（米子ク）、カナディアンシングルで福馬つばさ（米子松蔭高）が優勝</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆新たな国際定期便米子～香港便が就航</li> <li>3年ぶりにジャパンラグビートップリーグ戦を開催（鳥取市）</li> <li>いわて国体の天皇杯順位は42位、皇后杯27位</li> <li>第33回中国地区バドミントン選手権大会開催（米子市）</li> <li>☆鳥取県中部地震が発生、M6.6、最大震度6弱、県中部中心に大きな被害</li> <li>2021年の関西ワールドマスタースゲームズ（W MG）のアーチェリー、自転車（トラックとロードレース）、柔道、グラウンドゴルフの4競技5種目を県内で開催決定</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ズワイガニ（松葉ガニ）に史上最高1枚130万円の初競り値</li> <li>中国高校新人大会フェンシング競技を開催（鳥取市）</li> <li>プロコーチを招き小中学生らのバスケットボール教室開催（鳥取市）</li> <li>日本卓球協会・国際卓球連盟の副会長が2018年世界カデットチャレンジ大会を鳥取で開催の意向を知事に表明</li> <li>男子第61回・女子第44回中国一般ハンドボール選手権大会を開催（境港市）</li> <li>☆境港公共アリーナでの2019年ヨットレーザ級世界選手権開催が決定</li> </ul>
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボウリング全日本ナショナルチーム監督を講師にボウリング教室を県内初開催（鳥取市）</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>野田昭和（鳥取パラ陸協）がリオ・パラリンピック車いす競技に出場</li> <li>高田知堯（県連盟）がスポーツクライミング世界選手権に出場</li> <li>小原北斗（鳥取育英）が全国高校生トライアスロン大会優勝</li> <li>飛び込み日本選手権女子シンクロ3<small>分</small>板飛び込みで安田舞（弓ヶ浜中）ペアが優勝</li> <li>全日本大学ボート選手権で高島美晴（米子東高～明大）が女子シングルスカル優勝、野口皓平（米子東高～広島大）は男子シングルスカル準優勝</li> <li>八頭中の浜本妃奈、中口美羽、寺谷深玖、山中基矢がホッケーU-16日本代表メンバーに</li> <li>高田こころ（鳥取育英高）がスポーツクライミングアジアユース選手権の女子ユースAボルダリングとリードで準優勝</li> <li>いわて国体相撲成年個人で西郷智博（県庁）自転車男子チームスプリント県選抜（山根慶太、山根将太、佐伯亮輔）、ボウリング少年女子個人で浦川滯奈（湯梨浜高）、少年女子ボルダリ</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
				<p>ングの古川日南子・高田こころ（鳥取育英高）ボクシング少年男子ライトフライ級の小川達也（境港総合高）が優勝、カヌー成年女子ワイルドウォーター・カヤックシングルの福本かな子（皆生養護学校教）が連覇、少年女子高飛び込みで三上紗也可（米子南高）、セーリング成年男子で瀬川和正（米子産業体育館）、セーリング少年女子で池淵砂紀・福田ゆい（境高）、カヌー成年女子で福本かな子（皆生養護学校教）同成年女子スラロームカヤックシングルで遠藤絵里子（県協会）、ボクシング少年男子フライ級で川副悠河（境港総合高）レスリング成年男子グレコローマン75<sup>キ</sup>級前田裕也（県体協）、セーリング少年女子420<sup>キ</sup>級池淵砂紀・福田ゆい（境高）、弓道少年女子遠的県選抜（内田楓、秋田実南子、丸岡千秋、山口智未）ボルダリング少年女子リード古川日南子・高田こころ（鳥取育英高）、ボリング少年女子団体浦川滯奈・浦川莉音（湯梨浜高・湯梨浜中）が準優勝</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第21回全日本女子相撲選手権個人超軽量級で柳瀬佳奈（鳥取短大）が初優勝、無差別級で上田幸佳（鳥取西中職）が7連覇</li> <li>・第16回全国障害者スポーツ大会いわて大会で県勢が7種目優勝</li> <li>・松原優香（尚徳中）が第25回全国中学新人ボート大会準優勝</li> <li>・ジュニアオリンピック陸上の女子B100<sup>メートル</sup>で吉田明香里（河原中）が優勝、女子C100<sup>メートル</sup>で角良子（美保中）が準優勝</li> </ul> <p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前田祐也（県立武道館）が全国社会人オープンレスリング選手権グレコローマンスタイル80<sup>キ</sup>級準優勝</li> <li>・山下佐知子（鳥取市出身、第一生命）が東京五輪マラソン女子ナショナルチームの強化コーチ就任</li> <li>・トゥルボルト（鳥取城北高～日大）が外国出身2人目の学生横綱に</li> <li>・菅原朱音（倉吉総産高）が全日本自転車ロードレース選手権女子ジュニアU-17優勝</li> <li>・第17回全日本都道府県対抗中学11人制ホッケー選手権で県選抜が準優勝</li> <li>・安田舞（弓ヶ浜中）が飛び込みアジア選手権女子シンクロ準優勝</li> <li>・高田こころ（鳥取育英高）がスポーツライミング世界ユース選手権に出場</li> <li>・花本大地（三洋テクノソリューションズ）がバドミントン第33回全日本シニア選手権男子シングルス35歳以上で優勝</li> </ul> <p>12</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石田華子（鳥取育英高～日体大）が世界短水路競泳選手権出場</li> <li>・全日本びわ湖クロスカントリーの3<sup>キ</sup>男子で福本航太（北溟中）、女子の湯川令奈（湖東中）が県勢初の優勝</li> <li>・米子北高がサッカーU-18プレミアリーグに県勢初参入</li> <li>・前田祐也（県立武道館）がレスリング全日本選手権グレコローマンスタイル80<sup>キ</sup>級2連覇</li> <li>・小林竜一（徳吉薬局）が全本ボブスレー選手権</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成29年 (2017)	1	・バドミントンの全日本ジュニアが合宿、五輪選手が指導（鳥取市）	1	2人乗りと4人乗りの2冠 ・全国高校選抜のスポーツクライミングで高田こころ（鳥取育英）が2連覇、弓道女子団体が倉吉西（平田麟花、岡田輝、秋田美南子、木山菜月）が準優勝
	2	・スポーツクライミング2018年アジア選手権の倉吉市開催が決定。拠点化に向け県が施設整備の方針 ☆県東部中心に大雪。鳥取市は33年ぶり積雪11cm超、鳥取道、米子道などで大渋滞	1	・伊藤龍生（米子北）が全国高校サッカー選手権の優秀選手に選出 ・リオ五輪アーチェリーに出場の川中香緒里（琴浦町出身）に2度目の県スポーツ顕彰。大阪府からは感動大阪賞
	3	・「鳥取マラソン」が全国ランニング大会100撰に初選定。第10回の2017大会は約3500人参加 ・県と日本財団がコカ・コーラウエストスポーツパークに障害者スポーツの拠点施設を新設へ。2018年度に着工、19年度に運用開始	2	・岸本百桃（KY鳥取）が日本ジュニア室内陸上大阪大会女子中学800m準優勝 ・自転車アジア選手権で山根慶太（倉吉西高）がジュニアチームスプリント優勝、同1000mTT3位、河端朋之（琴浦町出身）が男子スプリント準優勝
	4	・元サッカー日本代表がサッカー教室で小学生を指導（鳥取市） ・とっとりジュニアスポーツフェス2017を開催元五輪選手らが小学生に卓球、バレーボールサッカー、バスケットボールを指導（鳥取市） ・東京五輪事前キャンプ候補地選定でフランス自転車競技連盟役員が倉吉自転車競技場を視察、施設に問題なしと評価 ・望月史代が県高体連初の女性理事長に就任 ・県教委が小学校の学校プールでの飛び込み指導禁止の方針。湯梨浜町の事故を教訓に規制 ・福光善太（倉吉西高弓道部監督）に第23回エネルギー賞	2	・伊藤龍生（米子北）がサッカー日本高校選抜メンバーに選出 ・三上紗也可（米子南高）が飛び込みドイツ国際選手権女子高飛び込み優勝、3m板は4位
	5	・第33回全国高校選抜ヨット選手権鳥取大会開催（境港市） ・日本卓球リーグ公式戦「ホームマッチ・イン米子」を開催（米子市） ☆サッカーJ3のガイナレ鳥取にホームスタジアム彩る「ガイナレレディース」誕生 ・ソフトテニス中国選手権を開催（鳥取市） ・第38回フェンシング中国王座戦開催（鳥取市） ・第3回ボルダリングユース日本選手権開催（倉吉市） ☆県立湖山池艇庫増築終了、2倍以上の広さに ・バドミントンの五輪選手が小学生に技術指導（境港市）	3	・ボクシングの西谷和宏（倉吉市出身）が日本ライト級チャンピオンに ・小川達也（境港総合高）が第1回ユース国際ボクシングトーナメントのライトフライ級準優勝 ・全国高校選抜ボクシングで男子ライトフライ級の小川達也（境港総合）が優勝、女子フライ級の入江聖奈（米子西）が準優勝、女子ピン級の木下鈴花（米子南）が3位 ・佐々木音華（和田小）が第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会飛び込み女子9～11歳1m板飛び込み2連覇
	6	・卓球の世界カデットチャレンジ大会の鳥取市開催（2018年10月）が決定 ・ジャマイカ陸上競技連盟の専務理事が東京五輪キャンプ地はほぼ鳥取で決まりと表明 ☆日本体育協会が「国民体育大会」を「国民スポーツ大会」に名称変更の意向表明 ・県教委が小中教員に飛び込み指導の講習会 ・中国高校選手権のカヌー（湯梨浜町）、テニス（鳥取市）、自転車（倉吉市）開催 ・卓球のホープス男子ナショナルチームが強化合宿（鳥取市） ・ソフトテニス西日本シニア選手権大会開催（鳥取市）	3	・片岡春海（福生東小）が全日本スノーボード選手権スロープスタイルジュニア男子の部3位 ・ボートの富田千愛（米子東高～明大大学院）、高島美晴（米子東高～明大）、古田直輝（米子工高～明大）、境凌輔（米子工高）が2017年度日本代表候補に選出 ・河端朋之（倉吉総産高出身）が自転車世界選手権に出場 ・カヌーの都田輝夏（米子東高出身、愛媛県協会、U-23カヤックシングル）と福馬つばさ（米子松蔭高、ジュニアカヤックシングル）が2017年度の日本代表に選出
	7	・2019ヨットレーザー級世界選手権の実行委員会設立	4	・柳瀬佳奈（鳥取短大）が第5回国際女子相撲選抜大会個人超軽量級優勝 ・安井博志（県スポーツ課）がスポーツクライミングのJOCナショナルコーチに就任 ・西垣仁志（鳥取工高～法大）がフェンシング日本代表女子エペのコーチ就任
		5	・ガントウクス（鳥取城北高相撲部顧問）にモンゴル政府から勲章 ・三上紗也可（米子南高）が飛び込みのFINAダイビンググランプリの女子シンクロ板飛び込み準優勝 ・境凌輔（米子工高）がボートサボアモンブラン国際レガッタジュニア男子ダブルスカル優勝 ・西尾将輝（県連盟）が第33回全国高校選抜ヨット選手権鳥取大会シングルハンド級優勝、日野	

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回日本・韓国親善ゴルフチーム対抗戦を開催（伯耆町）</li> <li>・中国高専体育大会の陸上、ソフトテニス、剣道、競泳を開催（米子市）</li> <li>☆中海圏域の自治体が共同で東京五輪・パラリンピック事前合宿誘致で意思統一</li> <li>・中国高校ソフトテニス選手権開催（鳥取市）</li> <li>・2018スポーツライミングアジア選手権大会実行委員会が発足</li> <li>・第36回中国マスターズ陸上競技選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・だいせんカップサッカー大会開催（大山町）</li> <li>☆2020東京五輪事前キャンプ地候補でフランスの自転車担当者が県内の施設を視察</li> <li>・県スポーツ審議会が障害者スポーツ振興の指針原案をまとめる</li> <li>・中国中学選手権の体操競技開催（米子市）</li> <li>・セーリング420級全日本選手権、同女子選手権、同U17選手権大会を開催（境港市）</li> <li>・第71回中国5県対抗陸上選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・県と第一生命がスポーツ振興、健康増進などで協力協定を締結。山下佐知子も一役買うと意欲</li> <li>・県レスリング協会が韓国・江原道と県内高校生の親善試合など交流会（倉吉市）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ひより・福田ゆい（境高）が420<sup>級</sup>級準優勝</li> <li>・柳瀬佳奈（鳥取短大）が第18回全国選抜女子相撲大会超軽量級2年ぶり優勝</li> <li>・カヌージャパンカップで福本かな子（県協会）がWW女子カヤックシングル、福馬つばさ（米子松蔭高）がSLカナディアンシングル、全国ジュニアSLカヤックシングル、SLカナディアンシングルの3種目、遠藤絵里子（米子東高出身、みのぶ観光センター）がSL女子カヤックシングルで優勝</li> <li>・森卓也（養和会、鳥取パラ陸協）が世界パラ陸上グランプリ北京大会出場、男子円盤投げ（車いすF55）金メダル</li> <li>・高田こころ（鳥取育英高）が第3回ボルダリングユース日本選手権女子ジュニア優勝、世界ユース（9月）日本代表に</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国中学選手権の体操競技開催（米子市）</li> <li>・セーリング420級全日本選手権、同女子選手権、同U17選手権大会を開催（境港市）</li> <li>・第71回中国5県対抗陸上選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・県と第一生命がスポーツ振興、健康増進などで協力協定を締結。山下佐知子も一役買うと意欲</li> <li>・県レスリング協会が韓国・江原道と県内高校生の親善試合など交流会（倉吉市）</li> <li>・車いすバスケットボール大会開催（米子市）</li> <li>・ロシアユースと県内の高校生がサッカーの交流戦開催（大山町など）</li> <li>・鳥取久松クラブ杯全国ソフトテニス大会を開催（鳥取市）</li> <li>・東京五輪事前キャンプで県、県陸協、ジャマイカ五輪協会が覚書締結。陸上競技以外も受け入れを目指す</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中口遙（日野高～同大）がライフル射撃ジュニア世界選手権に出場</li> <li>・富田千愛（米子東高～明大大学院）、高島美晴（米子東高～明大）がボートワールドカップ第2戦に出場</li> <li>・三上紗也可（米子南高）が飛び込み日本室内選手権女子高飛び込み優勝</li> <li>・安野祐平（県パラ陸協）が日本パラ陸上選手権男子車いす200<sup>メートル</sup>優勝</li> <li>・前田祐也（鳥取育英高職）が全日本選抜レスリング選手権グレコローマンスタイル80<sup>キログラム</sup>級3連覇、世界選手権代表に</li> <li>・柏村亮太（倉吉北高出、ヤマダ電機）が日本陸上選手権男子ハンマー投げ2連覇</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京五輪事前キャンプで県、県陸協、ジャマイカ五輪協会が覚書締結。陸上競技以外も受け入れを目指す</li> <li>・平井知事が2巡目国体は2032年か33年開催を想定し、鳥根県と施設融通の意向を表明</li> <li>・卓球世界カデット鳥取大会の実行委員会が設立</li> <li>・日韓国際交流境港駅伝出場のロシアチームが境港市内の小学生を指導（境港市）</li> <li>・国際ボクシング連盟（IBF）世界ランク9位の西谷和宏（倉吉市出身）が凱旋試合、TKO勝ち（倉吉市）</li> <li>・ヨット世界選手権制覇のクロアチア選手が来県、五輪キャンプ地視察</li> <li>・アイルランド五輪委が米子市の施設など視察東京五輪のキャンプ地に好感触</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小原北斗（鳥取育英高～流通経大）がトライアスロン日本U19選手権優勝</li> <li>・山根将太（倉吉西高～中大）が全日本学生自転車選手権男子ケイリン優勝</li> <li>・高田こころ（鳥取育英高）がボルダリング・アジア・ユース選手権女子ジュニア優勝</li> <li>・福馬つばさ（米子松蔭高）がカヌースラローム世界ジュニア選手権出場</li> <li>・高島美晴（米子東高～明大）、古田直輝（米子工高～明大）がボートU23世界選手権出場</li> <li>・柏村亮太（倉吉北高出・ハンマー投げ）がアジア選手権に出場</li> <li>・第23回夏季デフリンピックに前島博之（陸上、鳥取聾学校教）、中村開知（陸上、鳥取パラ陸協）、前島奈美（バレーボール女子、県聴覚障がい者ク）が出場、中村、前島奈が金メダル</li> <li>・松原優香（尚徳）・中井風桜（岸本）が第37回ボート全日本中学選手権女子ダブルスカル優勝</li> </ul>
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第40回中国・四国学生陸上選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・米子で「ドリームサッカー」大会、ラモス瑠偉ら往年の名選手20人がプレー</li> <li>・第13回西日本ハイシニアソフトボール大会を開催（鳥取市）</li> <li>・2020東京五輪パラ五輪事前合宿でジャマイカ五輪協会と県、県陸協などが包括協定を締結。陸上以外に水泳も</li> <li>・バドミントン第18回中国地区シニア選手権を開催（鳥取市）</li> <li>・中国高校新人戦相撲を開催（鳥取市）</li> <li>・第39回弓道全日本連盟会長盾争奪射会を開催</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍛冶木峻（鳥取育英～城西大、400障害）が陸上世界選手権出場</li> <li>・鍛冶木峻と小椋健司（倉吉総産高～日大、やり投げ）がユニバーシアード大会出場</li> <li>・デフリンピックで金メダルの前島奈美（バレーボール女子）と中村開知（陸上男子400リレー）に初の県デフリンピック特別顕彰、陸上2種目入賞の前島博之に県スポーツ顕彰</li> <li>・インターハイで相撲個人のアマルサナー（鳥取城北）が外国出身で初の高校横綱に、団体の鳥</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		(鳥取市) ・サッカー第26回全日本高校女子選手権中国予選を開催(鳥取市) ・競泳第168回中国室内大会を開催(米子市) ・国体30位台確保目指して県体協が意見交換会開催、一貫した強化体制の整備など提案(鳥取市) ・日本サッカー協会がタウンミーティングで意見交歓会(鳥取市) ・リオ・パラリンピック銀メダル選手と小学生が交歓会(倉吉市) ・ドイツサッカーチームの東京五輪事前合宿誘致を目指し、県と鳥取市が誘致に乗り出す。元ドイツ代表がバードスタジアムなど視察 ・水泳の五輪選手が小学校で講演会(鳥取市)	9	取城北が準優勝、弓道女子団体の倉吉西(平田麟花、高田麻鈴、秋田美南子、岡田輝、山口智未、木山菜月)が準優勝 ・全国都道府県中学生相撲選手権で向中野真豪(鳥取西)が県勢13年ぶりの優勝 ・山根慶太(倉吉西高)が自転車トラック種目世界ジュニア選手権に出場 ・JOC自転車ジュニアオリンピックカップで保田浩輔(倉吉西高)が男子1 <sup>キロ</sup> TTとスプリントの2冠、長石悠里(倉吉西高)が女子ジュニアスプリント優勝 ・前田祐也(鳥取育英高職)が世界レスリング選手権に出場 ・日野ひより・福田ゆい(境高)が全日本女子セーリング420級選手権優勝 ・全国JOC夏季水泳大会飛び込み女子で安田舞(米子DC)が14、15歳の3 <sup>メートル</sup> 板と高飛び込みの2冠、佐々木音華(同)が女子12、13歳1 <sup>メートル</sup> 板優勝、三上紗也可(同)が3 <sup>メートル</sup> シンクロ優勝 ・保田浩輔(倉吉西高)が全国都道府県対抗自転車男子スプリント準優勝 ・大場遥加(米子高専)が全国高専大会柔道女子63 <sup>キロ</sup> 級優勝 ・福本かな子(皆生養護学校教)がカヌー・ジャパンカップ女子ワイルドウォーター・カヤックシングル優勝 ・小原健吾(倉吉総産高)が第4回琵琶湖・長浜オープンウォータースイムレース大会男子5 <sup>キロ</sup> 優勝 ・中原翔太(倉吉北高～東海大)が柔道ジュニア国際大会に出場 ・松下綾馬(倉吉西高～京産大)が全日本大学対抗自転車トラック種目選手権男子4000 <sup>メートル</sup> 個人追い抜き優勝、伊藤花歩(倉吉西高～八戸学院大)も女子500 <sup>メートル</sup> TT準優勝 ・高島美晴(米子東高～明大)がボート全日本大学選手権女子シングルスカル2連覇 ・高田こころ(鳥取育英高)がスポーツライミング世界ユース選手権でリード女子ジュニア9位、ボルダリング14位 ・石田華子(鳥取育英高～日体大)が日本学生水泳選手権女子200平で準優勝 ・日本学生対校陸上選手権で男子やり投げの小椋健司(倉吉総産高～日大)と女子走り高跳びの寺谷諭美(倉吉東高～筑波大)が準優勝 ・えひめ国体でカヌー・スラローム成年女子カヤックシングルの遠藤絵里子(みのお観光センター)、同ワイルドウォーター成年女子カヤックシングルの福本かな子(皆生養護学校教)、弓道少年男子遠的の鳥取選抜(前田航平、東本永遠、足立康輔)が優勝、カヌー・スラロームの15ゲートと25ゲートで福馬つばさ(米子松蔭高)、同カヤックシングル1500の福本かな子(皆生養護学校教)、少年女子板飛び込みの三上紗也可(米子南高)が準優勝 ・三上紗也可(米子南高)組が飛び込み日本選手権女子シンクロ板飛び込みで優勝、安田舞(弓ヶ浜中)組も準優勝

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
			10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏村亮太（倉吉北高～ヤマダ電機）が全日本実業団陸上ハンマー投げ優勝、赤穂弘樹（県体協）も準優勝</li> <li>・ 森卓也（養和会）がジャパンパラ陸上円盤投げで日本新記録の優勝、砲丸投げも大会新の優勝</li> <li>・ えひめ国体でアーチェリーの川中香織里（成年女子、ミキハウス）、自転車の山根慶太（少年男子、1000<sup>㍉</sup>T T, 倉吉西高）、弓道遠的の県選抜（前田航平、東本永遠＝倉吉西高、足立康輔＝境港総合高）、セーリングの瀬川和正（米子産業体育館）が優勝、成年男子やり投げの小椋健司（日大）、成年男子グレコ75<sup>キ</sup>級の前田祐也（鳥取育英高教）、85<sup>キ</sup>級の岡太一（自衛隊体育学校）、少年女子板飛び込みの三上紗也可（米子南高）が準優勝</li> <li>・ 全国中学ボート新人大会男子シングルスカルで釜田佳典（米子漕艇ク）が優勝、同女子の中井風桜（同）が準優勝</li> <li>・ カスーの遠藤絵里子（みのぶ観光センター）が年間ランキング1位に。福本かな子（皆生養護学校教）がジャパンカップ最終戦K-1で優勝</li> <li>・ 吉村真輝（米子西高教）がテニス全日本ベテラン選手権で県勢初の優勝</li> <li>・ ソフトテニス全日本シニア選手権女子70歳で吉田芳子・木下美江（カナダホーム・湊山ク）が準優勝</li> <li>・ 境凌輔（米子工高）がアジアジュニアボート男子ダブルスカルで準優勝</li> <li>・ 上杉了以（J S S米子）がJ S C Aブロック対抗水泳大会のバタフライ50、100で優勝、オーストラリア国際大会の出場権獲得</li> <li>・ 上田幸佳（県体協）が全日本女子相撲無差別級8連覇</li> <li>・ 三上紗也可（米子南高）、安田舞（弓ヶ浜中）が飛び込み国際大会に出場</li> <li>・ ジュニアオリンピック陸上女子共通400<sup>㍉</sup>リレーで県選抜（佐々木真歩＝東山中、尾崎星＝鳥取西中、角良子＝美保中、吉田明香里＝河原中）が県新で優勝、100<sup>㍉</sup>B男子の山口大凱（鳥取大付中）、女子の角良子（美保中）が優勝</li> <li>・ 三上紗也可（米子南高）がF I N A飛び込みG Pマレーシア大会女子シンクロ3<sup>㍉</sup>板飛び込み優勝</li> </ul>
			11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中島望（琴浦町出身、日大）が学生横綱に</li> <li>・ 陸上第38回全日本マスターズで加藤幸（男子60歳以上棒高跳び）と西本陽弘（男子30歳以上5000<sup>㍉</sup>）が優勝</li> <li>・ 前田祐也（鳥取育英高職）がレスリングU-23世界選手権に出場</li> <li>・ 鈴木愛（倉吉北高出身）が初の女子プロゴルフ年間賞金王に</li> <li>・ 第1回アジア国際ユースサッカーでガイナレ鳥取が初代王者に</li> </ul>
			12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西郷智博（県庁）が第66回全日本相撲選手権で優勝、県内在籍者で初のアマ横綱に</li> <li>・ ジャマイカ・レゲエマラソンで池本大介（陸自米子）と塩見志保（チーム全力少年）がフルマラソン男女の部で優勝</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成30年 (2018)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>水泳の横山重彦が日本水泳連盟有功章を受章</li> <li>県軟式野球連盟の新会長に筒井実氏</li> <li>県柔道連盟の新会長に吉村昭吾氏</li> <li>県カヌー協会が日本代表選手を招いて研修会(湯梨浜町)</li> <li>県レスリング協会が北京五輪銀メダリストを招いて技術講習会(倉吉市)</li> <li>鳥取市が2020東京五輪・パラリンピックホストタウンに追加登録される</li> <li>中国地区柔道選手権大会を開催(米子市)</li> <li>ロンドン五輪柔道銀メダルの選手が小中学生を指導(米子市)</li> <li>鳥取マラソン2018に3700人が参加(鳥取市)</li> <li>県ジュニアアスリートの3、4期生に認定書</li> <li>スポーツクライミングアジア選手権会場の倉吉体育文化会館に競技施設完成。スピード、ボルダリング、リードの3種目が可能</li> <li>☆日本体育協会が日本スポーツ協会に名称を変更</li> <li>2018年度県障がい者スポーツ強化指定選手・団体を認定</li> <li>中国地域弓道連合会範教練士会大会開催(米子市)</li> <li>☆鳥根県西部で震度5強の地震</li> <li>モルドバ柔道連盟が米子市で東京五輪合宿の意向を示す。フランスの自転車合宿は断念</li> <li>サッカーなでしこリーグ公式戦、INAC神戸対千葉レディース戦開催(鳥取市)</li> <li>フェンシング全日本選手権中国地域予選・中国王座戦を開催(鳥取市)</li> <li>ボルダリングユース日本選手権鳥取大会・世界ユース選手権代表選考会開催(倉吉市)</li> <li>ソフトボール全日本大学男女選手権中国予選開催(米子市)</li> <li>第22回中国地区小学生ソフトテニス選手権大会開催(米子市)</li> <li>バレーボール中国高校選手権開催(鳥取市)</li> <li>セーリング2019レーザー級世界選手権は6月26日から7月25日開催と決定</li> <li>布勢スプリント2018開催。内外のトップアスリート730人が出場、観客7200人が詰めかけ。今回から日本陸連主催の日本グランプリシリーズに認定(鳥取市)</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>三上紗也可(米子南高)がCAMO国際招待飛び込みで金、銀。安田舞(弓ヶ浜中)も2種目で銀。</li> <li>ボクシング国際女子ユース選手権で木下鈴花(フライ級・米子南高)と入江聖奈(バンタム級・米子西高)が銅メダル</li> <li>ボクシング全日本女子選手権で入江聖奈(米子西高)が2連覇、木下鈴花(米子南高)も初優勝</li> <li>川端雅彦(もみの木福祉会)が全日本社会人ボクシング選手権ミドル級で準優勝</li> <li>全日本レスリング選手権で前田祐也(鳥取育英高)がグレコ82kg級3連覇、岡太一(鳥取育英高出)もグレコ87kg級準優勝</li> <li>木山菜月(倉吉西高)が全国高校選抜弓道大会で準優勝</li> <li>1 杉谷忍(鳥取育英高)が全日本マスターズレスリングで初優勝</li> <li>2 尾崎星(鳥取西中)が日本ジュニア室内陸上大阪大会の女子中学60kg優勝</li> <li>自転車の長石悠里と保田浩輔(いずれも倉吉西高)が倉吉市民栄誉賞に選定</li> <li>三上紗也可(米子南高)が飛び込み国際大会代表選考会女子3m板飛び込み優勝、ワールドシリーズ日本代表に</li> <li>川端朋之(琴浦町出身)が自転車トラック種目アジア選手権男子ケイリン優勝、世界選手権(28日～3月4日)に出場</li> <li>3 川端朋之(琴浦町出身)が自転車世界選手権男子ケイリンで準優勝、県スポーツ顕彰受賞</li> <li>全国高校選抜ボクシングで女子フライ級の木下鈴花(米子南)と女子ライト級の入江聖奈(米子西)が初優勝</li> <li>釜田佳典(境港一)が全国中学選抜ボート大会男子シングルスカル優勝</li> <li>高田こころ(鳥取育英高)がスポーツクライミング日本ユース選手権女子ジュニア優勝</li> <li>高田知亮(鳥取育英高出)がスポーツクライミングワールドカップボルダリング日本代表に選出、2年ぶり</li> <li>全国高校選抜ボート男子シングルスカルで寺井昇平(米子東)と女子シングルスカルの林原萌香(米子西)が優勝</li> <li>4 山崎優子(境港二中)がデフサッカー第4回アジア太平洋選手権に女子日本代表で出場</li> <li>中口遙(日野高出、同大)がライフル射撃ISSFワールドカップ昌原大会に日本代表で出場</li> <li>5 朝日レガッタで中学男子ダブルスカルの釜田佳典・荒木基組、同女子ダブルスカルの中井風桜・杉原春菜組、高校男子シングルスカルの寺井昇平、同女子シングルスカルの林原萌香、同ダブルスカルの永見千佳子・権代優里組が優勝</li> <li>森卓也(養和会)が世界パラ陸上北京グランプリ男子砲丸投げで日本新記録優勝、円盤、やり投げも2位</li> <li>6 昌子源(米子北高出)がサッカーW杯ロシア大会の日本代表に初選出、3試合フル出場</li> <li>高田こころ(鳥取育英高出)が3年連続でスポー</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・布勢スプリント出場のジャマイカ陸上選手が地元高校生と陸上交流（鳥取市）</li> <li>・第40回西日本軟式野球大会2部戦を開催（米子市）</li> <li>・クロアチア拠点の合同チームが東京五輪事前キャンプ実施で境港市が実施委員会設立</li> <li>・中国高校選手権カヌー競技を実施（湯梨浜町）</li> <li>・中国高校選手権ボクシング競技実施（境港市）</li> <li>・クレール射撃第2次公式鳥取大会開催（南部町）</li> <li>・第5回全日本UJボクシング王座決定戦選考会開催（境港市）</li> <li>・視覚障害者伴走車養成研修会開催（鳥取市）</li> <li>・中国高校選手権空手道競技を実施（米子市）</li> <li>・第5回中国ブロックベテランペタンク大会実施（三朝町）</li> <li>・中国高校選手権新体操競技を開催（鳥取市）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツクライミング世界ユース選手権日本代表に選出</li> <li>・三上紗也可（米子南高）がFINAワールドカップ武漢大会に出場</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国高校選手権カヌー競技を実施（湯梨浜町）</li> <li>・中国高校選手権ボクシング競技実施（境港市）</li> <li>・クレール射撃第2次公式鳥取大会開催（南部町）</li> <li>・第5回全日本UJボクシング王座決定戦選考会開催（境港市）</li> <li>・視覚障害者伴走車養成研修会開催（鳥取市）</li> <li>・中国高校選手権空手道競技を実施（米子市）</li> <li>・第5回中国ブロックベテランペタンク大会実施（三朝町）</li> <li>・中国高校選手権新体操競技を開催（鳥取市）</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安田舞（弓ヶ浜中出）が飛び込み世界ジュニア選手権大会出場。女子3メートルシンクロで3位</li> <li>・西郷智博（県庁）が世界相撲選手権・アジア相撲選手権に出場。アジア選手権無差別級優勝、世界選手権日本チーム団体優勝に貢献</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆大阪府北部で震度6弱の地震、交通網中心に大きな被害</li> <li>・中国高校選手権バドミントン競技を開催（鳥取市）</li> <li>・中国高校選手権体操競技を開催（米子市）</li> <li>・知事が2033年国体の年度内誘致を表明</li> <li>・県体協の新会長に中永廣樹氏、油野利博会長は名誉会長に</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三上紗也可（米子南高）がジャカルタアジア大会飛び込み競技に出場、安田千万樹氏は日本代表監督で出場。同大会には川中香織里（アーチェリー）、高島美晴（ボート）、小笹知美（ラグビー7人制）、瀬川和正（セーリング）、高智海吏（ハンドボール）、西垣仁志（フェンシング監督）が出場</li> <li>・岡本直己（由良育英高出）が北海道マラソン優勝。東京五輪マラソン選考会の出場権</li> <li>・平林優花（P A J A）が第41回ジュニアオリンピック夏季水泳大会200メートル平泳ぎ優勝</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆西日本中心に記録的大雨、平成最悪の水害。県内にも初の大雨特別警報、智頭町、若桜町などで孤立集落多数。鉄道、道路が遮断。「平成30年7月豪雨」</li> <li>・水泳中国高校選手権大会の競泳、飛び込み、水球を開催（米子市）</li> <li>・日本とハワイ、中国の硬式野球少年が交流、「大山エリア国際少年野球大会」を開催（大山町、琴浦町）</li> <li>・H30年度中国9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・第14回全日本大学フットサル2018中国地域大会開催（湯梨浜町）</li> <li>・セーリング境港オープンレガッタ開催</li> <li>・第38回全日本トライアスロン皆生大会開催</li> <li>・クレール射撃第3次鳥取公式大会開催（南部町）</li> <li>・平成30年度中国地域自転車競技選手権大会開催（倉吉市）</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田知堯がスポーツクライミング世界選手権に日本代表で出場</li> <li>・岩本敏（流通経済大）がトライアスロン世界大学選手権に出場</li> <li>・サッカー女子日本代表の大部由美コーチが公認S級コーチに</li> <li>・飛び込み日本選手権で三上紗也可が女子3メートル板飛び込み優勝、女子シンクロで安田舞組も優勝</li> </ul>
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30年度中国9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・第14回全日本大学フットサル2018中国地域大会開催（湯梨浜町）</li> <li>・セーリング境港オープンレガッタ開催</li> <li>・第38回全日本トライアスロン皆生大会開催</li> <li>・クレール射撃第3次鳥取公式大会開催（南部町）</li> <li>・平成30年度中国地域自転車競技選手権大会開催（倉吉市）</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森卓也（養和会）がアジアパラ陸上に出場</li> <li>・福井国体で鍛冶木峻（成年男子400メートル障害）井上瑞葵（少年男子B100メートル）三上紗也可（少年女子板飛び込み）岡太一（レスリング成年男子87キログラム級）瀬川和正（セーリング成年男子レーザー級）弓道少年男子団体近的、同遠的団体、同少年女子遠的団体、福本かな子（カヌーワイルドウォーター成年女子シングルスプリント）が優勝</li> <li>・大部由美（なでしこジャパンコーチ）が県のスポーツ功労章の第1号に</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第50回サッカー中国中学校選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・第2回サッカーアジア国際ユース大会開催（米子市）</li> <li>・第63回全国高校軟式野球選手権東中国大会を開催（鳥取市）</li> <li>・スポーツクライミング日本代表が合宿（倉吉市）</li> <li>・中国中学校選手権大会の軟式野球（米子市）サッカー、バスケットボール（鳥取市）を開催</li> <li>・JOCカップ自転車競技の全国強化合宿を実施（倉吉市）</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山根将太（倉吉西高出）が第53回全国都道府県対抗自転車大会成年男子1000メートルTT優勝</li> <li>・福本かな子（皆生養護学校教）がカヌージャパンカップWW女子カヤックシングルで年間ランキング1位に。遠藤絵里子（米子東高出）はスラローム女子カヤックシングルで2位</li> <li>・前田祐也（中央育英高出）が世界レスリング選手権に出場</li> </ul>
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国ベテラン卓球ゆりはま東郷大会を開催（湯梨浜町）</li> <li>・全日本マスターズ陸上選手権大会を開催（鳥取市）</li> <li>・県サッカー協会の池田洋二会長が日本協会副会</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田こころ（早大）がスポーツクライミング女子ジュニア・リードで初優勝</li> <li>・岡野大地（鳥取パラ陸協）がジャマイカ・レゲエマラソン優勝、県勢が3連覇</li> <li>・入江聖奈（米子西高）が全日本女子アマチュアボクシングフェザー級シニアの部で初優勝</li> <li>・サッカーの昌子源（米子北高出）がフランス1部リーグ、トゥールーズに移籍</li> </ul>

年次	月	体育協会関係事項・世相	月	体育・スポーツ関係事項
平成31年 (2019)		長に就任 ☆北海道胆振地方で震度7の大地震発生 ☆台風21号で近畿地方中心に大被害		
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県体協と県障がい者スポーツ協会が2033年国体招致の早期表明を県に要請（5日）、県議会が招致決議、正式に名乗り（15日）</li> <li>・全日本チャレンジトアクアスロン皆生大会を開催（米子市）</li> <li>・世界カデット卓球チャレンジ大会開催（鳥取市）</li> <li>・フェンシング中四国少年大会開催（鳥取市）</li> <li>・東京五輪事前キャンプで県、境港市、県セーリング連盟とクロアチア拠点の合同チームが支援の協定締結</li> </ul>		
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美保湾でセーリング・全日本レーザー級大会「2018レーザー・オールジャパン・チャンピオンシップ」を開催（境港市）</li> <li>・スポーツライミングアジア選手権2018を開催（倉吉市）</li> <li>・サッカー女子日本代表チームのなでしこジャパンが練習合宿（鳥取市）</li> <li>・サッカー女子日本代表チームとノルウェーの国際親善試合開催（鳥取市）</li> <li>・第26回中国高校弓道新人大会開催（米子市）</li> <li>・第64回近県硬式卓球選手権大会開催（鳥取市）</li> <li>・第171回中国室内水泳大会を開催（米子市）</li> </ul>		
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県体育協会が創立100周年。記念式典を開催。2033年国体誘致へ決意（鳥取市）</li> <li>・境港公共マリーナが「安全推進マリーナ」に認定</li> </ul>		
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツ協会が2033年国体の鳥取県開催を内々定（16日）</li> </ul>		

#### 14 鳥取県体育協会の当初予算額の推移

(単位：千円)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
経常収益	1,180,715	1,204,164	1,223,869	1,224,951	1,238,576	1,233,548	1,279,838
基本財産運用益	1	1	1	1	0	0	0
特定資産運用益	7,136	7,136	5,650	7,166	6,838	6,821	5,528
受取会費	4,430	7,394	7,394	4,454	5,454	5,467	5,567
事業収益	189,369	160,679	151,244	156,822	164,770	169,912	162,859
受取補助金等	959,474	1,020,607	1,030,046	1,027,355	1,039,577	1,024,950	1,079,962
受取負担金	5,916	7,636	7,428	7,428	0	4,758	2,769
受取寄付金	1,000	500	500	0	0	0	0
雑収益	1,391	211	21,606	21,725	21,937	21,640	23,153
指定正味財産繰入金	11,998						
経常費用	1,180,958	1,215,091	1,225,037	1,225,462	1,237,662	1,230,810	1,278,706
事業費	1,081,308	1,113,388	1,116,913	1,113,703	1,120,468	1,123,039	1,164,683
管理費	99,650	101,703	108,124	111,759	117,194	107,771	114,023
当期計上増減額	-243	-10,927	-1,168	-511	914	2,738	1,132

## 15 平成30年度鳥取県体育協会事業計画

### I 基本方針

本協会は、本県におけるアマチュアスポーツの統括団体として、加盟団体はもとより、県内における体育・スポーツ関係機関・団体等の連携のもとに、広く県民にスポーツの生活化を推進するとともに競技力向上に努め、県民に夢と感動と活力を与えるスポーツ活動の一層の振興を図る。

### II 事業目的

- 1 スポーツ振興のための基本方針を確立する。
- 2 加盟団体の強化発展及び相互の連絡調整を図る。
- 3 スポーツに関する宣伝、啓発、指導及び奨励を行う。
- 4 体育大会、各種講習会を実施し、又はその実施について援助する。
- 5 スポーツ振興について、関係行政機関に対して意見を述べ、又はその施策に協力する。
- 6 スポーツ少年団を育成する。
- 7 鳥取県から委託を受けたスポーツ等に関する施設の管理運営を行う。
- 8 その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。

### III 平成30年度の主要事業

#### 1 競技力向上

(1) 鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。

##### ① ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業

ジュニア指導者講習会を開催することにより、県内指導者への周知を図る。また、カテゴリー別合同練習会を開催することにより、指導者の引き継ぎ・一貫性を充実させ、指導体制の強化を図る。

##### ② ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業

特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。

##### ③ 運動部活動活性化事業

###### ・中学生選抜選手育成・強化支援

競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。

※中体連全専門部に対する事業実施（20競技）

###### ・高等学校運動部指定合宿等支援

各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。

※A指定、B指定、C指定に区分をし、配分。

###### ・高等学校運動部指定特別指導者確保支援

指定校へ指導者配置の支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

・高等学校運動部指定外部指導者支援

各高等学校における指定運動部の外部指導者に対する支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

④ 県外等優秀アスリート受入支援事業

県外高校生推薦入試制度により、本県の県立高校へ入学する県外アスリートの受入体制の支援を行う。 @25千円×12月×3人

⑤ 特別ジュニア選手指定強化事業

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑥ 指導者の育成事業

全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。

⑦ 大学部指定強化事業

協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。

※A～Dの4区分に分け、国体強化につながる部の支援を優先するよう変更。

⑧ 社会人等選手指定強化事業

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑨ 成年団体競技強化チーム事業

県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。

※チアフル鳥取（バドミントン）・米子クラブ（アイスホッケー）へのチーム支援。

⑩ 優秀選手確保事業

成年期の競技力向上のために、県外の優秀選手を雇用する県内企業等に補助をする。

⑪ 特別指定競技国体強化事業

競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体等での成績向上を図る。

⑫ 医・科学サポート事業

スポーツ医科学講習会等事業

医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実・県内外スポーツ診療関連施設への選手派遣を行い、マルチサポート体制の充実を図る。

※県内外医療施設受診、乳酸測定器消耗品の購入、動作解析等先進地の視察、栄養サポート講習会、指導者クリニック等

⑬ 国体等強化備品整備

国体等強化備品の整備を行う。

※水泳水球ゴール・フィールドロープ、ボートシングルスカル男子用・ボートシングルスカル女子用・ボートローパーフェクト、体操トランポリン、レスリングキャンバス、セーリングスピ

リッツ級ヨット、自転車ワットバイクプロ・自転車ディスクホイール・自転車トラックレーサー完成車・自転車ロードホイール・自転車練習用ローラー台、フェンシング電気審判器、バドミントンシャトルノックマシーン、ライフル射撃ジュニア用射撃コート・ズボン、カヌースラロームC-1艇、アーチェリー練習用洋弓完成品、スケートショートトラック用レーシングワンピース

⑭ 強化練習用消耗品等対策事業

国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。

⑮ 安全管理対策事業

国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。

⑯ 強化推進事業

・強化推進事業費（事務費）

競技団体との連絡・調整・指導等

・競技力向上担当人件費

競技力向上対策事業を受託執行するための3名の人件費

⑰ 公認指導者資格取得・更新補助事業

国民体育大会の監督資格要件として必要な日本体育協会公認指導者資格の取得及び更新に係る経費の1/2補助を実施する。

⑱ わかとり国体開催記念スポーツ振興事業

【募集関係】

ア 情報収集活動事業

国体で入賞が期待される競技の指導者等を各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。

イ 強化用消耗品・備品等整備事業

県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品及び備品購入のための経費を競技団体に助成する。

【激励関係】

ウ オリピック等出場選手激励事業

本県選手・本県出場選手に対し、激励金を交付する。

エ 高校部指定強化事業

県内高校の指定運動部に対して、強化を行うための活動経費を助成する。

オ 国民体育大会入賞奨励金支給事業

国民体育大会において入賞した競技（種別）に対し報奨金を支給する。

【その他】

カ 強化推進費

鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。

(2) 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。

① 国体予選会の開催

国体選手選考のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

② 中国ブロック大会及び全国予選会への選手団派遣

主に山口県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び西日本（予選）で開催予定の全国予選会へ選手団を派遣する。

期 日 平成30年5月～12月

会 場 山口県内の各会場等

競技種目 水泳（水球）他35競技

③ 第73回本国体及び第74回冬季大会への選手団派遣

・福井県で開催される第73回国民体育大会（会期前・本大会）に選手団を派遣する。

（本大会及び会期前）

期 日 平成30年9月29日～10月9日

※会期前実施競技は平成30年9月9日～9月17日

競技種目 陸上競技他36競技

・第74回冬季大会に選手団を派遣する

（スキー競技）

期 日 平成31年2月14日～2月17日

場 所 北海道札幌市

（スケート・アイスホッケー競技）

期 日 平成31年1月30日～2月3日

場 所 北海道釧路市

④ 競技スポーツ推進費

県内外の各種大会や強化事業に出向き、競技団体との情報交換、戦力分析や競技力向上のための情報収集活動を行う。

（3）競技力向上のための指導者確保事業

鳥取県の競技力向上のため、優秀な指導者を確保し、指導体制の充実を図るとともに、専門性を生かしながらトップアスリートの育成を図る。

※ホッケー競技・セーリング競技

（4）JOC競技別強化拠点（セーリング）整備等事業

チャーター艇の整備・コーチングスタッフの確保

JOC競技別強化センターとして認定を受けた境港公共マリナーにおける競技力向上のための機能や利便性の向上を図るために必要な整備を行う。

（5）アンチ・ドーピング教育・啓発事業（日体協委託事業）

・指導者、選手を対象とした講習会を開催する。

・アンチ・ドーピングに関する啓発を行う。

（6）賛助会費事業

① ジュニア期の一貫指導・育成支援事業

全国での入賞実績のない高校運動部を指定し、全国レベル到達を目的に支援を行う。

② トップアスリート支援事業

大学に進学したトップアスリートに競技を継続してもらうため、支援を行う。

## ③ 医科学サポート事業

スポーツ栄養士を派遣し、スポーツ選手の体質改善等を図る。

## ④ (新) 未来アスリート支援事業

各競技団体が開催しているジュニア教室を把握して一覧を作成。県内小学生へ配布し、競技人口の増加を目指す。

## ⑤ 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

総合型地域スポーツクラブが指導者を招聘して教室開催等を行うことにより、会員確保やクラブ活性化を図る。

## ⑥ 賛助会員体育施設利用券の発行

鳥取県体育協会が管理する指定管理及び所有する施設の利用券を交付する。

## 2 生涯スポーツ推進

## (1) 広域スポーツセンター事業

## ① スポーツ好きな子どもを育むスポーツ体験事業

複数種目によるスポーツ体験イベントの開催やスポーツアスリート派遣を行い、子ども達のスポーツへの興味・関心を広げることで、県内のスポーツ人口の拡大・ジュニア育成を図る。

## ② 総合型地域スポーツクラブ運営改善事業

総合型地域スポーツクラブが抱える問題を解消するため、クラブ創設・運営に関する指導者を派遣し、運営改善を図る。

## ③ (新) クラブアドバイザー配置事業

クラブ設立・運営支援等を行うためクラブアドバイザーを配置する。

## ④ クラブマネジャー研修事業

総合型地域スポーツクラブ、市町村教育委員会、スポーツ推進委員を対象としたクラブ運営に関する研修またはクラブマネジャー資格取得講習会を行う。

## ⑤ 鳥取県スポーツ情報サイト運用・保守料等事業

県内スポーツ施設、スポーツイベント、鳥取へのアクセスマップ及び宿泊施設等の情報に加え、各種支援制度をまとめた専用サイトを運用する。

## ⑥ 第19回県民スポーツ・レクリエーション祭開催事業

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。

・夏季大会 5種目

期 日 平成30年8月25日～26日

会 場 東部地区中心に全県で開催

・秋季大会 32種目

期 日 平成30年10月27日～28日

会 場 東部地区中心に全県で開催

・冬季大会 5種目

期 日 平成31年2月10日

会 場 東部地区中心に全県で開催

⑦ 大韓民国江原道とのスポーツ交流事業

本県体育協会と江原道体育会との協定（2001年11月6日協定）に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。

30年度は江原道を訪問。

・スポーツ交流大会 3競技（ソフトテニス（少年男女）、フェンシング（少年男女）、卓球（成人））

期 日 平成30年12月（予定）

参加者 3競技の監督、選手、体協役員等

⑧ 広域スポーツセンター人件費

広域スポーツセンターの事業を受託執行するための1名分の人件費。

(2) 体協表彰事業

スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。

期 日：平成31年2月下旬

場 所：未定

表彰内訳：体育功労章 若干名 優良団体賞 数団体

優秀指導者賞 若干名 特別賞 国際大会出場者

スポーツ賞 全国大会等上位入賞

スポーツ敢闘賞 全国大会等下位入賞

スポーツ奨励賞 全国規模大会入賞者

(3) 公認スポーツ指導者事業

① 公認スポーツ指導者養成講習会の開催（日体協委託事業）

・指導員養成講習会 2競技（バレーボール、フェンシング 予定）

② 公認スポーツ指導者研修会の開催（日体協委託事業）

・スポーツ指導者研修会の開催 年2回

(4) スポーツ少年団の育成（日体協助成事業等）

① 県競技別交流大会開催事業

各地区を代表するスポーツ少年団による県交流大会の開催

・軟式野球大会

期 日 平成30年6月30日（土）

会 場 赤碓運動公園 赤碓球場

・ミニバスケットボール大会

期 日 平成30年7月29日（日）

会 場 コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館

・剣道大会

期 日 平成30年10月28日（日）

会 場 中部地区（琴浦町農業者トレーニングセンター）

・バレーボール大会

期 日 平成30年12月15日（土）

会 場 コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館

- ② 中国ブロック競技別交流大会開催事業  
各県を代表するスポーツ少年団による交流大会の開催  
競 技 軟式野球  
期 日 平成30年7月21日（土）～ 22日（日）  
会 場 どらドラパーク米子市民球場、淀江運動公園 淀江球場
- ③ 中国大会派遣事業  
各県で開催される中国ブロック競技別交流大会へ本県代表のスポーツ少年団を派遣する。
- ④ 全国大会派遣事業  
全国で開催されるスポーツ少年団交流大会へ本県代表のスポーツ少年団を派遣する。
- ⑤ 中央講習会派遣事業  
将来の指導者の養成や認定員の資質向上を目的とした研修会等へ派遣  
・シニアリーダースクール  
・認定育成員研修会
- ⑥ スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催  
単位団運営において最低2名以上必要な、スポーツ少年団認定員資格及び日本体育協会公認スポーツリーダー資格を取得できる講習会の開催  
期 日 平成30年11月24日（土）～ 25日（日）  
会 場 鳥取県立倉吉体育文化会館
- ⑦ ジュニア・リーダースクール開催事業  
日本スポーツ少年団リーダー制度におけるジュニア・リーダー資格を取得できる講習会の開催  
期 日 平成31年1月26日（土）～ 27日（日）  
会 場 鳥取県立大山青年の家
- ⑧ 地区別交流大会開催費  
本県東・中・西部地区の市町村で開催される交流大会費用を助成。
- ⑨ 地区別指導者研修費  
本県東・中・西部地区の市町村で開催される指導者研修費用を助成。
- ⑩ 中国ブロック会議開催費  
スポーツ少年団登録指導者の中国ブロック内における相互の連帯と資質・指導力の向上を図るため会議を開催する。
- ⑪ 体力テスト実施助成事業  
市町村で開催される体力テストにかかる費用を補助。
- ⑫ スポーツ少年団本部運営費
- (5) スポーツ安全保険業務  
公益財団法人スポーツ安全協会と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。
- (6) 施設基金実施事業
- ① 因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業  
兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選

手権大会の開催経費補助。

② (新) バドミントン教室

布勢総合運動公園において、日本を代表する現役選手等を講師として、小学生を対象としたバドミントン教室を開催する。

③ ガイナーレ鳥取支援事業

ガイナレ鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

④ 布勢スプリント開催事業

布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会 I N T O T T O R I」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

・招待選手：調整中

⑤ 鳥取県体育協会創立100年記念事業

・記念式典事業

記念式典、記念講演、写真コンクール、作文・絵画コンクール等を実施。

・鳥取県体育協会史編集事業

鳥取県体育協会の歴史を後世に残していくため、鳥取県体育協会史の発刊を行う。

発刊：平成31年度を予定

⑥ 備品整備事業

県民スポーツ・文化推進事業を円滑に行えるよう、備品の整備を行う。

・公用車（軽自動車）の維持・修繕等

⑦ 2020東京オリパラ・世界選手合宿誘致事業

東京オリ・パラキャンプ誘致に係る開催市町村への負担

## 16 鳥取県体育協会歴代役員

任期(年度)	会 長		副 会 長				専務理事	事務局長
平成6年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	足立 猛		渡瀬 由章	松田 信穂
7年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	足立 猛		上田 徹	古井 喜紀
8年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	足立 猛		森田 哲彦	古井 喜紀
9年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	田中 昭文		森田 哲彦	懸樋 勉
10年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	田中 昭文		大和谷 朝	懸樋 勉
11年	西尾 邑次	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	有田 博充	田中 昭文	田淵 康允	大和谷 朝	懸樋 勉
12年	片山 善博	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	有田 博充	田中 昭文		懸樋 勉
13年	片山 善博	浜崎 芳宏	坂口平兵衛	田淵 康允	有田 博充	田中 隆義	関 敏之	浅井 宏一
14年	片山 善博	浜崎 芳宏		田淵 康允	藤井 喜臣		水石 裕士	浅井 宏一
15年	片山 善博	浜崎 芳宏		田淵 康允	藤井 喜臣		田淵 康允	宮崎 邦博
16年	片山 善博	浜崎 芳宏		田淵 康允	藤井 喜臣		田淵 康允	宮崎 邦博
17年	田淵 康允	油野 利博	梅津 洋子				川口 一彦	宮崎 邦博
18年	田淵 康允	油野 利博	梅津 洋子				川口 一彦	川口 一彦
19年	田淵 康允	油野 利博					川口 一彦	飯塚 雅夫
20年	田淵 康允	油野 利博	二岡真美子				川口 一彦	飯塚 雅夫
21年	田淵 康允	油野 利博	二岡真美子				川口 一彦	飯塚 雅夫
22年	田淵 康允	油野 利博	二岡真美子				川口 一彦	飯塚 雅夫
23年	油野 利博	二岡真美子	宮石 憲士				川口 一彦	飯塚 雅夫
24年	油野 利博	二岡真美子	宮石 憲士	大原 洋二			川口 一彦	飯塚 雅夫
25年	油野 利博	二岡真美子	宮石 憲士	大原 洋二			川口 一彦	植田 司郎
26年	油野 利博	二岡真美子	宮石 憲士	小倉 健一			後藤 裕明	植田 司郎
27年	油野 利博	二岡真美子	宮石 憲士	小倉 健一			後藤 裕明	植田 司郎
28年	油野 利博	堀田 收	松本 典子	橋本代里子	川口 一彦		後藤 裕明	植田 司郎
29年	油野 利博	堀田 收	松本 典子	橋本代里子	川口 一彦		後藤 裕明	植田 司郎
30年	中永 廣樹	堀田 收	松本 典子		川口 一彦		後藤 裕明	植田 司郎
令和元年	中永 廣樹	堀田 收	松本 典子		川口 一彦		後藤 裕明	植田 司郎

# 公益財団法人鳥取県体育協会定款

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人鳥取県体育協会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を鳥取県鳥取市に置く。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、県内スポーツの競技力向上、生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進、文化活動・地域産業の振興に資する事業を行うことで、県民スポーツに対する意識の高揚を図るとともに、健康で文化的な県民生活の向上と地域産業の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 国民体育大会・中国ブロック大会等の各種スポーツ大会に関すること。
- (2) 県民スポーツ振興に関する各種表彰・顕彰事業を実施すること。
- (3) 県民のスポーツ、文化、及び産業の振興を促進するための施設の管理及び貸与を実施すること。
- (4) スポーツの普及、競技力の向上、生涯スポーツの推進及びスポーツ環境の整備等に関すること。
- (5) スポーツ指導者を育成すること。
- (6) 地域スポーツ組織の基盤整備及び地域スポーツクラブの育成・支援に関すること。
- (7) スポーツ少年団をはじめ青少年スポーツの育成に関すること。
- (8) この法人が実施する各種スポーツ振興事業をはじめ、スポーツに関する普及啓発を図るための広報並びに情報提供を実施すること。

(その他の事業)

第5条 この法人は、前条に定める事業の他この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。

## 第3章 加盟団体

(加盟団体)

第6条 この法人は、次の各号の一に該当するものを加盟団体とする。

- (1) 県内におけるスポーツを各競技別に統轄するスポーツ団体であって、この法人に加盟したもの
- (2) 各地域におけるスポーツを総合的に統轄する郡市体育協会であって、この法人に加盟したもの
- (3) 各学校におけるスポーツを統括する学校体育団体であって、この法人に加盟したもの
- (4) 前3号に定めるもののほか、スポーツに関する事業を行う団体であって、この法人に加盟したものの

**(加盟)**

**第7条** この法人に加盟しようとする団体は、理事会及び評議員会において、総理事及び総評議員の過半数の同意を得て加盟することができる。

**(加盟団体分担金)**

**第8条** 加盟団体は、別に定める分担金を毎年納入する。

**(脱退)**

**第9条** 第6条の加盟団体が脱退しようとするときは、その理由を付して脱退届を提出し、理事会及び評議員会において、総理事及び総評議員の過半数の同意を得なければならない。

2 この法人は、第6条の加盟団体が第6条に掲げる資格を失ったとき、又はこの法人の加盟団体として不適当と認められるときは、理事会及び評議員会において、総理事及び総評議員の過半数の同意を得てこれを退会させることができる。

**(加盟及び脱退必要事項)**

**第10条** 前4条に規定するもののほか、加盟団体並びに加盟及び脱退について必要な事項は、理事会及び評議員会の決議を経て別に定める。

2 加盟団体は、前項により定められたところを守らなければならない。

## 第4章 資産及び会計

**(基本財産)**

**第11条** この法人の目的ある事業を行うために不可欠な別表第1に掲げる財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、理事会において別に定めるところにより、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときはあらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

**(事業年度)**

**第12条** この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

**(事業計画及び収支予算)**

**第13条** この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、評議員会の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

**(事業報告及び決算)**

**第14条** この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の決議を経て、定時評議員会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書

(5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

(6) 財産目録

2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(1) 監査報告

(2) 理事及び監事並びに評議員の名簿

(3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給基準を記載した書類

(4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

**第15条** 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第2項第4号の書類に記載するものとする。

## 第5章 評議員

(評議員の定数)

**第16条** この法人に、評議員66名以上75名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

**第17条** 評議員の選任及び解任は、評議員選定委員会において行う。

2 評議員選定委員会は、評議員1名、監事1名、事務局員1名、次項の定めに基づいて選任された外部委員2名の合計5名で構成する。

3 評議員選定委員会の外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。

(1) この法人又は関連団体（主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。以下同じ。）の業務を執行する者又は使用人

(2) 過去に前号に規定する者となったことがある者

(3) 第1号又は第2号に該当する者の配偶者、3親等内の親族、使用人（過去に使用人となった者も含む。）

4 評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することができる。評議員選定委員会の運営についての細則は、理事会において定める。

5 評議員選定委員会に評議員候補者を推薦する場合には、次の事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。

(1) 当該候補者の経歴

(2) 当該候補者を候補者とした理由

(3) 当該候補者とこの法人及び役員等（理事、監事及び評議員）との関係

(4) 当該候補者の兼職状況

6 評議員選定委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員の1名以上が出席し、かつ、外部委員の1名以上が賛成することを要する。

(任期)

**第18条** 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会

の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第16条に定める定数に足りなくなるときは任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(報酬等)

第19条 評議員に対して、各年度の総額が500,000円を超えない範囲で評議員会において別に定める報酬等の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

## 第6章 評議員会

(構成)

第20条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第21条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任又は解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給基準
- (4) 各事業年度の事業計画及び予算の承認
- (5) 各事業年度の事業報告及び決算の承認
- (6) 定款の変更
- (7) 残余財産の処分
- (8) 基本財産の処分又は除外の承認
- (9) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第22条 評議員会は、定時評議員会として毎事業年度終了後3ヶ月以内に1回開催するほか、3月及び必要がある場合に開催する。

(招集)

第23条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

2 評議員は、会長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

3 会長は、前項の請求があった場合、理事会を開催し、理事会の決議に基づき評議員会を招集する。

(決議)

第24条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 定款の変更

(3) 基本財産の処分又は除外の承認

(4) その他法令又はこの定款で定められた事項

- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第26条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第25条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 議事録には、議長及びその会議に出席した評議員のうちから選出された議事録署名人2名以上がこれに記名し、押印しなければならない。

## 第7章 役員

(役員を設置)

第26条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事16名以上28名以内

(2) 監事2名以内

- 2 理事のうち1名を会長とする。また、会長を除き4名以内を副会長、1名を専務理事、5名以内を常務理事とする。
- 3 前項の会長を一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)上の代表理事とし、専務理事及び事務局長を兼ねる理事を同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(選任)

第27条 理事及び監事は、評議員会の決議により選任する。

- 2 会長、副会長、専務理事、及び常務理事は、理事会の決議により、理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第28条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款に定めるところにより、この法人の職務を執行する。

2 会長は、法令及びこの定款に定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

3 常務理事は、理事会において別に定めるところにより、業務執行理事を補佐する。

4 会長及び業務執行理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第29条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(任期)

第30条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第26条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

#### (解任)

**第31条** 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

#### (報酬等)

**第32条** 理事及び監事に対して、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

## 第8章 理事会

#### (構成)

**第33条** 理事会は、すべての理事をもって構成する。

#### (権限)

**第34条** 理事会は、次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定及び解職

#### (招集)

**第35条** 理事会は、会長が招集する。

- 2 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、理事会があらかじめ指定した副会長が理事会を招集する。

#### (議長)

**第36条** 理事会の議長は、会長がこれにあたる。

- 2 前条第2項の規定により、理事会を招集したときは、同項の副会長がこれにあたる。

#### (決議)

**第37条** 理事会の決議は、この定款に別段の定めがあるものを除き決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、法人法第197条において準用する同法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

#### (議事録)

**第38条** 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 議事録には、当該理事会に出席した会長及び監事がこれに記名押印しなければならない。

## 第9章 名誉会長等

### (名誉会長等)

第39条 この法人に、名誉会長1名、顧問若干名（以下「名誉会長等」という。）を置くことができる。

- 2 名誉会長等は、体育功労者又は学識経験者のうちから、理事会で推挙し、評議員会の承認を経て、会長が委嘱する。
- 3 名誉会長等は、それぞれ会長及び理事会の諮問に応じ、理事会及び評議員会に出席し意見を述べることができる。

## 第10章 専門委員会

### (専門委員会)

第40条 この法人の事業を推進するために、理事会の決議を経て、各種専門委員会を設置することができる。

- 2 専門委員会は、第4条の事業に関して審議し、理事会に意見を具申するとともに、理事会の諮問に応じる。
- 3 専門委員会の委員は、理事会の同意を得て会長が委嘱する。
- 4 専門委員会の委員は、互選により委員長を定める。
- 5 専門委員会の運営に関する事項は、委員会が別に定める。
- 6 専門委員会の委員長は、必要に応じ、理事会及び評議員会に出席して意見を述べるすることができる。

## 第11章 鳥取県スポーツ少年団

### (設置)

第41条 この法人に、鳥取県のスポーツ少年団によって構成する鳥取県スポーツ少年団を置く。

- 2 鳥取県スポーツ少年団の設置に関する規定については、理事会の決議を経て別に定める。

### (業務)

第42条 鳥取県スポーツ少年団は、第4条第7号、その他これに関連する事業に関して、理事会の決議に基づき実施する。

## 第12章 事務局

### (事務局)

第43条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に、事務局長その他必要な職員を置く。
- 3 職員の任免は会長が行う。ただし、重要な職員は、理事会の承認を得て会長が任免する。

## 第13章 定款の変更及び解散

### (定款の変更)

第44条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第3条、第4条、第5条及び第17条についても適用する。

### (解散)

第45条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

### (公益認定の取消し等に伴う贈与)

第46条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

### (残余財産の帰属)

第47条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

## 第14章 公告の方法

### (公告の方法)

第48条 この法人の公告は、電子公告により行う。

2 事故その他やむを得ない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、鳥取県において発行する日本海新聞に掲載する方法によって行う。

### 附 則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第12条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

3 この法人の最初の会長は油野利博、副会長は二岡真美子、宮石憲士、大原洋二、専務理事は川口一彦とする。

4 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。

渡横由章 林田房雄 藤野純一 長谷川勝寿 平野宏幸 横山憲一 高田貴志 稲田 睦 竹田新太郎  
坂田陽彦 林善博 足立幹夫 岡田幸樹 小西秀明 杉谷忍 富田博司 中嶋政幸 松本吉司 河田拓也

安東健司 谷口和敏 筒井実 石浦外喜義 小谷茂 高岡智奈美 前田秀司 宮脇照子 宮本義夫  
羽戸豊二 松本雅文 岸田芋 長見奠文 葉狩健一 西村勝 村田安功 井上慶身 上萬淳 安木顕  
鳥飼明子 加藤幸雄 遠藤喬 西村為吉 柴田利幸 竹森幹人 牧田圭子 松森信博 前田慶一郎  
水田靖子 高木寿蔵 椿正昌 船木保則 松本熙 植田武郎 瀧田修 山下一郎 山根浩 松本豊文  
宇田川貴生 大東治巧 上野耕平 池本幸雄 近藤剛 大森教雄 今井陸雄 後藤弥 本名俊正  
山下佐知子

**別表第1** 基本財産（公益目的事業を行うために不可欠な特定の財産以外のもの）  
（第11条関係）

基本金1,187,988円山陰合同銀行

附 則

この定款は、法人移行登記が完了した日（平成24年4月1日）から施行する。

附 則

この定款は、平成25年8月1日から施行する。

附 則

この定款は、平成27年6月26日から施行する。

附 則

この定款は、平成28年6月24日から施行する。

附 則

この定款は、平成31年3月27日から施行する。